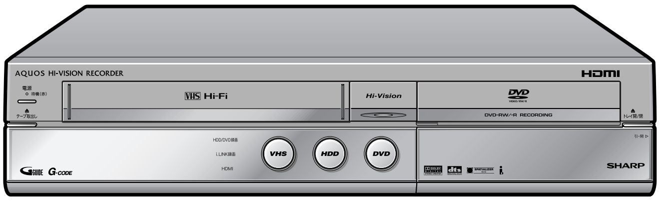
SHARP®

取扱説明書

ハードディスク・DVD・ビデオ一体型
デジタルハイビジョンレコーダー

形名 DV-ACV32（ディーブイ エーシーブイ）





Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。

Gコード、G-CODE、およびGコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。Gコードシステムは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」（**11**ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。
- 取扱説明書は3冊あります。
  - 本書は、接続・設定・操作について説明しています。
  - 別冊の「接続・設定ガイド」は、接続と設定の基本的な手順を説明しています。
  - 別冊の「かんたん!!ガイド」は、録画、再生、予約録画の基本的な操作について説明しています。
- 取扱説明書では、「ハードディスク・DVD・ビデオ一体型デジタルハイビジョンレコーダー　DV-ACV32」を「本機」と表現しています。
- 取扱説明書に掲載しているイラストは説明のため簡略化していますので、実際のものとは多少異なる場合があります。
- 取扱説明書の操作手順では、おもにシンプルリモコンを使って説明しています。

本機の基本操作

重要

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。（**11** ページ）
- ご自分で設置するときや、初めてご使用になるときは、**33**～**58** ページをお読みください。

基本的な操作方法をテレビ画面で確かめる

- 「おたすけ博士」（ヘルプ）機能で録画や再生などの基本的な操作方法が確認できます。 ☞**4** ページ

番組を見る

- リモコンの選局ボタンで番組を探します。 ☞**76** ページ
- 電子番組表から番組を探します。 ☞**78** ページ

録画する

- 放送中の番組をハードディスクまたはDVDに録画します。 ☞**100**ページ
- 放送中の番組をVHSテープに録画します。 ☞**148**ページ
- 現在放送されている番組を予約録画します。（録画終了時刻の設定） ☞**103**ページ

※VHSテープへの録画では、録画終了時刻の設定は行えません。

予約録画する

- デジタル放送の番組を電子番組表（EPG）から予約録画します。 ☞**104**ページ
- 地上アナログ放送の番組を電子番組表（Gガイド）から予約録画します。 ☞**107**ページ
- 新聞や雑誌のテレビ欄に記載のGコード®で予約録画します。 ☞**110**ページ
- 日時とチャンネルを指定して予約録画します。 ☞**112**ページ

※VHSテープへの予約録画はできません。

再生する

- 録画した番組の一覧表から、見たい番組を探します。 ☞**128** ページ
- 市販の DVD ビデオを再生します。 ☞**132** ページ
- 再生中に、早送りや早戻し、静止画再生などをします。 ☞**136** ～ **137** ページ
- VHS テープを再生します。 ☞**150**ページ

編集する

- 録画した番組の中から、いらない場面を消します。 ☞**162** ページ
- 録画した番組の中から、必要な場面を集めます。（プレイリスト） ☞**157** ページ

※VHSテープの編集はできません。

ダビングする

- ハードディスクから DVD にかんたんにダビングします。（一発ダビング） ☞**175** ページ
- 録画した長時間番組を何枚かの DVD に分けてダビングします。 ☞**174**、**176** ページ
- VHS テープからハードディスクや DVD にダビングします。 ☞**180**ページ

録画時間を増やす

- 録画した番組の中から、いらないものを消して録画できる時間を増やします。（タイトル消去）　☞192ページ

※ VHSテープに録画した番組は、消去できません。

困ったときは

- 故障かな？と思ったら　☞262ページ
- よくあるお問い合わせ　☞275ページ

知っていただきたいこと

- HDD（ハードディスク）とディスク（DVD・CD）、VHSテープについての使用上のご注意　☞18、19ページ
- DVDについて　☞258～261ページ
- 放送の種類について　☞32ページ
- 一発起動（クイック起動）について　☞28ページ
- 録画画質と録画時間について　☞94、96～97、99、149ページ
- スタートメニューの基本操作　☞26ページ

操作のしかたを画面で案内（ヘルプ機能）

ヘルプ機能は初期設定完了後よりご覧いただけます。

● 基本的な録画や再生、予約録画など、操作に困ったときは、リモコンの おたすけ博士 ?（ヘルプ） を押してください。
操作方法をテレビ画面で確認できます。

ヒント

アクオス兼用リモコンを使う場合は

- ここでは、シンプルリモコンを使って説明しています。
アクオス兼用リモコンを使う場合は、AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側にして、「おたすけ博士」ボタンを押します。その後、同じ名称のボタンで操作します。

▼ヘルプ画面

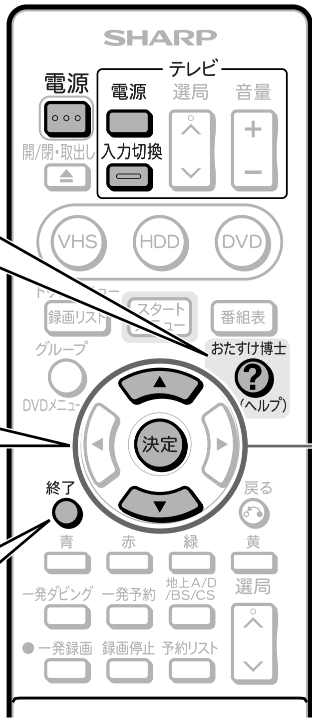


はじめに
- 操作を始める前に知っておきたいことについて説明しています。

基本的な操作の説明
- 録画、再生、予約録画、ダビング、消去の操作方法を説明しています。

- 画面の操作を案内しています。

- 具体的な説明が表示されます。
- 操作で使うシンプルリモコンのボタンが表示されます。



おたすけ博士 ?（ヘルプ） を押して、
ヘルプ画面を表示させます。

▲ ▼ で説明を見たい項目を選び、決定 を押します。

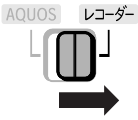
終了 ● を押して、ヘルプ画面を終了させます。

重要

- ヘルプ画面では、録画や再生などの実際の操作はできません。（操作方法を確認します。）
- ヘルプ機能は、電子番組表やメニュー、その他の画面表示が出ているときは表示できません。
  画面表示が出ているときは、リモコンの終了を押して、画面表示を消してから おたすけ博士(ヘルプ) を押してください。
- 本機が録画や再生などの動作をしているときは、おたすけ博士(ヘルプ) が働きません。ヘルプは停止中に操作してください。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



例）録画の操作方法について調べるとき

操作

操作の準備

① リモコンのテレビ電源を押し、テレビの電源を入れる

② リモコンのテレビ入力切換を押し、テレビの入力を本機を接続した入力(HDMI入力など)に切り換える

③ リモコンの電源を押し、本機の電源を入れる

- **アクオス兼用リモコンで操作するときは、「操作するための準備をしよう」(46ページ)をご覧ください。**
- アクオス兼用リモコンで操作するとき、操作できるテレビはシャープ製のテレビ(アクオス)です。

1 おたすけ博士(ヘルプ) を押す

- ヘルプ画面が表示されます。

2 ▲▼で「録画」を選び、決定を押す

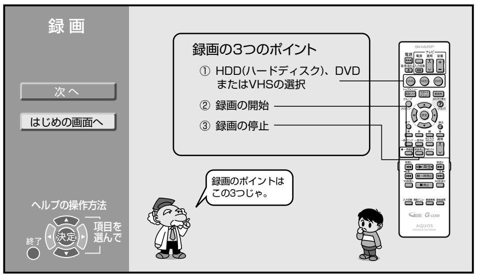
選んだ項目は黄色で表示されます。



- 録画の操作方法が表示されます。

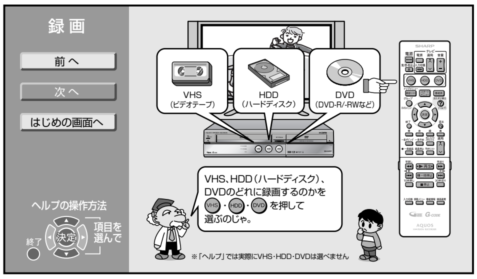
3 ▲▼で「次へ」を選び、決定を押す

- 次の操作方法が表示されます。
- ヘルプ画面の最初の画面に戻りたいときは、▲▼で「はじめの画面へ」を選び、決定を押します。



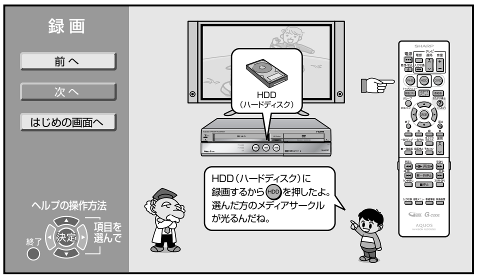
4 ▲▼で項目を選び、決定を押す

- 前の説明に戻りたいときは「前へ」を選び、決定を押します。
- 次の説明に進みたいときは「次へ」を選び、決定を押します。
- ヘルプ画面の最初の画面に戻りたいときは「はじめの画面へ」を選び、決定を押します。



- 操作で使うリモコンのボタンが、画面右側に表示されます。

5 手順4を繰り返す



6 見終わったら終了を押し、ヘルプ画面を終了する

もくじ

●お使いになる前に「**安全にお使いいただくために**」を必ずお読みください。

ページ

はじめに

操作をするための準備

初期設定で設定できない場合、個別に設定し直したい場合、双方向通信の設定をしたい場合は、「チャンネルや電話回線の設定」(**213** ページ)をご覧ください。

操作

操作

次ページへつづく ▶▶▶

操作

必要に応じて行う設定と便利な情報

初期設定で設定できない場合、個別に設定し直したい場合、双方向通信の設定をしたい場合の設定

困ったときに確認する項目、仕様、用語の解説など便利な情報のページです。
もくじの詳細は、**253** ページをご覧ください。

登録商標／付属品

商標・登録商標など

- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- ドルビーデジタルステレオクリエーターによって、ドルビーデジタルの目の覚めるような音質でステレオ音声のDVDビデオを作成することができるようになります。
  この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、その結果、より高い解像度（ビットレート）の映像、または、より長い記録時間を実現することが可能になります。
  ドルビーデジタルステレオクリエーターを用いてマスタリングしたDVDは全てのDVDビデオプレーヤーで再生することが可能です。

注：使用した記録型DVDに対してプレーヤーが互換性を持っている場合。

- Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- 「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer® N-2-2™と●は、デスパー・プロダクツ社の商標です。
- DVDはDVDフォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。
- HDMI、HDMI ロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。

G-CODE®

- G コード、G-CODE、および G コードロゴは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社の日本国内における登録商標です。
- G コードシステムは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. のライセンスに基づいて生産しております。

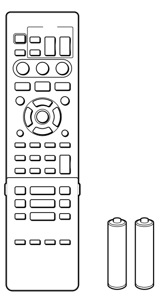
G-GUIDE®

- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. の日本国内における登録商標です。
- G ガイドは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. のライセンスに基づいて生産しております。
- 米 Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

付属品

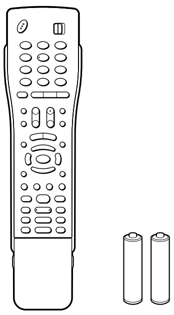
- 箱を開けて、本機とつぎの付属品が揃っているか確認してください。
- B-CASカードは開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

シンプルリモコン×１個、単４形乾電池×２個



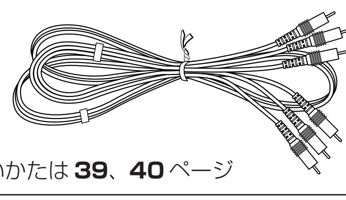
使いかたは **22**、**23** ページ

アクオス兼用リモコン×１個、単４形乾電池×２個



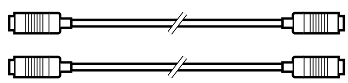
使いかたは **24**、**25** ページ

映像・音声コード（約1m20cm）×１本



使いかたは **39**、**40** ページ

アンテナケーブル（約1m20cm）×２本（両側Ｆ接栓ケーブル）



使いかたは **35** ページ

取扱説明書※

- 取扱説明書（本書）
- 接続・設定ガイド
- かんたん!!ガイド

保証書

本機の保証書は、本機の梱包箱に貼り付けています。

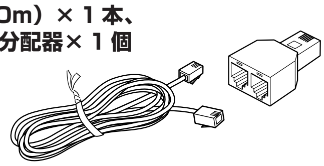
B-CAS カード×１枚



（B-CAS カードユーザー登録はがき、B-CASカード使用許諾契約約款付き）

使いかたは **44**、**45** ページ

電話線（10m）×１本、モジュラー分配器×１個

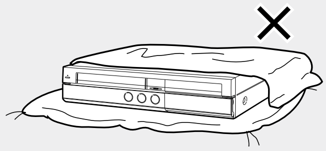


使いかたは **247** ページ

※ 付属の「取扱説明書」、「かんたん!!ガイド」、「接続・設定ガイド」は、日本語以外の説明書はありません。

本機の取り扱いに関する ご注意とお知らせ

設置時のお願い



●本体背面にある放熱ファンや通風孔をふさがないでください。
放熱ファンや通風孔をふさぐと放熱の妨げとなり、故障の原因となります。

使用時のお知らせ

●本機をご使用中、使用環境によっては本体（キャビネット）の温度が若干高くなりますが故障ではありません。安心してお使いください。
●「本体設定」の「アンテナ設定」で「電源・受信強度表示」のBS・CSアンテナ電源を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体やキャビネットが多少温かくなります。
●「使用上のご注意」（**16**～**19**ページ）もご覧ください。

本機をお使いになる前に、必ず設定をしてください

●接続（**34**～**43**ページ）と準備（**44**～**47**ページ）が終わったら、必ず初期設定（**49**～**53**ページ）を行ってください。設定を行わないと、本機の操作が行えません。
●後から設定し直すときは以下のページをご覧になり、必要な設定を行ってください。
・「かんたん設定をしよう」（**214**～**218**ページ）
・「VHF／UHF（地上アナログ放送）のチャンネル設定をしよう」（**219**～**230**ページ）
・「デジタル放送を視聴するための設定をしよう」（**233**～**245**ページ）

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

●地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、2006年末までに全国で放送が開始される予定です。受信可能エリアは、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月までに、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

●別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと､お手元の録画機器を接続することにより､デジタル放送を録画していただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

本機の電源について

●衛星からの情報をHDD（ハードディスク）に取り込むため、電源プラグは差し込んだままにしてください。
●移動などで電源プラグを抜く場合は、HDD（ハードディスク）保護のため、「クイック起動設定」（**28**ページ）を「しない」に設定してから電源を切った状態（本体の待機ランプが赤色点灯後、約2分程度待ってから）で行ってください。
●電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数十秒程度は動作しない場合があります。
また､テレビ画面にディスク確認中を示す表示が出たときは､ディスクの状態の確認に10分以上かかる場合があります。
●電源を入れると、冷却のため本体内部の放熱ファンが回転します。
●電源を切っていても次のような場合は内部の電源が入っているため、本体内部の放熱ファンが回転します。
・番組表データの取得中は、本体内部の電源が入った状態となります。
・地上デジタル放送の「番組表取得設定」（**238**ページ）が「する」に設定されているときは、電源を切ると番組表データを取得するため約30分本体内部の電源が入った状態となります。
・「クイック起動設定」（**28**ページ）が「する（設定1）」または「する（設定2）」に設定されているときは、電源「切」の状態からすばやく起動できるようにするため、クイック起動待機状態となります。そのため、本体内部の放熱ファンが回転します。
・本機がB-CASカードの内容を確認しているときは、本体内部の電源が入った状態となります。

安全にお使いいただくために

●「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

●この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

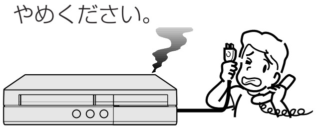
図記号の意味

- ⚠ 気をつける必要があることを表しています。
- 🛇 してはいけないことを表しています。
- ● しなければならないことを表しています。

⚠ 警告

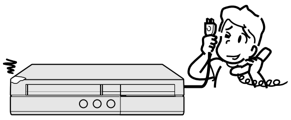
煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

- 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



電源プラグを抜く

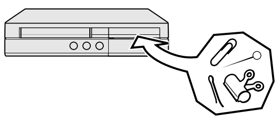
- 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグを抜く

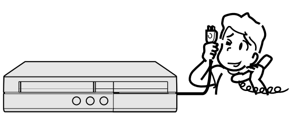
内部に物や水などを入れない

- 本機の開口部（通風孔やディスクトレイ開閉口やVHSテープ挿入口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

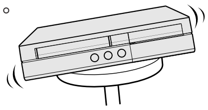
- 異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグを抜く

不安定な場所に置かない

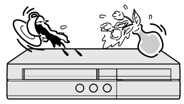
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

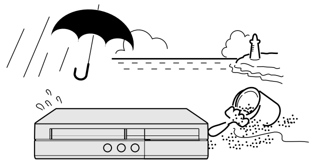
本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない

- 水がこぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。



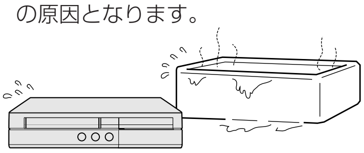
水ぬれ禁止

- 水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



水ぬれ禁止

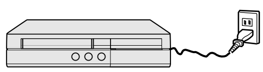
- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



風呂、シャワー室での使用禁止

表示された電源電圧で使用する

- 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外で使用すると、火災・感電の原因となります。



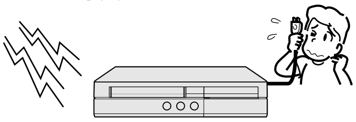
100V使用

次ページへつづく ▶▶▶

警告

雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れない

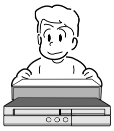
●感電の原因となります。




接触禁止

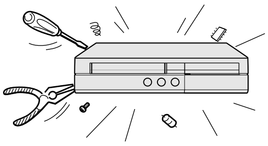
キャビネットは絶対に開けない

●感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。




分解禁止

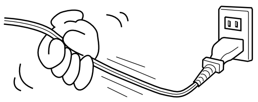
●本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。




分解禁止

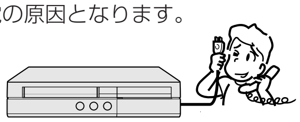
電源コードを破損するようなことはしない

●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。



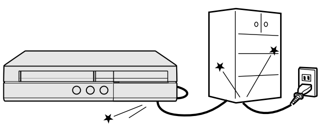

禁止

●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。




交換を依頼する

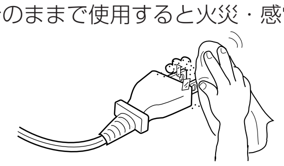
●電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。




禁止

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

●そのままで使用すると火災・感電の原因となります。



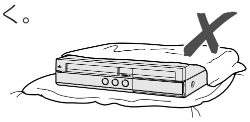
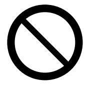

ほこりを取る

注意

本機の通風孔をふさがない

●通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

- 本機を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。

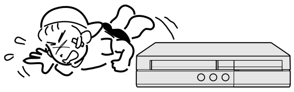



禁止

- あお向けや横倒し、逆さまにする。（動作姿勢水平）

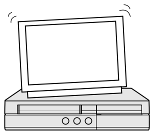
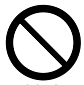
重いものを置かない

●本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



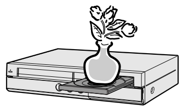

禁止

●本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

禁止

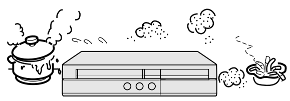
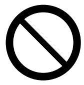
●ディスクトレイの上にものを置かないでください。




禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

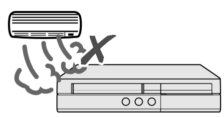
●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

禁止

冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

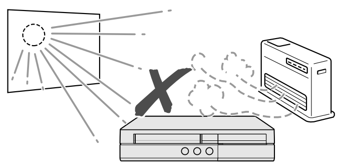
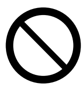
●つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。




注意

直射日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

●内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

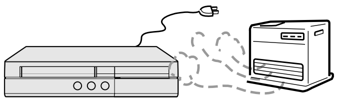



禁止

⚠ 注意

電源コードを熱器具に近づけない

- コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

移動させるときは必ず接続コードを外す

- 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行なってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
  またディスクやVHSテープは取り出しておいてください。

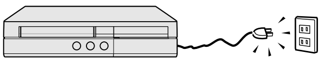
電源プラグを抜く

- 移動させるときは、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。けがや故障の原因となることがあります。

禁止

お手入れのときは電源プラグを抜く

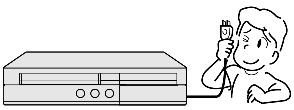
- 安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグをコンセントから抜く

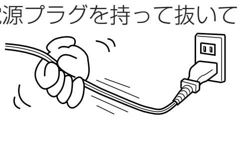
- 電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。



電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

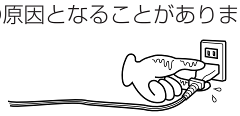
- コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

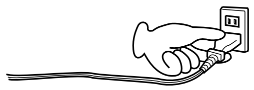
- 感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

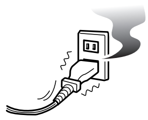
- 差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
- 金属の部分にふれると感電の原因となることがあります。



確実に差し込む

電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

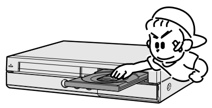
- 発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

ディスクトレイ開閉口やVHSテープ挿入口に手を入れない

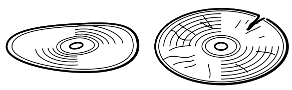
- 小さなお子さまがディスクトレイ開閉口やVHSテープ挿入口に、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。



指のケガに注意

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

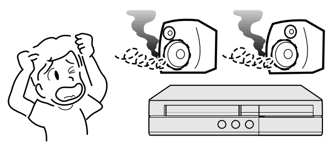
- 飛び散ってけがの原因となることがあります。



禁止

長時間、音が歪んだ状態で使わない

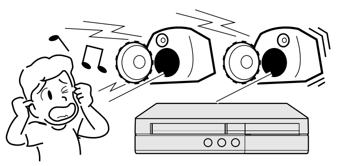
- スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

- 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



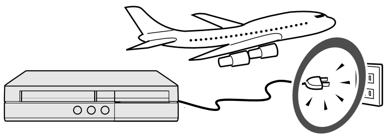
音量を小さく

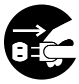
次ページへつづく ▶▶▶

⚠ 注意

旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。





電源プラグを抜く

3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

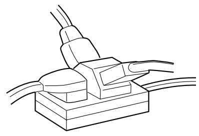
- 本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。



注意

タコ足配線をしない

- 感電・火災の原因となることがあります。



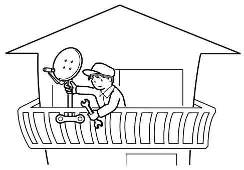


禁止

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、電気工事店などにご相談ください

- 送配電線から離れたところに設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付け設置してください。





ご相談ください

⚠ 注意

電池についての安全上のご注意

液もれ･破裂･発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池は幼児の手の届く所に置かない

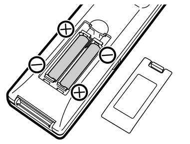
- 電池は飲み込むと、窒息の原因や胃などに止まると大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。



禁止

電池はプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる

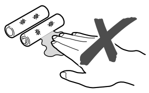
- 間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



表示どおりに入れる

電池の液が漏れたときは素手でさわらない

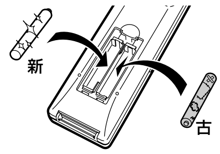
- 電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など障害の症状があるときは、医師に相談してください。



禁止

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

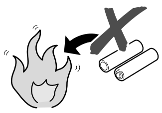
- 電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



禁止

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない

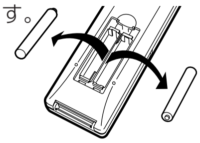
- 電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



禁止

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

- 電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ故障、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



電池を取り出す

重要

- お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

重要 必ずお読みください

■ 大切な録画の場合は……事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。大切な映像はHDD（ハードディスク）に録画したままではなく、DVD（DVD-RW/-R）ディスクにダビング保存しておくことをおすすめします。

■ 録画（録音）内容の補償はできません……万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画・録音されなかった場合の録画・録音内容の補償については、ご容赦ください。

■ 著作権について……あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、著作権保護のための信号が記録されている放送番組の録画・録音はできません。

■ 録画防止機能について…本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

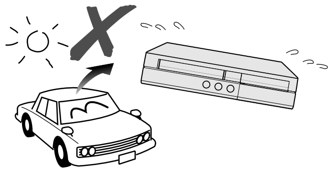
■ 保証について……本機を分解しますと、保証が無効になります。

ご 注 意

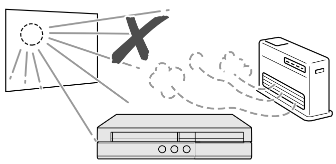
• お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

高温の場所で使用しないでください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。



- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



雨天・降雪中でのご使用の場合は

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機を濡らさないようにご注意ください。

本体背面の放熱ファンや通風孔をふさがないでください

- 本体を設置する際は、本体背面の放熱ファンや通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。特にテレビ台やAVラック等に収納して設置するときはご注意ください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

ほこりや煙を避けてください

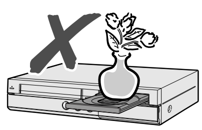
- 不安定な場所や振動の多い場所やほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

設置するときは水平に置いてください

- 立てて置いたり、逆さまにするなどしたときは故障の原因となります。

本機の上には物を乗せないでください

- 本機の上に十分なスペースがとれる場所に、設置してください。
- 本機の上に、物を置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットに傷がつく、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。
- ディスクトレイの上に物を置かないでください。



取扱いはていねいに

- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

引っ越しや輸送のときは

- ディスクやVHSテープを取り出してから梱包してください。また、ふだんご使用にならないときも、ディスクやVHSテープを取り出してから、電源を切ってください。

接続機器について

- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

残像現象（画像の焼きつき）のご注意

- ディスクのメニューや本機のメニュー画面などの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象（画像の焼きつき）を起こす場合があります。特にプロジェクションテレビでは残像現象（画像の焼きつき）が起こりやすいのでご注意ください。

使用温度について

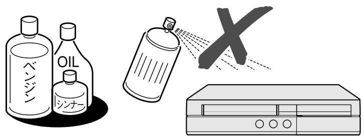
- 室温が5℃～35℃の状態でご使用ください。室温の温度変化は、1時間あたりの温度変化を10℃以内に保つことをおすすめします。寒冷地区でのご使用の場合は、特につゆつきにご注意ください。

結露（つゆつき）について

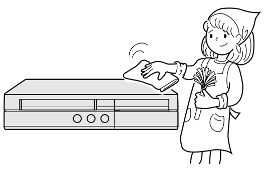
- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

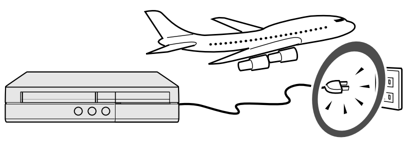


- キャビネットやリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品・合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れはネルなど柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
  強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。



節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。



長期間ご使用にならないとき

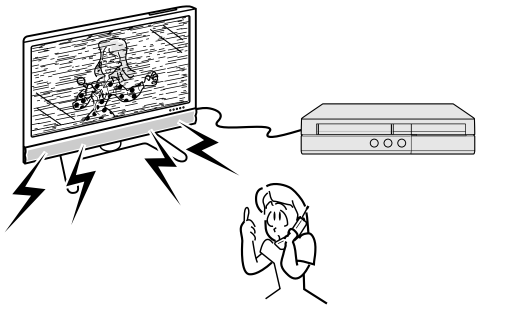
- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

磁気について

- 本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、画面の色が乱れたり、ゆれたり、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

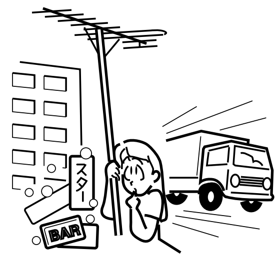
電磁波妨害について

- 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。



アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。



- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- BS・CSアンテナ用のケーブルは、必ず専用品を使用してください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、電気工事店などにご相談ください。

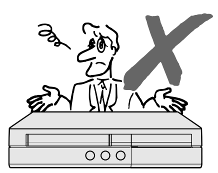
B-CASカードは必要なときだけ抜き差しする

- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CASカードの中にはIC（集積回路）が内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れないようご注意ください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならないよう、方向に注意して確実に差し込んでください。

国外では使用できません

- 本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



HDD（ハードディスク）について

取り扱い上のご注意

本機の設置場所や取り扱いに十分な配慮が不足しますと、次のような症状が発生します。

- HDD（ハードディスク）が故障する
- HDD（ハードディスク）に録画した内容が損なわれる
- 動作が中断する
- ノイズが記録される

上記のようなことを避けるため、以下のことを守ってください。

次のような場所には置かないでください。

- 本体背面の放熱ファンや通風孔をふさぐような狭いところ
- 本体前面の扉が開けられないようなところ
- 傾いたところ（水平に置いてください）
- 振動の激しいところ（振動や衝撃は与えないでください）
- 湿度の高いところ
- 温度差の激しいところ
  以下のような温度差の激しいところに設置すると、「つゆつき（結露）」が起こる場合があります。
  - 暖房をつけた直後。
  - 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
  - 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

  本機の内部につゆつきが起こったままお使いになると、HDD（ハードディスク）に傷が付いて故障の原因になります。室内の温度変化は、毎時10℃以下に保つことをおすすめします。

  つゆがつくと
  信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

  つゆをとるには
  電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

電源が入っているときは次の点にご注意ください。

- 電源プラグをコンセントから抜かない
- 本機を設置してある場所のブレーカーを落とさない
- 本機を移動させない
  本機を移動させるときは、必ず電源を切り、待機ランプが赤点灯になった後に電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

エラーメッセージが表示されたら

- 「ハードディスクにエラーが発生しました。放送視聴のみ可能です。」などのエラーメッセージが表示されたときは、HDD（ハードディスク）が故障していることがあります。
  HDD（ハードディスク）が故障した場合、ご自身でHDD（ハードディスク）を交換することはできません。
  HDD（ハードディスク）が故障しても再生が可能であれば、録画内容をDVD-RW/-Rディスクに保存してください。その上で、お買いあげの販売店、またはもよりの「シャープ修理相談センター」（**286**ページ）にご連絡ください。
  ※ 本機をご自身で分解すると、保証が無効になります。
  ※ 録画した内容の修復はできません。
- エラーメッセージが表示されたとき、症状によってはHDD（ハードディスク）を「初期化」することで改善されることがあります。初期化のしかたについては**199**ページをご覧ください。
  ※ **初期化をすると、録画した内容は全て消去されます。大切な録画内容は、初期化をする前にDVD-RW/-Rディスクに保存してから初期化をしてください。**

停電になったら

- 録画中、または録画予約中に停電になると、録画中の内容が損なわれることがあります。
- 再生中に停電になると、再生中の内容が損なわれることがあります。

大切な録画内容は

- HDD（ハードディスク）が故障すると、HDD（ハードディスク）に録画した内容が失われることがあります。大切な内容は、DVD-RW/-Rディスクに保存しておくことをおすすめします。

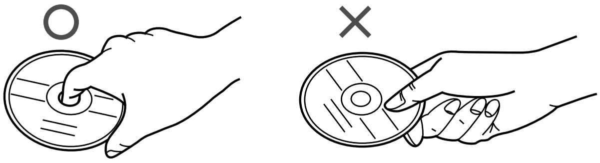
本機ではHDDの容量の一部を、システム管理領域として使用しています。

HDDの故障による録画・録音内容の損失など万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

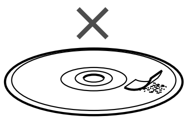
ディスク（DVD・CD）・VHS テープについて

ディスク（DVD・CD）の取り扱いはていねいに

- 記録面（再生面）には手を触れないでください。

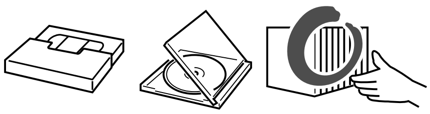


- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



ディスク（DVD・CD）・VHS テープの保管のしかた

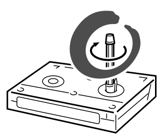
- ディスクのケースに入れ、立てて保管してください。



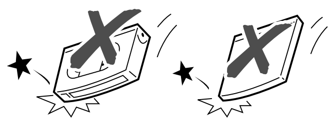
- 直射日光の当たるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けて保管してください。



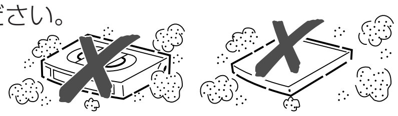
- VHS テープの巻きとり状態にムラのある場合は、もう一度巻きなおしてください。



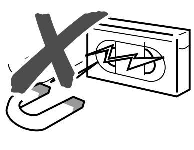
- 落としたり、強い振動やショックを与えないでください。



- ほこりの多いところやカビの発生しやすいところは避けてください。



- VHSテープに磁気（電気時計・磁石を使ったおもちゃなど）をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。



ディスク（DVD・CD）のお手入れについて

- ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。



- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

ディスクの再生で音飛びしたり、画像が乱れるときは

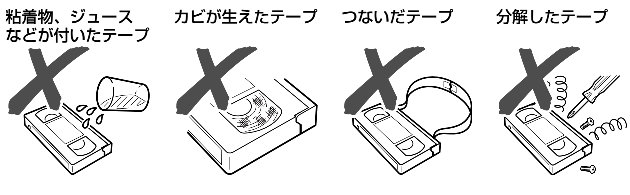
- レンズにゴミやほこりがたまると、音飛びしたり画像が乱れて見える場合があります。
  修理は、お買い上げの販売店またはシャープ修理相談センター（**286** ページ）にご依頼ください。

ヘッドクリーニングについて

- ビデオヘッドは使用するにつれてしだいに汚れて、録画・再生機能が低下してきます。このような場合は市販のヘッドクリーニングテープ（乾式）のご使用をおすすめします。ヘッドクリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**286** ページ）にご相談ください。

このような VHS テープは使わない

- ヘッドのよごれ・目詰まり、VHS テープのからみなど、故障の原因になります。



本機のビデオ部について

- 本機のビデオは VHS 方式のビデオです。
  VHS マークのついたテープをお使いください。

各部のなまえとおもな機能

本体前面

電源ボタン／待機ランプ（45、47ページ）
- 電源を入／切します。
- 電源を切っているとき（待機中）は、待機ランプ（赤）が点灯します。

リセットボタン（274ページ）
- 操作を受けつけなくなったときにリセットするまで押し続けます。

HDD／DVD録画ランプ（66、101ページ）
- 内蔵のチューナーでHDD／DVDへ録画しているときに点灯します。

i.LINK録画ランプ（69、70、74ページ）
- i.LINK入力録画時に点灯します。

HDMIランプ
- HDMI出力に切り換えたときに点灯します。（**38**ページ）

Hi-Visionランプ
- ハイビジョン番組を受信中／録画中に点灯します。
- 録画したハイビジョン番組の再生中に点灯します。

※本体表示部のバックライトを消灯させているときは点灯しません。

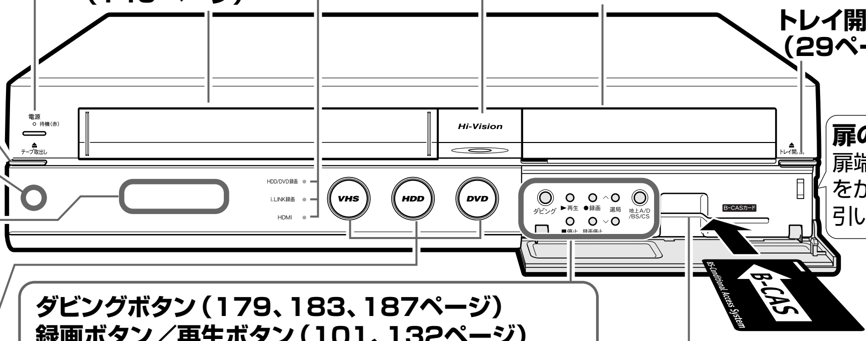
VHS テープ挿入口（146 ページ）

ディスクトレイ（29ページ）

トレイ開／閉ボタン（29ページ）

テープ取出しボタン（146 ページ）

リモコン受光部（23、25 ページ）



B-CASカード（付属品）

扉の開けかた
扉端のくぼみに指をかけて、手前に引いて開けます。

本体表示部
- 選局しているチャンネルやカウンターなどを表示します。

VHS／HDD／DVD モード選択ボタン
- 本機の動作状態を示します。

（**101**、**147**ページ）

ダビングボタン（179、183、187ページ）
録画ボタン／再生ボタン（101、132ページ）
放送切換ボタン（76ページ）
- 放送の種類やチャンネルを切り換えます。

選局／トラッキング（77ページ／152ページ）
- 通常は放送を選局します。
- VHSテープ再生時はトラッキングボタンとして働きます。

B-CASカードスロット（45ページ）
- 付属のB-CASカードを挿入します。

本体背面

HDMI出力端子（38、62ページ）
- HDMI入力端子付きテレビと接続します。

アクオス用i.LINK（TS）入力端子（62、72ページ）
- シャープ製のテレビ「アクオス」を接続します。

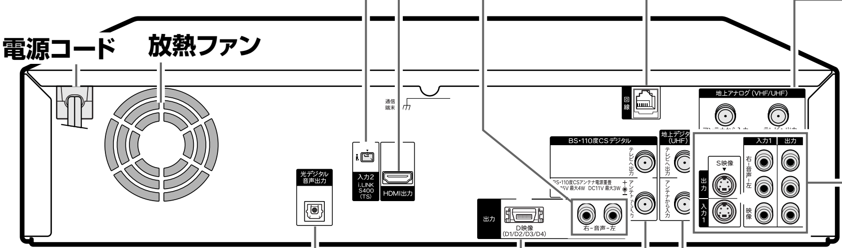
音声出力端子（39、42ページ）
- D映像入力端子付きテレビと接続したときに、テレビの音声入力端子と接続します。

電話回線端子（247ページ）
- 電話線で、電話回線と接続します。

地上アナログ（VHF/UHF）アンテナから入力端子（35ページ）
- VHF/UHFアンテナのアンテナ線を接続します。

地上アナログ（VHF/UHF）テレビへ出力端子（35ページ）
- テレビのVHF/UHFアンテナ入力端子と接続します。

電源コード　**放熱ファン**



S映像・映像・音声入力端子（36ページ）
- BS/CSチューナー、CATVボックスなどと接続します。

S映像・映像・音声出力端子（40ページ）
- テレビのS映像・映像・音声入力端子と接続します。

光デジタル音声出力端子（43ページ）
- 光デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器などと接続します。

D映像出力端子（39ページ）
（D1/D2/D3/D4）
- D映像入力端子付きテレビと接続します。

地上デジタルアンテナから入力端子（35ページ）
- UHFアンテナのアンテナ線を接続します。

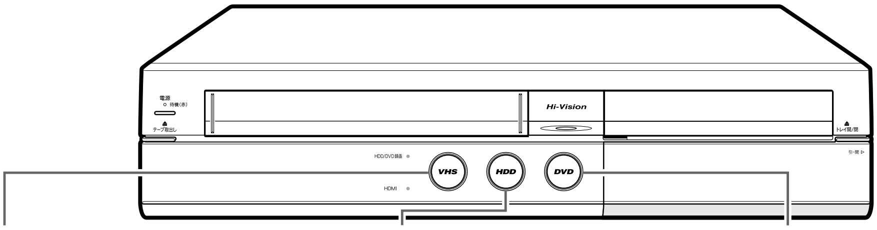
地上デジタルテレビへ出力端子（35ページ）
- テレビの地上デジタルアンテナ入力端子と接続します。

BS・110度CSアンテナから入力端子（35ページ）
- BS・110度CSアンテナのアンテナ線を接続します。

BS・110度CSテレビへ出力端子（35ページ）
- BS・110度CS対応のチューナーや、テレビのBS・110度CSアンテナ入力端子と接続します。

VHS モード選択ボタン・HDD モード選択ボタン・DVD モード選択ボタン

●VHS モード選択ボタン・HDD モード選択ボタン・DVD モード選択ボタンは、本機の動作状態を示します。



VHS VHSモードで点灯

VHSモードを選択中: 白色
VHSテープの再生中: 青色
VHSテープに録画中: 赤色

HDD HDDモードで点灯

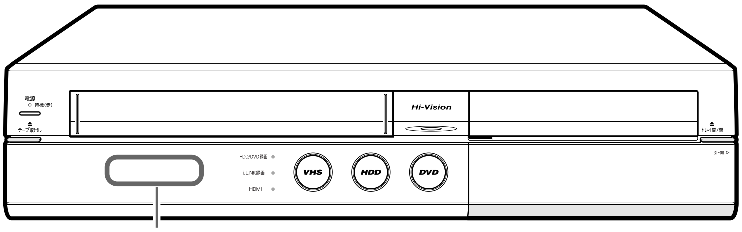
HDDモードを選択中: 白色
HDDの再生中: 青色
タイムシフト視聴中: 青色
HDDに録画中: 赤色

DVD DVDモードで点灯

DVDモードを選択中: 白色
DVDを再生中: 青色
DVDに録画中: 赤色

本体表示部

●本体表示部は、本機の動作状態を示します。


本体表示部

選局時（停止時）

地上アナログ放送の選局中	A: 62
地上デジタル放送の選局中	D: 102
BS デジタル放送の選局中	B: 103
110 度 CS デジタル放送の選局中	C:320
ケーブルテレビ（CATV）放送の選局中	A:c 63
外部入力の選択中	L: 1

再生時

再生のカウンター表示　10:23:45

録画時

録画のカウンター表示　10:23:45

リモコンふた内の［本体表示］を押すたびに、表示が切り換わります。

●HDD ／ DVD モードの場合
カウンター ←→ チャンネル

●VHS モードの場合
カウンター → 録画画質 → テープ残量 → チャンネル → カウンター

メニュー画面の操作時

「MENU」表示　MENU

i.LINK 入力での録画時

i.LINK 入力録画の表示　L: 2

B-CAS カード通信中　ACCESS

バックライトを消したいときは

●本体表示部のバックライトを常に消灯するなどの設定ができます。
●スタートメニューから、「各種設定」－「機能切換」－「液晶設定」（**209** ページ）を選び、設定をしてください。
●本体表示部のバックライトを一時的に点灯／消灯したいときは、シンプルリモコンふた内の［バックライト］を点灯／消灯するまで押し続けてください。

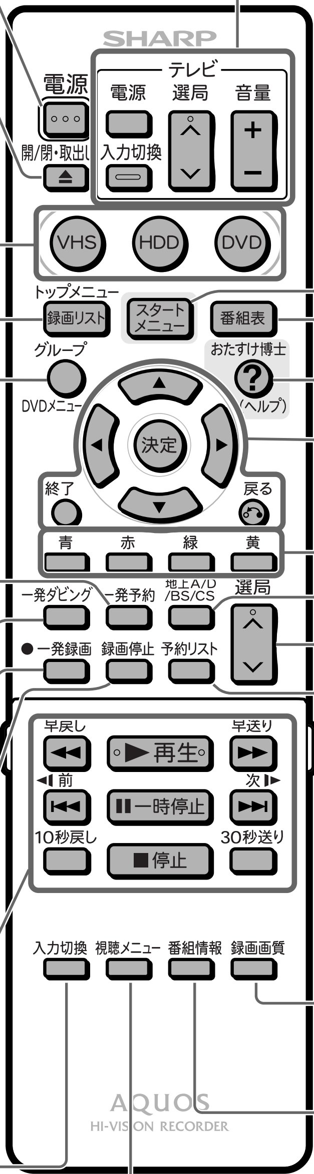
時計の表示について

AM 8:27

●「電源オフ時計表示設定」（**209** ページ）を「する」に設定している場合は、本機の電源を切ると時計が表示されます。
●「電源オフ時計表示設定」を「しない」に設定している場合は、リモコンふた内の［本体表示］を押すと、時計が表示されます。（時計の表示は約 1 分後に消えます。）

シンプルリモコン

●本機を操作するためのリモコンです。



電源（47ページ）
- 本機の電源を入／切します。

開／閉・取出し（29、146ページ）
- ディスクトレイの開閉やVHSテープの取り出しをします。

VHS HDD DVD（101、147ページ）
- VHS、HDD（ハードディスク）、DVDディスクの操作モードを切り換えます。

録画リスト（128ページ）
- HDD（ハードディスク）やDVDディスクに録画済みの番組を一覧表示します。

トップメニュー（132ページ）
- DVDビデオのトップメニューを表示します。

グループ（130ページ）
- 録画済みの番組を仕分けるグループの一覧を表示します。

DVDメニュー（132ページ）
- DVDビデオのメニューを表示します。

一発予約（104、105ページ）
- 番組表からHDDに手軽に予約できます。

一発ダビング（175ページ）
- HDDからDVDに、すぐにダビングを始めます。

一発録画（101、148ページ）
- 見ている番組をすぐに録画します。

録画停止（101、148ページ）
- 録画を停止します。

再生の操作に使うボタン
（65、132～137、150～152ページ）
- 再生、一時停止、早送りなど、再生や録画した番組の場面を探す操作などに使います。

入力切換（77ページ）
- 外部入力に切り換えます。

視聴メニュー
（85、138、143ページ）
- 放送視聴中、HDD（ハードディスク）、DVDディスクを視聴中に、音声や字幕を切り換えるメニューを表示します。

テレビ操作ボタン（46、58ページ）
- テレビの電源、入力、選局、音量の操作をします。

スタートメニュー（26ページ）
- スタートメニューを表示します。

番組表（79、82、105、108ページ）
- 電子番組表を表示します。

おたすけ博士（4ページ）
- 本機の使いかたを画面で確認できるヘルプ画面を表示します。

決定　カーソル　終了　戻る
（26ページ）
- スタートメニューなどの設定画面で、項目の選択、決定、前の画面に戻る、メニューを閉じる、などの操作をします。

青　赤　緑　黄
（カラーボタン）（79、85ページ）
- メニューやデータ放送の画面に使いかたが表示されている場合に操作できます。

地上A/D/BS/CS（76、79ページ）
- 地上アナログ放送やBSデジタル放送など、放送の種類を切り換えます。

選局（77ページ）
- チャンネルを切り換えます。

予約リスト（121ページ）
- 録画予約の一覧を表示します。

録画画質（101、148ページ）
- 録画画質を選びます。

番組情報（30ページ）
- 視聴中に、番組の詳細な情報を表示します。

チャンネル／数字ボタン（77、111ページ）
- チャンネルを選局します。
- Gコード®予約の数字を入力します。
- 文字入力画面表示中に クリア(11) を押すと、タイトル入力欄の文字を一度に消去します。（**194**ページ）

カウンターリセット（147ページ）
- VHSテープのカウンターをリセットします。

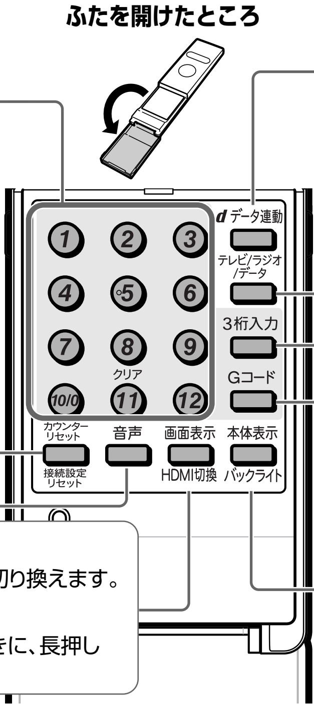
接続設定リセット（214ページ）
- 停止中に5秒以上押すと、映像出力がリセットされ、かんたん設定画面が表示されます。

音声（85、138、151ページ）
- 音声を切り換えます。

画面表示（31、175ページ）
- テレビ画面に表示される本機の動作情報などを切り換えます。

HDMI切換（38ページ）
- HDMIケーブル（市販品）でテレビと接続したときに、長押しして出力をHDMIに切り換えます。

ふたを開けたところ



データ連動（85ページ）
- デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

テレビ／ラジオ／データ（76、79ページ）
- デジタル放送の種類を切り換えます。

3桁入力（77ページ）
- デジタル放送の視聴中に、3桁のチャンネル番号で選局するときに押します。

Gコード®（110ページ）
- Gコード®システムで録画予約するときに押します。

本体表示（21ページ）
- 本体表示部の情報などを切り換えます。

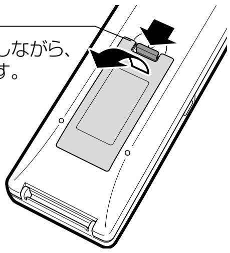
バックライト（21ページ）
- 電源が入っているときに、本体表示部のバックライトを点灯／消灯します。

電池の入れかたと操作範囲

電池の入れかた

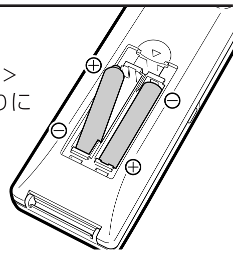
① **裏ぶたを開ける**
- 矢印の方向に裏ぶたを開けます。

この部分を矢印の方向に押しながら、上に持ち上げます。

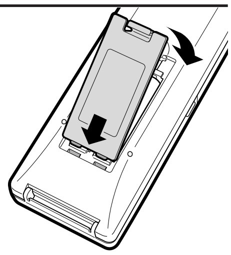


② **乾電池を入れる**
- 付属の乾電池<単４形×２個>を収納部の ⊕⊖ の表示どおりに正しく入れてください。

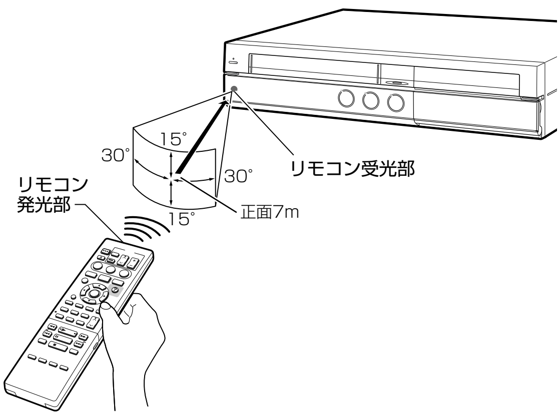
マイナス⊖側から入れてください。



③ **裏ぶたを閉める**
- カチッと音がするまで確実に閉めてください。



リモコンの操作範囲



⚠注意　乾電池使用上のご注意

乾電池は誤った使いかたをすると、液もれや破れつを起こすことがありますので、次の点について特にご注意ください。

- **乾電池のプラス⊕とマイナス⊖を、表示のとおりに正しく入れてください。**
- **乾電池はショートさせたり、充電したり、分解したりしないでください。**
- **乾電池は種類によって特性が異なります。**
  種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- **新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。**
  新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。
- **乾電池が使えなくなったら…**
  液がもれて故障の原因となるおそれもありますのですぐ取り出してください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。
- **不要となった乾電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。**

重要

- リモコンには衝撃を与えないでください。
- リモコンのふたに強い力を加えないでください。故障の原因となる恐れがあります。
- リモコンを、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。このようなときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、５分以上たってから入れ直してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが正しく動作しないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。
- **付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。**早めに新しい乾電池と交換してください。（寿命は通常６カ月～１年が目安です。）
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出してください。
- 長時間（約１日）電池のない状態が続いたときは「リモコン番号（**55**ページ）」や「メーカー指定（**58**ページ）」がリセットされますので、設定し直してください。

アクオス兼用リモコン（アクオス兼用リモコンで操作できるテレビは、シャープ製のテレビ（アクオス）です。）

●アクオス兼用リモコンは、１つのリモコンでテレビも本機も操作できるリモコンです。



テレビに向けて操作します。

AQUOS

テレビ側の操作ができるボタン

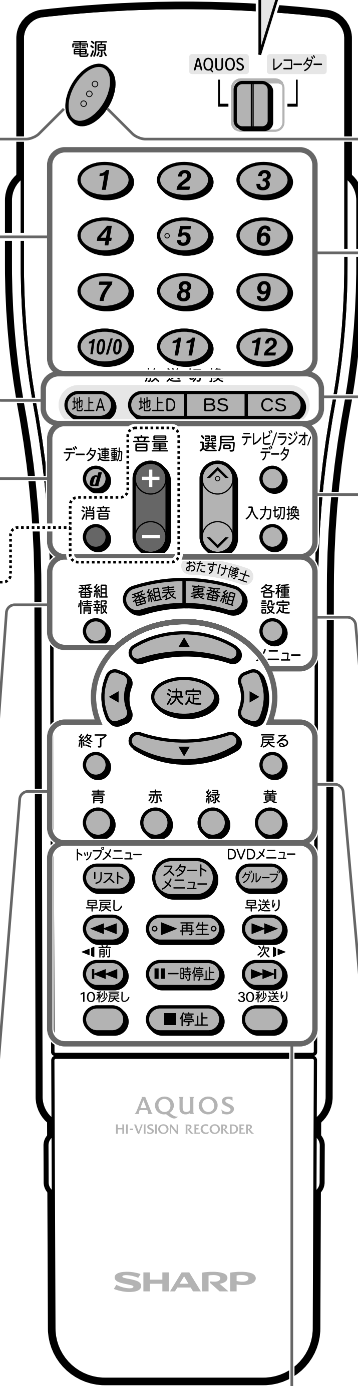
AQUOS／レコーダー切換スイッチ
（46、61、71ページ）
- テレビ側と本機側の操作を切り換えます。
- テレビの入力を自動的に切り換える機能があります。



本機に向けて操作します。

レコーダー

本機側の操作ができるボタン



テレビ側の操作ができるボタン

電源
- 電源を入／切します。

チャンネル・数字
- チャンネルを選局します。

地上A/地上D/BS/CS
- 地上アナログ放送やBSデジタル放送など、放送の種類を切り換えます。

データ連動
- デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

消音
- 音を一時的に消します。

音量
- 音量を調整します。

AQUOS／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でも操作できます。

選局
- テレビのチャンネルを切り換えます。

テレビ／ラジオ／データ
- デジタル放送の種類を切り換えます。

入力切換
- 外部入力に切り換えます。

番組情報
- 視聴中に、番組の詳細な情報を表示します。

番組表
- 電子番組表を表示します。

裏番組
- デジタル放送の裏番組表の表示を入／切します。

メニュー
- メニュー画面の表示を入／切します。

決定　カーソル　終了　戻る
- メニューなどの設定画面で、項目の選択、決定、前の画面に戻る、メニューを閉じる、などの操作をします。

青　赤　緑　黄
（カラーボタン）
- メニューやデータ放送の画面に使いかたが表示されている場合に操作できます。

本機側の操作ができるボタン

電源（47ページ）
- 電源を入／切します。

チャンネル・数字（77、111ページ）
- チャンネルを選局します。
- Gコード®予約の数字を入力します。
- 文字入力画面表示中に 11 を押すと、タイトル入力欄の文字を一度に消去します。（194ページ）

地上A/地上D/BS/CS（76、79ページ）
- 地上アナログ放送やBSデジタル放送など、放送の種類を切り換えます。

データ連動（85ページ）
- デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

選局（77ページ）
- 本機のチャンネルを切り換えます。

テレビ／ラジオ／データ
（76、79ページ）
- デジタル放送の種類を切り換えます。

入力切換（77ページ）
- 外部入力に切り換えます。

番組情報（30ページ）
- 視聴中に、番組の詳細な情報を表示します。

番組表（79、82、105、108ページ）
- 電子番組表を表示します。

おたすけ博士（4ページ）
- 本機の使いかたを画面で確認できるヘルプ画面を表示します。

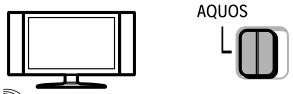
各種設定（203ページ）
- 各種設定画面を表示します。

決定　カーソル　終了　戻る
（26ページ）
- スタートメニューなどの設定画面で、項目の選択、決定、前の画面に戻る、メニューを閉じる、などの操作をします。

青　赤　緑　黄
（カラーボタン）（79、85ページ）
- メニューやデータ放送の画面に使いかたが表示されている場合に操作できます。

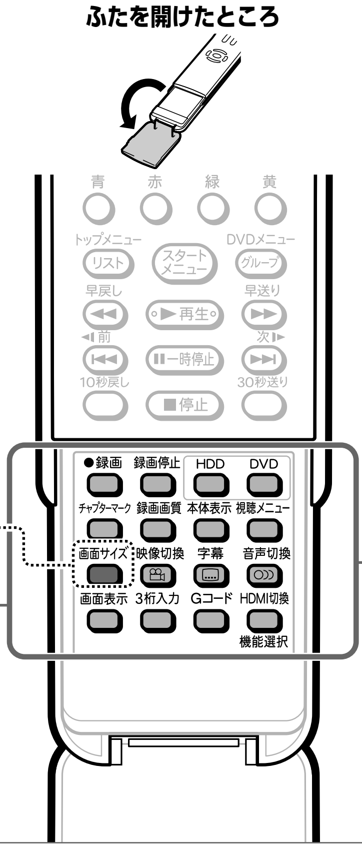
再生の操作に使うボタン（65、128、132〜137、150〜152ページ）
- 再生、一時停止、早送りなど、再生や録画した番組の場面を探す操作などに使います。
- 本機がVHSモードになっているときは、VHSテープの操作ボタンとして働きます。

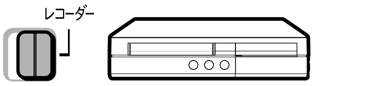
お知らせ
- アクオス兼用リモコンでシャープ製のテレビがうまく操作できないときは、シンプルリモコン（**22** ページ）をお使いください。
- テレビ側でのリモコンボタンの機能と操作については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。



テレビに向けて操作します。

AQUOS
テレビ側の操作ができるボタン





本機に向けて操作します。

レコーダー
本機側の操作ができるボタン

録画（65、66、69ページ）
- テレビで視聴中のデジタル放送の番組を本機のHDD（ハードディスク）に録画します。

録画停止（66、69ページ）
- 録画を停止します。

画面サイズ
- 画面サイズを切り換えます。

AQUOS／レコーダー切換スイッチがどちらの場合でも操作できます。

映像切換
- 映像を切り換えます。

字幕
- 字幕を切り換えます。

音声切換
- 音声を切り換えます。

画面表示
- 画面表示（チャンネルサインなど）を入／切します。

3桁入力
- デジタル放送の視聴中に、3桁のチャンネル番号で選局するときに押します。

機能選択
- HDMIコントロールの機能選択メニューを表示させます。

3桁入力（77ページ）
- デジタル放送の視聴中に、3桁のチャンネル番号で選局するときに押します。

Gコード®（110ページ）
- Gコード® システムで録画予約するときに押します。

HDMI切換（38ページ）
- HDMIケーブル（市販品）でテレビと接続したときに、長押しして出力をHDMIに切り換えます。

録画（101ページ）
- 本機で受信しているチャンネルを録画します。

録画停止（101ページ）
- 録画を停止します。

HDD　DVD（101ページ）
- HDD（ハードディスク）やDVDの操作モードを切り換えます。

チャプターマーク（103、126ページ）
- 再生中や録画中にチャプターを記録します。

録画画質（101ページ）
- 録画画質を選びます。

本体表示（21ページ）
- 本体表示部の表示を切り換えます。

視聴メニュー（85、138、143ページ）
- 視聴／再生中に、番組や録画した番組の音声や字幕を切り換えるためのメニューを表示します。

映像切換（86、139ページ）
- 映像を切り換えます。

字幕（86、139ページ）
- 字幕を切り換えます。

音声切換（85、138ページ）
- 音声を切り換えます。

画面表示（31、175ページ）
- 画面表示（本機の動作情報など）を入／切します。

電池の入れかたと操作範囲

電池の入れかた

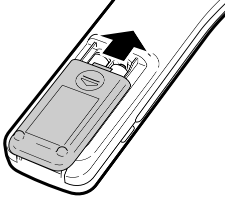
① **裏ぶたを開ける**
- 矢印の方向に裏ぶたを開けます。



② **乾電池を入れる**
- 付属の乾電池＜単４形×２個＞を収納部の ⊕⊖ の表示どおりに正しく入れてください。

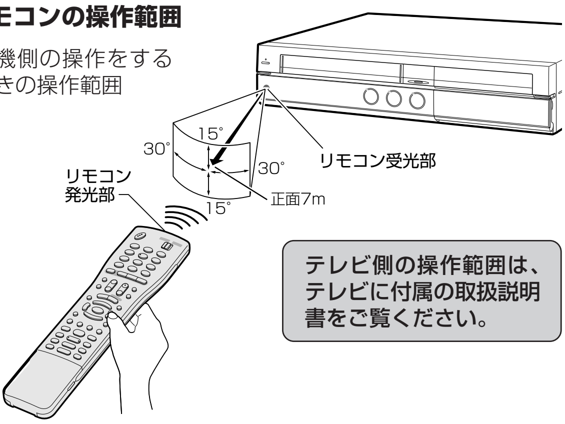


③ **裏ぶたを閉める**
- カチッと音がするまで確実に閉めてください。



リモコンの操作範囲

本機側の操作をするときの操作範囲



テレビ側の操作範囲は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

⚠注意　乾電池使用上のご注意

23ページをご覧ください。

重要
- 乾電池とリモコンについて、23 ページをご覧ください。

スタートメニューの基本操作

はじめに

- 本機では録画・編集・各種の機能設定を、スタートメニューから選んで操作・設定します。
- スタートメニューは、リモコンの[スタートメニュー]で表示します。（HDD モードまたは DVD モードで操作します。VHS モードではスタートメニューを表示できません。）

再生・編集
「録画リスト」でHDD／DVDに録画済みの番組を一覧表示します。録画した番組を選んで再生できます。
録画リストから「機能メニュー」で編集なども行えます。

予約
録画予約の設定や、予約した内容の確認ができます。

ダビング
HDD（ハードディスク）、DVD、VHSの間でダビングできます。

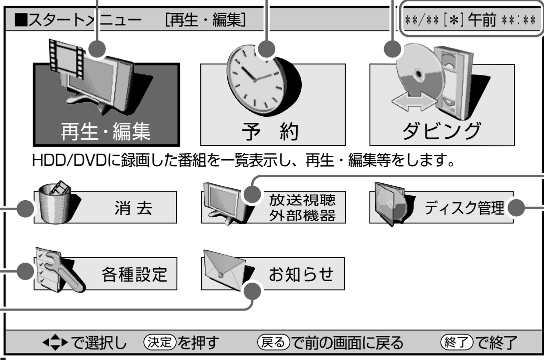
現在の日時が表示されます。

消去
HDD／DVDに録画した番組の中から選んで消去したり、録画した番組をすべて消去することができます。

放送視聴／外部機器
放送の種類を選んだり、外部入力に切り換えることができます。

各種設定
放送視聴や録画、その他本機を使うための各種設定ができます。

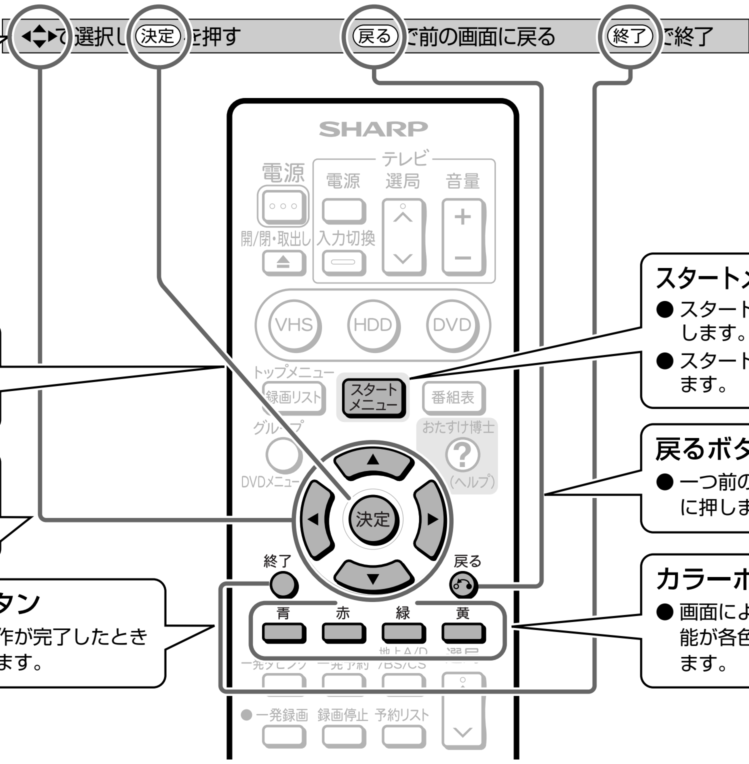
ディスク管理
録画済みのDVDディスクの保護やファイナライズ、DVDディスクとHDD（ハードディスク）の初期化ができます。



お知らせ
放送局から送られてくるメッセージや、B-CASカード・有料放送に関する情報などが見られます。
未読の受信メッセージがあるときは、スタートメニューのお知らせ表示が「NEW」になります。



ガイド表示
- ガイド表示はリモコンで操作するときのボタンと操作のしかたをお知らせします。
- 画面によっては、この他に「青」や「赤」などのカラーボタンで選べる機能が表示されます。



決定ボタン
- 選んだものを決定します。

カーソルボタン
- 選択したり、設定するときに押します。

終了ボタン
- 設定操作が完了したときに押します。

スタートメニューボタン
- スタートメニューを表示します。
- スタートメニューを消します。

戻るボタン
- 一つ前の画面に戻るときに押します。

カラーボタン
- 画面によって、使える機能が各色に割り当てられます。

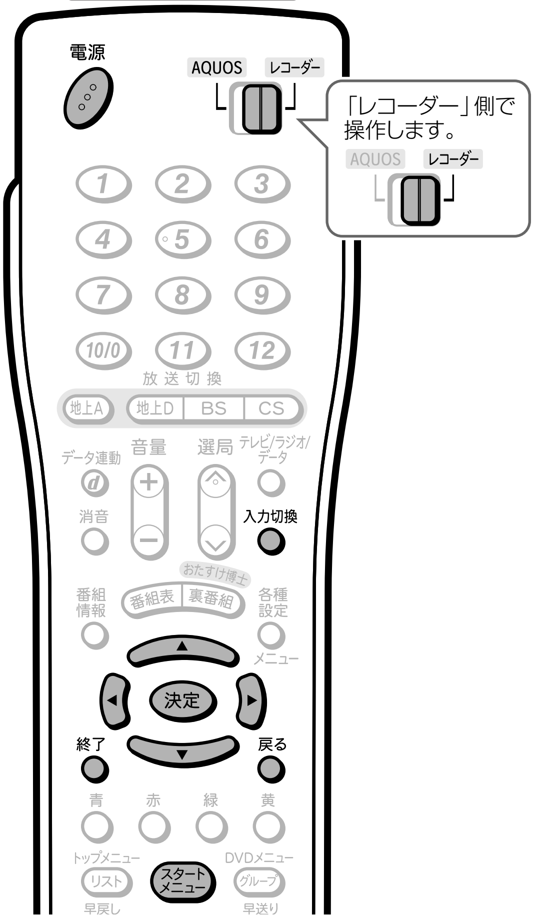
スタートメニューの基本操作

●操作をするときは、画面下のガイド表示（**26** ページ）に従って操作をしてください。

シンプルリモコン



アクオス兼用リモコン



ヒント

スタートメニュー画面について

●スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約１分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

操作を誤ったときや、やり直したいときは

●（戻る）を押すと、１つ前の画面に戻れます。

重要

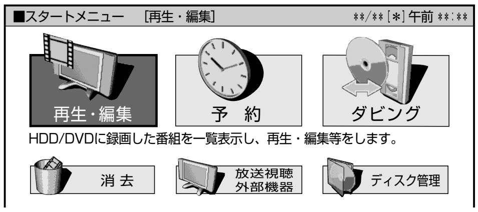
●スタートメニューは、VHS モードでは表示できません。

操作

1 テレビと本機の準備をする

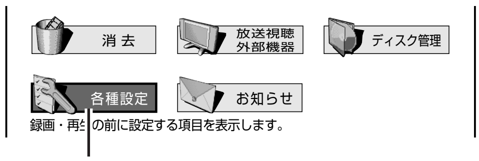
●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 （スタートメニュー）を押して、スタートメニューを表示する



3 （▲）（▼）（◀）（▶）で項目を選び、（決定）を押す

例）「各種設定」を選んだとき

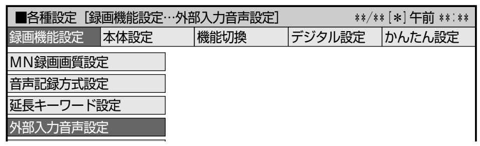


選んでいる項目は黄色で表示されます。

●選んだ項目の画面になります。

4 （▲）（▼）や（◀）（▶）などで項目を選び、（決定）を押す

例）「各種設定」－「録画機能設定」－「外部入力音声設定」を選んだとき



●選んだ項目の画面になります。

5 項目を設定する

6 （終了）を押して、スタートメニューを終了する

●スタートメニュー画面が終了し、テレビの画面に戻ります。

よくあるお問い合わせ

●スタートメニューが表示できない場合について、「故障かな？と思ったら」（**272** ページ）および「よくあるお問い合わせ」（**275** ページ）をご覧ください。

すぐに本機が操作できるように設定しよう（一発起動）

はじめに

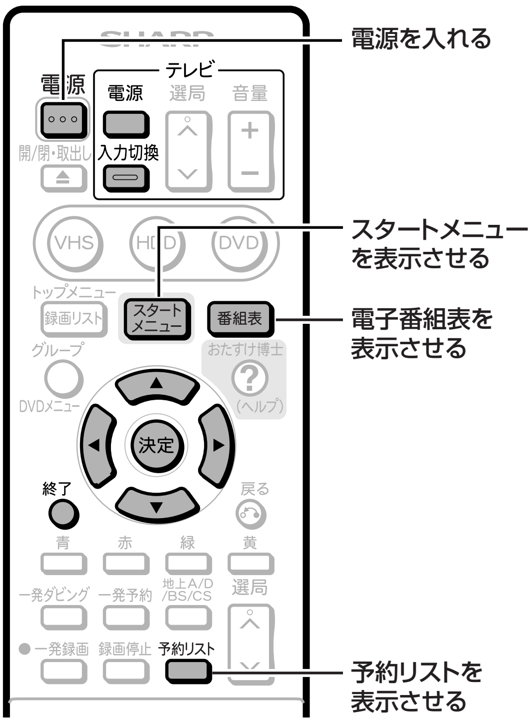
● 一発起動（クイック起動）を「する」に設定すると、本機の待機状態（電源切）から以下の操作がすぐにできるようになります。
- 電源を入れる
- 電子番組表を表示させる
- スタートメニューを表示させる
- 予約リストを表示させる（シンプルリモコンのみ）

録画や再生は、電源を入れてから操作します。

● 工場出荷時では、一発起動（クイック起動）は「しない」に設定されています。

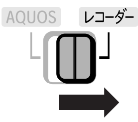
お知らせ

- 一発起動（クイック起動）待機中は、通常の電源「切」の状態よりも消費電力が増加します。
- 一発起動（クイック起動）待機中は本体内部の回路が働いているため、本体背面の放熱ファンが回転します。
- ダウンロードサービス時はダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的に一発起動（クイック起動）が解除されます。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。
- 接続するモニターや端子によっては動作に多少時間がかかる場合があります。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 テレビと本機の準備をする

① リモコンのテレビ（電源）を押し、テレビの電源を入れる

② リモコンのテレビ（入力切換）を押し、テレビの入力を本機を接続した入力（入力１など）に切り換える

③ リモコンの（電源）を押し、本機の電源を入れる
- 本体のHDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでしばらくお待ちください。

- アクオス兼用リモコンで操作するときは、「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）をご覧ください。

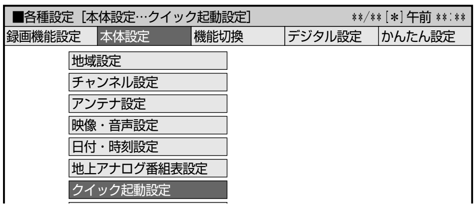
2 「クイック起動設定」を選ぶ

① （スタートメニュー）を押して、スタートメニューを表示する
- アクオス兼用リモコンで操作するときは（各種設定）を押します。☞ ③へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、（決定）を押す

③ ◀▶で「本体設定」を選び、（決定）を押す

④ ▲▼で「クイック起動設定」を選び、（決定）を押す



3 ▲▼で項目を選び、（決定）を押す

- する（設定１）‥起動してすぐに再生や録画をしたり、番組表などを表示することができます。
- する（設定２）‥電源切後２時間は設定１と同じ操作ができます。２時間後からは待機時の消費電力を抑えるため「しない」と同じ状態で待機します。
- しない

「する（設定 1）」
- 電源が切れている状態から「電源を入れる」「電子番組表を表示させる」「スタートメニューを表示させる」などの操作がすぐに行えます。
- 電源が入ったら録画や再生の操作がすぐにできます。

「する（設定 2）」
- 電源を切ってから２時間は「する（設定 1）」と同じです。
- ２時間後からは待機時の消費電力を抑えるため「しない」と同じ状態で待機します。

「しない」
- 一発起動（クイック起動）しません。

4 （終了）を押して、スタートメニューを終了する

- スタートメニューが終了し、テレビの画面に戻ります。

ディスクの入れかた・取り出しかた

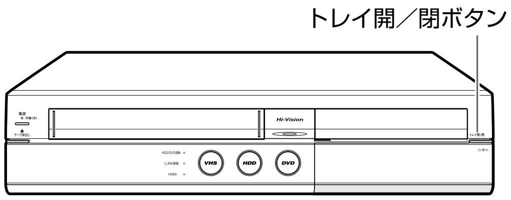
はじめに

●ここでは、DVD ディスクなどの入れかたと取り出しかたの操作について説明します。

重要

- 本機にディスクを入れる前に、「本機で使えるディスクについて」（**258** ページ）をご覧ください。
- 新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVR フォーマットで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画可能になります。
- 新品のDVD-Rディスクを VR フォーマットでご使用になる場合は、ディスクの読み込みが終わってから、VRフォーマットで初期化をしてください。（**199** ページ）
DVD-RディスクをVRフォーマットで初期化したあとは、ビデオフォーマットで初期化し直すことはできません。





お知らせ

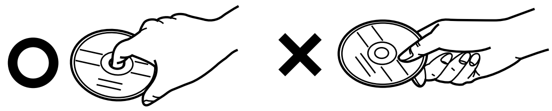
- ディスクトレイにセットできるディスクは1枚です。2枚以上セットすると、故障の原因となります。

ヒント

- 電源が切れているときに本体のトレイ開／閉ボタンを押した場合、電源が入り、ディスクトレイが開きます。

ディスクの持ちかた

- 光っている面に手を触れないように持ってください。指紋などがつくと、録画や再生ができなくなる場合があります。



- DVD ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

ディスクの入れかた

操作

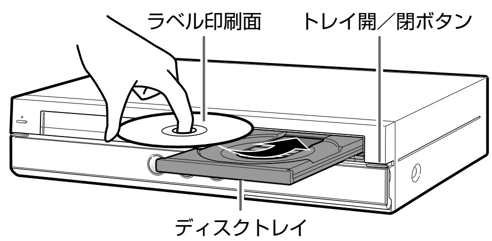
1 電源［○○○］を押し、本機の電源を入れる

2 リモコンの［HDD］または［DVD］を押して本体のHDDまたは DVD モード選択ボタンを点灯させる

- HDD または DVD モードになり、ディスクトレイの開閉ができます。

3 シンプルリモコンの［開/閉・取出し］または本体のトレイ開／閉ボタンを押し、ディスクトレイを開ける

4 ディスクトレイにディスクを置く



- ラベル印刷面を上にして置きます。
- 両面記録のディスクは、録画または再生したい面を下にして置きます。

5 シンプルリモコンの［開/閉・取出し］または本体のトレイ開／閉ボタンを押し、ディスクトレイを閉める

ディスクを取り出すときは

操作

［HDD］または［DVD］を押した後、シンプルリモコンの［開/閉・取出し］または本体のトレイ開／閉ボタンを押し、ディスクを取り出す

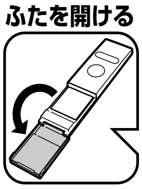
テレビ画面表示について

はじめに

- 録画した番組の再生経過時間、録画画質やディスクの空き時間など、ディスクの情報を画面で確認できます。



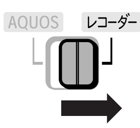
ふたを開ける





アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

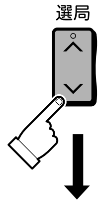
- AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



放送視聴中のテレビ画面表示

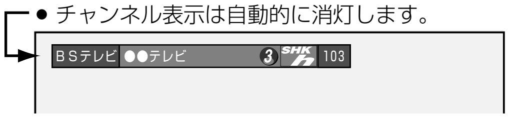
操作

1 放送視聴中は、チャンネルを選局するとテレビ画面にチャンネル表示が出ます。

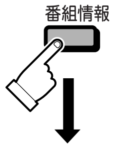


チャンネル表示･･･番組選局時表示
（BSデジタル放送の例）

- チャンネル表示は自動的に消灯します。



2 番組情報 を押すと、見ているチャンネルや番組の情報が表示されます。

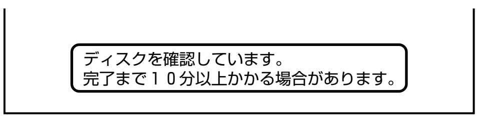


チャンネルや番組情報を表示



お知らせ

- リセット操作を行ったり、コンセントから電源コードを一度抜いたあと電源を入れると、テレビ画面に次の表示がでる場合があります。これは、本機の状態を確認していることを表します。確認が終了すると表示が消えます。



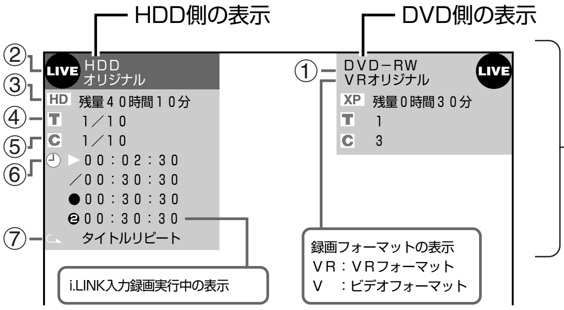
HDD ／ DVD のディスクの残り時間やカウンターなどをテレビ画面で確認する

操作

1 HDDモードまたはDVDモードで、リモコンふた内の［画面表示］を押す

- ディスクの残り時間やカウンター表示などを確認することができます。表示は約１分後に自動的に消えます。
  - HDD モードのときに［HDD］を押しても表示されます。
  - DVDモードのときに［DVD］を押しても表示されます。

HDD 操作中の例



① **ディスクの種類／録画フォーマットを表示**
- オリジナルタイトルを再生するかプレイリストを再生するかを表示
- DVDディスクを再生するときは、録画フォーマットを表示

② **動作表示**

再生中（青いマーク）	録画停止時（赤いマーク）
再生停止時（青いマーク）	録画中（赤いマーク）
録画開始時（赤いマーク）	停止中（青いマーク）

③ **選択されている録画画質と、その録画画質での残時間（録画可能時間）を表示**
- ファイナライズしたビデオフォーマットのディスクをセットしたとき、および、ファイナライズしたVRフォーマットのDVD-Rをセットしたときは「ファイナライズ済」の表示になります。
- 残量時間は、その時点で選択されている録画画質での残り時間（録画可能時間）が表示されます。
- 録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示部が空欄または「残量0時間00分」と表示されます。

④ **再生中または録画中のタイトル番号／そのタイトル数を表示**

⑤ **再生中または録画中のチャプター番号／そのタイトルの総チャプター数を表示**
(停止中はディスク内の総チャプター数を表示)

⑥ **カウンター／再生中のタイトルの総時間を表示**

⑦ **リピート再生をしているときに表示**

2 もう一度［画面表示］を押す

- 再生中や録画中はカウンター表示になります。
- 放送視聴中に押したときは、表示が消えます。
- カウンター表示は自動的に消えません。



3 再生中や録画中はもう一度［画面表示］を押して、表示を消す

ヒント

- VHS テープの残り時間やカウンターなどは本体表示部で確認します。**147** ページをご覧ください。

お知らせ

- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。（録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しないこともあります。）
- 選択している録画画質でHDD（ハードディスク）の残時間が3時間を切ったときは、画面左下に「 」のマークが表示されます。

放送の種類について

地上アナログ放送	従来の放送です。録画やダビングが自由にできます。 **電子番組表(Gガイド)** 地上アナログ放送のTBS系列の放送局から送られてくる番組表データを表示させて、選局や録画予約などができます。
地上デジタル放送 テレビ放送 データ放送 **BSデジタル放送** テレビ放送 ラジオ放送 データ放送 **110度CSデジタル放送** テレビ放送 データ放送	従来の放送よりも高画質・高音質な、デジタル放送です。 デジタルハイビジョン番組を、HDD（ハードディスク）に高品位で録画できます。ただし、録画やダビングに制限がある放送もあります。 **デジタル放送の特徴** **テレビ放送** 従来のアナログ放送にくらべて、高画質・高音質なテレビ放送が楽しめます。 **ラジオ放送** CD並みの高音質な音楽放送が楽しめます。（本機への録音はできません。） **データ放送** 静止画や文字によって、さまざまな情報を提供する放送です。（データ放送は録画できません。） **電子番組表（EPG）** デジタル放送から送られてくる番組表データを表示させて、選局や録画予約などができます。 **HD／SD放送** デジタル放送にはハイビジョン放送（HD放送）と、スタンダード放送（SD放送…従来画質の放送）があります。 **字 幕** 映画などの番組では、字幕が放送されます。 **双方向サービス** クイズ番組に参加したり、アンケートに答えたりすることができます。

110度CSデジタル放送の専用サービス

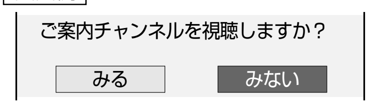
自動仮視聴サービスについて

有料で提供されるBSデジタル放送または110度CSデジタル放送をご覧になる場合は、受信契約が必要です。
ただし、放送事業者（チャンネル）によってはB-CASカードを使い始めてから一定の期間は視聴できる場合があります。（仮視聴期間といいます。）これは、契約促進を目的としたサービスです。
お客様が別途に契約を行わない場合は、放送事業者の決めた仮視聴期間を過ぎますと、番組が視聴できなくなります。（録画もできません。）

ご案内チャンネルの表示

お客様が未契約の有料放送を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示と共に、契約をご案内する番組への切換えを促す画面が表示されることがあります。

画面例



ブックマーク

コンテンツ画面にブックマークが表示されているときは、その情報を登録しておき、後でブックマークを一覧表示、選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

ボード（掲示板）

プラットフォーム（スカパー！110、WOWOWデジタルプラス）単位でいろいろなサービス情報の案内がボード（掲示板）に表示されます。詳しくは**255**ページをご覧ください。

デジタル放送の「コピー制御」について

デジタル放送で視聴・録画できる番組にはコピー制御信号が含まれています。

コピー制御信号の種類

- **「録画禁止」の番組：**録画はできません。視聴のみ可能です。
- **「1 回だけ録画可能」の番組：**録画できます。ただし、録画した番組は複製することができません。また、録画できるディスクに制限があります。2004 年 4 月からは、地上デジタル放送とBSデジタル放送のほとんどの番組が「1回だけ録画可能」の番組になりました。110 度 CS デジタル放送の番組には「録画可能」の番組もあります。
- **「録画可能」の番組：**録画できます。ダビングに制限はありません。

デジタル放送を録画できるディスク

- HDD（ハードディスク）
- DVD-RW Ver.1.1 **CPRM 対応**／ Ver.1.2 **CPRM 対応**のディスク（VR フォーマット）
- DVD-R Ver.2.0 **CPRM 対応**／ Ver.2.1 **CPRM 対応**のディスク（VRフォーマット）

※「CPRM（Content Protection for Recordable Media)」とは、デジタルメディアに対する著作権保護技術です。本機は、CPRM 著作権保護技術を採用しています。

ダビングの制限

「1 回だけ録画可能」の番組は、i.LINK ケーブルなどを使ったデジタルコピーができません。HDD（ハードディスク）に録画した「1 回だけ録画可能」の番組を VR フォーマットの DVD-RW ／ -R にダビングすることもできません。「1 回だけ録画可能」の番組をダビングすると、番組を複製するのではなくダビング元からダビング先へ移動（ムーブ）することになります。（ダビング元からは録画した番組は消去されます。）

接続／準備／設定

もくじ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ページ

接続
アンテナ線を接続しよう

重要
- 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

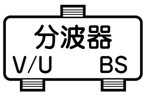
接続をする前に

- 本機をお使いになる場所のアンテナの設置状況によって、接続方法が異なります。まずは、アンテナ（放送）環境を確認してから、本機に接続するアンテナケーブルを準備します。
- アンテナ（放送）環境により、以下の市販品などが必要です。
  - アンテナケーブル（市販品）
  - デジタル放送用同軸ケーブル（市販品）
  - 分配器（市販品）
  - 分波器（市販品）
- BS・110度CS共用アンテナとの接続には「BS・110度CS放送用同軸ケーブル（市販品）」をお使いください。
  「BS・110度CS放送用同軸ケーブル（市販品）」は、110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているもの（S-5C-FBなど）をお使いください。

アンテナ線がF型コネクターのついていない同軸ケーブルのときは
- 先端を加工してアンテナ線接続プラグ（市販品）を取り付けます。同軸ケーブルの先端加工のしかたと、アンテナ線接続プラグの取り付け例について、図解の説明があります。**283**ページをご覧ください。

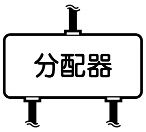
分波器と分配器について

分波器（市販品）



- VHF/UHF信号とBS・110度CSデジタル信号を分けます。
- 金属シールドタイプをご使用ください。
- **地上デジタル放送だけを見る場合や、BS・110度CSデジタル放送だけを見る場合は必要ありません。**

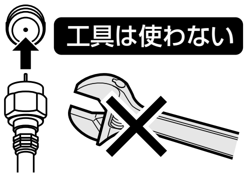
分配器（市販品）



- 地上デジタル放送と地上アナログ放送の両方を見る場合に接続します。
- 金属シールドタイプをご使用ください。
- **地上デジタル放送だけを見る場合は必要ありません。**

ＢＳアンテナと接続するときは

F型コネクターの取り付けについて
- アンテナ線は、同軸ケーブルにF型コネクターを接続してご使用ください。
- F型コネクターを取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。
  内部の結線が切れ、故障する場合があります。



BSアンテナの電源について
- 本機の「BS・110度CSアンテナから入力」端子は、BS・110度CSアンテナに電源を供給するはたらきをもっています。
- 初期設定で「個別のアンテナ（電源入）」を設定したときや「BS・CSアンテナ電源」（**235**ページ）を「入」に設定したときは、本機からBS・110度CSアンテナに電源が供給されます。
- BS・110度CSアンテナを接続するときは、必ず「BS・CSアンテナ電源」を「切」にしてください。工場出荷時は「切」に設定されています。

放送局との自動通信について
- 本機は電源「切」（待機状態）のとき、放送局との通信（契約情報など）のため、自動的に電源が入り動作することがあります。
- 通信中は、電源を「切」にしないでください。通信が終了すると、自動的に電源「切」（待機状態）に戻ります。

●BS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置していない場合、手順**1**・**2**を行わずに「**BS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置していない場合**」の接続をしてください。

手順 1
アンテナ線の準備をして、本機と接続する

- BS・110度CSデジタル放送を見るためには、BS・110度CS共用アンテナをお使いください。

個別にUHF/VHF/BSアンテナを設置している場合
- 地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナ、BS・110度CSデジタル放送の受信に必要な衛星アンテナの設置をお確かめください。

マンションなどの共聴システムで放送を受信している場合
- 地上デジタル放送やBS・110度CSデジタル放送の信号が配信されているかどうかは、マンション管理者にお問い合わせください。

手順 2
本機とテレビをアンテナケーブルで接続する

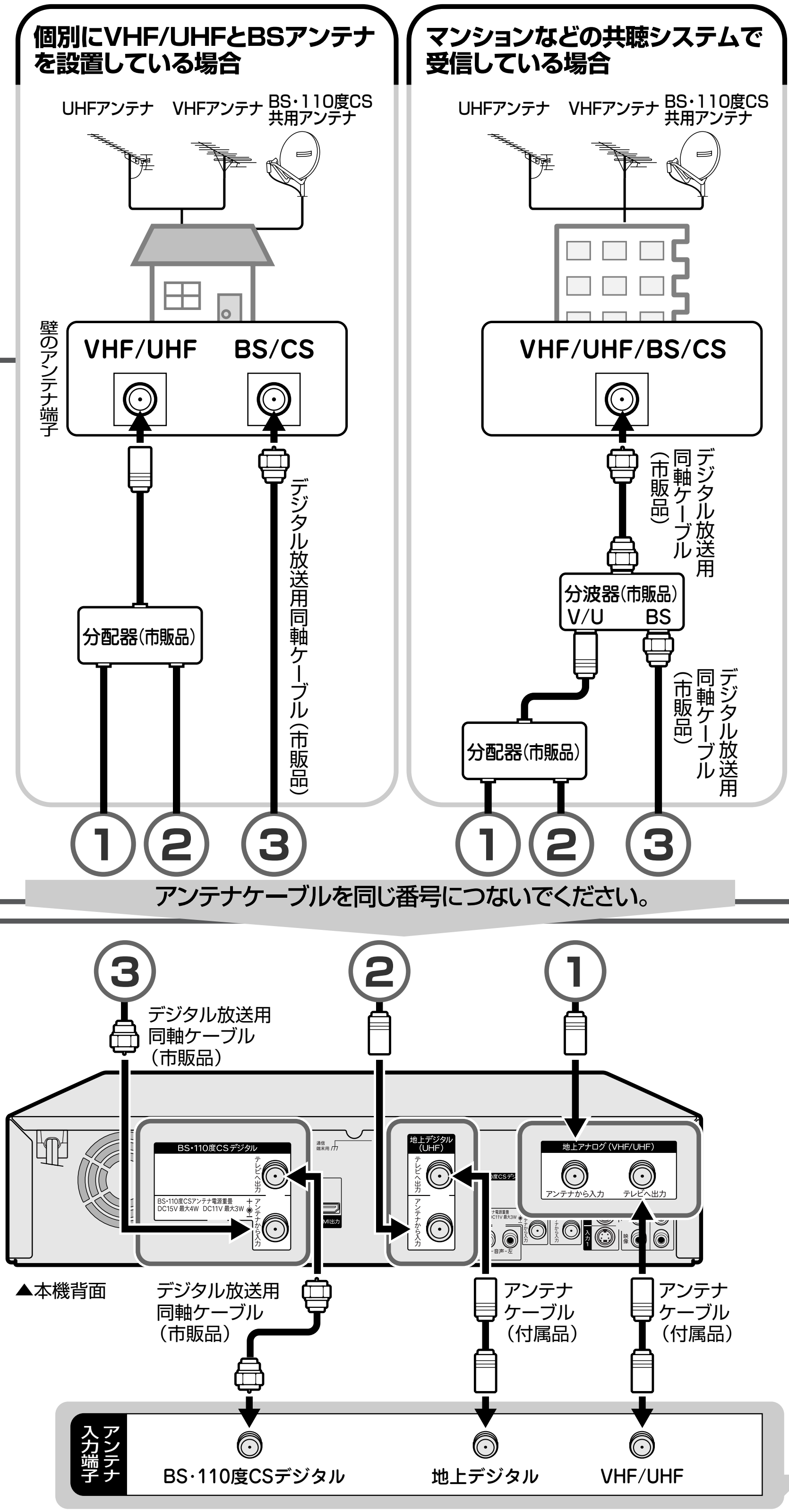
- アンテナケーブルとデジタル放送用同軸ケーブルをテレビに接続します。

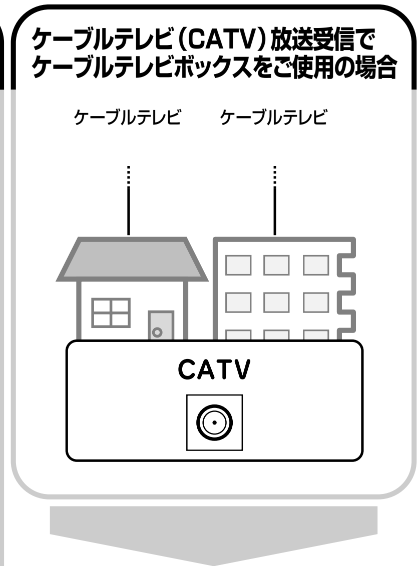
接続が済んだら、映像・音声ケーブルを使った接続に進みます。
☞ **37** ページへ

BS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置していない場合

- アンテナケーブルで、本機の、地上デジタル テレビへ出力端子とVHF/UHF アンテナから入力端子をつなぎます。

接続が済んだら、映像・音声ケーブルを使った接続に進みます。
☞ **37** ページへ



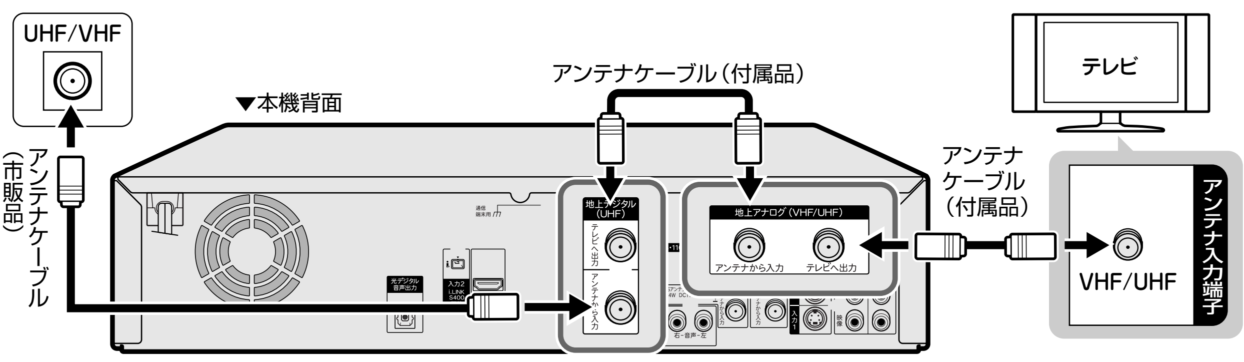


アンテナケーブルの接続は**36**ページをご覧ください。



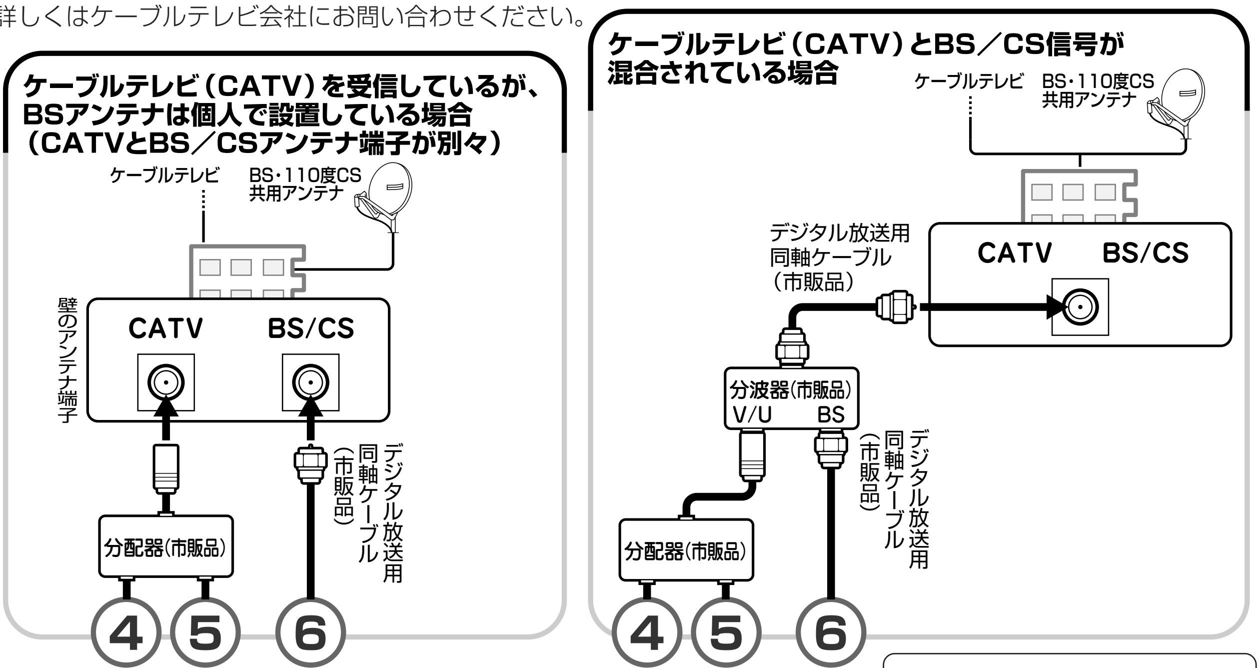
お知らせ

- 本機で地上デジタル放送が受信できるケーブルテレビの方式は、「CATV パススルー方式」です。「トランスモジュレーション方式」には対応していません。
- **CATV パススルー方式とは**
  CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままでCATV網に渡す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。本機で受信できるのは、「UHF帯」、「VHF帯」、「ミッドバンド（MID:C13～C22）帯」、「スーパーハイバンド（SHB:C23～C62）帯」です。



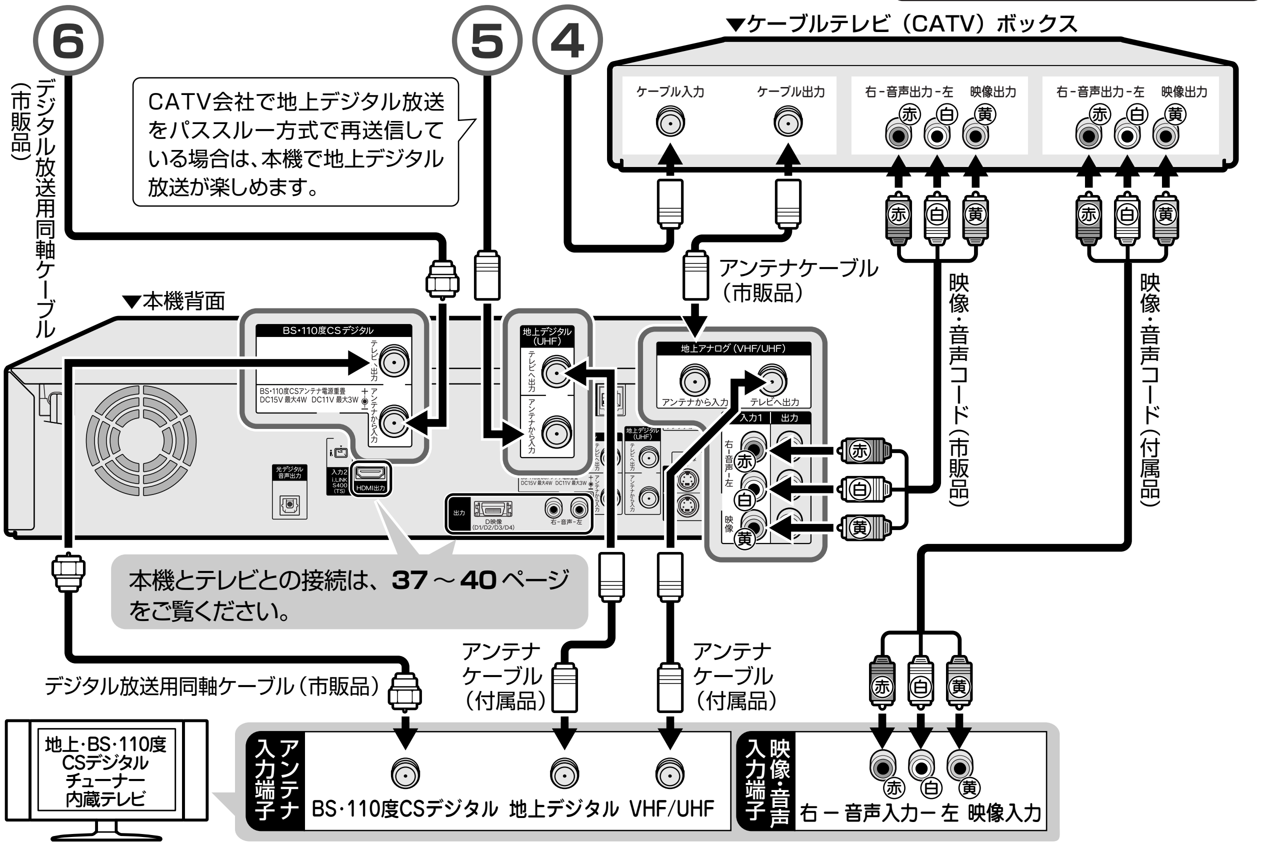
ケーブルテレビ(CATV)ボックスを使ってケーブルテレビを見る場合

●接続図は一例です。ケーブルテレビ（CATV）ボックスによりつなぎかたは異なります。
詳しくはケーブルテレビ会社にお問い合わせください。



アンテナケーブルを同じ番号につないでください。

接続が済んだら、映像・音声ケーブルを使った接続に進みます。
☞ **37** ページへ



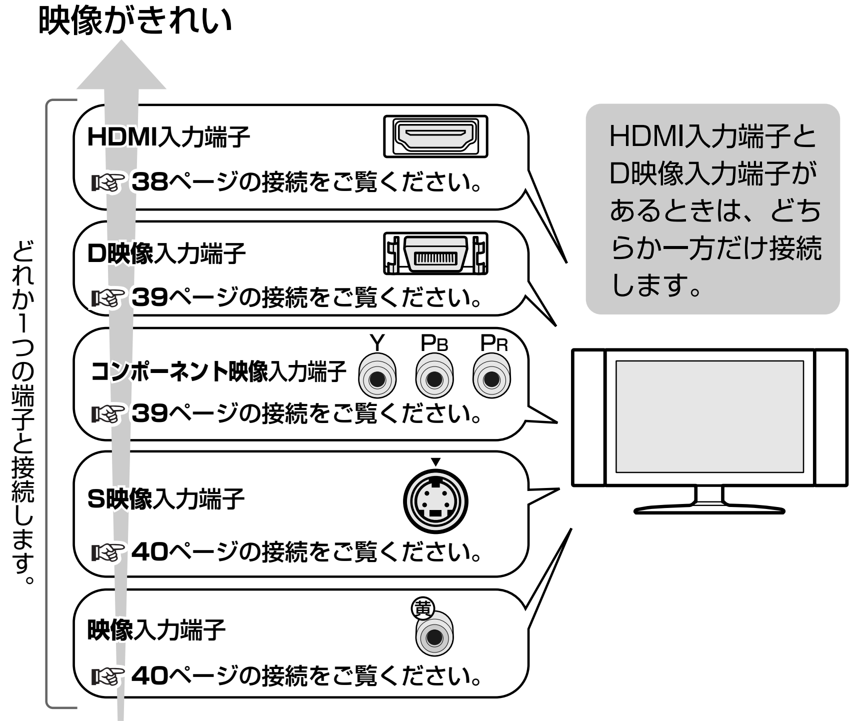
重要

- 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- ケーブルテレビ（CATV）を受信するときは、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ケーブルテレビ専用のホームターミナル（アダプター）が必要です。詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
- アンテナケーブルや映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- ケーブルテレビボックスを使ってアンテナ線を接続したときは、電子番組表（Gガイド）が表示されない場合があります。
- ケーブルテレビボックスを経由して、BS・110度CS・地上デジタル放送を録画したときは、ハイビジョン放送でもハイビジョン画質で録画はされません。

接続
テレビを接続しよう

はじめに

● 接続する端子により、お楽しみいただける画質が異なります。
テレビの入力端子をお調べになり、できる限り高画質に対応している端子とおつなぎください。



● HDMIケーブルで接続する場合、HDMIコントロール機能を搭載したテレビ（シャープ製）と接続すると、本機とテレビを連動して操作できます。

ハイビジョン映像をご覧いただくには

テレビのタイプは

- ハイビジョン映像をご覧いただくには、次のうち、いずれかの端子の付いているテレビ（モニター）が必要です。
  - HDMI 入力端子
  - D3 映像入力端子
  - D4 映像入力端子
  - コンポーネント（Y, PB, PR）映像入力端子
- ハイビジョンタイプのテレビ（モニター）以外では、ハイビジョン画質の映像が楽しめません。

テレビとの接続は

- 本機とテレビを、HDMI ケーブル（19 ピン／市販品）または D 映像ケーブル（市販品）で接続します。
- コンポーネント（Y, PB, PR）映像入力端子付きテレビ（モニター）と接続するときは、D－コンポーネント変換ケーブル（市販品）で接続します。

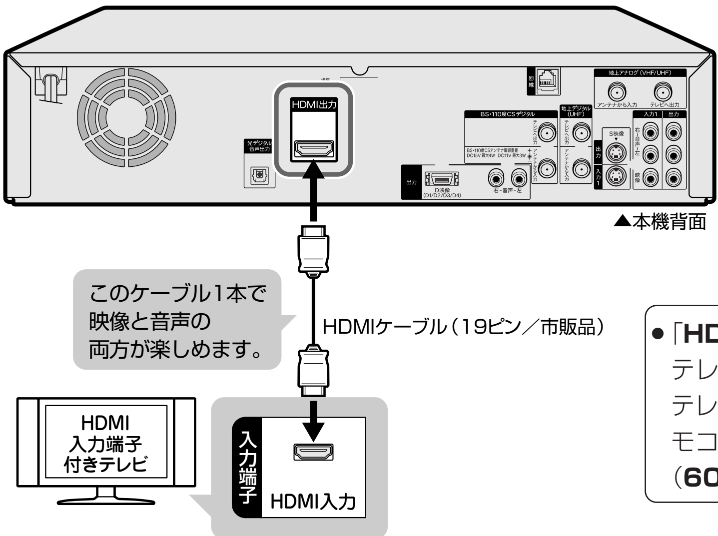
D 映像ケーブルで接続したときは

- 「初期設定」でテレビ側の端子名を次のいずれかに設定します。
  - 「D3 映像入力端子」
  - 「D4 映像入力端子」
  - 「コンポーネント映像入力端子」

HDMI 入力端子付きテレビと接続する場合

重要

- 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- テレビの接続端子の種類に合ったケーブル類を使って、テレビと接続してください。
- ケーブル類は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。



- 「**HDMIコントロール機能**」を搭載したシャープ製のテレビ（アクオス）とHDMIケーブルで接続すると、テレビのリモコンまたは本機に付属のアクオス兼用リモコンで、テレビと本機の操作が行えます。（**60** ページ）

- HDMI出力端子は、映像と音声のデジタル信号を1本のケーブルでつなぐことができるデジタル専用端子です。HDMIケーブル（19ピン／市販品）を使うと、他の映像ケーブル・音声ケーブルを接続する必要はありません。
- **HDMI ケーブルのみ接続している場合、接続したテレビの電源が入っているときは自動的に HDMI 出力に切り換わります。下記の設定は必要ありません。（D 映像ケーブルが接続されている場合や、「スタートメニュー」－「各種設定」－「本体設定」－「映像・音声設定」－「HDMI 自動切換設定」が「しない」に設定されている場合は、自動で切り換わりません。）**
- D 映像出力端子と HDMI 出力端子の両方にケーブルを接続したときは、映像出力する端子をリモコンで切り換えてください。（D 映像端子と HDMI 端子からは同時に映像は出力されません。）

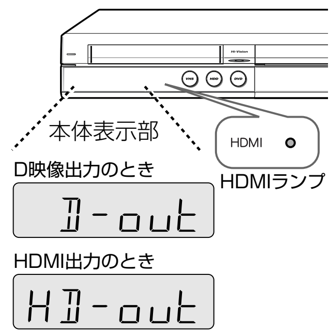
HDMI出力に切り換える

① **本機の電源を入れる**

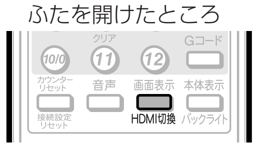
② **リモコンのふたを開ける**

③ **本体表示部が「HD-out」に切り換わるまで、リモコンふた内の HDMI切換 を押し続ける**

- 本体のHDMIランプが点灯します。
- D映像出力に戻すときは、本体表示部が「D-out」に切り換わるまで、リモコンふた内の HDMI切換 を押し続けます。
- アクオス兼用リモコンで操作するときは、AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて、ふた内の HDMI切換 を押します。



▼シンプルリモコンのふたを開けたところ



▼アクオス兼用リモコンのふたを開けたところ



お知らせ

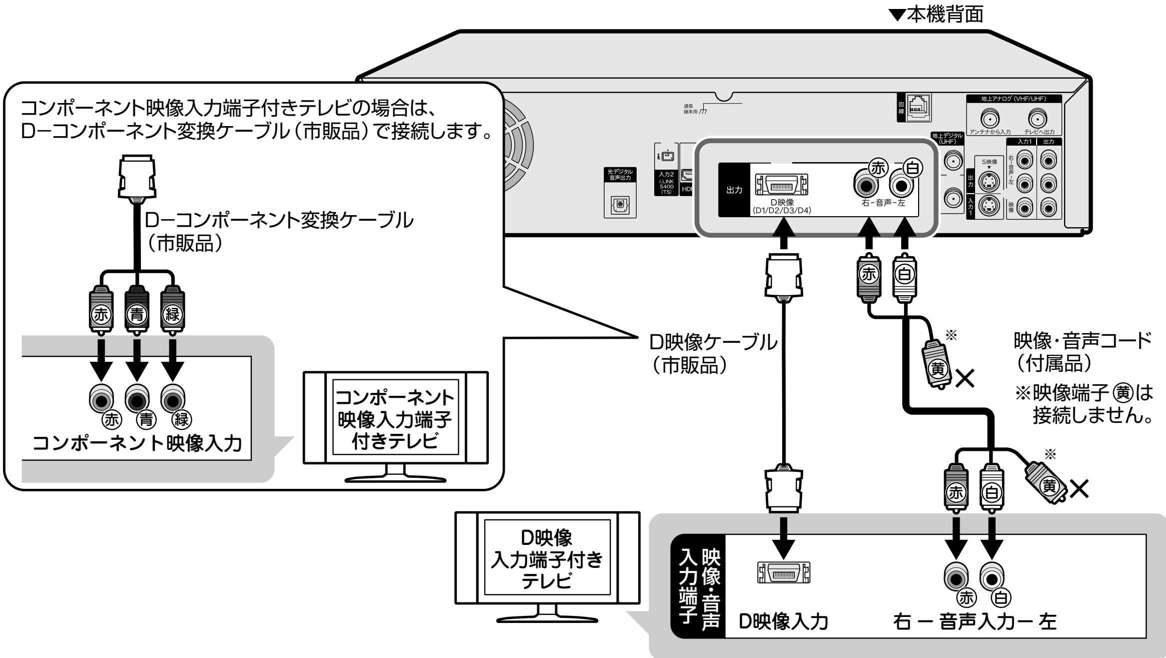
- HDMI 出力端子を使って接続したときは、「HDMI 映像出力設定」（解像度）は「オート」に設定されます。「オート」設定状態で正常な映像が得られないときは、**41** ページ一番下の表を参考に出力解像度を変更してください。
- DVI デジタル入力端子付きの機器と DVI/HDMI 変換ケーブル（市販品）を使用して接続したときは、正常な映像にならない、または映らない場合があります。（本機の HDMI 出力端子は、HDMI 機器との接続を目的に設計されています。また、DVI/HDMI 変換ケーブルを使い DVI 機器と接続したときは、DVI 機器に音声が入力されません。）
- 「HDMI 映像出力設定」を「オート」以外に設定するとき、接続先で対応していない解像度は選択できません。（ケーブルが接続されていない、または電源が入っていないときも選択できません。）
- HDMI ケーブル（市販品）をご使用の際は、HDMI 規格に適合したケーブルをご使用ください。

「HDMI 映像出力設定」（**206** ページ）と「デジタル音声出力設定」（**206** ページ）は、スタートメニューの「各種設定」－「本体設定」－「映像・音声設定」で行います。

D 映像入力端子付きテレビ／コンポーネント映像入力端子付きテレビと接続する場合

重要

- 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- テレビの接続端子の種類に合ったケーブル類を使って、テレビと接続してください。
- ケーブル類は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。



重要

- 本機の電源が「入」の状態で、本機に D 映像ケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態で、D 映像ケーブルを差し込んでください。
- 本機の電源が「入」の状態で、本機に D －コンポーネント変換ケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態で、D －コンポーネント変換ケーブルを差し込んでください。
- コンポーネント映像入力端子に接続したときは、テレビのオートワイド機能は働きません。
- テレビによってはコンポーネント映像入力端子の切換え（メニュー設定やスイッチの切換えなど）が必要なものがあります。お使いのテレビの取扱説明書にしたがって操作してください。
- ハイビジョン専用のコンポーネント映像入力端子（Y, P_B, P_R）に接続したときは、DVD の再生映像は楽しめません。DVD の再生映像は 525i または 525p の信号が出力されます。

お知らせ

- 映像が乱れる、正常に映らない、映らないときは、**262**、**263**、**283** ページをご覧ください。

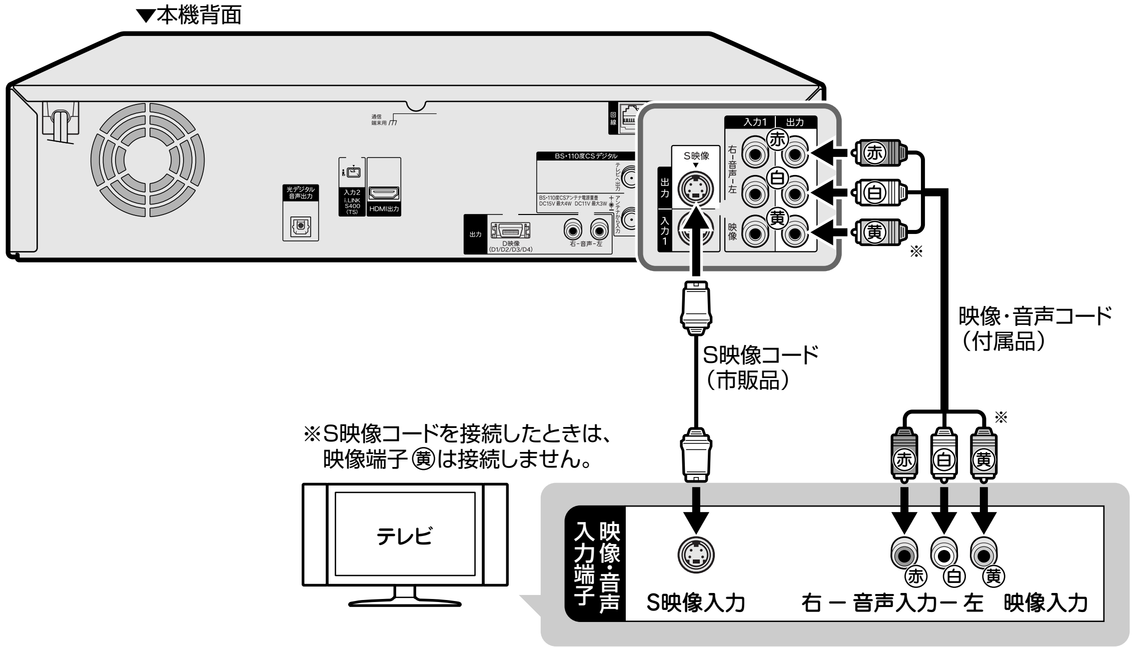
ヒント

- テレビに D 映像入力端子とコンポーネント映像入力端子の両方が付いているときは、D 映像入力端子と接続することをおすすめします。
- テレビの D 映像入力端子が D3 または D4 映像入力端子の場合は、ハイビジョン放送が楽しめます。初期設定でテレビの D 映像入力端子に合わせて、ハイビジョン対応テレビの映像端子名（**51** ページ）を「D3 映像入力端子」または「D4 映像入力端子」に設定してください。

S 映像・映像・音声入力端子付きテレビと接続する場合

重要

- 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- テレビの接続端子の種類に合ったケーブル類を使って、テレビと接続してください。
- ケーブル類は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。



- HDMI 出力端子（**38** ページ）や D 映像出力端子（**39** ページ）を接続していると、S 映像出力端子・映像出力端子からはスタートメニューや録画リストなどの画面表示や、データ放送は表示されません。

重要

- 本機とテレビを接続しているコード類をアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるため、電源コードや他の接続コード類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。

お知らせ

- 映像が乱れるときは、**263**、**283** ページをご覧ください。

VHS テープにデジタル放送を録画するときは

- S 映像・映像コードを使用してテレビと接続しているときは、画面表示も録画されます。HDMI ケーブル（19 ピン／市販品）または D 映像ケーブル（市販品）を使用して接続することをおすすめします。

テレビとの接続設定について

初期設定をしたあとで設定し直したい場合は

付属の映像・音声コードまたは市販のS映像コードを使用してテレビと接続したときは、かんたん設定（**214**ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子名		「通常のテレビ」－「映像入力端子」 または 「通常のテレビ」－「S映像入力端子」	「スタートメニュー」－「各種設定」－「かんたん設定」－「テレビとの接続」で設定し直します。（**214**～**216**ページ）
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）	
	4:3サイズのテレビ	通常（4：3）	

市販のD映像ケーブルを使ってD映像入力端子付きテレビと接続したときは、かんたん設定（**214**ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子設定（接続したテレビの端子名）	D1、D2端子	「通常のテレビ」－ 「D1映像入力端子」※「D2映像入力端子」 （接続したテレビの端子名を選びます。）	「スタートメニュー」－「各種設定」－「かんたん設定」－「テレビとの接続」で設定し直します。（**214**～**216**ページ） •「各種設定」の「本体設定」－「映像・音声設定」－「D映像出力設定」でも設定し直すことができます。（**205**ページ）
	D3、D4端子	「通常のテレビ／ハイビジョン対応テレビ」－ ※「D3映像入力端子」※「D4映像入力端子」 （接続したテレビの端子名を選びます。）	
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）	
	4:3サイズのテレビ	通常（4：3）	

※「D2」～「D4」に設定していて「プログレッシブ設定」を「する」に設定しているときは、DVDディスクを再生したとき、DVDディスクの再生映像が乱れて見える場合があります。「スタートメニュー」－「各種設定」－「本体設定」－「映像・音声設定」－「プログレッシブ設定」を「しない」に設定し直してください。（**206**ページ）

市販のD－コンポーネント変換ケーブル（RCAピンタイプ）を使ってコンポーネント映像入力端子付きテレビと接続したときは、「かんたん設定」－「テレビとの接続」（**215**ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子設定（接続したテレビの端子名）	DVD入力用 Y, CB, CR端子	「通常のテレビ」－ 「コンポーネント映像入力端子Y, CB, CR」	「スタートメニュー」－「各種設定」－「かんたん設定」－「テレビとの接続」で設定し直します。（**214**～**216**ページ）
	ハイビジョン対応 Y, PB, PR端子 Y, PB/CB, PR/CR端子	「ハイビジョン対応テレビ」－ 「コンポーネント映像入力端子Y, PB, PR」 「コンポーネント映像入力端子Y, PB/CB, PR/CR」	
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）	
	4:3サイズのテレビ	通常（4：3）	

HDMI入力端子付きテレビと接続した場合は

市販のHDMIケーブル（19ピン）を使ってHDMI入力端子付きテレビと接続したときの解像度とデジタル音声出力の設定は、スタートメニューの「各種設定」－「本体設定」（**206**ページ）で行います。

設定する項目	選ぶ内容
「スタートメニュー」－「各種設定」－「本体設定」－「映像・音声設定」－「HDMI映像出力設定」	「オート」「1125i固定」「750p固定」「525p固定」 ● 通常は「オート」に設定します。
「スタートメニュー」－「各種設定」－「本体設定」－「映像・音声設定」－「デジタル音声出力設定」	デジタル放送を視聴するときの音声信号形式 「PCM」「AAC」 DVDを再生するときなどの音声信号形式 「PCM」「ドルビーデジタル」「ドルビーデジタル／DTS」

その他の機器を接続しよう

重要

- 安全のため本機・テレビ・接続する機器の電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- 接続する端子に合ったケーブル類を使って、接続してください。
- ケーブル類は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- 接続する機器側の接続については、接続する機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

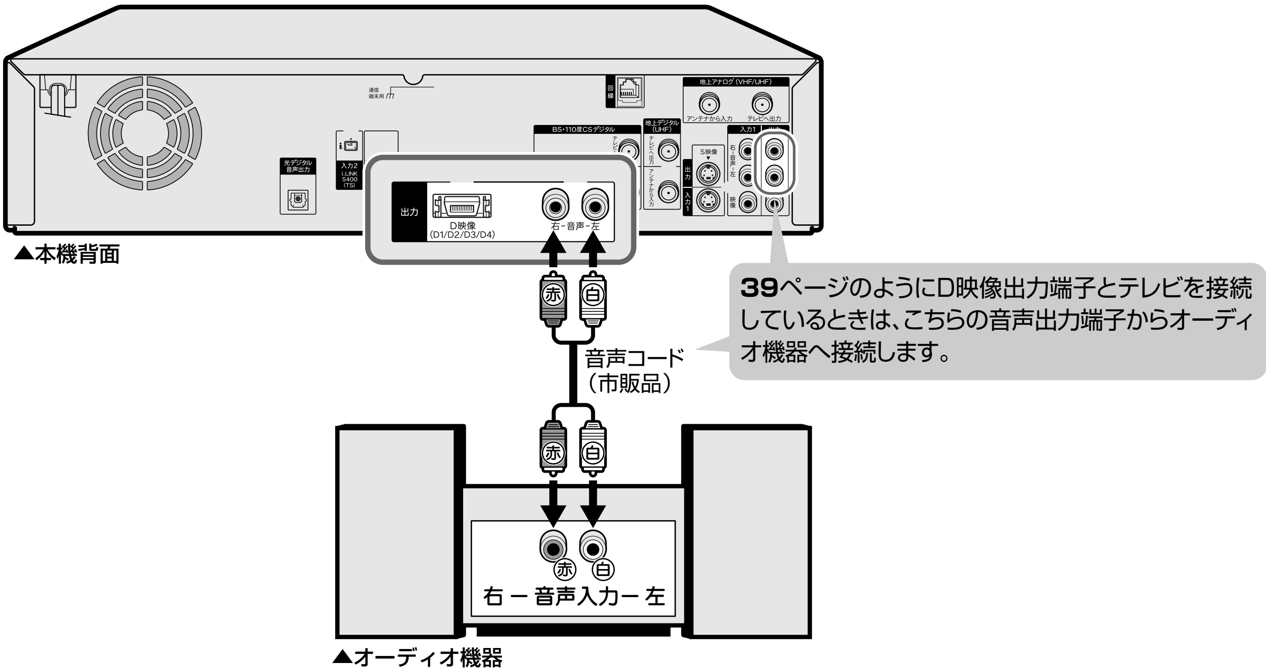
お知らせ

- 再生時に音声が正常に聞こえないときは、「故障かな？と思ったら」（**263**、**267** ページ）、「外部機器との接続に関する補足説明」（**284** ページ）をご覧ください。

オーディオ機器を接続する場合

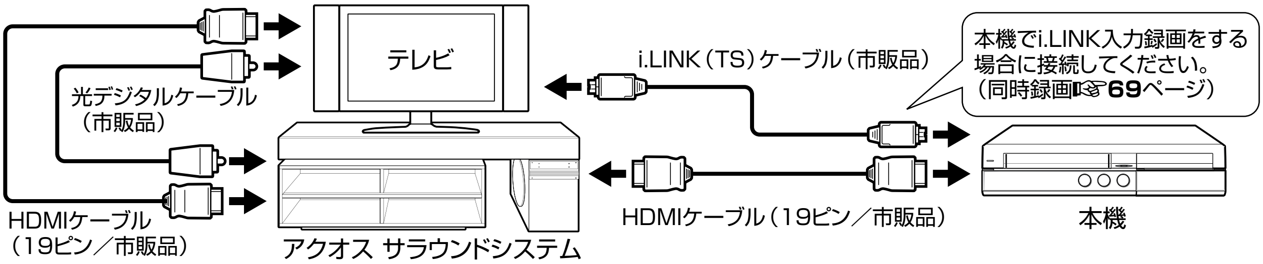
アナログ接続で音声を楽しむときは

- 本機の音声を 2ch オーディオ機器で楽しむときの接続です。
- 音声コードは、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- オーディオ機器側の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。



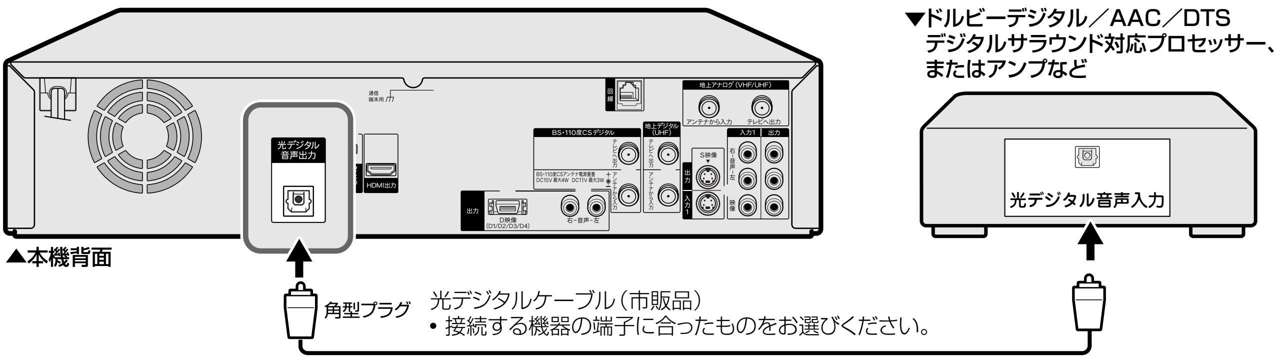
HDMI コントロール機能に対応したシャープ製のテレビ・アンプと接続する場合

- 本機とアンプは、HDMI ケーブル（19 ピン／市販品）を使って直接接続します。
- HDMI コントロール機能を搭載したシャープ製のテレビ、オーディオ機器（アンプ）との接続について詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。



デジタル接続で音声を楽しむときは

- 本機の音声を光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器で楽しむときの接続です。
- 光デジタルケーブル（市販品）は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- 市販の光デジタルケーブルを使ってオーディオ機器と接続したときは「デジタル音声出力設定」（**206** ページ）の各項目の設定をしてください。
- オーディオ機器側の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。



重 要

- 通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル（5.1ch）や DTS などの迫力ある音響効果を楽しめます。
  - ドルビーデジタル/AAC/DTSデジタルサラウンドプロセッサーまたはドルビーデジタル/AAC/DTSデジタルサラウンドデコーダー内蔵アンプと本機を光デジタル接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声を楽しむことができます。
  - DTS デジタルサラウンド音声を楽しむときは、DVD 再生時にディスクメニューで DTS 音声を選ぶか、シンプルリモコンふた内の［音声］（アクオス兼用リモコンで操作するときは［音声切換］）で DTS 音声を選んでください。音声の選びかたについては、**132**、**138** ページをご覧ください。DTS に対応していない機器で楽しむときは、ディスクの音声を「PCM」または「ドルビーデジタル」に切り換えてお楽しみください。
  - DTS デジタルサラウンドデコード機能搭載の機器と接続したときは、「DVD ディスク再生時の信号形式」（**206** ページ）を「ドルビーデジタル／ DTS」に設定します。

お知らせ

デジタル音声出力について

- 二ヶ国語放送や二ヶ国語放送を録画した番組の再生では、音声の切り換えはできません。（プロセッサーまたはアンプに音声切換機能があるときは、オーディオ機器側で切り換えてください。）
- 音楽用 CD を再生したとき、音声の切り換えはできません。
- 96kHz/24bit（LPCM）音声を楽しむときは、96kHz に対応しているプロセッサーまたはアンプが必要です。

MD とデジタル接続し、録音して楽しむとき

- 本機と MD をデジタル接続し CD を MD に録音したときに、CD と MD の曲番（トラック番号）が一致しないことがあります。

DTS デコーダーを内蔵していないデジタル入力付きのオーディオ機器や MD プレーヤーとデジタル接続したとき

- DTS で記録されているディスクは正常な音声がでません。

準備

B-CASカードをセットしよう

はじめに

●地上・BS・110度CSデジタル放送を視聴するために、B-CASカードを必ず挿入してください。

- B-CASカードを挿入していただくことで、NHKや無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。B-CASカードを挿入しないと、地上デジタル放送やBSデジタル放送が映りません。

デジタル放送とB-CASカードについて

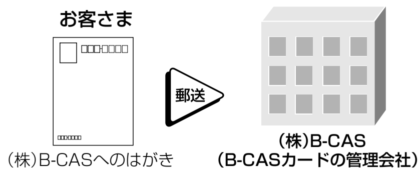
- 地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送は、B-CASカードを利用した限定受信システム（＝CAS）を採用しています。2004年4月より、有料放送だけでなく、無料放送もB-CASカードが必要です。
- B-CASカードは、必ず登録してください。（登録は無料です。）
  付属のB-CASカード番号登録用はがきを送り、B-CASカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。



(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をするには

（(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。）

- B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入の上、投函してください。
  詳しくは、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。

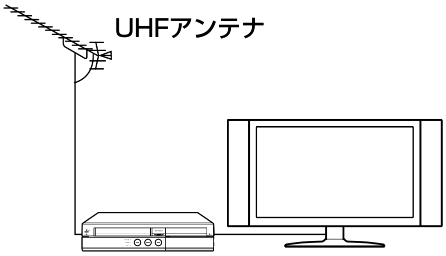


地上デジタル放送を見るには

- 地上デジタル放送の受信にはUHF対応のアンテナを使用します。現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。（※一部取り替えや調整が必要な場合もあります。）

VHFアンテナでは受信できません。

- ご使用のアンテナがVHFアンテナのみの場合は、UHFアンテナの設置が必要になります。



お知らせ

- アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
- 地上デジタル放送は、2003年12月から開始された放送です。関東、中部、近畿の3大都市圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも2006年までに放送が開始される予定です。
- お住まいの地域でデジタル放送が開始されていない場合は視聴できません。

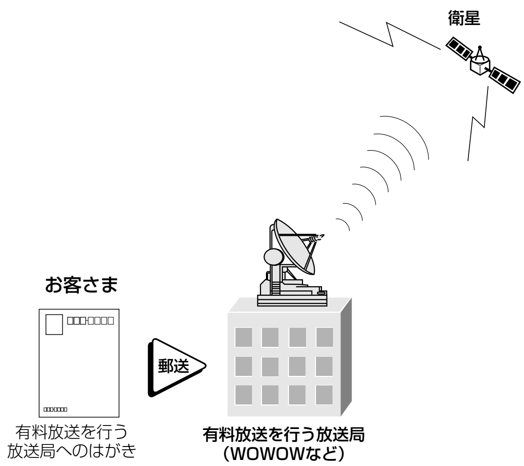
BS・110度CSデジタル放送を見るには

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送の有料放送を視聴するには放送局への申し込みが必要です。

- お客さまが視聴したい番組を放送している放送局の契約申込書に、必要事項をご記入のうえ、投函してください。
  詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

お知らせ

- 本機は、契約データの受信のために、電源「切」（待機状態＝待機ランプ赤色点灯）のときでも動作することがあります。
- 通信中は、本体表示部に「ACCESS」と表示されます。



B-CAS カードを本機にセットする

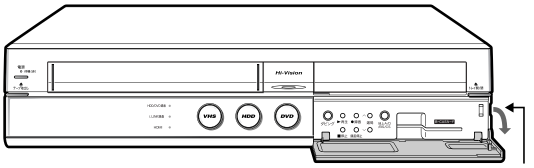
操作

B-CAS カードを入れる

- 必ず本機の電源を切った状態で操作を行ってください。

① 本機前面の扉を開ける

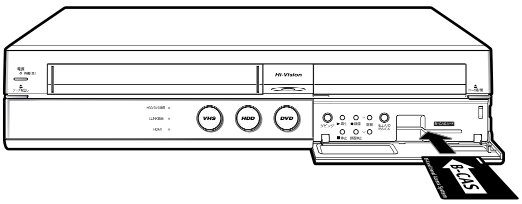
- くぼみに指をかけ、手前に引いて扉を開けます。



▲本機前面

② B-CAS カードを下図のように、表面の矢印の方向に差し込む

- 奥まで確実に差し込んでください。
- 差し込みが不完全な状態で本機前面の扉を閉めると、カードの破損や本機の故障の原因となります。



③ 本機前面の扉を閉める

B-CAS カードを取り出すときは

- 必ず本機の電源を切った状態で操作を行ってください。
- カードを取り出すときは、カードをまっすぐに手で引き抜いてください。

重要

B-CAS カードの取扱い上のご注意

- 動作中は、B-CAS カードに触れないでください。
- B-CASカードスロットには、B-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本機のご使用中は、B-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CAS カードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CAS カードの金属部には手を触れないでください。
- B-CAS カードを分解、加工しないでください。

B-CAS カードは大切に保管してください

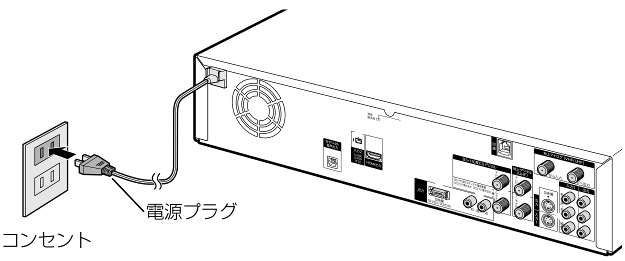
- 仮に他人があなたの B-CAS カードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。

B-CAS カードを破損した場合は

- 破損等により B-CAS カードの再発行を依頼される場合は費用がかかります。（2006 年４月現在）
  詳しくは、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。
  （連絡先：0570-000-250）

電源プラグを差し込む

- 必要な接続と B-CAS カードのセットが済んだら、本機の電源プラグをコンセントに差し込みましょう。
- 電源コードは、束ねずに伸ばしてご使用ください。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるために、電源コードや他のケーブル類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。



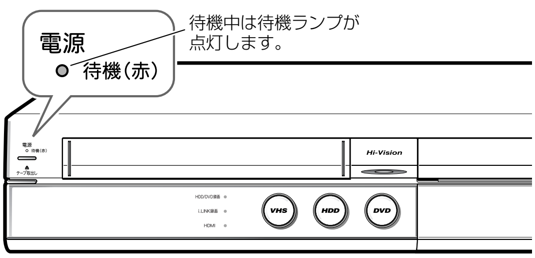
▲本機背面

重要

- 本機の電源プラグは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながないでください。アンプの電源を切ったときに、本機の設定内容が消去されてしまうことがあります。

電源プラグを差し込んだときは

- 電源プラグを差し込むと、本機は待機中になります。待機中は本体の待機ランプが点灯します。



- 待機ランプが点灯するまでに多少時間がかかります。待機ランプが点灯するまでお待ちください。
  （待機ランプ点滅中はシステム準備中のため、電源「入」にできません。）

操作するための準備をしよう

テレビと本機の準備をする

はじめに

●テレビと本機の電源を入れ、本機を操作するための準備をしましょう。

- 本機に付属のリモコンで、テレビの電源や入力切換などの操作ができます。
- テレビの操作をするときは、リモコンをテレビに向けて操作します。
（アクオス兼用リモコンで操作するときは、AQUOS／レコーダー切換スイッチを「AQUOS」側に切り換えてから操作します。）
- 本機の操作をするときは、リモコンを本機に向けて操作します。
（アクオス兼用リモコンで操作するときは、AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えてから操作します。）

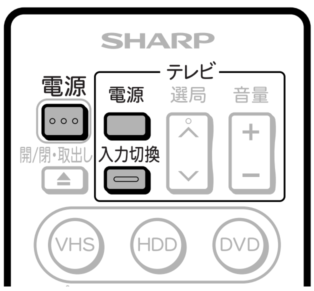
●本機の動きは、本体前面のランプとボタンで確認できます。

- 電源を切ると点灯する「待機ランプ」。
- 点滅で本機の準備中を示す「HDD モード選択ボタン」「DVD モード選択ボタン」。
- 「VHSモード選択ボタン」「HDDモード選択ボタン」「DVDモード選択ボタン」は、本機の動作状態も表します。

ヒント

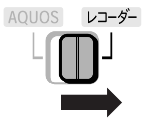
他のシャープ製 DVD レコーダーや DVD プレーヤーも動作してしまうときは

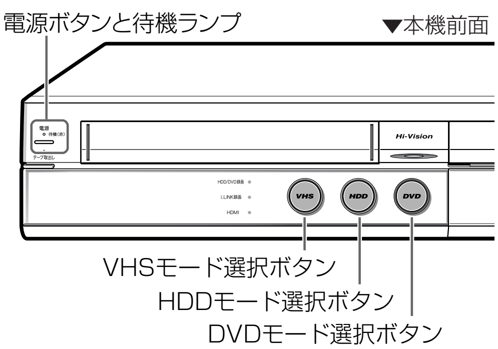
- 「リモコン番号を設定しよう」（**55**～**57** ページ）をご覧ください。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。





電源の入れかた

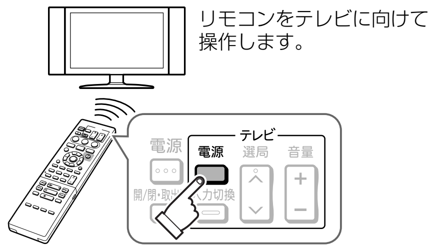
リモコンをテレビに向けて操作

操作

1 テレビの準備

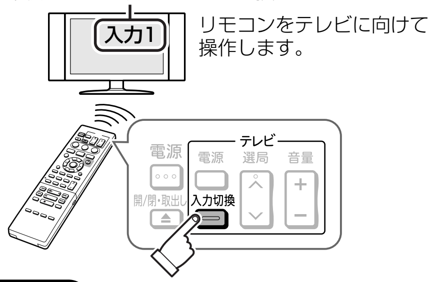
シンプルリモコンを使う場合

① シンプルリモコンのテレビ［電源］を押して、テレビの電源を入れる



② シンプルリモコンのテレビ［入力切換］をくり返し押して、テレビの入力を本機を接続した入力（「入力 1」など）に切り換える

表示は例です。お使いのテレビにより異なります。
本機の画面が映るように切り換えてください。



ヒント

お手持ちのテレビを本機のリモコンで操作するには

- 「お使いのテレビをシンプルリモコンで操作しよう（メーカー指定）」（**58** ページ）をご覧ください。

アクオス兼用リモコンを使う場合

リモコンをテレビに向けて操作

① アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「AQUOS」側に切り換える

② アクオス兼用リモコンの［電源］を押して、テレビの電源を入れる

- アクオス兼用リモコンをテレビに向けて操作してください。

③ アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側にする

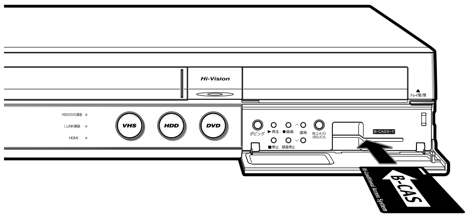
- テレビの入力が外部入力に切り換わります。本機を接続した入力に切り換わらないときは、「アクオス兼用リモコンの便利な機能について」（**71** ページ）でリモコンの設定を行ってください。

次ページの手順へつづく

2 本機の準備

① 付属のB-CASカードをセットする

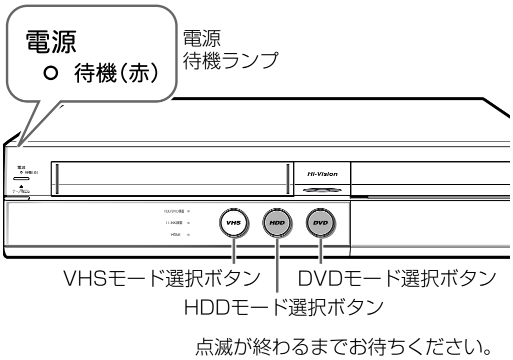
- B-CASカードのセットのしかたは**45**ページをご覧ください。



本体の電源ボタンを使う場合

② 本体の電源ボタンを押して、本機の電源を入れる

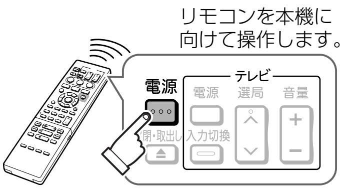
電源を入れると、待機ランプが消灯します。



- 電源を入れると、本体のHDDモード選択ボタン・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中は操作のための準備を行っていますので、点滅が終了するまでお待ちください。
- 接続後（購入後）はじめて電源を入れたときは、「初期設定」画面になります。（**49**ページ）

シンプルリモコンを使う場合

② シンプルリモコンの 電源 を押して、本機の電源を入れる



- 電源を入れた直後は、HDDモードになっています。

アクオス兼用リモコンを使う場合

② アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側にしたままで 電源 を押して、本機の電源を入れる

- アクオス兼用リモコンを本機に向けて操作してください。
- 電源を入れた直後は、HDDモードになっています。

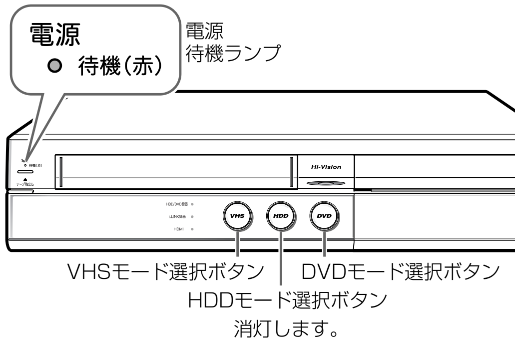
電源の切りかた

操作

本体の電源ボタンを使う場合

本体の電源ボタンを押して、本機の電源を切る

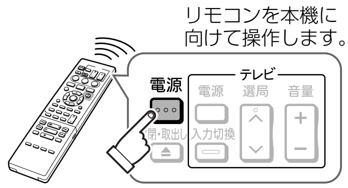
電源を切ると、待機ランプが点灯します。



- 電源を切った直後は、再度電源ボタンを押しても電源が入らない場合があります。そのようなときは少し待ってから再度電源を入れてください。

シンプルリモコンを使う場合

シンプルリモコンの 電源 を押して、本機の電源を切る



アクオス兼用リモコンを使う場合

① アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換える

② アクオス兼用リモコンの 電源 を押して、本機の電源を切る

- アクオス兼用リモコンを本機に向けて操作してください。

設定のながれ

- 本機を初めてお使いになるときは、初期設定を行ってください。
- 初期設定でうまく設定できない場合、または個別に設定を変えたい場合は、かんたん設定、地上アナログ放送の設定やデジタル放送の設定の中から、必要な設定を行ってください。
- デジタル放送の双方向番組に参加したり有料放送の視聴契約をする場合は、双方向通信の設定が必要です。

本機を箱から出して、初めて本機の電源を入れたときは

初期設定 ☞ 49ページ

- 本機を初めてお使いになるときの設定です。

引っ越しなどで本機をお使いになる地域が変わった場合、
初期設定でうまく設定できない場合、
必要な設定をやり直したい場合は

かんたん設定 ☞214ページ

- テレビ、オーディオ機器、チャンネルの設定ができます。

地上アナログ放送の設定 ☞219ページ

- 地上アナログ放送に関する設定です。
  チャンネルを個別に設定したり、電子番組表（Gガイド）の取得などの設定ができます。

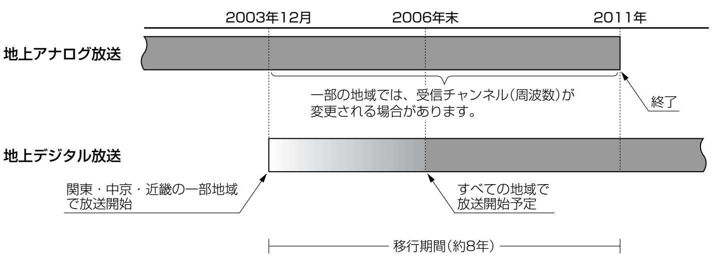
デジタル放送の設定 ☞233ページ

- 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送に関する設定です。
  チャンネルを個別に設定したり、地上デジタル放送の電子番組表（EPG）データの取得などの設定ができます。
- デジタル放送の双方向番組に参加したり、有料放送の契約をする場合に必要な、双方向通信の設定ができます。

現行の地上アナログ放送は 2011 年 7 月までに終了します。

- 2011年7月までに地上アナログ放送は終了する予定です（2006 年 9 月現在）。それまで現行の地上アナログ放送は、地上デジタル放送と並行して続けられます。（※地上アナログ放送と地上デジタル放送では、放送内容が異なる場合があります。）

2006年9月現在の予定



お知らせ

- ARIB 放送規格の変更により、メニューなどの仕様が変わる場合があります。

設定

初期設定をしよう

はじめに

● お買いあげ後、はじめて電源を入れたときは「初期設定」画面が表示されます。

初期設定では、次の設定を行います。
- BS･110度CS共用アンテナの電源供給の設定
- 「タイムシフト視聴」の設定
- チャンネルの設定

画面の案内にしたがって初期設定を行ってください。



ヒント

- 接続後、はじめて電源を入れたときに「初期設定」画面が表示されないときは、**283** ページをご覧ください。

本機のリモコンを使うと、他のシャープ製 DVD レコーダーや DVD プレーヤーが動いてしまう場合は

- リモコンで本機を操作するためのリモコン番号の設定については、**55** ～ **57** ページをご覧ください。

お使いのテレビを本機のリモコンで操作したい場合は

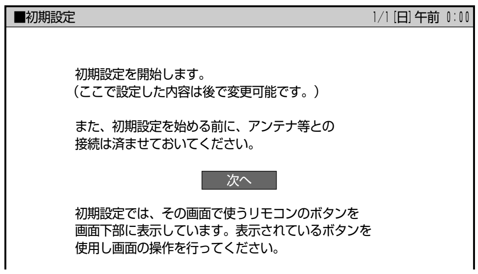
- 本機のシンプルリモコンでテレビを操作するためのメーカー指定については、**58**ページをご覧ください。
- アクオス兼用リモコンは、メーカー指定はありません。アクオス兼用リモコンで操作できるテレビはシャープ製のテレビ（アクオス）です。

操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）
- 電源が入るとテレビに「初期設定」画面が表示されます。

「初期設定」画面（テレビに表示されます）

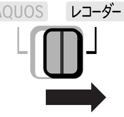


- HDMIケーブル（市販品）でテレビと接続している場合で、「初期設定」画面が表示されないときは、「HDMI 出力に切り換える」（**38** ページ）でHDMI 出力に切り換えてください。

2 「次へ」で(決定)を押す

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合 AQUOS レコーダー

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

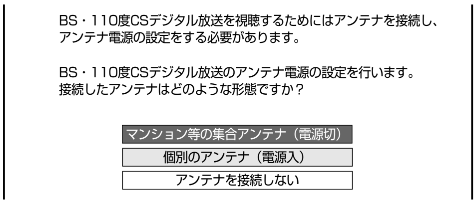


次ページの手順へつづく

3 BS･110度CS放送用アンテナ電源の設定をする

●BS･110度CS共用アンテナの設置のしかたにより、本機からアンテナに電源を供給する必要があります。

▲▼で接続したアンテナの形態を選び、決定を押す



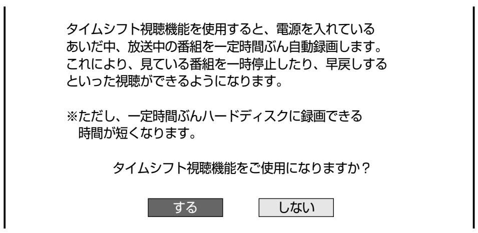
「マンション等の集合アンテナ（電源切）」
●マンション等の共聴タイプでBS･110度CSデジタル放送用アンテナに電源を供給する必要がないときに選びます。

「個別のアンテナ（電源入）」
●個別にBS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置している場合で、アンテナに電源を供給する必要があるときに選びます。

「アンテナを接続しない」
●BS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置していない場合に選びます。

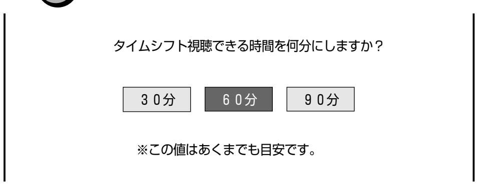
4 タイムシフトの設定をする

① ◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す



「する」	☞ ②へ
「しない」	☞ 手順**5**へ

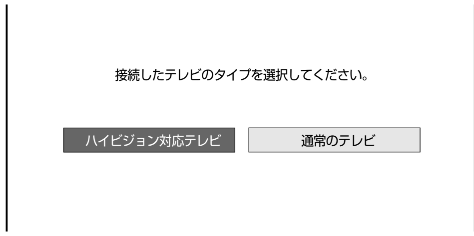
② ◀▶でタイムシフト視聴できる時間を選び、決定を押す



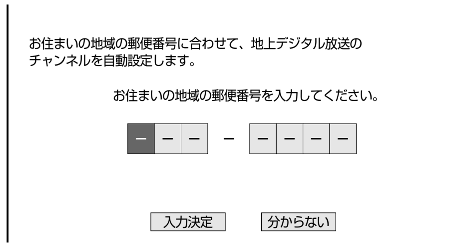
●ここでの設定は、「タイムシフト視聴設定」で設定し直せます。（**209**ページ）

5 本機とテレビを接続したケーブルの種類により、設定項目が異なります。

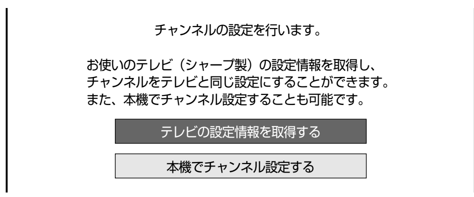
映像ケーブル・S映像ケーブル・D映像ケーブルで接続した場合
●接続したテレビの種類、接続したテレビの端子を選ぶ画面になります。
☞**51**ページの手順**6**へ



HDMIコントロール機能※を搭載していないテレビとHDMIケーブルで接続した場合
●地上アナログ放送と地上デジタル放送のチャンネルを設定する郵便番号入力の画面になります。
☞**52**ページの手順**9**へ



HDMIコントロール機能を搭載したシャープ製の液晶テレビ「アクオス」とHDMIケーブルで接続した場合
●テレビのチャンネル設定情報を取得して同じチャンネル設定にするか、本機でチャンネル設定するかを選択する画面になります。
☞**53**ページの手順**6**へ



※ **HDMIコントロール機能**
対応する機器をお互いに連動させながらお使いになれる機能です。

次ページの手順へつづく

映像ケーブル・S 映像ケーブル・D 映像ケーブルで接続した場合（50 ページ 手順 5 のつづき）

接続したテレビの種類や端子を選ぶ

6 ◀▶で「ハイビジョン対応テレビ」または「通常のテレビ」を選び、決定を押す

ハイビジョン対応テレビ　通常のテレビ

「ハイビジョン対応テレビ」を選んだ場合

7 テレビ側の端子名を選ぶ

● ▲▼で選び、決定を押します。

接続したハイビジョン対応テレビの映像端子名を選択してください。

①
- D 4 映像入力端子
- D 3 映像入力端子
- コンポーネント映像入力端子（Y，PB，PR）
- コンポーネント映像入力端子（Y，PB/CB，PR/CR）

②
- その他の入力端子
- わからない

①の項目で選択したときは、画面の指示に従い▲▼◀▶決定で設定します。

②の項目で選択したときは、確認画面になります。

設定が終了すると、確認画面が表示されます。

例）確認画面

接続機器にあわせ映像出力を以下のように設定しました。
D映像出力　［1 1 2 5 i 優先］

また、次の項目をハイビジョン対応テレビに適したものに自動設定しました。
画面サイズ　［ワイド（16：9）］
プログレッシブ出力　［する］

確認

8 設定内容を確認し、決定を押す

● 郵便番号を入力してチャンネルを設定する画面になります。
☞52 ページの手順 9 へ

次ページの手順へつづく

「通常のテレビ」を選んだ場合

7 テレビ側の端子名を選ぶ

● ▲▼で選び、決定を押します。

接続したテレビの映像端子名を選択してください。

①
- D 4 映像入力端子
- D 3 映像入力端子
- D 2 映像入力端子

②
- D 1 映像入力端子
- コンポーネント映像入力端子（Y，CB，CR）
- S映像入力端子
- 映像入力端子
- その他の入力端子
- わからない

①の項目で選択したときは、D映像端子の確認画面になります。
画面の指示に従い▲▼◀▶決定で設定します。

選ばれた映像端子向けにD映像出力の設定をD 2に変更します。よろしいですか？

はい　いいえ

②の項目で選択したときは、画面サイズの選択画面になります。
画面の指示に従い▲▼◀▶決定で設定します。

- ワイド（16：9）
- 通常（4：3）
- わからない

設定が終了すると、確認画面が表示されます。

例）確認画面

接続機器にあわせ映像出力を以下のように設定しました。
D映像出力　［D 2］
画面サイズ　［ワイド（1 6：9）］

また、次の項目を通常のテレビに適したものに自動設定しました。
プログレッシブ出力　［する］

確認

8 設定内容を確認し、決定を押す

● 郵便番号を入力してチャンネルを設定する画面になります。
☞52 ページの手順 9 へ

次ページの手順へつづく

チャンネルを設定する

9 郵便番号で地上デジタル放送のチャンネル設定をする

●本機をお使いになる地域の郵便番号を設定します。郵便番号を設定すると、チャンネル設定を自動で行います。

① 郵便番号を設定するかどうかを決める

お住まいの地域の郵便番号に合わせて、地上デジタル放送のチャンネルを自動設定します。

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。

－－－ － －－－－－

入力決定　分からない

郵便番号が分からない場合

●「**分からない**」で決定を押します。
●郵便番号の入力中止画面が表示されます。

郵便番号入力画面に戻る
後でチャンネル設定を行う

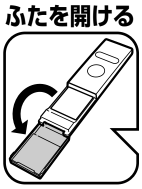
「**後でチャンネル設定を行う**」を選び、決定を押します。
☞ 手順 **12** へ進みます。

② リモコンの数字ボタン（1～10/0）で郵便番号を入力する

●「0」を入力する場合は10/0を押します。

●入力した番号を修正したいときは、◀▶で修正したい欄を選び、数字ボタンで入力し直します。

ふたを開ける





お知らせ

●2006年7月現在の郵便番号に対応しています。
●事業者の郵便番号には対応していない場合があります。
●郵便番号によるチャンネル設定で地上アナログ放送が受信できないときは、「VHF/UHF（地上アナログ放送）のチャンネル設定をしよう」（**219**ページ）でチャンネルを設定してください。

③ 入力が済んだら、「入力決定」で決定を押す

●存在しない郵便番号を誤って入力した場合は、入力を間違えたことを示すメッセージが表示されます。郵便番号を入力し直してください。

10 郵便番号が正しく入力されると、地上デジタル放送のチャンネルが自動で設定されます。

お住まいの地域（●●）で視聴可能な
デジタル放送の
放送局を確認しています。
しばらくお待ちください。

受信チャンネル　○○ｃｈ
リモコン番号　1
放送局名　○○○総合

を確認しました。

○○ｃｈを確認しています。

中止

「中止」を押した場合／設定できない場合

●次の画面が表示されます。

終了　実行

●「**終了**」を選び、決定を押すと、日時の設定画面になります。
●日時を設定してください。
（設定のしかたは **54** ページをご覧ください。）

現在日時を設定してください。

2006 年 1 月 1 日(日) 午前 0 : 00

設定

●日時を設定したら「設定」で決定を押します。
☞ 手順 **12** へ進みます。

11 地上デジタル放送の電子番組表（EPG）を自動で取得するかしないかを選び、決定を押す

居住地向けの地上デジタル放送のチャンネルを
登録しました。

次に地上デジタル放送番組表データ取得の設定を行います。
番組表を自動で取得するようにしますか？

する　しない

※「する」に設定した場合、電源「切」時に
しばらくの間データの取得を行います。

12 「確認」で決定を押す

居住地向けのチャンネルを登録しました。

地上アナログ放送についても、本機の地域区分に
従ったチャンネル設定となっています。
うまく放送が受信できない場合は、取扱説明書を
見ながら、各種設定の本体設定からチャンネル
設定を行ってください。

確認

13 初期設定完了のメッセージを確認し、決定を押す

HDMI コントロール機能を搭載したシャープ製テレビと HDMI ケーブルを使って接続した場合（50 ページ 手順 5 のつづき）

6 テレビから、チャンネルの設定情報を本機に取り込む

① ▲▼で「テレビの設定情報を取得する」を選び、決定を押す

チャンネルの設定を行います。

お使いのテレビ（シャープ製）の設定情報を取得し、
チャンネルをテレビと同じ設定にすることができます。
また、本機でチャンネル設定することも可能です。

テレビの設定情報を取得する

本機でチャンネル設定する

※テレビから設定情報を取得する場合、5分程度かかる場合があります。

テレビの設定情報を取得しない場合
または取得を中止する場合は

- 「**本機でチャンネル設定する**」を選び、決定を押します。本機側でチャンネル設定をします。
  ☞52 ページの手順 9 へ進みます。

② テレビ側のチャンネル設定情報が取得されます。

テレビの設定情報を取得しています。
しばらくお待ちください。
（テレビの方も電源切や選局等の操作は行わず、
しばらくそのままの状態でお待ちください。）

設定情報取得中

中止

取得を中止する場合
または取得できなかった場合は

- 「**中止**」で決定を押したときや情報を取得できなかったときは、取得中止の画面が表示されます。
- 取得を中止する場合は「**中止**」を選んで決定を押し、①の画面に戻ります。

- チャンネル設定が終了します。

7 地上デジタル放送の受信状況により、次の画面のどちらかが表示されます。

▶ 地上デジタル放送が受信できる場合

チャンネルとテレビを同一に設定しました。

次に地上デジタル放送番組表データ取得の設定を行います。
番組表を自動で取得するようにしますか？

する　しない

※「する」に設定した場合、電源「切」時に
しばらくの間データの取得を行います。

◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す

▶ 地上デジタル放送が受信できない場合

チャンネルとテレビを同一に設定しました。

確認

「確認」で決定を押す

地上アナログ放送の番組表の設定をする

8 ◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す

テレビ（シャープ製）はアナログ放送の番組表に対応して
いないため、本機でアナログ放送の番組表を表示するには、
本機でアナログ放送のチャンネル設定が必要です。

本機でアナログ放送の番組表を使用しますか？

する　しない

※「する」に設定した場合、テレビとアナログ放送の
チャンネル設定が異なるようになります。

「する」

- 日時の設定画面になります。
  日時を設定します。
  （設定のしかたは 54 ページをご覧ください。）

現在日時を設定してください。

2006 年 1 月 1 日(日) 午前 0 : 00

設定

- 「設定」で決定を押すと、地域の選択画面になります。
- ▲▼で本機をお使いになる地域を選び、決定を押します。

お住まいの地域を選択してください。

北海道／東北
関東／甲信越
中部／北陸
近畿
中国／四国
九州／沖縄

- ▲▼で本機をお使いになる住所に最も近い地域を選び、決定を押します。

お住まいの住所に最も近い地域を選択してください。

水戸
日立
宇都宮
矢板
前橋
桐生
▼ 次へ

※この設定を行ったときは、テレビから取得したチャンネル設定と異なるチャンネル設定になる場合があります。
☞ 手順 9 へ進みます。

「しない」
☞ 手順 9 へ進みます。

9 「確認」で決定を押す

以上で初期設定が完了しました。

確認

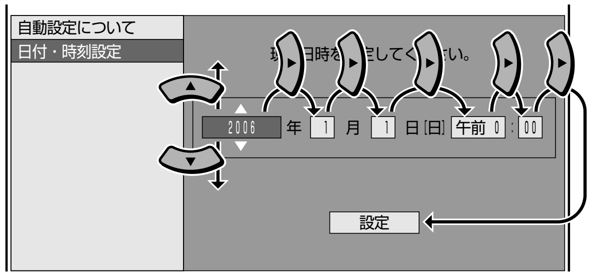
- 初期設定が終了します。

時計を合わせよう

はじめに

- デジタル放送を受信できないときは、下記の手順で時計合わせを行ってください。
- デジタル放送が受信できるときは、下記の手順で時計を合わせる必要がありません。
  （デジタル放送を受信すると、自動的に時計合わせが行われます。）

「日付・時刻設定」画面と基本的な設定のしかた



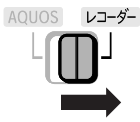
お知らせ

●時計合わせがされていないときは、録画予約やダビングが行えません。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

● AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 スタートメニューから「各種設定」を選ぶ

① スタート メニュー を押す

●アクオス兼用リモコンで操作するときは 各種設定 を押します。☞ 手順**3**へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 「本体設定」から「日付・時刻設定」を選ぶ

① ◀▶で「本体設定」を選ぶ

② ▲▼で「日付・時刻設定」を選び、決定を押す

4 「日付・時刻設定」を選ぶ

▲▼で「日付・時刻設定」を選び、決定を押す

5 日付と時刻を設定する

●以下の①〜③をくり返し、日付と時刻を設定します。

① ◀▶で項目を選ぶ

② ▲▼で項目の値を設定する

③ 決定を押す

●カーソルが次の項目に移動します。

6 設定を終了する

① ◀▶で「設定」を選び、決定を押す

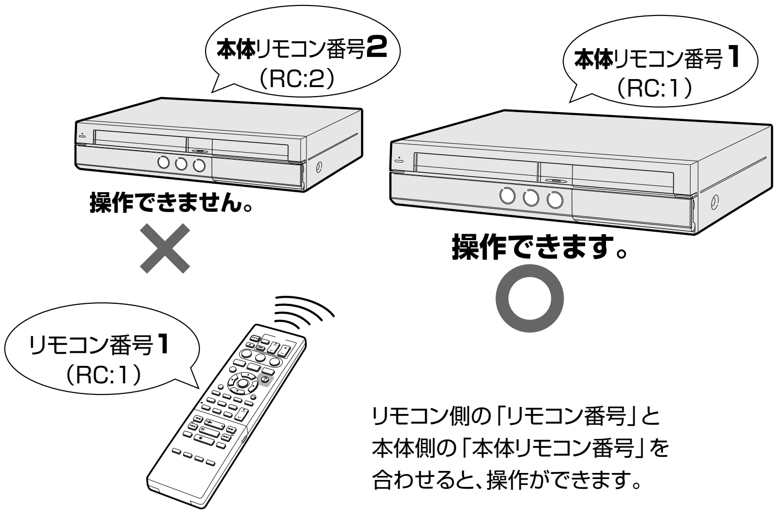
●設定が完了します。

② 終了を押す

設定
リモコン番号を設定しよう

はじめに

- 本機にはリモコンで本機を操作するための信号が3種類あります。それらの信号を「リモコン番号」といいます。
  - リモコン番号はリモコン側と本体側に設定し、それぞれの番号を合わせておきます。
  - リモコンを使うと他機が同時に動作する場合は、他機と異なるリモコン番号を設定してください。



シンプルリモコンのリモコン番号を設定する



操作

リモコンの電源を押したまま、リモコンふた内の①～③のいずれかを5秒以上押す

- 電源は必ず先に押してください。
- ①で「リモコン番号1（RC:1）」に、
  ②で「リモコン番号2（RC:2）」に、
  ③で「リモコン番号3（RC:3）」に
  切り換わります。

お知らせ

- 長時間（約1日）リモコンに電池がない状態が続いたときは、リモコン側のリモコン番号が「リモコン番号1」に戻ります。

ヒント

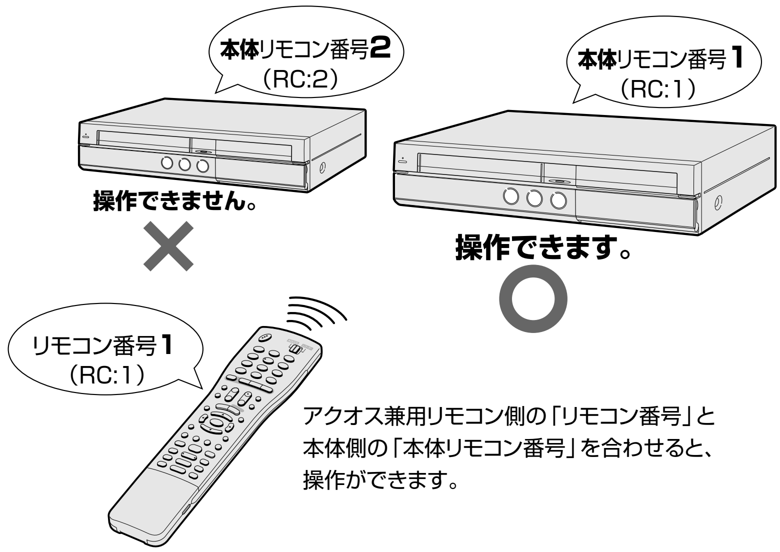
リモコンで本機を操作すると、本機が動作しない場合や他の機器が動作してしまう場合は

- リモコン番号を他の番号に設定してください。

次ページへつづく ▶▶▶

アクオス兼用リモコンのリモコン番号を設定する

●アクオス兼用リモコンで操作する場合は、アクオス兼用リモコンのリモコン番号と本体側のリモコン番号を合わせます。





操作

1 2 3 のいずれかを押しながら、

電源

を５秒以上押し続けます。

- 1 2 3 のいずれかは、必ず先に押してください。
- 1 で「リモコン番号１（RC:1）」に、
  2 で「リモコン番号２（RC:2）」に、
  3 で「リモコン番号３（RC:3）」に
  切り換わります。

お知らせ

- 長時間（約１日）リモコンに電池がない状態が続いたときは、リモコン側のリモコン番号が「リモコン番号 1」に戻ります。

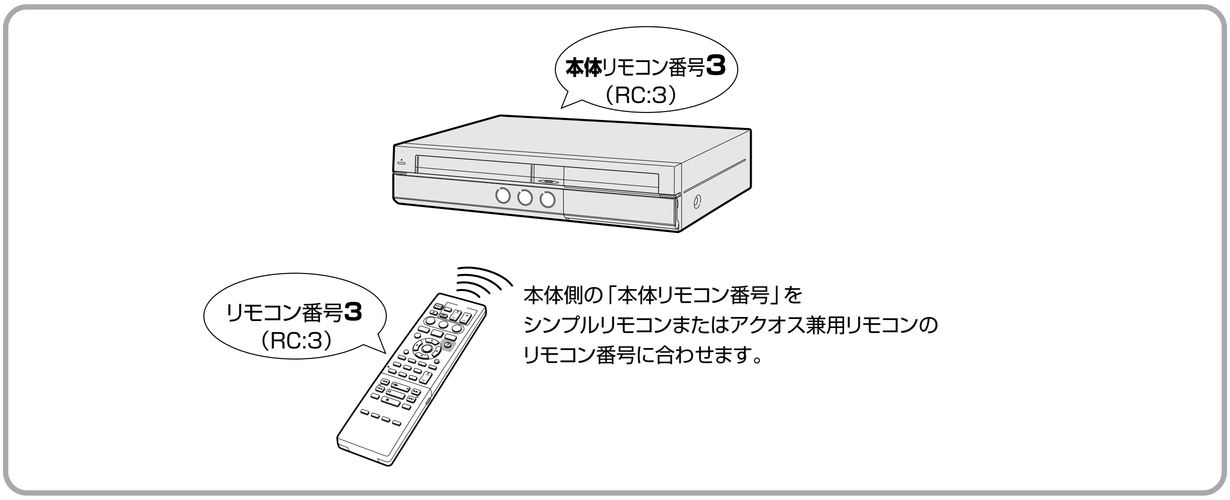
ヒント

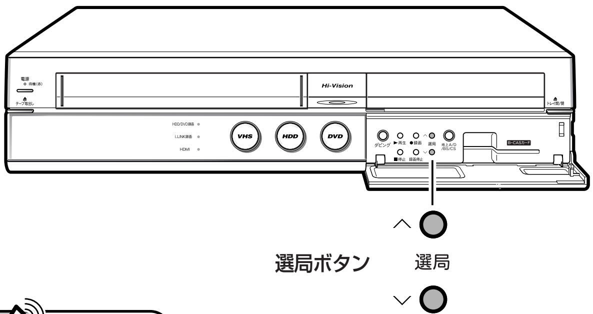
アクオス兼用リモコンを使うと他機が同時に動作する場合は

- 他機と異なるリモコン番号を設定してください。

本体のリモコン番号を設定する

●本機の「本体リモコン番号」を、シンプルリモコンまたはアクオス兼用リモコンのリモコン番号に合わせます。





お知らせ

●「設定リセット」（**207**ページ）または「個人情報初期化」（**207**ページ）を行うと、本体側のリモコン番号が「本体リモコン番号：1」に戻ります。

本体側のリモコン番号を設定するとき

●地上デジタル放送の「番組表取得設定」（**238**ページ）を「する」に設定しているときは、本機の電源を「切」にしたとき、電子番組表（EPG）の番組表データを取得します。番組表データ取得中は本体内部の電源が入っているため、本体側のリモコン番号設定ができません。本体側のリモコン番号設定は、電源が切れるまで（約30分）待つか、「番組表取得設定」を「しない」に設定してから行ってください。
●地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）の番組表データ取得中は、一度電源を入れて、電源を切ってから行ってください。
●本機の電源を切っていても、本体内部の電源が入っているときは、本体側のリモコン番号設定が行えません。

「本体リモコン番号」が点滅しないのに操作できないときは、次のことを確認してください。

●乾電池が正しくセットされていますか。
●乾電池が古く寿命がきていませんか。
新しい乾電池と交換してください。
●本体のリモコン受光部の前に障害物などがありませんか。
●他の機種のリモコンを使っていませんか。

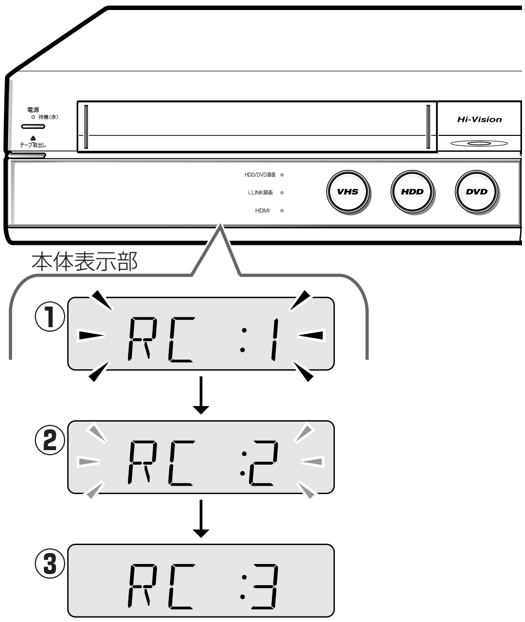
操作

1 本体の電源を切る

●本体の電源ボタンで本体の電源を切ります。

2 本体前面扉内の選局ボタン（選局）を同時に5秒以上押し続ける

●押すたびに、本体リモコン番号が次のように切り換わります。

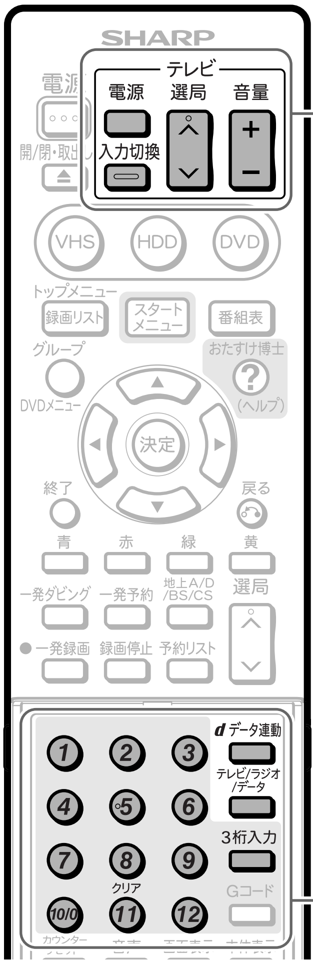


お使いのテレビをシンプルリモコンで操作しよう（メーカー指定）

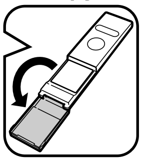
（シンプルリモコンだけの設定です。）

はじめに

- シンプルリモコンは、国内メーカー11社のテレビのメーカー指定番号を記憶しています。ご使用になる前にメーカーを指定しておくと、お手持ちのテレビを操作することができます。
- 工場出荷時は「シャープA」に設定されています。



ふたを開ける



お知らせ

- テレビの種類や機種によっては、シンプルリモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- シンプルリモコンのテレビ操作部は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。
  メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。
- 長時間（約1日）リモコンに電池がない状態が続いたときは、メーカーの設定は「シャープA」に戻ります。メーカー指定をやり直してください。
- 付属のアクオス兼用リモコンで操作できるテレビは、シャープ製のテレビ（アクオス）です。

メーカーを指定する

操作

1 リモコンのテレビ電源を押したまま、「メーカー指定ボタン」(下の表参照)を5秒以上押す

例: シャープA：電源 + 1

対応メーカーとその指定番号一覧表

メーカー	指定ボタン	メーカー	指定ボタン
シャープA	電源 ＋ 1	日立	電源 ＋ 9
シャープB	電源 ＋ 2	東芝	電源 ＋ 10/0
シャープC	電源 ＋ 3	パイオニア	電源 ＋ 11
松下1	電源 ＋ 4	三洋1	電源 ＋ 12
松下2	電源 ＋ 5	三洋2	電源 ＋ d データ連動
日本ビクター	電源 ＋ 6	フナイ	電源 ＋ テレビ/ラジオ/データ
ソニー	電源 ＋ 7	アイワ	電源 ＋ 3桁入力
三菱	電源 ＋ 8		

- 同じメーカーで指定番号が2つ以上あるものは、順番に試して、手順**2**でテレビの操作ができるものを選んで設定してください。

テレビを操作する

リモコンを**テレビ**に向けて操作

2 テレビが操作できるか確認する

- リモコンをテレビに向けて操作します。

電源 ....テレビの電源を入／切する

入力切換 ....テレビの入力を切り換える

選局 ....テレビのチャンネルを選局する

音量 ....テレビの音量を調整する

シャープ製のテレビと接続して楽しむ

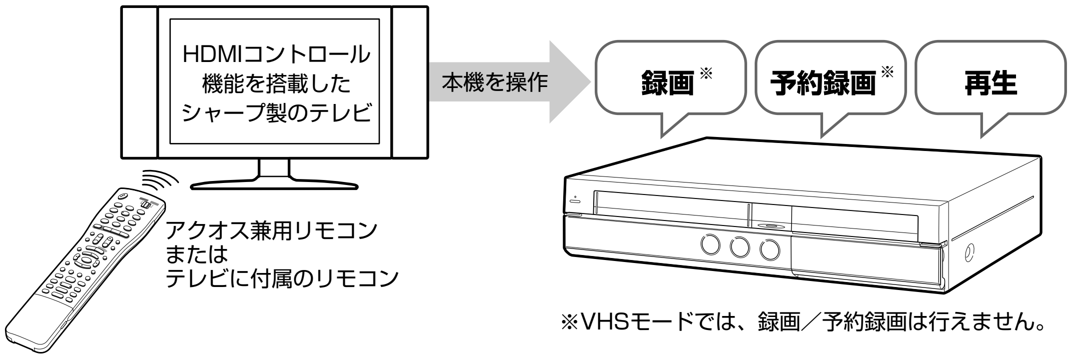
もくじ　ページ

シャープ製のテレビと接続して楽しめる機能について

「HDMI コントロール機能」とは、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）を使用し、HDMI で規格化されているテレビや AV アンプを制御するためのコントロール機能です。
CEC 規格に準拠した機器と接続したときは、同様の連動操作が楽しめます。詳しくはお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

● 本機は HDMI コントロール機能を搭載したテレビと HDMI ケーブルで接続すると、次の連動操作が楽しめます。

付属のアクオス兼用リモコンまたはテレビに付属のリモコンで本機を操作する



※VHSモードでは、録画／予約録画は行えません。

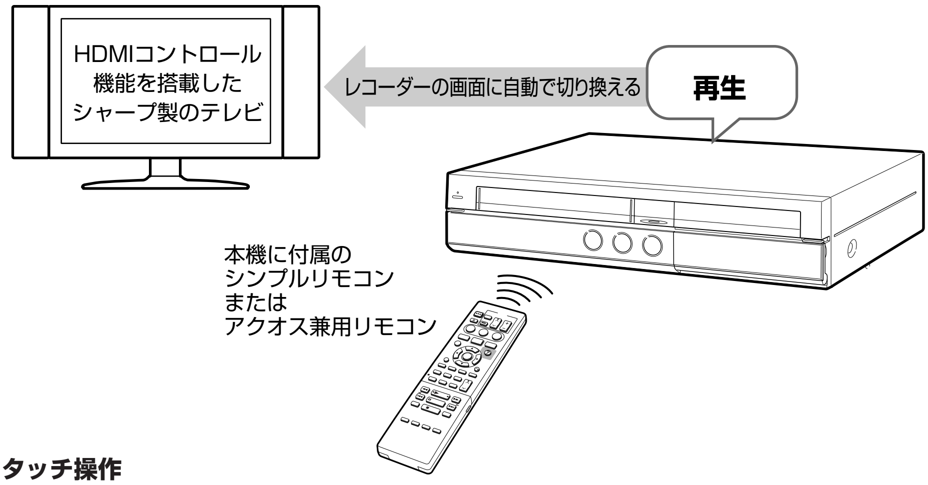
リモコンを持ち替えずに操作

● テレビを操作するときに使うリモコンで本機の操作ができます。リモコンを持ち替えずに操作ができて便利です。アクオス兼用リモコンの設定は、**56**、**64**、**71** ページをご覧ください。

便利なワンタッチ操作

● テレビで見ている番組を、ボタンひとつですぐに録画できます。（ワンタッチ録画）
※ワンタッチ録画はアクオス兼用リモコンまたはテレビに付属のリモコンで操作します。（66 ページ）

本機のリモコンを使って、ワンタッチ再生をする



便利なワンタッチ操作

● 本機の HDD（ハードディスク）に録画した番組や DVD ディスク、VHS テープを再生すると、テレビの入力が切り換わり、本機の再生映像が視聴できます。
（ワンタッチ再生）

録画の予約をする（VHS テープへの予約は行えません）

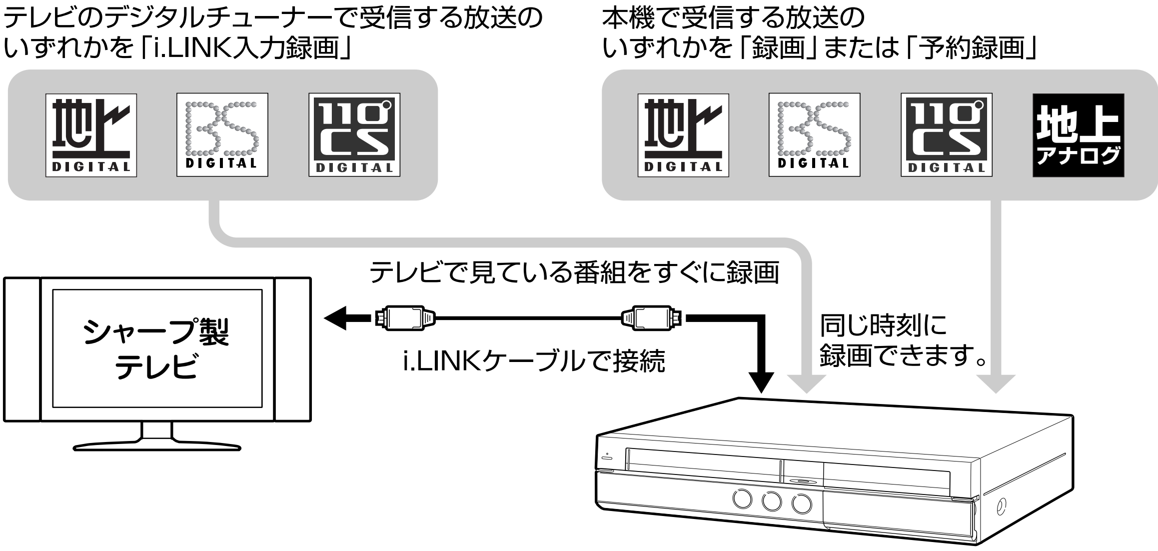
本機の電子番組表（EPG ／ G ガイド）を呼び出して予約（67 ページ）

●テレビを操作するときに使うリモコンで、本機の電子番組表（EPG ／ G ガイド）を呼び出して予約できます。

テレビの電子番組表（EPG）から予約（68 ページ）

●テレビの電子番組表（EPG）で予約したい番組を見つけたときに、そのままテレビの電子番組表（EPG）から予約できます。

デジタル放送を 2 番組同時録画する（VHS テープとの 2 番組同時録画は行えません）

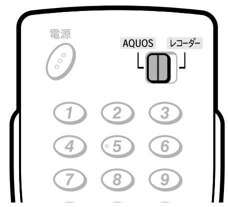


i.LINK 入力で録画（i.LINK 録画／ i.LINK 予約録画）☞ 操作は 69、70、73 ページ

●シャープ製のテレビ（アクオス）のデジタルチューナーで受信する番組を i.LINK 入力で録画できます。本機の録画／予約録画は本機のチューナーを利用した録画となるので、同時刻に2つの番組を録画できます。
※ i.LINK 録画はアクオス兼用リモコンで操作します。（69 ページ）

●i.LINK入力で録画するには、本機とアクオス兼用リモコンの設定が必要です。**64**ページの設定を行ってください。

アクオス兼用リモコンの便利機能



アクオス兼用リモコンでテレビの入力を自動切り換え

●「AQUOS ／レコーダー切換スイッチ」を切り換えると、テレビの入力が自動的に切り換わるように設定できます。（**71** ページ）

HDMI コントロール機能を搭載していないシャープ製テレビの場合は

i.LINK 入力で録画 ☞ 操作は 73 ページ

●テレビで見ている番組をボタンひとつですぐに録画できます。（ワンタッチ録画）
i.LINK 入力録画と本機の録画／予約録画を併せて、同時に 2 つの番組を録画できます。
※ワンタッチ録画はアクオス兼用リモコンで操作します。（73 ページ）

●i.LINK入力で録画するには、本機とアクオス兼用リモコンの設定が必要です。**64**ページの設定を行ってください。

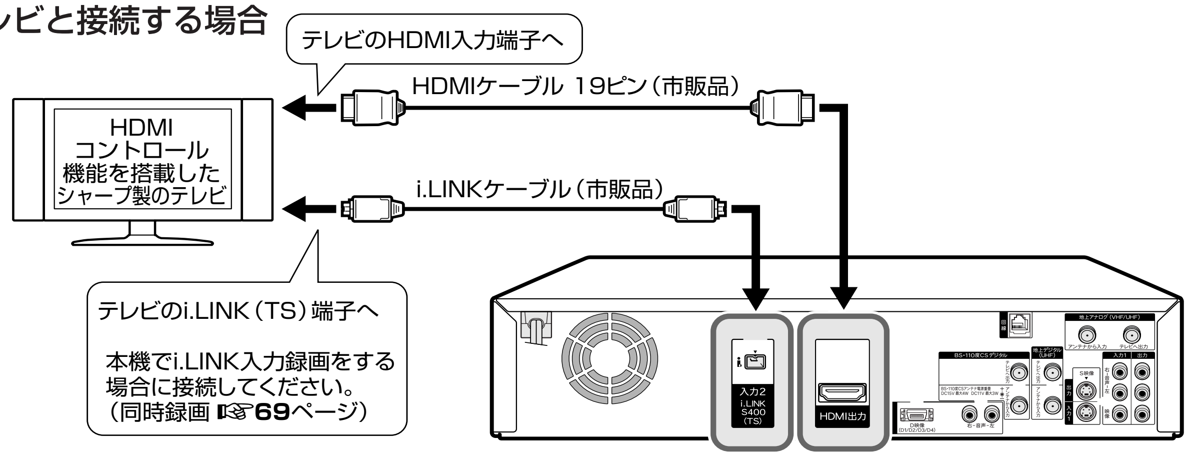
i.LINK 入力で予約録画 ☞ 操作は 73 ～ 74 ページ

●テレビの電子番組表（EPG）を利用した i.LINK 予約と本機の日時指定予約を併せると、i.LINK 入力で予約録画できます。

連動操作のための接続をしよう

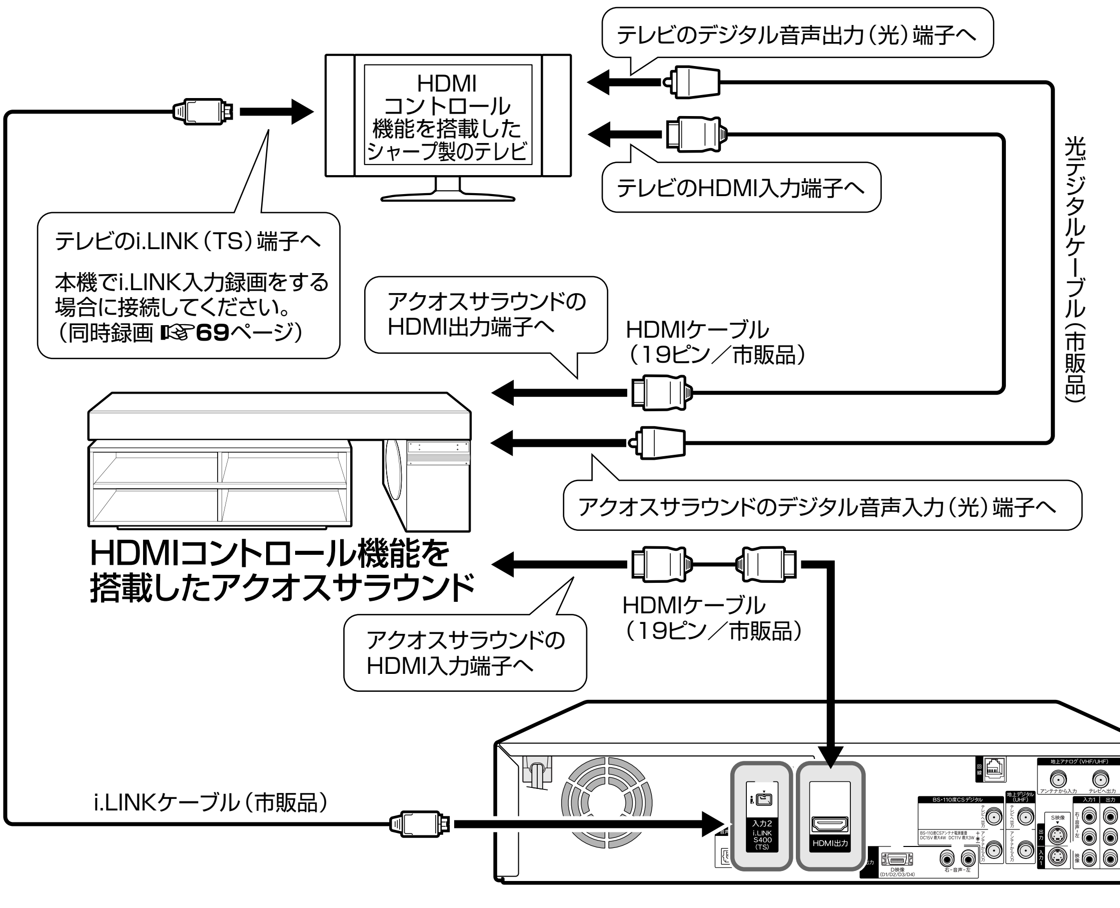
- HDMIコントロール機能を使うためには、「HDMIコントロール機能」を搭載したシャープ製のテレビと、HDMIケーブルで接続します。接続にはHDMI規格に準拠したケーブルをお使いください。HDMI規格に準拠していないケーブルを使うと、HDMI コントロール機能が働かない場合があります。
- テレビの内蔵チューナーと本機の内蔵チューナーで、同時刻に録画をしたい場合は、i.LINKケーブルを使った接続が必要です。

テレビと接続する場合



AV アンプと接続する場合

アクオスサラウンドを同時につなぐときは、テレビとアクオスサラウンドをつなぎ、
アクオスサラウンドと本機をつないでください。

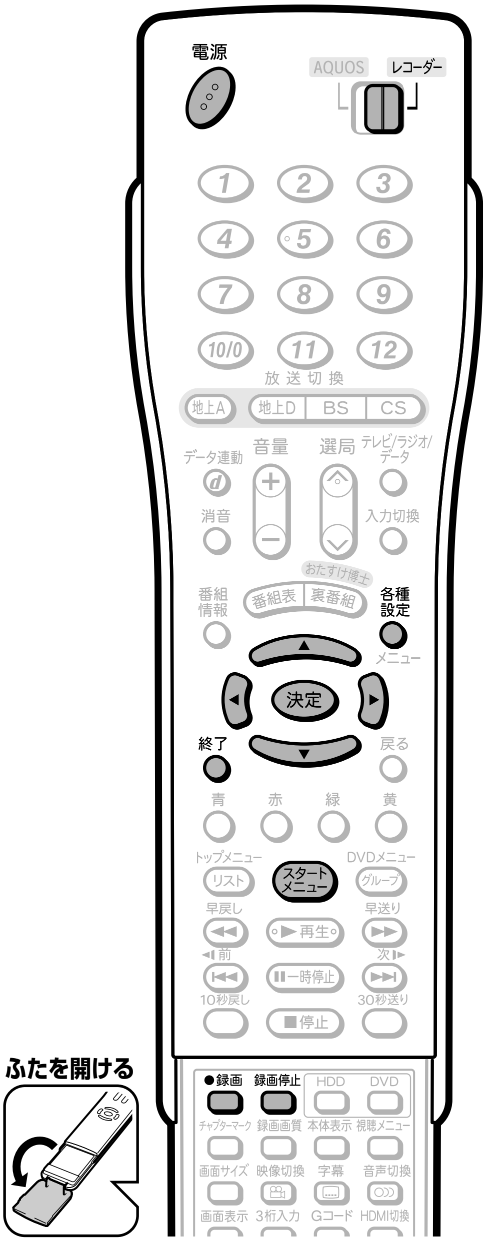


HDMI コントロール機能を搭載したテレビ(2006 年 10 月現在): LC-37GX1W,LC-37GX2W,LC-37GH1,LC-37GH2
HDMI コントロール機能を搭載したアクオスサラウンド(2006 年 10 月現在): AN-ACX1

連動操作のための設定をしよう

HDMIコントロール機能を使うための設定

- HDMI コントロール機能を使ってテレビと連動して使うには、次の設定が必要です。



アクオス兼用リモコンの設定

※アクオス兼用リモコンで録画をする場合の設定です。

- アクオス兼用リモコンふた内の ●録画 と 録画停止 は、工場出荷時には HDMI コントロール機能用の録画／録画停止ボタンに設定されています。通常はそのままお使いになれます。
  設定のしかたについては、「**1 アクオス兼用リモコンの設定をする**」（**64** ページ）をご覧ください。

HDMI コントロール機能の連動設定をする（本機側の設定）

- HDMI コントロール機能で本機を連動させるには、「HDMI コントロール設定」の「連動設定」を「する」に設定します。

操作

リモコンを本機に向けて操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 「HDMI コントロール設定」を選ぶ

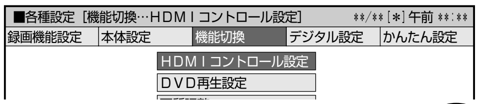
① （スタートメニュー）を押す

- アクオス兼用リモコンで操作するときは、（各種設定）を押して各種設定を直接表示させることもできます。
  ☞ 手順③へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、（決定）を押す

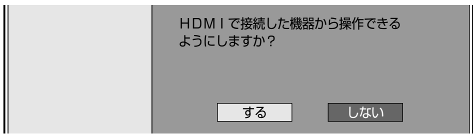
③ ◀▶で「機能切換」を選ぶ

④ ▲▼で「HDMI コントロール設定」を選び、（決定）を押す



3 ▲▼で「連動設定」を選び、（決定）を押す

4 ◀▶で「する」を選び、（決定）を押す



5 （終了）を押して終了する

テレビの設定取得をする（本機側の設定）

- 初期設定や一発チャンネル設定などで、本機のチャンネル設定をテレビと同じにしていない場合は、テレビの設定を取得する必要があります。
- テレビの設定を取得する場合は、「**HDMIコントロール機能の連動設定をする（本機側の設定）**」（このページ）の手順**3**で「テレビの設定取得」を選び、画面の指示に従って設定をしてください。

テレビ側の設定

- HDMIコントロール機能で本機を連動させるには、テレビ側の、連動設定と録画機器選択の設定が必要です。
  詳しくはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

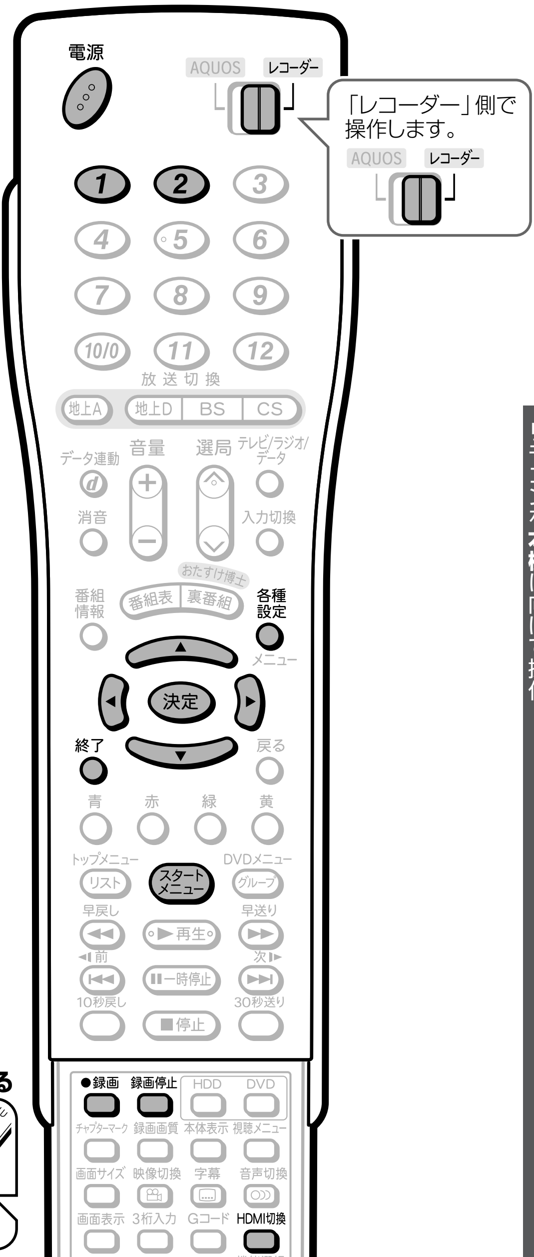
アクオス兼用リモコンの録画／録画停止ボタンは３つの働きがあります。

● **AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側にしているとき**

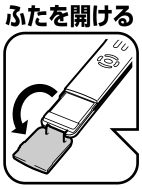
- 本機の録画／録画停止ボタンとして働きます。

● **AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「AQUOS」側にしているとき**

- HDMI コントロールによるワンタッチ録画用（**66** ページ）と i.LINK 入力録画用（**69** ページ）の２つの働きがあります。
- 設定は数字ボタンの（1）または（2）と、HDMI切換 で行います。



ふたを開ける



お知らせ

- アクオス兼用リモコンの電池がなくなったときや電池を取り外したときは、HDMIコントロール機能用の録画／録画停止ボタンに設定が戻ります。

i.LINK入力録画をするための設定

1 アクオス兼用リモコンの設定をする

操作

数字ボタン（2）を押しながら、リモコンふた内の HDMI切換 を５秒以上押し続ける

- i.LINK 入力録画用ボタンに設定されます。
- HDMIコントロール（ワンタッチ録画）用のボタンに設定したいときは
  （1）を押しながら、HDMI切換 を５秒以上押し続けます。

2 i.LINK 入力録画をするための設定をする

- i.LINK 入力録画を行うには、「i.LINK 録画設定」で i.LINK 接続したシャープ製のテレビ（アクオス）を選んでおく必要があります。
- テレビの i.LINK コントロールパネルからも、本機を選びます。詳しくは、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

操作

リモコンを本機に向けて操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 「i.LINK 録画設定」を選ぶ

① スタートメニュー を押す
- アクオス兼用リモコンで操作するときは、各種設定 を押して各種設定を直接表示させることもできます。
  ☞ 手順③へ

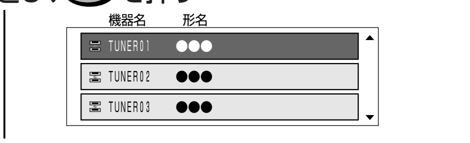
② ▲▼◀▶ で「各種設定」を選び、決定 を押す

③ ◀▶ で「機能切換」を選ぶ

④ ▲▼ で「i.LINK 録画設定」を選び、決定 を押す



3 ▲▼ で録画の対象としたいテレビを選び、決定 を押す



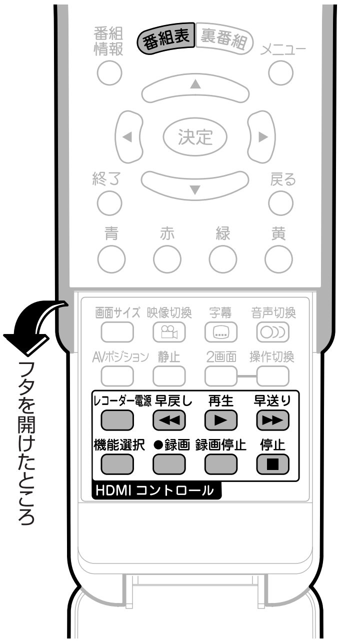
4 終了 を押して終了する

HDMI コントロール機能で ワンタッチ操作を楽しもう

テレビのリモコンで本機を操作する

アクオスに付属のリモコンを使って操作するとき（操作例）

アクオスに付属のリモコン（例）



予約する	テレビの電子番組表で予約するときは ☞ 番組表 を押して、テレビの電子番組表を表示させる	本機への録画予約ができます。
再生する	録画した番組を見たいときは ☞ 再生 ▶ を押す	自動的に本機の電源が入り、本機のHDD（ハードディスク）に録画した番組を再生できます。
録画する	テレビで見ている番組を録画するときは ☞ 番組を見ているときに ●録画 を押す	自動的に本機の電源が入り、本機のHDD（ハードディスク）に録画できます。※

※録画が開始されるまで多少時間がかかります。

お知らせ

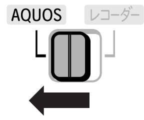
- 本機が動作中は、録画や予約録画が行えません。
  詳しくは「故障かな？と思ったら」（**264**、**266** ページ）をご覧ください。
- テレビの電源を切ると、自動的に本機の電源も切れます。（ただし、録画中は録画が継続します。）

テレビのリモコンで操作するときはそのまま本機の操作ができます。

- 本機の電源が待機状態でも自動的に電源が入り、テレビのチャンネルも本機が接続されている外部入力に切り換わります。

アクオス兼用リモコンで操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「ＡＱＵＯＳ」側に切り換えて操作してください。



ボタン	説明
レコーダー電源	本機の電源を入／切できます。
●録画	テレビで見ている番組が録画されます。（ワンタッチ録画）
再生 ▶	本機の再生が始まります。（ワンタッチプレイ）
番組表	電子番組表が表示され、本機への録画予約ができます。
機能選択	メニュー画面※が表示され、本機のいろいろな操作が選べます。 ※ HDMIコントロール機能選択のメニュー画面については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
電源	本機の電源も「切」になります。 ● 録画中は録画が継続されます。

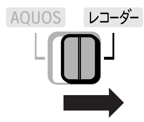
本機のリモコンを使って、ワンタッチで本機の再生を楽しむ

本機を操作すると、テレビに本機の画面が表示されます。

- 自動的にテレビが HDMI 入力に切り換わります。

アクオス兼用リモコンで操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



リモコンの操作

ボタン	説明
▶ 再生	本機の再生が始まります。（ワンタッチプレイ）
録画リスト	録画リストが表示されます。
番組表	電子番組表が表示されます。
スタートメニュー	スタートメニューが表示されます。
予約リスト	予約リストが表示されます。

ヒント

本体の操作

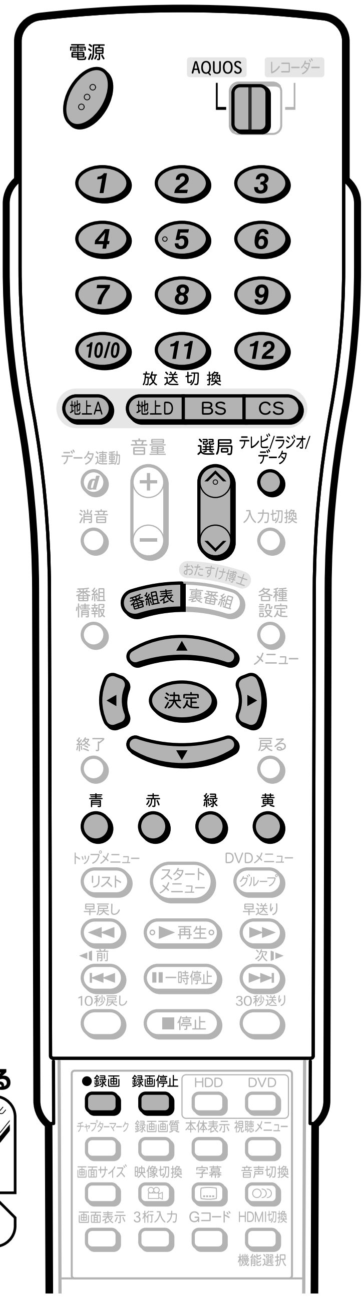
- DVD モードで、オートプレイ対応の DVD ディスクをセットすると、自動的に再生が始まります。

HDMI コントロール機能を使って録画／予約録画しよう

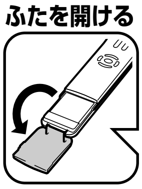
テレビで見ている番組をすぐにHDD(ハードディスク)に録画する

HDD HD/SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R VR　DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD ビデオCD　VHS テープ

- ●HDMIコントロール機能を搭載したシャープ製テレビとHDMI接続すると、テレビで見ている放送と同じ放送を本機で選局し、録画できます。
- ●アクオス兼用リモコンまたはテレビに付属のリモコンで操作します。
  （テレビに付属のリモコンでの操作については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。）



ふたを開ける



重 要

- ●この操作をアクオス兼用リモコンで行うには、「**1 アクオス兼用リモコンの設定をする**」（**64** ページ）で HDMI コントロール用に設定します。

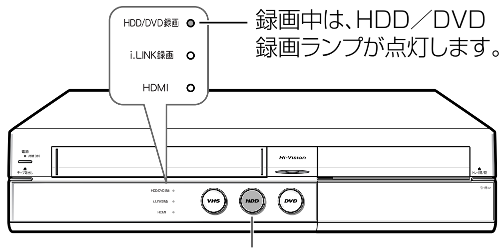
操 作

リモコンを**テレビ**に向けて操作

1 アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「AQUOS」側に切り換える

2 アクオス兼用リモコンふた内の●録画を押す

- ●テレビで見ていた番組の録画が始まります。（ワンタッチ録画）



録画中はHDDモード選択ボタンが赤色に点灯します。

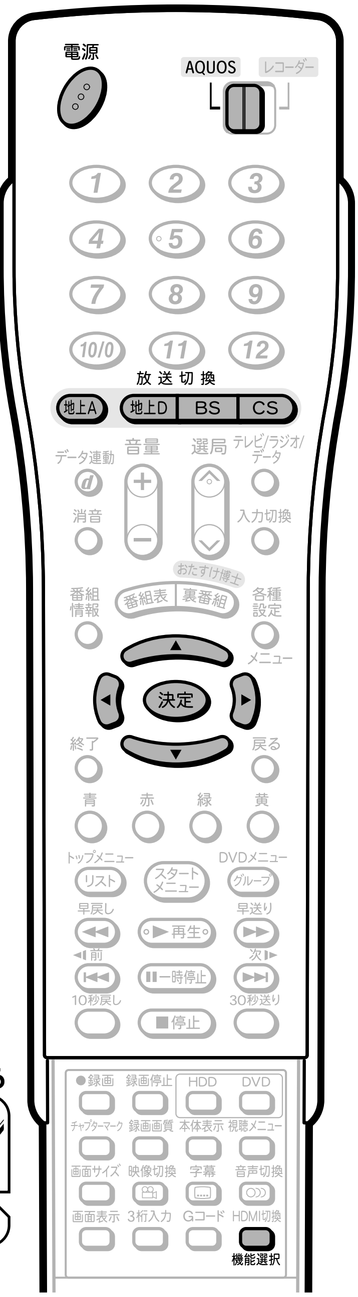
3 録画を停止したいときはアクオス兼用リモコンふた内の録画停止を押す

- ●ワンタッチ録画が停止します。

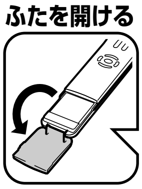
本機の電子番組表(EPG／Gガイド)から録画予約する

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHS
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD　テープ

- ●HDMI コントロール機能で本機の電子番組表（EPG／G ガイド）を表示させ、予約録画できます。
- ●録画の操作には、アクオス兼用リモコンまたはテレビに付属のリモコンで操作します。
（テレビに付属のリモコンでの操作については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。）
- ●アクオス兼用リモコンまたはテレビに付属のリモコンで、直接予約が行えます。
- ● VHS テープには、予約録画できません。



ふたを開ける



リモコンをテレビに向けて操作

操作

1 アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「AQUOS」側に切り換える

2 電源 を押し、テレビの電源を入れる

3 地上A 地上D BS CS のいずれかを押し、録画予約したい放送を選ぶ

4 アクオス兼用リモコンの 機能選択 を押す

- ●「HDMIコントロール機能選択」メニューが表示されます。

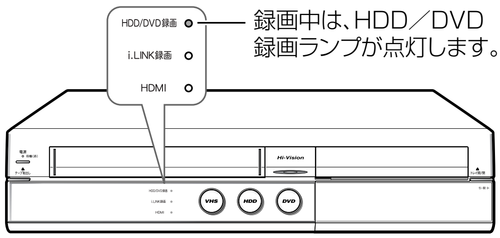
5 ▲▼で「AQUOS レコーダーで予約する」を選び、決定 を押す

- ●本機の電子番組表（EPG／Gガイド）が表示されます。

6 本機の電子番組表（EPG ／ G ガイド）で予約録画をする

- ●電子番組表（EPG）で予約する場合は、**105** ページの手順 **5** ～ **106** ページの手順 **8** を行ってください。
- ●電子番組表（G ガイド）で予約する場合は、**108** ページの手順**5**～**109**ページの手順**8**を行ってください。
- ●これで予約操作は完了です。
- ●DVDディスクに録画するときは、録画用のディスクをセットしてください。（**29** ページ）

開始時刻になると、録画が始まります。



録画中は、HDD／DVD録画ランプが点灯します。

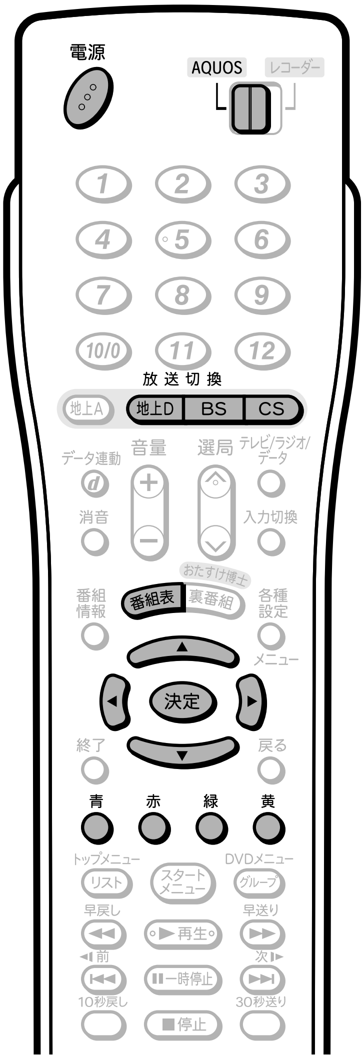
お知らせ

- ●予約を変更したい場合は、本機側の予約を変更する必要があります。
予約変更については **121** ページをご覧ください。
- ●「AQUOS レコーダーで予約する」を選んだときに表示されるレコーダーの番組表は、テレビで選択されている放送の番組表となります。予約したい放送を選んでから「AQUOS レコーダーで予約する」を選んでください。

テレビの電子番組表(EPG)からHDD(ハードディスク)に予約する

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販の DVDビデオ　音楽用 CD ビデオCD　VHS テープ
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ

- アクオス兼用リモコンまたはテレビに付属のリモコンで操作します。(テレビに付属のリモコンでの操作については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。)
- この操作は、シンプルリモコンでは行えません。



お知らせ

- 予約を変更したい場合は、テレビ側の予約を変更する必要があります。
  テレビ側の予約変更についてはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- テレビの電子番組表（EPG）で「HDMIコントロール予約」を行ったときは、予約開始時刻までに、本機の電源を切ってください。本機の電源が入った状態で「HDMIコントロール予約」が始まった場合は、ハードディスク以外に録画されてしまう場合があります。また、本機が、再生・録画などの動作をしていると、予約録画が開始されません。
- HDMIコントロール予約と本機の予約録画が重複しているときは、本機の予約録画が実行されます。

リモコンをテレビに向けて操作

操作

1 アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「AQUOS」側に切り替える

2 電源 を押し、テレビの電源を入れる

3 地上D BS CS を押し、予約したいデジタル放送を選ぶ

4 番組表 を押す

- テレビの電子番組表（EPG）が表示されます。

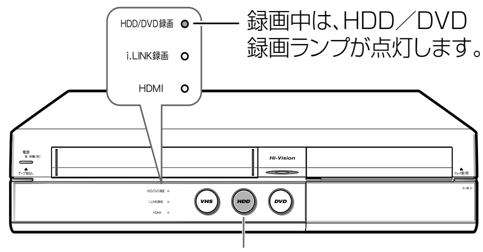
5 ▲▼◀▶ やカラーボタンで、テレビの電子番組表（EPG）で予約したい番組を選ぶ

- 番組の選びかたについては、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

6 決定 を押し、◀▶ や 決定 などでHDMIコントロール予約をする

- HDMIコントロール予約の設定のしかたについては、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- これで予約操作は完了です。
- 予約開始時刻までに本機の電源を切ってください。

開始時刻になると、録画が始まります。



録画中は、HDD／DVD録画ランプが点灯します。

録画中はHDDモード選択ボタンが赤色に点灯します。

デジタル放送を同時に録画しよう（i.LINK 入力録画）

●ここでは、テレビの内蔵チューナーと本機の内蔵チューナーを使って同時刻に2つの番組を録画・予約録画（ハイブリッドダブレコ）する方法を説明します。

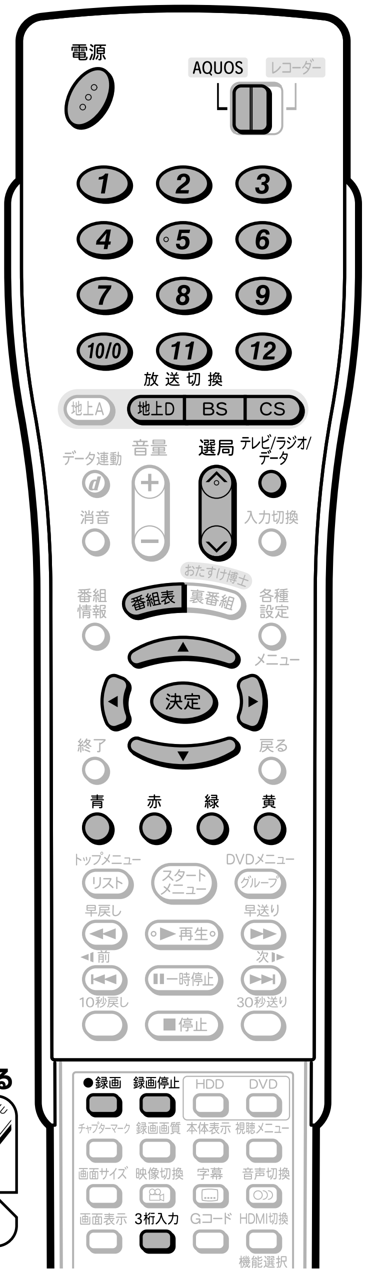
テレビで見ている番組をすぐにHDD(ハードディスク)に録画する

HDD HD/SD　HDD VR

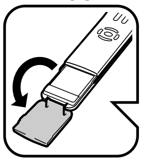
●アクオス兼用リモコンで操作します。
（この操作は、シンプルリモコンでは行えません。）

重要

●i.LINK入力録画をするには、録画／録画停止ボタンの設定と、「i.LINK 録画設定」（**64** ページ）が必要です。
●i.LINK 入力録画中の映像は見られません。



ふたを開ける



操作

リモコンをテレビに向けて操作

1 アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「AQUOS」側に切り換える

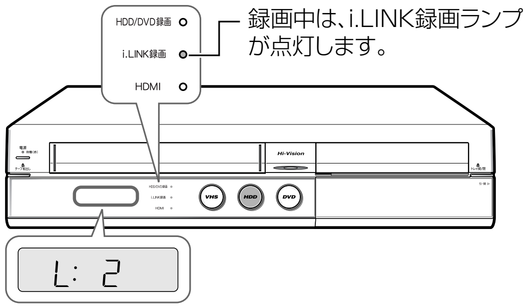
2 テレビで、録画したいデジタル放送の番組を選局する

●（地上D｜BS｜CS）を押し、録画したいデジタル放送を選んでください。
●テレビの選局操作については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

リモコンを本機に向けて操作

3 HDD モードにして、アクオス兼用リモコンふた内の（●録画）を押す

●i.LINK 入力録画が始まります。



ヒント

●i.LINK 入力録画中に、本機の内蔵チューナーで録画や予約録画ができます。

4 録画を停止したいときはアクオス兼用リモコンふた内の（録画停止）を押す

●i.LINK 入力録画が停止します。

お知らせ

●デジタル放送のチューナーを1つ搭載しているシャープ製テレビの場合は、i.LINK入力録画中にテレビのチャンネル切り換えができません。
●デジタル放送のチューナーを2つ搭載しているシャープ製テレビの場合は、i.LINK入力録画中にテレビのチャンネル切り換えができます。
●テレビのチャンネル切り換えについて詳しくはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

テレビの電子番組表(EPG)からHDD(ハードディスク)にi.LINK入力で予約する

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販の DVDビデオ　音楽用 CD　VHS
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD　テープ

●アクオス兼用リモコンまたはテレビに付属のリモコンで操作します。
（テレビに付属のリモコンでの操作については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。）

重要

●この操作を行うには、「**i.LINK 入力録画をするための設定**」（**64** ページ）が必要です。



お知らせ

●予約を変更したい場合は、テレビ側の予約を変更する必要があります。
テレビ側の予約変更についてはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

連続した番組を予約録画したときは

●連続した番組（(例) 午後７：00～８：00までの番組と午後８：00～９：00の番組など）を予約したときは次のように録画されます。
- 予約した番組が同じチャンネルの場合は１つのタイトルとして録画されます。
- 予約した番組が別のチャンネルの場合は２つのタイトルとして録画されます。このとき前の番組の予約録画終了後に一度録画停止を行うため、後ろの番組の先頭が数秒間録画されません。

リモコンを**テレビ**に向けて操作

操作

1 アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「AQUOS」側に切り換える

2 電源 を押し、テレビの電源を入れる

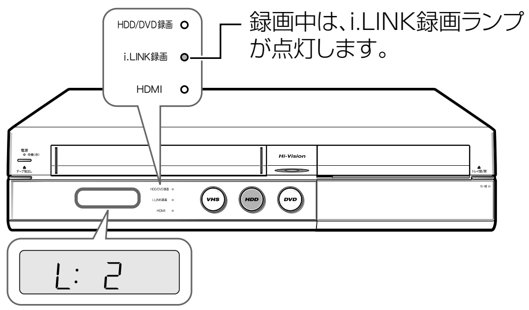
3 地上D BS CS を押し、予約したいデジタル放送を選ぶ

4 番組表 を押す
●テレビの電子番組表（EPG）が表示されます。

5 ▲▼◀▶ やカラーボタンで、テレビの電子番組表（EPG）で予約したい番組を選ぶ
●番組の選びかたについては、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

6 決定 を押し、◀▶ や 決定 などでi.LINK 予約をする
●i.LINK 予約の設定のしかたについては、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
●これで予約操作は完了です。

開始時刻になると、録画が始まります。



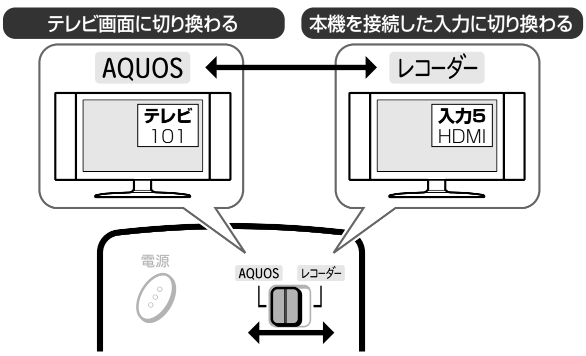
アクオス兼用リモコンの便利な機能について

- アクオス兼用リモコンの「AQUOS／レコーダー切換スイッチ」は、「レコーダー」側に切り換えたときに**テレビの入力切換ボタンを何回か押したときと同じ動作をします。（回数は設定できます。）**
- 以下の手順で、お使いのテレビに合った回数に設定してお使いください。

こんな使いかたが便利です。

例えば、本機をテレビの入力５（HDMI端子）に接続している場合

- テレビの「入力」が、自動的に入力５（HDMI端子）に切り換わるよう設定できます。



テレビ入力切換の回数設定について

- 「AQUOS／レコーダー切換スイッチ」の「テレビ入力切換」設定は、数字ボタン ① ～ ⑦ と 入力切換 で行います。

設定例

① を設定したとき
- 入力切換 を２回押したときと同じ動作をします。

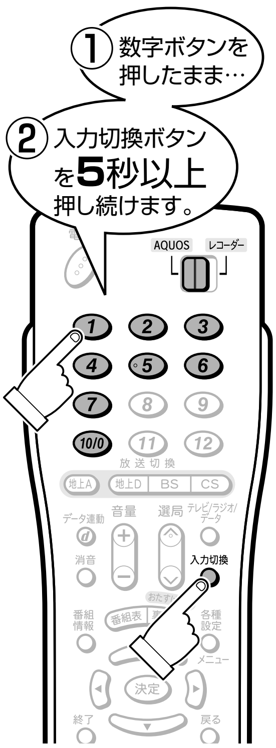
② を設定したとき
- 入力切換 を３回押したときと同じ動作をします。

・
・
・

⑥ を設定したとき
- 入力切換 を７回押したときと同じ動作をします。

⑦ を設定したとき
- 入力切換 を１回押したときと同じ動作をします。

工場出荷時は
- ① が設定されています。



本機を接続した入力にテレビが切り換わるように設定する

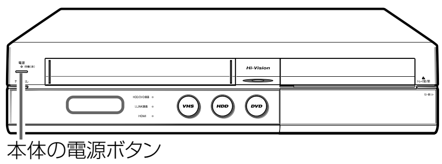
リモコンをテレビに向けて操作

操作

リモコンをテレビの真正面に向けて、リモコンの信号が届く範囲で操作を行ってください。

1 「AQUOS／レコーダー切換スイッチ」を「AQUOS」側に切り換え、電源 を押してテレビの電源を入れます。
- テレビ放送が映ることを確認します。

2 リモコンを使わずに、本体の電源ボタンを押して電源を入れる



- テレビに本機以外の機器（ビデオなど）が接続されている場合、本機以外の機器の電源は切っておきます。

3 入力切換 を押し、入力画面が切り換わるのを確認しながら繰り返し押す
- 「レコーダー（本機）」の画面が何回目で映ったかを確認します。（下の枠内に記入しておきます。）

メモ	回目	－１＝	設定に使う数字ボタン

4 数字ボタン ① ～ ⑫ を押し、テレビ画面に戻す

5 手順３でメモした値に合わせた「テレビ入力切換の回数設定」を行う
- 手順３でメモした値から、１を引いた値が設定に使う数字ボタンです。
- 手順３で「１回目」とメモしたときは、数字ボタン ⑦ を使います。
- 数字ボタンは必ず先に押してください。

設定例

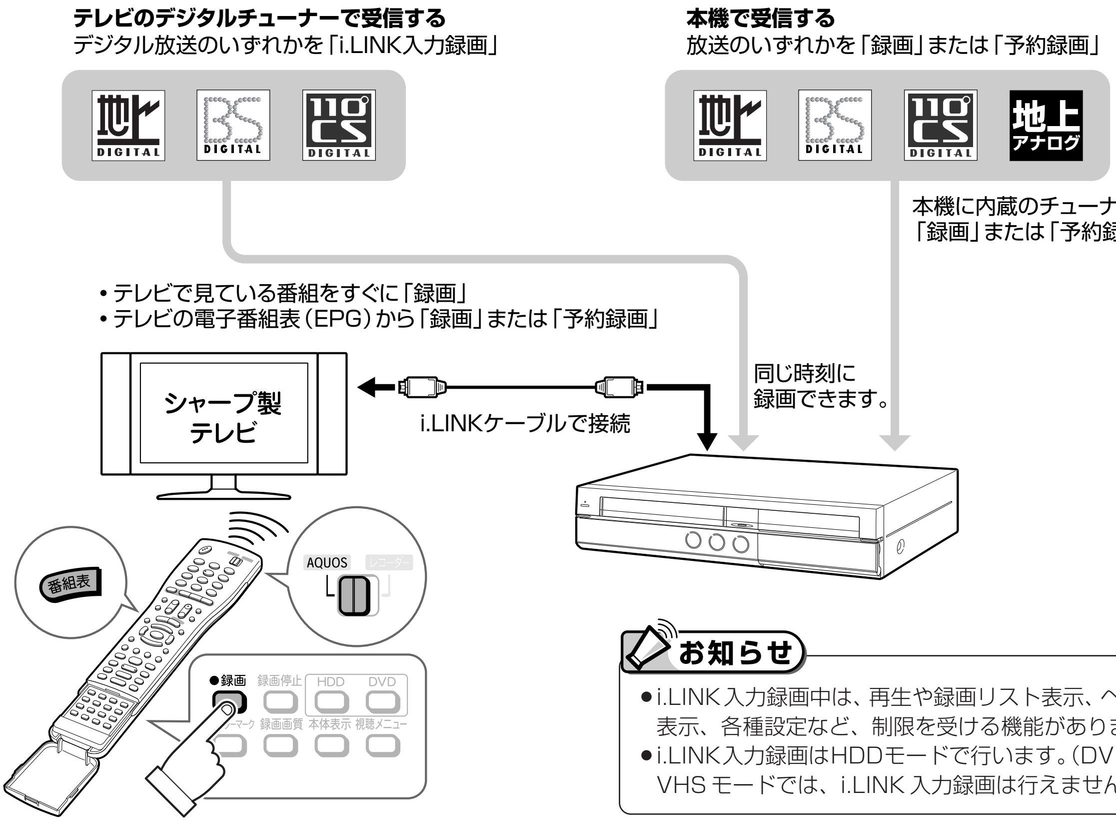
手順３で「４回目」とメモしたとき
- 数字ボタン ③ を押したまま、入力切換 を５秒以上押し続けます。

6 リモコンをテレビに向けたまま、「AQUOS／レコーダー切換スイッチ」を「レコーダー」側にし、テレビが切り換わるのを見ながら、本機を接続した入力になることを確認する
- 切り換わるまでリモコンの発信部をテレビに向けて操作してください。
- AQUOS／レコーダー切換スイッチを切り換えたあと約３秒以上たってもテレビの入力が切り換わらないときは、スイッチを「AQUOS」側に切り換え、再度手順**４**～**６**の操作を行い、設定し直してください。
- テレビの入力が切り換わらないようにしたいときは、10/0 を押しながら 入力切換 を５秒以上押し続けます。

HDMI コントロール機能を搭載していないシャープ製テレビで楽しめる機能について

● シャープ製テレビと i.LINK 接続すると、テレビのデジタル放送用チューナーを使って録画できます。
この機能（ハイブリッドダブレコ）により、本機で同時刻に２つの番組を録画・予約録画できるようになります。（この機能を、i.LINK 入力録画・予約録画と表現します。）

●録画の操作にはアクオス兼用リモコンを使います。



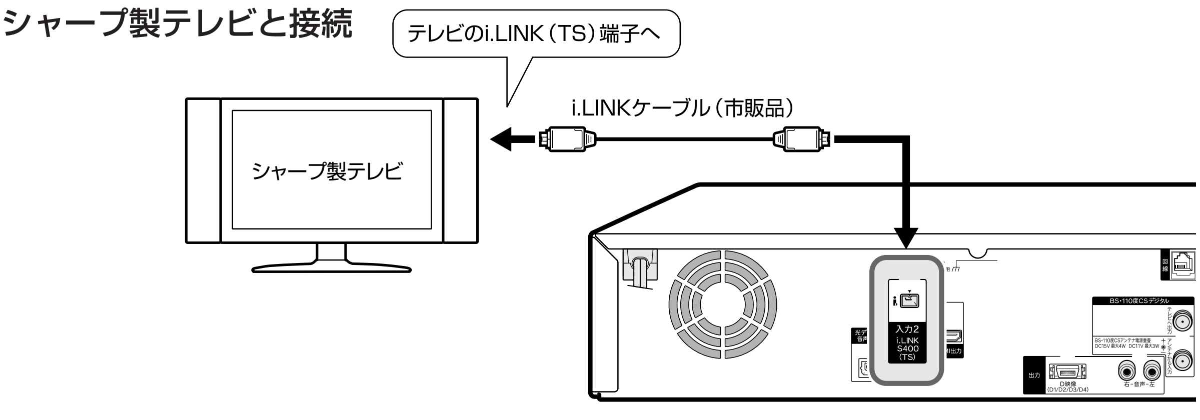
お知らせ

●i.LINK 入力録画中は、再生や録画リスト表示、ヘルプ画面表示、各種設定など、制限を受ける機能があります。
●i.LINK入力録画はHDDモードで行います。（DVDモード、VHS モードでは、i.LINK 入力録画は行えません。）

必要な接続

●シャープ製テレビと本機を i.LINK 接続します。
●接続には、i.LINK ケーブル（市販品）が必要です。
●接続について詳しくは、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

シャープ製テレビと接続



必要な設定

●「**i.LINK 入力録画をするための設定**」（**64** ページ）が必要です。

テレビで見ている番組をすぐにHDD(ハードディスク)に録画する

HDD HD/SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R VR　DVD-R ビデオ　市販のDVDビデオ　音楽用 CD　ビデオCD　VHS テープ

●アクオス兼用リモコンで操作します。
（この操作は、シンプルリモコンやテレビに付属のリモコンでは行えません。）

操作

69 ページの操作を行う

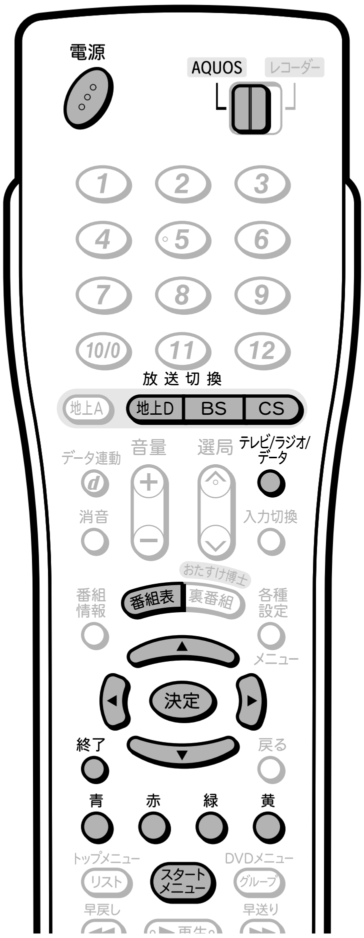
テレビの電子番組表(EPG)からHDD(ハードディスク)に予約する

HDD HD/SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R VR　DVD-R ビデオ　市販のDVDビデオ　音楽用 CD　ビデオCD　VHS テープ

●テレビの電子番組表（EPG）で予約した番組と同じ日時を、本機側でも日時指定予約で設定します。
●アクオス兼用リモコンで操作します。
（テレビに付属のリモコンでテレビ側の操作を、シンプルリモコンで本機側の操作を行うこともできます。）

重要

●i.LINK 入力録画中の映像は見られません。



リモコンを**テレビ**に向けて操作

操作

1 **アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「AQUOS」側に切り换える**

2 電源 **を押し、テレビの電源を入れる**

3 **アクオス兼用リモコンの 番組表 を押す**
●テレビの電子番組表（EPG）が表示されます。

4 **▲▼◀▶ やカラーボタンで、テレビの電子番組表（EPG）で予約したい番組を選ぶ**
●番組の選びかたについては、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

5 **決定 を押し、◀▶ や 決定 などで i.LINK 予約をする**
●i.LINK予約の設定のしかたについては、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
●これでテレビ側の予約操作は完了です。

次ページの手順へつづく

6 アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換える

●テレビの入力が外部入力に切り換わります。本機を接続した入力に切り換わらないときは、「アクオス兼用リモコンの便利な機能について」**71** ページでリモコンの設定を行ってください。

7 電源 を押し、本機の電源を入れる

8 スタートメニューから「予約」を選ぶ

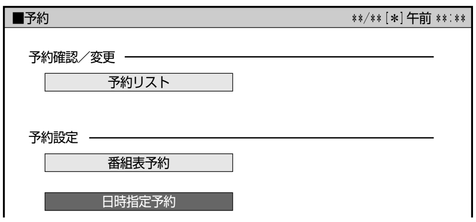
① スタートメニュー を押す

② ▲▼◀▶で「予約」を選び、決定を押す



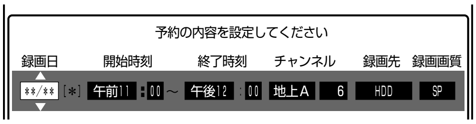
9 「予約」から「日時指定予約」を選ぶ

▲▼で「日時指定予約」を選び、決定を押す



10 「録画日」「開始時刻」「終了時刻」を、テレビ側で予約した番組に合わせる

① ▶で「録画日」を選び、▲▼で予約した番組の録画日を入力する



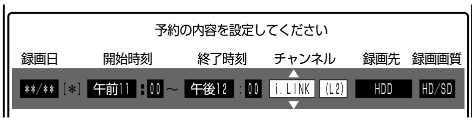
② 同様に「開始時刻」と「終了時刻」を入力する

11 ▶で「チャンネル」を選び、▲▼で「i.LINK」を選ぶ

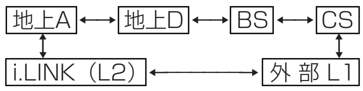
●「(L2)」は自動的に設定されます。

●録画先の「HDD」は自動的に設定されます。

●録画画質は「HD/SD」に固定されます。



●チャンネルは次のように切り換わります。



12 ▶で「完了」を選び、決定を押す



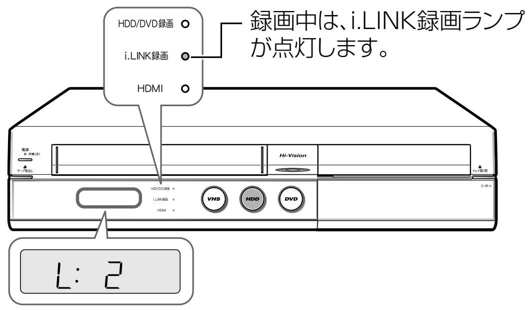
13 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す



14 終了 を押して、日時指定予約を終了する

●これで予約の設定は完了です。

開始時刻になると、本機の電源が入り、録画が始まります。



お知らせ

●予約を変更したい場合は、テレビ側と本機側の予約のそれぞれを変更する必要があります。
- テレビ側の予約変更についてはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 本機側の予約変更については **121** ページをご覧ください。

●テレビでi.LINK予約したとき、予約録画開始時、状態によっては、「予約の実行に失敗しました」のメッセージが表示されることがあります。このとき、本体のi.LINK録画ランプが点灯していれば録画は実行しています。

番組の選びかたとタイムシフト

もくじ　ページ

チャンネルを選局しよう

はじめに

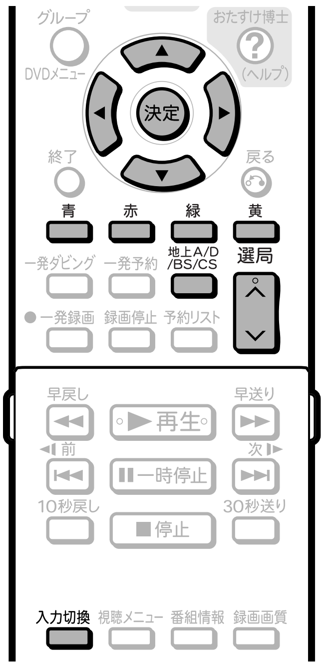
● 本機に搭載しているチューナーで、テレビ番組を楽しめます。

重要

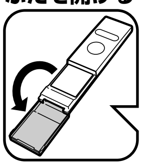
- 110度CSデジタル放送は有料放送です。事業者との受信契約が必要です。その他に、番組単位で購入して視聴する番組（PPV）があります。
- 放送局との契約については、**44** ページをご覧ください。
- 付属のB-CAS カードは、必ずセットしてください。
  B-CAS カードをセットしないと、デジタル放送がご覧になれません。



- 録画中は、選局の操作ができません。
- 放送番組によっては、上下に黒い帯や上下左右に黒い帯が付いて見える場合があります。（放送局によるもので、本機の故障ではありません。）



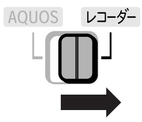
ふたを開ける





アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



選局する

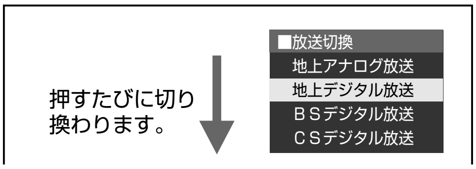
操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 放送を選ぶ

① 地上A/D /BS/CS を何回か押して放送を選ぶ



- 地上A/D /BS/CS を押した後、▲ ▼ で選ぶこともできます。
- **アクオス兼用リモコンで操作するときは 地上A 地上D BS CS のいずれかを押します。**
  ☞ 手順 **3** へ

② 決定 を押す

- 押さなかった場合は、約２秒後に選んだ放送に切り換わります。

3 テレビ/ラジオ /データ を何回か押して放送の種類を選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

→テレビ→ラジオ→データ─

- テレビ放送
- ラジオ放送（BS デジタル放送のみ）
- データ放送（BSデジタル放送・110度CSデジタル放送のみ）

ヒント

- データ放送の視聴のしかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。基本的には ▲ ▼ ◀ ▶ とカラーボタンを使って操作します。

次の場合はこの手順は必要ありません

- 地上アナログ放送のチャンネルを選ぶ場合。
- ３桁入力でチャンネルを選ぶ場合。

次ページの手順へつづく

電子番組表を使って番組を選ぶこともできます。（78 ページ）

選局ボタンで選局する／チャンネルボタンで選局する場合

4 選局する

選局（∧∨）またはチャンネルボタン（①～⑫）を押して、選局します。

- 選局したチャンネルの情報が表示されます。

チャンネル表示例

BSテレビ ▲▲テレビ SHK 101

- チャンネルの表示は自動的に消えます。

ヒント

- 選局ボタンで選局する場合は、スキップ設定（**222**、**241**、**244** ページ）をしたチャンネルは飛び越します。
- チャンネルボタンに登録されているチャンネルの確認や変更については、**222**～**223**、**240**～**245** ページをご覧ください。

工場出荷時に設定されているチャンネル一覧

- リモコンのチャンネルボタンを押して選局できる放送局です。

関東の東京で受信できるチャンネルです。

BS（BSデジタル放送）チャンネル

チャンネルボタン	テレビ放送を選んだとき 放送局名	チャンネル番号
①	NHK BS1	101
②	NHK BS2	102
③	NHK ハイビジョン	103
④	BS 日テレ	141
⑤	BS 朝日	151
⑥	BS-i	161
⑦	BS ジャパン	171
⑧	BS フジ	181
⑨	WOWOW	191
10/0	スターチャンネル	200
⑪	―	―
⑫	―	―

地上デジタルチャンネル

チャンネルボタン	放送局名	チャンネル番号
①	NHK総合・東京	011
②	NHK教育・東京	021
③	―	―
④	日本テレビ	041
⑤	テレビ朝日	051
⑥	TBS	061
⑦	テレビ東京	071
⑧	フジテレビジョン	081
⑨	東京MXテレビ	091
10/0	―	―
⑪	―	―
⑫	放送大学	121

- BSデジタル放送のラジオ放送やデータ放送は設定されていません。
- 110 度 CS デジタル放送は設定されていません。電子番組表（EPG）または選局（∧∨）で放送局を選んでください。
  リモコンのチャンネルボタン①～⑫で選局したいときは、チャンネル設定を行ってください。（登録のしかたは **245** ページをご覧ください。）
- チャンネルプランは2006年９月現在のもので、変更されることもあります。

デジタル放送のチャンネル番号を入力して選局する場合（3 桁入力）

- チャンネルボタンに登録されていない放送局は３桁のチャンネル番号を入力して選局します。
- 特別編成の番組を見たいときなども、チャンネル番号を入力すると選局できます。

4 選局するときに３桁のチャンネル番号を入力する

① リモコンふた内の（3桁入力）を押す

- 画面左上にチャンネル番号の入力欄が表示されます。

入力欄の表示例

BS ―――

② ①～10/0を押して入力する

BS 16―

- 番号を間違えたときは、もう一度（3桁入力）を押してから、チャンネル番号を入力し直してください。

地上デジタル放送の「枝番選択」について

- チャンネル番号が重複している放送局がある場合は、4桁目（枝番）で区別します。
  チャンネル番号の３桁目を入力すると、下の画面になります。チャンネルボタンで4桁目の番号を入力して選局してください。

４桁目の入力画面例

地上D 011―
0 1 2 3
4 5 6
7 8 9

外部入力を選ぶ

- 外部入力１端子に接続した機器から視聴や録画をするときに切り換えます。

操作

① テレビと外部機器と本機の準備をする

② シンプルリモコンの（入力切換）を押す

- アクオス兼用リモコンで操作をするときは、AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側にして（入力切換）を押します。
- 押すたびに、次のように切り換わります。

「放送」←→「L1（外部入力1）」

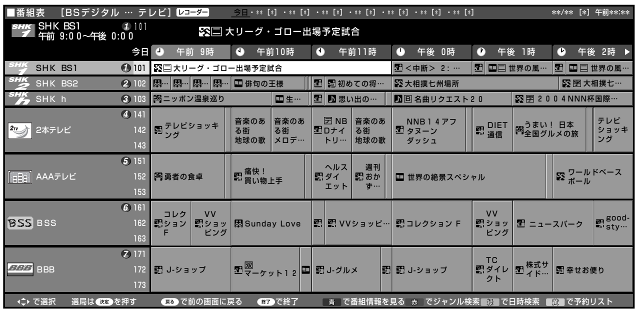
電子番組表で番組を選ぼう

電子番組表とは

はじめに

- テレビ画面に表示される番組の一覧表のことを「電子番組表」といいます。
- 本機で受信できる番組を、電子番組表で選べます。本機は、2 種類の電子番組表が使えます。
  - デジタル放送の番組は、電子番組表（EPG）で選べます。☞ **80** ページ
  - 地上アナログ放送の番組は、電子番組表（G ガイド）で選べます。☞ **82** ページ

デジタル放送用の電子番組表（EPG）の画面例



※ 画面例の放送局名や番組名は架空のものです。

地上アナログ放送用の電子番組表（G ガイド）の画面例



※ 画面例の放送局名や番組名は架空のものです。

- 電子番組表を使うと次のような利点があります。
  - 番組を番組表（8 日分の放送予定※）の中から選べます。
  - 一覧表示のしかたを変えて、番組を探しやすくできます。
    - ハイビジョン対応テレビと接続したときは、6 時間表示と 3 時間表示の切り換えができます。（デジタル放送のみ）
    - 日時を指定して探せます。
    - 番組のジャンルを指定して探せます。
    - 番組のキーワードを指定して探せます。（地上アナログ放送のみ）
  - 番組の内容などの詳しい番組情報を楽しめます。
  - トピックスを選んで、最新の情報を楽しめます。（地上アナログ放送のみ）

※ テレビ放送の場合です。デジタル放送のラジオ放送は 3 日分、データ放送は最低 1 日分が表示されます。

重 要

電子番組表が表示されないときは

- 本機が番組表データを取得している間は、電子番組表が表示されるまでしばらく時間がかかることがあります。
- デジタル放送の電子番組表（EPG）に何も表示されない放送局がある場合は、その放送局を選局してしばらくすると番組表が表示できるようになります。
- 電源を入れてすぐに電子番組表を表示させたときや、本機が番組予約の情報を取得する動作をしているときは、電子番組表は表示されません。（空白となります。）

よくあるお問い合わせ

- 電子番組表が表示されない場合について、「故障かな？と思ったら」（**264** ページ）および「よくあるお問い合わせ」の **276** ページをご覧ください。
- 本体表示部に「EPG」の表示が出ている間は、番組表データの取得が終わるまで電源操作ができない場合があります。

地上アナログ放送の電子番組表は表示機能に G ガイドを採用しています。

- 当社では、G ガイドを利用した電子番組表のサービス内容には関与していません。
- 電子番組表（G ガイド）は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表（G ガイド）と、実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

電子番組表で使うリモコンボタンについて

●電子番組表の操作には、次のリモコンボタンを使います。

1
準備操作に使います。
●詳しくは**46**ページをご覧ください。

ヒント
●「クイック起動設定」が「する」に設定されているときは、番組表を押すだけで電源が入り、電子番組表を表示できます。（電源を切ったときに見ていた放送の電子番組表が表示されます。）

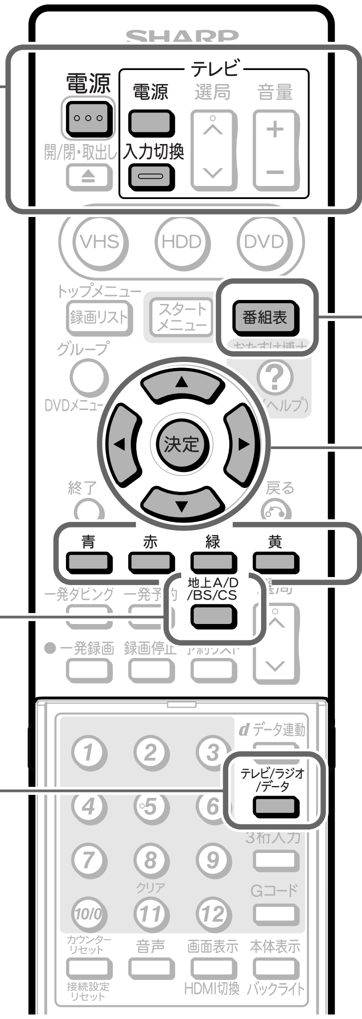
2
（手順**3**のあとでも操作できます。）

地上A/D /BS/CS

放送の種類を選びます。
●地上アナログ放送を選んだときは番組表を押すと電子番組表（Gガイド）が表示されます。
●地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送を選んだときは、番組表を押すと電子番組表（EPG）が表示されます。

テレビ/ラジオ /データ

デジタル放送の種類を選びます。
●放送の種類を切り換えます。



3
番組表

電子番組表を表示します。
●本機が一発起動の待機中は、このボタンですぐに表示できます。
●電子番組表の表示中にこのボタンを押すと、電子番組表を終了できます。

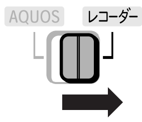
4
▲ ▼ ◀ ▶ 決定

番組を選ぶときに使います。

青 赤 緑 黄

電子番組表の便利な機能の操作に使います。
●電子番組表の下部にカラーボタンの使いかたが表示されているときに使えます。
●おもに、日付や時刻を指定したり、番組の検索に使います。

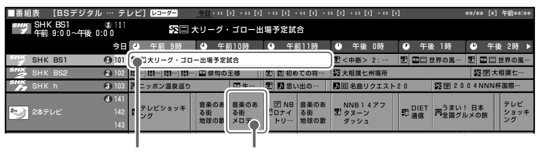
アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合
●AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



電子番組表で番組を選ぶときは

●**放送中の番組**を選んで決定を押すと、番組が見られます。
●**まだ放送されていない番組**を選んで決定を押すと、予約録画の設定画面になります。

例）午前9:00に番組を選んだ場合



番組が表示されます。
予約録画の設定画面が表示されます。

電子番組表が更新される（新しい番組表データを取得する）タイミングについて

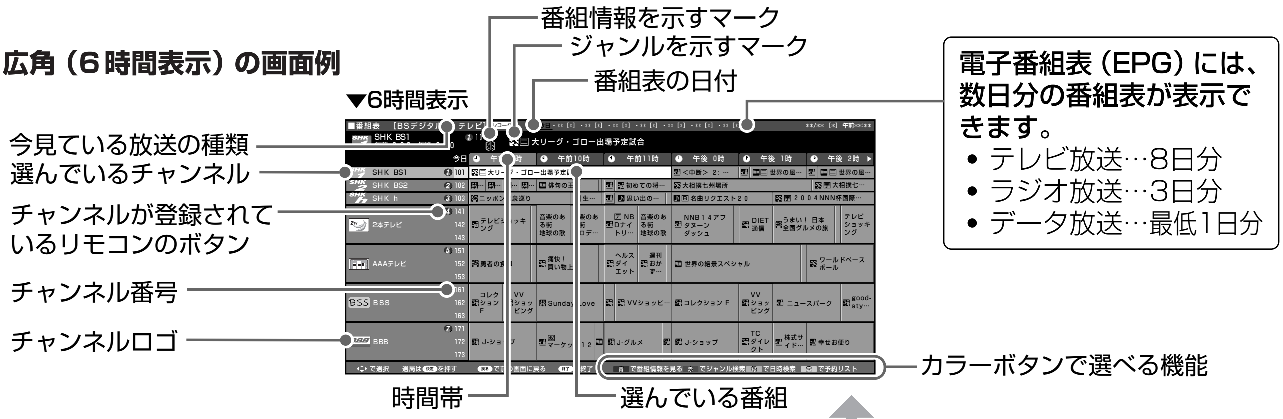
デジタル放送の場合は常に最新の電子番組表（EPG）が表示されます。
●各放送局が常に最新の番組表データを送信しています。

地上アナログ放送の場合は最新の電子番組表（Gガイド）に更新される時刻が決まっています。
●番組表データを送信する放送局（ホスト局）から、各放送局の番組表をまとめたデータが送信されます。
●番組表データの送信時刻（**232**ページ）ごとに新しいデータを取得します。

デジタル放送の電子番組表(EPG)で番組を選ぶ

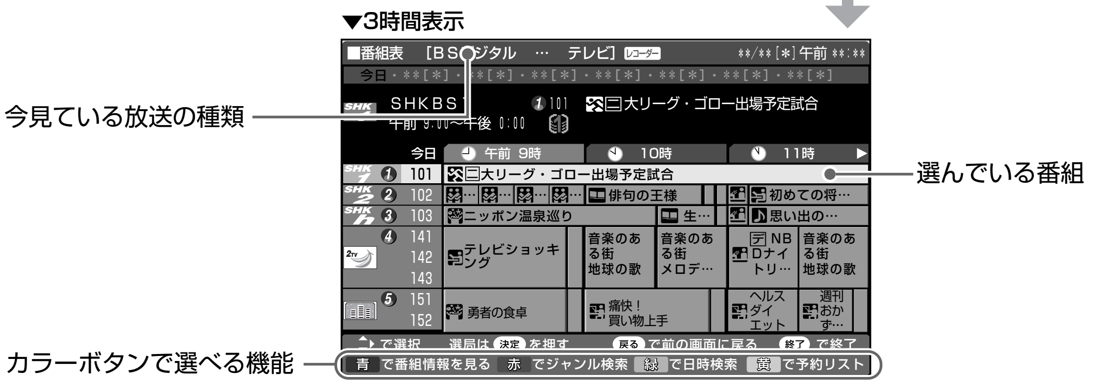
電子番組表（EPG）の画面について

広角（6時間表示）の画面例



「表示範囲設定」（**209**ページ）で表示のしかたを選べます。

拡大（3時間表示）の画面例



ヒント

- デジタルハイビジョン対応テレビと以下の接続・設定をしている場合は、「表示範囲設定」（**209**ページ）で「広角（6時間表示）」と「拡大（3時間表示）」の選択ができます。（工場出荷時は6時間表示）
  - D映像ケーブルで接続し、「D映像出力設定」（**205**ページ）を「1125i優先」にしているとき
  - HDMIケーブルで接続し、「HDMI映像出力設定」（**206**ページ）を1125i出力が可能な機器で「オート」または「1125i固定」にしているとき
- 上記以外のテレビや接続・設定では、「拡大（3時間表示）」となります。

番組名に表示されるマークについて

番組情報を示すマーク

マーク	内容
※	視聴予約している番組
※	録画予約(本体のHDD)している番組
※	録画予約(DVD-RW/-R)している番組
	有料放送
	録画できない番組
	1回だけ録画可能な番組

※ 毎週・毎日予約している場合は、番組欄には表示されません。

ジャンルを示すマーク

マーク	ジャンル	マーク	ジャンル
	ニュース・報道		映画
	スポーツ		アニメ・特撮
	情報・ワイドショー		教養・ドキュメンタリー
	ドラマ		劇場・講演
	音楽		趣味・教育
	バラエティー		福祉

ヒント

- 番組表のジャンルを示すマーク（アイコン）を「ジャンルアイコン設定」（**209**ページ）で目立たせることができます。

番組を選ぶ

操作

1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 放送を選ぶ

① 地上A/D/BS/CS を何回か押してデジタル放送を選ぶ

●アクオス兼用リモコンで操作するときは 地上D｜BS｜CS のいずれかを押します。

② テレビ/ラジオ/データ を何回か押して放送の種類を選ぶ

③ 決定 を押す

3 番組表 を押して、番組表を表示する

●手順**2**を行わない場合は、電源を切ったときに見ていた放送の番組表が表示されます。

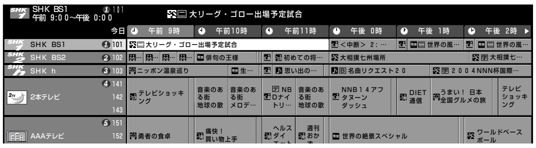
●番組表の表示中に 地上A/D/BS/CS を押して放送を切り換えることもできます。

●終了 を押すと、電子番組表（EPG）が消えます。

4 番組を選ぶ

① ▲ ▼ で放送局を選ぶ

② ◀ ▶ で放送時間（番組）を選ぶ



●画面は、ハイビジョン対応テレビと、HDMIケーブルまたはD映像ケーブルで接続した場合を例に説明しています。それ以外のテレビでは、3時間表示の番組表となります。

③ 決定 を押す

●放送中の番組を選んだときは、番組が視聴できます。

●未放送の番組を選んだときは、予約の設定画面になります。（**106** ページ）

選んだ番組の情報を見る

操作

① 番組を選んで 青（番組情報）を押す

●選んだ番組の情報が表示されます。



② 緑 黄 ▲ ▼ ◀ ▶ を使い、見たい情報を選ぶ

●番組情報が2ページ以上あるときは、緑（前ページ）や 黄（次ページ）を押してページを切り換えられます。

③ 番組表に戻したいときは 青（番組表に戻る）を押す

番組を探す ※地上アナログ放送の番組は検索できません。

●電子番組表（EPG）で表示している放送（BSデジタルや地上デジタルなど）の中から、番組を検索できます。

日時を指定して番組を探す

操作

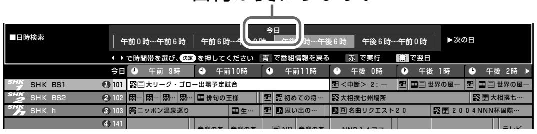
① 番組表を表示させて 緑（日時検索）を押す

② 黄 を押し、日付を選ぶ

●黄 を押すたびに日付が進みます。

●日付を戻したいときは 緑 を押します。

日付が変わります。



●日付を選んだ後に 決定 または 赤（実行）を押すと、選んだ日付の電子番組表（EPG）が表示されます。

③ ◀ ▶ で時間帯（6時間単位）を選び、決定 を押す

時間帯を選びます。



●指定された日付やその時間帯の電子番組表（EPG）が表示されます。

④ 番組を選ぶ

ジャンルで番組を探す

操作

① 番組表を表示させて 赤（ジャンル検索）を押す

② ▲ ▼ でジャンルを選ぶ

③ ◀ ▶ で「日」と「午前／午後」を選び、決定 を押す

ジャンルが一覧表示されます。　時間帯を選べます。



●画面は、ハイビジョン対応テレビと、HDMIケーブルまたはD映像ケーブルで接続した場合を例に説明しています。それ以外のテレビでは、3時間表示の番組表となります。

●電子番組表（EPG）を3時間表示にしているときは、ジャンル検索の画面に番組終了時刻は表示されません。

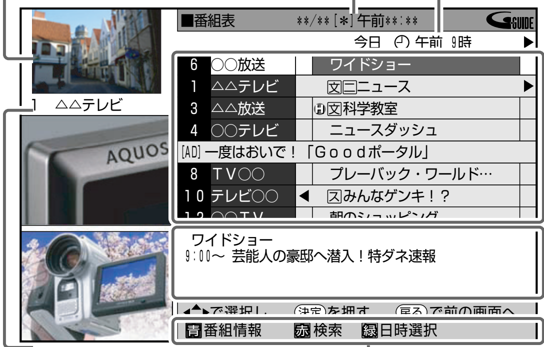
●黄 を押すと、番組表示を次のページに送ることができます。前のページに戻るときは、緑 を押します。

④ ▲ ▼ で見たい番組を選び、決定 を押す

地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)で番組を選ぶ

電子番組表(Gガイド)の画面と番組名に表示されるマークについてについて

電子番組表（Gガイド）を表示する前に見ていた番組
放送局・番組名
表示している電子番組表（Gガイド）の時間帯
現在の日付・曜日・時刻



リモコンのカラーボタンに対応
パネル広告
選択している番組の説明

マーク	内容
H	HDD（ハードディスク）に予約している番組
D	DVDディスクに予約している番組
（視聴予約マーク）	視聴予約している番組

お知らせ

次のようなときは電子番組表(Gガイド)が表示されません。

- 初期設定でチャンネル設定を行っていない。（**52**～**53** ページ）
- 「ホスト局設定」（**207** ページ）を「番組表を使用しない」に設定した。
- 現在日時が設定されていない。

番組を選ぶ

操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 放送を選ぶ

① 地上A/D /BS/CS を何回か押して「地上アナログ放送」を選ぶ

- アクオス兼用リモコンで操作するときは 地上A を押します。☞ 手順**3**へ

② 決定 を押す

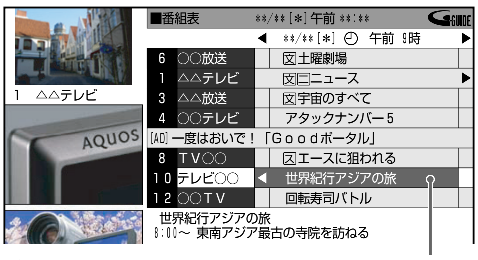
3 番組表 を押して、番組表を表示する

- もう一度 番組表 を押す、または 終了 を押すと、電子番組表（Gガイド）が消えます。

4 番組を選ぶ

① ▲▼で放送局を選ぶ

② ◀▶で放送時間（番組）を選ぶ



選んでいる番組は、黄色で表示されます。

③ 決定 を押す

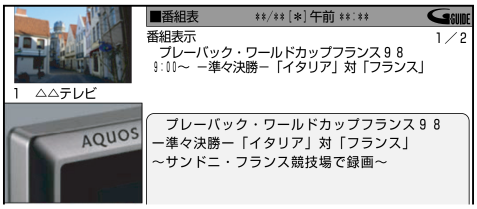
- 放送中の番組を選んだときは、番組が視聴できます。
- 未放送の番組を選んだときは、予約の設定画面になります。（**109** ページ）

選んだ番組の情報を見る

操作

① 番組を選んで 青（番組情報）を押す

- 選んだ番組の情報が表示されます。



- 番組情報が2ページ以上あるときは、緑（前ページ）や 黄（次ページ）を押してページを切り換えられます。

② 番組表に戻したいときは 戻る を押す

トピックスを見る

操作

① 番組表を表示させて 赤（検索）を押す

- 検索の画面が表示されます。

② ▲▼で「トピックス」を選び、決定 を押す

③ ▲▼で見たいトピックスを選び、決定 を押す

- さらにトピックスを選べる場合は、ガイドに従って操作をしてください。

④ ▲▼で見たい番組を選び、決定 を押す

- トピックスの内容が2ページ以上ある場合は、緑（前ページ）黄（次ページ）で見たいページを選べます。

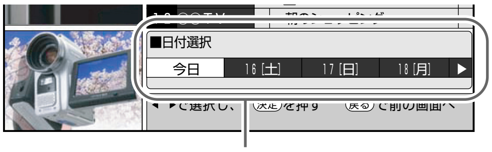
番組を探す ※デジタル放送の番組は検索できません。

日時を指定して番組を探す

操作

① 番組表を表示させて 緑（日時選択）を押す
- 日時選択の欄が表示されます。

② ◀▶で日付を選び、決定を押す



日付を選びます。

③ ◀▶で選びたい時間に最も近い時間帯を選び、決定を押す



時間は、3時間単位で選べます。

- 選んだ日時の番組表が表示されます。

④ 番組を選ぶ

ジャンルで番組を探す

操作

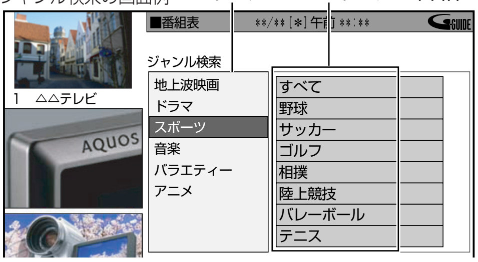
① 番組表を表示させて 赤（検索）を押す
- 検索の画面が表示されます。

② ▲▼で「ジャンル検索」を選び、決定を押す

③ ▲▼でジャンルを選び、決定を押す

④ ▲▼でジャンルの詳細を選び、決定を押す

ジャンル検索の画面例 ジャンル ジャンルの詳細



- 選んだジャンルの番組表が表示されます。

⑤ ▲▼で見たい番組を選び、決定を押す



- 検索結果が2ページ以上ある場合は、緑（前ページ）黄（次ページ）で見たいページを選べます。

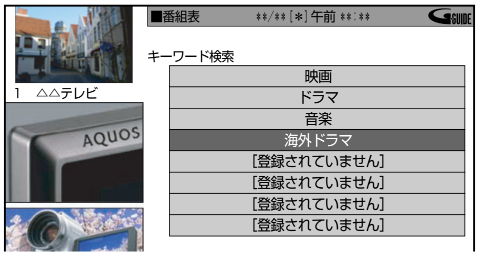
キーワードで番組を探す

操作

① 番組表を表示させて 赤（検索）を押す
- 検索の画面が表示されます。

② ▲▼で「キーワード検索」を選び、決定を押す

③ ▲▼でキーワードを選び、決定を押す

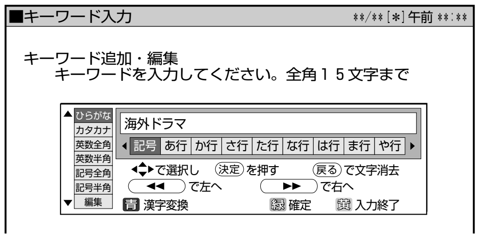


- 選んだキーワードの番組表が表示されます。

ヒント

キーワードの登録について

- 「［登録されていません］」を選ぶと、新しいキーワードを設定できます。
 文字入力画面が表示されますので、新しいキーワードを入力してください。



- 文字入力のしかたは、**194**ページをご覧ください。

キーワードの修正／削除について

- キーワードを選び、青（修正）を押すと、キーワードを修正できます。
- キーワードを選び、赤（削除）を押すと、削除できます。

④ ▲▼で見たい番組を選び、決定を押す



- 検索結果が2ページ以上ある場合は、緑（前ページ）黄（次ページ）で見たいページを選べます。

ヒント

- 「ジャンル検索」で選んだジャンルに該当する番組がないときは、メッセージが表示されます。戻るを押したあと、ジャンルを選び直してください。

視聴中にできる操作

はじめに

●本機で受信した番組の視聴中に、次の操作ができます。
- 番組情報を見る
- 連動データ放送を楽しむ
- 主音声と副音声を切り換える
- 字幕を切り換える
- 主映像と副映像を切り換える

●音声・字幕・映像の切り換えは、次のどちらかの操作で行います。
- リモコンボタンで切り換える※
- 視聴メニューで切り換える

※ 字幕・映像の切り換えをリモコンボタンで行う場合は、アクオス兼用リモコンを使います。

ヒント

再生時の番組情報について

●HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画した番組を再生したときも、番組情報 を押すと録画した番組の番組情報を表示して確認することができます。
※HDD（ハードディスク）に「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画したタイトル（録画した番組）、DVD ディスク、VHS テープに録画したタイトル（録画した番組）は、番組情報表示画面は表示されません。

番組情報表示画面

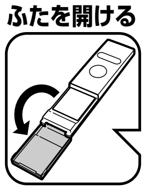


HDD（ハードディスク）のタイトル名表示欄
※HDD（ハードディスク）に「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルは番組名が表示されます。

番組情報/入力情報表示欄
※HDD（ハードディスク）に「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルは放送と同じ番組情報が表示されます。

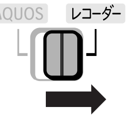


ふたを開ける





アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合
AQUOS レコーダー



- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

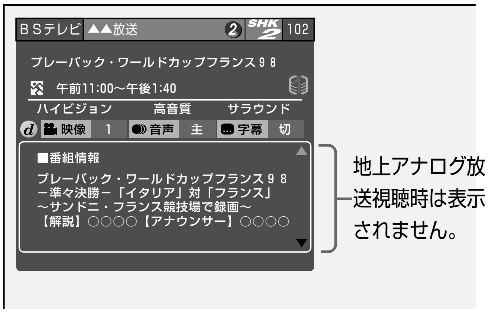
番組情報と連動データ放送を見る

番組情報を見る

- 番組視聴中に番組情報を押すと、画面に番組情報が表示されます。

操作

1 番組情報を押し、番組情報を表示する

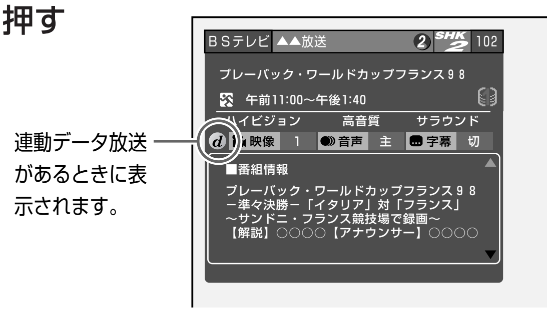


- 表示内右側に▲▼マークがある場合は、▲▼で情報内容の送り／戻しができます。
- 番組情報を消すときは、もう一度番組情報を押します。

連動データ放送を楽しむ

- 番組情報に*d*マークが表示されているときは、連動データ放送を楽しめます。

2 *d*マークの表示があるときに、*d* データ連動を押す



- 連動データ放送の視聴中は、次のボタンなどで操作します。

青 赤 緑 黄 ▲ ▼ ◀ ▶ 決定

画面に従って操作してください。

お知らせ

- 録画中は連動型データをご覧いただけません。

多チャンネルの放送（マルチビュー放送など）をHDD（ハードディスク）に録画して再生する場合は

- 主映像以外の映像を再生した場合、データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。

よくあるお問い合わせ

- HDD/DVDに二重音声放送を録画する場合について、「よくあるお問い合わせ」**278**ページをご覧ください。

主音声と副音声を切り換える

リモコンの音声ボタンで切り換えるとき

- 主音声と副音声（最大7つ）がある番組をご覧のとき、主・副の音声を切り換えて楽しめます。
- 主・副音声のある番組をご覧のとき、番組情報を押すと、チャンネル表示の中に「◉)) 音声」が表示されます。

操作

1 主・副音声のある番組を視聴中にシンプルリモコンふた内の音声を押す

- アクオス兼用リモコンで操作するときは、ふた内の音声切換を押します。
- ボタンを押すたびに音声が切り換わります。

音声表示の例



二重音声番組のとき

- 主 → 副 → 主／副 → 主

マルチ音声番組のとき

- 音声１→音声２……音声８※→音声１

※番組により音声の数は異なります。

- モノラル放送やステレオ放送の音声は切り換わりません。

視聴メニューで切り換えるとき

操作

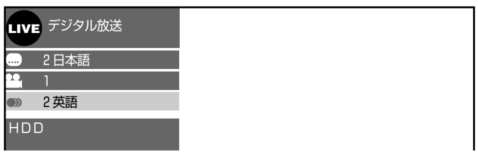
1 主・副音声のある番組を視聴中に視聴メニューを押す

2 視聴メニューから音声を選ぶ

① ▲▼で「◉))」を選び、決定を押す

② ▲で音声を選び、決定を押す

- 地上アナログ放送視聴中は、▼で選ぶこともできます。



お知らせ

音声切換えについて

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択に関わらず「音声１」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
- 二重音声やマルチ音声のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記どおりでないことがあります。

字幕を切り換える

- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示して（切り換えて）楽しむことができます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、番組情報を押すと、チャンネル表示の中に「字幕」が表示されます。

アクオス兼用リモコンの字幕ボタンで切り換えるとき

操作

1 字幕のある番組を視聴中にアクオス兼用リモコンふた内の字幕を押す

- ボタンを押すたびに字幕が切り換わります。

字幕表示の例



視聴メニューで切り換えるとき

操作

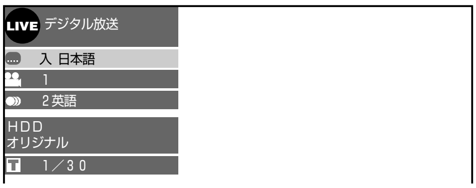
1 字幕のある番組を視聴中に視聴メニューを押す

2 視聴メニューから字幕を選ぶ

① ▲▼で「字幕」を選び、決定を押す

② ▲で字幕を選び、決定を押す

- 字幕を消したいときは「切」を選びます。



お知らせ

字幕を消したいときは

- 「字幕表示設定」（**210**ページ）が「する」に設定されているときは、字幕は消せません。
字幕を消したいときは、「しない」に設定してください。

主映像と副映像を切り換える

- 主映像と副映像（最大3つ）がある番組をご覧のとき、主・副の映像を切り換えて楽しむことができます。
- 主・副映像のある番組をご覧のとき、番組情報を押すと、チャンネル表示の中に「映像」が表示されます。

アクオス兼用リモコンの映像切換ボタンで切り換えるとき

操作

1 主・副映像のある番組を視聴中にアクオス兼用リモコンふた内の映像切換を押す

- ボタンを押すたびに映像が切り換わります。

映像表示の例



視聴メニューで切り換えるとき

操作

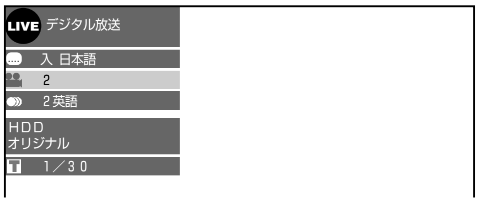
1 主・副映像のある番組を視聴中に視聴メニューを押す

2 視聴メニューから映像を選ぶ

① ▲▼で「映像」を選び、決定を押す

② ▲で映像を選び、決定を押す

- 番組によって映像の数は異なります。

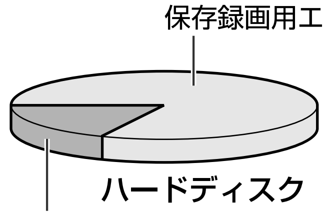


放送中の番組を時間をずらして見よう（タイムシフト視聴）

はじめに

● デジタル放送を視聴しているとき、今見ている番組を一時停止したり、その後引き続き再生して番組を見ることができます。

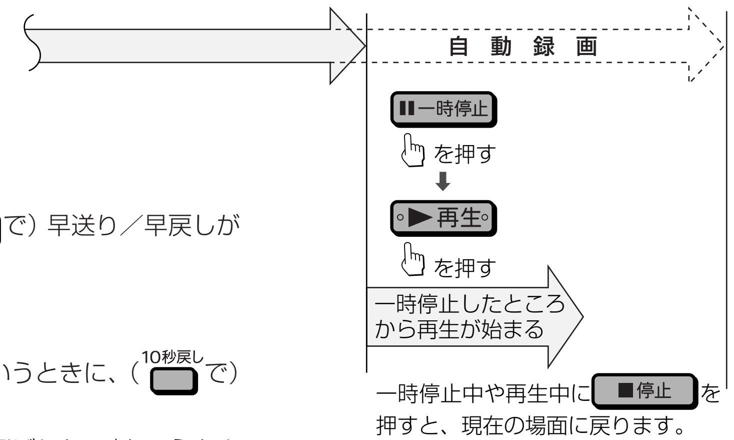
● タイムシフト視聴は、HDD（ハードディスク）モードで行います。
- 本機のHDDにはタイムシフト用のエリアがあり、放送中の番組を常に自動録画しています。



タイムシフトの種類

ちょっと待って視聴

- 見ている場面を一時停止し、続きの場面から再生できます。



早送り／早戻し再生

- タイムシフト視聴中に（早送り や 早戻し で）早送り／早戻しができます。

10 秒戻し／ 30 秒送り

- 「今のシーンをもう一度見たい」というときに、（10秒戻し で）場面を少し戻ることができます。
- 「コマーシャルなど不用なシーンを飛ばしたい」というときは、（30秒送り で）場面を少し飛ばすことができます。

タイムシフト視聴をするためには

- 初期設定でタイムシフトを「しない」に設定したときは、「各種設定」－「機能切換」－「タイムシフト視聴設定」（**209** ページ）で設定してください。
  ここで設定した時間（30 分／ 60 分／ 90 分）までさかのぼって見ることができます。
- 映像のデータ量に関わらず、設定した時間でタイムシフト視聴が楽しめます。
- リモコンの HDD を押して、HDD モードにしてください。

重要

- デジタル放送の視聴中は、視聴中の放送を常に録画しており、設定した時間ぶんさかのぼることができます。

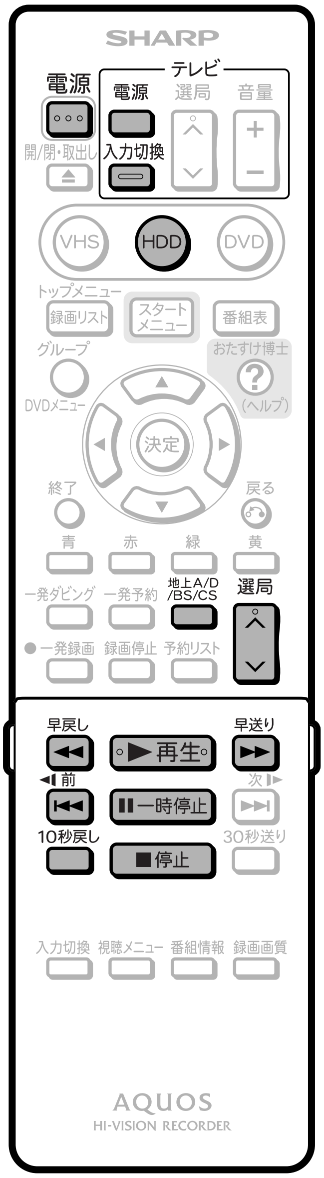
次の場合はタイムシフト視聴ができません

- ラジオ放送またはデータ放送。
- アナログ放送。
- 外部入力。
- 録画禁止の番組や著作権保護による場合。
- DVD モードにしている場合。
- VHS モードにしている場合。
- i.LINK 入力録画中。

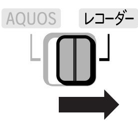
タイムシフト視聴を停止したときは

- タイムシフト中のシーン（場面）には戻れません。

タイムシフト視聴をする



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合



- AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

お知らせ

- タイムシフト中に早送りをして放送に追いついたときは、現在の放送に戻ります。
- タイムシフト視聴中に録画予約がスタートすると、タイムシフト視聴が停止し、録画されるチャンネルの放送画面になります。

ヒント

タイムシフト視聴中の早戻し／早送り速度

- デジタル放送視聴時の早戻し／早送りの速度

→(約2倍速)→(約10倍速)→(約30倍速)→

操作

1 HDD モードにして、番組を選局する

2 番組を見ているときにタイムシフトの操作をする

ヒント

- 放送の視聴中に、[一時停止]、[10秒戻し]、[早戻し]、[前]を押すとタイムシフト視聴を開始します。

① [一時停止]を押すと、画面が止まる

一時停止のマーク
タイムシフト中は四角のマーク表示となります。
（マークはしばらくすると自動的に消えます。）



② [一時停止]または[再生]を押すと、続きの場面から番組が始まる

再生のマーク



③ タイムシフトの再生中に[早戻し]／[早送り]を押すと、番組を早戻し／早送りする



- ボタンを押すたびに、早送り／早戻しの速度が変わります。
- 早送り／早戻し中に[再生]を押すと、通常再生になります。

3 タイムシフトを終了するときは[停止]を押す

- 現在の放送に戻ります。

HDD・DVDへの録画・予約録画

VHSテープへの録画は　148ページ

重要

- HDD（ハードディスク）、DVDディスク、VHSテープの同時録画はできません。

HDD・DVDへ録画・予約録画をする前にお読みください

録画の種類について

放送中の番組を録画しよう（100 ページ）

- 視聴中の番組を、すぐに録画する方法です。
- 電子番組表のデータを取得している場合（電子番組表で番組名が見られる状態）は、録画開始時に番組の終了時間が設定され、番組の終了時間に自動的に録画が停止します。

録画終了時刻の変更（103 ページ）

- 録画中に、録画の終了時刻を設定できます。

予約録画の種類について

重要

- VHS テープには、予約録画できません。

予約の最大件数について

- 本機では、HDD（ハードディスク）とDVDディスクで**最大 65 番組**まで予約できます。
  予約の件数には、電子番組表予約、G コード予約、日時指定予約、ダビング予約、予約休止、視聴予約が含まれます。

お知らせ

- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。

ヒント

本体表示部のバックライトを消す

- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約した録画が始まると本体表示部が点灯します。スタートメニューの「各種設定」－「機能切換」－「液晶設定」－「液晶バックライト」（**209** ページ）を「予約実行時のみ消灯」に設定しておくと、予約録画中の本体表示部が点灯しないようになります。

デジタル放送を電子番組表(EPG)で予約しよう（104ページ）

- デジタル放送の番組を、電子番組表（EPG）を見ながら予約する方法です。
- 7 日先までの番組を予約できます。
- 一発予約はHDD（ハードディスク）にかんたんに予約できる機能です。
- DVDディスクに予約する場合や詳細な予約設定をする場合は、通常の予約操作をします。

地上アナログ放送を電子番組表(Gガイド)で予約しよう（107ページ）

- 地上アナログ放送の番組を、電子番組表（G ガイド）を見ながら予約する方法です。
- 7 日先までの番組を予約できます。

地上アナログ放送をGコード®システムで予約しよう（110ページ）

- 地上アナログ放送の番組を、Gコード番号を入力して予約する方法です。
- Gコード番号は、新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されている番組予約のための番号です。

日時とチャンネルを指定して予約しよう（112ページ）

- 日付や時刻を入力して予約する方法です。
- 1 年先までの番組を予約できます。

電子番組表で連続ドラマなどの予約録画をしよう（ドラマ延長予約）（114ページ）

- 「ドラマ延長予約」とは、連続ドラマなどの毎週（または毎日）放送されている番組で、ドラマの最終回が通常の放送時間（60 分など）より長いとき（75 分拡大版など）に、録画終了時刻を延長できます。

予約の確認／取り消し／休止／変更をしよう（121ページ）

- 予約した番組は「予約リスト」で確認できます。
  予約リストで、予約内容の変更や取り消し、休止などもできます。

ケーブルテレビ（CATV）やスカパー!の番組を外部チューナーなどから予約するとき（120 ページ）

- 外部チューナーなどから予約するときは、日時指定予約で外部機器を接続した外部入力を選択し、予約します。

予約するときの便利な設定について（予約の詳細設定）（116 ページ）

- 予約する番組の予約名を変えたり、繰り返し録画（毎週・毎日録画）する際の保存方法を設定するなど、さまざまな設定が行えます。

こんなときはこんな録画のしかたがおすすめです

録画した後で編集を楽しみたい

●DVDディスクに録画した後で不用なシーンをカットするなどの編集をしたいときは、VRフォーマットで初期化（**199**ページ）したDVD-RW/-Rディスクに録画してください。
ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画した映像は編集できません。

短時間でダビングをしたい

●ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rに高速ダビングをするためには、HDD（ハードディスク）に録画する前に、次の設定をしておく必要があります。
- 「高速ダビング設定」（**205**ページ）を「する」に設定する
- 録画画質を「XP（高画質）」、「SP（標準画質）」、「LP（2倍長時間）」、「EP（3倍長時間）」、「MN○○（マニュアル）」のいずれかに設定する

※ デジタル放送を一発録画するときに、録画画質を「AUTO」にしている場合は働きません。
※ VRフォーマットのDVD-RW/-Rに高速ダビングする場合は、この設定は必要ありません。

●「高速ダビング設定」を「する」にして録画した映像は、フレーム単位の編集ができない（**156**ページ）などの制限があります。
●「高速ダビング設定」を「する」にして二重音声放送の番組を録画するとき、「二ヶ国語音声設定」（**204**ページ）で選択されている音声（主または副）のどちらかが記録されます。

二重音声放送を録画したい

●下記のときは二重音声放送の主音声と副音声を同時に記録できません。「二ヶ国語音声設定」（**204**ページ）で記録する音声をあらかじめ選んでください。
また、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません。
- 録画先を「HDD」にしていて、「高速ダビング設定」を「する」にして視聴中の番組を録画したとき。
- 録画先を「DVD」にしていて、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したとき。
- 「音声記録方式設定」（**204**ページ）を「リニアPCM」に設定していて、録画画質を「XP（高画質）」で録画したとき。

DVDディスクに録画した後で、他のDVDプレーヤーなどで見たい

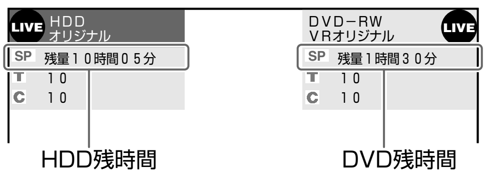
●ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画してください。録画が終わったら本機でファイナライズ（**200**ページ）をしてください。
●VRフォーマットのDVD-RW/-R※ディスクに録画した場合は、「DVD-RW COMPATIBLE」と表示されているDVDプレーヤーやDVDレコーダーで再生することができます。
VRフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに「1回だけ録画可能」の番組を録画したときは、上記の表示がされていてCPRMに対応しているDVDプレーヤーやDVDレコーダーで再生することができます。
※ DVD-R（VRフォーマット）に対応していない機器では再生できません。

ディスクの残量について

●録画や予約録画をするときは、HDD（ハードディスク）やDVDディスクの残量を確認しましょう。
残量が足りないと録画や予約録画ができない場合があります。
●録画できる時間は、「録画画質」により異なります。詳しくは**96**～**97**ページをご覧ください。

残量を確認したいときは

●（HDD）または（DVD）を押した後、シンプルリモコンふた内の［画面表示］を押します。テレビ画面に残時間が表示されます。
●もう一度シンプルリモコンふた内の［画面表示］を押すとカウンター表示のみになり、さらに押すと表示が消えます。



●アクオス兼用リモコンで操作する場合は、AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側にしてから、ふた内の［画面表示］を押します。
●残時間は、その時点で選択されている録画画質での残り時間（録画可能時間）が表示されます。
●録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示部が空欄または「残量０時間００分」と表示されます。

ジャスト録画機能（118ページ）

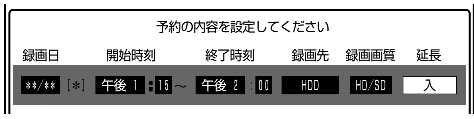
●ジャスト録画機能はDVDディスクに予約録画するときに使える機能です。
●予約するときに設定した録画画質では残量が不足する場合に、録画画質を自動的に変更して録画します。

代理録画機能（205ページ）

●代理録画機能はDVDディスクに予約録画するときに使える機能です。
●予約するときにDVDディスクを入れ忘れても、HDD（ハードディスク）で代わりに録画する機能です。
●予約開始の時点でDVDディスクの残量が少ないときも、録画先をHDDに切り換えて録画します。

電子番組表で延長予約する場合は

電子番組表（EPG）で延長予約するときは

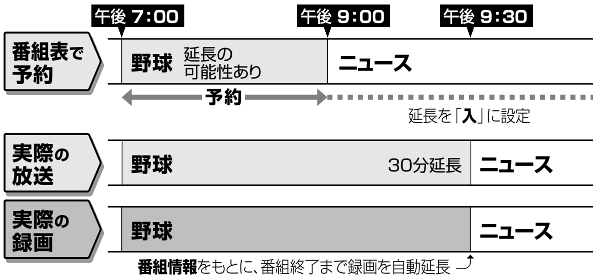


- スポーツ中継など終了時刻が延長される可能性のある番組を予約するときは、予約録画の終了時刻を延長できます。
- 予約を延長させたいときは、予約の設定画面で「延長」を「入」に設定します。

延長を「入」にした場合

- デジタル放送の番組情報から延長時間を検知して、録画の終了時刻が延長されます。スポーツ番組を予約録画している場合など、番組が延長されても番組の最後まで録画を行います。

スポーツ番組を延長「入」で予約録画したとき



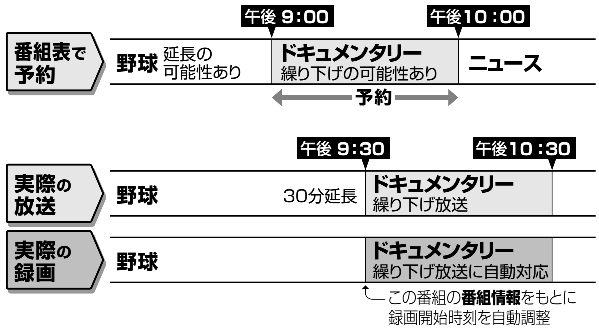
お知らせ

- 予約した番組が延長したり、繰り下げとなった予約と他のチャンネルの予約が重なったときは、重なった予約が実行されない、または番組の途中から予約が実行されます。

前の番組が延長になった場合

- スポーツ番組の後に放送される番組を予約録画している場合など、前の番組が延長されて予約録画した番組が繰り下げられたときでも、予約録画した番組の最後まで録画します。

繰り下げの可能性がある番組を予約録画したとき
（延長する、しないにかかわらず働きます）



- 開始時刻、終了時刻を変更したときは、設定をし直した時刻で録画されます。

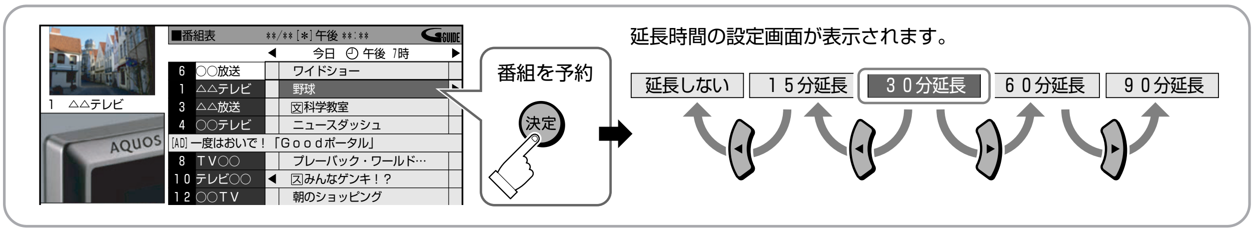
電子番組表（G ガイド）で延長予約するときは

- 「延長キーワード」にあてはまる番組が午後５：００～午後９：００の間に開始されるときは、翌朝の午前５：００までの番組が繰り下げられる可能性があることから、延長時間設定画面が表示されます。
- 延長時間設定画面で、かんたんに延長時間の設定ができます。

電子番組表予約から設定を行う延長録画機能は、設定されているキーワードを検索し、放送時間が延長される可能性のある番組に対して延長時間設定画面を表示してお知らせする当社独自の機能です。G ガイドの機能ではありません。

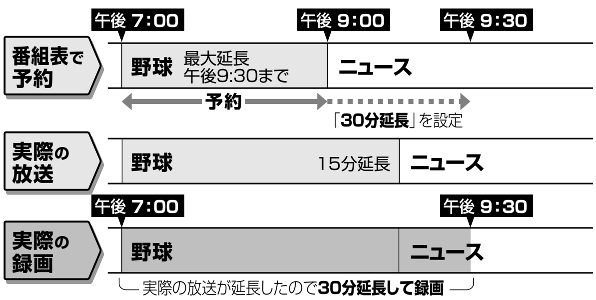
延長キーワード

- 延長キーワードとして、「延長」、「野球」、「繰り下げ」が、工場出荷時に設定されています。
- 延長キーワードの設定や変更については **204** ページをご覧ください。



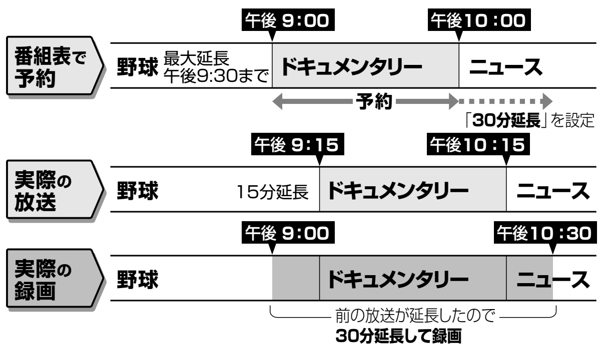
例）午後７：００～午後９：００までの野球中継を予約したとき

延長時間を「30分」に設定した場合の録画



例）午後５：００～午後９：００までの野球中継があるチャンネルの、午後９：００～午後 10：００までのドキュメンタリーを予約したとき

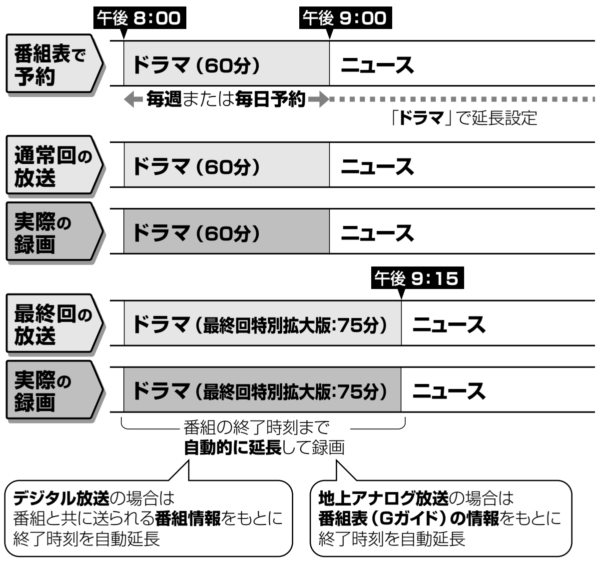
延長時間を「30分」に設定した場合の録画



毎週／毎日の予約で延長をするときはドラマ延長（114 ページ）

●毎週・毎日放送されるドラマなどを「毎週・毎日」予約設定したとき、ドラマの最終回が拡大（例：最終回特別拡大75分版）した場合など、録画終了時刻を自動で延長し、予約録画をすることができます。

「毎週・毎日」予約録画を「ドラマ」に設定したとき



お知らせ

●毎週・毎日などの繰り返し予約は、開始時刻は変わりません。ドラマ延長は毎週・毎日予約ですので設定した開始時刻に違った番組が放送されていても録画されます。
●初回の番組が拡大して放送されたときは、初回に放送された番組の終了時刻が次回以降の終了時刻として設定されます。2 回目の放送時に再度設定し直すことをおすすめします。

予約録画待機中に本機を操作したいときは

- HDD（ハードディスク）を使うときは:

  電源を入れて HDD を押し、本体のHDDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- DVDを使うときは:

  電源を入れて DVD を押し、本体のDVDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- VHSを使うときは:

  電源を入れて VHS を押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。

  予約録画が始まると動作が停止します。
- 追いかけ再生／同時録画再生をしたいときは
  141、**142**ページをご覧ください。

デジタル放送の録画について

ハイビジョン放送をそのままの画質で録画するときは

録画できるディスク

- **HDD（ハードディスク）に録画できます。**
  DVD-RW/-R ディスクにはハイビジョン放送をそのままの画質で録画できません。

必要な設定

- **視聴中の番組をすぐに録画する場合は、録画画質を「AUTO」に設定します。**
  放送に合わせてハイビジョン画質（HD）や標準画質（SD）で録画されます。
- **予約録画する場合は、録画画質を「HD/SD」に設定します。**
  放送に合わせてハイビジョン画質（HD）や標準画質（SD）で録画されます。

DVD ディスクにデジタル放送を録画するときは

録画できるディスク

- **CPRM 対応の DVD-RW ディスクに録画できます。**
- **CPRM対応のDVD-Rディスクに録画できます。**（DVD-R DL（2層）ディスクはデジタル放送の録画に使えません。）

必要な設定

- **録画をする前に、DVD ディスクを「VR フォーマット」で初期化します。**
  本機の工場出荷時は、DVD-RWディスクをセットすると自動的にVRフォーマットで初期化されるように設定しています。
  DVD-R ディスクの場合は、VR フォーマットで初期化（**199** ページ）する必要があります。

デジタル放送のコピー制御信号について

- デジタル放送にはコピー制御信号が含まれています。コピー制御信号は 3 種類あります。

「録画禁止」の番組	：録画できません。（視聴のみお楽しみいただけます。）
「録画可能」の番組	：制限なしに録画やダビングができます。
「1 回だけ録画可能」の番組	：録画できます。HDD（ハードディスク）からDVDディスクへダビングをしたときは「ムーブ（移動）」となります。

ヒント

放送信号をそのまま HDD（ハードディスク）に録画する「HD/SD 録画」

- ハイビジョン画質や 5.1ch 音声・番組連動データやマルチビューサービス放送をそのまま記録できます。
  ただし、HD/SD 録画した番組はプレイリスト編集ができないなど、編集機能にやや制限があります。
- DVD ディスクは「HD/SD 録画」に対応していません。

放送信号を変換して録画する HDD（ハードディスク）への「VR 録画」
または CPRM 対応の DVD-RW/-R ディスクへの「VR フォーマット録画」

- お好みの録画画質を選んで録画する方式です。長時間録画したり、録画した番組を編集して楽しむことができます。
- 録画をするときに、録画画質を「XP（高画質）」「SP（標準画質）」「LP（2 倍長時間）」「EP（3 倍長時間）」「MN ○○（マニュアル）」のいずれかに設定して録画すると、「VR 録画」となります。
- HDD（ハードディスク）と DVD ディスクの両方が対応しています。
  ただし、VR 録画ではハイビジョン画質での録画や 5.1ch 音声・番組連動データの記録ができません。
- マルチビューサービス放送を録画するときは、視聴（選択）している映像・音声のみ録画されます。

連動データ放送の録画について

- テレビ放送と同時に送られてくる連動データ放送は、録画画質（**96** ページ）を「AUTO」（予約録画時は「HD/SD（放送画質）」）に設定して HDD（ハードディスク）に録画すると、テレビ放送と共に録画（記録）されます。
  録画（記録）した連動データ放送は、放送視聴時と同じ操作で再生することができます。
  （再生時の制限を行っている放送局もあります。）
- 録画中は、連動データが視聴できません。

お知らせ

多チャンネルの放送（マルチビュー放送など）を HDD（ハードディスク）に録画して再生する場合は

- 主映像以外の映像を再生した場合、データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。

本機の録画フォーマットの種類とおもにできること

●本機では、以下の４つのフォーマットで録画できます。

● HDD(ハードディスク)にデジタル信号をそのまま記録する「HD／SD録画」

デジタル放送から送られてくる信号をそのままに録画する方式です。
ハイビジョン画質や5.1ch音声をそのまま録画できます。
ただし、プレイリスト編集ができないなど、編集機能に制限があります。
また、録画画質は、デジタル放送によりHDまたはSDに固定されます。

● HDD(ハードディスク)に録画画質を選んで記録する「VR録画」

任意の録画画質（XP、SP、LP、EP、MN）で録画することができます。
録画したタイトルは、さまざまな編集ができます。
ただし、ハイビジョン画質や5.1ch音声などデジタル放送をそのままのクオリティで録画することはできません。

● DVDディスクへの「VRフォーマット録画」

任意の録画画質で録画することができます。
「VR録画」と基本的には同じ方式ですが、録画したディスクはVRフォーマット対応のDVDプレーヤーでのみ再生できます。
また、デジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組をDVD-RW/-R（CPRM対応）ディスクに録画することができます。

● DVDディスクへの「ビデオフォーマット録画」

任意の録画画質で録画することができます。
市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。
ただし、編集機能には大きな制限があります。
また、デジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組を録画することはできません。

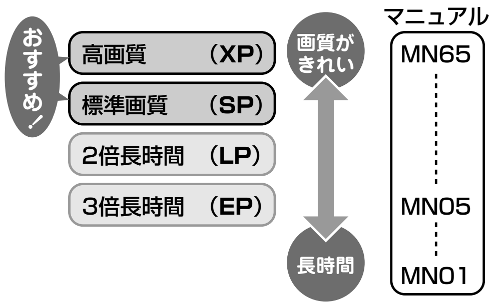
４つの録画フォーマットでの、おもにできること／できないこと

	HDD(ハードディスク)		DVDディスク	
	HD/SD録画	VR録画	VRフォーマット録画	ビデオフォーマット録画
デジタル放送録画	○	○	○※1	×
アナログ放送録画	×	○	○	○※2
ハイビジョン画質での録画	○	×	×	×
デジタル放送5.1ch音声記録	○	×	×	×
字幕記録	○	△※3	△※3	△※3
連動データ記録	○	×	×	×
ステレオ二ヶ国語音声記録	○	×	×	×
モノラル二ヶ国語音声記録	○	○※4	○	×
追いかけ再生	○	○※5	×	×
同時録再※8	○	○※5	○※5	○
デジタルスーパーピクチャー	×	○	○	○
ドルビーバーチャルサラウンド	×	○	○	○
任意のチャプター設定	○	○	○	×
シーン消去	○	○	○	×
チャプター消去	○	○	○	×
プレイリスト編集	×	○	○	×
フレーム単位編集	○	○※4	○	×
高速ダビング	×	○※6	○※7	○※2

※1 DVD-RW/-R（CPRM対応）ディスクでのみ可能。
※2 ファイナライズ後は録画できません。
※3 字幕が映像として送られてきている場合のみ可能です。（字幕の入／切の切換ができない映像のみ録画されます。）
※4 高速ダビング優先「しない」に設定しているとき。
※5 デジタル放送録画時は不可。
※6 ビデオフォーマットのDVDへダビングするときは、高速ダビング優先を「する」に設定しているときのみ高速ダビングが可能。
※7 ハードディスクに録画画質「HD/SD」で録画した番組は、高速ダビングできません。
※8 i.LINK入力録画中は、同時再生動作ができません。

録画画質と録画時間

- 録画画質とは、録画の画質や録画できる時間を決める設定値のことです。
- 本機には6つの録画画質設定があります。
「AUTO」、「XP（高画質）」、「SP（標準画質）」、「LP（2倍長時間）」、「EP（3倍長時間）」と「MN○○（マニュアル）」画質です。
- MN（マニュアル）では、65段階の値を選べます。値が大きいほどきれいな画質で録画できます。
- きれいな画質で録画するには、HDD（ハードディスク）やDVDディスクにたくさんの空きが必要になります。つまり、きれいな画質で録画するほど、録画できる時間は短くなります。



録画をする前に録画の画質を決めましょう

- 録画する前に録画画質を設定します。設定のしかたは **101**、**113** ページをご覧ください。
ハイビジョン放送などのデジタル放送をそのままの画質で録画したいときは、「AUTO(自動設定)」を選びます。
（予約録画時は録画画質を「HD/SD（放送画質）」に設定します。）
長時間録画したいときなどは、「XP(高画質)」「SP(標準画質)」「LP(2倍長時間)」「EP(3倍長時間)」を選びます。
- さらに細かく録画画質を設定したいときは、「MN○○(マニュアル録画画質)」を設定します。設定のしかたは**99**ページをご覧ください。

HDD（ハードディスク）の録画画質と録画時間

録画画質			録画時間
AUTO（自動設定） デジタル放送をそのままの画質で録画したいときは、「AUTO」を選んでください。	デジタル放送の場合は、HD/SD（放送画質）に自動設定	HD（BSハイビジョン）放送	約22時間10分
		HD（地上D／CSハイビジョン）放送	約31時間20分
		SD（標準）放送	約66時間50分
	地上アナログ放送の場合は、XP（高画質）に自動設定		約60時間20分
XP（高画質）			
SP（標準画質）			約106時間30分
LP（2倍長時間）			約213時間
EP（3倍長時間）			約319時間40分

DVDディスクの録画画質と録画時間

録画画質 ＼ ディスクの種類		DVD-RW（片面1層4.7GB） DVD-R（片面1層4.7GB）	DVD-R DL※（片面2層8.5GB）
AUTO（自動設定）	デジタル放送も地上アナログ放送も、XP（高画質）に自動設定	約60分	約111分
XP（高画質）			
SP（標準画質）		約120分	約215分
LP（2倍長時間）		約240分	約431分
EP（3倍長時間）		約360分	約646分

※ 本機ではDVD-R DL（2層）ディスクにデジタル放送を録画することはできません。

お知らせ

録画時間は目安です

- 上記の録画時間は、タイムシフトを「しない」にしたときの録画時間の目安です。タイムシフトを「入（30分・60分・90分）」に設定したときは録画時間が短くなります。
- テレビ画面に表示される「残時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など（ビットレートの高い映像）が録画できる時間の目安です。
実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残時間」よりも長く録画することができます。
- 録画した時間と空き時間の合計は、本書に記載の録画時間とは一致しないことがあります。

HDD(ハードディスク)の録画画質と録画時間

	録画画質	録画時間
	MN01	約426時間10分
	MN02	約399時間40分
	MN03	約372時間50分
	MN04	約346時間20分
EP	MN05	約319時間40分
	MN06	約306時間20分
	MN07	約293時間
	MN08	約279時間40分
	MN09	約266時間20分
	MN10	約253時間10分
	MN11	約239時間40分
	MN12	約226時間20分
LP	MN13	約213時間
	MN14	約204時間10分
	MN15	約195時間20分
	MN16	約186時間20分
	MN17	約177時間30分
	MN18	約168時間40分
	MN19	約164時間20分
	MN20	約159時間40分
	MN21	約155時間20分
	MN22	約150時間50分
	MN23	約146時間30分
	MN24	約142時間
	MN25	約138時間30分
	MN26	約135時間50分
	MN27	約133時間10分
	MN28	約129時間30分
	MN29	約126時間50分
	MN30	約124時間10分
	MN31	約120時間40分
	MN32	約118時間
	MN33	約115時間20分
	MN34	約112時間40分
	MN35	約110時間
	MN36	約108時間10分
SP	MN37	約106時間30分
	MN38	約103時間50分
	MN39	約102時間
	MN40	約99時間20分
	MN41	約97時間30分
	MN42	約95時間50分
	MN43	約94時間
	MN44	約93時間10分
	MN45	約91時間20分
	MN46	約89時間40分
	MN47	約88時間40分
	MN48	約87時間
	MN49	約85時間10分
	MN50	約84時間20分
	MN51	約82時間30分
	MN52	約81時間40分
	MN53	約79時間50分
	MN54	約78時間
	MN55	約77時間10分
	MN56	約75時間20分
	MN57	約73時間40分
	MN58	約72時間40分
	MN59	約71時間
	MN60	約69時間10分
	MN61	約67時間20分
	MN62	約65時間40分
	MN63	約63時間50分
	MN64	約62時間
XP	MN65	約60時間20分

DVD-RW/-Rディスクの録画画質と録画時間

	録画画質	録画時間 VRフォーマット	録画時間 ビデオフォーマット
	MN01	約480分	約480分
	MN02	約450分	約450分
	MN03	約420分	約420分
	MN04	約390分	約390分
EP	MN05	約360分	約360分
	MN06	約345分	約345分
	MN07	約330分	約330分
	MN08	約315分	約315分
	MN09	約300分	約300分
	MN10	約285分	約285分
	MN11	約270分	約270分
	MN12	約255分	約255分
LP	MN13	約240分	約240分
	MN14	約230分	約230分
	MN15	約220分	約220分
	MN16	約210分	約210分
	MN17	約200分	約200分
	MN18	約190分	約190分
	MN19	約185分	約185分
	MN20	約180分	約180分
	MN21	約175分	約175分
	MN22	約170分	約170分
	MN23	約165分	約165分
	MN24	約160分	約160分
	MN25	約156分	約156分
	MN26	約153分	約153分
	MN27	約150分	約150分
	MN28	約146分	約146分
	MN29	約143分	約143分
	MN30	約140分	約140分
	MN31	約136分	約136分
	MN32	約133分	約133分
	MN33	約130分	約130分
	MN34	約127分	約127分
	MN35	約124分	約124分
	MN36	約122分	約122分
SP	MN37	約120分	約120分
	MN38	約117分	約117分
	MN39	約115分	約115分
	MN40	約112分	約112分
	MN41	約110分	約110分
	MN42	約108分	約108分
	MN43	約106分	約106分
	MN44	約105分	約105分
	MN45	約103分	約103分
	MN46	約101分	約101分
	MN47	約100分	約100分
	MN48	約98分	約98分
	MN49	約96分	約96分
	MN50	約95分	約95分
	MN51	約93分	約93分
	MN52	約92分	約92分
	MN53	約90分	約90分
	MN54	約88分	約88分
	MN55	約87分	約87分
	MN56	約85分	約85分
	MN57	約83分	約83分
	MN58	約82分	約82分
	MN59	約80分	約80分
	MN60	約78分	約78分
	MN61	約76分	約76分
	MN62	約74分	約74分
	MN63	約72分	約72分
	MN64	約70分	約70分
XP	MN65	約60分	約60分

- HDD（ハードディスク）の録画時間は目安です。また、DVD ディスクの録画時間は 4.7GB のディスクを使用したときの録画時間の目安です。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。

お知らせ

- 録画画質の数値が大きいほど高画質で録画でき、数値が小さいほど録画時間が長くなります。
- 上の表では、画質が大きく変わる録画画質を太線で示しています。HDD※、VR フォーマットの DVD-RW/-R ディスクとビデオフォーマットの DVD-RW/-R ディスクでは、画質が大きく変わる録画画質が違います。
  ※ 高速ダビング設定を「しない」に設定して録画したとき。
- 録画画質 MN01 ～ MN04 は、本機で録画・再生するための長時間録画画質です。他の機器では再生できない場合があります。

録画する前に

DVD ディスクに録画するときは、必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。

●ディスクによっては本機の性能を十分に発揮できない場合があります。
本機との相性が確認されているディスクの使用をおすすめします。詳しくは **260** ページをご覧ください。

新品のディスクを使うときは、録画をする前に「初期化」という操作が必要です。

ディスクの種類	新品のディスクへの初期化（フォーマット）	
DVD-RW CPRM対応 DVD-RW	**VRフォーマットで使いたい** → 初期化が必要です。（DVD VRフォーマット） **ビデオフォーマットで使いたい** → 初期化が必要です。（DVD ビデオフォーマット）	**録画できます。**
DVD-R CPRM対応 DVD-R	**VRフォーマットで使いたい** → 初期化が必要です。（DVD VRフォーマット） **ビデオフォーマットで使いたい** → 初期化の必要はありません。	**録画できます。**

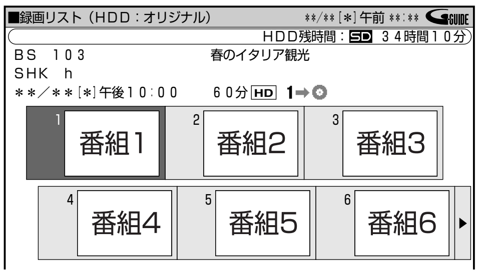
●初期化について詳しくは **198**、**199**、**261** ページをご覧ください。

録画したあとは

録画した番組は、「タイトル」としてHDD（ハードディスク）やDVD ディスクに記録されます。

●録画後に再生や編集をするときは、この「タイトル」を選んで操作します。
●タイトルは、「録画リスト」で一覧表示できます。
●録画リストについて詳しくは **129** ページをご覧ください。
●録画した番組の構成について詳しくは**257**ページをご覧ください。

例）録画リストの画面



大切な映像はHDD（ハードディスク）に録画したままではなく、DVD ディスクにダビング保存しておくことをおすすめします。

●ダビングについて詳しくは **170** ページをご覧ください。

他の DVD プレーヤーで再生するときは「ファイナライズ」をします。

●録画した後に「ファイナライズ」という操作をすると、他の DVD プレーヤーでも再生できる（互換性のある）ディスクができあがります。

フォーマットの種類	ファイナライズをする前	ファイナライズをした後
VRフォーマット DVD-RW	DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生できます。 RW COMPATIBLE	DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生できます。 RW COMPATIBLE
VRフォーマット DVD-R	DVD-R VRフォーマット対応のDVDプレーヤーで再生できます。	DVD-R VRフォーマット対応のDVDプレーヤーで再生できます。
ビデオフォーマット DVD-R/-RW	本機でのみ再生できます。	ほとんどのDVDプレーヤーで再生できます。 市販のDVDビデオと同等に扱えます。

●ファイナライズについて詳しくは **198**、**200**、**261** ページをご覧ください。

マニュアル録画画質「MN○○」を設定しよう

はじめに

- 「MN01」〜「MN65」までの65段階の設定ができます。DVD の録画可能時間（残時間）を最大限に使って高画質で録画したい場合や、お好みの画質と録画時間の組み合わせを使いたい場合などに便利です。
- 録画をする前に設定しておきます。
- 録画や予約録画時にマニュアル録画画質「MN○○」を選ぶと、設定されている録画画質で録画されます。

例）録画をするときに録画画質を押し、▲▼で録画画質を選択したときの切り換わりかた

AUTO ↔ XP ↔ SP ↔ LP ↔ EP ↔ MN○○

ここに切り換えたときの設定値の設定です。

重要

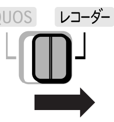
本機で録画したビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクを DVD プレーヤーで再生するとき

- 本機のマニュアル録画画質で録画したディスクを DVD プレーヤーで再生したとき、機種によっては正常に再生できない（ある特定の画質だけが再生できない）場合があります。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 「MN 録画画質設定」を選ぶ

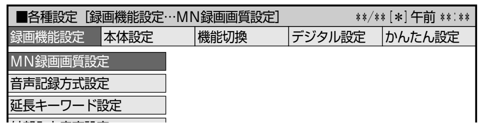
① スタートメニューを押す

- アクオス兼用リモコンで操作するときは各種設定を押します。☞ ③へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

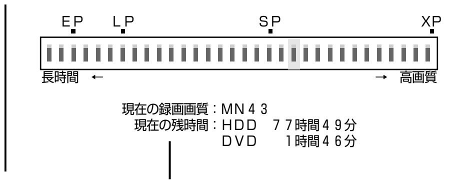
③ ◀▶で「録画機能設定」を選ぶ

④ ▲▼で「MN録画画質設定」を選び、決定を押す



3 ◀▶で録画画質を選び、決定を押す

- 「MN ○○」設定での録画画質と録画時間については、**97** ページをご覧ください。



選択した録画画質で録画できる、HDD（ハードディスク）やDVDディスクの録画可能時間が確認できます。

4 終了を押して終了する

放送中の番組を録画しよう

※VHSテープへの録画は、**147**～**148**ページをご覧ください。

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHS
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD　テープ

はじめに

- 視聴中の番組をHDD（ハードディスク）やDVDディスクに録画します。
- デジタル放送では、1つのチャンネルでいくつもの音声や映像などが送られてくる場合があります。デジタル放送をHDDに「AUTO」で録画したときは、放送をそのまま録画できるため、録画した後もデジタル放送の様々な機能が楽しめます。
- DVD-RW/-Rディスクには2つの録画フォーマットがあります。
  - 後で編集して楽しみたいときは「VRフォーマット」で録画してください。
  - 後で他のDVDプレーヤーでも見るときは、「ビデオフォーマット」で録画してください。

重要

HDD（ハードディスク）での最長録画時間について
- 1回の録画でHDD（ハードディスク）に録画できるのは、最長12時間です。12時間を過ぎると、録画は停止します。

HDD（ハードディスク）に録画できる番組数について
- HDDに録画（保存）できる番組数は、録画画質「AUTO（HD/SD）」で999番組、「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で999番組、合計1998番組です。
- チャプター数は、録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルで4000チャプター、「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画したタイトルで4000チャプター、合計8000チャプターです。（録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルは1タイトルあたり最大99チャプター、「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画したタイトルは1タイトルあたり999チャプターです。）

DVDディスクでの最長録画時間について
- 片面1層4.7GBのディスクを使用した場合、1回の録画でDVDディスクに記録できるのは約8時間です（録画画質MN01）。

DVDディスクに録画できる番組数について
- 最大99番組まで録画できます。
- チャプター数は、最大999です。

お知らせ

- 複数の言語があるデジタル放送をHDD（ハードディスク）に録画画質「AUTO（HD/SD）」以外で録画する場合は、いま見ている映像と音声が記録されます。
  録画画質「AUTO（HD/SD）」で録画する場合は、放送されるすべての映像と音声が記録されます。

録画できない番組について
- 録画が禁止されている映像は録画できません。
- 独立データ放送は録画できません。
- ラジオ放送は記録できません。
- 2層ディスクにはデジタル放送の録画はできません。

録画一時停止はできません
- 不用なシーンをカットしたいときは、編集の操作を行って不用なシーンをカットしてください。（**162**ページ）

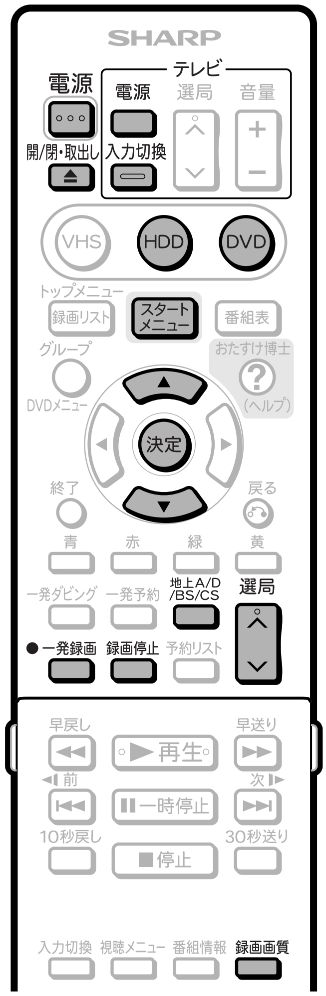
次のときは、自動的に録画が停止、または一時停止します
- 録画禁止の番組が始まったとき。
- デジタル放送の電波状態が悪くなった場合など、何らかの原因で録画ができなくなったとき。
- 録画中に予約録画の開始時刻になったときは、録画が停止し、予約録画が実行されます。

「1回だけ録画可能」の番組をDVDディスクに録画するときは、CPRM対応のディスクをお使いください
- CPRM対応のDVD-RWまたはCPRM対応のDVD-Rに、VRフォーマットで録画してください。
- DVD-R DL（2層）ディスクは、ビデオフォーマットでのみご使用になれます。

二重音声放送をDVDディスクに録画するときは「二ヶ国語音声設定」が必要になることがあります
- ビデオフォーマットでは1つの音声しか記録できません。主音声を記録するか副音声を記録するかを「二ヶ国語音声設定」（**204**ページ）で選んでください。
- VRフォーマットで録画すると、主音声と副音声を記録できます。ただし、次の場合は1つの音声しか記録できません。記録する音声を「二ヶ国語音声設定」で選んでください。
  - 「音声記録方式設定」（**204**ページ）が「リニアPCM」の設定で録画画質「XP（高画質）」で録画するとき。

他のDVDレコーダーで編集したディスクには、録画できないことがあります
- 他のDVDレコーダーで編集したディスクにチャプターが999以上あるときは、本機で録画や編集ができません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、録画や編集ができないことがあります。
- ディスク保護が設定されているディスクは、本機では録画や編集ができません。

DVD-R DL（2層）ディスクを使用したとき
- DVD-R DL（2層）ディスクを使用して1層から2層目にまたがるような録画をしたときは、1層目と2層目が別タイトルとして記録されます。



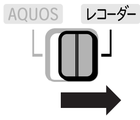
DVDディスクに録画する前に

DVD ディスクに録画をする前に、録画フォーマットを決めておきます。
- VR フォーマットは後で編集をするのに適しています。
- ビデオフォーマットは後で他の機器でも再生したい場合に適しています。（デジタル放送は録画できません。）

DVD ディスクの初期化（199 ページ）が必要になることがあります。
- DVD-RW ディスクに VR フォーマットで録画するときは、そのまま本機に DVD をセットしてください。自動で初期化されます。
- DVD-RW ディスクにビデオフォーマットで録画するときは、ビデオフォーマットで初期化してください。
- DVD-R ディスクに VR フォーマットで録画するときは、VR フォーマットで初期化してください。
- DVD-R ディスクにビデオフォーマットで録画するときは、そのままお使いください。

HDD(ハードディスク)またはDVDディスクに録画する

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合
- ＡＱＵＯＳ ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

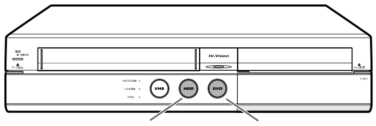


操作

1 テレビと本機の準備をする
- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

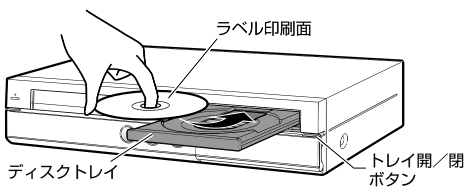
2 HDD（ハードディスク）に録画する場合はリモコンの HDD を押す

DVD ディスクに録画する場合はリモコンの DVD を押す



HDDモード選択ボタン　DVDモード選択ボタン
（選んだモードのボタンが白色点灯します。）

- DVDディスクに録画する場合は、ディスクをセットします。（詳しくは **29** ページをご覧ください。）



3 録画したい番組を選局する
- チャンネルの選びかた（**76** ページ参照）

ヒント

ケーブルテレビ(CATV)など外部機器から録画するときは
- リモコンの 入力切換 を押し、外部機器を接続した外部入力を選びます。

「放送」⟷「L1(外部入力1)」

4 録画画質を選ぶ

① 録画画質 を押す

② ▲ ▼ を押して録画画質を選び、決定 を押す

HDD（ハードディスク）に録画するときの例

録画画質を設定します。
現在の録画画質　AUTO
ハードディスク録画可能時間：１０時間００分

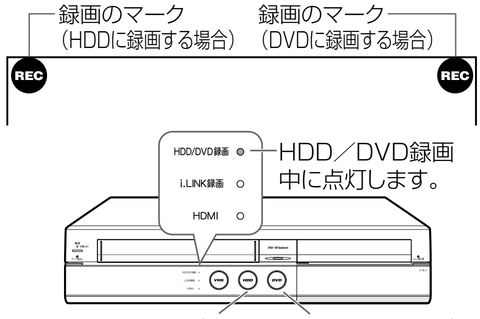
4（つづき）
- 録画画質は次のように切り換わります。

AUTO ↔ XP ↔ SP ↔ LP ↔ EP ↔ MN○○

- 録画画質と録画時間については**96**ページをご覧ください。

「AUTO」を選んだときは
- HDD（ハードディスク）に録画する場合、デジタル放送は「HD/SD（放送画質）」で録画され、地上アナログ放送は「XP（高画質）」で録画されます。
- DVD ディスクに録画する場合、デジタル放送も地上アナログ放送も「XP（高画質）」で録画されます。

5 ●一発録画 を押す
- **アクオス兼用リモコンで操作するときはリモコンふた内の ●録画 を押します。**
- 録画が始まります。



HDDモード選択ボタン　DVDモード選択ボタン
（録画が始まると赤色に点灯します。）

6 録画の終了時刻を確認する
- 電子番組表が使えるときは、テレビ画面に録画終了時刻のメッセージが表示されます。
- 終了時刻より前に録画を止める場合は、録画停止 を続けて２回押してください。

録画終了時刻のメッセージ例

この番組を最後まで録画します。
終了時刻　午後　９：００

録画終了時刻の表示について
- 以下の場合は終了時刻が設定されず、メッセージが表示されません。
  - 番組表データを取得していない。
  - 番組終了の２分前を過ぎている。
  - 録画開始時に、番組の終わりまでに12時間を越える番組。
  - 日時が未設定のとき。
  - 重複する予約があるとき。
  - 残量が不足するとき。
  - ケーブルテレビ（CATV）などの外部入力（L1）を録画するとき。
- 終了時刻が表示されないときは、録画停止 を押すまで録画が続きます。必要に応じて 録画停止 を押し、録画を止めてください。

録画終了時刻を設定し直したいときは
- **103** ページをご覧ください。

残量を確認したいときは
- **91** ページをご覧ください。

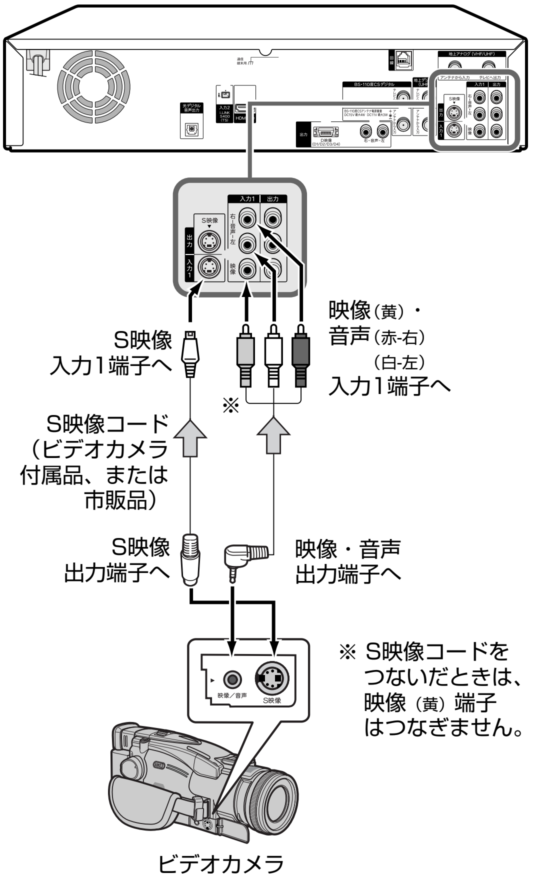
ビデオカメラなどから録画しよう

HDD HD/SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD ビデオCD | VHS テープ

はじめに

- ビデオカメラなどを接続して本機に映像を取り込めます。
- 外部チューナーを接続して外部チューナーで受信した映像を本機で録画できます。

接続する



重要

- 「コピー禁止（コピーガード）」信号が入っている映像は録画できません。視聴のみ行う場合でも、正しい映像が得られないことがあります。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本機とモニターを直接接続してお楽しみください。
- ビデオカメラなどとの接続のしかたは、接続する製品によって異なります。接続する製品の取扱説明書もご覧ください。

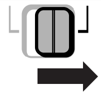
お知らせ

- 外部機器の映像を本機に入力したとき、外部機器の映像を直接テレビで見たときと本機の外部入力で見たときとでは、画質に多少差が生じます。
- ビデオカメラなどの映像を本機に録画するとき、日付表示等もあわせて録画したいときは、ビデオカメラなどの日付表示等を画面に表示させてください。

ビデオカメラなどの映像を本機で録画する



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合



- ＡＱＵＯＳ ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

操作

1 ビデオカメラなどを接続する
- 本機の「入力1」端子と接続してください。

2 テレビと本機の準備をする
- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

3 ビデオカメラなどの準備をする

4 HDD または DVD を押す
- 録画先を選びます。
- DVDディスクに録画するときは、録画用のDVDディスクをセットします。

5 記録したい音声を選ぶ
- 「外部入力音声設定」（**204**ページ）で記録したい音声を選びます。
- CS放送やWOWOWで放送される二重音声の番組を録画するときは、外部音声として「二ヶ国語」を選びます。

6 録画画質を選ぶ

① 録画画質 を押す

② ▲ ▼ を押して録画画質を選び、決定 を押す
- 録画画質と録画時間については**96**ページをご覧ください。

7 入力切換 を押して「L1（外部入力 1）」を選ぶ
- スタートメニューから外部入力を選ぶこともできます。

8 接続した機器を再生する

9 録画したい場面でシンプルリモコンの ●一発録画 を押す
- アクオス兼用リモコンで操作するときは、ふた内の ●録画 を押します。
- 録画が始まります。

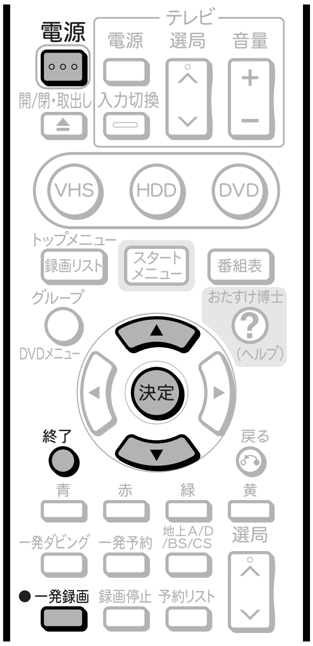
10 録画を終了するときは、録画停止 を押す

録画中にできること

録画の終了時刻を変更する

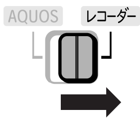
はじめに

- 自動的に設定された録画終了時刻は、録画中に設定を変えられます。
  録画の終了時刻は、現在までの録画時間と合わせて最長12時間先まで設定できます。（予約録画の実行中は、この録画終了時刻の設定はできません。）



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



HDD HD/SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD | ビデオCD | VHS テープ

操作

1 **録画中に［●一発録画］を押す**

- アクオス兼用リモコンで操作するときは、ふた内の［●録画］を押します。

> 終了時刻を設定します。
> 終了時刻　設定しない（解除）

2 **［▲］［▼］を押して終了時刻を選ぶ**

> 終了時刻を設定します。
> 終了時刻　午後 11:00

- 15分単位で選べます。
- 設定を途中でやめるときは、［終了］を押します。
- 設定を解除するときは「設定しない（解除）」を選びます。

3 **［決定］を押す**

「この番組の最後まで」を設定したとき

- 設定した時点での番組表情報に従い、番組終了時刻が設定されます。
- 実際の放送が延長されても、延長部分は録画されません。

録画終了時刻を設定したとき

- 設定した時刻になると、自動的に録画が停止します。

録画停止後に電源が切れるようにしたいとき

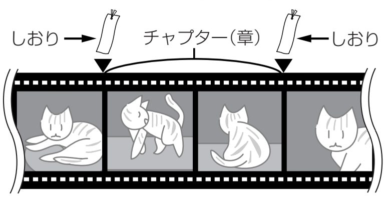
- 終了時刻を設定した後に［電源］を1回押します。

録画（再生）中にチャプターマーク（しおり）を追加する

はじめに

- あとで編集するときのために、録画中のタイトル（録画した番組）にチャプターマーク（しおり）を記録できます。
- チャプターマークとは、映像の区切りのことをいいます。（映像を本にたとえると、チャプターマークはしおりのようなものです。）チャプターマークをお好みの場所に追加しておくと、再生時の頭出しや編集をするときに便利です。

チャプターマーク（しおり）を追加



アクオス兼用リモコン



HDD HD/SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD | ビデオCD | VHS テープ

操作

録画中に、お好みの場所でアクオス兼用リモコンふた内の［チャプターマーク］を押す

- 次のような表示が出て、チャプターマークが記録されます。

> チャプターマークを記録しました。

- シンプルリモコンではチャプターマークを追加できません。

お知らせ

- 追いかけ再生中（**141** ページ）、同時録画再生中（**142** ページ）は、チャプターマークの追加ができません。
  同時録画再生中は再生側にチャプターマークが追加されます。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rはチャプターマークを記録できません。

デジタル放送を電子番組表（EPG）で予約しよう

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販の DVDビデオ　音楽用 CD ビデオCD　VHS テープ
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ

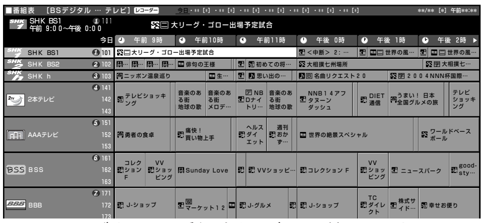
はじめに

●本機は、地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送を、電子番組表（EPG）から７日先までの番組を予約できます。

一発予約で予約できます。

●番組表で番組を選び、シンプルリモコンの 一発予約 を押すと、HDD（ハードディスク）にすぐに予約できます。

電子番組表（EPG）の画面例



カーソルボタンで番組を選び、予約します。

重要

- 番組がはじまる２分前までに予約を完了してください。２分前を過ぎると、予約ができません。
- B-CASカードは必ず本機にセットしてください。
- 有料放送を予約録画する場合は、有料放送を行っている放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。
- 契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などは、電子番組表（EPG）から予約しても予約どおりに録画ができません。
- デジタル放送をDVD-RW/-Rディスクに録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクを使用し、VRフォーマットで録画してください。
- VHSテープへの予約録画はできません。



お知らせ

PPV（有料）番組を予約した場合

- 予約時に、番組の購入予約を行ってください。購入予約は「詳細設定」で番組の購入手続きを行ってください。（**116**、**119**、**124**ページ）

予約した録画の開始／終了時刻について

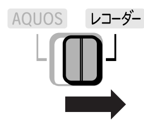
- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 前の番組が延長して、次の予約録画の開始時刻が重なったときなどは、前の録画が終了してから次の録画を開始します。
- 電子番組表（EPG）から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になると、録画予約が実行されないことがあります。（このようなときは、受信機レポート（**256**ページ）にメッセージが出ます。）
- HDD（ハードディスク）の編集中（**153**ページ）に予約録画開始時刻になると、編集を中断し、予約録画が実行されます。

よくあるお問い合わせ

- 予約録画設定の補足事項については、「故障かな？と思ったら」（**266**ページ）および「よくあるお問い合わせ」（**277**ページ）をご覧ください。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 テレビと本機の準備をする

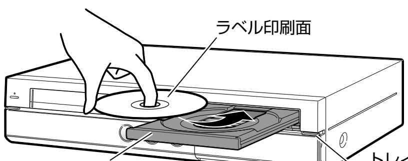
●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

よくあるお問い合わせ

●二重音声放送を録画する場合については、「よくあるお問い合わせ」（**278** ページ）をご覧ください。

2 DVDに予約録画するときは、録画用のDVD を本機にセットする

●シンプルリモコンの［開/閉・取出し］または本体のトレイ開／閉ボタンを押してディスクトレイを開け、ディスクをセットします。



●シンプルリモコンの［開/閉・取出し］または本体のトレイ開／閉ボタンを押してディスクトレイを閉めます。

3 ［地上A/D /BS/CS］を繰り返し押して予約したいデジタル放送を選び、［決定］を押す

●**アクオス兼用リモコンで操作するときは［地上D｜BS｜CS］のいずれかを押します。**

4 ［番組表］を押す

●現在時刻の電子番組表（EPG）が表示されます。

●「スタートメニュー」－「予約」－「番組表予約」を選んでも電子番組表（EPG）を表示できます。



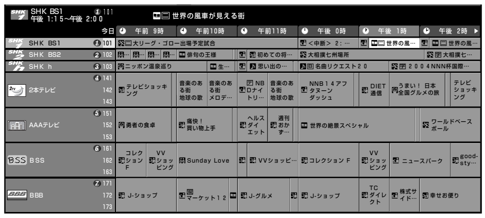
●翌日以降の電子番組表（EPG）で番組を予約するときは、「日時検索」を行います。詳しくは「日時を指定して番組を探す」（**81** ページ）をご覧ください。

●番組の選びかたには「日時検索」の他に、「ジャンル検索」（**81** ページ）もあります。

5 予約したい番組を選ぶ

① ［▲］［▼］で放送局を選ぶ

② ［◀］［▶］で放送時間（番組）を選ぶ



6 ［決定］を押す

ヒント

一発予約について

●［決定］を押さずにシンプルリモコンの［一発予約］を押すと、HDD（ハードディスク）にすぐに予約ができます。

●予約完了のメッセージが表示され、予約が完了します。

番組を予約しました。

●デジタル放送を一発予約で録画する場合は、録画画質が自動的に「HD/SD」に設定されます。

ヒント

予約の重複について

●次のような画面になったときは、既存の予約と重複しています。

この時間に予約されている番組があります。
この番組を予約しますか？
重複予約を休止し予約する　予約しない

「重複予約を休止し予約する」

●既存の予約が休止になり、新しい予約が実行されます。

「予約しない」

●新しい予約を中止します。

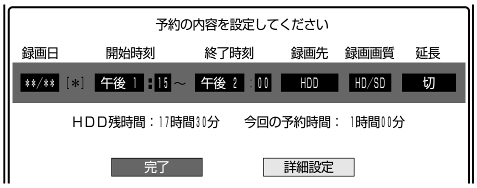
休止と実行の切り換えについて

● **121** ページをご覧ください。

次ページの手順へつづく

7 設定された内容を確認し､｢完了｣で決定を押す

予約の設定画面

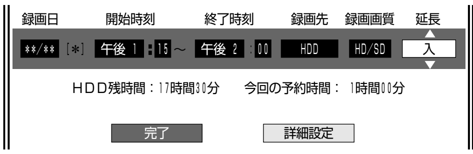


- この画面で、設定内容の変更や、予約の詳細設定ができます。
  - ① ◀▶で変更したい項目を選ぶ
  - ② ▲▼で設定内容を変更する
  - 詳しくは「予約内容の設定項目」（**113** ページ）をご覧ください。
- DVDに予約する場合は､｢録画先｣を｢DVD｣にします。
- ｢詳細設定｣については**116**ページをご覧ください。

ヒント

予約延長について

- スポーツ中継など延長される可能性のある番組を予約するときは､｢延長｣の項目を｢入｣に設定します。
  - ① ◀▶で「延長」の項目を選ぶ
  - ② ▲▼で延長を「入」にする



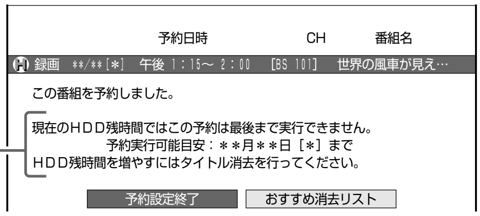
  - ③ ◀▶で「完了」を選び、決定を押す
    - 延長予約が完了します。
- 録画日／録画開始／終了時刻を変更したときは、延長の設定ができません。

毎週／毎日の予約延長(ドラマ延長予約)について

- 録画先が「HDD」で録画日を「毎週」「毎日」にしたときは､｢ドラマ｣を選ぶことができます。（**115** ページの手順 **5**～**7**）
- 録画日／録画開始／終了時刻を変更したときは、延長の設定ができません。

8 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

- 決定を押すと予約が完了します。



ヒント

HDD(ハードディスク)の残量が足りないときは

- 「おすすめ消去リスト」（**122** ページ）で見終ったタイトル（録画した番組）を消せます。

- 予約が完了すると電子番組表(EPG)の画面に戻ります。

- 電子番組表（EPG）を消すときは、番組表を押します。
- 電源を切っても予約録画は働きます。

録画予約終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- 予約を設定した後に電源を切るか､録画予約実行中に電源を 1 回押してください。予約録画が終了すると、自動的に電源が切れます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- 録画停止をつづけて 2 回押します。

予約設定後、予約の確認・取り消し・休止・変更をするときは

- **121** ページをご覧ください。

追いかけ再生／同時録画再生をしたいときは

- **141**、**142** ページをご覧ください。

地上アナログ放送を電子番組表（Gガイド）で予約しよう

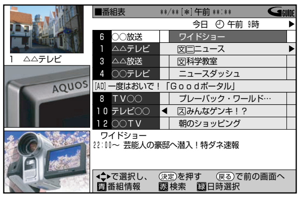
HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD ビデオCD | VHS テープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ

はじめに

●本機は、地上アナログ放送を、電子番組表（Gガイド）から7日先までの番組を予約することができます。

電子番組表（Gガイド）の画面例

7日先までの予約が可能



カーソルボタンで番組を選び、予約します。

重要

番組表データの取得について

- ご購入時の状態では、電子番組表（Gガイド）は表示されません。電子番組表（Gガイド）を表示させるためには、番組表データを取得する必要があります。
  詳しくは、「地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）を受信する」（**231** ページ）をご覧ください。

予約を始める前に

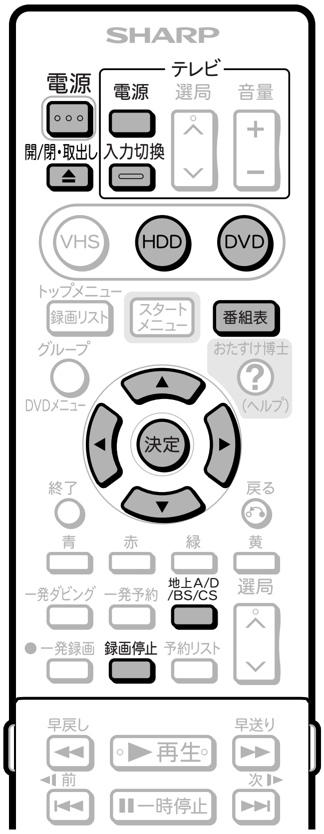
- 時計合わせをしてください。（**54** ページ）
- 地域番号を使ったチャンネル設定をしてください。（**220** ページ）
- VHS テープへの録画予約はできません。

お知らせ

- 電子番組表（Gガイド）に表示される放送局名は、地域番号一覧表（**226** ～ **230** ページ）で選んだ地域に記載されている放送局名です。

よくあるお問い合わせ

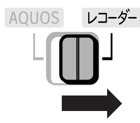
- 予約録画設定の補足事項については、「故障かな？と思ったら」（**266** ページ）および「よくあるお問い合わせ」（**277** ページ）をご覧ください。



電子番組表予約から設定を行う延長録画機能は、設定されているキーワードを検索し、放送時間が延長される可能性のある番組に対して延長時間設定画面を表示してお知らせする当社独自の機能です。Gガイドの機能ではありません。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



次ページへつづく ▶▶▶

本機では、地上アナログ放送は電子番組表の表示機能にGガイドを採用しています。

- 当社では、Gガイドを利用した電子番組表のサービス内容には関与していません。
- 電子番組表（Gガイド）は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表（Gガイド）と、実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

操作

1 テレビと本機の準備をする

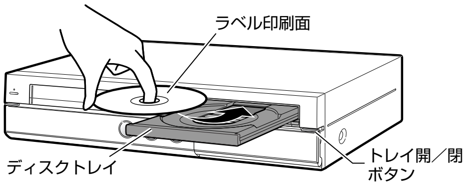
●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

よくあるお問い合わせ

●二重音声放送を録画する場合については、「よくあるお問い合わせ」（**278** ページ）をご覧ください。

2 DVDに予約録画するときは、録画用のDVDを本機にセットする

●シンプルリモコンの 開/閉・取出し ボタンまたは本体のトレイ開／閉ボタンを押してディスクトレイを開け、ディスクをセットします。



●シンプルリモコンの 開/閉・取出し ボタンまたは本体のトレイ開／閉ボタンを押してディスクトレイを閉めます。

3 地上A/D /BS/CS を繰り返し押して地上アナログ放送を選び、決定を押す

●**アクオス兼用リモコンで操作するときは 地上A を押します。**

4 番組表 を押す

●現在時刻の電子番組表（Gガイド）が表示されます。

●「スタートメニュー」－「予約」－「番組表予約」を選んでも電子番組表（Gガイド）を表示できます。



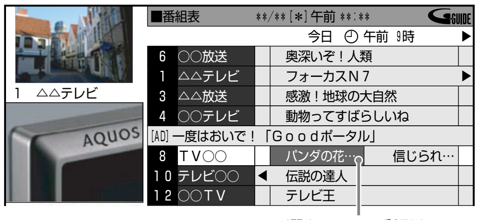
●翌日以降の電子番組表（Gガイド）で番組を予約するときは、「日時選択」を行います。詳しくは「日時を指定して番組を探す」（**83** ページ）をご覧ください。

●番組の選びかたには「ジャンル検索」や「キーワード検索」もあります。詳しくは **83** ページをご覧ください。

5 予約したい番組を選ぶ

① ▲ ▼ で放送局を選ぶ

② ◀ ▶ で放送時間（番組）を選ぶ



6 決定を押す

ヒント

予約の重複について

●次のような画面になったときは、既存の予約と重複しています。

> この時間に予約されている番組があります。
> この番組を予約しますか？
>
> 重複予約を休止し予約する　　予約しない

「重複予約を休止し予約する」
●既存の予約が休止になり、新しい予約が実行されます。
「予約しない」
●新しい予約を中止します。
休止と実行の切り換えについて
●**121** ページをご覧ください。

予約延長機能について（92 ページ）

●番組表の情報から「延長」「野球」「繰り下げ」などの延長に関する言葉（キーワード）を検出すると、次のような画面になります。

> あらかじめ録画終了時間を延ばして予約しますか？
>
> 延長しない　15分延長　30分延長　60分延長　90分延長
>
> ＜ ＞で選択し［決定］を押す

●延長したいときは、延長時間を選んで決定します。

●延長キーワード（**204** ページ）は5つまで設定できます。

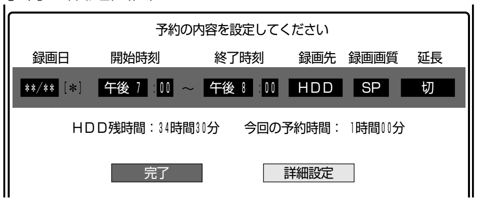
お知らせ

●午後5時～午後9時までの間に放送される番組の内容に、延長に関する言葉（キーワード）を含む場合、放送時間が延長される可能性のある番組として検出されます。その場合は、同じチャンネルの翌朝午前5時までの番組を繰り下げの対象として、予約操作ごとに延長時間設定画面を表示します。

次ページの手順へつづく

7 設定された内容を確認し、「完了」で(決定)を押す

予約の設定画面

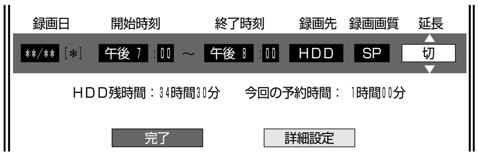


- この画面で、設定内容の変更や、予約の詳細設定ができます。
  - ① (◀)(▶)で変更したい項目を選ぶ
  - ② (▲)(▼)で設定内容を変更する
    - 詳しくは「予約内容の設定項目」（**113**ページ）をご覧ください。
- DVDに予約する場合は、「録画先」を「DVD」にします。
- 「詳細設定」については**116**ページをご覧ください。

ヒント

予約延長について

- スポーツ中継など延長される可能性のある番組を予約するときは、「延長」の項目を設定します。
  - ① (◀)(▶)で「延長」の項目を選ぶ



  - ② (▲)(▼)で延長設定をする
    - 延長設定は次のように変更できます。

      切 ↔ +15分 ↔ +30分 ↔ +60分 ↔ +90分

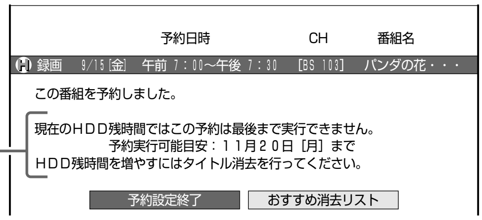
  - ③ (◀)(▶)で「完了」を選び、(決定)を押す
    - 延長予約が完了します。
- 録画日／録画開始／終了時刻を変更したときは、延長の設定ができません。

毎週／毎日の予約延長（ドラマ延長予約）について

- 録画先が「HDD」で録画日を「毎週」「毎日」にしたときは、「ドラマ」を選ぶことができます。（**115**ページの手順**5**～**7**）
- 録画日／録画開始／終了時刻を変更したときは、延長の設定ができません。

8 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で(決定)を押す

- (決定)を押すと予約が完了します。



ヒント

HDD（ハードディスク）の残量が足りないときは

- 「おすすめ消去リスト」（**122**ページ）で見終ったタイトル（録画した番組）を消せます。

- 予約が完了すると電子番組表（Gガイド）の画面に戻ります。

- 電子番組表（Gガイド）を消すときは、(番組表)を押します。
- 電源を切っても予約録画は働きます。

予約録画終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- 予約を設定した後に電源を切るか、録画予約実行中に(電源)を１回押してください。予約録画が終了すると、自動的に電源が切れます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- (録画停止)をつづけて２回押します。

予約設定後、予約の確認・取り消し・休止・変更をするときは

- **121** ページをご覧ください。

追いかけ再生／同時録画再生をしたいときは

- **141**、**142** ページをご覧ください。

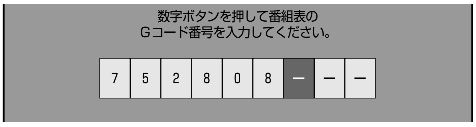
地上アナログ放送を Gコード®システムで予約しよう

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD ビデオCD | VHS テープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ

はじめに

- ●新聞や雑誌などのテレビ欄に載っているGコード番号を入力して予約します。
- ●Gコード予約は、1カ月先までの予約ができます。

数字ボタンでＧコード番号を入力し、予約します。



重要

- ●番組がはじまる３分前までに予約を完了してください。３分前を過ぎると予約できないことがあります。

Ｇコードシステムで録画予約をするために

- ●時計合わせをしてください。（**54** ページ）
- ●地域番号を使ったチャンネル設定をしてください。（**220** ページ）
  個別設定でチャンネルを設定した場合は、手順**6**でチャンネルを正しく設定してください。
- ●ケーブルテレビ（CATV）など、外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。
- ●VHS テープへの録画予約はできません。

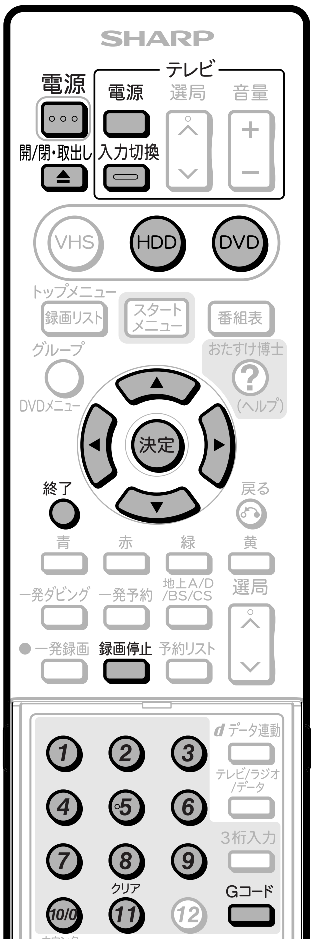
ヒント

チャンネルを選び直すことができます。

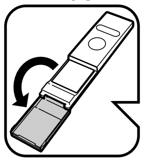
- ●個別のチャンネル設定で1局ずつ個別にチャンネルを設定している場合などは、チャンネル表示が「ーー」や違うチャンネルになります。このようなときは、手順**6**で ◀ を押して「チャンネル」の項目を選び、▲ ▼ で正しいチャンネル（個別チャンネル設定をしたときの表示チャンネル）を選び、決定 を押します。
  一度設定すると、次回からは正しいチャンネルが表示されます。
- ●スキップ（**222** ページ）を「する」に設定したチャンネルは表示されません。

よくある お問い合わせ

- ●予約録画設定の補足事項については、「故障かな？と思ったら」（**266** ページ）および「よくあるお問い合わせ」（**277** ページ）をご覧ください。

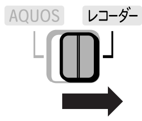


ふたを開ける



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ●ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 テレビと本機の準備をする

- ●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

よくある お問い合わせ

- ●二重音声放送を録画する場合については、「よくあるお問い合わせ」（**278** ページ）をご覧ください。

2 DVDに予約録画するときは、録画用の DVD を本機にセットする

3 Gコード を押す

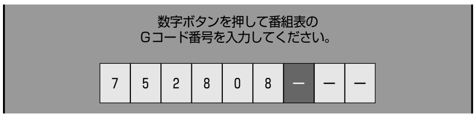
- ●Ｇコード入力画面が表示されます。
- ●「スタートメニュー」－「予約」－「Ｇコード予約」を選んでも表示できます。

次ページの手順へつづく

4 数字ボタンを押して、新聞などの番組表のGコード番号を入力する

［例］Gコード番号「752808」を入力するとき

- (7)→(5)→(2)→(8)→(10/0)→(8)と押します。

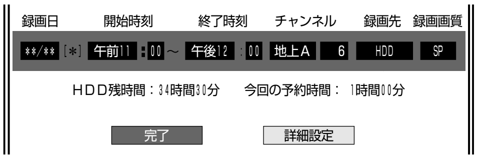


- Gコード番号を間違えたときは(クリア 11)を押します。
  または、(◀)(▶)で「入力修正」を選び、(決定)を押します。(決定)を押すたびに、入力した数字が1桁ずつ消えます。
- すべての番号を取り消したいときは、(Gコード)を押します。
- 画面にエラーメッセージが表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。

5 (決定)を押す

- 予約した内容（録画日・開始時刻・終了時刻・チャンネル）が表示されます。

6 設定された内容を確認し、「完了」で(決定)を押す

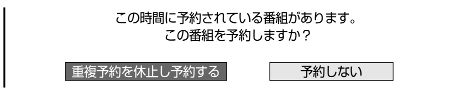


- この画面で、設定内容の変更や、予約の詳細設定ができます。
  1. (◀)(▶)で変更したい項目を選ぶ
  2. (▲)(▼)で設定内容を変更する
  - 詳しくは「予約内容の設定項目」（**113**ページ）をご覧ください。
- DVDに予約する場合は、「録画先」を「DVD」にします。
- 「詳細設定」については**116**ページをご覧ください。

ヒント

予約の重複について

- 次のような画面になったときは、既存の予約と重複しています。

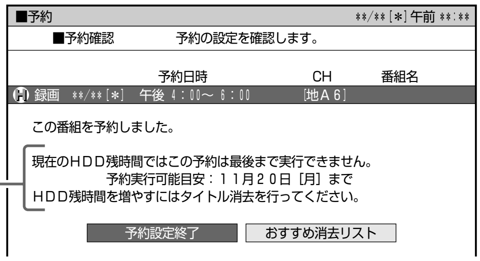


「重複予約を休止し予約する」
- 既存の予約が休止になり、新しい予約が実行されます。

「予約しない」
- 新しい予約を中止します。

休止と実行の切り換えについて
- **121** ページをご覧ください。

7 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で(決定)を押す



ヒント

HDD（ハードディスク）の残量が足りないときは

- 「おすすめ消去リスト」（**122** ページ）で見終ったタイトル（録画した番組）を消せます。

- スタートメニューからGコード予約をしたときは、(終了)を押します。
- 電源を切っても予約録画は働きます。

予約録画終了後に、自動的に電源を切りたいときは
- 予約を設定した後に電源を切るか、録画予約実行中に(電源)を1回押してください。予約録画が終了すると、自動的に電源が切れます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは
- (録画停止)をつづけて2回押します。

予約設定後、予約の確認・取り消し・休止・変更をするときは
- **121** ページをご覧ください。

追いかけ再生／同時録画再生をしたいときは
- **141**、**142** ページをご覧ください。

ヒント

ケーブルテレビ（CATV）など外部機器から録画するときは

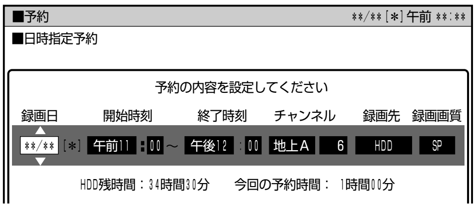
- 手順**6**で(◀)を押して「地上A」を選び、(▲)(▼)で「地上A」を「外部」にした後、チャンネル表示を「L1」（外部機器を接続しているチャンネル）に合わせ、(決定)を押します。

日時とチャンネルを指定して予約しよう

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD ビデオCD | VHS テープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ

はじめに

● 番組が放送される日時とチャンネルを入力して予約します。1 年先までの予約ができます。
● HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画できるのはデジタル放送です。
● HDD には、最長 12 時間まで連続して録画できます。



カーソルボタンで日時を入力し、予約します。

重 要

● 番組がはじまる3分前までに予約を完了してください。3分前を過ぎると予約できないことがあります。

日時指定予約をするために

● 時計合わせをしてください。（**54** ページ）
● チャンネル設定をしてください。（**219**、**233**ページ）
● ケーブルテレビ（CATV）など、外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。
● VHS テープへの録画予約はできません。

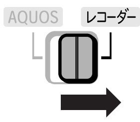
よくある お問い合わせ

● 予約録画設定の補足事項については、「故障かな？と思ったら」（**266** ページ）および「よくあるお問い合わせ」（**277** ページ）をご覧ください。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

● AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操 作

1 テレビと本機の準備をする

● 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

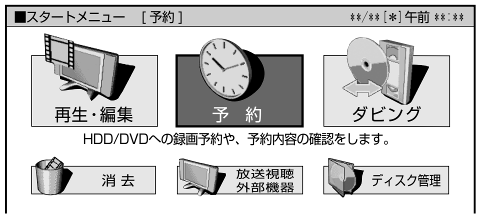
よくある お問い合わせ

● 二重音声放送を録画する場合については、「よくあるお問い合わせ」（**278** ページ）をご覧ください。

2 スタートメニューから「予約」を選ぶ

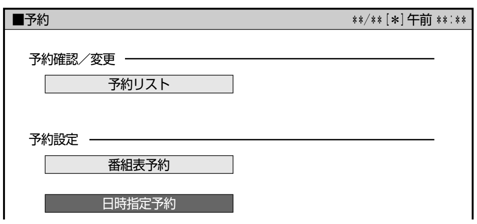
① [スタート メニュー] を押す

② [▲][▼][◀][▶] で「予約」を選び、[決定] を押す



3 「予約」から「日時指定予約」を選ぶ

[▲][▼] で「日時指定予約」を選び、[決定] を押す

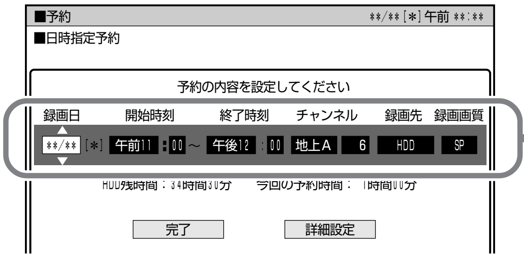


● 既に予約が65件あるときは、「日時指定予約」を選んだときにメッセージが表示されます。
不用な予約を取り消して、予約の操作をやり直してください。（予約の取り消し→ **121** ページ）

次ページの手順へつづく

4 設定したい項目を選び、設定する

- 各項目の値を▲▼で選んだら、▶または決定で次の項目に移動できます。
- 「詳細設定」については**116**ページをご覧ください。

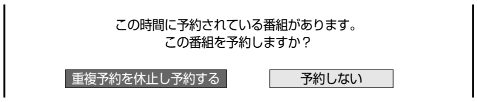


5 設定された内容を確認したら、◀▶で「完了」を選び、決定を押す

ヒント

予約の重複について

- 次のような画面になったときは、既存の予約と重複しています。

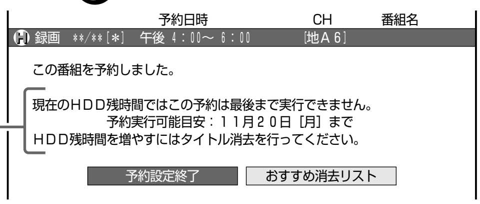


「重複予約を休止し予約する」
- 既存の予約が休止になり、新しい予約が実行されます。

「予約しない」
- 新しい予約を中止します。

休止と実行の切り換えについて
- **121** ページをご覧ください。

6 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す



ヒント

HDD(ハードディスク)の残量が足りないときは
- 「おすすめ消去リスト」（**122** ページ）で見終ったタイトル（録画した番組）を消せます。

7 終了を押して、日時指定予約を終了する

- 電源を切っても、設定した時刻になると録画が始まります。

予約内容の設定項目

① 録画日

今日の日付 ↔ 明日の日付 …… 1年後の前日の日付
毎週日曜 … 毎週土曜 ↔ 毎日 ↔ 月～土 ↔ 月～金

毎日予約したいときは、青を押す

毎　日 → 月　～　土 → 月　～　金

毎週予約したいときは、赤を押す

毎週日曜 → 毎週月曜 …… 毎週金曜 → 毎週土曜

- 日付を入力し直すときは、緑（日付予約）を押します。

② 録画開始時刻・終了時刻

午前0 ↔ 午前1 …… 午後10 ↔ 午後11　（時）

00 ↔ 01 ↔ 02 ↔ 03 … 57 ↔ 58 ↔ 59　（分）

- 録画開始時刻の3分前をきったときは、「予約可能時間を超過しました。予約できません。」の表示が出ます。予約開始時刻を現在時刻より3分以上あけて設定しなおしてください。

③放送の種類

地上A ↔ 地上D ↔ BS ↔ CS
i.LINK（L2） ↔ 外 部（L1）

- ケーブルテレビ(CATV)やスカパー！などを予約するときは、「外部(L1)」を選びます。
  詳しくは**120**ページをご覧ください。
- 「i.LINK(L2)」については、**74**ページをご覧ください。
- 録画できるi.LINK機器はシャープ製のテレビのみです。（アナログ放送は録画できません。）あらかじめ接続（**62**、**72**ページ）と「i.LINK録画設定」（**64**ページ）をしておいてください。

④ チャンネル

- 選んだ放送によって異なります。
- スキップを「する」に設定したチャンネルは表示されません。（**222**、**241**、**244**ページ）

ケーブルテレビ(CATV)など、外部機器を予約するときは

- 手順**4**で◀▶で「地上A」を選び、▲▼で「地上A」を「外部」にした後、チャンネル表示を「L1」（外部機器を接続しているチャンネル）に合わせ、決定を押します。
  詳しくは**120**ページをご覧ください。

⑤ 録画先

HDD ↔ DVD ↔ 視聴

⑥ 録画画質

HD/SD※ ↔ XP ↔ SP ↔ LP ↔ EP
MN01 ↔ MN02 …… MN64 ↔ MN65

※
- 「HD/SD」は、HDD(ハードディスク)にデジタル放送を予約するときにのみ選択できます。
- i.LINK入力録画では、録画画質が「HD/SD」に設定されます。

電子番組表で連続ドラマなどの予約録画をしよう（ドラマ延長予約）

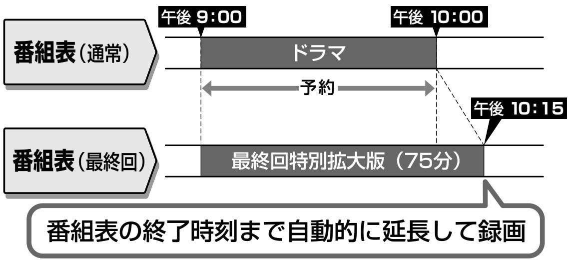
HDD HD/SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R VR　DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD　ビデオCD　VHS テープ

はじめに

● 「ドラマ延長予約」とは、連続ドラマなどの毎週（または毎日）放送されている番組で、ドラマの最終回が通常の放送時間（60 分など）より長いとき（75 分拡大版など）に、録画終了時刻を延長する機能です。

● 電子番組表の番組データを調べて、録画終了時刻を延長します。

● ドラマ延長予約は、電子番組表（EPG/G ガイド）から HDD（ハードディスク）に、「毎週予約」または「毎日予約」するときだけ設定できます。



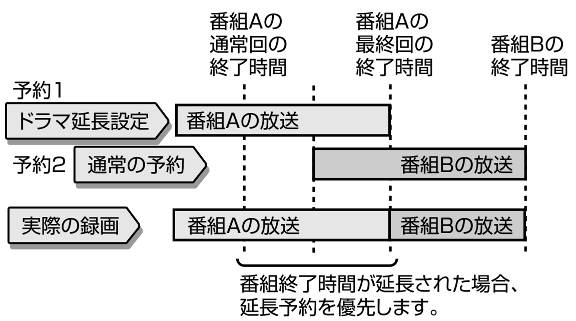
お知らせ

正しく録画できない場合について

- 地上アナログ放送の電子番組表（G ガイド）で録画開始時刻が変更された場合は正しく録画できません。
- 前の番組が延長されて録画開始時刻が変更された場合は正しく録画できません。
- 「ドラマ」に設定した番組の前の番組が延長されたときは、録画終了時刻は自動で修正されません。
- 「ドラマ」を設定した番組の放送時間に他の番組（スペシャル番組など）が放送されたときは、その番組が録画されます。
- 初回の番組が拡大して放送されたときは、初回に放送された番組の終了時刻が次回以降の終了時刻として設定されます。2 回目の放送時に再度設定し直すことをおすすめします。
- 録画したときに付くタイトル名は、録画開始時に送られている電子番組表の番組名になります。

延長機能が働いて、その後の予約と重複したときは

- 「ドラマ」が設定されている番組の予約が優先され、あとの番組は途中から録画されます。



よくあるお問い合わせ

- 予約録画設定の補足事項については、「故障かな？と思ったら」（**266** ページ）および「よくあるお問い合わせ」（**277** ページ）をご覧ください。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合　AQUOS　レコーダー

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「予約するための準備をしよう」（**46** ページ）

よくあるお問い合わせ

- 二重音声放送を録画する場合については、「よくあるお問い合わせ」（**278** ページ）をご覧ください。

2 地上A/D /BS/CS を繰り返し押して予約したい放送を選び、決定を押す

- **アクオス兼用リモコンで操作するときは 地上A 地上D BS CS のいずれかを押します。**

3 番組表を押す

- 現在時刻の電子番組表（EPG/G ガイド）が表示されます。
- 「スタートメニュー」－「予約」－「番組表予約」を選んでも電子番組表（EPG/G ガイド）を表示できます。



- 翌日以降の電子番組表（EPG/G ガイド）で番組を予約するときは、「日時検索／日時選択」を行います。詳しくは「日時を指定して番組を探す」（**81**、**83** ページ）をご覧ください。
- 番組の選びかたには「ジャンル検索」や「キーワード検索（G ガイドのみ）」もあります。詳しくは **81**、**83** ページをご覧ください。

次ページの手順へつづく

4 予約したい番組を選ぶ

① ▲▼で放送局を選ぶ

② ◀▶で放送時間（番組）を選ぶ

③ 決定を押す



選んでいる番組は、黄色で表示されます。

ヒント

予約の重複について

- 次のような画面になったときは、既存の予約と重複しています。

この時間に予約されている番組があります。
この番組を予約しますか？

［重複予約を休止し予約する］［予約しない］

「重複予約を休止し予約する」
- 既存の予約が休止になり、新しい予約が実行されます。

「予約しない」
- 新しい予約を中止します。

休止と実行の切り換えについて
- **121** ページをご覧ください。

地上アナログ放送の電子番組表（G ガイド）からの予約延長機能について（92 ページ）

- 地上アナログ放送の番組を予約するとき、番組表の情報から「延長」「野球」「繰り下げ」などの延長に関する言葉（キーワード）を検出すると、次のような画面になります。

あらかじめ録画終了時間を延ばして予約しますか？

［延長しない］［15分延長］［30分延長］［60分延長］［90分延長］

＜ ＞で選択し［決定］を押す

- ドラマ延長では、手順**7**で設定するので決定を押します。
- 延長キーワード（**204**ページ）は５つまで設定できます。
- デジタル放送の場合は、上記の画面は表示されません。

5 毎週予約または毎日予約を実行させる

毎週予約を実行させるときは赤を押して曜日を選択する

毎週日曜 → 毎週月曜 … 毎週金曜 → 毎週土曜（→ 毎週日曜に戻る）

毎日予約を実行させるときは青を押して曜日を選択する

毎　日 → 月〜土 → 月〜金（→ 毎日に戻る）

6 録画先を「HDD」にする

① ◀▶で「録画先」を選ぶ

② ▲▼で録画先を「HDD」にする

予約の内容を設定してください

録画日	開始時刻		終了時刻	録画先	録画画質	延長
毎週月曜	午後 7 :00	～	午後 8 :00	HDD	SP	+30分

HDD残時間：34時間30分　今回の予約時間：1時間00分

- 録画先は、次のように切り換わります。

HDD ↔ DVD ↔ 視聴（↔ HDD）

7 延長設定を「ドラマ」にする

① ▶で「延長」を選ぶ

② ▲▼で延長を「ドラマ」にする

予約の内容を設定してください

録画日	開始時刻		終了時刻	録画先	録画画質	延長
毎週月曜	午後 7 :00	～	午後 8 :00	HDD	SP	ドラマ

- 地上アナログ放送を予約する場合、次のように切り換わります。

切 ↔ ドラマ ↔ +15分 ↔ +30分 ↔ +60分 ↔ +90分（↔ 切）

- デジタル放送を予約する場合、次のように切り換わります。

切 ↔ ドラマ

- この画面で、設定内容の変更や、予約の詳細設定ができます。詳しくは **113**、**116** ページをご覧ください。

8 設定された内容を確認し、「完了」で決定を押す

- 予約の確認画面が表示されます。

9 予約内容を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

- 電子番組表（EPG／G ガイド）を消すときは、番組表を押します。
- 電源を切っても予約録画は働きます。

録画予約終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- 予約を設定した後に電源を切るか、録画予約実行中に電源を 1 回押してください。予約録画が終了すると、自動的に電源が切れます。

予約するときの便利な設定について（予約の詳細設定）

HDD HD/SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R VR　DVD-R ビデオ　市販のDVDビデオ　音楽用CD　ビデオCD　VHSテープ

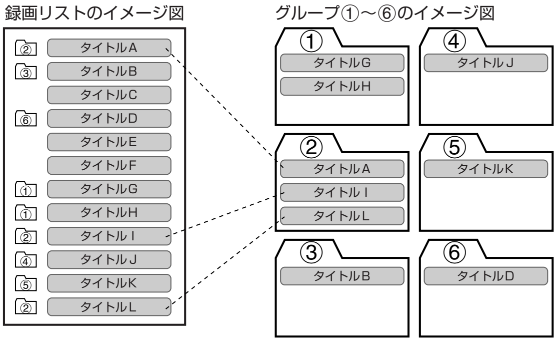
はじめに

●録画予約をするとき、次のような設定ができます。

予約名設定・変更（117ページ）
- 番組のタイトルなどを自由に変更／入力することができます。

グループ設定（117ページ）
- HDD（ハードディスク）への予約録画で設定できる機能です。
- 録画予約する番組を6つのグループに分けて分類･整理できます。

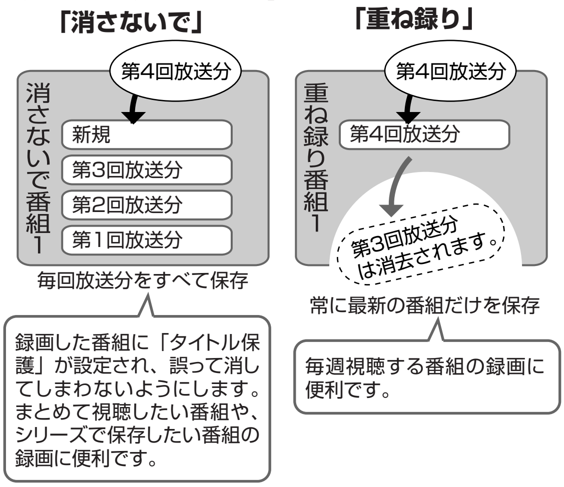
※ DVDディスクで録画するときは、設定できません。



保存設定（117ページ）
- 録画した番組の保存方法を設定できます。

消さないで　：予約録画した番組を誤って消去しないように設定します。
重ね録り　：毎日･毎週予約録画をするとき、古い番組を消去して新しい番組を上書き録画するように設定できる機能です。

※ DVDディスクで録画するときは、設定できません。
※ 録画後に「消さないで」を解除したい場合は、「タイトル保護設定」（**191**ページ）で「保護解除」します。



高速ダビング優先（118ページ）
- HDD（ハードディスク）に録画した番組をビデオフォーマットのDVDディスクに高速ダビングすることを前提に録画する場合に設定します。画質の劣化がないダビングができます。

※ デジタル放送を録画画質「HD／SD（放送画質）」で録画予約したとき、DVDディスクへ予約録画するときは、設定できません。
※「高速ダビング優先」を設定して二重音声放送の番組を録画するとき、記録される音声は「二ヶ国語音声設定」（**204**ページ）で選択されている音声（主または副）です。（主音声と副音声の両方は記録できません。）
※「高速ダビング優先」を設定して録画した番組を編集するとき、フレーム単位の編集精度にはなりません。

ジャスト録画（118ページ）
- DVDディスクの残量が少なくて録画しきれない場合、録画画質を自動的に変更し、録画を行います。

※ HDD（ハードディスク）へ録画するときは、設定できません。

ステレオチャプター（118ページ）
- 地上アナログ放送をHDD（ハードディスク）に予約録画したときに設定できる機能です。
  CMなどステレオ音声の放送の前後にチャプターマークを記録する設定です。二ヶ国語音声やモノラル音声の番組を録画するときに便利です。

※ DVDディスクで録画するときは、設定できません。
※ デジタル放送を録画するときは、設定できません。
※「オートチャプター設定」（**204**ページ）は無効となります。

番組詳細情報取得（119ページ）
- 番組の詳細情報を取得すると、予約時にPPV（有料）番組の購入手続きができます。また、複数の映像や音声のある番組の場合、それらを選択することができます。

※ 録画画質「HD／SD（放送画質）」で録画するときは全て記録するのでこの設定は不要です。
※ 地上アナログ放送を予約するときは、設定できません。
※ 番組詳細情報の取得には数分かかることがあります。

追加購入グループ（119ページ）
- 「追加購入グループ」とは、映像･音声･字幕などの種類の組み合わせで、この中からお好みのグループを選んで購入することができるものです。
  予約する番組に複数の映像･音声･字幕などが含まれている場合、その情報が「追加購入グループ」として表示されます。

※ HDD（ハードディスク）へ「HD/SD（放送画質）」で録画するときに設定できます。
※ DVDディスクへ録画するときは、設定できません。

映像設定（119ページ）
- デジタル放送を録画画質「HD／SD（放送画質）」以外で予約録画するとき、またはDVDディスクに予約録画するとき、複数映像のある番組の場合、映像を選択することができます。

※ HDD（ハードディスク）へ録画画質「HD／SD（放送画質）」で録画するときは不要です。

音声設定（119ページ）
- デジタル放送を録画画質「HD／SD（放送画質）」以外で予約録画するとき、またはDVDディスクに予約録画するとき、複数音声のある番組の場合、音声を選択することができます。

※ HDD（ハードディスク）へ録画画質「HD／SD（放送画質）」で録画するときは不要です。

予約設定完了
- 予約の詳細設定を完了させ、予約確認画面に進みます。（HDD（ハードディスク）に録画予約したときは、おすすめ消去リスト画面でHDD（ハードディスク）に録画したタイトルを消去することができます。）

重要
- 録画先によって、設定できる項目が異なります。
- デジタル放送を予約するときと地上アナログ放送を予約するときでは、設定できる項目が異なります。
- 「電子番組表（EPG）」から予約設定をしたときと「Gコード予約」などで予約設定をしたときでは、設定できる項目が異なります。
- 録画画質により設定できる項目が異なります。

下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（121 ページ）の操作の後に操作してください。

予約名を変更する

操作　予約名設定・変更

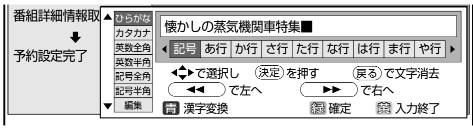
① 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで(決定)を押す

- 「電子番組表（EPG）予約」のとき **105** ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「電子番組表（G ガイド）予約」のとき **108** ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「G コード予約」のとき **110** ～ **111** ページの手順 **1** ～ **5** を行います。
- 「日時指定予約」のとき **112** ～ **113** ページの手順 **1** ～ **4** を行います。
- 「予約設定変更」のとき **121** ページの手順 **1** ～ **5** を行います。

② ▲▼で「予約名設定・変更」を選び、(決定)を押す

③ ◀▶で「する」を選び、(決定)を押す

④ 文字を入力し、確定する
- 文字入力のしかたについては、**194**ページをご覧ください。



⑤ ▲▼で「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

⑥ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で(決定)を押す

⑦ (終了)を押して予約の設定を終了する

お知らせ
- 予約名を変更した場合、録画した番組のタイトル名は変更した予約名になります。
- 電子番組表（G ガイド）予約時は、番組名の最後に GG のマークが付きます。
- 予約名を変更しない場合は、予約録画開始時の番組名が録画したタイトルの番組名になります。

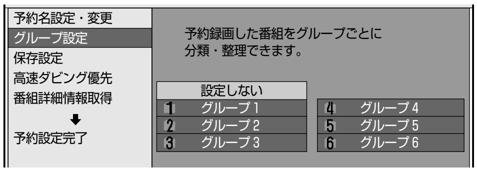
録画する番組を分類・整理する

操作　グループ設定

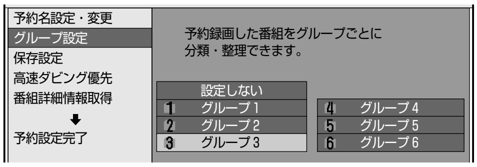
① 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで(決定)を押す

- 「電子番組表（EPG）予約」のとき **105** ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「電子番組表（G ガイド）予約」のとき **108** ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「G コード予約」のとき **110** ～ **111** ページの手順 **1** ～ **5** を行います。
- 「日時指定予約」のとき **112** ～ **113** ページの手順 **1** ～ **4** を行います。
- 「予約設定変更」のとき **121** ページの手順 **1** ～ **5** を行います。

② ▲▼で「グループ設定」を選び、(決定)を押す



③ ▲▼◀▶でグループ 1 ～ 6 を選び、(決定)を押す



④ ▲▼で「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

⑤ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で(決定)を押す

⑥ (終了)を押して予約の設定を終了する

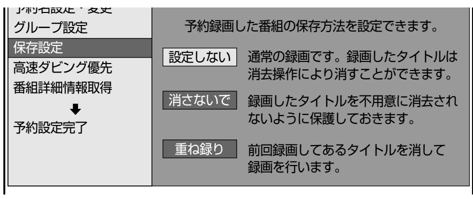
録画した番組を消さないようにする／重ね録りする

操作　保存設定

① 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで(決定)を押す

- 「電子番組表（EPG）予約」のとき **105** ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「電子番組表（G ガイド）予約」のとき **108** ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「G コード予約」のとき **110** ～ **111** ページの手順 **1** ～ **5** を行います。
- 「日時指定予約」のとき **112** ～ **113** ページの手順 **1** ～ **4** を行います。
- 「予約設定変更」のとき **121** ページの手順 **1** ～ **5** を行います。

② ▲▼で「保存設定」を選び、(決定)を押す



③ ▲▼で「消さないで」または「重ね録り」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

⑤ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で(決定)を押す

⑥ (終了)を押して予約の設定を終了する

下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（121 ページ）の操作の後に操作してください。

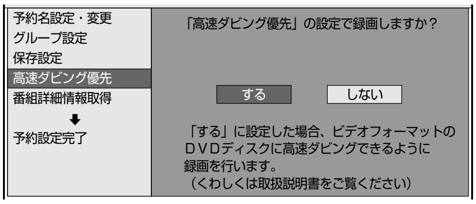
高速ダビングできるようにする

操作 高速ダビング優先

① 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで決定を押す

- 「電子番組表（EPG）予約」のとき
  105 ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「電子番組表（G ガイド）予約」のとき
  108 ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「G コード予約」のとき
  110 ～ **111** ページの手順 **1** ～ **5** を行います。
- 「日時指定予約」のとき
  112 ～ **113** ページの手順 **1** ～ **4** を行います。
- 「予約設定変更」のとき
  121 ページの手順 **1** ～ **5** を行います。

② ▲▼で「高速ダビング優先」を選び、決定を押す



③ ◀▶で「する」を選び、決定を押す

④ ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

⑤ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

⑥ 終了を押して予約の設定を終了する

※デジタル放送を録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画予約したとき、DVDディスクへ予約録画するときは、設定できません。

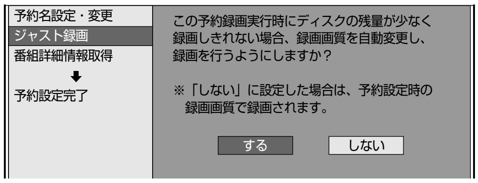
DVDの残量に合わせて予約録画する

操作 ジャスト録画

① 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで決定を押す

- 「電子番組表（EPG）予約」のとき
  105 ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「電子番組表（G ガイド）予約」のとき
  108 ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「G コード予約」のとき
  110 ～ **111** ページの手順 **1** ～ **5** を行います。
- 「日時指定予約」のとき
  112 ～ **113** ページの手順 **1** ～ **4** を行います。
- 「予約設定変更」のとき
  121 ページの手順 **1** ～ **5** を行います。

② ▲▼で「ジャスト録画」を選び、決定を押す



③ ◀▶で「する」を選び、決定を押す

④ ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

⑤ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

⑥ 終了を押して予約の設定を終了する

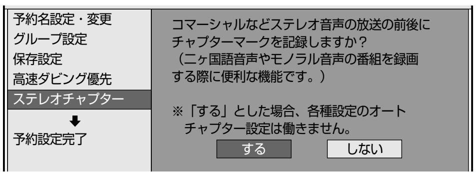
コマーシャルなどの前後にチャプターマークをつける

操作 ステレオチャプター

① 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで決定を押す

- 「電子番組表（G ガイド）予約」のとき
  108 ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「G コード予約」のとき
  110 ～ **111** ページの手順 **1** ～ **5** を行います。
- 「日時指定予約」のとき
  112 ～ **113** ページの手順 **1** ～ **4** を行います。
- 「予約設定変更」のとき
  121 ページの手順 **1** ～ **5** を行います。

② ▲▼で「ステレオチャプター」を選び、決定を押す



③ ◀▶で「する」を選び、決定を押す

④ ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

⑤ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

⑥ 終了を押して予約の設定を終了する

お知らせ

- 「ステレオチャプター」は、地上アナログ放送を予約録画するときに働きます。モノラル放送や二ヶ国語音声で放送されている番組の途中にステレオ放送のコマーシャルなどが入ったとき、ステレオ放送の前後にチャプターマーク（しおり）を記録します。

下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（121 ページ）の操作の後に操作してください。

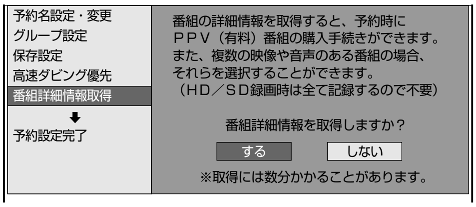
デジタル放送の番組詳細情報を取得する

操作　番組詳細情報取得

① 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで決定を押す

- 「電子番組表（EPG）予約」のとき
  105 ページの手順 **1** ～ **6** を行います。
- 「日時指定予約」のとき
  112 ～ **113** ページの手順 **1** ～ **4** を行います。
- 「予約設定変更」のとき
  121 ページの手順 **1** ～ **5** を行います。

② ▲▼で「番組詳細情報取得」を選び、決定を押す



③ ◀▶で「する」を選び、決定を押す

④ 引き続き、「追加購入グループ」や「映像設定」、「音声設定」を行う

「追加購入グループ」

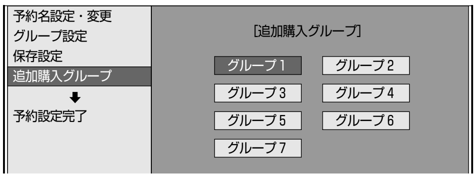
- 番組の詳細情報を取得しないと設定できません。

操作

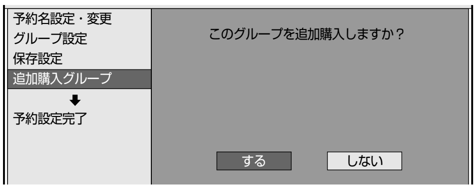
① 「デジタル放送の番組詳細情報を取得する」の手順①～③を行う

② ▲▼で「追加購入グループ」を選び、決定を押す

③ ▲▼◀▶で購入するグループを選び、決定を押す



④ ◀▶で「する」を選び、決定を押す



⑤ ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

⑥ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

⑦ 終了を押して予約の設定を終了する

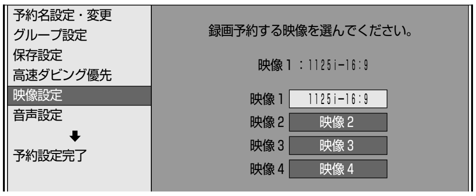
「映像設定」

- 番組の詳細情報を取得しないと設定できません。

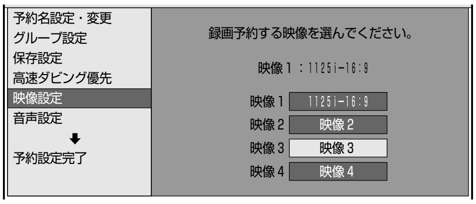
操作

① 「デジタル放送の番組詳細情報を取得する」の手順①～③を行う

② ▲▼で「映像設定」を選び、決定を押す



③ ▲▼で映像の種類を選び、決定を押す



④ ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

⑤ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

⑥ 終了を押して予約の設定を終了する

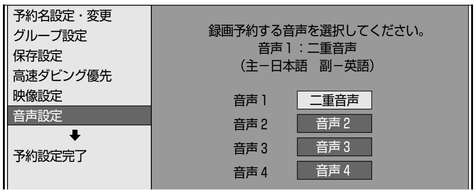
「音声設定」

- 番組の詳細情報を取得しないと設定できません。

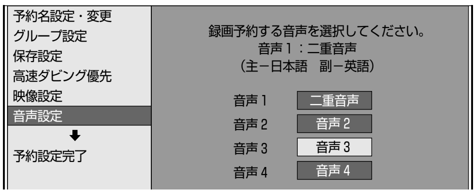
操作

① 「デジタル放送の番組詳細情報を取得する」の手順①～③を行う

② ▲▼で「音声設定」を選び、決定を押す



③ ▲▼で音声の種類を選び、決定を押す



④ ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

⑤ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

⑥ 終了を押して予約の設定を終了する

ケーブルテレビ（CATV）や スカパー!の番組を予約しよう

はじめに

- ここでは、ケーブルテレビ（CATV）やスカパー！などの外部機器からの映像を予約録画する操作について説明します。
- ケーブルテレビ（CATV）ボックスやスカパーチューナーを本機に接続している場合は、接続した機器と本機の両方で予約設定します。



ケーブルテレビボックスを接続しないで、ケーブルテレビを視聴している場合

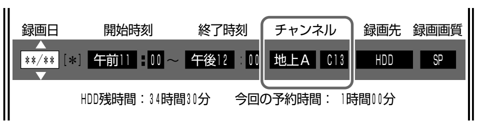
操作

1 「日時とチャンネルを指定して予約しよう」（112ページ）の手順1～3を行う

2 チャンネルを合わせる

① でチャンネルの項目を選ぶ

② で「地上A」を選び、決定を押す



③ で予約したいケーブルテレビ（CATV）のチャンネル「C13～C63」を選び、決定を押す

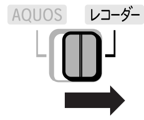
3 画面にしたがって予約の操作を続ける

重要

- ケーブルテレビ（CATV）ボックスの接続や操作について詳しくは、ケーブルテレビ（CATV）会社にお問い合わせください。
- スカパーチューナーの接続や操作について詳しくは、製造業者にお問い合わせください。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



ケーブルテレビボックスやスカパーチューナーを本機に接続している場合

操作

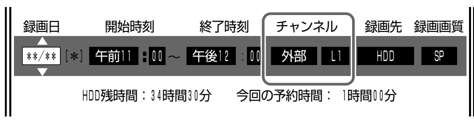
1 「日時とチャンネルを指定して予約しよう」（112ページ）の手順1～3を行う

2 チャンネルを合わせる

① でチャンネルの項目を選ぶ

② で「外部」を選び、決定を押す

③ でチャンネル表示を「L1」（外部機器を接続しているチャンネル）に合わせ、決定を押す



3 画面にしたがって予約の操作を続ける

4 外部機器側の準備をする

① ケーブルテレビ（CATV）ボックスやスカパーチューナーの電源を入れる

② 録画したい番組を選局する

- ケーブルテレビ（CATV）ボックスやスカパーチューナーに番組予約機能があるときは、番組を予約します。

予約の確認／取り消し／休止／変更をしよう

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販の DVDビデオ　音楽用 CD　VHS
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD　テープ

はじめに

- HDD・DVD で予約した内容を確認、取り消し、休止、変更することができます。
- HDD・DVD で予約した番組を一覧表示し、選んで操作します。

操作

1 テレビと本機の準備をする

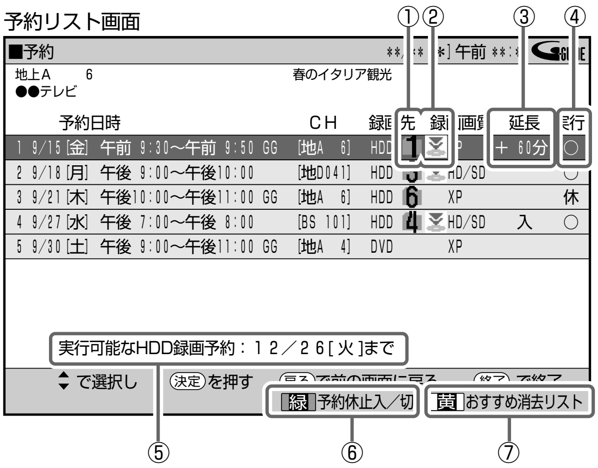
- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 シンプルリモコンの［予約リスト］を押し、「予約リスト」を表示させる

- スタートメニューの「予約」－「予約リスト」を選んで表示することもできます。

3 確認する

予約リスト画面



① **録画先として指定されたグループ**

② **保存設定表示**
:消さないで予約
:重ね録り予約

③ **予約録画延長設定表示／ドラマ延長設定表示**

④ **予約実行可能表示**
○ :HDDの残時間を判定し、録画可能であることを表します。
× :HDD（ハードディスク）の残時間が不足しているため予約録画が実行できないことを表します。
休 :予約休止状態になっていることを表します。
空白（表示なし）:録画先が「ダビング予約」「DVD」「視聴予約」のときは何も表示されません。残時間の判定は行いません。
※「毎日予約」「毎週予約」の場合は、次回の録画が実行可能かどうかを表示します。

⑤ **HDD（ハードディスク）に予約録画ができる日付のめやす**

⑥ **録画予約を休止状態にしたり、休止状態になっている予約を、予約実行可能状態にします。**
（同じ日時に設定された予約がある場合は、その予約が休止状態になります。）
※ 休止した予約は録画開始時刻を過ぎると取り消されます。

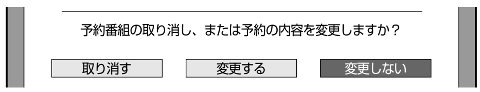
⑦ **おすすめ消去リストを表示して、不用なタイトル（録画した番組）を消せます。**

- 確認だけのときは［終了］を押して、確認を終了します。
- 予約内容の詳細を確認する／予約内容を変更するときは、手順 **4** に進みます。

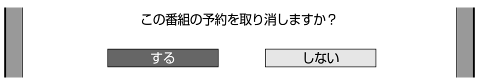
4 ［▲］［▼］で詳細を確認したい番組、または予約内容を変更したい番組を選び、［決定］を押す

- ダビング予約を選択したときは予約取り消し画面になります。
- 休止状態の予約を実行できるようにしたいときは、休止状態の予約を選び、［緑］（予約休止入／切）を押します。同じ日時の他の予約が休止状態となり、選んだ予約が実行されるようになります。

5 ［◀］［▶］で実行したい項目を選び、［決定］を押す



- 「取り消す」を選んだときは、取り消しの確認画面が表示されます。［◀］［▶］で「する」を選び、［決定］を押します。



- 「変更する」を選んだときは予約設定の画面に戻ります。予約の手順に従って予約設定を変更してください。
- 「変更しない」を選んだときは、手順**3**の画面になります。

予約リストに表示されるマークについて

	予約録画の詳細設定で保護設定の「消さないで」を設定した予約
	予約録画の詳細設定で保護設定の「重ね録り」を設定した予約
1	予約録画の詳細設定で「グループ設定」した予約

予約録画のこんなときは

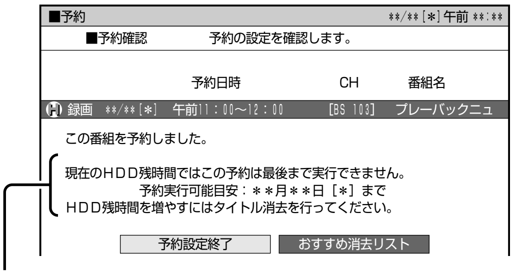
HDD(ハードディスク)の残量が足りない場合(おすすめ消去リスト)

はじめに

●HDD（ハードディスク）に予約したとき HDD の残量が不足していて予約録画が実行できないときは、「おすすめ消去リスト」で番組を選んで消去することができます。

操作

1 予約確認の画面で、◀▶で「おすすめ消去リスト」を選び、決定を押す

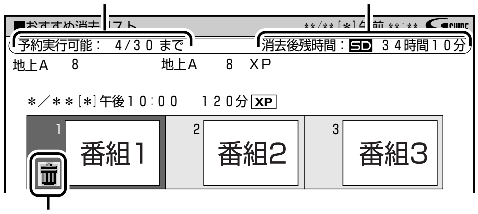


- HDD（ハードディスク）の残量が少なく、設定されている予約録画のすべてが実行できないときに表示されます。
- おすすめ消去リスト画面が表示されます。不用なタイトル（録画した番組）を消去して、HDD（ハードディスク）の残り時間を増やしてください。
- 予約リスト画面（**121** ページ）で黄（おすすめ消去リスト）を押してもおすすめ消去リスト画面を表示できます。

2 ▲▼◀▶で消去したいタイトルを選び、決定を押す

選んだタイトルを消去した後の予約可能日の目安を表示します。

選んだタイトルを消去した後のハードディスク残時間です。



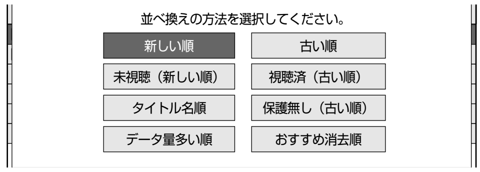
選んだタイトルには「🗑」マークがつきます。

- 決定を押すたびに「🗑」マークが有←→無となります。
- 他にも消したいタイトルがあるときは、▲▼◀▶で選び、決定を押します。

2 つづき

ヒント

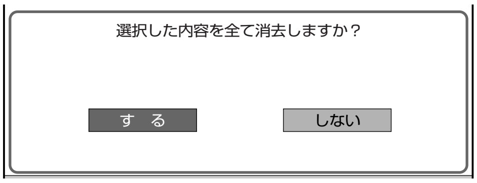
- タイトル名リストにしているときは、赤（並べ換え）を押すと次のように並び順を変更できます。



▲▼◀▶で並べ換えの方法を選び、決定を押します。決定を押すと、並べ換えた後のタイトル名リストの画面になります。

3 黄（消去実行）を押す

4 ◀▶で「する」を選び、決定を押す



- 消去が終了すると、消去の画面（手順**2**）に戻ります。
- 終了を押して終了します。

予約録画をするときに気をつけていただきたいこと

- HDD（ハードディスク）とDVDディスクで同じ時間帯に録画予約はできません。
  HDD（ハードディスク）側を「i.LINK入力録画」に設定すると、DVDディスクと同じ時間帯に録画予約できます。
- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。画面に従って操作してください。
- HDD／DVDへの録画予約の設定がすでに65件あるときは、予約設定画面で「完了」を選び(決定)を押したときにメッセージが表示されます。予約リストで不用な予約の取り消しをしてください。

操作中に録画開始時刻が近づいたときの動作について

DVD ディスクの再生中

- DVD ディスクの再生中に DVD ディスクへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
  「代理録画設定」（**205** ページ）が設定されている場合は、DVD ディスクの再生中でも録画先を自動的に HDD（ハードディスク）へ切り換えて、DVD ディスクの代わりにHDD（ハードディスク）へ録画します。

HDD（ハードディスク）の編集中

- HDD（ハードディスク）の編集中に録画開始時刻になると、編集は中断されます。予約した録画が実行されます。

DVD ディスクの編集中

- DVDディスクの編集中にDVDディスクへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止（動作を停止）して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
  DVDディスクの編集中は、「代理録画設定」が働きません。

VHS テープの録画・再生中

- VHSテープの録画や再生中に、HDD（ハードディスク）やDVDディスクへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。録画開始時刻になると、VHS テープの録画や再生を停止し、HDD（ハードディスク）やDVDディスクへの予約録画が実行されます。

時計合わせをしてください

- 地上アナログ放送の場合、正しく録画予約をするために、録画予約の前に必ず時計合わせ（**54** ページ）を行ってください。
  本機の時計が合っていないと、録画予約が正しく働きません。
  ※ デジタル放送を視聴している場合は、時計合わせの必要はありません。

録画開始時刻について

- 録画予約の開始時刻は、番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- 「番組延長設定」をした前の番組予約が延長している場合など、次の予約と開始時刻が重なった場合は、前の録画予約が終了してから次の録画予約を開始します。
- 電子番組表（EPG）から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になった場合は、録画予約が実行されないことがあります。（このようなときは、「受信機レポート」（**256** ページ）にメッセージが出ます。）

電子番組表からの予約について

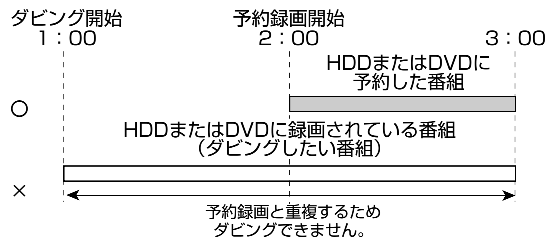
- 地上デジタル放送の電子番組表（EPG）が受信できていないチャンネルは、電子番組表（EPG）からの予約はできません。
- 地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）のデータが受信できていないときは、電子番組表（G ガイド）からの予約はできません。

デジタル放送の予約について

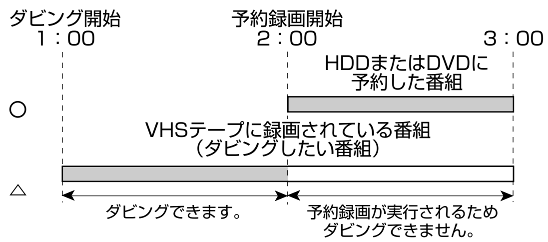
- デジタル放送を一度も受信していない状態で日時指定予約を行うと、デジタル放送は正しく予約されません。予約したいチャンネルを受信してから予約してください。

ダビング中の予約動作について

- HDDまたはDVD→VHSテープへのダビングは、ダビングする時間帯が予約録画の時間帯と重なる場合はダビングできません。



- VHS → HDD または DVD のダビング中は、HDD/DVDの予約録画が優先されます。（予約録画開始時刻になるとダビングが停止します。）



お知らせ

- HDD（ハードディスク）と DVD のダビング中は、予約録画が実行されません。予約開始時刻までにダビング操作を終了してください。

予約設定をしたときに表示されるメッセージ

はじめに

● 電子番組表（EPG）でデジタル放送を予約するとき、「番組詳細情報取得」を行うと、予約する番組の詳細情報を取得〜自動判定して、テレビ画面にメッセージが表示されることがあります。
必要に応じて、次の設定を行ってください。（予約した番組によっては、詳細情報の取得には時間がかかることがあります。）

デジタル録画禁止の番組を予約したとき

- 「この番組はデジタルコピー禁止になっているので録画予約はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で決定を押してください。



B-CAS カード未挿入で有料番組を予約したとき

- 「カードの挿入を確認してください。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で決定を押してください。



非契約の有料番組を予約したとき

番組単位で購入契約が必要な有料番組です。画面上で購入手続きを行うことにより視聴できるようになります。
録画料金と視聴料金とで異なる場合がありますのでご注意ください。

- 「非契約の有料番組です。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で決定を押してください。

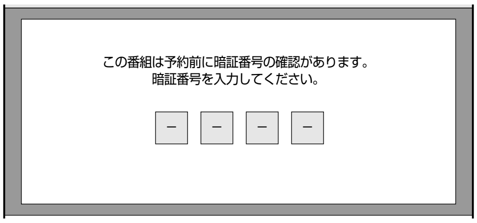


PPV（有料番組）を予約したとき

■ PPV（有料番組）判定制限

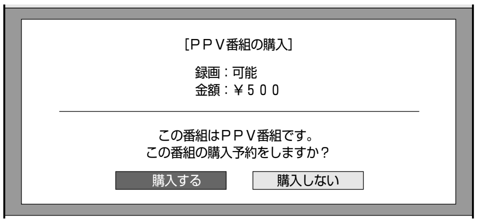
- 「この番組は予約前に暗証番号の確認があります。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。
- 数字ボタンで暗証番号を入力してください。

※暗証番号の設定については、**211** ページをご覧ください。



■ PPV（有料番組）の購入予約

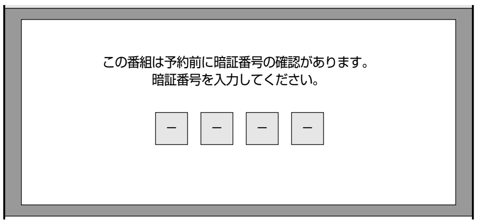
- ◀▶で「購入する」を選び、決定を押してください。
- 「購入しない」を選んだときは、予約の設定はできません。



■ PPV（有料番組）購入金額判定

- 「この番組は予約前に暗証番号の確認があります。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。
- 数字ボタンで暗証番号を入力してください。

※暗証番号の設定については、**211** ページをご覧ください。



HDD・DVD を再生する

もくじ　　ページ

VHS テープの再生は　　150 ページ

重要

- HDD（ハードディスク）、DVD ディスク、VHS テープの同時再生はできません。

HDD・DVDを再生する前にお読みください

再生のしかた

HDD(ハードディスク)のタイトル(録画した番組)の再生	▶ 本機で録画したタイトルを録画リストから再生しよう ☞128ページ ▶ HDD(ハードディスク)のタイトルをグループから探して再生しよう ☞130ページ
本機で録画したDVDディスクの再生（ファイナライズしたビデオフォーマットのDVDディスクを除く）	▶ 本機で録画したタイトルを録画リストから再生しよう ☞128ページ
ファイナライズしたビデオフォーマットのDVDディスクの再生	▶ ファイナライズしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rを再生しよう ☞133ページ
市販のDVDビデオディスクの再生	▶ 市販のDVDビデオを再生しよう ☞132ページ
ビデオCDや音楽CDの再生	▶ ビデオCD／音楽CDを再生しよう ☞134ページ
[▶再生]を押して再生する	▶ 録画リストを表示しているときは選んでいるタイトルが再生されます。 ▶ 放送画面のときに押した場合は最後に再生または録画したタイトルが再生されます。

ヒント

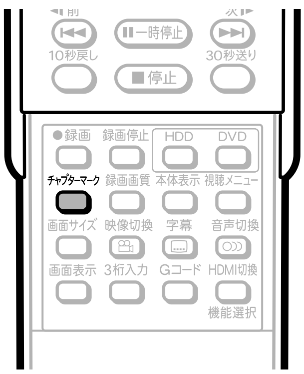
再生中にチャプターマーク（しおり）を追加する

- 再生中にお好みの場所でアクオス兼用リモコンふた内の[チャプターマーク]を押すと、チャプターマークが記録されます。
- シンプルリモコンではチャプターマークを追加できません。
- チャプターマークについて詳しくは **103**、**257** ページをご覧ください。
- 再生中にチャプターマークを記録できるのは、HDD（ハードディスク）またはVRフォーマットのDVD-RW/-R ディスクに録画したタイトルです。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクは、再生中にチャプターマークを記録できません。

カウンターやファイナライズ情報などを確認したいときは（31 ページ）

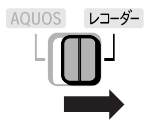
- シンプルリモコンふた内の[画面表示]を押します。
- アクオス兼用リモコンのAQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて、ふた内の[画面表示]を押しても確認できます。

アクオス兼用リモコンふた内



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



再生の便利な機能

いろいろな再生（136 ページ）

- サーチやスロー再生、スキップなどさまざまな再生が楽しめます。

録画しながら再生する（同時録画再生）（142ページ）

- HDD（ハードディスク）へ録画中に HDD に録画されている他の番組を見るなど、録画と再生が同時に行えます。
- i.LINK 入力録画時は、同時再生はできません。

繰り返し再生する（リピート再生）（140 ページ）

- リピート再生が楽しめます。

音声を切り換える・字幕を切り換える・映像／アングルを切り換える（138 ～ 139、143 ～ 144 ページ）

- HDD に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したデジタル放送や DVD ビデオなどを再生したときに、切り換えられます。

ヒント

その他、下記のような機能もあります。

- 映像を見やすくする（**144** ページ）
- 臨場感のある音声を楽しむ（**144** ページ）

再生時の番組情報について

- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画した番組の番組情報については **84** ページをご覧ください。

再生するときの制限事項

同時録画再生について

- HDD（ハードディスク）、DVD ディスクの同時再生はできません。

DVD-R DL（2 層）ディスクについて

- 本機で DVD-R DL（2 層）ディスクを使い、1 層目と2層目にまたがって録画された番組は、1 層目と2 層目が別のタイトルとして再生されます。
- 本機以外で録画した DVD-R DL（2 層）ディスクは、記録状態によっては再生できない場合があります。

DVDディスクを録画先に設定した録画予約があるとき

- DVD ディスクを再生中に録画開始の 5 分前になると、テレビ画面にメッセージが表示されます。DVD ディスクの再生を停止して、録画用の DVD-RW/-R ディスクに入れ換えてください。録画開始時に再生をつづけていると、録画予約が解除されます。
- HDD（ハードディスク）を再生していても、DVDディスクへの録画は実行されます（同時録画再生機能）。ただし、DVD ディスクへの録画予約がデジタル放送の場合は録画が実行されますが、HDD の再生は停止します。

HDD（ハードディスク）を録画先に設定した録画予約があるとき

- HDD にデジタル放送を「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画予約したときは、録画は実行されますが HDD や DVD ディスクの再生は停止します。

i.LINK 入力録画をしたとき

- HDD（ハードディスク）やDVDの再生は停止します。

重 要

- HDDモードやDVDモードに切り換えたとき、突然音が大きくなったり小さくなったりする場合があります。本機の音声をテレビなどに接続している場合、一般に、ＤＶＤの音は他のソフトより小さく感じられるためです。DVD 再生時にテレビやアンプ側の音量を上げたときは、再生が終わった後、必ず音量を下げておいてください。

よくある お問い合わせ

以下のときについて、「故障かな？と思ったら」（**268** ページ）をご覧ください。

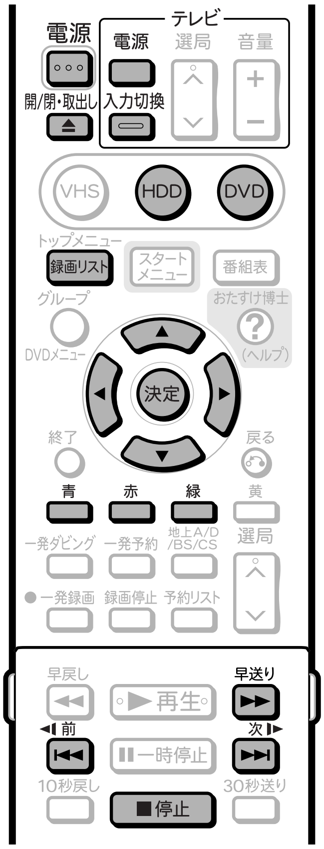
- 録画先を「DVD」に設定した録画予約があるとき
- 他の DVD レコーダーで録画・編集したディスクを再生するとき
- 録画した最後の数秒間が再生されないとき

本機で録画したタイトルを録画リストから再生しよう

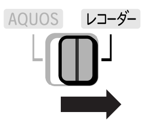
HDD HD/SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD ビデオCD | VHS テープ

はじめに

●録画した番組（タイトル）は、番組名や番組の最初の場面などを「録画リスト」（録画番組一覧）で表示できます。録画リストを押して録画リストから見たいタイトル（録画した番組）を選んで再生しましょう。

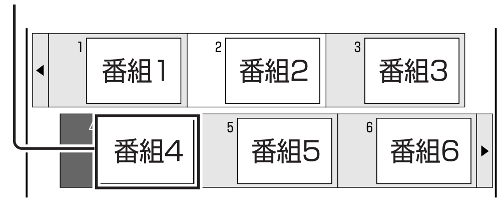


アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合
- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



録画リストで録画した内容を確認する

● ▲▼◀▶で再生したいタイトルを選ぶと、選んだタイトルが小画面のまま自動的に再生されます。



● 早送りを押すたびに小画面のままで「早送り再生」⟷「再生」に切り換わります。

操作

1 テレビと本機の準備をする
- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

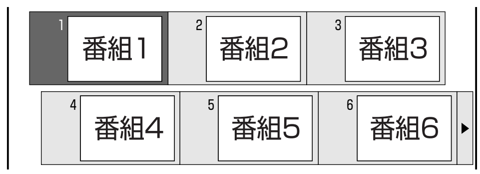
2 HDDまたはDVDを押す
- DVDディスクに録画した番組を見たい場合は、録画したDVDディスクをセットします。

3 シンプルリモコンの録画リストを押し、録画リストを表示する
- アクオス兼用リモコンで操作する場合はリストを押します。

4 見たい番組を探す

① 録画リスト（タイトル名リスト／画面リスト）（**129** ページ）の種類を切り換える

画面リストの画面例



② ▲▼◀▶やリモコンのカラーボタンなどで、見たい番組を選ぶ
- カラーボタンの使いかたは**129**ページをご覧ください。
- タイトルが7つ以上あるときは、前 次でリスト画面をページ単位で切り換えられます。
- ファイナライズを行ったビデオフォーマットのDVD-RW/-Rの場合は、録画リストが表示されません。**133** ページの操作を行ってください。

5 決定を押し、再生する

選んだ番組の再生が終わったときは
- HDD（ハードディスク）の場合は、放送中の映像に戻ります。
- DVDディスクの場合は、次の番組が再生されます。

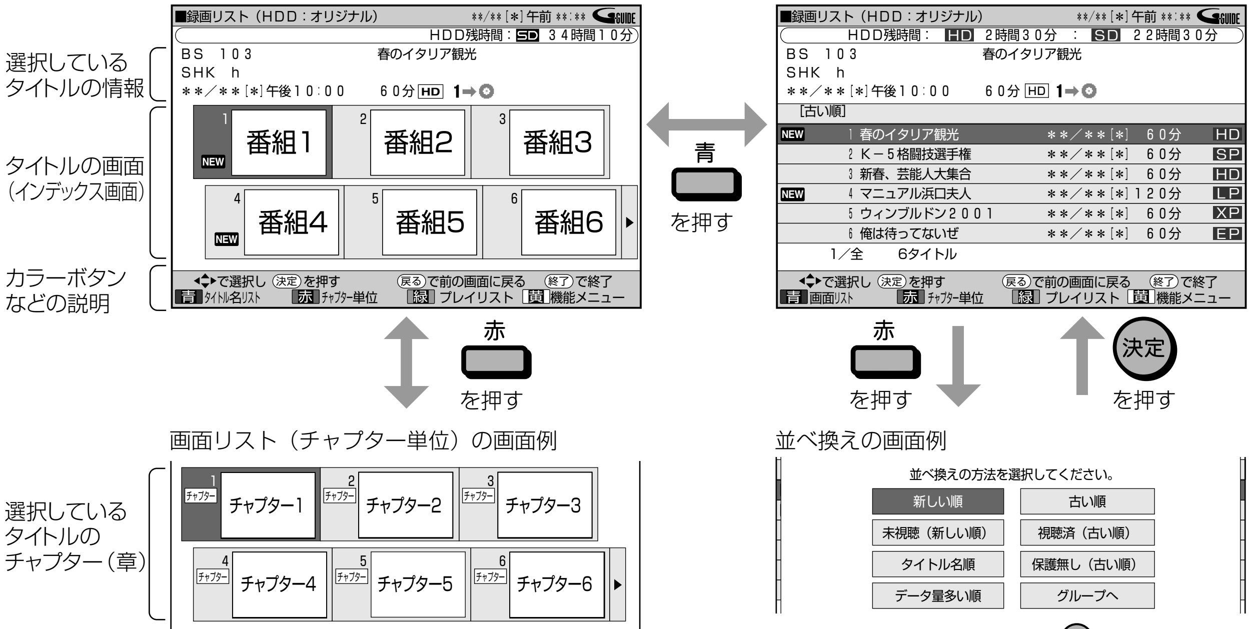
6 再生を止めるときは■停止を押す
- つづき再生については **135** ページをご覧ください。

お知らせ
- 録画リストに表示されるタイトル名は、最大で32文字です。本機以外で録画したディスクなどで本機で表示できない記号や文字があったときは「＊」表示となります。（最大32文字分）
- 地上アナログ放送の番組表データが取得できているときは、地上アナログ放送を録画したタイトル名に「GG」マークが付きます。
- DVDでは、ディスクを一度トレイから取り出すと、録画リストに「XP」や「SP」などの画質表示が出なくなります。

録画リストの種類と見たいタイトル(録画した番組)の探しかた

画面リスト／タイトル名リスト

●録画リストには、「画面リスト」や「タイトル名リスト」などがあります。
それぞれの画面はリモコンのカラーボタンで切り換えます。



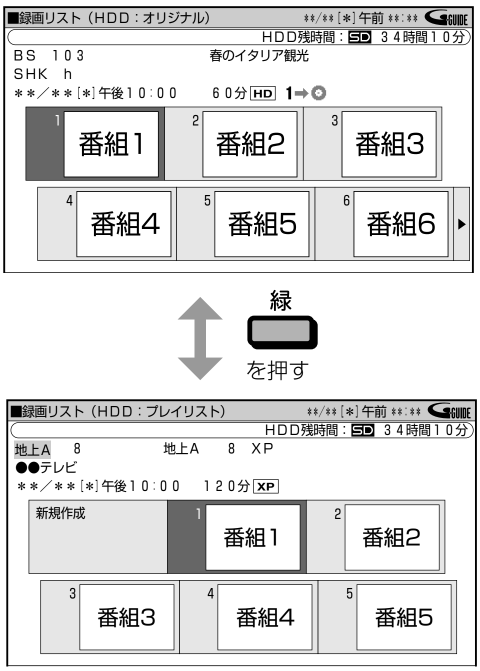
チャプター（章）を選択してから 決定 を押すと、再生が始まります。

並べ換え方法を選択してから 決定 を押すと、タイトル名リストに戻ります。（タイトル名リストは、選択した方法で並べ換えられています。）

オリジナル／プレイリスト（154 ページ）

●録画した番組は「オリジナル」で録画され、オリジナルから編集でプレイリストを作れます。

● 緑 を押すと、オリジナルとプレイリストが切り換わります。



よくあるお問い合わせ

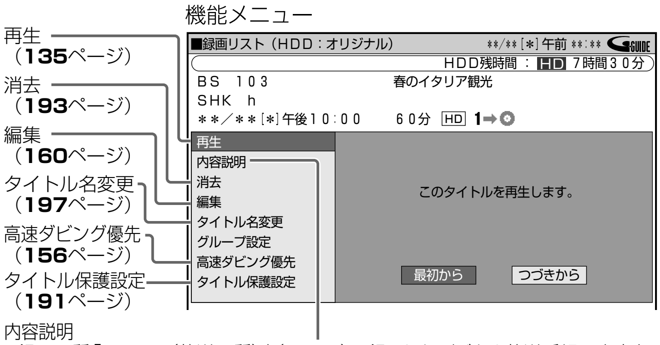
以下のときについて、「故障かな？と思ったら」（**268** ページ）をご覧ください。
●録画リストのタイトル名に「＊」や「GG」が表示されるとき
●録画リストに「XP」や「SP」などの画質表示が出ないとき

録画リストに表示されるマーク

NEW	まだ再生していない番組（タイトル）。 DVD-RW/-R の場合、次のときは NEW の表示が消えます。 • 録画した後で一度ディスクを取り出したとき。 • 「クイック起動設定」を「する」に設定して録画した後、電源を切ったとき。
(鍵マーク)	「タイトル保護」が設定されている番組。 予約録画時に詳細設定で「消さないで」を設定して録画した番組。
(重ね録りマーク)	「重ね録り番組」として録画された番組。 HDD のみ
1→	「1 回だけ録画可能」の番組。 HDD のみ
(高速ダビングマーク)	「高速ダビング優先」または「高速ダビング設定」を設定して録画された番組。 HDD のみ
1	選択したタイトルがグループ設定されているときに表示します。（グループ設定により、1 ～ 6 が表示されます。）
チャプター	画面リストに表示されているのがチャプター（章）であることを示します。

機能メニュー

●録画リストで 黄 を押して、機能メニューを呼び出せます。機能メニューからは、次の操作を行えます。



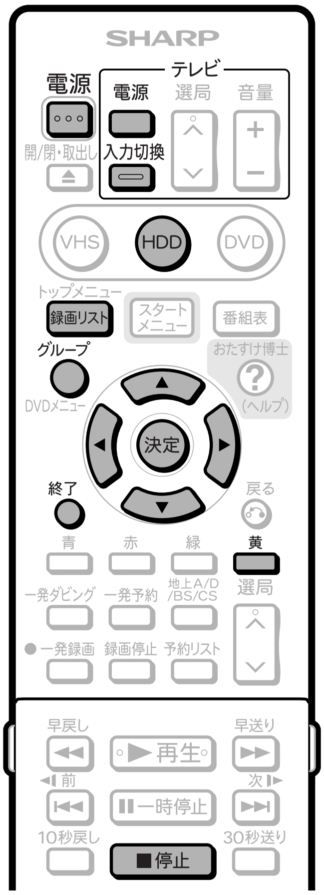
内容説明
• 録画画質「HD/SD（放送画質）」(AUTO) で録画したデジタル放送番組の内容を表示します。（「HD/SD（放送画質）」(AUTO) 以外の録画画質で録画した番組や地上アナログ放送を録画したときは、内容説明の表示は出ますが空欄となります。）

HDD（ハードディスク）のタイトルをグループから探して再生しよう

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHS
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD　テープ

はじめに

● 録画予約時にグループ設定をして録画したタイトルを再生しましょう。
● グループはリモコンの グループ で一覧表示できます。タイトルが含まれたグループを選び、その中からタイトルを再生します。
● タイトルを他のグループへ移すこともできます。（**131** ページ）



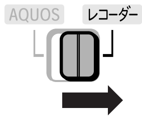
ヒント

グループに含まれないタイトルを再生する

- 放送中の番組を録画した場合やグループ設定をしないで予約録画した場合は、どのグループにも含まれないタイトルになります。
- どのグループにも含まれていないタイトルは、グループリストからは選べません。シンプルリモコンの 録画リスト を押し、録画リストから選んで再生してください。アクオス兼用リモコンで操作するときは、AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側にして リスト を押します。
- グループリストから選びたい場合は、タイトルをいずれかのグループに設定してください。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



タイトルをグループから再生する

操作

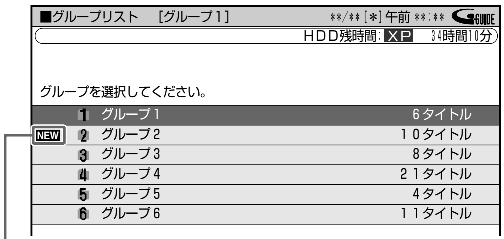
1 テレビと本機の準備をする
- 「操作するための準備をしよう」(**46** ページ)

2 HDD を押し、HDD モードにする

3 グループ を押す
- グループリストが表示されます。

4 グループを選ぶ

① ▲▼ で見たいタイトルが含まれたグループを選ぶ



まだ視聴していない番組があるときに表示されます。

② 決定 を押す
- グループ内のタイトルが一覧表示されます。

5 ▲▼◀▶ などで見たいタイトルを選ぶ
- グループリスト画面も録画リスト画面と同様に操作できます。



6 決定 を押し、再生する
- 再生が終わると、放送中の映像に戻ります。

7 再生を止めるときは ■停止 を押す
- つづき再生については **135** ページをご覧ください。

タイトルを他のグループへ移す（グループ設定）

グループ内のタイトルを他のグループへ移す

操作

1 テレビと本機の準備をする

● 「操作するための準備をしよう」(**46** ページ)

2 (HDD)を押し、HDD モードにする

3 (グループ)を押す

●グループリストが表示されます。

4 グループを選ぶ

① (▲)(▼)で移動したいタイトルが含まれているグループを選ぶ

② (決定)を押す

●グループ内のタイトルが一覧表示されます。

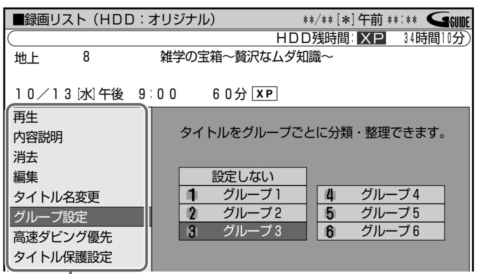
5 (▲)(▼)(◀)(▶)などで移動したいタイトルを選ぶ

6 グループ設定の画面を表示する

① (黄)（機能メニュー）を押す

② (▲)(▼)で「グループ設定」を選び、(決定)を押す

7 (▲)(▼)(◀)(▶)で移動先のグループを選び、(決定)を押す



機能メニュー

●タイトルが移動先のグループへ移動します。

8 終了するときは(終了)を押す

どのグループにも含まれていないタイトルをグループへ移す

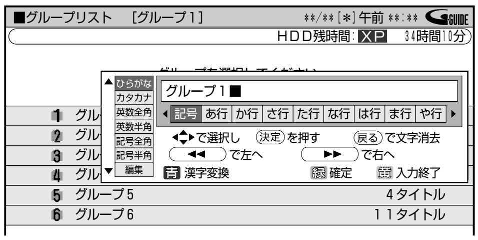
●録画リストを表示させて、「**グループ内のタイトルを他のグループへ移す**」の手順**5**から操作をしてください。

タイトルをグループから外す

●「**グループ内のタイトルを他のグループへ移す**」の手順 **1** から操作をし、手順 **7** で「設定しない」を選びます。

グループの名前を変える

●グループリスト画面で(黄)（グループ名変更）を押してください。文字入力画面が表示され、グループ名（全角で８文字まで）を変更できます。



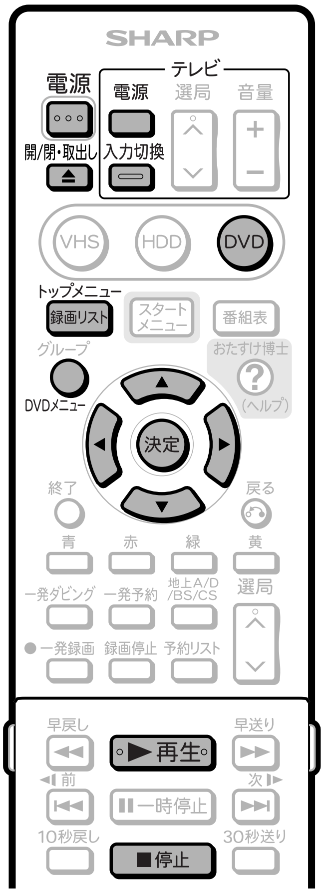
●文字入力のしかたは **194** ページをご覧ください。

市販のDVDビデオを再生しよう

HDD HD/SD	DVD-RW VR	DVD-R VR	市販の	音楽用 CD	VHS
HDD VR	DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ	DVDビデオ	ビデオCD	テープ

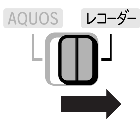
はじめに

- 市販の DVD ビデオディスクには、自動的に再生が始まるものや、「トップメニュー」や「ディスクメニュー」が記録されているものがあります。
- メニューが記録されている場合は、再生したいタイトルや字幕設定を選べることがあります。
- 市販の DVD ビデオを再生するときは、ディスクの取扱説明書や画面の案内に従って操作してください。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



お知らせ

再生すると日本語と外国語が交互に切り換わる場合

- 市販の DVD ビデオによっては、テレビ放映当時の音声をそのまま収録しているものがあります。そのため、吹き替えの音源がない部分は、オリジナルの音源になりますので、日本語と外国語が交互に切り換わる動作をする場合があります。

DTS 音声を楽しみたい場合

- DVDビデオなどに記録されているDTS音声を楽しみたいときは、DTS デジタルサラウンドデコード機能を搭載しているプロセッサーまたはアンプとデジタル接続してお楽しみください。（本機のみでは楽しめません。）
  また、音声を DTS 音声に切り換えてお楽しみください。

DVDビデオを再生する

操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」(**46** ページ)

2 DVD の準備をする

① [DVD] を押し、DVD モードにする

② ディスクをセットする

- セットすると自動的に再生が始まる場合もあります。

3 [▶再生] を押し、再生する

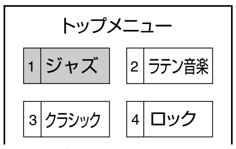
- 再生が始まります。
- はじめにメニュー画面が表示される場合もあります。画面表示に従って操作してください。
- 再生を止めるときは [■停止] を押します。

DVD ビデオにメニューがある場合

トップメニューがある場合

- ディスクをセットしてシンプルリモコンの [トップメニュー 録画リスト] を押すと、トップメニューが表示されます。画面に従って操作してください。

トップメニューの例



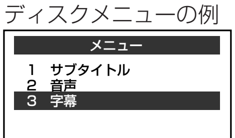
- **アクオス兼用リモコンで操作する場合は [トップメニュー リスト] を押します。**

ヒント

- ディスクによってはトップメニューを「タイトル」と呼んでいるものもあります。「タイトルキー」と説明されているボタンは、シンプルリモコンの [トップメニュー 録画リスト] で操作してください。
- トップメニューが記録されていないディスクでは、シンプルリモコンの [トップメニュー 録画リスト] を押してもトップメニューは表示されません。

ディスクメニューがある場合

ディスクメニューの例



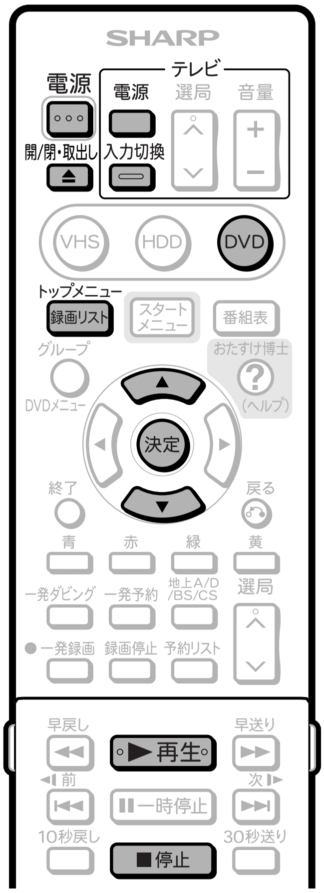
- ディスクをセットして [DVDメニュー] を押すと、ディスクメニューが表示されます。画面に従って字幕や音声を選ぶなどの操作をしてください。
- **アクオス兼用リモコンで操作する場合は [DVDメニュー グループ] を押します。**

ファイナライズしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクを再生しよう

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD ビデオCD　VHSテープ
HDD VR　**DVD-RW ビデオ**　**DVD-R ビデオ**

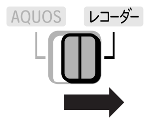
はじめに

- ビデオフォーマットで録画したディスクをファイナライズすると、録画リストがタイトルメニューなどの画面に変更されます。（タイトルの内容は変わりません。）
- 他機で録画・ファイナライズされたディスクも本機で再生できます。
- 他機でファイナライズされたディスクは、タイトルメニューなどの画面が異なります。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



お知らせ

- ビデオフォーマットで録画したディスクをファイナライズ（**200** ページ）すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるメニュー画面が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」（最大32文字分）の表示となります。
- 本機以外で録画したDVD-R DL（2層）ディスクは、記録状態によっては再生できない場合があります。

操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 DVDの準備をする

① DVD を押し、DVDモードにする

② ディスクをセットする

3 再生する

▶ディスクの最初から再生するとき

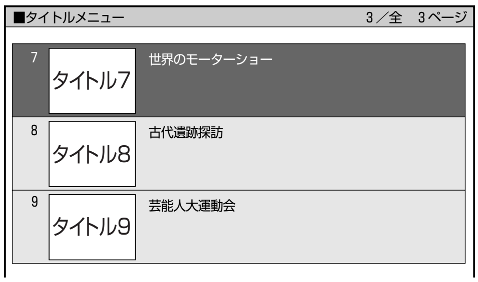
▶再生 を押す

- 最初のタイトルから再生されます。

▶タイトルを選んで再生するとき

① ■停止 を押して再生を停止し、シンプルリモコンの トップメニュー 録画リスト を押す

- アクオス兼用リモコンで操作する場合は トップメニュー リスト を押します。
- タイトルメニュー画面が表示されます。



- タイトルメニュー画面が表示されないときは、一度再生してから停止し、シンプルリモコンの トップメニュー 録画リスト を押します。
- 他のDVDレコーダーで録画とファイナライズをしたディスクのタイトルメニュー画面は、上の画面とは異なった画面が表示されます。

② ▲▼ で再生したいタイトル名を選び、決定 を押す

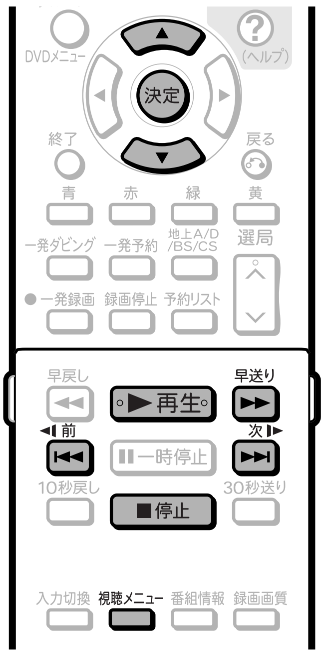
- 選んだタイトルから再生が始まります。

ビデオCD／音楽CDを再生しよう

HDD HD/SD HDD VR DVD-RW VR DVD-RW ビデオ DVD-R VR DVD-R ビデオ 市販のDVDビデオ **音楽用 CD ビデオCD** VHS テープ

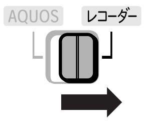
はじめに

- ビデオ CD にはメニューに従って再生するプレイバックコントロール（PBC）機能付きのものがあります。ディスクにより操作のしかたが異なりますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。
- 音楽 CD の曲（トラック）を選んで再生するときは、視聴メニュー画面で選びます。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



ビデオCDの再生について

プレイバックコントロール（PBC）再生対応ディスク

- ディスクをセットした後に［再生］を押すと、メニューが表示される場合があります。その場合、再生操作中のリモコンボタンが次のように機能します。
  - ［次］は NEXT（次へ）ボタンになります。
  - ［前］は PREVIOUS（前へ）ボタンになります。
- メニューから数字ボタンで再生したいトラックを選び、再生します。

例）5 番目のトラックを再生したいときは［10/0］→［5］(05)と押します。（ディスクによって操作が異なります。ディスクに付属の説明書もご覧ください。）

PBC 機能を「切」にして再生したいとき

- ディスクをセットした後、停止の状態で［早送り］を押すと、トラック順に再生できます。（音楽用 CD の再生と同様）

※ PBC を「入」に戻したいときは、［■停止］を２回押してから［再生］を押すと、メニューが表示されます。

音楽CDを再生する

ディスクの最初から再生する

操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」(**46** ページ)

2 CD の準備をする

① ［DVD］を押し、DVD モードにする

② CD をセットする

3 ［再生］を押し、再生する

- 1 曲目から再生が始まります。
- 再生を止めるときは［■停止］を押します。

曲を選んで再生する

- CD をセットして［視聴メニュー］を押すと、視聴メニューが表示されます。

視聴メニュー画面の例



操作

視聴メニューで曲を選び、再生する

① ［▲］［▼］で「T」を選び、［決定］を押す

② トラック（曲）番号を数字ボタンで選び、［決定］を押す

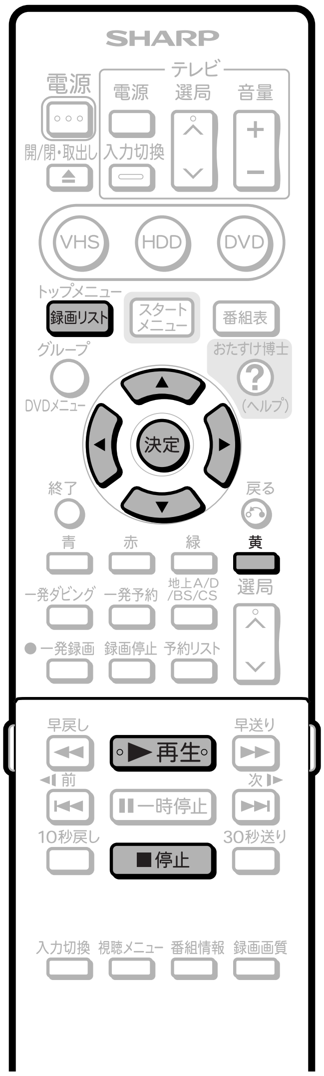
（12 曲目を選ぶときは、［1］→［2］と押す）

- 選んだトラック（曲）から再生されます。
- ［▲］［▼］で選ぶこともできます。

停止した場所からつづけて再生しよう（つづき再生）

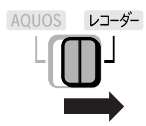
はじめに

● 前回停止したところから、つづきを再生できます。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

● AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



お知らせ

- 市販の DVD ビデオ、ファイナライズしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rと音楽用CD、ビデオCD のつづき再生は、ディスクを取り出す、HDD/DVDの切り換え操作をする、電源を切る、などの操作を行うと働かなくなります。
- ディスクのつづき再生は、ディスクを取り出すと働かなくなります。
- その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。

つづき再生をする

再生ボタンを押してつづき再生をする

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD | VHS テープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD

- 再生を停止した後、[▶再生]を押すと、前回停止したところから再生されます。

録画リストからつづき再生をする

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD | VHS テープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD

- 録画リストからタイトルを選び、[決定]を押して再生すると、前回停止した場所から再生されます。
- **アクオス兼用リモコンで操作する場合は[リスト]を押して録画リストを表示させます。**



はじめから再生したいときは

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD | VHS テープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD

- [▶再生]を押すとつづき再生になる場合でも、「機能メニュー」を使って、はじめから再生できます。

操作

① **録画リストで再生したいタイトルを選び、[黄]（機能メニュー）を押す**
- 機能メニューが表示されます。

② **[▲][▼]で「再生」を選び、[決定]を押す**

③ **[◀][▶]で「最初から」を選び、[決定]を押す**
- 選んだタイトルが最初から再生されます。

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD | VHS テープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD

- [■停止]を 2 回押して停止した後、[▶再生]を押すと、はじめから再生されます。

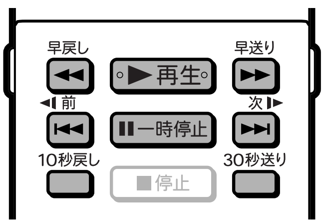
再生の基本操作

はじめに

●HDD（ハードディスク）やDVDディスクのいろいろな再生について説明しています。

いろいろな再生機能

- 早送り／早戻しをする（サーチ）
- チャプターの頭出しをする（スキップ）
- スローで見る（スロー再生）
- 静止画面にする（静止画再生）
- コマ送り／コマ戻しをする（コマ送り再生）
- 少しだけ先に飛ぶ（30秒送り）
- 少しだけ戻って見る（10秒戻し）



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合 AQUOS レコーダー

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

重要

- 各機能は、ディスクによって操作が異なったり、禁止されている場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

お知らせ

音楽用CDの再生では、次の操作ができません。

- スロー再生・逆スロー再生・コマ送り／コマ戻し

早送り／早戻しについて

- 早送り／早戻し中は、字幕は再生されません。
- ディスクや再生しているシーンによっては、早送りをしたとき、本書に記載の速さにならない場合があります。

スロー再生について

- タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。

静止画再生 / コマ送り再生について

- VRフォーマットのDVD-RW/-R以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。
  ※ DVDビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送りの操作が禁止されているものもあります。

多チャンネルの放送（マルチビュー放送など）をHDD（ハードディスク）に録画して再生する場合は

- 主映像以外の映像を再生した場合、データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。

早送り／早戻しする(サーチ)

HDD HD/SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販のDVDビデオ | 音楽用CD | ビデオCD | VHSテープ

- 再生中の映像を早送り／早戻しして見ることができます。
- HDD（ハードディスク）に「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画したタイトルやDVD-RW/-Rディスクの再生時に(早送り1）にすると、早見・早聞き視聴が楽しめます。

操作

① 再生中に［早送り］または［早戻し］を押す

- 押すたびに次のようにサーチの速さが変わります。

HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」(AUTO)で録画したタイトルを再生しているとき

→1(約2倍速)→2(約10倍速)→3(約30倍速)→

HDD（ハードディスク）に「HD/SD（放送画質）」(AUTO) 以外の録画画質で録画した番組やDVDディスクを再生しているとき

→1(約1.5倍速)→2(約8倍速)→3(約32倍速)→

└早見・早聞き視聴ができます。
（早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。）

ビデオCD／音楽用CDを再生しているとき

→1(約2倍速)→2(約8倍速)→

- 音楽用CDの早送り・早戻し中は、音声が出ます。ビデオCDの場合は音声が出ません。

② サーチを解除するときは［▶再生］を押す

- サーチが解除され、再生画面に戻ります。
- タイトルをまたぐサーチはできません。
- HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルの最後までサーチすると、再生が停止します。

よくあるお問い合わせ

以下のときは、「故障かな？と思ったら」（**268**ページ）をご覧ください。

- 早送り／早戻しがうまくいかないとき
- スキップ（前 次）が働かないとき
- スロー再生がうまくいかないとき

チャプター(章)の頭出しをする(スキップ)

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | VHS
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD | テープ

●チャプター（章）やトラック（曲）などを飛ばして頭出しができます。

操作

再生中に [前] または [次] を押す

● [次] を押すと、次のチャプター（トラック）を頭出しします。
[前] を押すと、いま見ているチャプター（トラック）の先頭に戻ります。２回続けて押すと、前のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。
●HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルをまたぐ頭出しができません。最後のチャプター（トラック）まで進むと、画面に END が表示され、静止画になり、放送視聴の画面に戻ります。

スローモーションで見る(スロー再生／逆スロー再生)

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | VHS
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD | テープ

操作

① 静止画再生中に [前] または [次] を2秒以上押し続ける

●スロー再生は約 1/8 倍速のスロー再生となります。
●HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルを逆スロー再生したときは約 1/16 倍速の逆スロー再生となります。

② スロー再生を解除するときは [▶再生] を押す

●スロー再生が解除され、再生画面に戻ります。
●タイトルをまたぐスロー再生はできません。
●ビデオ CD は逆スロー再生ができません。

静止画にする(静止画再生)

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | VHS
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD | テープ

●静止画再生ができます。

操作

① 再生中に [❚❚一時停止] を押す

●静止画再生になります。
●音楽用CDを再生しているときは、一時停止の状態になります。

② 静止画再生を解除するときは [▶再生] を押す

●静止画再生が解除され、再生画面に戻ります。

少し先に飛ぶ(30秒送り)

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | VHS
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD | テープ

●約 30 秒先に送ることができます。
●コマーシャルを飛ばして見たいときなどに便利です。

操作

再生中に [30秒送り] を押す

●約 30 秒先にジャンプします。
●CM などを飛ばして見るときに便利です。

コマ送り／コマ戻しする(コマ送り再生)

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | VHS
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD | テープ

●コマ送り再生できます。

操作

① 静止画再生中に [次] または [前] を押す

● [次] を押して離すと、コマ送りされます。
● [前] を押して離すと、コマ戻しされます。
●コマ戻し再生は、ビデオ CD では働きません。

② コマ送り／コマ戻し再生を解除するときは [▶再生] を押す

●コマ送り／コマ戻し再生が解除され、再生画面に戻ります。

少し前に戻る(10秒戻し)

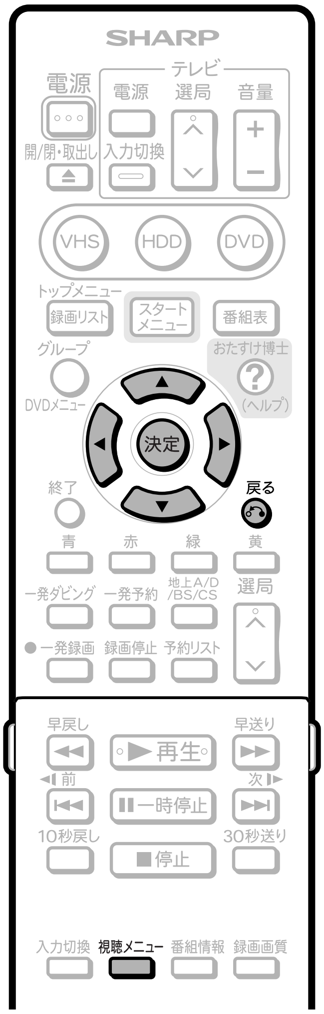
HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | VHS
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD | テープ

●約 10 秒前に戻すことができます。
●ちょっと見のがしたところを見直すときなどに便利です。

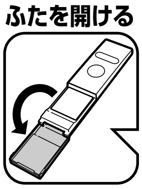
操作

再生中に [10秒戻し] を押す

●約 10 秒前に戻って再生します。



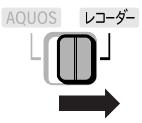
ふたを開ける





アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



お知らせ

- 次のような場合は、二ヶ国語放送など二重音声の番組を録画しても、音声切換ができません。（DVDディスクの場合、「録画機能設定」の「二ヶ国語音声設定」（**204**ページ）で設定されている音声のみが記録されています。）
  - ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスク
  - PCM音声を記録したDVD-RW/-Rディスク
  - HDD（ハードディスク）に高速ダビング設定を「する」に設定して録画した番組

主音声と副音声を切り換える

HDD HD/SD	DVD-RW VR	DVD-R VR	市販のDVDビデオ	音楽用 CD	VHS
HDD VR	DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ		ビデオCD	テープ

リモコンの音声ボタンで切り換えるとき

操作

1 主・副音声のあるタイトルの再生中にシンプルリモコンふた内の［音声］を押す

- アクオス兼用リモコンで操作する場合は［音声切換］を押します。
- ボタンを押すたびに音声が切り換わります。

音声表示の例



押すたびに次のように切り換わります。

二ヶ国語（二重音声）放送を録画した場合：
- 「主」、「副」、または「主　副」表示となります。

「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画した場合：
- 「ステレオ」表示となります。（音声切換はできません。）

DVDビデオ：
- 現在再生されている音声番号が表示されます。

音楽用CD／ビデオCD：
- 「L」→「R」→「L＋R」

- 音声の表示は、約３秒後に消えます。

視聴メニューで切り換えるとき

- この操作はシンプルリモコンとアクオス兼用リモコンのどちらでも操作できます。

操作

1 主・副音声のあるタイトルの再生中に［視聴メニュー］を押す

2 視聴メニューから音声を選ぶ

① ▲▼で「◉)」を選び、［決定］を押す

② ▲で音声を選び、［決定］を押す

3 ［戻る］または［視聴メニュー］を押す

- 視聴メニューが消えます。

字幕を切り換える

HDD HD/SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R VR　DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD　ビデオCD　VHS テープ

アクオス兼用リモコンの字幕ボタンで切り換えるとき

操作

1 字幕のあるタイトルの再生中にふた内の字幕を押す

- ボタンを押すたびに字幕が切り換わります。

字幕表示の例



視聴メニューで切り換えるとき

- この操作はシンプルリモコンとアクオス兼用リモコンのどちらでも操作できます。

操作

1 字幕のあるタイトルの再生中に視聴メニューを押す

2 視聴メニューから字幕を選ぶ

① ▲▼で「…」を選び、決定を押す

② ▲で字幕を選び、決定を押す

- 字幕を消したいときは「切」を選びます。

3 戻るまたは視聴メニューを押す

- 視聴メニューが消えます。

主映像と副映像を切り換える

HDD HD/SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R VR　DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD　ビデオCD　VHS テープ

アクオス兼用リモコンの映像切換ボタンで切り換えるとき

操作

1 主・副映像のあるタイトルの再生中にふた内の映像切換を押す

- ボタンを押すたびに映像が切り換わります。

映像表示の例



視聴メニューで切り換えるとき

- この操作はシンプルリモコンとアクオス兼用リモコンのどちらでも操作できます。

操作

1 主・副映像のあるタイトルの再生中に視聴メニューを押す

2 視聴メニューから映像を選ぶ

① ▲▼で「映像」を選び、決定を押す

② ▲で映像を選び、決定を押す

3 戻るまたは視聴メニューを押す

- 視聴メニューが消えます。

お知らせ

多チャンネルの放送（マルチビュー放送など）をHDD（ハードディスク）に録画して再生する場合は

- 主映像以外の映像を再生した場合、データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。

ヒント

各機能の切り換えについて

- 字幕、アングル（主映像／副映像）、音声は、ディスクによっては、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

アングル表示を出したいとき

- アングルが記録されているシーンで、アングルマークを表示するように設定できます。
- 「スタートメニュー」－「各種設定」－「機能切換」－「DVD再生設定」－「アングルマーク表示」（**208**ページ）で設定します。



アングルマーク

繰り返し見る(リピート再生)

タイトル（チャプター）を繰り返し見る

HDD HD/SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD | ビデオCD | VHS テープ

操作

1 繰り返し見たいタイトル（トラック）またはチャプターを選び、再生する

2 [視聴メニュー] を押す
- 視聴メニューの画面が表示されます。

3 [▲][▼]で「⊂」（リピート）を選び、[決定]を押す

4 [▲][▼]で「入」を選び、[決定]を押す

5 [◀][▶]で「再生中のタイトル」または「再生中のチャプター」を選ぶ
- ビデオCDや音楽用CDの場合は、「再生中のディスク」または「再生中のトラック」を選びます。

リピート再生の種類を選んでください。
再生中のタイトル　再生中のチャプター　部分を指定

6 [決定]を押す
- リピート再生が設定されます。

7 [戻る]または [視聴メニュー] を押す
- 視聴メニュー画面が消えます。

8 リピート再生を解除するときは手順４で「切」を選び、[決定]を押す

特定の部分を繰り返し見る

HDD HD/SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD | ビデオCD | VHS テープ

操作

1 繰り返し見たいタイトル（トラック）またはチャプターを選び、再生する

2 [視聴メニュー] を押す
- 視聴メニューの画面が表示されます。

3 [▲][▼]で「⊂」（リピート）を選び、[決定]を押す

4 [▲][▼]で「入」を選び、[決定]を押す

5 [◀][▶]で「部分を指定」を選び、[決定]を押す

リピート再生の種類を選んでください。
再生中のタイトル　再生中のチャプター　部分を指定
開始点指定

6 繰り返して見たい部分の開始点で[決定]を押す
- 開始部分が記憶されます。

7 繰り返して見たい部分の終了点で[決定]を押す
- 繰り返して再生する範囲が設定されます。

8 リピート再生を解除するときは手順４で「切」を選び、[決定]を押す

お知らせ

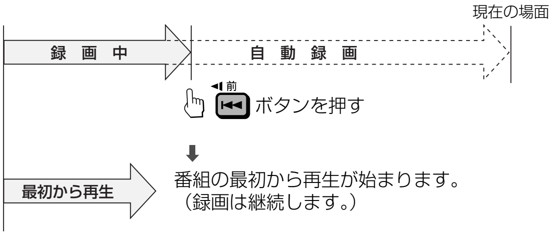
リピート再生について
- 部分指定リピート再生は同じタイトルの中で行ってください。
- PBC（プレイバックコントロール）付きビデオ CD の PBC 再生ではリピート再生ができません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- 部分指定リピート再生はマルチアングルの部分ではできません。
- [画面表示]を押すとリピートの状況を確認することができます。

録画中の番組をはじめから見よう（追いかけ再生）

HDD HD/SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R VR　DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD　ビデオCD　VHS テープ

はじめに

● HDD（ハードディスク）録画中に、録画中の番組をはじめから見ることができる機能です。（録画は継続されます。）録画が終わるのを待たずに、録画をしながら、番組を最初から視聴できます。

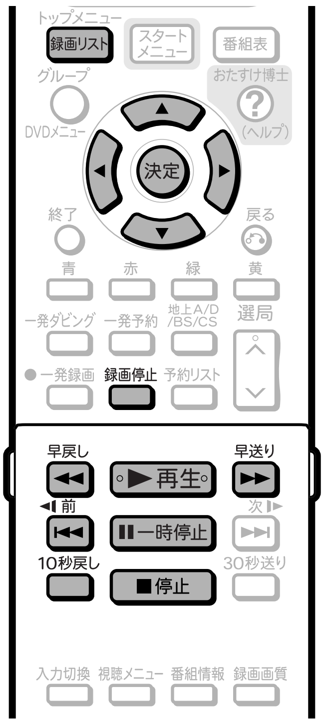


お知らせ

- 追いかけ再生が開始するまで、多少時間がかかることがあります。
- 番組によっては追いかけ再生ができない場合があります。

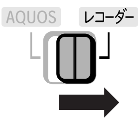
次のようなときは、追いかけ再生ができません。

- HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD（放送画質）」（AUTO）以外の録画画質で録画しているとき。
- DVD ディスクに録画しているとき。
- i.LINK 入力録画中。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

● AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 HDD（ハードディスク）録画中に［前］を押す

- 録画中の番組が、はじめから再生されます。

2 追いかけ再生中に［早戻し］または［早送り］を押す

- ボタンを押すたびに次のように早戻し／早送り再生ができます。

HDD（ハードディスク）にデジタル放送を録画画質「HD/SD（放送画質）」（AUTO）で録画しているとき

→ 1（約2倍速）→ 2（約10倍速）→ 3（約30倍速）─

HDD（ハードディスク）に地上アナログ放送を録画しているとき

→ 1（約1.5倍速）→ 2（約8倍速）→ 3（約32倍速）─

└早見・早聞き視聴ができます。
（早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。）

3 録画中の画面に戻すときは、［■停止］を押す

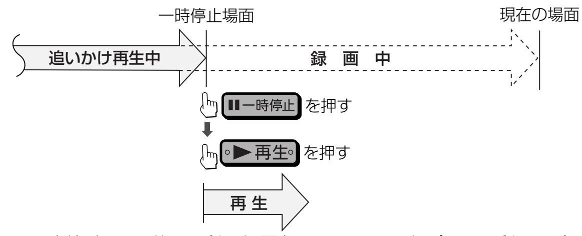
- 録画を停止するときは［録画停止］を押します。

ヒント

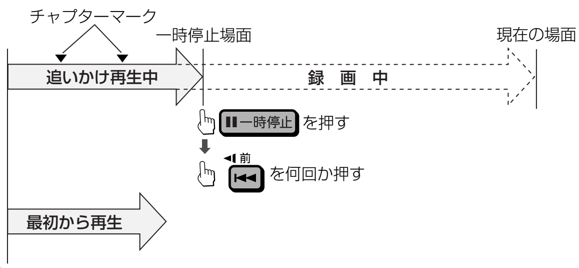
- 録画中に次のボタンを押しても追いかけ再生が楽しめます。
［II一時停止］［10秒戻し］［早戻し］
- 追いかけ再生中に録画禁止の映像になったときや録画が12 時間以上続いたときは、追いかけ再生が停止します。続きの映像を見るときは、録画リストから「つづき再生」（**135** ページ）をしてください。
- 追いかけ再生中に早送りサーチをしたとき、現在放送されている場面（録画中の画面）の手前になると追いかけ再生が解除され、録画中の画面に戻ります。録画中の画面に戻るタイミングは、早送りサーチのスピードや録画画質により異なります。

追いかけ再生中に一時停止した場合

- 見ている場面を一時停止した後、［▶再生］を押すと一時停止した場面から番組が再開し、現在放送中の場面を追いかけながら見ることができます。



- 一時停止した後に番組を最初から見たい場合で、番組の途中にチャプターマークがあるときは、［前］を何回か押すと最初に戻せます。



録画しながら他の番組を見よう（同時録画再生）

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHS
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD　テープ

はじめに

● 録画中に、すでに録画されている別の番組（タイトル）を再生することを「同時録画再生」といいます。
- HDD（ハードディスク）録画中に、HDD（ハードディスク）に録画した別の番組（タイトル）を見る
- HDD（ハードディスク）録画中に、DVD/CD を再生する（VHS テープは再生できません。）
- DVD ディスク録画中に、HDD（ハードディスク）内の番組（タイトル）を再生する（VHS テープは再生できません。）

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合　AQUOS　レコーダー
- ＡＱＵＯＳ ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

重要
- DVDディスク録画中にDVDディスクの再生はできません。
- デジタル放送を DVD ディスクに録画しているときは、同時録画再生はできません。
- HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画しているときは、同時録画再生はできません。
- 再生中に録画を開始することはできません。
- VHSテープへの録画中はHDD（ハードディスク）やDVDディスクの再生はできません。

お知らせ
- 同時録画再生をするときは、録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。
- i.LINK 入力での録画中は、同時再生できません。

HDD録画中に、DVD／CDを再生する

操作

1 DVD ディスク・CD をセットする

2 HDD（ハードディスク）録画中に DVD を押す
- 本体前面の DVD モード選択ボタンが点灯します。

3 録画リスト を押す
- **アクオス兼用リモコンで操作する場合は リスト を押します。**
- DVDディスクに録画したタイトルが一覧表示されます。
- DVDビデオソフトやCDを再生する場合は ▶再生 を押すと再生が始まります。
- DVDビデオソフトにはディスクをセットすると自動で再生が始まるディスクがあります。

4 見たいタイトルを ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、決定 を押す
- 録画リストの使いかたについては **128**～**129**ページもご覧ください。

5 録画中の画面に戻すときは ■停止 を押す
- 録画を停止するときは 録画停止 を押します。

HDD録画中に、HDDの他のタイトルを再生する

操作

1 HDD（ハードディスク）録画中に 録画リスト を押す
- **アクオス兼用リモコンで操作する場合は リスト を押します。**
- HDD（ハードディスク）に録画済みのタイトルが一覧表示されます。

2 見たいタイトルを ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、決定 を押す
- HDD（ハードディスク）への録画を継続しながら、HDD（ハードディスク）の他のタイトルが視聴できます。
- 録画リストの使いかたについては **128**～**129**ページもご覧ください。

3 録画中の画面に戻すときは ■停止 を押す
- 録画を停止するときは 録画停止 を押します。

DVD録画中に、HDDを再生する

操作

1 DVD ディスク録画中に HDD を押す
- 本体前面の HDD モード選択ボタンが点灯します。

2 録画リスト を押す
- **アクオス兼用リモコンで操作する場合は リスト を押します。**
- HDD（ハードディスク）に録画したタイトルが一覧表示されます。

3 見たいタイトルを ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、決定 を押す
- 録画リストの使いかたについては **128**～**129**ページもご覧ください。

4 録画中の画面に戻すときは ■停止 を押す
- 録画を停止するときは 録画停止 を押します。

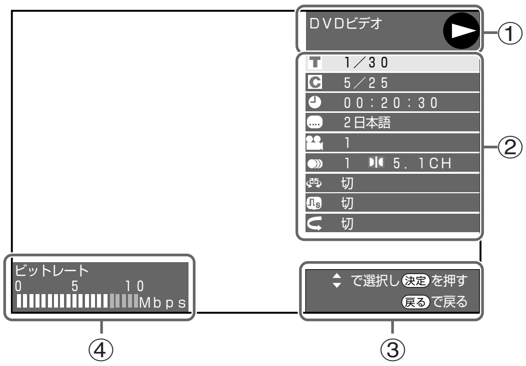
再生中のいろいろな設定について（視聴メニューなど）

HDD HD/SD	DVD-RW VR	DVD-R VR	市販の	音楽用 CD	VHS
HDD VR	DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ	DVDビデオ	ビデオCD	テープ

はじめに

● 視聴メニュー画面で、字幕やアングルの設定、再生時のタイトル選択など、いろいろな設定をまとめて行うことができます。おこのみに合わせ、映像の調整をしたり、より臨場感のある音声を楽しむことができます。

▼視聴メニュー画面（DVD 再生時の例）



視聴メニュー画面の説明

① **再生状態表示**
動作状態や、HDDモード／DVDモード・ディスクの種類を表示します。

② **設定項目**
再生するタイトルやチャプターの選択、映像や音声の設定などを行います。録画方式や再生するディスクによって、表示される項目は異なります。

③ **操作ガイド表示**
リモコンボタンでの操作方法を案内します。

④ **ビットレート表示**
再生映像のデータ量を表します。
HDD（ハードディスク）に「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画した番組やDVD再生時に表示します。

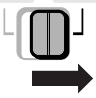
ヒント

- アングルや字幕などで「－－」と表示される場合は、そのディスクに選択できるアングルや字幕が記録されていません。
- DVDビデオの再生中に視聴メニュー画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、視聴メニュー画面を解除してから操作し直してください。
- ディスク再生中は、映像や音声の調整などができません。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合 AQUOS レコーダー

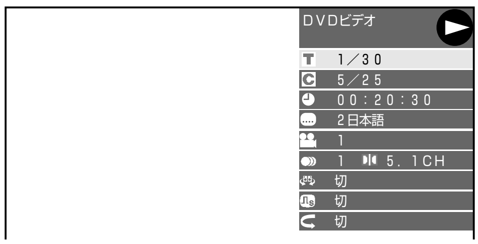
- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 再生中に 視聴メニュー を押す
- テレビ画面に視聴メニュー画面が表示されます。

2 設定したい項目を ▲ ▼ で選び、決定 を押す
- 各項目の内容については次ページをご覧ください。



3 ▲ ▼ ◀ ▶ で設定し、決定 を押す
- 選んだ項目によって操作が異なることがあります。画面の操作ガイドに従って操作してください。

4 設定を終了するときは 戻る または 視聴メニュー を押す

次ページへつづく ▶▶▶

視聴メニュー画面で設定できる機能

好きなところから見る

タイトル番号（トラック番号）

- 再生中のタイトル番号（CD 再生中はトラック番号）が表示されます。
  タイトル（トラック）の頭出しができます。

チャプター番号

- 再生中のチャプター番号が表示されます。
  チャプターの頭出しができます。

再生経過時間

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。時間を指定して頭出しができます。
- ◀▶で「時」「分」「秒」の欄を移動させ、▲▼で時間を指定します。決定を押すと、その時間から再生が始まります。
- リモコンの数字ボタン（1～10/0）で時間を指定することもできます。

字幕・映像・音声を切り換える

字幕言語

- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。
  他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。
- アクオス兼用リモコンふた内の字幕でも切り換えられます。

アングル番号／映像切換

- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。
  複数のアングルが収録されている映像の場合は、アングルを切り換えて楽しめます。
- アクオス兼用リモコンふた内の映像切換でも切り換えられます。

アングルマークについて

- アングルが記録されているシーンでアングルマークを表示させるように設定することができます。



- 設定は「スタートメニュー」－「各種設定」－「機能切換」－「DVD 再生設定」－「アングルマーク表示」（**208** ページ）で設定します。

音声表示

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。
  吹き替え音声や二重音声が収録されている場合は、音声を切り換えて楽しめます。

ヒント

各機能の切り換えについて

- 字幕、アングル、音声は、ディスクによっては、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

DVD の画質や音質を変える

ドルビーバーチャルサラウンド

- ステレオタイプ（2ch）のテレビやオーディオ機器とアナログ接続して、サラウンド音声を楽しむ機能です。
- デジタル接続をしていても、次のような場合にはドルビーバーチャルサラウンドが働きます。
  - DVD のリニア PCM 音声を再生したとき。
  - 「デジタル音声出力設定」（**206** ページ）を「PCM」に設定した状態で、ドルビーデジタル音声を再生したとき。
- ドルビーバーチャルサラウンドは下記の状態のときは働きません。
  - 「DVD 音声出力レベル」（**206** ページ）が「シフト」に設定してあるとき。
  - VR フォーマットの DVD-RW/-R で二ヶ国語（二重音声）放送を録画したディスク。
  - カラオケディスクのマルチカラオケ音声や、96kHz/24 ビットリニア PCM 音声、DTS 音声。
- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」の状態でモノラル記録した音声を再生すると、音声が小さくなるなど聞きにくい場合があります。そのようなときは、「切」にしてお楽しみください。
- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」にして再生中、音声が正常に聞こえない場合は「切」にしてください。

本機のドルビーバーチャルサラウンドは、スペシャライザー方式※を採用しています。
※「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer® N-2-2™と●は、デスパー･プロダクツ社の商標です。

デジタルスーパーピクチャー

- 映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせることができます。
- ▲▼で「入」を選び、◀▶でレベルを設定し、決定を押します。
  「切」にするときは▲▼で「切」を選びます。
- 3 段階のレベルで設定できます。
- 細かい映像などで、よりくっきりした映像を楽しみたいときは、▶を押してシャープな映像に調整します。

繰り返し再生する

リピート再生

- 再生中のタイトル（チャプター）を繰り返し再生したり、部分的に繰り返し再生することができます。
  （**140** ページ）

お知らせ

次のような場合は、字幕のある番組を録画しても、字幕の切り換えはできません。

- HDD（ハードディスク）に「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画したとき。（HDD（ハードディスク）に録画したタイトルで字幕の切り換えができるのは、デジタル放送を録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルです。）

ディスクによっては操作が異なる場合があります。

- ディスクによってはここに記載してある機能が選択できないものがあります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

VHS テープの録画・再生をする

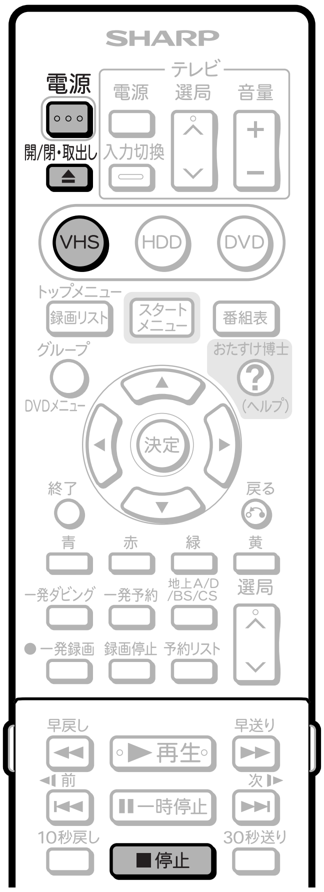
もくじ　ページ

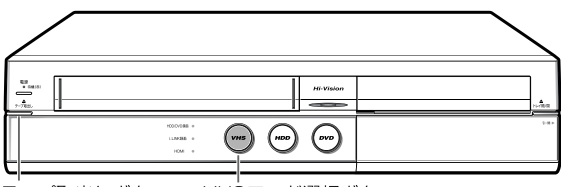
VHSテープの入れかた・取り出しかた

HDD HD/SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | ビデオCD | **VHSテープ**

はじめに

● ここでは、VHSテープの入れかたと取り出しかたの操作について説明します。



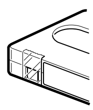


録画済みテープを誤って消さないために

- VHS テープには、誤消去防止用の「ツメ」があります。
- 大切な録画を誤って消さないために「ツメ」を折ります。

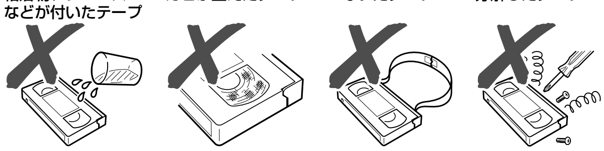


- 再度録画したいときは、セロハンテープを二重に貼ります。



このようなテープは使わないでください

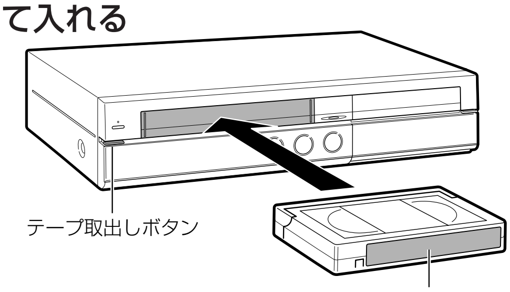
- ヘッドのよごれ・目詰まり、テープのからみなど、故障の原因になります。



VHS テープの入れかた

操作

1 VHS テープの中央部をゆっくり押して入れる



VHS テープの取り出しかた

操作

1 リモコンの［電源］を押し、電源を入れる

2 シンプルリモコンの［VHS］または本体のVHSモード選択ボタンを押して本体のVHS モード選択ボタンを点灯させる

- VHS モードになり、VHS の操作ができます。

3 シンプルリモコンの［開/閉・取出し］または本体の［テープ取出し］を押す

- 出てきた VHS テープを水平に取り出します。
- VHS が動作中のときは、［■停止］を押して停止させた後、シンプルリモコンの［開/閉・取出し］または本体の［テープ取出し］を押します。

警告　VHS テープ挿入口に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

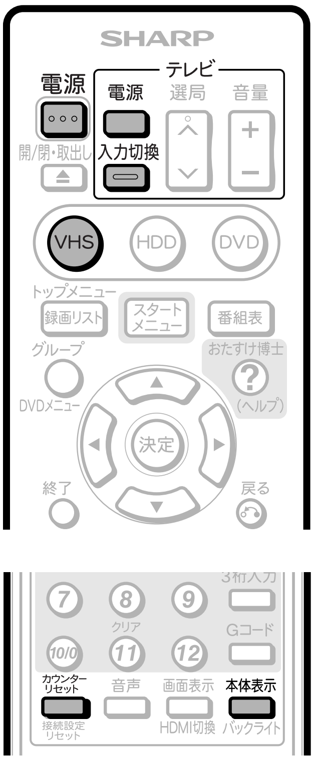
注意　小さなお子さまが VHS テープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

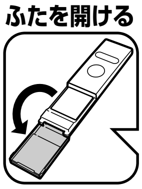
VHSテープに録画する準備をしよう

HDD HD/SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R VR　DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD　ビデオCD　**VHS テープ**

はじめに

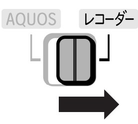
- ここでは、録画をする前に必要な操作や機能について説明します。
- VHSテープのカウンター表示や残時間表示は、本体表示部で確認することができます。




ふたを開ける

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



VHS モードへの切り換えについて

操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 シンプルリモコンの(VHS)を押す

- 本体の VHS モード選択ボタンが点灯します。
- **HDD/DVDの録画中（予約録画中）、タイムシフト視聴中、再生中、電子番組表やスタートメニューを表示させているときは、VHS モードに切り換わりません。**

VHS のカウンターをゼロに戻すときは

操作

1 本体表示部にカウンターが表示されていることを確認する

再生中の本体表示部（カウンター表示）

0:23:45

2 シンプルリモコンふた内の［カウンターリセット］を押す

- カウンターがリセットされ、ゼロ「0:00:00」になります。

VHS テープの残量を確認したいときは

- シンプルリモコンの(VHS)を押した後、リモコンふた内の［本体表示］を何回か押します。本体表示部にテープ残量が表示されます。

R　1:20

お知らせ

- VHS テープを入れると、カウンターはリセットされます。
- 録画していない部分では、カウンターの数字は変わりません。
- 「0：00：00」の位置より前に VHS テープを巻き戻すと、「－」（マイナス）表示が出ます。

テープ残量について

- VHSテープが入っていないときや計算中、または計算ができないときは、残量時間は表示されません。
- テープ残量は、表示している録画画質「SP（標準）／EP（3倍）」に合わせてテープ残量時間を計算し、表示します。
- 録画中にテープ残り時間が約5分になると本体表示部は残量表示に変わります。
- テープ残量は目安としてお使いください。T-30、T-60、T-90、T-120 以外のテープやテープの種類によっては、正しい表示をしないことがあります。
- 早送り／巻戻し中は、多少誤差が大きくなる場合があります。
- VHS-C、S-VHS-Cテープをカセットアダプターで使用したときは、残量が正しく表示されない場合があります。
- 残量表示に切り換えると自動的にテープの早送り／巻き戻しが始まり、残量計測が行われる場合があります。計測が終わると、残量が表示されます。

今見ている番組をVHSテープに録画しよう

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD | VHS テープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD

はじめに

- ここでは、視聴中の番組をビデオに録画する操作について説明します。
- 録画を始める前に、**146**～**147**ページの説明をお読みください。
- S-VHS 録画はできません。

VHS の便利な機能

オートリワインド機能

- VHS テープが最後まで録画されると、自動的に巻戻しが始まります。巻戻しが終わると、テープが出てきます。

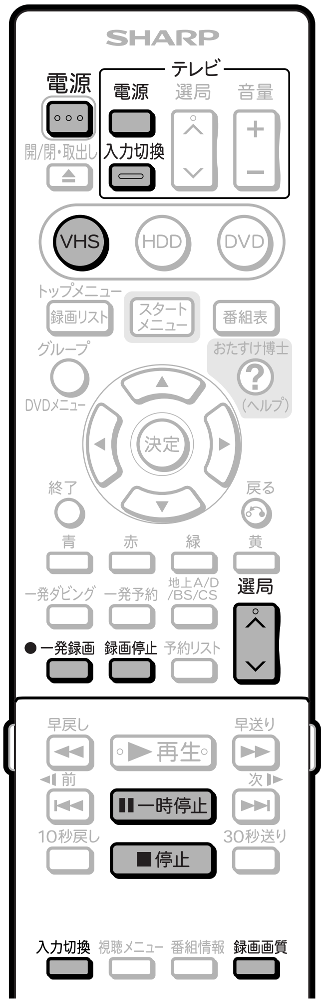
オートキャンセラー機能

- ツメの折れたVHSテープには録画できません。●一発録画を押したとき、自動的に排出されます。

重要

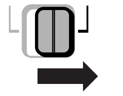
VHS テープに録画する前に

- テープの残量を確認してください。（**147** ページ）
- テープのツメの折れていないことを確認してください。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 シンプルリモコンの（VHS）を押す

- 本体の VHS モード選択ボタンが点灯します。
- **HDD/DVD の録画中（予約録画中）、タイムシフト視聴中、再生中、電子番組表やスタートメニューを表示させているときは、VHS モードに切り換わりません。**

3 VHS テープをセットする

- 「VHS テープの入れかた」（**146** ページ）をご覧ください。

4 選局 を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

5 録画画質 を押し、録画画質を選ぶ

テレビ画面



- 押すたびに、次のように切り換わります。

SP（標準）←→ EP（3倍）

6 ●一発録画 を押す

- 録画中は、本体の VHS モード選択ボタンが赤色に点灯します。
- テレビの電源を切っても、録画に影響はありません。

7 録画を一時停止するときは、一時停止 を押す

- もう一度押すと解除されます。
- 一時停止を５分以上続けると、VHS テープやビデオヘッド保護のため、自動的に停止します。

8 録画を停止するときは、録画停止 を押す

- ■停止 を押しても、録画停止できます。
- VHS テープを取り出すときは、録画を停止させてから取り出してください。

録画画質と録画時間について

- VHSの録画画質には2つの画質があります。SP（標準）とEP（3倍）です。
- EP（3倍）は、録画の画質がSP（標準）よりも劣りますが、SP（標準）の3倍の時間ぶん、録画できます。
- 録画画質とテープの種類によって、録画できる時間は異なります。

「T-120」テープの録画可能時間

録画画質	SP（標準）	EP（3倍）
録画可能時間	約2時間	約6時間

お知らせ

- デジタル放送などの16：9映像をVHSテープに録画したときは、上下に黒帯の付いた（レターボックス）映像が記録されます。
放送によっては、周囲が黒帯となることがあります。
- 二重音声やマルチ音声のデジタル放送を録画したとき記録される音声は、選択（視聴）している音声です。
- VHSテープへの予約録画はできません。
予約録画したいときは、HDD（ハードディスク）またはDVDディスクで行ってください。
- VHSテープに録画しているとき、HDD（ハードディスク）やDVDの予約録画時間になると、VHSテープの録画が停止し、予約録画が実行されます。

S映像入力端子について

- 本機に内蔵しているVHSビデオは、S-VHSタイプではありません。
S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。

VHSテープにデジタル放送を録画するときは

- S映像・映像コードを使用してテレビと接続しているときは、画面表示も録画されます。HDMIケーブル（19ピン／市販品）またはD映像ケーブル（市販品）を使用して接続することをおすすめします。

ヒント

外部機器からVHSテープに録画するとき

- 本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、手順**4**でリモコンの［入力切換］を押して「L1（外部入力）」を選びます。詳しくは、「ビデオカメラなどから録画しよう」（**102**ページ）をご覧ください。

VHS テープを再生しよう

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD | VHS テープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD

はじめに

●ここでは、VHSテープに録画した番組（タイトル）の再生操作について説明します。

VHS テープ再生時に働く機能

オート再生機能

- VHS モードで電源が入っているときに、ツメの折れたテープを入れると、自動的に再生を始めます。

オートリワインド機能

- 再生をしてVHSテープが最後（終端）まで到達すると、自動的にテープの最初（始端）まで巻き戻しされ、テープが出てきます。

オートイジェクト機能

- VHS テープの片側を押したり、無理に早く入れたりしたときにテープが正しく入らず、つまる場合があります。その場合はしばらく待つと、VHS テープが自動的に出てきます。

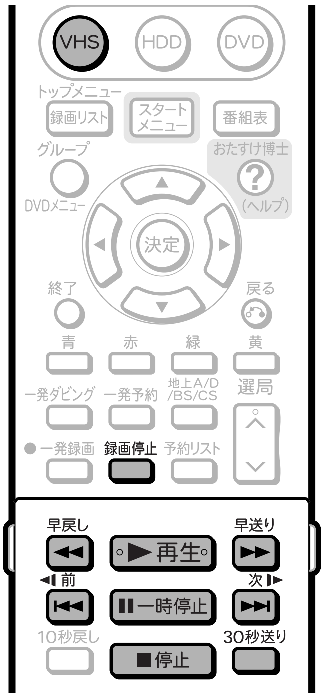
その他の便利な機能

S．ピクチャー

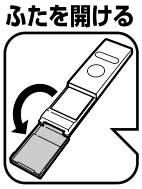
- テープの再生映像をくっきりとさせる機能。「VHS 設定」の「S. ピクチャー」（**209** ページ）で設定します。

VHS ダビング NR

- VHS テープから HDD（ハードディスク）または DVD ディスクにダビングするときのノイズを低減させる機能。「VHSダビングNR設定」（**205**ページ）で設定します。



ふたを開ける





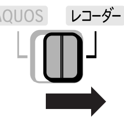
重要

●HDD（ハードディスク）または DVD ディスクへの録画中に VHS テープの再生はできません。

ヒント

●S-VHS の市販ソフトも楽しめます。
●S-VHSの再生はできますが、本来の高画質（水平解像度 400 本以上）は得られません。
●再生および特殊再生（コマ送り）時に、画面ノイズや乱れが出る場合があります。
●VHS ではスロー再生はできません。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合



●ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

操作

1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 シンプルリモコンの（VHS）を押す

●本体の VHS モード選択ボタンが点灯します。
●**HDD/DVDの録画中（予約録画中）、タイムシフト視聴中、再生中、電子番組表やスタートメニューを表示させているときは、VHS モードに切り換わりません。**

3 再生する VHS テープをセットする

●**146**ページの「VHSテープの入れかた」をご覧ください。

4 （▶再生）を押す

●再生が始まります。

5 再生を止めるときは、（■停止）を押す

お知らせ

●VHS テープを再生中に HDD（ハードディスク）や DVD の予約録画時間になると、VHS テープの再生が停止し、予約録画が実行されます。

VHSテープを再生したときの音声を切り換える

- ステレオや二重音声で記録されたVHSテープや市販のビデオソフトを再生したとき、音声を切り換えられます。

操作

1 再生中に、シンプルリモコンふた内の［音声］を押して、お好みの音声に切り換える

- ボタンを押すたびに、本体表示部の音声表示が次のように切り換わります。

［0--0］（左＋右）→［0-- ］（左 ）→［ --0］（ 右）→［00］（モノラル）→［0--0］（左＋右）

お知らせ

- トラッキング調整がずれると、音声がモノラル音声に切り換わることがあります。
- 他のビデオ機器で録画したVHSテープや市販のビデオソフトなどを再生したときに、音声が正常に聞こえない場合があります。
  シンプルリモコンふた内の［音声］を押してモノラル音声を選んでください。

再生時の本体表示と音声の出かた（画面に表示は出ません）

音声切換表示		音声の出かた 二重音声 左	二重音声 右	ステレオ 左 右
Hi-Fi音声	［0--0］（左＋右）	おはよう	Good morning	ステレオ
Hi-Fi音声	［0-- ］（左 ）	おはよう	おはよう	左の音声
Hi-Fi音声	［ --0］（ 右）	Good morning	Good morning	右の音声
ノーマル音声	［00］（モノラル）	おはよう	おはよう	モノラル

放送受信時の表示について

ステレオ放送や二重音声の番組を受信中にシンプルリモコンふた内の［音声］を押すと、音声を切り換えられます。

- 二重音声（二ヶ国語）放送を受信しているときは、次のように音声を切り換えられます。

→主音声 → 副音声 → 主音声＋副音声 →（主音声に戻る）

ビデオサーチで場面を探す（サーチ）

操作

1 再生中に［早送り ▶▶］または［早戻し ◀◀］（巻戻し）を押す

- 押すたびに、ビデオサーチの速さが変わります。
  録画画質「SP」（標準）　「5倍速←→7倍速」
  録画画質「EP」（3倍）　「9倍速←→21倍速」
- 通常の再生に戻すときは、［▶再生］を押してください。

お知らせ

- ビデオサーチ中は音声は出ません。

早送り・巻戻しをする

操作

1 再生を止めて、［早送り ▶▶］または［早戻し ◀◀］（巻戻し）を押す

- 早送り、巻戻し中にもう一度押すと、高速の早送り、巻戻しに切り換わります。

2 止めるときは［■停止］を押す

お知らせ

- VHSテープの巻き量や種類によっては、高速の早送り・巻戻しにならない場合があります。
- 早送り・巻戻しをしているとき、VHSテープによっては一旦停止し、再度、早送り・巻戻しが始まる場合があります。これはVHSテープ保護のためで、故障ではありません。

静止画・コマ送りで見る（静止画再生・コマ送り再生）

操作

1 再生中に［❚❚一時停止］を押す

- 画面が静止し、静止画再生になります。

2 静止画再生中に［❚❚一時停止］を押す

- 画面がコマ送りされます。押すたびに1コマずつ進みます。
- 通常の再生に戻すときは、［▶再生］を押してください。

ヒント

- 音声は出ません。
- 静止画再生中に映像が上下にゆれるときは、本体の選局ボタン「^◯」「v◯」を押して、ゆれがなくなるようにトラッキング調整をしてください。
- 静止画再生を5分間以上続けると、VHSテープやビデオヘッドの保護のため、自動的に通常の再生に戻ります。

少し先に飛ぶ（30 秒送り）

操作

1

① **再生中に [30秒送り] を押す**

- 1 回押すと、約 30 秒間の場面を早送り再生します。
- 連続して４回まで [30秒送り] を押して、約２分間の場面を飛ばせます。

② **通常の再生に戻すときは、[▶再生] を押す**

お知らせ

- 未録画部分になると、30 秒送りは解除されます。
- 30 秒送り中は、音声は出ません。

VHS テープの頭出しをする

- 複数の番組を録画したVHS テープから、見たい番組をすばやく探せます。

頭出し信号（VISS）について

- 本機で番組を録画すると、録画の始まり位置に頭出し信号（VISS）を自動書込みします。この頭出し信号を利用して番組の最初の部分を探し出し、指定した開始点から自動的に再生を始めます。
- VHSモードで停止または再生中に操作してください。

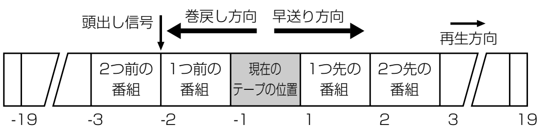
操作

1 **停止または再生中に、[◀前] または [次▶] を押し、見たい番組を頭出しする**

- 頭出し表示の数字は本体表示部に表示されます。
- [◀前] で前の番組の頭出しが、[次▶] で次の番組の頭出しができます。ボタンを押すたびに、それぞれ最大19番組まで頭出しができます。
- 頭出しが完了すると、自動的に再生が始まります。
- 途中で止めたいときは、[■停止] を押してください。

頭出しのしくみ

- 指定された番組まで早送り･巻戻しをして再生を始めます。

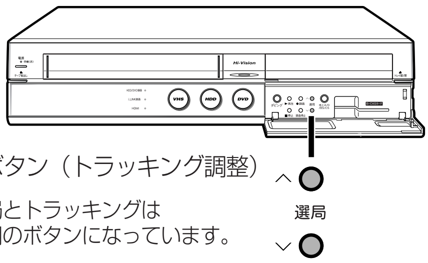


重要

- 頭出し表示の数字は、信号をとび越すごとに１つずつ減ります。
- VHSテープの一番最初に記録されている番組は、頭出しできないこともあります。
- 頭出し位置は多少ズレる場合があります。
- 頭出し信号の間隔が短い（約５分以内）ときは、正しく頭出しできないことがあります。

映像の乱れを調整する（トラッキング調整）

- 他のビデオデッキで録画されたVHSテープなどを再生すると、ノイズが出る場合があります。その場合は、手動でトラッキングを調整し、ノイズを少なくできます。通常は、再生中のトラッキングは自動調整されます。



操作

1 **再生中に、本体前面扉内の選局ボタン「︿◯」または「﹀◯」を押し、ノイズが少なくなるように調整する**

- **自動調整に戻すときは、本体の選局ボタン「︿◯」「﹀◯」を2つ同時に押してください。**

ヒント

- 他のビデオ機器で録画したVHSテープや、市販のビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi 音声が正常に聞こえない場合があります。その場合は、トラッキングを調整すると正常な音声になることがあります。それでも正常な音声にならないときは、シンプルリモコンふた内の [音声] を押して、「モノラル音声」を選んでください。
- 録画画質「EP（3倍）」で録画したVHSテープを再生したとき、映像が上下に乱れる場合があります。その場合は、手動でトラッキング調整をしてください。それでも映像が上下に乱れるときは、本体の [▶再生] を２秒間押してください。その際、画面表示が上下に乱れる場合がありますが、異常ではありません。電源を切ったり VHS テープを取り出すと、本機はトラッキングを手動調整する前の状態に戻ります。

HDD・DVDを編集する

もくじ　ページ

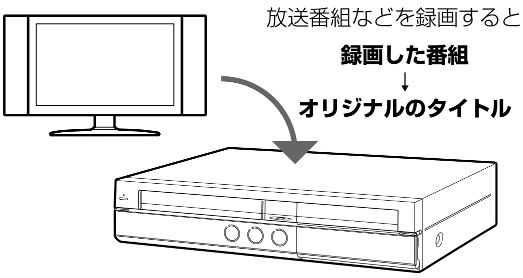
HDD・DVDを編集する前にお読みください

オリジナルとプレイリストについて

●タイトル（録画した番組）の編集のしかたには、「オリジナル」を編集する方法と、「プレイリスト」を作って編集する方法の２つがあります。
●プレイリストのタイトルは、オリジナルのタイトルと同様に、再生や編集ができます。

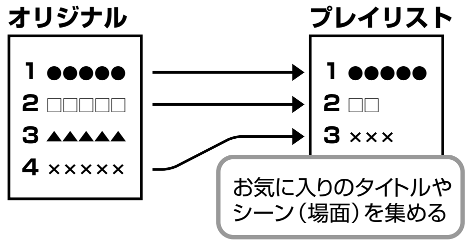
オリジナル

●HDD（ハードディスク）・DVDディスクに録画したタイトルを、「オリジナルのタイトル」と呼びます。
●オリジナルのタイトルを編集すると、記録されている映像そのものが変化します。



プレイリスト

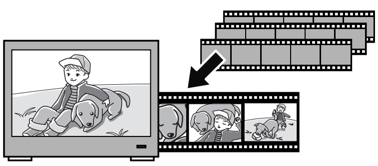
●オリジナルのタイトルからお気に入りの映像を集めたものを「プレイリスト」と呼びます。
●オリジナルのタイトルやシーンの映像をどの順番で再生するかを記した情報が、プレイリストです。プレイリストを編集しても、オリジナルの映像に変化はありません。



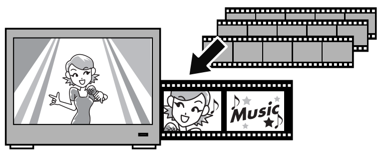
プレイリストの便利な使いかた（例）

●録画したオリジナルの番組はそのまま残せます。

家族やペットのビデオ画像を編集して、保存版を作りたい。



音楽番組のビデオ画像から、好きなミュージシャンのビデオクリップを作りたい。

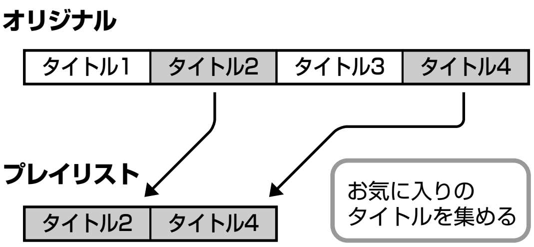


プレイリストの作りかた

●「タイトルを集めて作る方法」と「お気に入りのシーンを集めて作る方法」の２つがあります。

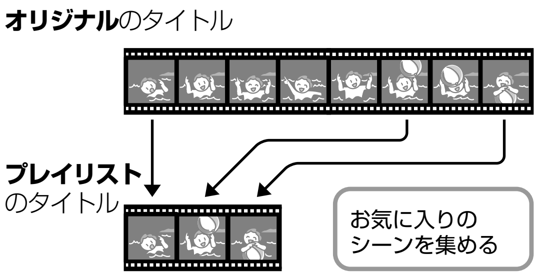
タイトル（録画した番組）を集めて作る

●録画したタイトルの中からお気に入りのタイトルを集めたり、タイトルの順番を入れ替えたりできます。
●オリジナルのタイトルからプレイリストを作っても、オリジナルのタイトルに変化はありません。



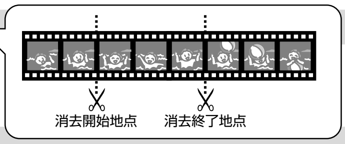
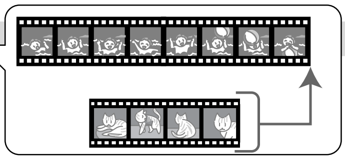
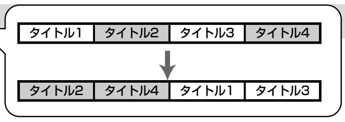
シーン（場面）を集めて作る

●お気に入りのシーンなど、タイトルの中にある一部分の映像だけを集めることができます。
●オリジナルからシーンを集めてプレイリストを作っても、オリジナルのシーンに変化はありません。



編集の操作でできること

● 本機では、以下の編集が楽しめます。

対象		やりたいこと	操作方法
プレイリスト	オリジナル	**●いらないシーンを消したい** 消したい部分の「はじまり」と「終わり」を指定して消せます。 	**シーン（部分）消去** （**160**、**162**ページ）
プレイリスト	オリジナル	**●インデックス画面を変えたい** 録画リスト（タイトルの一覧画面）に表示されるインデックス画面を、好きなシーンに変えられます。	**インデックス画面変更** （**160**、**163**ページ）
プレイリスト	オリジナル	**●録画した番組をお好みの場面で区切りたい** 頭出しがしやすいように、チャプター（章）をさらに細かく分けられます。	**チャプター（章）分割** （**160**、**164**ページ）
プレイリスト	オリジナル	**●区切られた場面をつなぎたい** いくつかのチャプター（章）をつなぐこともできます。	**チャプター（章）結合** （**160**、**165**ページ）
プレイリスト		**●新規作成（プレイリスト）** プレイリストを作ります。	**プレイリストを作る** （**157**ページ）
プレイリスト		**●タイトルの最後に別のシーンを入れたい** 他のタイトルのシーンを、タイトルの最後に付け足せます。 	**シーン（部分）追加** （**160**、**166**ページ）
プレイリスト		**●タイトルの順序を変えたい** タイトルの並び順を変えられます。 	**タイトル移動** （**160**、**168**ページ）

お知らせ

次のタイトルは、編集できません。

- ビデオフォーマットの DVD-RW/-R に録画したタイトル
- タイトル保護（**191** ページ）、ディスク保護（**191** ページ）を設定したディスク内のタイトル
- ダビング予約を設定したタイトル
- VHS テープ

次のタイトルは、プレイリストが作れません。

- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトル
- ビデオフォーマットの DVD-RW/-R に録画したタイトル

編集したあとに、次のようなことがあります。

- チャプターマークの追加やシーン（部分）消去などの編集を行った場合、編集画面と実際に編集された画面では、多少のズレが発生する場合があります。
- 他の DVD レコーダーでフレーム単位の編集をしたディスクを再生したときは、開始地点、終了地点がずれたり、インデックス画面が違った画面になる場合があります。
- 本機は、編集した映像のつなぎ目が、なめらかに再生できるシームレス再生機能を搭載しています。
（ただし、シーンのつなぎ目が 1 秒程度ずれたり、静止画となる場合があります。）
- i.LINK 入力録画が始まると、編集が中断します。

より細かくシーンを選んで編集をする場合

●映像は、1秒当たり30コマ（30フレーム）で記録されます。より細かくシーンを選びたいときには、1コマずつ映像を選択できます。
- フレーム表示は一時停止、コマ送り・コマ戻し時以外は「00」と表示されます。
- フレーム単位の編集は、コマ送り、コマ戻しして行います。
- HDD（ハードディスク）に「高速ダビング優先」の設定を「する」で録画したタイトルは、0.5秒単位の編集精度となります。（表示は1秒単位です。0.5秒単位では切り換わりません。）



高速ダビングの設定について

●高速ダビング設定をして録画したタイトルは、フレーム単位の編集ができません。
- 「高速ダビング設定」（**205**ページ）を「する」にして録画または予約録画したタイトル
- 「高速ダビング優先」（**118**ページ）を「する」にして予約録画したタイトル

高速ダビング設定を解除する

●フレーム単位の編集をしたいタイトルは、高速ダビングの設定を解除します。

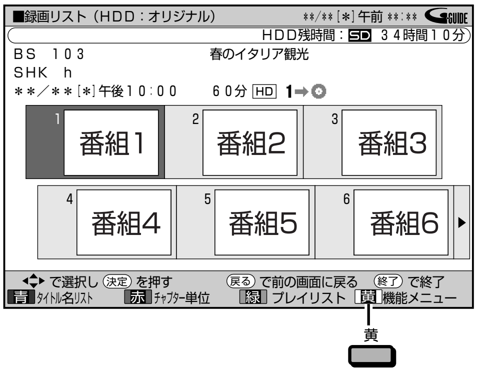
① 録画リストでタイトルを選びます。

② 黄 で「機能メニュー」を表示させます。

③ ▲ ▼ で「高速ダビング優先」を選び、決定 を押します。

④ ◀ ▶ で「解除」を選び、決定 を押します。

⑤ 終了 で終了します。



重 要

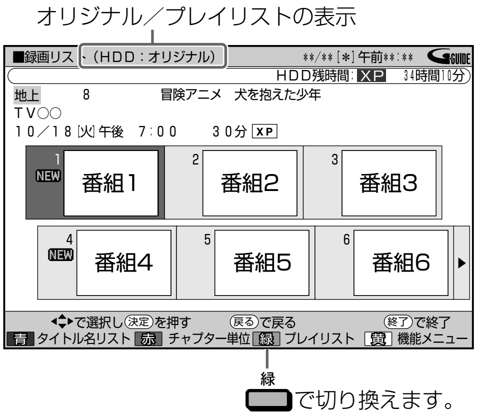
●高速ダビングの設定を解除すると、編集時の制限は少なくなりますが、高速ダビングの再設定はできません。

オリジナルとプレイリストの表示の切り換えかた

●シンプルリモコンの 録画リスト で録画リストを表示して、緑 で「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えます。

●アクオス兼用リモコンで操作するときは リスト を押して録画リストを表示します。

例）オリジナルの録画リスト画面



プレイリストを作ろう

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | VHS
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ | ビデオCD | テープ

はじめに

●新しい「プレイリスト」を作ります。

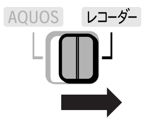
重要

- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルからは、プレイリストが作れません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルからは、プレイリストが作れません。
- 作成できるプレイリストのタイトル数は、HDD（ハードディスク）で999タイトル、DVDディスクで99タイトルです。
- オリジナルのタイトルを消去するとプレイリストからも消去されます。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 テレビと本機の準備をする

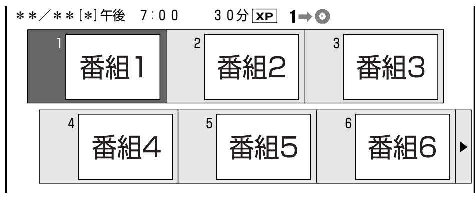
- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 HDD または DVD を押す

- DVDディスクを編集したい場合は、DVDディスクをセットします。

3 シンプルリモコンの 録画リスト を押し、録画リストを表示する

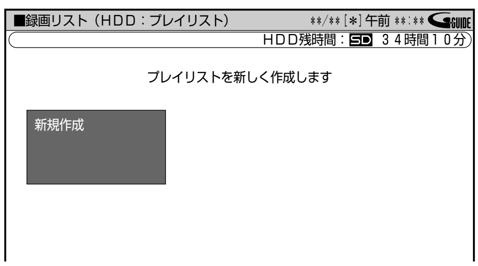
- アクオス兼用リモコンで操作する場合は リスト を押します。



4 緑 を押し、プレイリストに切り換える

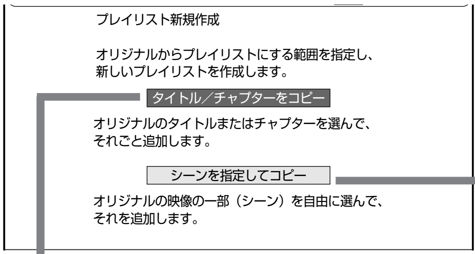
- プレイリストにタイトルがないときは、「新規作成」という枠が選択された状態になります。

5 ▲ ▼ ◀ ▶ で「新規作成」の枠を選び、決定 を押す



次ページの手順へつづく

6 ▲▼で「タイトル／チャプターをコピー」または「シーンを指定してコピー」を選び、決定を押す



タイトル（またはチャプター）を選んでプレイリストを作る

オリジナル

タイトル1	タイトル2	タイトル3	タイトル4

プレイリスト

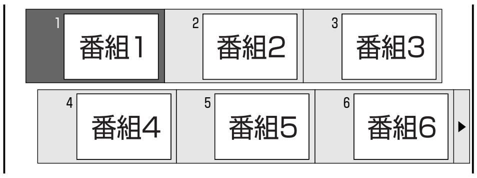
タイトル2	タイトル4

お気に入りの
タイトルを集める

7 プレイリストの元にしたいタイトル（またはチャプター）を選ぶ

① ▲▼◀▶で元にするタイトルを選ぶ

- チャプターからプレイリストを作るときは、画面リストで赤（チャプター単位）を押してください。



② 決定を押す

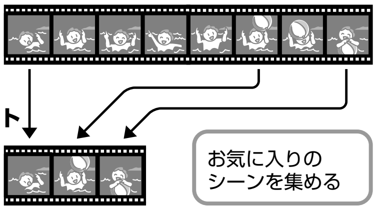
8 編集を終了するときは終了を押す

お知らせ

- オリジナルタイトルに設定されているインデックス画面やチャプターマークは、プレイリストにはコピーされません。

シーンを選んでプレイリストを作る

オリジナル



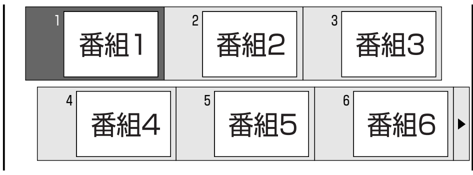
プレイリスト

お気に入りの
シーンを集める

7 プレイリストの元にしたいシーンを選ぶ

① ▲▼◀▶で元にするシーンを含むタイトルを選ぶ

② 決定を押す



8 編集の開始地点をおおまかに探す

① ▶再生を押し、再生を始める

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早戻し／早送り／10秒戻し／30秒送り
探すときは早戻し◀◀、早送り▶▶、10秒戻し、30秒送りが便利です。

チャプターの頭出し
探したいシーンが別のチャプターにある場合、
前|◀◀または次▶▶|で、チャプターの頭出しができます。

② 編集するシーンの開始地点に近くなったら❚❚一時停止を押す

- 早送り中、早戻し中は▶再生を押してから❚❚一時停止を押します。

次ページの手順へつづく

ヒント

編集範囲を細かく設定したいときは

- シーンをフレーム単位（1 コマずつ）で選びたいときは、次のように操作します。
  - ① 開始地点／終了地点の手前で[一時停止]を押す。
  - ② [次]または[前]を押してコマ送り再生をする。（フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭付近を開始地点に選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。細かく開始地点を選びたいときは、直前のチャプターと「チャプター（章）結合」（**165** ページ）をしてから選び直してください。
- チャプターの最終付近を終了地点に選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。細かく終了地点を選びたいときは、直後のチャプターと「チャプター（章）結合」（**165** ページ）をしてから選び直してください。

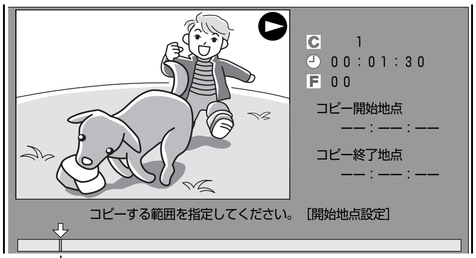
9 編集の開始地点を決める

① [次]を押し、開始地点を探す

- [次]を押して離すとコマ送り再生になります。
  [前]を押して離すとコマ戻し再生になります。
- [前]または[次]を2秒以上押すと、スロー再生になります。

② 開始地点で(決定)を押す

- 早送り中／早戻し中は、[▶再生]を押してから(決定)を押します。
- 開始地点が決まります。
- [戻る]を押すと選び直せます。



編集開始線

10 編集の終了地点を決める

① 終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

② 終了地点で(決定)を押す

- 早送り中／早戻し中は、[▶再生]を押してから(決定)を押します。
- 終了地点が決まります。
- [戻る]を押すと選び直せます。
- 再生中のタイトルが一時停止します。



11 事前に編集結果を確認する

- [赤]（内容確認）を押すと、編集した結果が確認できます。

12 編集を実行する

[◀]で「する」を選び、(決定)を押す

- 編集が実行されます。
- 「しない」を選んだときは手順 **10** の①に戻り、編集の終了地点を選び直せます。



13 編集を終了するときは[終了]を押す

お知らせ

- 3 秒より短い範囲は選べません。
- 他のDVD レコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1 タイトルあたり51 回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができないことがあります。

編集しよう

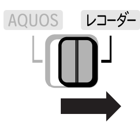
はじめに

- 「機能メニュー」から編集の種類を選び、編集しましょう。
- 編集の種類については **161** ページをご覧ください。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



編集の種類を選ぶ

操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 [HDD] または [DVD] を押す

- DVDディスクを編集したい場合は、DVDディスクをセットします。

3 シンプルリモコンの [録画リスト] を押し、録画リストを表示する

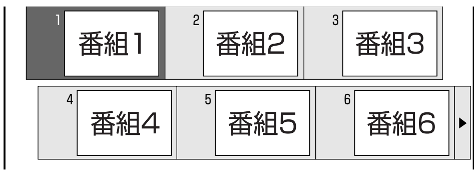
- アクオス兼用リモコンで操作する場合は [リスト] を押します。

4 編集したいタイトルを探す

① [緑] でオリジナル／プレイリストに切り換える

② [▲][▼][◀][▶] やリモコンのカラーボタンなどで、編集したい番組を選ぶ

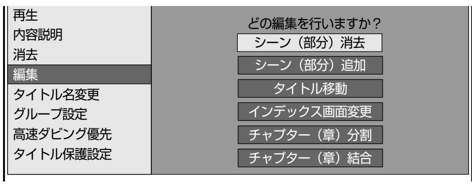
- **128** ～ **129** ページを参照。



5 編集の種類を選ぶ

① [黄]（機能メニュー）を押す

② [▲][▼] で「編集」を選び、[決定] を押す



③ [▲][▼] で編集の種類を選び、[決定] を押す



※ オリジナルの場合は、「シーン（部分）追加」と「タイトル移動」は表示されません。

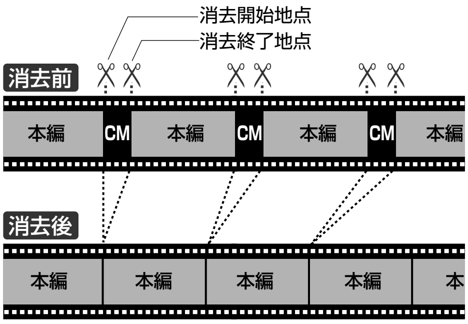
次ページの手順へつづく

編集の種類

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHSテープ
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD

Ⓐシーン（部分）消去　☞162ページへ

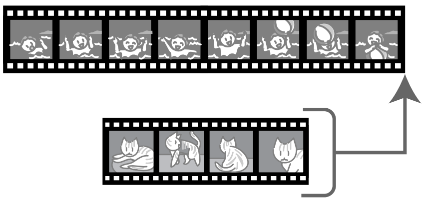
●タイトル（録画した番組）から、いらないシーン（場面）を選んで消します。コマーシャルなどを消す場合に便利な機能です。



HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHSテープ
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD

Ⓑ シーン（部分）追加　☞166ページへ

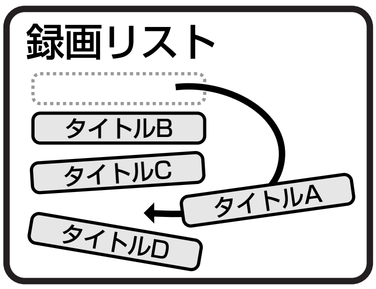
●プレイリストのみ編集できます。
●オリジナルのタイトル（録画した番組）をプレイリストの最後に追加できます。
●追加のしかたには次の２つがあります。
・「タイトルやチャプター（章）を選んで追加する」
・「お好みのシーンを選んで追加する」



HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHSテープ
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD

Ⓒ タイトル移動　☞168ページへ

●プレイリストのみ編集できます。
●タイトル（録画した番組）の順序を自由に変えられます。
●「タイトル名リスト」でも「画面リスト」でも同じ手順で操作できます。

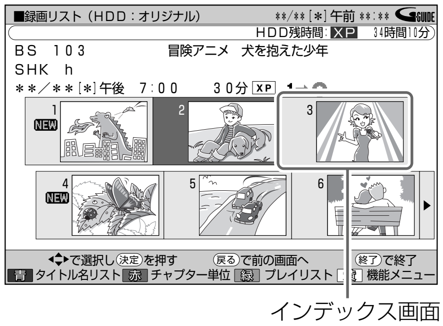


HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHSテープ
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD

Ⓓ インデックス画面変更　☞163ページへ

●画面リストのタイトル画像を、お好みの画像に変えることができます。

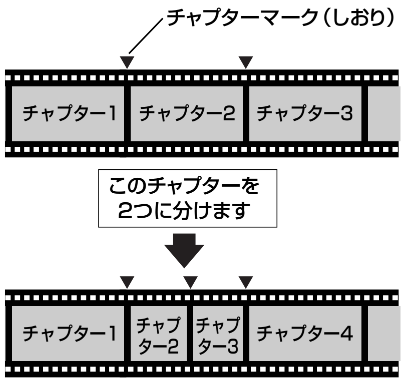
録画リストの画面リスト



HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHSテープ
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD

Ⓔ チャプター（章）分割　☞164ページへ

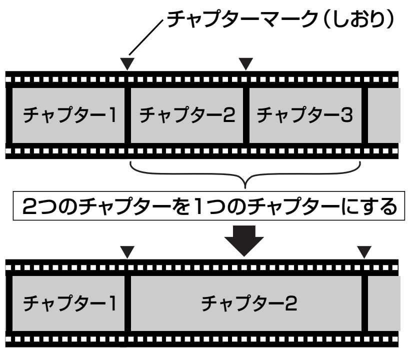
●１つのタイトル（録画した番組）はいくつかのチャプター（章）に区切られています。このチャプター（章）をお好みの位置で分割することができます。
●シーンの検索やチャプター（章）単位の編集やダビングが、より便利になります。



HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHSテープ
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD

Ⓕ チャプター（章）結合　☞165ページへ

●連続したチャプター（章）を、10個までつなぐことができます。
●チャプターをつなぎ、１つのチャプターにできます。
●シーンの検索やチャプター（章）単位の編集やダビングが、より便利になります。



コマーシャルなどの不用なシーンを削除する（シーン（部分）消去）

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD ビデオCD　VHSテープ
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ

操作

1
① **160**ページの手順**1**～**5**の②までを行う

② **160**ページの手順**5**の③で「シーン（部分）消去」を選び、決定を押す

2 編集の開始地点をおおまかに探す
① ▶再生を押し、再生を始める

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早戻し／早送り／10秒戻し／30秒送り

探すときは早戻し、早送り、10秒戻し、30秒送りが便利です。

チャプターの頭出し

探したいシーンが別のチャプターにある場合、前または次で、チャプターの頭出しができます。

② 編集するシーンの開始地点に近くなったら❚❚一時停止を押す

- 早送り中、早戻し中は▶再生を押してから❚❚一時停止を押します。

3 編集の開始地点を決める
① 次を押し、開始地点を探す

- 次を押して離すとコマ送り再生になります。前を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 前または次を2秒以上押すと、スロー再生になります。

② 開始地点で決定を押す

- 早送り中／早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。
- 開始地点が決まります。



4 編集の終了地点を決める
① 終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

② 終了地点で決定を押す

- 早送り中／早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。
- 終了地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。



5 事前に編集結果を確認する
- 赤（内容確認）を押すと、編集した結果が確認できます。

6 編集を実行する
◀で「する」を選び、決定を押す

- 編集が実行されます。
- 「しない」を選んだときはこのページの手順**4**に戻り、編集の終了地点を選び直せます。



7 編集を終了する
① ◀▶で「終了」を選び、決定を押す

- **160**ページの手順**5**の③の画面に戻ります。
- 「継続」を選んだときは、このページの手順**2**に戻ります。

② 編集を終了するときは終了を押す

重要

- 「オリジナル」から消したシーン（場面）は、復活できません。消す内容を確認し、十分に注意しながら操作してください。
- 「プレイリスト」からシーンを消しても、元の映像（オリジナルのシーン）は消えません。
- オリジナルのシーンを消す場合で、プレイリストにそのシーンが含まれているときは、プレイリストからもそのシーンが消えます。（プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。）
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、シーン消去ができません。

お知らせ

- 3秒より短い範囲は選べません。
- シーン消去は、1タイトルあたり50回まで行えます。

よくあるお問い合わせ

- シーン（部分）消去ができない場合について、「故障かな？と思ったら」（**269**ページ）をご覧ください。

ヒント

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときに緑を押すと、直前に行った操作を取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

編集範囲を細かく設定したいときは

- シーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは、次のように操作します。
  ① 開始地点／終了地点の手前で一時停止を押す。
  ② 次 または 前 を押してコマ送り再生をする。
  （フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭付近を開始地点に選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。細かく開始地点を選びたいときは、直前のチャプターと「チャプター（章）結合」（**165**ページ）をしてから選び直してください。
- チャプターの最終付近を終了地点に選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。細かく終了地点を選びたいときは、直後のチャプターと「チャプター（章）結合」（**165**ページ）をしてから選び直してください。

画面リストに表示される画面を変える（インデックス画面変更）

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHS
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD　テープ

操作

1
① **160ページの手順1～5の②までを行う**
② **160ページの手順5の③で「インデックス画面変更」を選び、決定を押す**

2 編集地点をおおまかに探す
① **再生を押し、再生を始める**

編集地点を探すときは、次のボタンが使えます

早戻し／早送り／10秒戻し／30秒送り
探すときは早戻し、早送り、10秒戻し、30秒送りが便利です。

チャプターの頭出し
探したいシーンが別のチャプターにある場合、前または次で、チャプターの頭出しができます。

② **編集地点に近くなったら一時停止を押す**
- 早送り中、早戻し中は再生を押してから一時停止を押します。

3 編集地点を決める
① **次を押し、編集地点を探す**
- 次を押して離すとコマ送り再生になります。
  前を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 前または次を2秒以上押すと、スロー再生になります。

3 つづき
② **編集地点で決定を押す**
- 早送り中／早戻し中は、再生を押してから決定を押します。
- 編集地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
  この一時停止したシーンが新しいインデックス画面になります。

4 編集を実行し、終了する
① **◀▶で「終了」を選び、決定を押す**
- **160**ページの手順**5**の③の画面に戻ります。
- 「再設定」を選んだときは、このページの手順**2**に戻り、シーンを選び直せます。

② **編集を終了するときは終了を押す**

重要

- インデックス画面を変更したタイトルをダビングしたとき、ダビングされたタイトルのインデックス画面は変更前の画面に戻ります。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、インデックス画面変更ができません。

ヒント

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときに緑を押すと、直前に行った操作を取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

タイトルを途中で区切る（チャプター（章）分割）

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD ビデオCD　VHSテープ
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ

操作

1

① **160ページの手順1～5の②までを行う**

② **160ページの手順5の③で「チャプター（章）分割」を選び、決定を押す**

2 編集地点をおおまかに探す

① **再生を押し、再生を始める**

編集地点を探すときは、次のボタンが使えます

早戻し／早送り／10秒戻し／30秒送り
探すときは早戻し、早送り、10秒戻し、30秒送りが便利です。

チャプターの頭出し
探したいシーンが別のチャプターにある場合、前または次で、チャプターの頭出しができます。

② **編集地点に近くなったら一時停止を押す**

- 早送り中、早戻し中は再生を押してから一時停止を押します。

3 編集地点を決める

① **次を押し、編集地点を探す**

- 次を押して離すとコマ送り再生になります。
  前を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 前または次を2秒以上押すと、スロー再生になります。

② **編集地点で決定を押す**

- 早送り中／早戻し中は、再生を押してから決定を押します。
- 編集地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
  この一時停止したシーンで分割されます。

4 編集を実行し、終了する

① **◀▶で「終了」を選び、決定を押す**

- **160**ページの手順**5**の③の画面に戻ります。
- 継続を選んだときは、このページの手順**2**に戻ります。

② **編集を終了するときは終了を押す**

重要

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、チャプター（章）分割ができません。

お知らせ

- 3秒以上の間隔を開けて分割してください。それより短い間隔では分割できません。
- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルと「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画したタイトルのそれぞれにチャプターが4000あるとき、DVDディスクにチャプターが999あるときは、それ以上分割することはできません。
- ここで追加されるチャプターマークは、再生・録画中のチャプターマークと同じです。

ヒント

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときに緑を押すと、直前に行った操作を取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

よくあるお問い合わせ

- チャプター（章）分割ができない場合について、「故障かな？と思ったら」（**269**ページ）をご覧ください。

チャプター（章）をつなぐ（チャプター（章）結合）

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD ビデオCD　VHSテープ
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ

操作

1
① **160ページの手順1～5の②までを行う**
② **160ページの手順5の③で「チャプター（章）結合」を選び、決定を押す**

2 ▲▼◀▶でつなぎたいチャプターの1つ目を選び、決定を押す

- 選択したチャプターには、①②③…と番号が付きます。
- キャンセルするときは、もう一度決定を押します。



3 引き続き▲▼◀▶で2つ目以降を選び、決定を押す

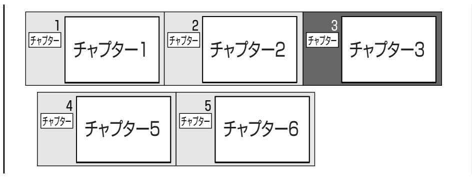
- 連続したチャプターを10個まで繰り返し選べます。



4 編集を実行し、終了する

① 黄（選択終了）を押す

- 選んだチャプターがつながり、1つのチャプターになります。



② 編集を終了するときは終了を押す

重要

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、チャプター（章）結合ができません。
- シーン消去などによって区切られたチャプターは、結合できません。

ヒント

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときに緑を押すと、直前に行った操作を取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

結合できるチャプターについて

- 結合できるチャプターは以下のとおりです。
  - 録画･再生中にアクオス兼用リモコンふた内のチャプターマークで分割したチャプター。
  - オートチャプター設定（**204**ページ）で分割されたチャプター。
  - 編集でチャプター（章）分割したチャプター。

よくあるお問い合わせ

- チャプター（章）結合ができない場合について、「故障かな？と思ったら」（**269**ページ）をご覧ください。

プレイリストにタイトルやチャプター（章）、シーンを追加する（シーン（部分）追加）

重要

●ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rには、シーン追加ができません。

お知らせ

●3秒より短い範囲は選べません。
●他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができないことがあります。

ヒント

●次の場合は、1タイトルあたり50回までシーンを追加できます。
• HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」以外で録画したタイトル。
• DVD-RW/-RディスクにVRフォーマットで録画したタイトル。
●1回の操作で1つのシーンを追加できます。

操作の取り消しについて

●「緑 編集取消」が表示されているときに（緑）を押すと、直前に行った操作を取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

よくあるお問い合わせ

●シーン（部分）追加ができない場合について、「故障かな？と思ったら」（**269**ページ）をご覧ください。

タイトルやチャプター（章）を追加する

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHS
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD　テープ

操作

1 ① **160ページの手順1～5の②までを行う**
●**160**ページの手順**4**の①でプレイリストに切り換えてください。

② **160ページの手順5の③で「シーン（部分）追加」を選び、（決定）を押す**

2 **（▲）（▼）で「タイトル／チャプターを追加」を選び、（決定）を押す**

3 **追加したいタイトル（またはチャプター）を選ぶ**
① **（▲）（▼）（◀）（▶）で追加するタイトルを選ぶ**
●チャプターを追加するときは、画面リストで（赤）（チャプター単位）を押してください。

② **（決定）を押す**

4 **事前に編集結果を確認する**
●（赤）（内容確認）を押すと、編集した結果が確認できます。

5 **編集を実行し、終了する**
① **（◀）で「する」を選び、（決定）を押す**
●編集が実行されます。
●「しない」を選んだときは、このページの手順**3**に戻り、タイトルを選び直せます。

② **（◀）（▶）で「終了」を選び、（決定）を押す**
●**160**ページの手順**5**の③の画面に戻ります。
●「継続」を選んだときはこのページの手順**2**に戻り、編集を続けます。

③ **編集を終了するときは（終了）を押す**

シーンを追加する

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販の　音楽用 CD　VHS
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　DVDビデオ　ビデオCD　テープ

操作

1
① 160ページの手順1～5の②までを行う
- 160ページの手順4の①でプレイリストに切り換えてください。

② 160ページの手順5の③で「シーン（部分）追加」を選び、決定を押す

2 ▲▼で「シーンを指定して追加」を選び、決定を押す

3 追加したいシーンを選ぶ
① ▲▼◀▶で追加するシーンを含むタイトルを選ぶ
② 決定を押す

4 編集の開始地点をおおまかに探す
① 再生を押し、再生を始める

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早戻し／早送り／10秒戻し／30秒送り
探すときは早戻し、早送り、10秒戻し、30秒送りが便利です。

チャプターの頭出し
探したいシーンが別のチャプターにある場合、
前または次で、チャプターの頭出しができます。

② 編集するシーンの開始地点に近くなったら一時停止を押す
- 早送り中、早戻し中は再生を押してから一時停止を押します。

5 編集の開始地点を決める
① 次を押し、開始地点を探す
- 次を押して離すとコマ送り再生になります。
- 前を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 前または次を2秒以上押すと、スロー再生になります。

② 開始地点で決定を押す
- 早送り中／早戻し中は、再生を押してから決定を押します。
- 開始地点が決まります。

6 編集の終了地点を決める
① 終了地点を探す
- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

② 終了地点で決定を押す
- 早送り中／早戻し中は、再生を押してから決定を押します。
- 終了地点が決まります。

7 事前に編集結果を確認する
- 赤（内容確認）を押すと、編集した結果が確認できます。

8 編集を実行する
◀で「する」を選び、決定を押す
- 編集が実行されます。
- 「しない」を選んだときはこのページの手順6に戻り、編集の終了地点を選び直せます。

9 編集を終了する
① ◀▶で「終了」を選び、決定を押す
- 160ページの手順5の③の画面に戻ります。
- 「継続」を選んだときは、このページの手順2に戻ります。

② 編集を終了するときは終了を押す

ヒント

編集範囲を細かく設定したいときは
- シーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは、次のように操作します。
  ① 開始地点／終了地点の手前で一時停止を押す。
  ② 次または前を押してコマ送り再生をする。（フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭付近を開始地点に選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。細かく開始地点を選びたいときは、直前のチャプターと「チャプター（章）結合」（165ページ）をしてから選び直してください。
- チャプターの最終付近を終了地点に選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。細かく終了地点を選びたいときは、直後のチャプターと「チャプター（章）結合」（165ページ）をしてから選び直してください。

プレイリストのタイトルの順序を入れ換える（タイトル移動）

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販のDVDビデオ　音楽用CD　VHS
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD　テープ

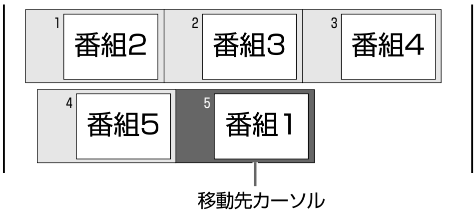
操作

1 **① 160ページの手順1～5の②までを行う**

- **160**ページの手順**4**の①でプレイリストに切り換えてください。

② 160ページの手順5の③で「タイトル移動」を選び、決定を押す

2 ▲▼◀▶で移動先（タイトル）を選び、決定を押す



- 指定した場所に移動します。
- 移動元よりも前の位置を選ぶと、移動先のタイトルの直前に移動します。
- 移動元より後ろの位置を選ぶと、移動先のタイトルの直後に移動します。

3 編集を終了するときは終了を押す

重要

次の場合はタイトル移動ができません。

- オリジナルタイトル
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスク

ヒント

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときに緑を押すと、直前に行った操作を取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

ダビングする

もくじ　ページ

ダビングする前にお読みください

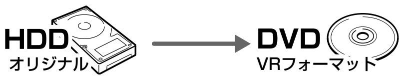
あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

ダビングができる組み合わせ

HDD $\overset{から}{\rightarrow}$ DVD へのダビング

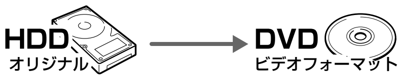
■「録画可能」のタイトル（オリジナル）

●タイトルの録画画質と DVD のフォーマットによって、実行できるダビングは異なります。



録画画質「HD/SD（AUTO)」
- 高速ダビング：×
- 録画画質変換ダビング：○

録画画質「XP/SP/LP/EP/MN」
- 高速ダビング：○
- 録画画質変換ダビング：○



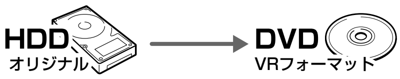
録画画質「HD/SD（AUTO)」
- 高速ダビング：×
- 録画画質変換ダビング：○

録画画質「XP/SP/LP/EP/MN」
- 高速ダビング：○※
- 録画画質変換ダビング：○

※ ●録画時に「高速ダビング設定」（**205** ページ）を「する」に設定
　●予約録画時に「高速ダビング優先」（**118** ページ）または「高速ダビング設定」（**205** ページ）を「する」に設定

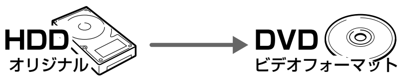
■「1 回だけ録画可能」のタイトル（オリジナル）

●タイトルの録画画質と DVD のフォーマットによって、実行できるダビングは異なります。



録画画質「HD/SD（AUTO)」
- 高速ダビング：×
- 録画画質変換ダビング：○

録画画質「XP/SP/LP/EP/MN」
- 高速ダビング：○
- 録画画質変換ダビング：○

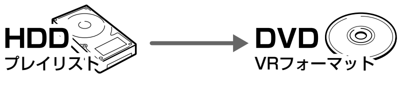


録画画質「HD/SD（AUTO)」
- 高速ダビング：×
- 録画画質変換ダビング：×

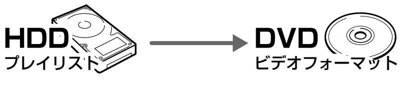
録画画質「XP/SP/LP/EP/MN」
- 高速ダビング：×
- 録画画質変換ダビング：×

■ プレイリスト

●「録画可能」のタイトルのみダビングできます。(「1 回だけ録画可能」のタイトルはダビングできません。)
●DVD のフォーマットによって、実行できるダビングは異なります。
●HDD に録画画質「HD/SD」で録画したタイトルは、プレイリストが作成できませんので、プレイリストからのダビングはできません。



録画画質「XP/SP/LP/EP/MN」
- 高速ダビング：○
- 録画画質変換ダビング：○



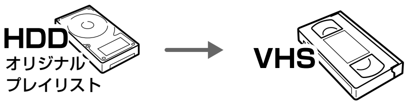
録画画質「XP/SP/LP/EP/MN」
- 高速ダビング：×
- 録画画質変換ダビング：○

重要

●ダビングには、DVD-RW または DVD-R をお使いください。
●「1 回だけ録画可能」の番組を HDD（ハードディスク）から DVD にダビングするときは次のディスクをお使いください。
　VR フォーマットの DVD-RW　[Ver.1.1/1.1 以降（CPRM 対応)]
　VR フォーマットの DVD-R　[Ver.2.0/2.0 以降（CPRM 対応)]

HDD から→ VHS へのダビング

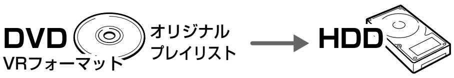
- オリジナルのタイトルまたはプレイリストのタイトルを、録画画質変換ダビングでダビングできます。
- HDD に録画画質「HD/SD」で録画したタイトルは、プレイリストが作成できませんので、プレイリストからのダビングはできません。



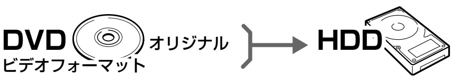
- 高速ダビング：×
- 録画画質変換ダビング：○

DVD から→ HDD へのダビング

- 「録画可能」のタイトルのみダビングできます。



- 高速ダビング：○
- 録画画質変換ダビング：○

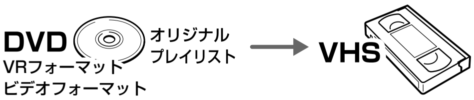


- 高速ダビング：×
- 録画画質変換ダビング：○

- DVD-RW/-R から HDD（ハードディスク）へダビングできるのは、本機で録画したディスクです。本機以外で録画したディスクはダビングできない場合があります。
- 通常、市販の DVD ビデオにはコピー防止信号が入っており、ダビングできません。

DVD から→ VHS へのダビング

- 「録画可能」のタイトルを、録画画質変換ダビングでダビングできます。

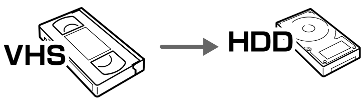


- 高速ダビング：×
- 録画画質変換ダビング：○

- 通常、市販の DVD ビデオにはコピー防止信号が入っており、ダビングできません。

VHS から→ HDD へのダビング

- 「録画可能」のタイトルを、録画画質変換ダビングでダビングできます。

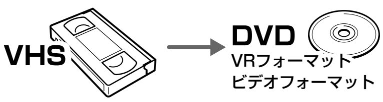


- 高速ダビング：×
- 録画画質変換ダビング：○

- 通常、市販の VHS ソフトにはコピー防止信号が入っており、ダビングできません。
- VHS テープにダビングした「1 回だけ録画可能」のタイトルは、HDD または DVD にダビングできません。

VHS から→ DVD へのダビング

- 「録画可能」のタイトルを、録画画質変換ダビングでダビングできます。（VR フォーマット / ビデオフォーマットの両方にダビングできます。）

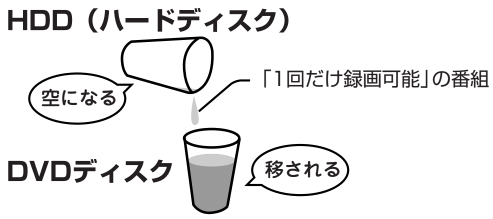


- 高速ダビング：×
- 録画画質変換ダビング：○

- 通常、市販の VHS ソフトにはコピー防止信号が入っており、ダビングできません。
- VHS テープにダビングした「1 回だけ録画可能」のタイトルは、HDD または DVD にダビングできません。

お知らせ

- 「1 回だけ録画可能」の番組を HDD（ハードディスク）から DVD ディスクにダビングしたとき、HDDのタイトルはDVDディスクへの移動（ムーブ）となり、HDD からは消去されます。
  また、ダビングを途中で停止（中断）したときは、停止したところまでが HDD から消去されます。再度ダビングを始めたときは、残りの部分が別タイトルとしてダビングされます。(ただし、中断した地点と再度ダビングを始めた部分は、多少ずれることがあります。)



- 「1 回だけ録画可能」と「録画可能」が混在しているタイトル（プレイリスト）をHDDに高速ダビングする場合については、「**次のようなときはダビングできません**」（**173** ページ）をご覧ください。
- DVD ディスクに録画した「1 回だけ録画可能」の番組は、ダビング／移動（ムーブ）できません。
- 「1 回だけ録画可能」の番組を本機で録画･ダビングしたディスクは、CPRM に対応していない DVD プレーヤーでは再生できません。DVD-R に録画・ダビングしたディスクを再生できるのは、DVD-R（VR フォーマット）に対応した DVD プレーヤーです。

「録画可能」の番組を DVD（ビデオフォーマット）に高速ダビングしたいときは

- ダビングしたいタイトルをHDD（ハードディスク）に録画する前に、高速ダビングの設定をしておく必要があります。
  - 番組をすぐに HDD に録画をするときは、録画の前に「高速ダビング設定」（**205** ページ）を「する」に設定しておく必要があります。
  - HDD に予約録画をするときは、予約の詳細設定で「高速ダビング優先」（**118** ページ）を「する」に設定しておく必要があります。(「高速ダビング設定」を「する」にしている場合は、この設定は必要ありません。)

※ HDD にデジタル放送を録画画質「AUTO（HD/SD)」で録画したタイトルは、高速ダビングの設定が働きません。

ダビングの種類とダビングにかかる時間

高速ダビング（きれいな画質のままでダビングできます）

- ダビング元の録画画質を落とさずにダビングできます。
- 元の映像よりも短い時間でダビングできます。
- 録画画質の選択やジャストダビングの設定はできません。

高速ダビングにかかる時間

- 録画するときに設定した録画画質、番組の長さ、ディスクの種類によって、かかる時間が異なります。
  例）1 時間番組をHDD（ハードディスク）から８倍速の DVD-R ディスクへ高速ダビングしたときのめやす

録画画質 / ダビングの種類(ダビングスピード)	XP (高画質)	SP (標準画質)	LP (2倍長時間)	EP (3倍長時間)	MN01 (4倍長時間)
高速ダビング(最大約65倍速)	約8倍速 約8分	約16倍速 約3分50秒	約32倍速 約2分	約48倍速 約1分20秒	約65倍速 約55秒
高速ダビング(最大約16倍速)	約2倍速 約30分	約4倍速 約15分	約8倍速 約7分30秒	約12倍速 約5分	約16倍速 約3分45秒

お知らせ

- 高速ダビング（最大約 65 倍速）のダビング速度は録画画質「XP（高画質)」で約８倍速、「MN01」で約 65 倍速となります。
- 16倍速のDVD-Rディスクを使用しても、ダビング速度は録画画質「XP（高画質)」で約 8 倍速、「MN01」で約 65 倍速となります。
- 未使用の 2 倍速以上の DVD-RW ディスクを他の DVD レコーダーで初期化したときは、高速ダビングを選んだ場合でも1倍速のダビング速度となる場合があります。
- ダビング予約の際は、高速ダビングの場合でもダビング元タイトルの時間ぶんの予約時間が必要です。その時間と重複した他の予約はできません。

※録画画質、番組の長さ、ディスクによっては、上記の時間よりも長くかかる場合があります。

録画画質変換ダビング（記録時間を優先してダビングできます）

- 長時間の番組などを 1 枚のディスクに入れたいときにおすすめです。
- 録画時間を変えてダビングできます。
- 元の映像より高画質にはなりません。
- 画質の選択に迷ったときは、「**ジャストダビング**」がおすすめです。

録画画質変換ダビングにかかる時間

- 元の映像と同じ時間がかかります。

ジャストダビング（178 ページ）

- DVD へダビングするときに働く機能です。
- ディスクの残量を調べて録画画質を自動で設定します。

お知らせ

- HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットの DVD-RW/-R ディスクに 16：9（ワイド）の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このようなときは、再生時にテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 「ドルビーバーチャルサラウンド」（**144**ページ）は「切」の状態でダビングされます。
「DVD 音声出力レベル」（**206**ページ）は「ノーマル」の状態でダビングされます。
- ダビング元の番組とダビング先の番組は、チャプターマークの位置が少しずれることがあります。

タイトルといっしょにダビングされる内容

- ダビングすると、「タイトル名」「ダビングした日時」「チャプターマーク※」も記録されます。（VHS テープには記録されません。）
- ダビング元の「録画した日時」と「インデックス画面」は記録されません。

※チャプターマークについて

- DVD（ビデオフォーマット）から HDD（ハードディスク）の録画画質変換ダビングでは、チャプターマークは記録されません。
- HDD ⟷ DVD（VR フォーマット）間の高速ダビング、または DVD（ＶＲフォーマット）→ HDD の録画画質変換ダビングでは、以下の場合、コピーされないチャプターがあります。
  - 他機でチャプター間隔が3秒以内のタイトルを記録した DVD ディスクから、本機の HDD にダビングした場合。
- HDDからDVD（ビデオフォーマット）の録画画質変換ダビングでは、ダビング元のチャプターマークはコピーされません。「オートチャプター設定」（**204** ページ）が「入（10 分）（15 分）（30 分）」のときは、ダビング中に、設定された時間ごとにチャプターマークが記録されます。
- HDDからDVD（ビデオフォーマット）の高速ダビングでは、1 タイトルあたり最大99 個までチャプターをコピーできます。

お知らせ

- 電子番組表（EPG/G ガイド）を使って HDD（ハードディスク）に録画した番組を DVD ディスクにダビングしたとき、[二][ス][文] などの表示がタイトル名の欄に表示されませんが、故障ではありません。（「＊」表示となります。）
- 編集などでインデックス画面を変更しているタイトルをダビングした場合は、ダビング後のインデックス画面は、変更前のインデックス画面に戻ります。

ダビングの制限事項

次のようなときはダビングできません

- 録画中、予約録画中、または再生中は、ダビングができません。
- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルと「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトルが、それぞれ 999 タイトル（または、それぞれに 4000 チャプター）が録画されている場合、HDD にはダビングできません。（「HD/SD」で録画したタイトルは、1タイトルあたり最大99 チャプター、「HD/SD」以外で録画したタイトルは 999 チャプターまでとなります。）
- DVD ディスクに 99 タイトル（または 999 チャプター）が録画されている場合、そのDVDディスクにはダビングできません。
- 8cm ディスクからはダビングできない場合があります。
- 「DVD ディスク保護」（**191** ページ）が「保護する」に設定されている DVD ディスクにはダビングできません。
- 他の機器で録画したディスクは、本機の HDD にダビングできない場合があります。
- 「1 回だけ録画可能」と「録画可能」が混在しているタイトル（プレイリスト）をHDD にダビングしたときはつぎのようになります。
  - 録画画質変換ダビングの場合は、「録画可能」の部分だけが HDD にダビングされます。
  - 高速ダビングの場合は、「1 回だけ録画可能」の部分でダビングが停止します。

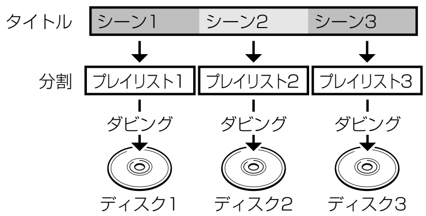
ダビング時の映像や音声について

- 二重音声放送を記録したタイトルを録画画質変換ダビングすると、次のようになります。
  - ダビング中の音声は主音声と副音声が混ざって聞こえます。ダビングが終わるまで主音声と副音声が切り換えられません。
  - ビデオフォーマットのDVDディスクにダビングしたときは、「二ヶ国語音声設定」（**204**ページ）で設定した音声（主音声または副音声）のどちらかがダビングされます。
- 高速ダビング中にダビング中の映像は見られません。（放送中の映像になります。）
- 録画画質変換ダビング中は、ダビング中の映像が見られます。ただし、放送は視聴できません。
- DVD-R DL（2層）ディスクに1層目と2層目にまたがる長時間番組を録画画質変換ダビングしたとき、1層目と2層目は別のタイトルとしてダビングされます。
- HDDに録画したマルチビューサービス放送（マルチ音声やステレオ二ヶ国語放送）をDVDディスクにダビングすると、主の放送（主音声）がダビングされます。

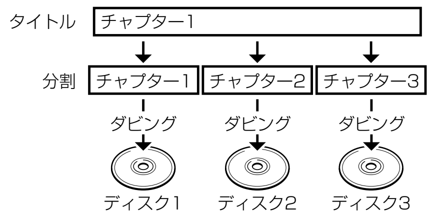
HDDに録画したタイトルを何枚かのDVDディスクに分けてダビングする場合

- 1時間以上の番組（タイトル）や高画質で録画した番組をHDD（ハードディスク）からDVDディスクにダビングする場合、1枚のDVDディスクに記録しきれないことがあります。そのときは、何枚かのDVDディスクに分けてダビングします。
- 何枚かのDVDディスクに分けてダビングするためには、1つのタイトルを1枚のDVDディスクに記録できる長さに分割する必要があります。次のどちらかの方法でタイトルを分割し、ダビングしてください。

シーンからプレイリストを作り、プレイリスト単位でダビングする
（プレイリストの作りかた→**157**～**159**ページ）



チャプターを分割し、チャプター単位でダビングする
（チャプターの分割のしかた→**164**ページ）



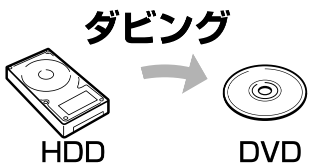
- 録画画質を設定してダビングしたいときは、ジャストダビング以外の録画画質に設定してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルに限りチャプター単位でのダビングが行えます。
- 「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画した「1回だけ録画可能」の番組を何枚かのディスクに分けてダビングするときは、手動でダビングを停止してください。

HDD（ハードディスク）からDVDに一発ダビングしよう

HDD HD/SD	DVD-RW VR	DVD-R VR	市販の DVDビデオ	音楽用 CD	VHS
HDD VR	DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ		ビデオCD	テープ

はじめに

- HDD（ハードディスク）からDVDディスクにかんたんな手順でダビングできます。
- 1つだけタイトル（録画した番組）を選んでダビングします。
- **この操作はシンプルリモコンで行います。**



重要

- プレイリストのタイトル（録画した番組）は一発ダビングができません。
- HDD（ハードディスク）からDVDディスクにダビングすると、5.1chサラウンドやマルチ音声などの番組は、2chの音声になります。（サラウンド音声はステレオ音声になります。）
- HDD（ハードディスク）からDVDディスクにダビングしたとき、映像信号とは別に放送されている字幕のある番組の場合、字幕はダビングされません。
- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルはDVDディスクに高速ダビングできません。

ダビング中の表示を消したいとき

- ダビング中の画面表示を消したいときは、リモコンふた内の［画面表示］を押します。



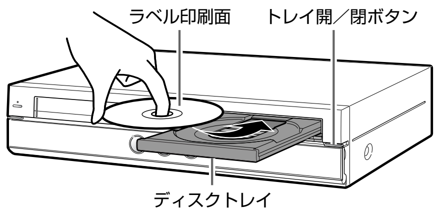
操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 ［HDD］を押す

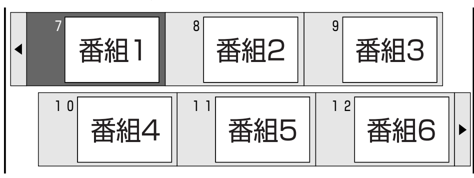
3 録画用のDVDディスクをセットする



4 ダビングしたいタイトルを選ぶ

① ［録画リスト］を押し、録画リストを表示する

② ［▲］［▼］［◀］［▶］などでダビングしたいタイトルを選ぶ



5 ［一発ダビング］を押す

- ダビングが始まります。
- 残量が十分にあるDVDディスクにダビングする場合は高速ダビングとなります。
- DVDに録画画質「XP（高画質）」でダビングしきれないときは、ジャストダビングとなります。このとき、ダビング速度は1倍速となります。
- 残量が少ないDVDディスクには、ダビングできません。

6 ダビング完了

ヒント

1枚のDVDディスクにダビングしきれない場合

- ダビングしたいタイトルをチャプター分割し、数枚のDVDディスクに分けてダビングします。（**174** ページ）
- チャプター分割した後で、通常のダビング（**176** ページ）を行います。

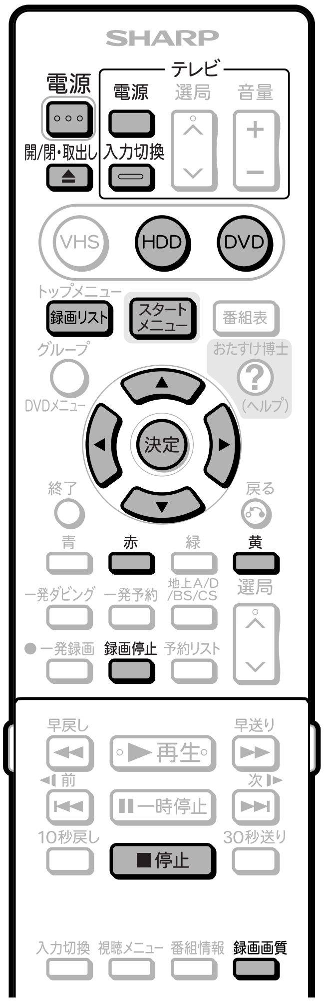
HDD（ハードディスク）とDVDの ダビングをしよう（タイトルを選んでダビング）

HDD HD/SD　DVD-RW VR　DVD-R VR　市販の DVDビデオ　音楽用 CD　VHS
HDD VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　ビデオCD　テープ

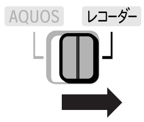
はじめに

●HDD（ハードディスク）と DVD ディスクの間でダビングします。

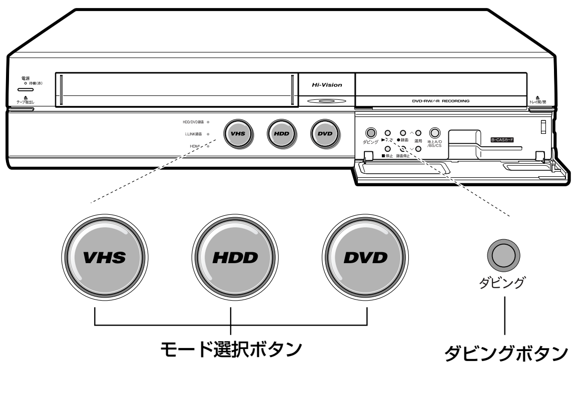
●スタートメニューからダビング方法を選択してダビングする方法と、本体のボタンでダビング操作する方法があります。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合



●ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



重要

●HDD（ハードディスク）からDVDディスクにダビングすると、5.1chサラウンドやマルチ音声などの番組は、2chの音声になります。（サラウンド音声はステレオ音声になります。）

●HDD（ハードディスク）からDVDディスクにダビングしたとき、映像信号とは別に放送されている字幕のある番組の場合、字幕はダビングされません。

●DVDディスクに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングできません。

●HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルはDVDディスクに高速ダビングできません。

●「1回だけ録画可能」のタイトルは、HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルに限り VR フォーマットの DVD ディスクにチャプター単位でダビングできます。

●「1回だけ録画可能」のタイトルは、ダビングした部分がダビング元（再生側）から消されます。

ダビング中の表示を消したいとき

●ダビング中の画面表示を消したいときは、シンプルリモコンふた内の［画面表示］を押します。
アクオス兼用リモコンで操作する場合はAQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えてふた内の［画面表示］を押すとダビング中の画面表示を消せます。

よくあるお問い合わせ

●ダビングができないときは「故障かな？と思ったら」（**270** ページ）をご覧ください。

スタートメニューからダビングする

操作

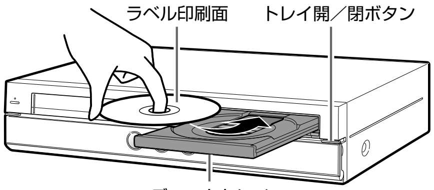
1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 DVD ディスクをセットする

●DVD ディスクにダビングする場合は録画用のディスクをセットします。

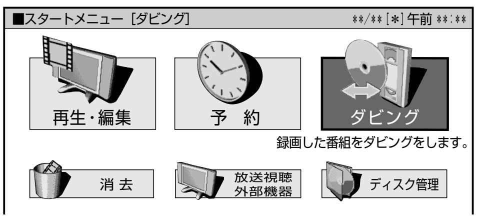
●HDDにダビングする場合は再生用のディスクをセットします。



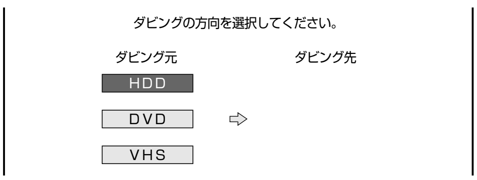
3 スタートメニューから「ダビング」を選ぶ

① スタートメニューを押し、スタートメニューを表示する

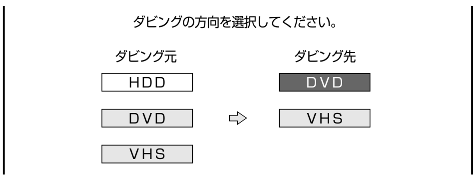
② ▲▼◀▶で「ダビング」を選び、決定を押す



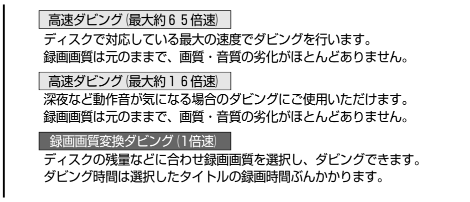
4 ▲▼でダビング元（再生側）を選び、決定を押す



5 ▲▼でダビング先（録画側）を選び、決定を押す



6 ▲▼でダビングの種類を選び、決定を押す



「高速ダビング（最大約 65 倍速）」

●次の条件をすべて満たす場合に選べます。
- 録画画質「XP」、「SP」、「EP」、「LP」、「MN」のいずれかで録画したタイトル。
- 高速ダビング設定を「する」にして録画したタイトル。
- ダビング先が HDD または VR フォーマットの DVD ディスク。

●ビデオフォーマットの DVD ディスクへ高速ダビングできるのは、高速ダビング設定を「する」にして HDD（ハードディスク）へ録画したアナログ放送（録画可能）のタイトルです。

「高速ダビング（最大約 16 倍速）」

●高速ダビング（最大約65倍速）ができる条件で、ダビングの動作音が気になる場合（深夜など）に選びます。

「録画画質変換ダビング（1 倍速）」

●録画画質「HD/SD（放送画質）」のタイトルをダビングするときに選びます。

●ビデオフォーマットの DVD にダビングするときに選びます。

●高速ダビング設定を「しない」にして録画したタイトルをビデオフォーマットの DVD ディスクへダビングするときに選びます。

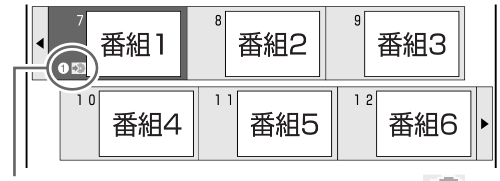
●高速ダビング（最大約 16 倍速）でもダビングの動作音が気になる場合に選びます。

次ページの手順へつづく

7 ▲▼◀▶でダビングしたいタイトルを選び、決定を押す

- 必要に応じてオリジナル／プレイリストやタイトル名リスト／チャプターリストに切り換えてください。

タイトル選択の操作例



選んだタイトルには、番号とダビングマーク（ ）が付きます。

- 10 タイトルまで選べます。
  選んだ順にダビングされます。
- 決定を押すたびにダビング⟷ダビング解除となります。
- チャプターは、同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）

ヒント

グループからタイトルを選びダビングしたいとき

- タイトル名リストで赤（並べ換え）を押したあと、「グループへ」を選んで決定します。
  ダビングするタイトルのあるグループを選び決定したあと、タイトルを選びます。

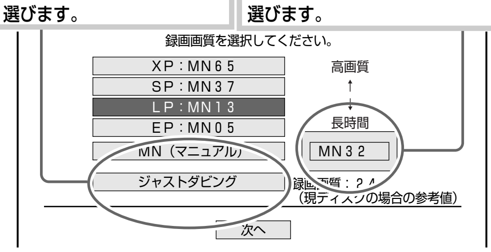
8 黄（選択終了）を押す

手順 6 で「録画画質変換ダビング」を選んだ場合
☞ 手順 **9** へ進みます。
手順 6 で「高速ダビング」を選んだ場合
☞ 手順 **11** へ進みます。

9 ▲▼で録画画質を選び、決定を押す

DVDにぴったり入れたいときは、「ジャストダビング」を選びます。

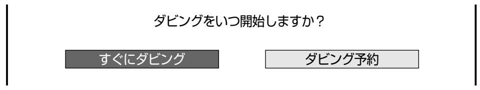
より詳細な録画画質を設定したいときは、「MN（マニュアル）」を選びます。



- 「MN（マニュアル）」を選んだときは、決定を押した後、▲▼で録画画質を選択し、決定を押します。
- 「ジャストダビング」を選んだときは、DVD ディスクの残時間に合わせ自動で録画画質が設定されます。

10 「次へ」で決定を押す

11 ◀▶で「すぐにダビング」を選び、決定を押す



- 「ダビング予約」については、**188** ページをご覧ください。

12 「確認」で決定を押す

- ダビングが始まります。

ダビングを途中で止めるときは

- 録画停止または■停止を 2 回押してください。

ヒント

ダビング中にディスクの残量がなくなったときは

- ダビングが停止します。

本体のボタンでダビングする

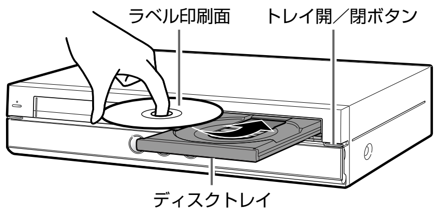
操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 DVD ディスクをセットする

- DVD ディスクにダビングする場合は録画用のディスクをセットします。
- HDD にダビングする場合は再生用のディスクをセットします。



3 ダビング先（録画側）の準備をする

① HDD にダビングするときは HDD を、DVD にダビングするときは DVD を押す

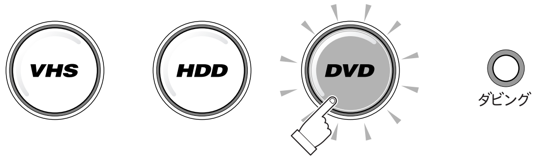
② リモコンの録画画質を押し、▲▼で録画画質を選んで決定を押す

→AUTO↔XP↔SP↔LP↔EP↔MN○○←

次ページの手順へつづく

4 ダビング元（再生側）を指定する

（DVD からダビングするときの例）



5 リモコンの 録画リスト を押して録画リストを表示する

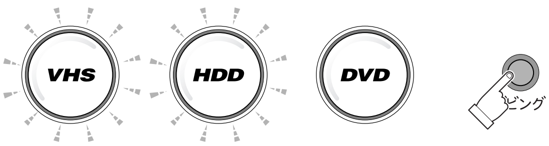
6 ▲ ▼ ◀ ▶ で、ダビングしたいタイトルを選択し、決定 を押す

- タイトルの選びかたは **178**ページ手順**7**をご覧ください。
- 選択したタイトルが再生されます。

7 リモコンの ■停止 （または本体の ■停止 ）を押し、停止させる

8 本体の ダビング を押す

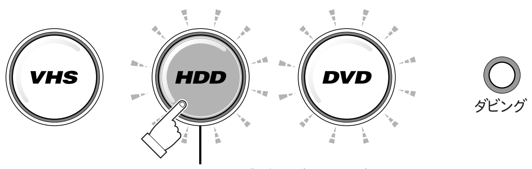
- ダビングが可能なダビング先のボタンが点滅します。



- もう一度本体の ダビング を押すと、ダビングの操作を中止できます。

9 ダビング先（録画先）を指定する

（HDD にダビングするときの例）



HDDにダビングする場合は、HDDモード選択ボタンを押します。

- DVDにダビングする場合は、DVDモード選択ボタンを押します。
- ダビング準備中は、ダビング元とダビング先のボタンが点滅します。
- ダビングが始まると、ダビング元とダビング先のボタンが点灯に変わります。
- 手順 **6** で選択したタイトルの先頭からダビングが開始されます。
- 自動的にダビングが終了します。

ダビングを途中で止めるときは

- 本体の ダビング をもう一度押してください。

重要

- DVDディスクに録画した「1 回だけ録画可能」の番組は、HDD（ハードディスク）にはダビングできません。

DVD-RW/-R ディスクから HDD（ハードディスク）へダビングできるのは・・・

- シャープ製 DVD レコーダーで録画したディスクです。シャープ製 DVD レコーダー以外で録画したディスクは、ダビングできない場合があります。

次の場合はダビングを停止します

- 選んだタイトルが最後まで再生され、停止したとき。
- 停止操作をしたとき。
- ディスクがいっぱいになったとき。

お知らせ

- 他機で録画したビデオフォーマットのDVD-RW/-Rをダビングしようとした場合、メッセージが表示されることがあります。その場合は、メッセージに従って操作してください。

ヒント

- ダビング中の画面表示を消したいときは、リモコンふた内の 画面表示 を押します。

VHSから、HDD（ハードディスク）/DVDにダビングしよう

HDD HD/SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD | ビデオCD | VHS テープ

はじめに

● スタートメニューからダビング方法を選択してダビングする方法と、本体のボタンでダビング操作する方法があります。

お知らせ

- ダビング中に操作先（HDD・DVD・VHS）の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

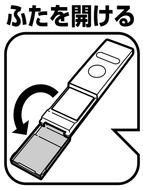
ヒント

- ダビング中に、再生しているタイトルの音声切換はできません。ダビングを始める前に設定してください。

よくあるお問い合わせ

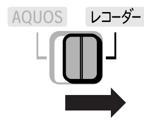
- ダビングができないときは「故障かな？と思ったら」（**271** ページ）をご覧ください。

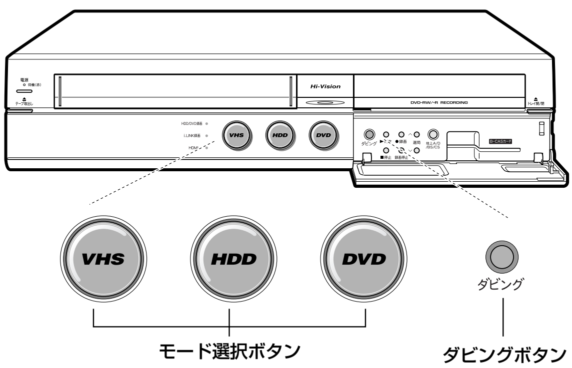




アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。





スタートメニューからダビングする

操作

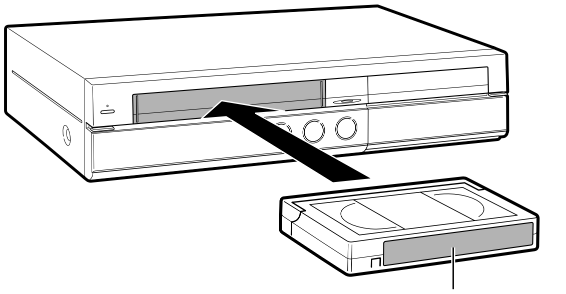
1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 VHS 側の準備をする

① VHS を押す

② 再生する VHS テープを入れる



テープが見える面を上にして
テープ背ラベルを手前にします。

③VHSテープを再生し、シンプルリモコンふた内の 音声 で記録したい音声を選んでおく

●アクオス兼用リモコンで操作する場合は 音声切換 を押します。

●**184**ページの表を参考に、音声を選んでください。

④ ダビング開始位置を頭出しし、停止させておく

3 HDD（ハードディスク）または DVD ディスク側の準備をする

HDD（ハードディスク）にダビングするときは

① HDD を押す

②「外部入力音声設定」（**204**ページ）で記録したい音声を選んでおく

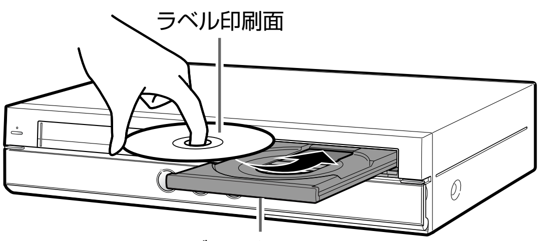
DVD にダビングするときは

① DVD を押す

②「外部入力音声設定」（**204**ページ）で記録したい音声を選んでおく

③ ビデオフォーマットで録画するときは、「二ヶ国語音声設定」（**204**ページ）で「主音声」または「副音声」を選んでおく

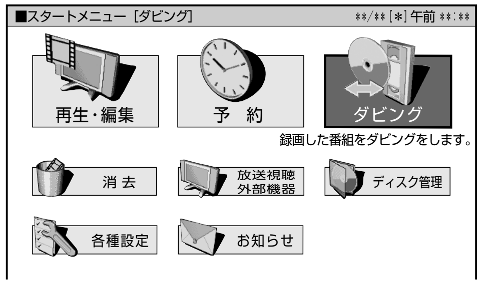
④ 録画用のディスクをセットする



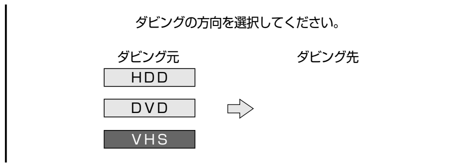
4 スタートメニュー を押す

●スタートメニューが表示されます。

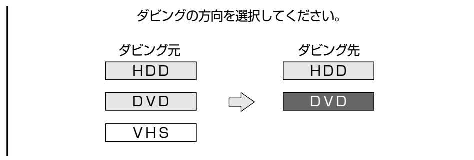
5 ▲▼◀▶で「ダビング」を選び、決定 を押す



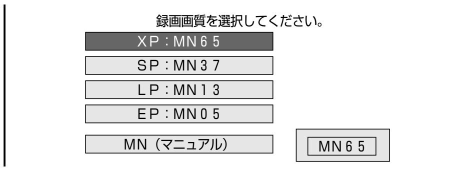
6 ▲▼で「VHS」を選び、決定 を押す



7 ▲▼でダビング先（録画側）を選び、決定 を押して、ダビング先を決める



8 ▲▼で録画画質を選び、決定 を押す



「MN（マニュアル）」を選んだときは

①「MN（マニュアル）」で 決定 を押す

② ▲▼で「録画画質」の値「MN01～MN65」を選び、決定 を押す

（65段階の設定が行えます。）

● 録画画質と録画時間については **96**～**97**ページをご覧ください。

次ページの手順へつづく

9 「次へ」で決定を押す

10 「確認」で決定を押す

ダビングを開始します。
確認

● ダビングが始まります。

ダビングを途中で止めるときは

● 録画停止 または ■停止 を２回押してください。

本体のボタンでダビングする

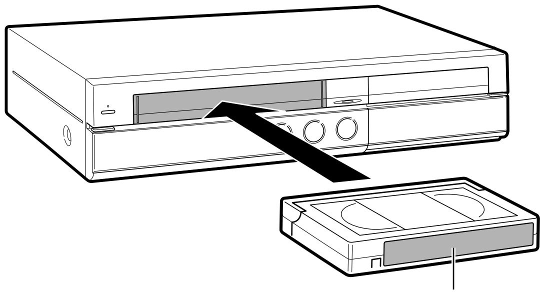
操作

1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46**ページ参照）

2 VHS 側の準備をする

●再生する VHS テープを入れます。



テープが見える面を上にして
テープ背ラベルを手前にします。

3 ダビング先の準備をする

HDD（ハードディスク）にダビングするときは

① HDD を押す

②「外部入力音声設定」（**204**ページ）で記録したい音声を選んでおく

●**184**ページの表を参考に、音声を選んでください。

③ リモコンの録画画質を押し、▲ ▼で録画画質を選んで決定を押す

→AUTO↔XP↔SP↔LP↔EP↔MN○○←

●ディスクに十分な残量があることを確認してください。

DVD にダビングするときは

① DVD を押す

②「外部入力音声設定」（**204**ページ）で記録したい音声を選んでおく

③ビデオフォーマットで録画するときは、「二ヶ国語音声設定」（**204**ページ）で「主音声」または「副音声」を選んでおく

④ 録画用のディスクをセットする

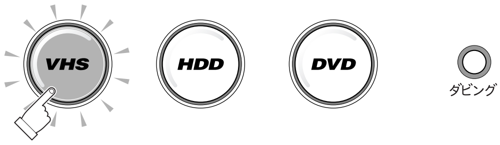
●ディスクに十分な残量があることを確認してください。

⑤ リモコンの録画画質を押し、▲ ▼で録画画質を選んで決定を押す

→AUTO↔XP↔SP↔LP↔EP↔MN○○←

次ページの手順へつづく

4 本体のVHSモード選択ボタンを押す



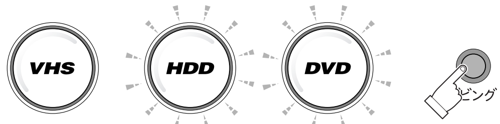
5 VHSテープを再生し、シンプルリモコンふた内の音声で記録したい音声を選んでおく（151ページ）

- アクオス兼用リモコンで操作する場合は音声切換を押します。
- **184**ページの表を参考に、音声を選んでください。

6 ダビング開始位置を頭出しし、リモコンの■停止（または本体の■停止）を押し、停止させる

7 本体のダビングを押す

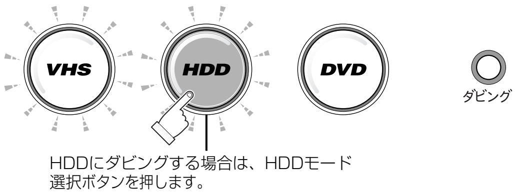
- ダビングが可能なダビング先のボタンが点滅します。



- もう一度本体のダビングを押すと、ダビングの操作を中止できます。

8 ダビング先を指定する

（HDDにダビングするときの例）



- DVDにダビングする場合は、DVDモード選択ボタンを押します。
- ダビング準備中は、ダビング元とダビング先のボタンが点滅します。
- ダビングが始まると、ダビング元とダビング先のボタンが点灯に変わります。
- VHSテープの頭出しした位置からダビングが開始されます。
- VHSテープの終端になると、自動的にダビングを終了します。

ダビングを途中で止めるときは

- 本体のダビングをもう一度押してください。

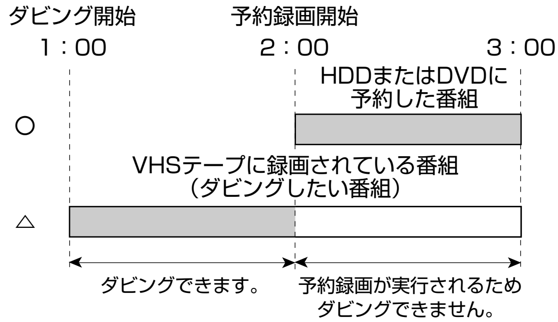
重要

次の場合はダビングを停止します。

- VHSテープが最後まで再生され、停止したとき。
- 停止操作をしたとき。
- HDD（ハードディスク）またはDVDディスクの残量がなくなったとき。
- HDD（ハードディスク）またはDVDディスクの予約録画が始まったとき。

お知らせ

- VHSからHDD／DVDへダビングしているときに予約録画の開始時刻になると、ダビングが停止します。



- VHSから、HDD／DVDへダビングするときは、予約録画と重ならない時間に実行してください。

ヒント

- ダビング中の画面表示を消したいときは、リモコンふた内の画面表示を押します。

VHSからダビングするときの音声の設定について

二ヶ国語の映画などを録画したVHSテープをダビングするときは、主音声と副音声のどちらをダビングするか、または主音声と副音声を両方ダビングするかを選んでください。
VHSの音声切換とHDD／DVDの設定によって、ダビングされる音声が異なります。次の表をご覧になり、設定を行ってください。

操作のポイント

その1…VHSテープを再生し、ダビングしたい音声をあらかじめ選んでおきます。
その2…HDD／DVDの設定をします。DVDディスクの録画フォーマットについて詳しくは、**260**ページをご覧ください。
その3…ダビング後は、VHS側の音声切換を[0--0]（左＋右）に戻すことをおすすめします。

● HDD（ハードディスク）にダビングするときの設定

ビデオの設定（記録される音声／テレビから聞こえる音声）	VHS側の設定	HDD（ハードディスク）の設定		
	音声切換（リモコンで切り換え）	高速ダビング設定「各種設定」の「録画機能設定」または録画予約時に設定	外部入力音声設定「各種設定」の「録画機能設定」で設定	二ヶ国語音声設定「各種設定」の「録画機能設定」で設定
主/副 両方の音声	[0--0]（左＋右）	「しない」	二ヶ国語	設定不要
主音声だけ	[0--]（左 ）	「しない」	ステレオ	設定不要
主音声だけ	[0--]（左 ）または[0--0]（左＋右）	「する」	二ヶ国語	主音声
副音声だけ	[--0]（ 右）	「しない」	ステレオ	設定不要
副音声だけ	[--0]（ 右）または[0--0]（左＋右）	「する」	二ヶ国語	副音声
ステレオまたはモノラル	[0--0]（左＋右）または[00]（モノラル）	設定不要	ステレオ	設定不要

● DVDディスクにダビングするときの設定

ビデオの設定（記録される音声／テレビから聞こえる音声）	VHS側の設定	DVDディスクの設定		
	音声切換（リモコンで切り換え）	DVD-RWまたは-Rの録画フォーマット	外部入力音声設定「各種設定」の「録画機能設定」で設定	二ヶ国語音声設定「各種設定」の「録画機能設定」で設定
主/副 両方の音声	[0--0]（左＋右）	VRフォーマット	二ヶ国語	設定不要
主音声だけ	[0--]（左 ）	VRフォーマット	ステレオ	設定不要
主音声だけ	[0--]（左 ）または[0--0]（左＋右）	ビデオフォーマット	二ヶ国語	主音声
副音声だけ	[--0]（ 右）	VRフォーマット	ステレオ	設定不要
副音声だけ	[--0]（ 右）または[0--0]（左＋右）	ビデオフォーマット	二ヶ国語	副音声
ステレオまたはモノラル	[0--0]（左＋右）または[00]（モノラル）	VRフォーマットまたはビデオフォーマット	ステレオ	設定不要

HDD（ハードディスク）/DVD から、VHS にダビングしよう

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD ビデオCD | VHS テープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ

はじめに

● スタートメニューからダビング方法を選択してダビングする方法と、本体のボタンでダビング操作する方法があります。

お知らせ

● ダビング中に操作先（HDD・DVD・VHS）の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

ヒント

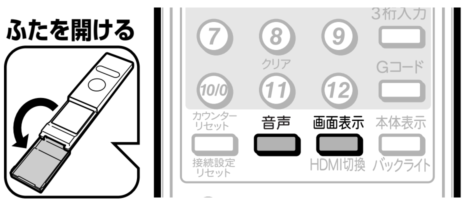
● ダビング中に再生しているタイトルの音声切換はできません。ダビングを始める前に設定してください。

よくあるお問い合わせ

● ダビングができないときは「故障かな？と思ったら」（**271** ページ）をご覧ください。

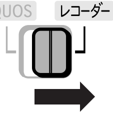


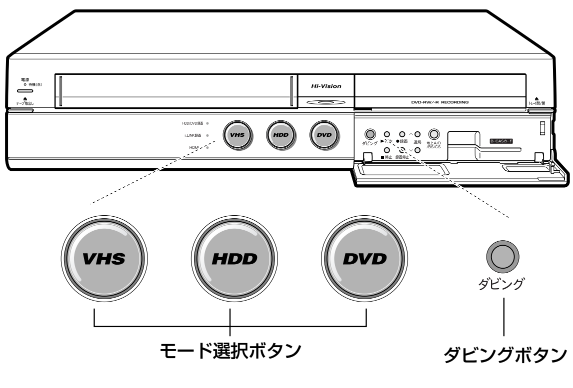
ふたを開ける



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

● AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。





スタートメニューからダビングする

操作

1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 HDD（ハードディスク）または DVD ディスク側の準備をする

DVDからダビングするときは、ダビング元（再生側）の DVD をセットする

3 VHS 側の準備をする

① （VHS）を押す

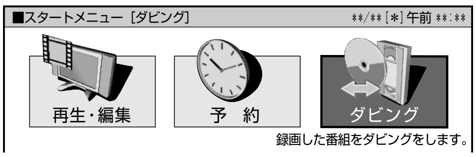
② 録画用の VHS テープを入れる

③ ダビング開始位置を頭出しし、停止させておく

4 （HDD）または（DVD）を押してから、（スタートメニュー）を押す

●スタートメニューが表示されます。

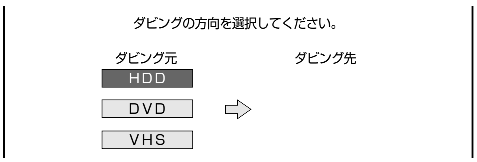
5 （▲）（▼）（◀）（▶）で「ダビング」を選び、（決定）を押す



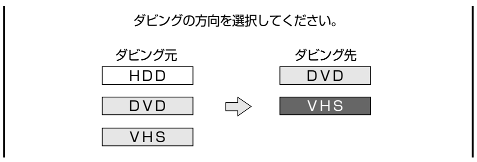
6 （▲）（▼）でダビング元（再生側）を選び、（決定）を押す

●HDD（ハードディスク）からダビングするときは「HDD」を選びます。

●DVDディスクからダビングするときは、「DVD」を選びます。



7 （▲）（▼）で「VHS」を選び、（決定）を押す



8 VHS にダビングするタイトルを（▲）（▼）（◀）（▶）で選び、（決定）を押す

ヒント

タイトルの選びかた

●タイトル名リストを表示しているときは、（▲）（▼）を押してタイトルを選び、（決定）を押します。

●ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクをセットしたときは、画面リストが表示されません。（タイトル名リストになります。）

●プレイリストからダビングしたいときは、（緑）（プレイリスト）を押してプレイリストに切り換えてください。



選んだタイトルには番号とダビングマーク（ ）が付きます。

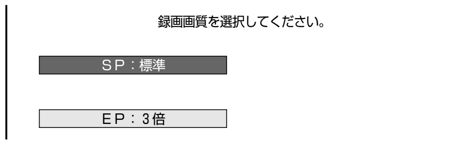
●選べるタイトルは 1 つです。

●（決定）を押すたびに、ダビング←→ダビング解除となります。

●チャプター単位でダビングするときは、画面リストを表示させてから（赤）（チャプター単位）を押します。チャプターは同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）

9 （黄）（選択終了）を押す

10 （▲）（▼）で録画画質を選び、（決定）を押す



11 「次へ」で（決定）を押す

12 「確認」で（決定）を押す



● ダビングが始まります。

ダビングを途中で止めるときは

● （録画停止）または（■停止）を 1 回押してください。

本体のボタンでダビングする

操作

1 テレビと本機の準備をする

● 「操作するための準備をしよう」（**46**ページ参照）

2 DVDからダビングするときは、ダビング元（再生側）のDVDをセットする

3 VHS側の準備をする

① VHS を押す

② 録画用のVHSテープを入れる

●VHSテープに十分な残量があることを確認してください。

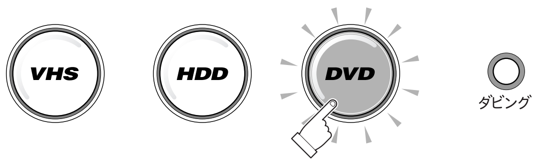
③ ダビング開始位置を頭出しし、停止させておく

④ リモコンの 録画画質 を何回か押して録画画質を選択する

SP（標準）←→EP（3倍）

4 ダビング元を指定する

（DVDからダビングするときの例）



5 リモコンの 録画リスト を押して録画リストを表示する

6 リモコンの ▲ ▼ ◀ ▶ で、ダビングしたいタイトルを選択し、決定 を押す

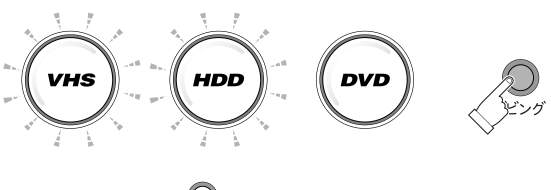
●タイトルの選びかたは**186**ページ手順**8**をご覧ください。

●選択したタイトルが再生されます。

7 リモコンの ■停止 （または本体の ■停止）を押し、停止させる

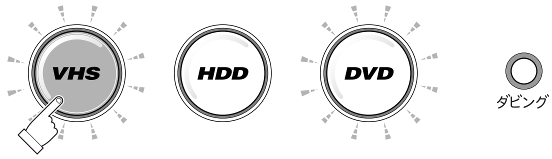
8 本体の ダビング を押す

●ダビングが可能なダビング先のボタンが点滅します。



●もう一度本体の ダビング を押すと、キャンセルされます。

9 本体のVHSモード選択ボタンを押す



●ダビング準備中は、ダビング元とダビング先のボタンが点滅します。

●ダビングが始まると、ダビング元とダビング先のボタンが点灯に変わります。

●手順**6**で選択したタイトルの先頭からダビングが開始されます。

●自動的にダビングが終了します。

ダビングを途中で止めるときは

●本体の ダビング をもう一度押してください。

重要

次の場合はダビングを停止します

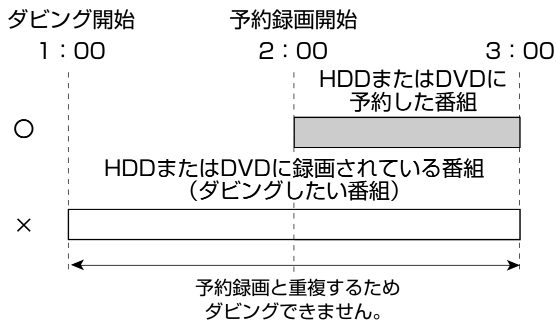
●選んだタイトルが最後まで再生され、停止したとき。

●停止操作をしたとき。

●VHSテープの残量がなくなったとき。

お知らせ

●HDD／DVDからVHSへのダビングは、ダビングするタイトルが予約録画の開始時刻と重なる場合は実行されません。



●HDD／DVDからVHSへダビングするときは、予約録画と重ならない時間に実行してください。

●他機で録画したビデオフォーマットのDVD-RW/-Rをダビングしようとした場合、メッセージが表示されることがあります。その場合は、メッセージに従って操作してください。

本機を使っていないときにダビングしよう（ダビング予約）

HDD HD/SD	DVD-RW VR	DVD-R VR	市販の DVDビデオ	音楽用 CD	VHS
HDD VR	DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ		ビデオCD	テープ

はじめに

- 本機を使わない時間にダビングを済ませたい場合に便利な使いかたです。
- ダビング予約ができるのは 1 件だけです。



お知らせ

- VHSテープからのダビング予約、HDD（ハードディスク）またはDVDからVHSテープへのダビング予約は行えません。
- 予約の合計数が65件（電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約、予約休止、視聴予約含む）になっているときは、予約ができません。予約を取り消してください。（**121** ページ）
- ダビング予約の待機中は、ダビング元の消去や初期化、編集操作ができません。
- 予約録画の「重ね録り」を設定したタイトルをダビング予約する場合、ダビング予約の待機中に上書き番組が録画されると、正しくダビングできない場合があります。
- ダビング予約を設定すると、ダビングが完了するまで他のダビングはできません。
- ダビング予約では、「高速ダビング」を選んでもダビング元と同じ時間ぶんの予約時間が必要です。
- DVD ディスクからのダビング予約を設定した後にディスクを取り出すと、予約は解除されます。

ヒント

ダビング予約終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- ダビング予約を設定した後に電源を切るか、ダビング予約を実行しているときに電源を 1 回押してください。

ダビング予約を解除したいときは

- 予約リストから取り消してください。（**121** ページ）

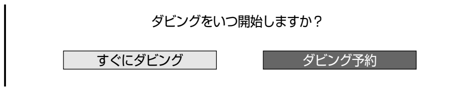
よくあるお問い合わせ

- ダビング予約ができないときは、「故障かな？と思ったら」（**270** ページ）をご覧ください。

操作

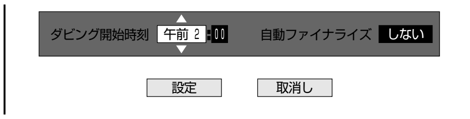
1 **177ページの手順1～178ページの手順 10までを行う**

2 **◀▶で「ダビング予約」を選び、決定を押す**



3 **ダビングを開始する時刻を入力する**

① ▲▼で「時」を入力し、決定を押す



② ▲▼で「分」を入力し、決定を押す

- 設定できる時刻は、現在時刻から 24 時間以内の時刻です。

4 **ダビング先が「DVD」の場合は**

▲▼で「自動ファイナライズ」を「する」または「しない」にし、決定を押す

ダビング先が「HDD」の場合は

「しない」のままで、決定を押す



ヒント

ファイナライズについて

- 本機で録画した DVD ディスクを他の機器で再生するために必要な処理です。
- 「する」を選ぶと、ダビング終了後に自動的に数分～約 1 時間※のファイナライズ処理が行われます。
  DVD-R DL（2 層）ディスクの場合はさらに時間を要します。

※ 4.7GB 片面 1 層のディスクを使用した場合

5 **◀▶で「設定」を選び、決定を押す**

- 「取消し」を選ぶと、手順 **3** の画面に戻ります。

6 **予約を確認し、「確認」で決定を押す**

- ダビング予約が設定されます。

ディスクを管理する

もくじ　ページ

タイトル（録画した番組）を誤って消さないように設定しよう

はじめに

●誤ってタイトルの内容を変更・消去できないように、保護の設定ができます。

タイトル保護設定

- オリジナルのタイトルごとに保護設定ができます。

DVD ディスク保護設定

- ディスク全体に保護設定ができます。

重要

- プレイリストは保護できません。
- ファイナライズした DVD-RW（ビデオフォーマット）ディスクや DVD-R ディスクは、タイトル保護設定ができません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクはディスク保護設定ができません。
- 「1 回だけ録画可能」のタイトルを「保護する」に設定すると、そのタイトルはダビングできなくなります。

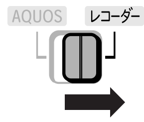
ヒント

- 予約録画時に予約の詳細設定で「消さないで」を設定したタイトルの保護設定を解除することもできます。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

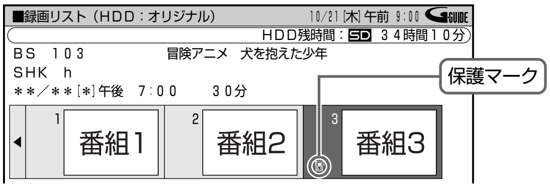


タイトルの保護設定をする

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販のDVDビデオ | 音楽用CD ビデオCD | VHSテープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ

保護マーク「🔒」について

タイトル保護を設定したタイトルには、録画リストを表示させたとき保護マーク「🔒」が付きます。



操作

1 HDDモードまたはDVDモードにする

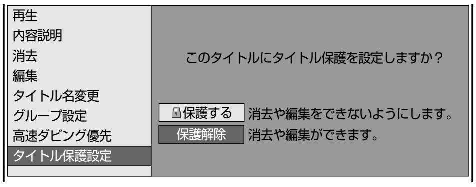
2 設定したいタイトルを選ぶ

- 録画リストを表示させ、保護の設定をしたいタイトルを選びます。
- アクオス兼用リモコンで操作する場合は（リスト）を押して録画リストを表示します。

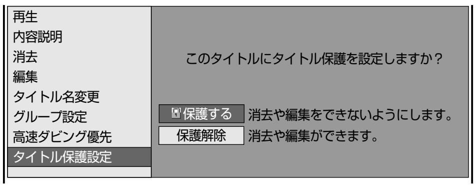
3 タイトル保護設定をする

① （黄）（機能メニュー）を押す

② ▲▼で「タイトル保護設定」を選び、（決定）を押す



③ ▲▼で「保護する」または「保護解除」を選び、（決定）を押す



タイトルの保護をしたいとき
- 「**保護する**」を選ぶ

保護の解除をしたいとき
- 「**保護解除**」を選ぶ

4 （終了）を押し、終了する

ディスクの保護設定をする

HDD HD/SD | DVD-RW VR | DVD-R VR | 市販のDVDビデオ | 音楽用CD ビデオCD | VHSテープ
HDD VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R ビデオ

操作

1 DVDモードにする

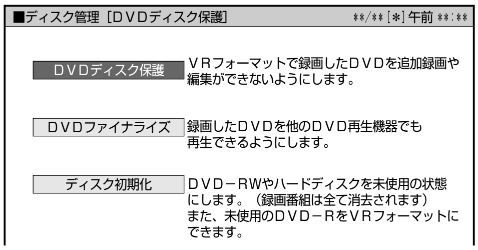
2 設定したいディスクをセットする

3 ディスク保護設定をする

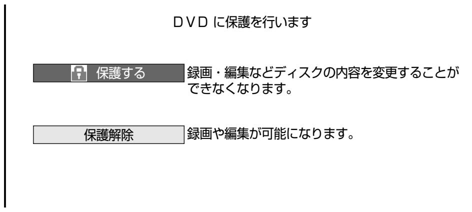
① （スタートメニュー）を押す

② ▲▼◀▶で「ディスク管理」を選び、（決定）を押す

③ ▲▼で「DVDディスク保護」を選び、（決定）を押す



④ ▲▼で「保護する」または「保護解除」を選び、（決定）を押す



ディスクの保護をしたいとき
- 「**保護する**」を選ぶ

保護の解除をしたいとき
- 「**保護解除**」を選ぶ

⑤「確認」で（決定）を押す

4 （終了）を押し、終了する

お知らせ

- VRフォーマットのDVD-Rディスクは、ファイナライズするとディスク保護や解除ができなくなります。

タイトル（録画した番組）を誤って消さないように設定しよう

タイトル（録画した番組）やチャプター（章）を消そう

HDD HD/SD	DVD-RW VR	DVD-R VR	市販のDVDビデオ	音楽用 CD	VHS
HDD VR	DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ		ビデオCD	テープ

はじめに

- いらなくなったタイトル（録画した番組）またはチャプターを消せます。
- 消しかたには、次の３つがあります。
  - すべて消去する（タイトル全消去）
  - 選んで消去する（タイトル選択消去）
  - 録画リストで選んで機能メニューから消去する（タイトル選択消去）
- プレイリストがある場合、オリジナルのタイトルを消去すると、オリジナルから作ったプレイリストも消去されます。また、プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは消去されません。

重要

- 消去したタイトルは復活できません。
- 初期化（**199** ページ）したときは、タイトル保護設定（**191** ページ）されているタイトルも消去されます。
- オリジナルのタイトル（チャプター）を消去し、プレイリストからもそのタイトル（チャプター）が消去された場合、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。
- ビデオフォーマットのDVD-RWディスクでは、タイトルを消去しても残量は増えません。ただし最後に録画したタイトルを消去した場合だけ残量が増えます。
- DVD-Rディスクはタイトルを消去しても残量は増えません。
- プレイリストを消去しても残量は増えません。

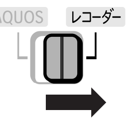
次のディスクはタイトルの消去ができません。

- ファイナライズを行ったビデオフォーマットのDVD-RW。
- ファイナライズを行った DVD-R。
- ビデオフォーマットのDVD-RW や DVD-R では、チャプターは消去できません。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



録画した番組を全て消去する（タイトル全消去）

操作

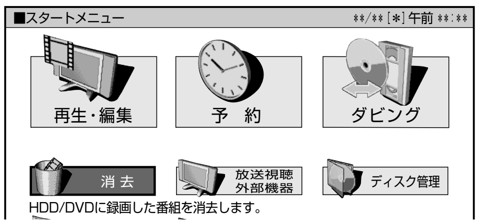
1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 HDD または DVD を押す

- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。
- DVD に消したいタイトルが入っているときは、DVD ディスクをセットしてください。

3 ① スタートメニューを押す
② ▲▼◀▶で「消去」を選び、決定を押す



4 ▲▼を押して「タイトル全消去」を選び、決定を押す

5 ▲▼で消す内容を選び、決定を押す



- 保護されたタイトル以外のタイトルがすべて消去されます。（オリジナルのタイトルもプレイリストのタイトルも消去されます。）

6 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

- タイトルが消去されます。
- 「しない」を選ぶと手順 **5** の画面に戻ります。

7 確認画面で決定を押す

- タイトルが消去され、手順 **5** の画面に戻ります。

8 終了を押す

- 消去の操作を終了します。

録画した番組を複数選んで消去する（タイトル選択消去）

操作

1 テレビと本機の準備をする
- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 HDD または DVD を押す
- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。
- DVD に消したいタイトルが入っているときは、DVD ディスクをセットしてください。

3 ① スタートメニュー を押す
② ▲▼◀▶ で「消去」を選び、決定 を押す

4 ▲▼ で「タイトル選択消去」を選び、決定 を押す

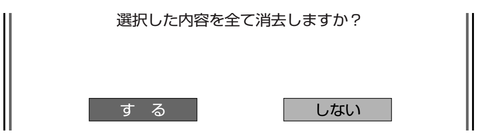
5 ▲▼◀▶ で消去したいタイトルを選び、決定 を押す



- 一度に選べるタイトル（チャプター）は、最大20タイトル（チャプター）です。
- チャプターを選んで消したいときは、青 を押して画面一覧にしてから 赤（チャプター単位）を押してください。
- 決定 を押すと、選んだタイトルに「🗑」マークが付きます。
- もう一度 決定 を押すと、選択が解除できます。
- 他にも消したいタイトルがあれば、▲▼◀▶ で選び、決定 を押します。
- 緑 を押すと、オリジナルとプレイリストを切り換えられます。

6 黄（消去実行）を押す

7 ◀▶ で「する」を選び、決定 を押す
- 決定 を押すと消去が始まります。



- 「しない」を選ぶと手順 **5** の画面に戻ります。

8 終了 を押す
- 消去の操作を終了します。

録画リストで選んで機能メニューから消去する（タイトル選択消去）

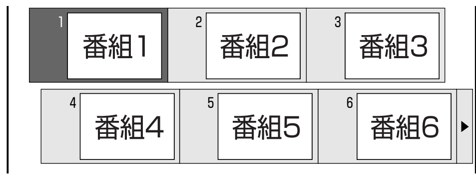
操作

1 テレビと本機の準備をする
- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 HDD または DVD を押す
- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。
- DVD に消したいタイトルが入っているときは、DVD ディスクをセットしてください。

3 録画リスト を押す
- アクオス兼用リモコンで操作する場合は リスト を押します。

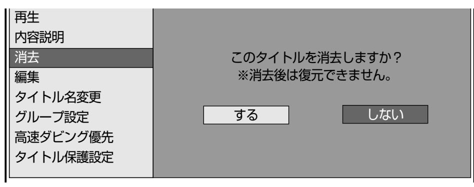
4 ▲▼◀▶ で消去したいタイトルを選ぶ



- チャプターを選んで消したいときは、青 を押して画面一覧にしてから 赤（チャプター単位）を押してください。
- 緑 を押すと、オリジナルとプレイリストを切り換えられます。

5 黄（機能メニュー）を押す

6 ▲▼ で「消去」を選び、決定 を押す



7 ◀▶ で「する」を選び、決定 を押す
- タイトルが消去され、録画リストに戻ります。

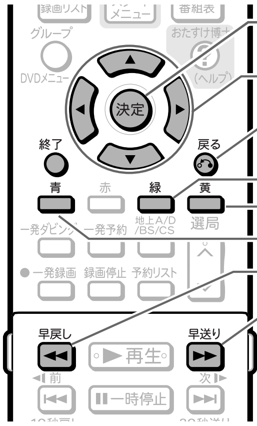
8 終了 を押す
- 消去の操作を終了します。

文字の入力のしかた

文字入力画面について

- タイトル名変更（**197**ページ）などを行うときに文字入力の必要な欄で（決定）を押すと、文字入力画面が表示されます。この文字入力画面を使って、各入力欄に文字・数字・記号を入力します。
- 予約名、グループ名、タイトル名などの、文字入力の必要な操作を選んだときも、文字入力画面が表示されます。





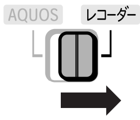
決定ボタン	：	選択した文字グループの展開、または選択した文字の入力を確定します。
カーソルボタン	：	入力文字（文字モード・文字グループ）の選択をします。
戻るボタン	：	文字入力欄の入力位置（カーソル）の文字を1文字消します。
カラーボタン緑	：	入力した文字を確定します。
カラーボタン黄	：	文字の入力操作を終了します。文字入力画面が消えます。
カラーボタン青	：	入力したひらがなを漢字に変換します。
早戻しボタン	：	文字入力欄のカーソルを左へ移動します。
早送りボタン	：	文字入力欄のカーソルを右へ移動します。

クリア（11）：（クリア 11）を押すと、入力欄の文字を一度に消去します。
（アクオス兼用リモコンを使うときは、（11）を押すと消去できます。）

文字を入力する

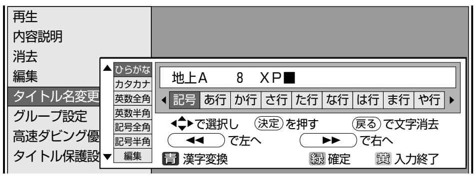
アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操 作

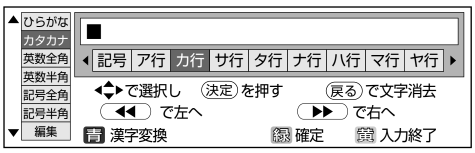
1 タイトル名変更画面（197ページ）などの入力欄で（決定）を押し、文字入力画面を表示する



2 文字のモードとグループを選ぶ

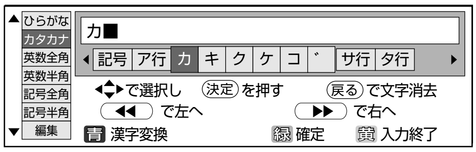
① （▲）（▼）で「文字モード」を選ぶ

② （◀）（▶）で「文字グループ」を選び、（決定）を押す



- 選んだ文字グループが展開されます。

3 （◀）（▶）で入力する文字を選び、（決定）を押す



- 文字入力欄に、決定した文字が表示されます。
- 続けて手順**2**～**3**を行い、文字を入力します。
- 文字グループを変更したいときは文字候補の先頭／最後で（◀）または（▶）を押します。
- 文字モードを変更したいときは（▼）を押します。

4 （黄）を押し、入力を終了する

- 文字入力画面が消え、タイトル名変更画面などの入力欄に完成した文字列が表示されます。

お知らせ

- 入力中に文字を消去する場合は、（早戻し）（左へ）または（早送り）（右へ）でカーソルを移動し、（戻る）を押します。

だく点「゛」や半だく点「゜」を付ける

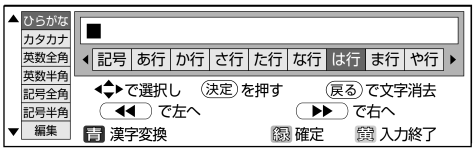
[例]「ぴ」を入力する

操作

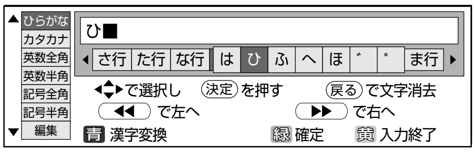
1 文字のモードとグループを選ぶ

① ▲▼で文字モード「ひらがな」を選ぶ

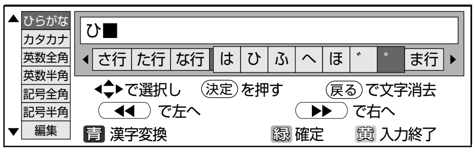
② ◀▶で文字グループ「は行」を選び、（決定）を押す

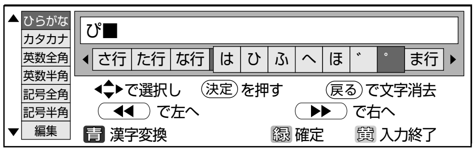


2 ◀▶で「ひ」を選び、（決定）を押す



3 ◀▶で「゜」を選び、（決定）を押す





●「゛」を選んで（決定）を押すと、「び」になります。

スペースを入力する

操作

1 ◀▶で文字グループから「空白」を選び、（決定）を押す

●文字モードにより、半角スペースと全角スペースがあります。

漢字に変換する

●ひらがなを入力した後、漢字に変換することができます。漢字変換ができるのは、ひらがなを入力したときだけです。

[例]「しまいたび」を「姉妹旅」に変換する

操作

1 文字のモードとグループを選ぶ

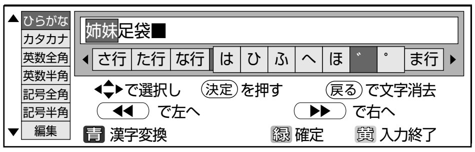
① ▲▼で文字モード「ひらがな」を選ぶ

② ◀▶で文字グループを選び、（決定）を押す

2 ひらがなで「しまいたび」と入力する

3 （青）を押す

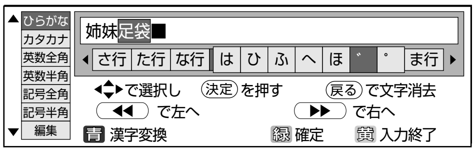
●入力したひらがなの変換候補が表示されます。



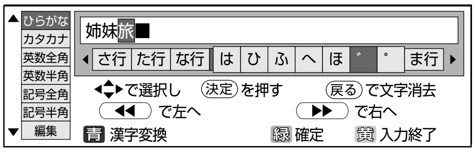
●▲▼で別の変換候補に切り換えることができます。

4 （決定）を押す

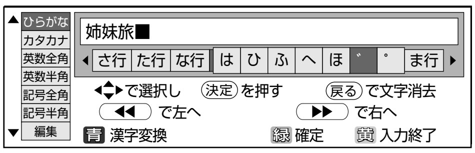
●「姉妹」が仮確定します。



5 ▲▼で「旅」をさがす



6 （緑）を押し、確定する



7 （黄）を押し、入力を完了する

●文字入力画面が消え、タイトル名変更画面などの入力欄に完成した文字列が表示されます。

次ページへつづく ▶▶▶

入力文字一覧表

<table>
<tr><th>文字モード</th><th>文字グループ（展開表示）</th></tr>
<tr><td>ひらがな</td><td>
記号 あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行 ら行 わ行 空白
<table>
<tr><td>記号</td><td>ー、。・「」ー(全角ハイフン)</td><td>あ行</td><td>あいうえおぁぃぅぇぉ</td><td>か行</td><td>かきくけこ゛</td></tr>
<tr><td>さ行</td><td>さしすせそ゛</td><td>た行</td><td>たちつてとっ゛</td><td>な行</td><td>なにぬねの</td></tr>
<tr><td>は行</td><td>はひふへほ゛゜</td><td>ま行</td><td>まみむめも</td><td>や行</td><td>やゆよゃゅょ</td></tr>
<tr><td>ら行</td><td>らりるれろ</td><td>わ行</td><td>わをんゎ</td><td>空白</td><td>（全角スペース）</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>カタカナ</td><td>
記号 ア行 カ行 サ行 タ行 ナ行 ハ行 マ行 ヤ行 ラ行 ワ行 空白
<table>
<tr><td>記号</td><td>ー、。・「」ー(全角ハイフン)</td><td>ア行</td><td>アイウエオァィゥェォ゛</td><td>カ行</td><td>カキクケコ゛</td></tr>
<tr><td>サ行</td><td>サシスセソ゛</td><td>タ行</td><td>タチツテトッ゛</td><td>ナ行</td><td>ナニヌネノ</td></tr>
<tr><td>ハ行</td><td>ハヒフヘホ゛゜</td><td>マ行</td><td>マミムメモ</td><td>ヤ行</td><td>ヤユヨャュョ</td></tr>
<tr><td>ラ行</td><td>ラリルレロ</td><td>ワ行</td><td>ワヲンヮ</td><td>空白</td><td>（全角スペース）</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>英数全角</td><td>
数字 ABC DEF GHI JKL MNO PQRS TUV WXYZ 空白
<table>
<tr><td>数字</td><td>１２３４５６７８９０</td><td>ABC</td><td>ＡＢＣａｂｃ</td><td>DEF</td><td>ＤＥＦｄｅｆ</td></tr>
<tr><td>GHI</td><td>ＧＨＩｇｈｉ</td><td>JKL</td><td>ＪＫＬｊｋｌ</td><td>MNO</td><td>ＭＮＯｍｎｏ</td></tr>
<tr><td>PQRS</td><td>ＰＱＲＳｐｑｒｓ</td><td>TUV</td><td>ＴＵＶｔｕｖ</td><td>WXYZ</td><td>ＷＸＹＺｗｘｙｚ</td></tr>
<tr><td>空白</td><td>（全角スペース）</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>英数半角</td><td>
数字 ABC DEF GHI JKL MNO PQRS TUV WXYZ 空白
<table>
<tr><td>数字</td><td>1 2 3 4 5 6 7 8 9 0</td><td>ABC</td><td>A B C a b c</td><td>DEF</td><td>D E F d e f</td></tr>
<tr><td>GHI</td><td>G H I g h i</td><td>JKL</td><td>J K L j k l</td><td>MNO</td><td>M N O m n o</td></tr>
<tr><td>PQRS</td><td>P Q R S p q r s</td><td>TUV</td><td>T U V t u v</td><td>WXYZ</td><td>W X Y Z w x y z</td></tr>
<tr><td>空白</td><td>（半角スペース）</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>記号全角</td><td>
@.,: ;_−¥ $%!? &#+* =/|￣ ”’^‘ ()<> []{} 空白
<table>
<tr><td>@.,:</td><td>＠ ． ， ：</td><td>;_−¥</td><td>；＿－￥</td><td>$%!?</td><td>＄％！？</td></tr>
<tr><td>&#+*</td><td>＆＃＋＊</td><td>=/|￣</td><td>＝／｜￣</td><td>”’^‘</td><td>” ’ ＾ ‘</td></tr>
<tr><td>()<></td><td>（）＜＞</td><td>[]{}</td><td>［］｛｝</td><td>空白</td><td>（全角スペース）</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>記号半角</td><td>
@.,: ;_−¥ $%!? &#+* =/|￣ ”’^` ()<> []{} 空白
<table>
<tr><td>@.,:</td><td>@ . , :</td><td>;_−¥</td><td>; _ - ¥</td><td>$%!?</td><td>$ % ! ?</td></tr>
<tr><td>&#+*</td><td>& # + *</td><td>=/|￣</td><td>= / | ￣</td><td>”’^`</td><td>” ’ ^ `</td></tr>
<tr><td>()<></td><td>( ) < ></td><td>[]{}</td><td>[ ] { }</td><td>空白</td><td>（半角スペース）</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>編集</td><td>
漢字変換 左へ 右へ 終了 文字削除
※入力文字ではありません。各キーを選び決定ボタンを押すと、カラーボタン、戻るボタンの操作と同じ働きをします。
</td></tr>
</table>

タイトル名を変えよう

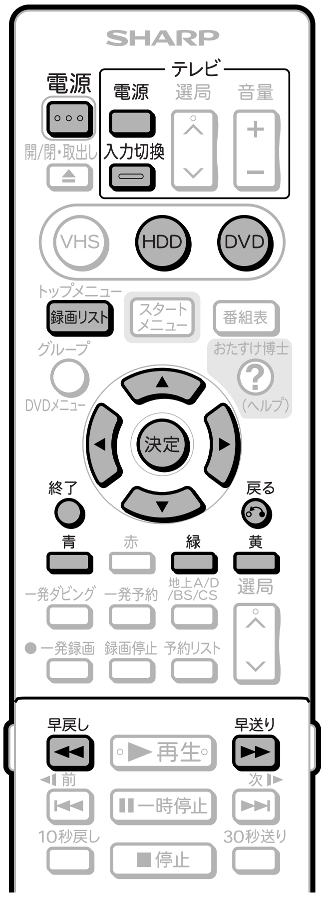
HDD HD/SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R VR　DVD-R ビデオ　市販のDVDビデオ　音楽用 CD　ビデオCD　VHSテープ

はじめに

- 電子番組表（EPG／Gガイド）データが取得できているとき、録画した番組には電子番組表の番組名がタイトル名として付けられます。このタイトル名を、お好みの名前に変えることができます。
  - ※電子番組表（EPG／G ガイド）データが取得できていない場合は、「録画した日付・チャンネル・録画した期間」がタイトル名として付けられます。
- 文字入力画面をテレビ画面に表示させて、タイトル名を入力します。
- 最大で全角 32 文字までのタイトル名を付けられます。

重要

- ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクは、タイトル名を変えられません。
- VHS テープにはタイトル名がありません。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合　AQUOS　レコーダー

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 [HDD]または[DVD]を押す

- DVDのタイトル名を変えたい場合は、DVDディスクをセットします。

3 [録画リスト]を押し、録画リストを表示する

- **アクオス兼用リモコンで操作する場合は[リスト]を押します。**

4 編集したいタイトルを探す

① [緑]でオリジナル／プレイリストに切り換える

- プレイリストの名前を変えたい場合はプレイリストに切り換えます。

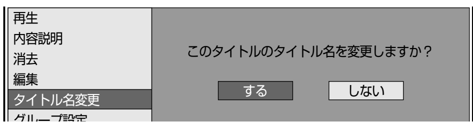
② [▲][▼][◀][▶]やリモコンのカラーボタンなどで、編集したい番組を選ぶ

5 編集の種類を選ぶ

① [黄]（機能メニュー）を押す

② [▲][▼]で「タイトル名変更」を選び、[決定]を押す

③ [◀][▶]で「する」を選び、[決定]を押す



- 文字入力画面が表示されます。

6 タイトル名を変える

① 文字を入力する（**194** ページ）

② 入力が終了したら[黄]（入力終了）を押す

- 入力した文字を確認する画面になります。

③ [◀][▶]で「変更して終了」を選び、[決定]を押す

7 [終了]を押し、終了する

ディスクの初期化とファイナライズについて

はじめに

●初期化が行えるのは、DVD-RW/-R ディスクと HDD（ハードディスク）です。

●ファイナライズが行えるのは、DVD-RW/-R ディスクです。

初期化について

初期化の目的

- HDD（ハードディスク）や DVD ディスクに録画するための場所作りをすることを初期化といいます。
- HDD（ハードディスク）や DVD ディスクは、初期化をして、初めて録画できるようになります。
- DVD-RW は、録画後に再度初期化できますが、初期化をすると、それまでに録画されたタイトルがすべて消去されます。（DVD-R は、録画した後の初期化は行えません。）

ディスクの種類　使用用途　初期化の種類

DVD-RW →
- フレーム単位の編集やシーンの消去など **録画後に編集を楽しみたい**
- 二重音声放送（二ヶ国語放送）で **主音声と副音声の両方を記録したい**
- **デジタル放送の番組を録画したい**（CPRM対応のディスクが必要です）

DVD-R →（上記の用途、または）
- DVD-RW未対応のDVDプレーヤーなど **他の機器でも再生したい**

上の用途（録画後の編集／主音声と副音声の記録／デジタル放送の録画）→ **VRフォーマットで初期化します。**
- VRフォーマットで録画できる状態になります。
- DVD-RをVRフォーマットで初期化できるのは、未使用の状態で1回だけです。（再初期化はできません。）

※本機の場合、DVD-R DL(2層)ディスクはビデオフォーマットでのみご使用になれます。

他の機器でも再生したい →

DVD-RW ディスクに録画する場合	**ビデオフォーマットで初期化します。** • ビデオフォーマットで録画できる状態になります。
DVD-R ディスクに録画する場合	**初期化は不要です。** • DVD-Rをビデオフォーマットでご使用になる場合は、初期化は不要です。そのままお使いください。

HDD → **初期化は不要です。**
HDD（ハードディスク）内のすべてのタイトルを消去して、HDD（ハードディスク）をご購入時の状態に戻したいときは、HDD（ハードディスク）の初期化をしてください。

お知らせ

- 工場出荷時は、新品の DVD-RW ディスクをセットすると自動的に VR フォーマットで初期化されるように設定されています。（DVD 自動初期化設定…**205** ページ）
- DVD-R ディスクを VR フォーマットでご使用になりたいときは、初期化を行ってください。
  自動での初期化はされません。（ビデオフォーマットでご使用になるときは、そのままご使用になれます。）

ファイナライズについて

ファイナライズの目的

- DVD-RW/-Rディスクは、録画したDVDレコーダー以外で再生できないことがあります。
  他のDVDプレーヤーでも再生できるようにするデータ処理のことを、ファイナライズといいます。

ファイナライズしたディスクの互換性について

- DVD-RW（VR フォーマット）
  → DVD-RW 対応の DVD プレーヤーで再生できます。
  「1 回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM 対応の DVD プレーヤーで再生してください。
- DVD-R（VR フォーマット）
  → DVD-R VR 対応の DVD プレーヤーで再生できます。
  「1 回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM 対応の DVD プレーヤーで再生してください。
- DVD-RW/-R（ビデオフォーマット）
  → ほとんどのDVDプレーヤーで再生できます。（DVDプレーヤーすべてでの再生を保証するものではありません。）

ファイナライズした後の制限について

- ディスクやフォーマットによっては、ファイナライズをすると、その後、追加録画できなくなります。

追加録画できなくなる条件

- DVD-R ディスクをファイナライズしたとき。
  （一度ファイナライズをすると、ファイナライズの解除はできません。再生専用のディスクとなります。）
- DVD-RW（ビデオフォーマット）をファイナライズしたとき。（ファイナライズを解除すると、追加録画できるようになります。）

DVD-RW（VR フォーマット）をファイナライズしたとき

- DVD-RW（VR フォーマット）では、ファイナライズをしても、追加録画ができます。追加録画をしても、その後のファイナライズは必要ありません。

重要

- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使えなくなる恐れがあります。
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。

下記のような操作を行うと不具合が生じる可能性があります。

- 本機で録画／編集したディスクを他社の DVD レコーダーやパソコンの DVD ドライブでファイナライズ処理をする。またはファイナライズ処理後、再び本機で動作させる。
- 他社の DVD レコーダーやパソコンの DVD ドライブで記録したディスクを本機でファイナライズする。

HDD(ハードディスク)またはDVDを録画できるようにする(初期化)

HDD HD/SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R（新品） | 市販のDVDビデオ | 音楽用CD ビデオCD | VHSテープ



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

AQUOS　レコーダー

操作

1 テレビと本機の準備をする

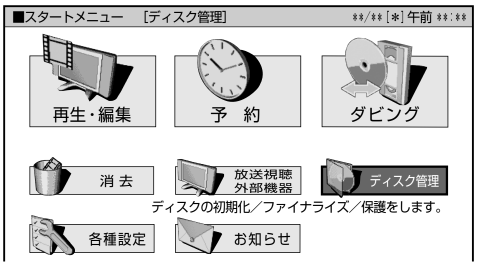
- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 DVDディスクを初期化したい場合は、DVD ディスクを本機にセットする

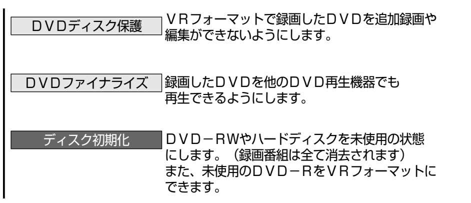
3

① スタートメニュー を押す

② ▲▼◀▶ で「ディスク管理」を選び、決定 を押す



4 ▲▼で「ディスク初期化」を選び、決定 を押す

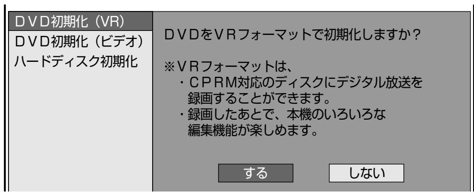


5 初期化の種類を選ぶ

例）DVDディスクをVRフォーマットで初期化するとき

① ▲▼ で「DVD 初期化（VR)」を選び、決定 を押す

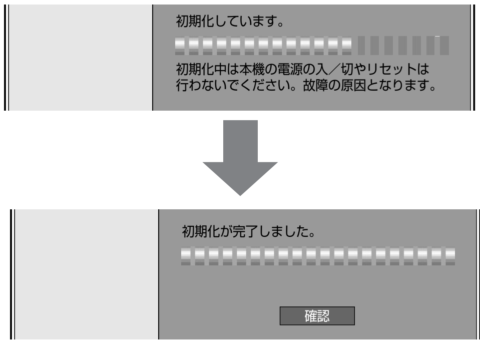
② ◀▶ で「する」を選び、決定 を押す



6

① ◀▶ で「はい」を選び、決定 を押す

- 初期化実行中の画面が表示されます。



②「確認」で 決定 を押す

7 終了 を押して終了する

お知らせ

DVD ディスクを初期化する場合

- 録画済み DVD-RW ディスクの内容が全て消去されます。ディスクの内容を誤って消去しないように中身を確認してから行ってください。
- 「DVD ディスク保護」（**191** ページ）が「保護する」に設定されているときは、初期化できません。
- DVD-RW Ver.1.0のディスクは、ビデオフォーマットでの初期化はできません。

HDD（ハードディスク）を初期化する場合

- 「タイトル全消去」（**192** ページ）の場合は保護されたタイトルは残りますが、初期化の場合は全てのタイトルが消去されます。
- 大切なタイトルは DVD ディスクにダビングしてから HDD（ハードディスク）の初期化を行ってください。

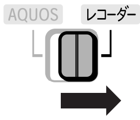
他のDVDプレーヤーなどで再生できるようにする(ファイナライズ)

HDD HD/SD | HDD VR | **DVD-RW VR** | **DVD-RW ビデオ** | **DVD-R VR** | **DVD-R ビデオ** | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD ビデオCD | VHS テープ



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

● AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

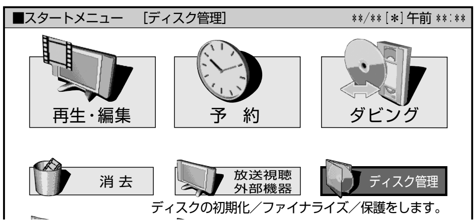
1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

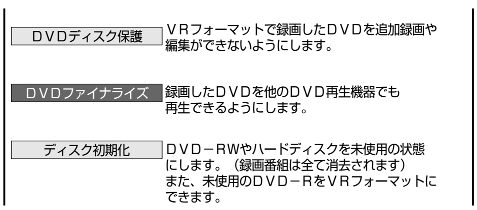
2 ファイナライズしたいDVD ディスクを本機にセットする

3 ① スタート メニュー を押す

② ▲▼◀▶ で「ディスク管理」を選び、決定 を押す



4 ▲▼ で「DVDファイナライズ」を選び、決定 を押す

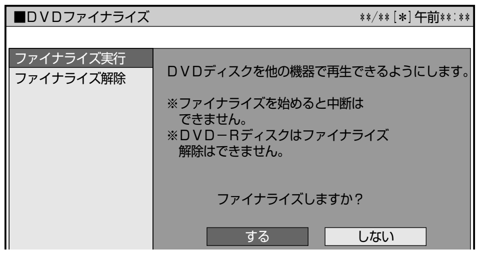


5 ファイナライズの種類を選ぶ

例）DVDディスクをファイナライズするとき

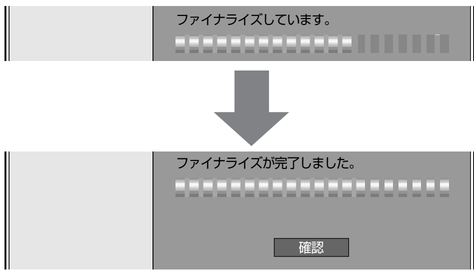
① ▲▼ で「ファイナライズ実行」を選び、決定 を押す

② ◀▶ で「する」を選び、決定 を押す



● ファイナライズ実行中の画面が表示されます。

● ファイナライズは数分から約 1 時間かかります。（残量が多いほど時間がかかります。）



③「確認」で 決定 を押す

6 終了 を押して終了する

お知らせ

- ビデオフォーマットのディスクをファイナライズをすると、追加録画ができなくなります。DVD-RWディスクは、ファイナライズ解除をするとふたたび追加録画することができます。
- DVD-R ディスクは、ファイナライズ解除ができませんので、一度ファイナライズをすると追加録画はできません。
- ビデオフォーマットのディスクをファイナライズすると、録画リスト画面は表示できなくなります。（タイトルメニュー画面（**133** ページ）となります。）
- ファイナライズは数分から約1時間かかります。録画した時間が短い場合や、録画したタイトル数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。（DVD-R DL（2層）ディスクの場合は、さらに時間を要します。）
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。
- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使用できなくなる場合があります。

各種設定と補足の操作

もくじ　ページ

各種設定について

はじめに

●「各種設定」には、録画や再生、本機の設置など、本機をより活用していただくための設定項目があります。本機の使用状況に応じて各項目を設定してください。

●各項目の説明や操作のしかたは、それぞれのページをご覧ください。



各種設定

ヒント

●スタートメニューは、約 1 分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

●操作中、誤ったときや設定し直したいときは、戻るを押すと、1 つ前の画面に戻せます。

スタートメニューの「各種設定」で設定できること

●「各種設定」の中には、設定の目的別に 5 つのグループがあります。各グループの中に、各項目があります。

●各項目の内容と設定のしかたについては、それぞれの説明ページをご覧ください。

●下の画面の ① ～ ㊵ は各項目の見出し番号です。

録画機能設定（204 ページ）

●番組を録画するときに必要な設定をします。

■各種設定［録画機能設定］ **/**［*］午前 **:**

録画機能設定 | 本体設定 | 機能切換 | デジタル設定 | かんたん設定

- MN録画画質設定 ①
- 音声記録方式設定 ②
- 延長キーワード設定 ③
- 外部入力音声設定 ④
- ニケ国語音声設定 ⑤
- オートチャプター設定 ⑥
- 高速ダビング設定 ⑦
- 代理録画設定 ⑧
- DVD自動初期化設定 ⑨
- VHSダビングNR設定 ⑩

本体設定（205 ページ）

●本体の動作に関する設定をします。

■各種設定［本体設定］ **/**［*］午前 **:**

録画機能設定 | 本体設定 | 機能切換 | デジタル設定 | かんたん設定

- 地域設定 ⑪
- チャンネル設定 ⑫
- アンテナ設定 ⑬
- 映像・音声設定 ⑭
- 日付・時刻設定 ⑮
- 地上アナログ番組表設定 ⑯
- クイック起動設定 ⑰
- 無操作オフ設定 ⑱
- 設定リセット ⑲
- 個人情報初期化 ⑳

機能切換（208 ページ）

●様々な機能に関する設定をします。

■各種設定［機能切換］ **/**［*］午前 **:**

録画機能設定 | 本体設定 | 機能切換 | デジタル設定 | かんたん設定

- HDMIコントロール設定 ㉑
- DVD再生設定 ㉒
- 画質調整 ㉓
- 液晶設定 ㉔
- 電源オフ時計表示設定 ㉕
- i.LINK録画設定 ㉖
- タイムシフト視聴設定 ㉗
- VHS設定 ㉘

デジタル設定（209 ページ）

●デジタル放送の受信に関する設定をします。

■各種設定［デジタル設定］ **/**［*］午前 **:**

録画機能設定 | 本体設定 | 機能切換 | デジタル設定 | かんたん設定

- ㉙ ダウンロード設定
- ㉚ 番組表設定
- ㉛ 通信設定
- ㉜ 暗証番号設定
- ㉝ 視聴年齢制限設定
- ㉞ PPV設定
- ㉟ 双方向サービス設定
- ㊱ 字幕表示設定
- ㊲ システム動作テスト

かんたん設定（210 ページ）

●接続やチャンネルに関する設定をします。

■各種設定［かんたん設定］ **/**［*］午前 **:**

録画機能設定 | 本体設定 | 機能切換 | デジタル設定 | かんたん設定

- ㊳ テレビとの接続
- ㊴ オーディオ機器との接続
- ㊵ 一発チャンネル設定

各種設定の基本操作

●「各種設定」はスタートメニューから選びます。

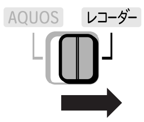
ヒント

●スタートメニューは、約１分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。
●操作中、誤ったときや設定し直したいときは、戻るを押すと、１つ前の画面に戻せます。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

● ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



例）「本体設定」－「映像・音声設定」－「ＤＶＤ音声出力レベル」を「シフト」に設定する

操 作

1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 「各種設定」を選ぶ

① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示させる

●アクオス兼用リモコンで操作するときは各種設定を押します。☞ 手順**3**へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

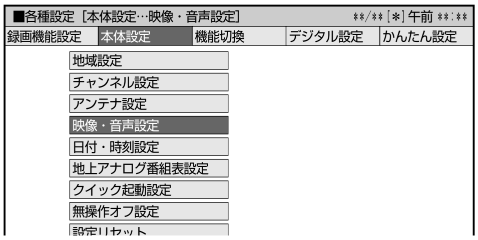


3 設定したい項目を選ぶ

① ◀▶で「本体設定」を選ぶ



② ▲▼で「映像・音声設定」を選び、決定を押す



以降は、画面下のガイド表示にしたがって、▲▼◀▶と決定で設定を進めてください。

● この例では、次の①②の手順になります。

4

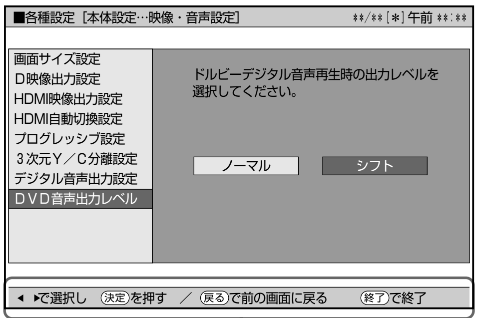
例）「DVD 音声出力レベル」を設定する操作

① ▲▼でさらに項目を選び、決定を押す

●ここでは▲▼で「DVD 音声出力レベル」を選び、決定を押します。

② ▲▼または◀▶で設定する項目を選び、決定を押す

●ここでは◀▶で「シフト」を選び、決定を押します。



ガイド表示

5 終了するときは終了を押す

録画機能設定

■ 基本的な操作のしかたは**203**ページをご覧ください。（☆の付いたものは、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）

①MN録画画質設定

リモコンの 録画画質 を押して「MN○○」（マニュアル録画画質）を選んだときの、画質の数値の設定です。
詳しくは**99**ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
65 段階	「MN」の数値を 65 段階で選択。 数値：大→高画質録画 数値：小→長時間録画

②音声記録方式設定

DVD-RW/-Rディスクに録画するときの設定です。録画画質「XP（高画質）」で録画するときの音声記録方式を選びます。

設定項目	設定内容
ドルビーデジタル 2ch ☆	音声をドルビーデジタル２チャンネル音声にして記録します。
リニア PCM※	録画画質を「XP（高画質）」に設定して録画したときに、高音質な PCM（非圧縮）音声にして記録します。

- 二重音声をリニアPCM記録するときは、VRフォーマットのDVD-RWディスクでも、「二ヶ国語音声設定」で選んだ音声のみ記録されます。

※ 録画画質「XP（高画質）」以外に設定して録画したときは働きません。
※ 録画画質「XP（高画質）」でドルビーデジタル2chに設定して録画した画質よりも、少し画質が落ちます。

③延長キーワード設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）を使った予約録画で、延長される可能性のある番組を特定するためのキーワードを設定します。

設定項目	設定内容
（キーワード）	番組表の延長キーワードを５つまで設定できます。設定できる文字数は、それぞれ全角で５文字（半角 10 文字）までです。
初期キーワード：	「延長」、「野球」、「繰り下げ」、（未登録）、（未登録）

- 初期キーワードはお好みで変更できます。
- 文字入力のしかたについては**194**ページを参考にしてください。

④外部入力音声設定

本機につないだ外部機器や本機のVHSから、本機のHDD（ハードディスク）またはDVDディスクに入力される音声を選びます。

設定項目	設定内容
ステレオ☆	ステレオ音声を記録します。
二ヶ国語	二ヶ国語放送などの二重音声（主音声・副音声）を記録します。

- 二重音声付きの映像を録画するときは、必ず「二ヶ国語」を選んでください。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に主音声と副音声が重なって聞こえます。
- 「二ヶ国語」で録画すると、VRフォーマットで再生する場合に、主音声と副音声を切り換えられます。ビデオフォーマットでは、「二ヶ国語音声設定」で設定している方の音声が記録されます。

⑤二ヶ国語音声設定

次の場合に、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。
- HDD（ハードディスク）に高速ダビング設定「する」で二ヶ国語放送を録画（またはダビング）する場合
- DVD-RW/-Rディスクにビデオフォーマットで二ヶ国語放送を録画（またはダビング）する場合

設定項目	設定内容
主音声☆	主音声が記録されます。
副音声	副音声が記録されます。

⑥オートチャプター設定

録画するときに、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。

設定項目	設定内容
10	10 分間隔
15	15 分間隔
30	30 分間隔
- -☆	切

- DVD-RW/-Rディスクにビデオフォーマットで記録したチャプターマークは、編集の「チャプター（章）結合」（**165**ページ）で結合できません。適切な間隔を選んでおいてください。

二重音声放送を録画するとき

- 二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類（録画フォーマットや本機の設定）で記録される音声が異なります。

HDD（ハードディスク）に録画するとき

		録画画質		
		HD/SD録画	HD/SD以外の録画	
本機の設定	**高速ダビング設定**[*1]	−	**する**	**しない**
放送の種類	**マルチ音声**[*2]**（ステレオ二重音声など）**	すべての音声を記録します。	視聴中の音声を記録します。	
	モノラル二重音声[*3]	主／副両方の音声を記録します。	二ヶ国語音声設定[*4]で設定されている音声を記録します。	主／副両方の音声を記録します。

DVDに録画するとき

		録画フォーマット	
		VRフォーマット	ビデオフォーマット
放送の種類	**マルチ音声（ステレオ二重音声など）**	視聴中の音声を記録します。	視聴中の音声を記録します。
	モノラル二重音声	主／副両方の音声を記録します。	二ヶ国語音声設定で設定されている音声を記録します。

*1：「スタートメニュー」－「各種設定」－「録画機能設定」－「高速ダビング設定」で設定します。
*2：デジタル放送で放送される場合があります。番組情報で「音声1」「音声2」などと表示されます。
例：「音声1は日本語のステレオ放送、音声2は外国語でステレオ放送を行っている番組」などをマルチ音声といいます。
*3：デジタル放送やアナログ放送で放送される場合があります。番組情報で「主」「副」などと表示されます。
*4：「スタートメニュー」－「各種設定」－「録画機能設定」－「二ヶ国語音声設定」で設定します。

録画機能設定

■ 基本的な操作のしかたは**203**ページをご覧ください。（☆の付いたものは、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）

⑦高速ダビング設定

HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングしたいときは、HDD（ハードディスク）に録画する前に「高速ダビング設定」を行います。

設定項目	設定値
する	HDD（ハードディスク）に録画した後でビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングしたいときは、「する」に設定します。 ※ HDD（ハードディスク）にデジタル放送をAUTO（HD/SD）録画した番組は高速ダビング設定は働きません。
しない☆	フレーム単位の編集を行いたいときは、「しない」に設定します。

⑧代理録画設定

DVD-RW/-Rディスクに録画予約したあと、ディスクにより録画できない場合は、代わりにHDD（ハードディスク）に録画させる機能です。

設定項目	設定値
する	代理録画が働きます。
しない☆	代理録画は働きません。

この機能は、次のときに働きます。
- ディスクの残量が足りなかった場合※
- 録画不可のディスクが入っていた場合
- ディスクを入れ忘れていた場合
- 予約開始2分前までディスク再生中の場合

※ HDD（ハードディスク）の残量の方が少ないと、そのままDVDディスクに録画します。

⑨DVD自動初期化設定

未使用のDVD-RWディスクを本機にセットすると、自動的に初期化されます。その際の録画フォーマットを設定できます。

設定項目	設定値
VRフォーマット☆	VRフォーマットで自動初期化されます。
ビデオフォーマット	ビデオフォーマットで自動初期化されます。

- VRフォーマット、ビデオフォーマットのいずれかで初期化します。

⑩VHSダビングNR設定（ノイズリダクション）

VHS→(から)HDDまたはDVDへダビングするときの、VHSテープのノイズ低減効果を設定します。

設定項目	設定内容
入	VHSダビングNRの機能を使用します。
切☆	VHSダビングNRの機能を使用しません。

- VHSテープの再生画像にあわせて、お好みで設定できます。

本体設定

⑪地域設定

以下の各項目について詳しくは**234**ページをご覧ください。

地域選択／郵便番号設定

⑫チャンネル設定

以下の各項目について詳しくは**220**～**223**、**237**、**240**～**245**ページをご覧ください。

地上アナログ／地上デジタル／BSデジタル／CSデジタル／デジタル登録

⑬アンテナ設定

以下の各項目について詳しくは**235**～**236**ページをご覧ください。

電源・受信強度表示／周波数設定／信号テストー地上D／信号テストーBS／信号テストーCS

⑭映像・音声設定

画面サイズ設定

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの画面サイズが変わったときは、「画面サイズ設定」の変更が必要です。
接続するテレビの画面サイズ（横縦比）、映像出力を設定します。

設定項目	設定内容
16：9（ワイド）☆	16:9画面サイズのテレビと接続するときに設定します。
4：3（ノーマル）	4：3画面サイズのテレビと接続するときに設定します。

「4:3（ノーマル）」選択時に表示

設定項目	設定内容
レターボックス	画面サイズが4：3のテレビと接続して16：9映像を再生するとき、16：9の比率を保ったまま上下に黒い帯を入れて再生します。
パンスキャン	画面サイズが4：3のテレビと接続して16：9映像を再生するとき、映像の左右をカットして4：3のサイズで再生します。（4：3PS指定の表示があるDVDビデオディスクで働く機能です。）

D映像出力設定

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの端子の種類が変わったときは、「D映像出力設定」の変更が必要です。

設定項目	設定内容
D1☆	テレビのD1映像入力端子と接続するとき。
D2	テレビのD2映像入力端子と接続するとき。
D3	テレビのD3映像入力端子と接続するとき。
D4	テレビのD4映像入力端子と接続するとき。
1125i優先※	映像を1125iで出力します。
750p優先※	映像を750pで出力します。

※「1125i優先」や「750p優先」に設定していても、DVDの再生映像は「525i」または「525p」で出力されます。

次ページへつづく ▶▶▶

本体設定

■ 基本的な操作のしかたは**203**ページをご覧ください。（☆の付いたものは、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）

HDMI映像出力設定

市販のHDMIケーブル（19ピン）を使って本機とテレビを接続したときの設定です。本機のHDMI端子から出力される映像の解像度を設定します。
通常は「オート」に設定してください。

設定項目	設定内容
オート☆	通常は「オート」に設定します。
1125i 固定	1125i の映像を出力します。
750p 固定	750p の映像を出力します。
525p 固定	525p の映像を出力します。

HDMI自動切換設定

市販のHDMIケーブル（19ピン）を使って本機とテレビを接続しているとき、テレビの電源を入れると（本機がテレビを認識すると）、HDMI出力に自動的に切り換えるかを設定します。

設定項目	設定内容
する☆	自動切換を行います。
しない	自動切換を行いません。

※HDMIとD映像の両方を接続している場合は、自動切換は行われません。

プログレッシブ設定

通常画質の映像（525i）を再生時にプログレッシブ（525p）に変換して出力するかしないかを設定します。

設定項目	設定内容
する	プログレッシブ（525p）の映像を出力します。
しない☆	通常画質の映像（525i）の映像を出力します。

3次元Y／C分離設定

テレビ放送や外部入力に接続された機器の映像を、よりきれいな映像で、再生・録画するときに設定します。

設定項目	設定内容
する☆	より高画質の録画ができます。（通常は「する」に設定します。）
しない	電波の弱い放送を受信していて映像が正常に見えない場合や、本機の外部入力端子にビデオ機器やゲーム機などを接続したときに映像が乱れる場合は、「しない」に設定します。

● S映像入力では働きません。

デジタル音声出力設定

デジタル入力端子付きのオーディオ機器などとデジタル接続をして、ドルビーデジタルサラウンドなどを楽しむための設定です。

デジタル放送視聴時などの信号形式

設定項目	設定内容
PCM ☆	2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しめます。AAC音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして出力します。
AAC ※	AAC 対応の AV アンプなどを接続するときに選択します。

DVDディスク再生時の信号形式

設定項目	設定内容
PCM ☆	2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しめます。ドルビーデジタル音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして出力します。
ドルビーデジタル※	ドルビーデジタル（5.1ch）対応のオーディオ機器とデジタル接続してドルビーサラウンドが楽しめます。
ドルビーデジタル／DTS	DTS デコーダーを接続して DTS 出力ができます。

※「AAC」「ドルビーデジタル」に対応していないHDMI端子付きのテレビと接続したときは、HDMI端子からは、「PCM」音声が出力されます。

DVD音声出力レベル

音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいときに調整します。

設定項目	設定内容
ノーマル☆	記録されている音声をそのまま出力します。
シフト※	ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量に聞こえるよう、平均音量を上げます。（音声が正常に聞こえないときはノーマルにしてください。）

※設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入る場合があります。

⑮日付・時刻設定

自動設定について

デジタル放送を受信している場合、日付・時刻の設定は自動的に行われます。受信していない場合は設定を行ってください。

日付・時刻設定

予約設定の前に時計が合っていることを確認し、合っていない場合は時計を合わせてください。時計合わせがされていないと、Gコード予約などの設定ができません。
デジタル放送を受信すると自動的に日付・時刻が設定されますので、この設定は不要です。
詳しくは**54**ページをご覧ください。（設定方法が、基本操作と少し異なります。）

本体設定

■ 基本的な操作のしかたは**203**ページをご覧ください。（☆の付いたものは、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）

⑯地上アナログ番組表設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）を使うために必要な設定です。

ホスト局設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）データの送信局を設定します。

設定項目	設定内容
番組表を使用しない	電子番組表（Gガイド）を使用しないときや、ケーブルテレビ（CATV）を経由して番組を受信していて番組表データが受信できないときは、「番組表を使用しない」を選びます。
（TBS 系列）	電子番組表（Gガイド）のホスト局となる放送局名（TBS系列局）を選択し設定します。（地域番号で設定したホスト局を選びます。）

データ受信時刻設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）データの受信時刻を設定します。通常は、「午前−−:−−」（自動）のままでご使用ください。

設定項目	設定内容
午前−−：−−（自動）	地域番号によるチャンネル設定をしたときや、かんたん設定でチャンネル設定をしたときは、「午前−−:−−」（自動）に設定されます。（電子番組表（Gガイド）データの受信時刻は、**232**ページの時刻表どおりに設定されます。）
時／分	「午前−−：−−（自動）」に設定していても、**232**ページの時刻表に記載の時刻を過ぎても電子番組表（Gガイド）データが受信できないときに、受信時刻を設定してください。

- 電子番組表（Gガイド）データの送信時刻を過ぎてもデータを受信できない場合は、放送局が送信時刻や送信回数を変更した可能性があります。（株）インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページ（http://www.ipg.co.jp）で最新の送信時刻を確認し、データ受信時刻を設定してください。
- いったんデータを受信すると、以降の受信時刻が自動的に設定されます。データを受信した後は、受信時刻を再度設定する必要はありません。
- 電子番組表（Gガイド）データは、電源「切」のときに自動受信します。（HDDモードまたはDVDモードでホスト局受信中（視聴中）にも自動受信します。）
- データの取得には、最大40分ほどかかることがあります。

お知らせ

電子番組表（G ガイド）データの受信について
- **231** ～ **232** ページをご覧ください。

電子番組表（G ガイド）データ受信中の本体表示について
- データ受信中は本体表示部に「EPG」と表示されます。

地上アナログ放送の電子番組表は表示機能にGガイドを採用しています。
- 当社では、Gガイドを利用した電子番組表のサービス内容には関与していません。
- 電子番組表（G ガイド）は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表（G ガイド）と、実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

⑰クイック起動設定

素早く電源を入にして、番組表などを表示することができます。

設定項目	設定内容
する（設定 1）	「電源を入れる」「電子番組表（EPG/Gガイド）を表示させる」「スタートメニューを表示させる」などの操作や、「録画」「再生」の操作がすぐにできる設定です。
する（設定 2）	電源を切ったあとの2時間は、設定1と同じ操作ができます。 電源を切ったあと2時間を過ぎると「しない」の設定と同じになります。
しない☆	クイック起動設定を「切」にします。

- 「クイック起動」が設定されている状態で「ダウンロードサービス」を行うとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的に「クイック起動」設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。
- 操作方法は**28**ページをご覧ください。

⑱無操作オフ設定

操作をしない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

設定項目	設定内容
する	操作をしない状態が約３時間続くと、自動的に電源を切ります。
しない☆	操作をしない状態が続いても、自動的に電源を切りません。

- 無操作オフ機能は、再生や録画を行っているときは働きません。

⑲設定リセット

システムに保存している情報を初期状態（工場出荷時の状態）に戻します。

設定項目	設定内容
する	リセットして、本機に保存している情報を、初期状態に戻します。
しない☆	リセットしません。

- リセットを実行すると、予約内容、番組表データは消去されますが、HDD（ハードディスク）内の録画番組は消去されません。また、暗証番号の設定はリセットされません。
- 設定リセットを行うと、自動的に電源は「切」となります。
- 操作方法は**283**ページをご覧ください。

⑳個人情報初期化

本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報が記憶されています。

本機を他人に譲渡したり、廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行い、情報を消去してください。

設定項目	設定内容
する	個人情報が初期化されます。
しない☆	個人情報が残ります。

- 個人情報初期化を行うと、設定が工場出荷時の状態に戻り、自動的に本機の電源が切れます。

機能切換

■ 基本的な操作のしかたは**203**ページをご覧ください。（☆の付いたものは、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）

㉑HDMIコントロール設定

連動設定

HDMIで接続した機器から操作できるようにするかしないかを設定します。

設定項目	設定内容
する☆	HDMI で接続した機器から操作できるようにします。
しない	HDMIで接続した機器から操作できないようにします。

● 「HDMIコントロール機能」を搭載したシャープ製のテレビが必要です。

テレビの設定取得

HDMIコントロールに対応したテレビ（シャープ製）の設定情報を取得し、チャンネルをテレビと同じ設定にすることができます。

㉒DVD再生設定

視聴制限レベル

ディスクの内容により、視聴制限を設定できます。操作方法については**212**ページをご覧ください。

視聴制限レベル

● 視聴制限は、「暗証番号」を設定した場合のみ設定できます。

設定項目	設定内容
1	子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向けディスク（R指定含む）は再生できません。
2～3	一般向けディスク（R指定を除く）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R）指定ディスクは再生できません。
4～7	一般向けディスク（R 指定を含む）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクは再生できません。
8	すべてのディスクを制限無しで再生できます。
切☆	視聴制限を「切」にします。

国コード

設定項目	設定内容
（国コード）	国コードを選びます。 （国コード一覧**212**ページを参照）

ディスク優先言語

画面に表示するメニューや、音声の言語を選択できます。
操作方法については**212**ページをご覧ください。

字幕言語

設定項目	設定内容
（言語コード）	字幕の言語コードを選びます。 （言語コード一覧**212**ページを参照）

音声言語

設定項目	設定内容
（言語コード）	音声の言語コードを選びます。 （言語コード一覧**212**ページを参照）

メニュー言語

設定項目	設定内容
（言語コード）	メニューの言語コードを選びます。 （言語コード一覧 **212** ページを参照）

● 画面に表示されるメニューや音声の言語はディスクによって異なります。上記の設定を行っても、ディスクによっては自動的に言語が切り換わったり、字幕の表示／非表示や切り換えを禁止している場合があります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

アングルマーク表示

DVDビデオのタイトルで、マルチアングルで録画されたシーンを再生中に、アングルマーク「 」を画面に表示します。

設定項目	設定内容
する	アングルマークを表示します。
しない☆	アングルマークを表示しません。

㉓画質調整

DNR（デジタルノイズリダクション）設定

映像のノイズを低減して見やすい映像にすることができます。

設定項目	設定内容
弱	映像のノイズを少し低減します。
中	映像のノイズを低減します。
強	映像のノイズを大きく低減します。
切☆	DNR 機能を使いません。

クロマディレイ設定

輝度信号と色信号のズレを調節できます。

設定項目	設定内容
−2 −1 +1 +2	輝度信号と色信号のズレを調節します。
切☆	クロマディレイ機能を使いません。

ブロックNR（ノイズリダクション）設定

動きの激しい映像などで生じるブロック状のノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ブロック状のノイズを低減します。
切☆	ブロックノイズリダクション機能を使いません。

機能切換

■ 基本的な操作のしかたは**203**ページをご覧ください。（☆の付いたものは、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）

モスキートNR（ノイズリダクション）設定

画像の輪郭部分で生じる、ちらつきノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ちらつきノイズを低減します。
切☆	モスキートノイズリダクション機能を使いません。

㉔液晶設定

液晶バックライト

液晶バックライトを点灯させるか消灯させるかを設定します。

設定項目	設定内容
点灯☆	電源が入っているときに液晶バックライトを点灯させます。
予約実行時のみ消灯	電源切（待機）状態で予約録画が始まった場合、液晶バックライトは点灯しません。就寝中の明かりが気になるときに設定すると便利です。
消灯	液晶バックライトは消灯します。

㉕電源オフ時計表示設定

本機の電源を切ったときに、本体表示部に時計を表示できます。

設定項目	設定内容
する	時計を表示します。
しない☆	時計を表示しません。

㉖i.LINK録画設定

i.LINK接続したテレビで見ている番組を録画することができます。接続したテレビ（シャープ製）を選んでください。
詳しくは**64**ページをご覧ください。

㉗タイムシフト視聴設定

放送視聴時にタイムシフト視聴をするための設定です。タイムシフトする時間を選びます。

設定項目	設定内容
ーー（しない）☆	タイムシフト視聴しません。
30分 **60分** **90分**	設定した時間ぶんタイムシフト視聴します。

- タイムシフト視聴設定を行うと、電源が自動的に「切」になります。再度電源を入れ直すと、設定が有効になります。

㉘VHS設定

VHSの再生機能の設定をします。

S.ピクチャー

VHSテープの再生画像をくっきりとさせる機能です。

設定項目	設定内容
入☆	S.ピクチャーの機能を使用します。
切	S.ピクチャーの機能を使用しません。

- 通常再生するときは「入」に設定します。
- VHSからHDDまたはDVDへのダビング時は「切」に設定します。
- S.ピクチャーは、VHSテープ再生時のみ働きます。
- S.ピクチャーは、S-VHSのビデオソフト再生時には働きません。

デジタル設定

㉙ダウンロード設定

電源「切」のとき自動ダウンロードでソフトウェアの更新を行うかどうかを設定します。（ソフトウェアを自動更新することで本機の機能を向上させたり、新たなサービスに対応することができます。）

設定項目	設定内容
する☆	自動ダウンロードを行います。
しない	自動ダウンロードを行いません。

- ダウンロード中は、本体表示部に「DL」と表示されます。

㉚番組表設定

番組表取得設定

地上デジタル放送の電子番組表（EPG）情報を自動で取得することができます。電子番組表（EPG）情報の取得については **238** ページをご覧ください。

表示範囲設定

デジタル放送の電子番組表（EPG）を一度に3時間分表示するか、6時間分表示するかを設定します。
詳しくは**80**ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
拡大（3時間表示）	3時間分の番組表を表示します。
広角（6時間表示）☆	6時間分の番組表を表示します。

- 6時間分の電子番組表（EPG）を表示するためには、デジタルハイビジョンテレビと本機を次のどちらかの方法で接続、設定してください。
  - D映像ケーブルで接続し、「D映像出力設定」（**205**ページ）を「1125i優先」に設定する。
  - HDMIケーブルで接続し、「HDMI映像出力設定」（**206**ページ）を「オート」または「1125i固定」に設定する。

ジャンルアイコン設定

番組のジャンルを示すアイコン（マーク）をお好みにあわせて表示させることができます。（マークについては**80**ページ参照）

設定項目	設定内容
標準☆	標準の設定です。
薄く	アイコン（マーク）を薄く表示します。
注目	アイコン（マーク）を赤で表示します。

㉛通信設定

以下の各項目について詳しくは**248**～**252**ページをご覧ください。

電話回線設定・自動／電話回線設定・手動／電話会社設定／プロバイダ設定

㉜暗証番号設定

本機は視聴年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときや、PPV番組などを購入するときに、暗証番号を使います。
操作方法については、**211**ページをご覧ください。

次ページへつづく ▶▶▶

デジタル設定

■ 基本的な操作のしかたは**203**ページをご覧ください。
（☆の付いたものは、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。）

㉝視聴年齢制限設定

年齢制限のある番組の視聴を制限するための設定です。年齢制限は4〜20歳の範囲で設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**211**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
数字ボタンで年齢を入力	視聴年齢を制限します。
無制限☆	視聴年齢を制限しません。

㉞PPV設定

PPV制限

暗証番号を入力しないとPPV番組を購入できないようにする設定です。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**211**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
する	PPV 制限をします。
しない☆	PPV 制限をしません。

PPV購入金額制限

PPV番組の購入金額を制限する設定です。設定した金額以上の番組を購入するときは、暗証番号の入力が必要になります。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**211**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
数字ボタンで購入金額を入力	購入金額を制限します。
無制限☆	購入金額を無制限にします。

㉟双方向サービス設定

電話回線への接続を禁止します。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**211**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
電話回線を禁止する	電話回線への接続を禁止します。
禁止しない☆	電話回線に接続できます。

㊱字幕表示設定

デジタル放送で字幕のある番組を視聴しているときに、常に字幕を表示させるかさせないかを設定することができます。

設定項目	設定内容
する	字幕を常に表示します。
しない☆	字幕を表示させません。

㊲システム動作テスト

アンテナや電話回線が正しく接続されているか、また、B-CASカードが正しく装着されているかなどをテストすることができます。

- テストに失敗したときは、「アンテナとの接続」（**34**〜**36**ページ）、「B-CASカードの挿入」（**45**ページ）、「電話回線の接続」（**246**〜**247**ページ）が正しく行われているかどうか、ご確認ください。

かんたん設定

■ 「かんたん設定」の操作のしかたは、**214**ページをご覧ください。

㊳テレビとの接続

本機に接続したテレビの種類に合わせて設定をします。
詳しくは**215**ページをご覧ください。

㊴オーディオ機器との接続

本機に接続したオーディオ機器の種類に合わせて設定をします。
詳しくは**217**ページをご覧ください。

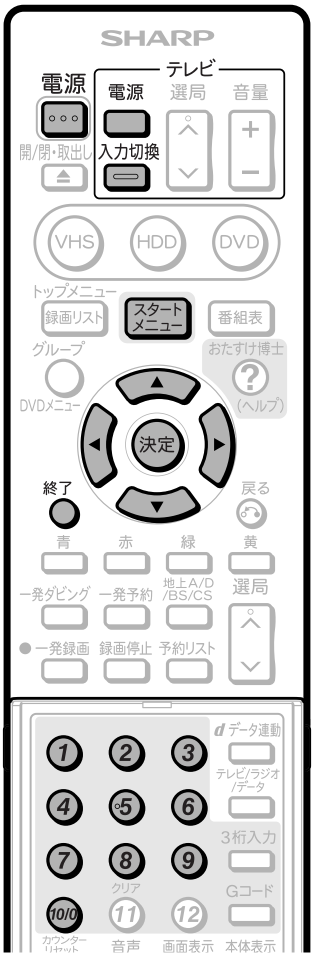
㊵一発チャンネル設定

チャンネルの設定をします。
詳しくは**218**ページをご覧ください。

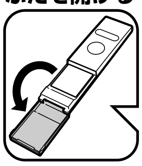
暗証番号を設定しよう

はじめに

●DVDの「視聴制限」を変更するときは、DVD暗証番号の入力が必要です。
●ここでは、暗証番号を設定・変更する操作について説明します。

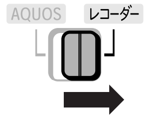


ふたを開ける



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

● AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



お知らせ

●暗証番号は忘れないように必ずメモしてください。

暗証番号を忘れたときは

●「各種設定」－「本体設定」－「個人情報初期化」で個人情報を初期化することでリセットされます。

ご注意

●初期化したときは、データ放送などで、再度情報の入力が必要となります。また、ポイント情報なども初期化されます。

操作

1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 「各種設定」を選ぶ

① [スタートメニュー]を押す

●アクオス兼用リモコンで操作するときは[各種設定]を押します。☞ 手順**3**へ

② [▲][▼][◀][▶]で「各種設定」を選び、[決定]を押す



3 「暗証番号設定」を選ぶ

① [◀][▶]で「デジタル設定」を選ぶ

② [▲][▼]で「暗証番号設定」を選び、[決定]を押す

4 暗証番号の設定をする

① [◀][▶]で「する」を選び、[決定]を押す

② リモコンの数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する

③ 確認のため、もう一度数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する

④ 「確認」で[決定]を押す

●暗証番号が設定されます。

5 [終了]を押し、終了する

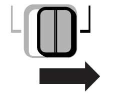
視聴制限とディスク優先言語を設定しよう

はじめに

- ここでは、「視聴制限」と「ディスク優先言語」の設定操作について説明します。
- 「視聴制限」では「国コード」、「ディスク優先言語」では「言語コード」の設定が必要です。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合　AQUOS　レコーダー

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 「各種設定」を選ぶ

① スタートメニュー を押す

- アクオス兼用リモコンで操作するときは 各種設定 を押します。☞ 手順**3**へ

② ▲ ▼ ◀ ▶ で「各種設定」を選び、決定 を押す

3 「DVD 再生設定」を選ぶ

① ◀ ▶ で「機能切換」を選ぶ

② ▲ ▼ で「DVD 再生設定」を選び、決定 を押す



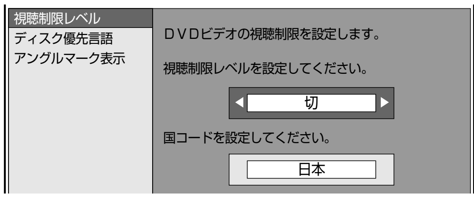
4 視聴制限を設定する

① ▲ ▼ で「視聴制限レベル」を選び、決定 を押す

- 暗証番号入力画面が表示されます。

② 暗証番号を入力する

- 次の画面が表示されます。



③ ◀ ▶ で視聴制限レベルを選び、決定 を押す

④ ◀ ▶ で国コードを選び、決定 を押す

- 国コードは下記の一覧表をご覧ください。

5 ディスク優先言語を設定する

① ▲ ▼ で「ディスク優先言語」を選び、決定 を押す

② ◀ ▶ で字幕言語を選び 決定 を押す

③ ◀ ▶ で音声言語を選び、決定 を押す

④ ◀ ▶ でメニュー言語を選び、決定 を押す

- 言語コードは下記の一覧表をご覧ください。

6 終了 を押し、終了する

国コードの一覧表

アメリカ
カナダ
日本
ドイツ
フランス
イギリス
イタリア
スペイン
スイス
スウェーデン
オランダ
ノルウェー
デンマーク
フィンランド
ベルギー
香港
シンガポール
タイ
マレーシア
インドネシア
台湾
フィリピン
オーストラリア
ロシア
中国

言語コードの一覧表

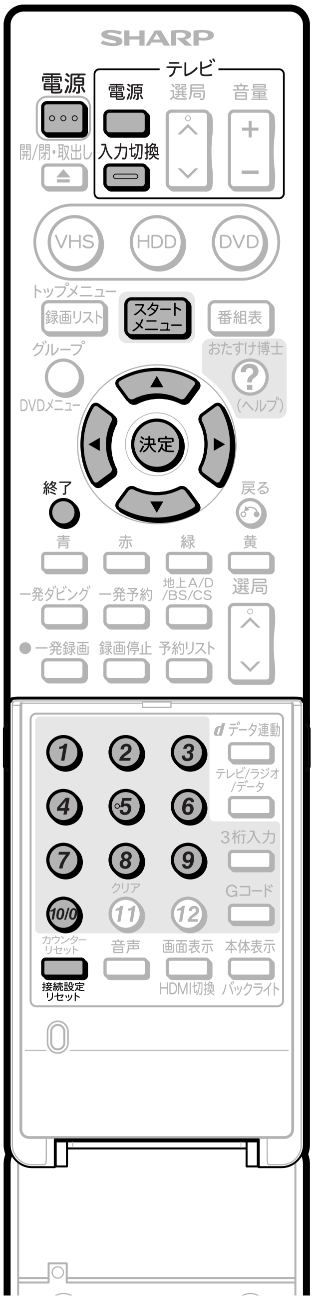
ＡＡ	アファル語	ＦＹ	フリジア語	ＬＶ	ラドビア語、レット語	ＳＬ	スロベニア語
ＡＢ	アブバジア語	ＧＡ	アイルランド語	ＭＧ	マダカスカル語	ＳＭ	サモア語
ＡＦ	アフリカーンス語	ＧＤ	スコットランドゲール語	ＭＩ	マオリ語	ＳＮ	ショナ語
ＡＭ	アムハラ語	ＧＬ	ガルシア語	ＭＫ	マケドニア語	ＳＯ	ソマリ語
ＡＲ	アラビア語	ＧＮ	グアラニ語	ＭＬ	マラヤーラム語	ＳＱ	アルバニア語
ＡＳ	アッサム語	ＧＵ	グジャラート語	ＭＮ	モンゴル語	ＳＲ	セルビア語
ＡＹ	アイマラ語	ＨＡ	ハウサ語	ＭＯ	モルダビア語	ＳＳ	シスワティ語
ＡＺ	アゼルバイジャン語	ＨＩ	ヒンディ語	ＭＲ	マラータ語	ＳＴ	セストゥ語
ＢＡ	バジキール語	ＨＲ	クロアチア語	ＭＳ	マレー語	ＳＵ	スンダ語
ＢＥ	ベラルーシ語	ＨＵ	ハンガリー語	ＭＴ	マルタ語	ＳＶ	スウェーデン語
ＢＧ	ブルガリア語	ＨＹ	アルメニア語	ＭＹ	ミャンマー語	ＳＷ	スワヒリ語
ＢＨ	ビハーリー語	ＩＡ	国際語	ＮＡ	ナウル語	ＴＡ	タミール語
ＢＩ	ビスラマ語	ＩＥ	国際語	ＮＥ	ネパール語	ＴＥ	テルグ語
ＢＮ	ベンガル語、バングラ語	ＩＫ	イヌピック語	ＮＬ	オランダ語	ＴＧ	タジク語
ＢＯ	チベット語	ＩＮ	インドネシア語	ＮＯ	ノルウエー語	ＴＨ	タイ語
ＢＲ	ブルトン語	ＩＳ	アイスランド語	ＯＣ	プロバンス語	ＴＩ	ティグリニャ語
ＣＡ	カタロニア語	ＩＴ	イタリア語	ＯＭ	アファン語（オロモ語）	ＴＫ	トゥルクメン語
ＣＯ	コルシカ語	ＩＷ	ヘブライ語	ＯＲ	オリヤー語	ＴＬ	タガログ語
ＣＳ	チェコ語	ＪＡ	日本語	ＰＡ	パンジャブ語	ＴＮ	セツワナ語
ＣＹ	ウェールズ語	ＪＩ	イディッシュ語	ＰＬ	ポーランド語	ＴＯ	トンガ語
ＤＡ	デンマーク語	ＪＷ	ジャワ語	ＰＳ	パシュトー語	ＴＲ	トルコ語
ＤＥ	ドイツ語	ＫＡ	グルジア語	ＰＴ	ポルトガル語	ＴＳ	ツォンガ語
ＤＺ	ブータン語	ＫＫ	カザフ語	ＱＵ	ケチュア語	ＴＴ	タタール語
ＥＬ	ギリシャ語	ＫＬ	グリーンランド語	ＲＭ	ラエティ＝ロマン語	ＴＷ	トウィ語
ＥＮ	英語	ＫＭ	カンボジア語	ＲＮ	キルンディ語	ＵＫ	ウクライナ語
ＥＯ	エスペラント語	ＫＮ	カンナダ語	ＲＯ	ルーマニア語	ＵＲ	ウルドゥ語
ＥＳ	スペイン語	ＫＯ	韓国語	ＲＵ	ロシア語	ＵＺ	ウズベク語
ＥＴ	エストニア語	ＫＳ	カシミール語	ＲＷ	キニャルワンダ語	ＶＩ	ベトナム語
ＥＵ	バスク語	ＫＵ	クルド語	ＳＡ	サンスクリット語	ＶＯ	ボラピュク語
ＦＡ	ペルシャ語	ＫＹ	キルギス語	ＳＤ	シンド語	ＷＯ	ウォロフ語
ＦＩ	フィンランド語	ＬＡ	ラテン語	ＳＧ	サンゴ語	ＸＨ	コーサ語
ＦＪ	フィジー語	ＬＮ	リンガラ語	ＳＨ	セルビアクロアチア語	ＹＯ	ヨルバ語
ＦＯ	フェロー語	ＬＯ	ラオス語	ＳＩ	シンハラ語	ＺＨ	中国語
ＦＲ	フランス語	ＬＴ	リトアニア語	ＳＫ	スロバキア語	ＺＵ	ズール語

チャンネルや電話回線の設定

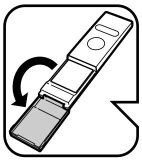
かんたん設定をしよう

はじめに

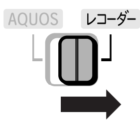
●かんたん設定では、次の設定を行えます。
- テレビの入力端子の設定
- オーディオ機器の設定
- チャンネルの設定



ふたを開ける



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

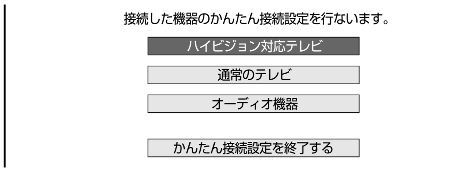


- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

ヒント

スタートメニューについて
- スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約１分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

接続設定をリセットするときは
- 映像端子の設定を間違えて画面が映らなくなったときは、シンプルリモコンふた内の［接続設定リセット］を「かんたん設定」画面が表示されるまで押し続けてください。「テレビとの接続」と「オーディオ機器との接続」の設定がリセットされ、下の画面になります。



- 接続設定をリセットする前に、テレビと接続する映像ケーブルを次のどれか一つのタイプだけにしてください。
  映像ケーブル／S映像ケーブル／D映像ケーブル／HDMI ケーブル
  リセットすると、映像出力の種類が自動設定されます。

かんたん設定をする

操作

1 テレビと本機の準備をする
- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 スタートメニューから「各種設定」を選ぶ

① ［スタートメニュー］を押す
- スタートメニューが表示されます。
- アクオス兼用リモコンで操作するときは［各種設定］を押します。☞ **215**ページの手順**3**へ

② ［▲］［▼］［◀］［▶］で「各種設定」を選び、［決定］を押す



次ページの手順へつづく

3 「かんたん設定」で、設定したい項目を選ぶ

① ◀▶で「かんたん設定」を選ぶ

■各種設定［かんたん設定］ **/**［*］午前 **:**

録画機能設定	本体設定	機能切換	デジタル設定	かんたん設定

テレビとの接続
オーディオ機器との接続
一発チャンネル設定

② ▲▼で設定したい項目を選び、決定を押す

「テレビとの接続」
- 本機と接続したテレビの、テレビ側の端子に合った設定をします。
  ☞ このページの手順**4**へ進みます。

「オーディオ機器との接続」
- 本機とオーディオ機器を接続した場合に選びます。
  ☞**217**ページの手順**4**へ進みます。

「一発チャンネル設定」
- チャンネル設定をし直す場合に選びます。
  ☞**218**ページの手順**4**へ進みます。

テレビとの接続

4 ◀▶で接続したテレビのタイプを選び、決定を押す

接続したテレビのタイプを選択してください。

ハイビジョン対応テレビ　通常のテレビ

「ハイビジョン対応テレビ」
- 本機と接続したテレビがハイビジョンに対応している場合に選びます。
  ☞ このページの手順**5**へ進みます。

「通常のテレビ」
- 本機と接続したテレビがハイビジョンに対応していない場合に選びます。
  ☞**216**ページの手順**5**へ進みます。

お知らせ
- 「ハイビジョン対応テレビ」を選んだときは、接続したワイドテレビの画面サイズを「フル」にすることをおすすめします。（これ以外の画面サイズでは正しく映らない場合があります。）

ハイビジョン対応テレビを接続している場合

5 ▲▼でテレビ側の端子名を選び、決定を押す

接続したハイビジョン対応テレビの映像端子名を選択してください。

D４映像入力端子
D３映像入力端子
コンポーネント映像入力端子（Y，PB，PR）
コンポーネント映像入力端子（Y，PB/CB，PR/CR）
その他の入力端子
わからない

①

- 「その他の入力端子」または「わからない」を選んで決定を押すと、手順**8**に進みます。

ヒント
- 「わからない」を選んだときは、「D映像出力」が「D1」に設定されます。

6 ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

選ばれた映像端子向けにD映像出力の設定を
１１２５ｉ優先に変更します。よろしいですか？

はい　いいえ

- 手順**5**で①の端子を選んだときは、「1125i優先」※に設定されます。
  ※「1125i優先」とは、映像を1125i（ハイビジョン）で出力する設定です。ただし、市販のDVDビデオは525i（525p）で出力されます。
- 「いいえ」を選んで決定を押すと、手順**5**の画面に戻ります。

7 ◀▶で「確認」を選び、決定を押す

D映像出力の設定を変更しました。
現在の設定は１１２５ｉ優先です。

確認　再設定

- 「再設定」を選んで決定を押すと、手順**5**の画面に戻ります。

8 設定内容を確認し、決定を押す

例）「D4映像入力端子」を選んだときの画面

接続機器にあわせ映像出力を以下のように設定しました。
D映像出力　［１１２５ｉ優先］

また、次の項目をハイビジョン対応テレビに適したものに
自動設定しました。
画面サイズ　［ワイド（１６：９）］
プログレッシブ出力　［する］

確認

- 「画面サイズ」と「プログレッシブ出力」は、自動的に設定されます。

9 終了を押す

- かんたん設定が終了します。

次ページへつづく ▶▶▶

通常のテレビを接続している場合（215 ページ手順４の続き）

5 ▲▼でテレビ側の端子名を選び、決定を押す

接続したテレビの映像端子名を選択してください。
- D４映像入力端子 ①
- D３映像入力端子 ①
- D２映像入力端子 ①
- D１映像入力端子 ②
- コンポーネント映像入力端子（Y，CB，CR） ②
- S映像入力端子 ②
- 映像入力端子 ②
- その他の入力端子 ②
- わからない

①の端子名を選んだとき	☞	手順**6**へ
②の端子名を選んだとき	☞	手順**8**へ
「わからない」を選んだとき	☞	手順**8**へ

ヒント

接続した端子の名前が画面に表示されない場合やわからない場合は

- 「その他の入力端子」または「わからない」を選んで決定を押します。（「わからない」を選ぶと、自動的に「D1」に設定されます。）

6 ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

選ばれた映像端子向けにD映像出力の設定をD２に変更します。よろしいですか？

はい　いいえ

- 「いいえ」を選んで決定を押すと、手順**5**の画面に戻ります。

7 ◀▶で「確認」を選び、決定を押す

D映像出力の設定を変更しました。
現在の設定はD２です。

確認　再設定

- 「再設定」を選んで決定を押すと、手順**5**の画面に戻ります。

8 ▲▼でテレビの画面サイズを選び、決定を押す

接続したテレビの画面サイズを選択してください。
- ワイド（16：9）
- 通常（4：3）
- わからない

「ワイド（16：9）」	☞	手順**10**へ
「通常（4：3）」	☞	手順**9**へ
「わからない」	☞	手順**10**へ

ヒント

接続したテレビの画面サイズがわからない場合は

- 「わからない」を選んで決定を押します。（「わからない」を選ぶと、自動的に「通常（4：3）」に設定されます。）

お知らせ

- 「ワイド（16:9）」を選んだときは、接続したワイドテレビの画面サイズを「フル」にすることをおすすめします。（これ以外の画面サイズでは正しく映らない場合があります。）

9 ▲▼でワイド映像を視聴するときの画面サイズを選び、決定を押す

ワイド映像を視聴するときの画面サイズを選択してください。
- レターボックス
- パンスキャン

10 設定内容を確認し、決定を押す

例）「D2映像入力端子」「ワイド（16:9）」を選んだときの画面

接続機器にあわせ映像出力を以下のように設定しました。
D映像出力　［D２］
画面サイズ　［ワイド（１６：９）］

また、次の項目を通常のテレビに適したものに自動設定しました。
プログレッシブ出力　［する］

確認

- 「プログレッシブ出力」は、自動的に設定されます。
- 手順**5**で②の端子を選んだときは、「D映像出力」が「D1」に設定されます。

11 終了を押す

- かんたん設定が終了します。

オーディオ機器との接続 (215ページ手順３の続き)

4 ▲▼で接続したオーディオのタイプを選び、決定を押す

接続したオーディオ機器を選択してください。
ステレオオーディオ
５．１ｃｈオーディオ
わからない

「ステレオオーディオ」
- 2ch（ステレオタイプ）のオーディオ機器、HDMI端子付きのテレビと接続したときに選びます。
  ☞ 手順**7**へ進みます。

「5.1ch オーディオ」
- 5.1ch対応のオーディオ機器とデジタル接続したとき、または5.1ch対応のHDMI端子付きテレビと接続したときに選びます。
  ☞ 手順**5**へ進みます。

「わからない」
- ☞ 手順**7**へ進みます。

5 ▲▼で「AACデコーダー対応」、または「AACデコーダー非対応」を選び、決定を押す

接続している５．１ｃｈオーディオ機器は、
ＡＡＣデコーダーに対応していますか？
ＡＡＣデコーダー対応
ＡＡＣデコーダー非対応
わからない

- 「わからない」を選んだときは、「ステレオオーディオ」で楽しめる設定に、自動的に設定されます。

6 ▲▼で「ドルビーデジタルデコーダー対応」、または「ドルビーデジタルデコーダー非対応」を選び、決定を押す

接続している５．１ｃｈオーディオ機器は、
ドルビーデジタルデコーダーに対応していますか？
ドルビーデジタルデコーダー対応
ドルビーデジタルデコーダー非対応
わからない

- 「わからない」を選んだときは、「ステレオオーディオ」で楽しめる設定に、自動的に設定されます。

7 設定内容を確認し、決定を押す

接続機器にあわせ音声出力を以下のように設定しました。
デジタル放送時のデジタル音声出力　［ＡＡＣ］
ＤＶＤ再生時等のデジタル音声出力　［ＰＣＭ］
確認

8 終了を押す

- かんたん設定が終了します。

一発チャンネル設定（215ページ手順３の続き）

4 郵便番号で地上デジタル放送のチャンネル設定をする

●本機をお使いになる地域の郵便番号を設定します。郵便番号を設定すると、チャンネル設定を自動で行えます。

① 郵便番号を設定するかどうかを決める

お住まいの地域の郵便番号に合わせて、地上デジタル放送のチャンネルを自動設定します。

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。

－｜－｜－　－　－｜－｜－｜－

入力決定　分からない

郵便番号が分からない場合

●「**分からない**」で決定を押します。
郵便番号の入力中止画面が表示されます。

入力をし直す場合は「**郵便番号入力画面に戻る**」を選び、決定を押します。
☞ ①に戻ります。

入力しない場合は「**一発チャンネル設定を終了する**」を選び、決定を押します。
☞**215**ページの手順**3**に戻ります。

郵便番号を設定する場合

●郵便番号を入力します。
☞ ②へ進みます。

② リモコンの数字ボタン（1～10/0）で郵便番号を入力する

●「0」を入力する場合は10/0を押します。

●入力した番号を修正したいときは、◀▶で修正したい欄を選び、数字ボタンで入力し直します。

③ 入力が済んだら、「入力決定」で決定を押す

●存在しない郵便番号を誤って入力した場合は、入力を間違えたことを示すメッセージが表示されます。郵便番号を入力し直してください。

地上デジタル放送のチャンネルが自動で設定されます。

お住まいの地域（●●）で視聴可能な
デジタル放送の放送局を確認しています。
しばらくお待ちください。

受信チャンネル　○○ｃｈ
リモコン番号　1
放送局名　○○○総合

を確認しました。

○○ｃｈを確認しています。

中止

4 つづき

④ 設定の状況により、次の画面のどちらかが表示されます。

▶ **チャンネルが登録できた場合**

居住地向けの地上デジタル放送のチャンネルを
登録しました。

次に地上デジタル放送番組表データ取得の
設定を行います。番組表を自動で取得する
ようにしますか？

する　しない

※「する」に設定した場合、電源「切」時に
しばらくの間データの取得を行います。

◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す

▶ **チャンネルが見つからない場合**

地上デジタル放送のチャンネルが見つかり
ませんでした。チャンネルサーチを終了しますか？
また再度実行しますか？

（地域により、地上デジタル放送がまだ開始
されていない場合があります。）

終了　実行

◀▶で「終了」を選び、決定を押す

●「実行」を選ぶと、チャンネルの自動設定を再度実行します。

日時を設定する

●日時設定のしかたは**54**ページをご覧ください。

現在日時を設定してください。

2006 年 1 月 1 日(日) 午前 0 : 00

設定

デジタル放送を受信している場合、日付・時刻設定は自動的に行われます。
受信していない場合は設定を行ってください。

5 「確認」で決定を押す

居住地向けのチャンネルを登録しました。

地上アナログ放送についても、本機の地域区分に
従ったチャンネル設定となっています。
うまく放送を受信できない場合は、取扱説明書を見な
がら、各種設定の本体設定からチャンネル設定
を行ってください。

確認

6 終了を押す

●かんたん設定が終了します。

かんたん設定でチャンネルの設定ができない場合やチャンネルを個別に設定したい場合、または双方向通信の設定が必要な場合は、**219～252**ページをご覧ください。

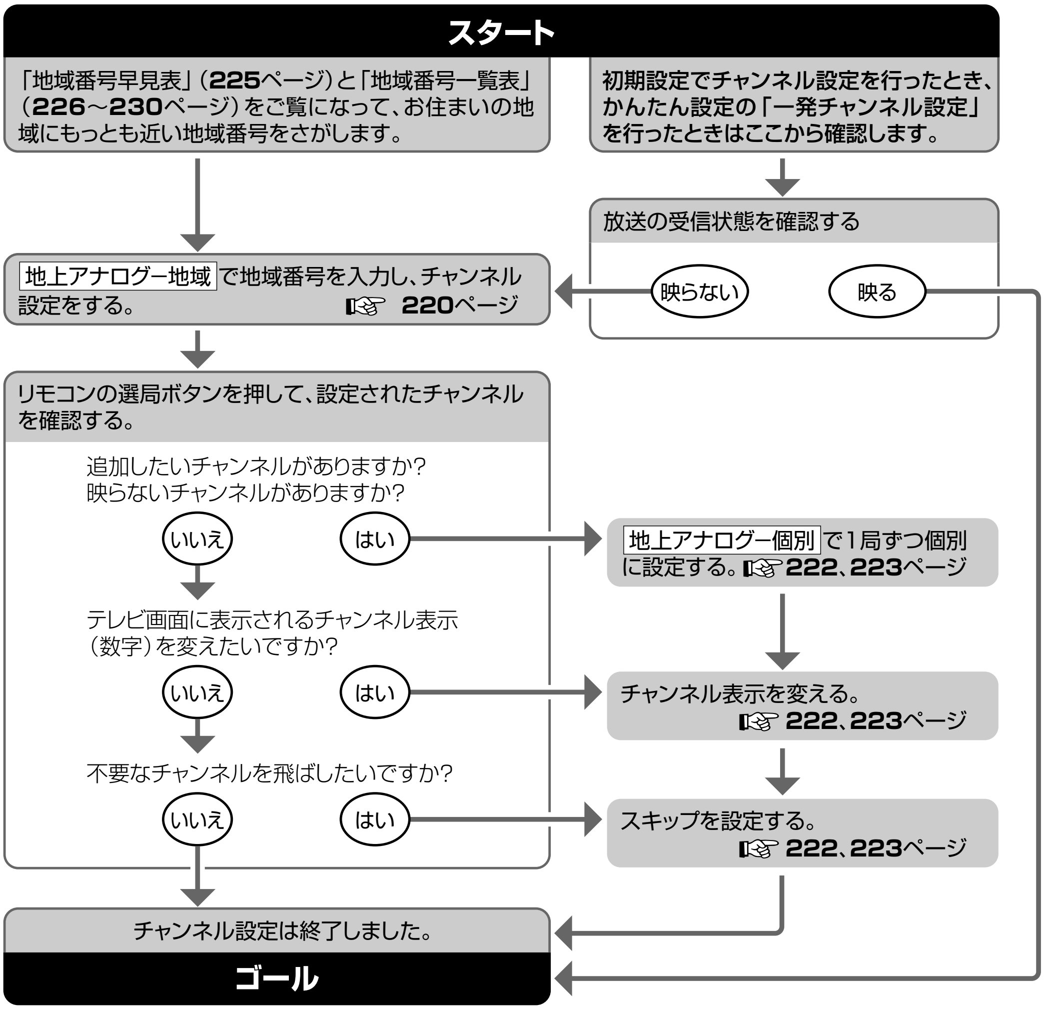
VHF／UHF（地上アナログ放送）のチャンネル設定をしよう

●引っ越しなどで本機をお使いになる地域が変わったときなどは、受信チャンネルの設定が必要です。

●工場出荷時（地域番号「000」）は、VHF1 ～ 12 チャンネルが受信できるように設定されています。

チャンネル設定のながれ

- チャンネル設定には「地上アナログ－地域」と「地上アナログ－個別」（1 局ずつ個別にチャンネルを設定）の２つの方法があります。まず「地上アナログ－地域」でチャンネルを自動設定し、さらに設定が必要なときに「地上アナログ－個別」をします。
- **初期設定で郵便番号によるチャンネル設定を行ったとき、またはかんたん設定の「一発チャンネル設定」を行ったときは、「地上アナログ－地域」によるチャンネル設定の必要はありません。**



「地上アナログ－地域」とは

- 本機をお使いになる場所にもっとも近い場所（電波を送信している都市）を地域番号表から選び、「地域番号」で設定する方法です。
- 地域ごとに受信チャンネルが設定されます。
- 地域番号で設定しても受信できない場合は、「地上アナログ－個別」で設定してください。

「地上アナログ－個別」とは

- 地域番号表に当てはまらない地域のチャンネル設定や、チャンネル設定後に他のチャンネルを追加したり削除するときに行う設定です。
- チャンネルを１局ずつ個別に設定できます。

ケーブルテレビ（CATV）をご覧になるときは

- ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域に限ります。
- ケーブルテレビを受信するときは、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
  また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画には、ケーブルテレビ専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。
  詳しくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。

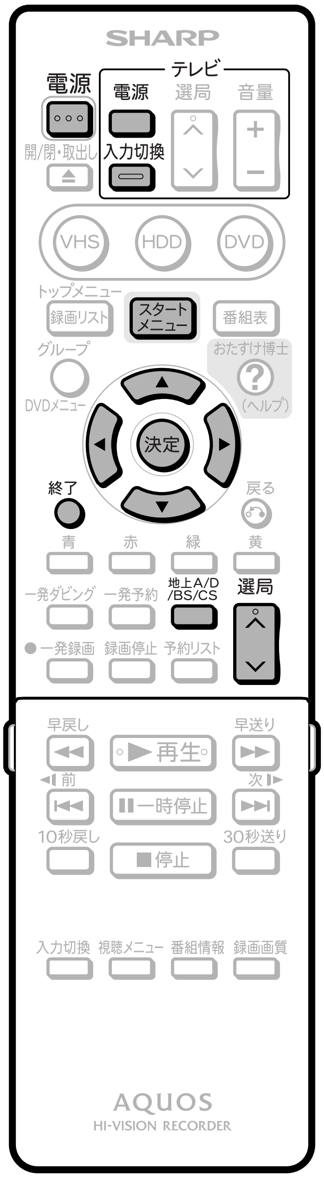
お知らせ

- 地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）を使用する場合は、「地上アナログ－地域」（**220** ページ）でチャンネルの設定を行ってください。

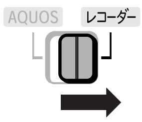
地域番号で自動設定する

はじめに

●地域番号を入力し、自動でチャンネル設定を行います。
●地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）のデータを取得するためには、地域番号の設定が必要です。
●初期設定で地上アナログ放送の受信設定を行ったときは、この設定は必要ありません。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合



● AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

操作

1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 スタートメニューから「各種設定」を選ぶ

① スタートメニューを押す

●アクオス兼用リモコンで操作するときは各種設定を押します。☞ 手順**3**へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す



3 「各種設定」から「チャンネル設定」を選ぶ

① ◀▶で「本体設定」を選ぶ

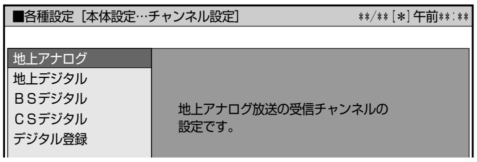
② ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す



次ページの手順へつづく

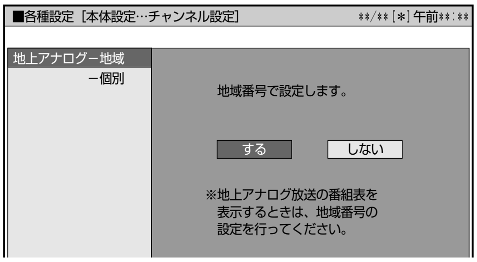
4 「地上アナログー地域」を選ぶ

① ▲▼で「地上アナログ」を選び、決定を押す



② ▲▼で「地上アナログー地域」を選び、決定を押す

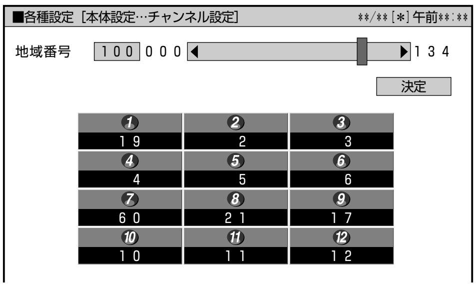
③ ◀▶で「する」を選び、決定を押す



5 地域番号を設定する

① ◀▶で地域番号を選ぶ

●選んだ地域番号に応じて 12 ポジションの受信チャンネルの表示が変わります。



お知らせ

●すでに電子番組表（Ｇガイド）データがある場合に地域番号を設定（変更）すると、番組表データが消えます。

② 決定を押す

●チャンネルが自動で設定されます。

6 終了を押し、設定を終了する

受信の確認をする

操作

① 地上A/D/BS/CSを何回か押して「地上アナログ放送」を選び、決定を押す

●アクオス兼用リモコンで操作するときは地上Aを押します。



② 選局を押して、全ての放送が受信できるかどうか確認する

●放送が映らない、または追加したいチャンネル、映りの悪いチャンネルがある場合は、「一局ずつ手動で設定する」で設定してください。（**222** ページ）

一局ずつ手動で設定する

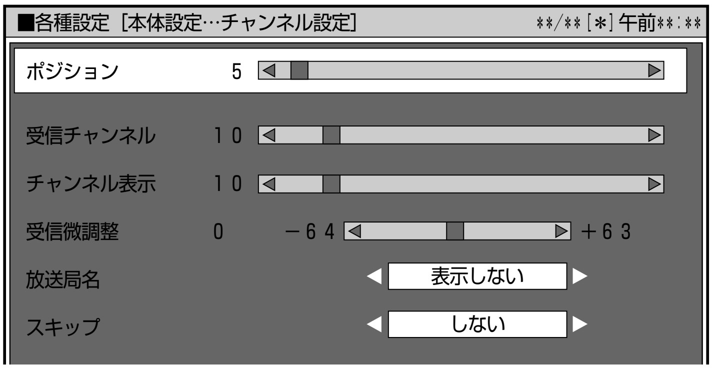
はじめに

● 次の場合は、「地上アナログー個別」で一局ずつ受信チャンネルを設定してください。
- 地域番号で自動設定できないとき。（ケーブルテレビ放送を受信しているとき）
- 地域番号で自動設定後に、受信チャンネルを追加したいとき。
- 地域番号で自動設定された受信チャンネルがきれいに映らないとき。
- 放送のないチャンネルをとばしたい（スキップさせたい）とき。
- 本機をお使いになる地域ごとに受信できる放送（チャンネル）を個別にさがして設定したいとき。

「地上アナログー個別」の設定項目について

●個別設定の画面で、設定したい項目を選んで設定します。以下の項目を設定できます。

地上アナログ放送の個別設定画面例



ポジション
- ご使用の地域で受信できる放送を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 地上アナログ放送（VHF/UHF）で１～20とC13～C63ポジションあります。
- １～12ポジションは、リモコンの①～⑫で選局できます。
- 13～20とC13～C63ポジションは、選局で選びます。
- 出荷時の設定では13～20とC13～C63ポジションは、スキップが設定されています。
- C13～C63ポジションを選んだ場合、受信チャンネルはC13～C63に設定されます。

受信チャンネル
- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
- 地上アナログ放送（VHFは1～12チャンネル、UHFは13～62チャンネル）、ケーブルテレビ（CATV）放送（C13～C63チャンネル）を受信できます。
- ケーブルテレビ放送を受信するときは、ここでケーブルテレビ放送の受信チャンネルを設定します。

チャンネル表示
- テレビ画面に表示されるチャンネル（数字）のことです。（予約録画時の選局は、この表示で行います。）
- 使い慣れたチャンネル番号にしておくと便利です。

受信微調整
- 映像の色がうすく見づらいときなどに調整します。

放送局名
- 電子番組表（Gガイド）を表示させたときに表示される放送局名のことで、地域番号でチャンネルを設定したときに放送局名も設定されます。
- 放送局名は、地域番号一覧表で選んだ地域の放送局名しか選択できません。例えば「放送大学」は表示されません。

スキップ
- 「する」に設定したチャンネルは、選局を押したときに、飛び越して選局されます。
放送のないチャンネルを飛ばしたいときに便利な機能です。
- 本機の13～20とC13～C63ポジションは、スキップ「する」に設定されています。
- 地域番号一覧表に記載されているチャンネルをスキップ「する」に設定すると、電子番組表（Gガイド）にそのチャンネルが表示されなくなります。

個別設定をする

重要

電子番組表（G ガイド）を使用するときは

- **個別設定をする前に、必ず地域番号でチャンネル設定をしてください。**（**220** ページ）
  電子番組表（Gガイド）を使うには、電子番組表（Gガイド）データを取得する必要があります。そのデータを配信するホスト局（TBS系列の放送局）は地域ごとに異なります。
  地域番号でチャンネル設定をすると、ホスト局と放送局名が自動設定されます。
- 個別設定をするときは、地域番号一覧表（**226** ～ **230**ページ）に記載されているとおりに各放送局が映るように、「受信チャンネル」を設定してください。
- ホスト局（TBS系列の放送局）のチャンネルを別のポジションに変えたときは、放送局名を正しく設定してください。
  ホスト局の放送局名を正しく設定していないと、電子番組表（G ガイド）データが取得できなくなります。
- ホスト局のチャンネルを別のポジションに変えたときは、「ホスト局設定」でホスト局を選び直してください。（**207** ページ）

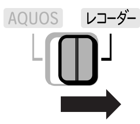
G コード® 予約をしたい場合は

- 個別設定したチャンネルをGコード番号で予約するには、G コード予約のためのチャンネル設定が必要です。（**224** ページ）



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 「チャンネル設定」を選ぶ

① スタートメニューを押す
- アクオス兼用リモコンで操作するときは各種設定を押します。☞ ③へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

③ ◀▶で「本体設定」を選ぶ

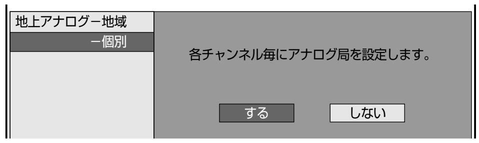
④ ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3 「地上アナログ－個別」を選ぶ

① ▲▼で「地上アナログ」を選び、決定を押す

② ▲▼で「地上アナログ－個別」を選び、決定を押す

③ ◀▶で「する」を選び、決定を押す



4 各項目を設定する

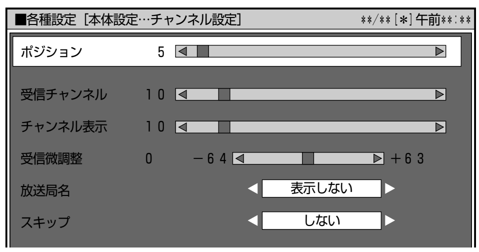
- 以下の①～④をくり返し、必要な項目の設定をします。

① ▲▼でポジションの項目を選ぶ

② ◀▶でポジションの値を設定する

③ ▲▼で設定したい項目を選ぶ
- 各項目については**222**ページをご覧ください。

④ ◀▶で値を選ぶ



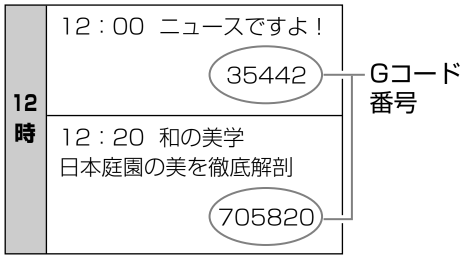
5 設定が完了したら終了を押し、終了する

個別設定したチャンネルをＧコード®で予約できるようにする

はじめに

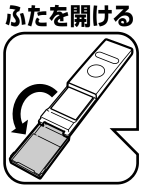
- Ｇコード予約は、新聞､雑誌などのテレビ番組欄に載っているＧコード番号を使って予約録画をする機能です。
- Ｇコード予約では、１カ月先までの番組予約ができます。
- Ｇコード予約をするには､個別設定したチャンネルごとに１回だけ、以下の設定が必要になります。

新聞のテレビ番組欄（例）





ふたを開ける



操作

1 個別設定した放送局をＧコード予約する

- Ｇコード予約について詳しくは、**110**ページをご覧ください。

① リモコンふた内の［Gコード］を押す

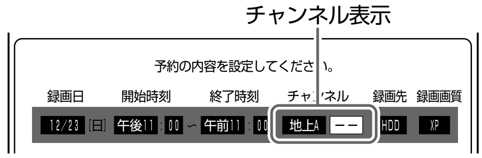
② リモコンの数字ボタンを押して、番組表のＧコード番号を入力する

③ ［決定］を押す

ヒント

- Ｇコード予約をすると、個別設定したチャンネルは、予約チャンネル欄が「－－」になります。

チャンネル表示



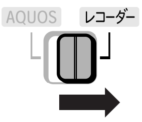
2 ［◀］［▶］でチャンネル「－－」の項目を選ぶ

3 ［▲］［▼］で予約したいチャンネルを選び、［決定］を押す

- 一度設定すると､そのチャンネルが記憶されます。
- 個別設定したチャンネルが他にもある場合は､すべて設定してください。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



地域番号早見表

地上デジタル放送の開始にともなう受信チャンネルの変更について

- 2003 年 12 月以降、お住まいの地域ごとに地上デジタル放送が開始されます。
- 地域によっては受信チャンネルが変更されるところもありますので、地域番号を設定しても映らない放送局は「一局ずつ手動で設定する」（**222** ページ）で受信チャンネルを変更してください。

五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松	030
	青森（弘前）	013
	明石（加古川）	090
	秋田	022
	阿久根	132
	旭川	003
	網走	011
い	飯田	054
	諫早	125
	石巻	020
	伊勢	077
	今治	114
	いわき	029
	岩国	108
う	宇都宮	033
	宇部	107
	宇和島	115
お	大分（別府）	127
	大阪	084
	大館	023
	大津	079
	大牟田	119
	岡谷・諏訪	055
	岡山（倉敷）	098
	沖縄	134
	小樽	002
	小田原	049
	尾道	103
	帯広	009
か	海南・田辺	094
	鹿児島	131
	笠岡	100
	金沢（小松）	060
	釜石	017
	鹿屋	133
	川西	087
き	北九州	120
	北見	012
	岐阜（大垣）	064
	京都（宇治）	081
	桐生	036
く	釧路	010
	熊谷	038
	熊本（八代）	126
	久留米	118
	呉	104

五十音	都市名	地域番号
け	気仙沼	021
こ	高知	116
	甲府	050
	神戸	085
	神戸灘	086
	五條	092
さ	さいたま	037
	佐賀 1	122
	佐世保	124
	札幌（江別）	001
し	静岡(清水・焼津)	067
	島田	071
	下関	106
	上越	057
せ	仙台	019
た	大仙	024
	高岡	059
	高松	110
	高山	065
	多摩	044
ち	秩父	039
	千葉	040
	銚子	041
つ	津	076
	津山	099
	鶴岡（酒田）	026
	敦賀	063
と	東京 2 3 区	042
	徳島	109
	鳥取	095
	苫小牧	007
	富山	058
	豊田	075
	豊橋（豊川）	074
な	長崎	123
	中津	128
	中津川	066
	長野 1	051
	長野 2	052
	名古屋	073
	七尾	061
	名張	078
	名寄	004
	奈良	091
に	新潟（長岡）	056
	新居浜	113

五十音	都市名	地域番号
に	二戸	018
の	延岡	130
は	函館	008
	秦野	048
	八王子	043
	八戸	014
	浜田	097
	浜松	068
ひ	彦根	080
	日立	032
	姫路	089
	平塚（茅ヶ崎）	047
	広島	101
ふ	福井	062
	福岡	117
	福島（郡山）	028
	福知山	083
	福山	102
	富士（富士宮）	069
	藤枝	072
ま	舞鶴	082
	前橋(伊勢崎・高崎)	035
	松江	096
	松本	053
	松山	112
	丸亀	111
み	三木	088
	三島・沼津	070
	水戸	031
	宮崎（都城）	129
む	むつ	015
	室蘭	006
も	盛岡	016
や	矢板	034
	山形	025
	山口（周南）	105
ゆ	行橋	121
よ	横浜 1	045
	横浜 2	046
	米沢	027
わ	和歌山	093
	稚内	005

お知らせ

工場出荷時の設定は、000 です。

- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表（**226** ～ **230** ページ）に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にスキップされます（地域番号「000」は除く）。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。受信できないときは「地上アナログ－個別」で 1 局ずつ個別に設定してください。
- 同じ地域名が 2 つある場合（例：横浜 1、横浜 2 など）は、どちらか片方の地域番号を入力してみてください。
  映らない場合は、もう一方の地域番号を入力してください。それでも映らない場合は、「地上アナログ－個別」で 1 局ずつ個別に設定してください。

地域番号一覧表

- 地上アナログ放送の電子番組表（G ガイド）を使うには、電子番組表（G ガイド）データを送信しているホスト局から電子番組表（G ガイド）データを受信する必要があります。
- **HBC** など、文字が白黒反転している放送局は、ホスト局です。
- ホスト局の電波状態によっては、電子番組表（G ガイド）データが受信できないことがあります。

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
工場出荷指定		000	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌（江別）	001	1 1 **HBC**		3 3 NHK総合	17 17 TVh	5 5 STV		27 27 UHB		35 35 HTB			12 12 NHK教育
	小樽	002	24 24 TVh	2 2 NHK教育	26 26 UHB	4 4 HTB			7 7 STV		9 9 **HBC**		11 11 NHK総合	
	旭川	003		2 2 NHK教育	33 33 TVh	37 37 UHB	39 39 HTB		7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
	名寄	004	26 26 UHB		33 33 TVh	4 4 NHK総合	24 24 HTB	6 6 STV				10 10 **HBC**		12 12 NHK教育
	稚内	005		30 30 NHK教育	33 33 TVh	26 26 UHB	24 24 HTB		22 22 STV		28 28 NHK総合	10 10 **HBC**		
	室蘭	006		2 2 NHK教育	29 29 TVh	37 37 UHB	39 39 HTB		7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
	苫小牧	007	47 47 TVh	49 49 NHK教育	51 51 NHK総合	53 53 UHB	55 55 **HBC**	57 57 STV	61 61 HTB					
	函館	008	21 21 TVh	27 27 UHB	35 35 HTB	4 4 NHK総合		6 6 **HBC**				10 10 NHK教育		12 12 STV
	帯広	009	32 32 UHB		34 34 HTB	4 4 NHK総合		6 6 **HBC**				10 10 STV		12 12 NHK教育
	釧路	010	29 29 TVh	2 2 NHK教育	39 39 HTB	41 41 UHB			7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
	網走	011	1 1 **HBC**		3 3 NHK総合	27 27 UHB	5 5 STV	35 35 HTB						12 12 NHK教育
	北見	012		2 2 NHK教育			59 59 UHB	61 61 HTB	7 7 STV		9 9 NHK総合		53 53 **HBC**	
青森	青森（弘前）	013	1 1 青森放送		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		38 38 **青森テレビ**		34 34 青森朝日			
	八戸	014			33 33 **青森テレビ**		31 31 青森朝日		7 7 NHK教育		9 9 NHK総合		11 11 青森放送	
	むつ	015				4 4 NHK総合		56 56 青森朝日		58 58 **青森テレビ**		10 10 青森放送		12 12 NHK教育
岩手	盛岡	016				4 4 NHK総合		6 6 **IBC**		8 8 NHK教育	31 31 IAT	35 35 テレビ岩手		33 33 めんこい
	釜石	017		2 2 NHK総合		58 58 テレビ岩手		60 60 めんこい			62 62 IAT	10 10 **IBC**		12 12 NHK教育
	二戸	018		2 2 **IBC**	29 29 めんこい		5 5 NHK総合		37 37 テレビ岩手		27 27 IAT			12 12 NHK教育
宮城	仙台	019	1 1 **TBC**		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		32 32 東日本放送		34 34 宮城テレビ			12 12 仙台放送
	石巻	020	59 59 **TBC**		51 51 NHK総合		49 49 NHK教育		61 61 東日本放送		55 55 宮城テレビ			57 57 仙台放送
	気仙沼	021		2 2 NHK総合		4 4 **TBC**		6 6 仙台放送	43 43 東日本放送		37 37 宮城テレビ	10 10 NHK教育		
秋田	秋田	022		2 2 NHK教育							9 9 NHK総合	31 31 秋田朝日	11 11 秋田放送	37 37 **秋田テレビ**
	大館	023				4 4 NHK総合				8 8 NHK教育		59 59 秋田朝日	6 6 秋田放送	57 57 **秋田テレビ**
	大仙	024		43 43 NHK教育							45 45 NHK総合	41 41 秋田朝日	47 47 秋田放送	51 51 **秋田テレビ**
山形	山形	025				4 4 NHK教育		36 36 **TUY**	30 30 SAY	8 8 NHK総合		10 10 山形放送		38 38 山形テレビ

- 地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は、当社の調査によるものです。（2006 年 9 月現在）

VHF／UHF（地上アナログ放送）のチャンネル設定をしよう（つづき）

各欄は上から「受信チャンネル／表示チャンネル／放送局名」

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
山形	鶴岡（酒田）	026	1 1 山形放送		3 3 NHK総合			6 6 NHK教育		39 39 山形テレビ		22 22 TUY		24 24 SAY
山形	米沢	027				50 50 NHK教育		56 56 TUY	60 60 SAY	52 52 NHK総合		54 54 山形放送		58 58 山形テレビ
福島	福島（郡山）	028		2 2 NHK教育	31 31 TUF		33 33 福島中央TV		35 35 福島放送		9 9 NHK総合		11 11 福島テレビ	
福島	いわき	029		62 62 TUF		4 4 NHK総合		58 58 福島中央TV		8 8 福島テレビ		10 10 NHK教育		60 60 福島放送
福島	会津若松	030	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育			6 6 福島テレビ		47 47 TUF		37 37 福島中央TV		41 41 福島放送
茨城	水戸	031	44 1 NHK総合		46 3 NHK教育	42 4 日本テレビ	14 14 MXTV	40 6 TBS	39 39 ちばテレビ	38 8 フジテレビ		36 10 テレビ朝日		32 12 テレビ東京
茨城	日立	032	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS	39 39 ちばテレビ	58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	033	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	14 14 MXTV	55 6 TBS		57 8 フジテレビ	31 31 とちぎTV	41 10 テレビ朝日		44 12 テレビ東京
栃木	矢板	034	40 1 NHK総合		30 3 NHK教育	36 4 日本テレビ	33 33 とちぎTV	42 6 TBS	14 14 MXTV	45 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
群馬	前橋（伊勢崎・高崎）	035	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日	48 48 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
群馬	桐生	036	51 1 NHK総合		57 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	14 14 MXTV	55 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	35 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	61 12 テレビ東京
埼玉	さいたま	037	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	38 38 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
埼玉	熊谷	038	51 1 NHK総合		35 3 NHK教育	53 4 日本テレビ		55 6 TBS		57 8 フジテレビ	30 30 テレビ埼玉	59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
埼玉	秩父	039	14 1 NHK総合		49 3 NHK教育	16 4 日本テレビ	47 47 テレビ埼玉	18 6 TBS		29 8 フジテレビ		38 10 テレビ朝日		44 12 テレビ東京
千葉	千葉	040	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
千葉	銚子	041	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	39 39 ちばテレビ	55 6 TBS	42 42 tvk	57 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
東京	２３区	042	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
東京	八王子	043	33 1 NHK総合		29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	40 14 MXTV	37 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	31 8 フジテレビ	42 42 tvk	45 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	62 12 テレビ東京
東京	多摩	044	49 1 NHK総合		47 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	61 28 MXTV	53 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	55 8 フジテレビ	42 42 tvk	57 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	59 12 テレビ東京
神奈川	横浜1	045	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS		58 8 フジテレビ	48 42 tvk	60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
神奈川	横浜2	046	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
神奈川	平塚（茅ヶ崎）	047	33 1 NHK総合		29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	14 14 MXTV	37 6 TBS		39 8 フジテレビ	31 31 tvk	41 10 テレビ朝日		43 12 テレビ東京
神奈川	秦野	048	47 1 NHK総合		49 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	14 14 MXTV	53 6 TBS		55 8 フジテレビ	61 61 tvk	57 10 テレビ朝日		59 12 テレビ東京
神奈川	小田原	049	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS		58 8 フジテレビ	46 46 tvk	60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
山梨	甲府	050	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育		5 5 山梨放送		37 37 UTY					
長野	長野1	051		44 44 NHK総合	50 50 長野朝日		40 40 テレビ信州		42 42 長野放送		46 46 NHK教育		48 48 SBC	
長野	長野2	052		2 2 NHK総合	20 20 長野朝日		30 30 テレビ信州		38 38 長野放送		9 9 NHK教育		11 11 SBC	
長野	松本	053		44 44 NHK総合	50 50 長野朝日		48 48 テレビ信州		42 42 長野放送		46 46 NHK教育		40 40 SBC	
長野	飯田	054	44 44 長野朝日		3 3 NHK教育	4 4 NHK総合		6 6 SBC		42 42 テレビ信州		40 40 長野放送		

次ページへつづく ▶▶▶

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
長野	岡谷・諏訪	055			61 61 長野朝日	4 4 NHK総合	59 59 テレビ信州	6 6 SBC	47 47 長野放送	8 8 NHK教育				
新潟	新潟（長岡）	056	21 21 テレビ21		29 29 テレビ新潟		5 5 BSN			8 8 NHK総合		35 35 新潟総合TV		12 12 NHK教育
	上越	057	1 1 NHK教育		3 3 NHK総合			37 37 テレビ21		27 27 テレビ新潟		10 10 BSN		33 33 新潟総合TV
富山	富山	058	1 1 北日本放送		3 3 NHK総合							10 10 NHK教育	32 32 チュリップ	34 34 富山テレビ
	高岡	059	50 50 北日本放送		48 48 NHK総合							46 46 NHK教育	42 42 チュリップ	44 44 富山テレビ
石川	金沢（小松）	060				4 4 NHK総合		6 6 北陸放送	25 25 北陸朝日	8 8 NHK教育		33 33 テレビ金沢		37 37 石川テレビ
	七尾	061					5 5 NHK教育		59 59 北陸朝日		9 9 NHK総合	57 57 テレビ金沢	11 11 北陸放送	55 55 石川テレビ
福井	福井	062	39 39 福井テレビ		3 3 NHK教育						9 9 NHK総合		11 11 福井放送	
	敦賀	063	38 38 福井テレビ					6 6 NHK総合		8 8 福井放送				12 12 NHK教育
岐阜	岐阜（大垣）	064	1 1 東海テレビ		39 3 NHK総合	25 25 テレビ愛知	5 5 CBC	33 33 三重テレビ	35 35 中京テレビ		9 9 NHK教育		11 11 メ~テレ	37 37 岐阜放送
	高山	065	8 1 東海テレビ		4 3 NHK総合	25 25 テレビ愛知	6 5 CBC	33 33 三重テレビ	26 35 中京テレビ		2 9 NHK教育		12 11 メ~テレ	38 38 岐阜放送
	中津川	066	10 1 東海テレビ		4 3 NHK総合	25 25 テレビ愛知	8 5 CBC	33 33 三重テレビ	26 35 中京テレビ		12 9 NHK教育		6 11 メ~テレ	28 28 岐阜放送
静岡	静岡（清水・焼津）	067		2 2 NHK教育	31 31 静岡第一		33 33 朝日テレビ		35 35 テレビ静岡		9 9 NHK総合		11 11 静岡放送	
	浜松	068		30 30 静岡第一		4 4 NHK総合		6 6 静岡放送		8 8 NHK教育		28 28 朝日テレビ		34 34 テレビ静岡
	富士（富士宮）	069		54 54 NHK教育	27 27 静岡第一		29 29 朝日テレビ		39 39 テレビ静岡		52 52 NHK総合		41 41 静岡放送	
	三島・沼津	070		51 51 NHK教育	61 61 静岡第一		57 57 朝日テレビ		59 59 テレビ静岡		53 53 NHK総合		55 55 静岡放送	
	島田	071	1 1 NHK総合	48 48 静岡第一	3 3 NHK教育		5 5 静岡放送					50 50 朝日テレビ		58 58 テレビ静岡
	藤枝	072		44 44 NHK教育	24 24 静岡第一		26 26 朝日テレビ		38 38 テレビ静岡		42 42 NHK総合		40 40 静岡放送	
愛知	名古屋	073	1 1 東海テレビ		3 3 NHK総合	37 37 岐阜放送	5 5 CBC	33 33 三重テレビ	35 35 中京テレビ		9 9 NHK教育		11 11 メ~テレ	25 25 テレビ愛知
	豊橋（豊川）	074	56 56 東海テレビ		54 54 NHK総合	37 37 岐阜放送	62 62 CBC	33 33 三重テレビ	58 58 中京テレビ		50 50 NHK教育		60 60 メ~テレ	52 52 テレビ愛知
	豊田	075	57 57 東海テレビ		53 53 NHK総合	37 37 岐阜放送	55 55 CBC	33 33 三重テレビ	59 59 中京テレビ		51 51 NHK教育		61 61 メ~テレ	49 49 テレビ愛知
三重	津	076	1 1 東海テレビ		3 3 NHK総合		5 5 CBC		35 35 中京テレビ		9 9 NHK教育	33 33 三重テレビ	11 11 メ~テレ	25 25 テレビ愛知
	伊勢	077	57 1 東海テレビ		53 3 NHK総合		55 5 CBC		47 35 中京テレビ		49 9 NHK教育	59 59 三重テレビ	61 11 メ~テレ	25 25 テレビ愛知
	名張	078	62 1 東海テレビ		52 3 NHK総合		60 5 CBC		54 35 中京テレビ		50 9 NHK教育	58 58 三重テレビ	56 11 メ~テレ	25 25 テレビ愛知
滋賀	大津	079		28 28 NHK総合		36 4 毎日放送	34 34 京都テレビ	38 6 朝日放送		40 8 関西テレビ		42 10 読売テレビ	30 30 びわ湖放送	46 46 NHK教育
	彦根	080		52 52 NHK総合		54 4 毎日放送	56 56 びわ湖放送	58 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		50 50 NHK教育
京都	京都（宇治）	081		2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		12 12 NHK教育
	舞鶴	082		51 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	53 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	55 6 朝日放送	57 57 京都テレビ	59 8 関西テレビ		61 10 読売テレビ		49 12 NHK教育
	福知山	083		50 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	58 6 朝日放送	56 56 京都テレビ	60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		52 12 NHK教育

	選局番号（ポジション）		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
大阪	大阪	084		2 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		12 12 ＮＨＫ教育
兵庫	神戸	085		28 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	31 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	41 6 朝日放送		43 8 関西テレビ		47 10 読売テレビ		45 12 ＮＨＫ教育
	神戸灘	086		52 2 ＮＨＫ総合	62 62 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	56 6 朝日放送		58 8 関西テレビ		60 10 読売テレビ		50 12 ＮＨＫ教育
	川西	087		29 2 ＮＨＫ総合	33 36 サンテレビ	35 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	37 6 朝日放送		39 8 関西テレビ		41 10 読売テレビ		31 12 ＮＨＫ教育
	三木	088		44 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	34 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	38 6 朝日放送		40 8 関西テレビ		42 10 読売テレビ		46 12 ＮＨＫ教育
	姫路	089		50 2 ＮＨＫ総合	56 36 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		52 12 ＮＨＫ教育
	明石（加古川）	090		51 2 ＮＨＫ総合	55 36 サンテレビ	53 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	57 6 朝日放送		59 8 関西テレビ		61 10 読売テレビ		49 12 ＮＨＫ教育
奈良	奈良	091		51 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	55 55 奈良テレビ	10 10 読売テレビ		12 12 ＮＨＫ教育
	五條	092		43 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	33 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	35 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	37 8 関西テレビ	41 41 奈良テレビ	39 10 読売テレビ		45 12 ＮＨＫ教育
和歌山	和歌山	093		32 2 ＮＨＫ総合		42 4 毎日放送		44 6 朝日放送		46 8 関西テレビ		48 10 読売テレビ	30 30 TV和歌山	25 12 ＮＨＫ教育
	海南・田辺	094		50 2 ＮＨＫ総合		54 4 毎日放送		58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ	56 56 TV和歌山	52 12 ＮＨＫ教育
鳥取	鳥取	095	1 1 日本海TV		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 ＮＨＫ教育				24 24 山陰中央		22 22 ＢＳＳ		
島根	松江	096	30 30 日本海TV		34 34 山陰中央			6 6 ＮＨＫ総合				10 10 ＢＳＳ		12 12 ＮＨＫ教育
	浜田	097		2 2 ＮＨＫ総合	54 54 日本海TV		5 5 ＢＳＳ			58 58 山陰中央	9 9 ＮＨＫ教育			
岡山	岡山（倉敷）	098	23 23 TVせとうち		3 3 ＮＨＫ教育		5 5 ＮＨＫ総合	25 25 KSB	35 35 ＯＨＫ		9 9 西日本放送		11 11 ＲＳＫ	
	津山	099	56 56 TVせとうち	2 2 ＮＨＫ総合				62 62 KSB	60 60 ＯＨＫ		58 58 西日本放送		7 7 ＲＳＫ	12 12 ＮＨＫ教育
	笠岡	100	22 22 TVせとうち	2 2 ＮＨＫ総合		4 4 ＮＨＫ教育		6 6 ＲＳＫ	60 60 ＯＨＫ	55 55 KSB	34 34 西日本放送			
広島	広島	101	31 31 TSS		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 ＲＣＣ			7 7 ＮＨＫ教育			35 35 広島ホーム		12 12 広島テレビ
	福山	102	5 1 ＮＨＫ総合		57 24 広島ホーム		54 26 TSS		3 7 ＮＨＫ教育			7 10 ＲＣＣ		11 12 広島テレビ
	尾道	103	1 1 ＮＨＫ総合		24 24 広島ホーム		26 26 TSS		7 7 ＮＨＫ教育			10 10 ＲＣＣ		12 12 広島テレビ
	呉	104	1 1 ＮＨＫ教育		24 24 広島ホーム		5 5 広島テレビ		26 26 TSS		9 9 ＲＣＣ		11 11 ＮＨＫ総合	
山口	山口（周南）	105	1 1 ＮＨＫ教育				28 52 山口朝日		38 38 テレビ山口		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 山口放送	
	下関	106	41 41 ＮＨＫ教育			4 4 山口放送	21 21 山口朝日		33 33 テレビ山口		39 39 ＮＨＫ総合			
	宇部	107	55 55 ＮＨＫ教育				24 24 山口朝日		44 44 テレビ山口		58 58 ＮＨＫ総合		61 61 山口放送	
	岩国	108	1 1 ＮＨＫ教育				62 62 テレビ山口		28 28 山口朝日		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 山口放送	
徳島	徳島	109	1 1 四国放送		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 毎日放送		6 6 朝日放送		8 8 関西テレビ				38 12 ＮＨＫ教育
香川	高松	110	33 33 KSB		39 39 ＮＨＫ教育		37 37 ＮＨＫ総合		31 31 ＯＨＫ		41 41 西日本放送		29 29 ＲＳＫ	19 19 TVせとうち
	丸亀	111	42 42 KSB		40 40 ＮＨＫ教育		44 44 ＮＨＫ総合		52 52 ＯＨＫ		50 50 西日本放送		48 48 ＲＳＫ	46 46 TVせとうち
愛媛	松山	112		2 2 ＮＨＫ教育		29 29 あいテレビ	25 25 愛媛朝日	6 6 ＮＨＫ総合		37 37 テレビ愛媛		10 10 南海放送		

次ページへつづく ▶▶▶

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号（ポジション）	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
愛媛	新居浜	113		2 2 NHK総合		4 4 NHK教育	14 14 愛媛朝日	6 6 南海放送		36 36 テレビ愛媛			27 27 あいテレビ	
	今治	114		30 30 NHK教育		27 27 あいテレビ	17 17 愛媛朝日	32 32 NHK総合		36 36 テレビ愛媛		34 34 南海放送		
	宇和島	115		1 1 NHK教育		25 25 あいテレビ	16 16 愛媛朝日	6 6 NHK総合		27 27 テレビ愛媛		10 10 南海放送		
高知	高知	116				4 4 NHK総合		6 6 NHK教育		8 8 高知放送		38 38 KUTV		40 40 KSS
福岡	福岡	117	1 1 KBC		3 3 NHK総合	4 4 RKB毎日		6 6 NHK教育			9 9 TNC		19 19 TVQ	37 37 FBS
	久留米	118	57 57 KBC		46 46 NHK総合	48 48 RKB毎日		54 54 NHK教育			60 60 TNC		14 14 TVQ	52 52 FBS
	大牟田	119	58 58 KBC	19 19 TVQ	53 53 NHK総合	61 61 RKB毎日		50 50 NHK教育			55 55 TNC		43 43 FBS	
	北九州	120		2 2 KBC	23 23 TVQ	35 35 FBS		6 6 NHK総合		8 8 RKB毎日		10 10 TNC		12 12 NHK教育
	行橋	121		57 57 KBC	19 19 TVQ	43 43 FBS		49 49 NHK総合		60 60 RKB毎日		54 54 TNC		46 46 NHK教育
佐賀※	佐賀	122		36 36 STS	40 40 NHK教育	38 38 NHK総合	48 48 RKB毎日	52 52 FBS	57 57 KBC	14 14 TVQ			11 11 熊本放送	
長崎	長崎	123	1 1 NHK教育		3 3 NHK総合		5 5 NBC		37 37 テレビ長崎		27 27 長崎文化		25 25 長崎国際	
	佐世保	124		2 2 NHK教育		17 17 長崎国際		31 31 長崎文化		8 8 NHK総合		10 10 NBC		35 35 テレビ長崎
	諫早	125		51 51 NHK教育		32 32 長崎国際		56 56 長崎文化		59 59 NHK総合		62 62 NBC		39 39 テレビ長崎
熊本	熊本（八代）	126		2 2 NHK教育	16 16 熊本朝日		22 22 KKT		34 34 TKU		9 9 NHK総合		11 11 熊本放送	
大分	大分（別府）	127			3 3 NHK総合		5 5 OBS		36 36 TOS		24 24 OAB			12 12 NHK教育
	中津	128			48 48 NHK総合		51 51 OBS		37 37 TOS		17 17 OAB			45 45 NHK教育
宮崎	宮崎（都城）	129						35 35 テレビ宮崎		8 8 NHK総合		10 10 宮崎放送		12 12 NHK教育
	延岡	130		2 2 NHK教育		4 4 NHK総合		6 6 宮崎放送		39 39 テレビ宮崎				
鹿児島	鹿児島	131	1 1 MBC		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		32 32 鹿児島放送		38 38 KTS		30 30 鹿児島読売	
	阿久根	132				23 23 鹿児島放送		35 35 KTS		8 8 NHK総合		10 10 MBC	17 17 鹿児島読売	12 12 NHK教育
	鹿屋	133		2 2 NHK教育		4 4 NHK総合		6 6 MBC	31 31 鹿児島放送		33 33 KTS		25 25 鹿児島読売	
沖縄	沖縄	134		2 2 NHK総合						8 8 OTV	28 28 QAB	10 10 RBC		12 12 NHK教育

※ 佐賀県にお住まいの方で、電子番組表（Gガイド）のホスト局を設定する場合
- 「RKB毎日放送」が受信できる地域の方は、「RKB毎日」を選んでください。
- 「熊本放送」が受信できる地域の方は、「熊本放送」を選んでください。

※ ホスト局を「RKB毎日」から「熊本放送」に変更するとき、または「熊本放送」から「RKB毎日」に変更するときは、次のように操作してください。
① 地域番号設定で地域番号「123」を選んで決定ボタンを押した後、地域番号「122」を選ぶ
② 「スタートメニュー」−「各種設定」−「本体設定」−「地上アナログ番組表設定」−「ホスト局設定」でホスト局を選ぶ

お知らせ

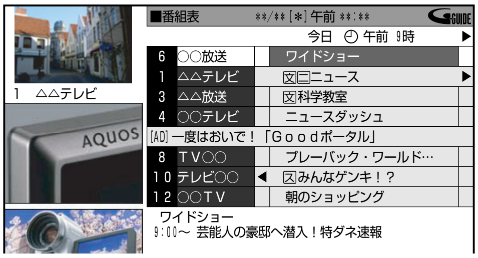
- 電子番組表（Gガイド）に表示される放送局名は、地域番号一覧表で選んだ地域に記載されている放送局名です。
- 上の表の地域番号で設定した地域に登録されていない放送局の番組は、映像が受信できても電子番組表（Gガイド）は表示できません。

地上アナログ放送の電子番組表（G ガイド）を受信する

はじめに

● ご購入時の状態では、地上アナログ放送の電子番組表(G ガイド)は表示されません。電子番組表(G ガイド)を使うには、番組表データの取得が必要です。

[電子番組表の画面例]



●電子番組表（Gガイド）データが送られてくる時刻にHDDモードまたはDVDモードでTBS系列の放送局を受信していても電子番組表（Gガイド）データは取得できます。ただし、画面表示、スタートメニュー画面の表示などの操作をすると、電子番組表（Gガイド）データの取得が解除されます。

お知らせ

電子番組表（G ガイド）データの受信について

- 本機を設置した時間帯によっては、電子番組表（Gガイド）を表示できるまでに 1 日程度かかる場合があります。
- 電子番組表（Gガイド）に放送内容が表示される放送局は、地域ごとに決められています。設定した地域に記載されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、電子番組表（G ガイド）に放送内容は表示されません。地域番号一覧表でご確認ください。
- 設定されているホスト局を変更したときは、電子番組表（G ガイド）データが消去されます。
- ケーブルテレビ（CATV）を受信して電子番組表（G ガイド）をご使用になる場合については、**284** ページの補足説明をご覧ください。

電子番組表（G ガイド）データ取得中の電源操作について

- 電源が「切」の状態でも、電子番組表（G ガイド）データの取得中は本体内部では電源が「入」となっています。電子番組表（G ガイド）データ取得中に本機を使いたいときは、電源ボタンを押してください。（取得中の電子番組表（G ガイド）データは電源を入れたところまでが更新されます。）
- 本体表示部に「EPG」の表示が出ている間は、電子番組表（G ガイド）データの準備ができるまで、電源操作ができない場合があります。

操作

1 本機の時計合わせは、お済みですか

●本機の時計を合わせ直したい場合は**54**ページをご覧ください。

2 チャンネルの設定は、お済みですか

●チャンネルを設定し直したい場合は**220**ページをご覧ください。

●1 局ずつ手動でチャンネル設定を行ったときは、ホスト局の設定をしてください。（**207** ページ）

3 電子番組表（G ガイド）データの送信時刻を確認する

●**232** ページをご覧ください。

4 データの取得準備をする

●確認した送信時刻の10分以上前に本機の電源を切ってください。

データの取得開始

●送信時刻になると、データを自動的に受信します。（データ受信中は、本体から動作音がします。）

本体表示部

EPG

工場出荷時の設定ではバックライトを消灯しています。
• 電源オフ時計表示設定が「する」に設定されているときはバックライトが点灯します。

●電子番組表（Gガイド）データの取得には 40 分程度要します。

データの取得完了

●本体表示部の「EPG」表示が消えたら、電子番組表（G ガイド）をお使いになれます。

5 リモコンの［番組表］を押し、電子番組表(G ガイド）を表示する

次ページへつづく ▶▶▶

地上アナログ放送の電子番組表は表示機能に G ガイドを採用しています。
- 当社では、G ガイドを利用した電子番組表のサービス内容には関与していません。
- 電子番組表（G ガイド）は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表（G ガイド）と、実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

電子番組表（G ガイド）データの送信時刻

●送信時刻や送信回数、ホスト局は、変更されることがあります。
最新の放送時刻については、（株）インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページをご覧ください。
（http://www.ipg.co.jp）

地域	ホスト局	電子番組表（Gガイド）データの送信時刻				
		午前			午後	
北海道	HBC（北海道放送）	0:30	7:05	11:05	3:05	5:05
青森	ATV（青森テレビ）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
秋田	AKT（秋田テレビ）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05
岩手	IBC（アイ･ビー･シー岩手放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
宮城	TBC（東北放送）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05
山形	TUY（テレビユー山形）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
福島	TUF（テレビユー福島）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
新潟	BSN（新潟放送）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:35
関東	TBS（東京放送）	0:30	5:05	11:05	2:30	6:30
静岡	SBS（静岡放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
山梨	UTY（テレビ山梨）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
長野	SBC（信越放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
福井	FTB（福井テレビ）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
富山	TUT（チューリップテレビ）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
石川	MRO（北陸放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
中部	CBC（中部日本放送）	0:30	5:35	11:05	2:35	5:00
関西･徳島	MBS（毎日放送）	1:45	6:05	11:05	2:35	5:35
岡山･香川	RSK（山陽放送）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:00
広島	RCC（中国放送）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05
鳥取･島根	BSS（山陰放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
山口	TYS（テレビ山口）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
愛媛	ITV（伊予テレビ）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
高知	KUTV（テレビ高知）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
福岡	RKB（アール･ケー･ビー毎日放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:00
長崎	NBC（長崎放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
大分	OBS（大分放送）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05
宮崎	MRT（宮崎放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
熊本	RKK（熊本放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
鹿児島	MBC（南日本放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
沖縄	RBC（琉球放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05

（2006年9月現在）

デジタル放送を視聴するための設定をしよう

●引っ越しなどで本機をお使いになる地域が変わったときは、デジタル放送を視聴するための設定が必要です。また、デジタル放送の双方向通信をお楽しみになりたい場合は、双方向通信のための設定が必要です。

デジタル放送の設定のながれ

●デジタル放送を楽しむために、次の手順で設定を行ってください。

設定をする前にご確認ください。

デジタル放送用アンテナの接続とB-CASカードの準備はお済みですか？

- デジタル放送を視聴するときの接続をする ☞ **34〜36**ページ
- B-CASカードを本機にセットする ☞ **45**ページ
  - 地上･BS･110度CSデジタル放送は、B-CASカードをセットしないとご覧になれません。
  - 同梱のはがきまたはホームページでユーザー登録を行ってください。(登録は無料です。)

1. 地域と郵便番号を設定する ☞ 234ページ

- デジタル放送では、地域ごとに特有の放送が行われている場合があります。
  お住まいの地域特有の放送が受信できるように、地域と郵便番号を設定してください。
- **この設定は、地上デジタル放送のチャンネルを自動設定する前に必ず設定してください。**

2. BS･110度CSデジタル放送を楽しむとき BS･110度CS共用アンテナの設定をする ☞ 235ページ

- BS･CSアンテナ電源の設定をします。
- 受信強度を確認し、アンテナの向きを調整します。

3. 地上デジタル放送を楽しむとき 地上デジタル放送のチャンネル設定をして、電子番組表(EPG)を受信する

- 地上デジタル放送のチャンネルを自動で設定します。 ☞ **237**ページ
- 電子番組表(EPG)を受信します。 ☞ **238**ページ
- 地上デジタル放送のチャンネルを個別に設定します。 ☞ **240〜242**ページ

4. BS・110度CSデジタル放送を楽しむとき BS・110度CSデジタル放送のチャンネル設定をする ☞ 243ページ

5. リモコンに登録されているチャンネルを確認する ☞ 245ページ

- リモコンに登録されているデジタル放送のチャンネルを確認できます。
  チャンネルの追加登録もできます。

有料放送を受信したり、双方向番組に参加したい場合は

- デジタル放送の双方向番組に参加したり、有料放送の受信情報を管理する場合、電話回線を使います。
- デジタル放送では、テレビ上でのショッピングや、視聴者が参加できるクイズ番組なども放送されています。これらは、双方向通信を利用した番組です。

電話回線の設定をする

- 電話回線に接続します。 ☞ **246**ページ
- 電話回線の設定をします。 ☞ **248**ページ
- 電話会社の設定をします。 ☞ **249**ページ
- プロバイダの設定をします。 ☞ **250**ページ　文字入力のしかた ☞ **194**ページ

お知らせ

●通常のデジタル放送は、電話回線接続を行わなくても楽しめます。

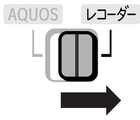
地域と郵便番号を設定する

はじめに

- ●必ず地域と郵便番号の設定をしてください。
  - ● 緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送などは、地域によって放送される内容が異なることがあります。本機をお使いになる地域に向けた情報の受信に必要な設定です。
  - ● 地上デジタル放送のチャンネルを自動設定する前に必要な設定です。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ●ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



地域を選択する

- ●かんたん設定の「一発チャンネル設定」（**218** ページ）を行ったときは、「アンテナ電源を設定する」（**235** ページ）から設定してください。

操作

1 テレビと本機の準備をする

- ●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 スタートメニューから「各種設定」を選ぶ

① スタートメニューを押す

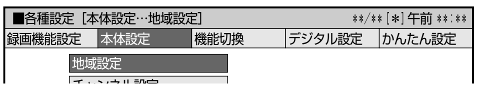
- ●アクオス兼用リモコンで操作するときは各種設定を押します。☞ 手順**3**へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 「各種設定」から「地域設定」を選ぶ

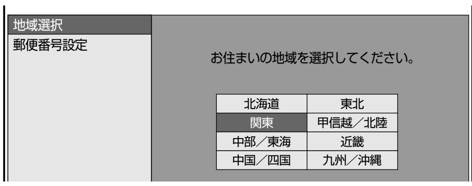
① ◀▶で「本体設定」を選ぶ

② ▲▼で「地域設定」を選び、決定を押す

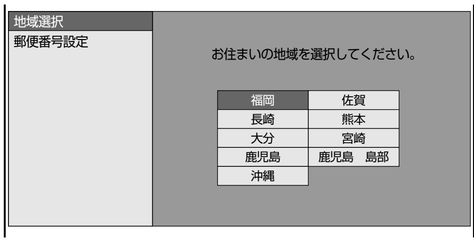


4 ▲▼で「地域選択」を選び決定を押す

5 ▲▼◀▶でお住まいの地域を選び、決定を押す

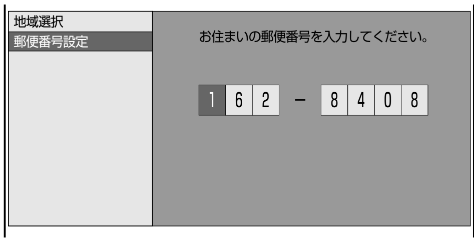


6 ▲▼◀▶でお住まいの都道府県を選び、決定を押す



郵便番号を設定する

7 ▲▼で「郵便番号設定」を選び、決定を押す



8 リモコンの数字ボタン（1～10/0）で郵便番号を入力し、決定を押す

- ●入力した番号を修正したいときは、◀▶で修正したい欄を選び、数字ボタンで入力し直します。

9 終了を押し、通常画面に戻す

ヒント

スタートメニューについて

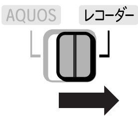
- ●スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約１分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

BS・110度CS共用アンテナの設定をする

はじめに

- BS・110度CS共用アンテナをはじめて設置したときや、引っ越しなどでアンテナを移動したときは、アンテナの設定が必要になります。アンテナ設定画面を見ながら設定してください。
- アンテナの設定が済んだら、ご覧になるチャンネルの信号テストをしましょう。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合



- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

アンテナ電源を設定する

- 地上デジタル放送では設定の必要がありません。

操作

1 テレビと本機の準備をする

- 「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 地上A/D/BS/CS を何回か押して「BSデジタル放送」を選び、決定を押す

- アクオス兼用リモコンで操作するときは BS を押します。
- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。
- 110度CSデジタル放送については地上A/D/BS/CSを何回か押して「CSデジタル放送」を選び、決定を押します。

■放送切換
地上アナログ放送
地上デジタル放送
ＢＳデジタル放送
ＣＳデジタル放送

3 「アンテナ設定」を選ぶ

① スタートメニュー を押す

- アクオス兼用リモコンで操作するときは各種設定を押します。☞ ③へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

③ ◀▶で「本体設定」を選ぶ

④ ▲▼で「アンテナ設定」を選び、決定を押す

■各種設定［本体設定…アンテナ設定］　**/**［*］午前 **:**
録画機能設定　本体設定　機能切換　デジタル設定　かんたん設定
地域設定
チャンネル設定
アンテナ設定
映像・音声設定

4 ▲▼で「電源・受信強度表示」を選び、決定を押す

- 初期設定の「BS・110度CS放送用アンテナ電源の設定」（**50** ページ）でアンテナ電源の設定が済んでいるときは手順 **6** に進みます。

5 ◀▶で「入」または「切」を選ぶ

電源・受信強度表示
周波数設定
信号テスト－地上Ｄ
信号テスト－ＢＳ
信号テスト－ＣＳ

受信強度が６０以上になるように
アンテナの向きを調整してください。
ＢＳ・ＣＳ アンテナ電源　入　切
受信強度　ＢＳ－１５
現在値 ４０　最大値 ５５

「入」
- 個人でアンテナを設置･接続している場合に選びます。

「切」
- 共聴アンテナに接続している場合など、電源を供給しないときに選びます。（工場出荷時の設定）

- 「アンテナ線がショートしています。アンテナ電源を「切」にしました。アンテナ接続をご確認ください。【E207】」のメッセージが表示されたときは、一度「切」を選びます。放送が映らないときは、アンテナ接続を確認してから再度「入」を選びます。

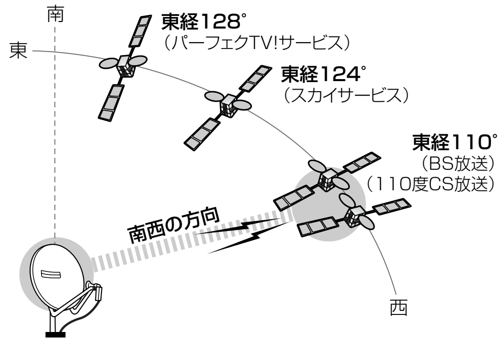
受信強度を確認・調整する

- アンテナの調整が済んでいる場合（共聴タイプのアンテナの場合）は、この手順は必要ありません。

6 受信強度が最大になるように、アンテナの向きを調整する

- 受信強度が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。

アンテナの向きについて



受信強度が60以上になるように、
アンテナの向きを調整してください。

7 終了を押し、通常画面に戻す

お知らせ

- 「電源・受信強度表示」や「信号テスト」を選択しているときに表示される受信強度は、アンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは具体的な信号強度などを示すものではありません。

次ページへつづく ▶▶▶

地上デジタル放送用アンテナ（UHF）、BS･110度CS共用アンテナの信号テストをする

●BS･110度CSデジタル放送の受信強度を確認します。
●地上デジタル放送の受信強度も確認できます。

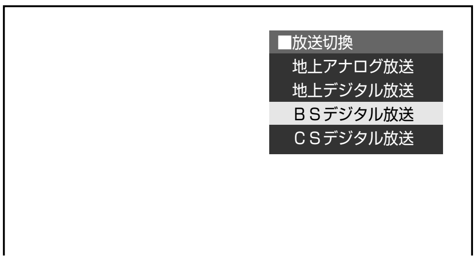
操作

1 テレビと本機の準備をする

●「操作するための準備をしよう」（**46** ページ）

2 地上A/D /BS/CS を何回か押して「BS デジタル放送」を選び、決定を押す

●アクオス兼用リモコンで操作するときは BS を押します。
●画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。
●110 度 CS デジタル放送については 地上A/D /BS/CS を何回か押して「CS デジタル放送」を選び、決定を押します。
●地上デジタル放送については 地上A/D /BS/CS を何回か押して「地上デジタル放送」を選び、決定を押します。



3 「アンテナ設定」を選ぶ

① スタートメニュー を押す
●アクオス兼用リモコンで操作するときは 各種設定 を押します。☞ ③へ

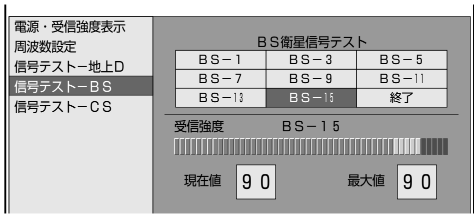
② ▲▼◀▶ で「各種設定」を選び、決定を押す

③ ◀▶ で「本体設定」を選ぶ

④ ▲▼ で「アンテナ設定」を選び、決定を押す

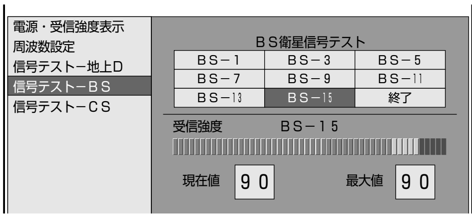
4 ▲▼ で「信号テスト－ BS」を選び、決定を押す

●110 度 CS デジタル放送は「信号テスト－ CS」を選び 決定 を押してください。
●地上デジタル放送は「信号テスト－地上D」を選び、決定 を押してください。



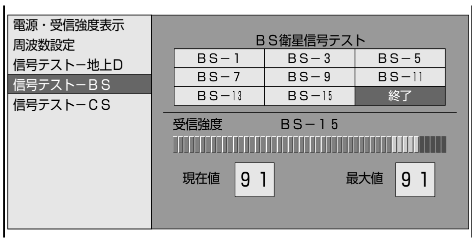
5 「BS－ 1」～「BS－ 15」のうち、確認したい項目を ▲▼◀▶ で選び、決定を押す

●110 度 CS デジタル放送は「CS － 2」～「CS － 24」を選び 決定 を押してください。
●地上デジタル放送は「地上－ D1」～「地上－D12」を選び 決定 を押してください。



●受信強度が60以上であることを確認してください。

6 ▲▼◀▶ で「終了」を選び、決定を押す



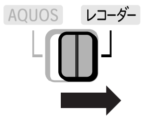
7 終了 を押し、通常画面に戻す

地上デジタル放送のチャンネルを自動設定する

はじめに

● 初めて受信登録するときや、引っ越しなどで本機をお使いになる地域が変わった場合に設定します。
● チャンネル設定の前に、必ず地域と郵便番号の設定（**234** ページ）をしてください。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合
- AQUOS ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



操作

1 設定の準備をする

① UHF アンテナを接続してください。（**34** ～ **36** ページ）
- 地上デジタル放送の受信には、UHF アンテナが必要です。

② 地上A/D /BS/CS を何回か押して「地上デジタル放送」を選び、決定を押します。
- アクオス兼用リモコンで操作するときは 地上D を押します。

③ 地域と郵便番号の設定をしてください。（**234** ページ）

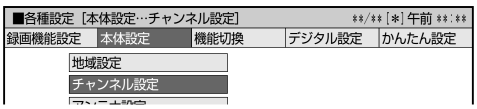
2 「チャンネル設定」を選ぶ

① スタート メニュー を押す
- アクオス兼用リモコンで操作するときは 各種設定 を押します。☞ ③へ

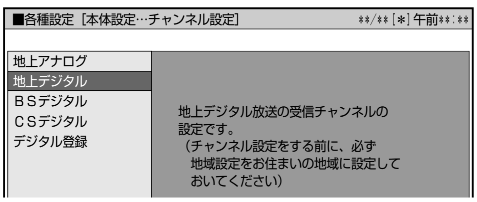
② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

③ ◀▶で「本体設定」を選ぶ

④ ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

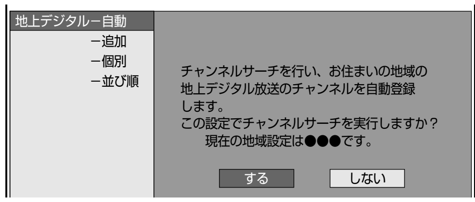


3 ▲▼で「地上デジタル」を選び、決定を押す

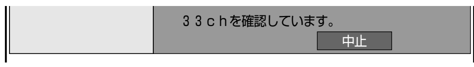


4 ▲▼で「地上デジタルー自動」を選び、決定を押す

5 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

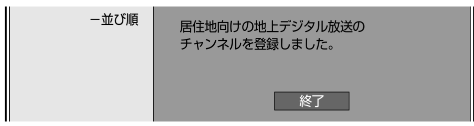


- 自動設定が開始され、確認中の画面が表示されます。



- 確認中に「中止」で決定を押したときは、チャンネル設定がされません。再度設定し直すときは、手順 **2** からやり直してください。

- 自動設定が終了すると、登録終了の画面になります。



6 「終了」で決定を押す

7 終了 を押し、通常画面に戻す

地上デジタル放送のケーブルテレビ（CATV）放送対応について

- 本機で地上デジタル放送が受信できるケーブルテレビの方式は、「CATV パススルー方式」です。（「トランスモジュレーション方式」には対応していません。）

CATV パススルー方式とは

- ケーブルテレビ配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。
この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。
本機で受信できるのは次の周波数帯です。
  - UHF 帯
  - VHF 帯
  - ミッドバンド（MID：C13 ～ C22）帯
  - スーパーハイバンド（SHB：C23 ～ C63）帯

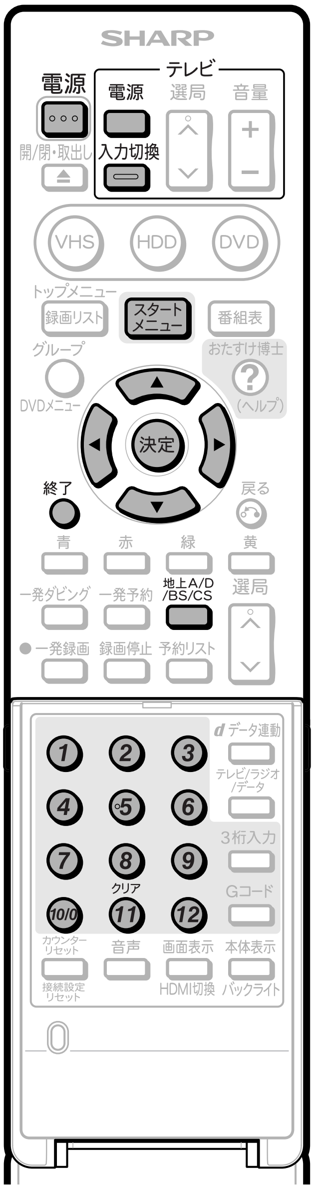
地上デジタル放送の電子番組表（EPG）を受信する

はじめに

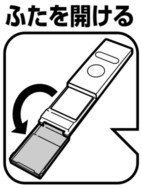
●地上デジタル放送の電子番組表（EPG）を使うには、電子番組表（EPG）データを取得する必要があります。

●地上デジタル放送の電子番組表（EPG）データは、次の方法で取得できます。
- 地上デジタル放送の各チャンネルを選局する
- 「番組表取得設定」を「する」に設定して、電源を切る

ここでは、「番組表取得設定」をして電子番組表（EPG）データを取得する方法を説明します。



ふたを開ける

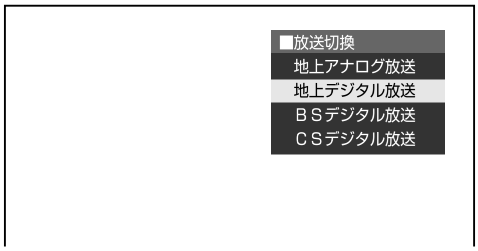


番組表取得設定をする

操作

1 [地上A/D/BS/CS]を何回か押して「地上デジタル放送」を選び、[決定]を押す

- アクオス兼用リモコンで操作するときは[地上D]を押します。



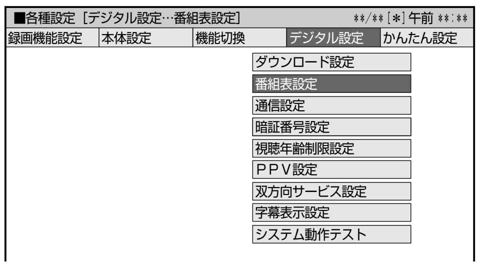
2 「番組表設定」を選ぶ

① [スタートメニュー]を押す
- アクオス兼用リモコンで操作するときは[各種設定]を押します。☞ ③へ

② [▲][▼][◀][▶]で「各種設定」を選び、[決定]を押す

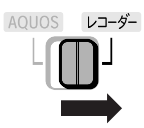
③ [◀][▶]で「デジタル設定」を選ぶ

④ [▲][▼]で「番組表設定」を選び、[決定]を押す



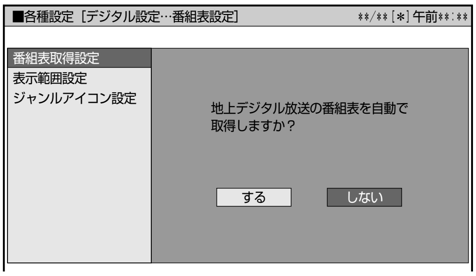
アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

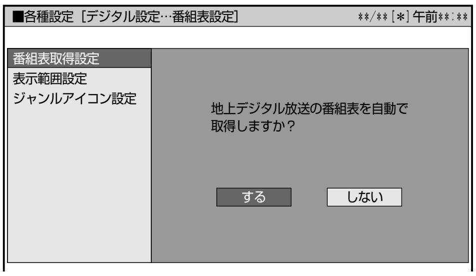


次ページの手順へつづく

3 ▲▼で「番組表取得設定」を選び、決定を押す



4 ◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す



「する」
- 電源を「切」にすると電子番組表（EPG）データを取得します。

「しない」
- 視聴している放送局の電子番組表（EPG）データだけを取得します。

5 終了を押し、通常画面に戻す

番組表を取得する

操作

本機の電源を切る

- 「番組表取得設定」を「する」に設定した場合、電源を「切」にすると、自動的に電子番組表（EPG）データを取得します。
- **電子番組表（EPG）データの取得中は、本体内部の電源が入っているため、本体表示部に「EPG」と表示されます。**

取得中の本体表示部



工場出荷時の設定ではバックライトを消灯しています。
- 電源オフ時計表示設定が「する」に設定されているときはバックライトが点灯します。

- **電子番組表（EPG）データの取得中は、本体内部の放熱ファンが回ります。**
- **電子番組表（EPG）データを取得し終わると、本体内部の電源は自動的に切れます。**

お知らせ
- 電波状態（受信状態）によっては、電子番組表（EPG）データが取得できない場合があります。
- 「番組表取得設定」を「する」に設定しているときは、電源を切るたびに電子番組表（EPG）データを取得します。電子番組表（EPG）データの取得には、最長で約30分かかることがあります。

電子番組表（EPG）について
- 電子番組表（EPG）の表示のしかたや使いかたについては、**80**ページをご覧ください。

工場出荷時設定のチャンネル一覧

地上デジタル放送チャンネル

チャンネルボタン	放送局名	チャンネル番号
1	NHK総合	011
2	NHK教育	021
3	―	―
4	日本テレビ	041
5	テレビ朝日	051
6	TBS	061
7	テレビ東京	071
8	フジテレビジョン	081
9	東京MXテレビ	091
10/0	―	―
11	―	―
12	放送大学	121

※2006年9月現在
※関東の東京で受信できるチャンネルです。

地上デジタル放送のチャンネルを個別に設定する

はじめに

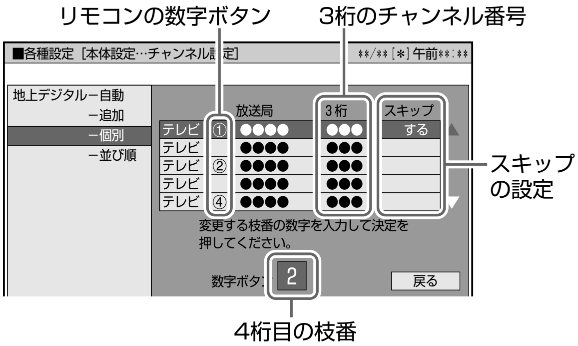
● リモコンの数字ボタンに対する地上デジタル放送の登録状態が確認できます。→「ー個別」

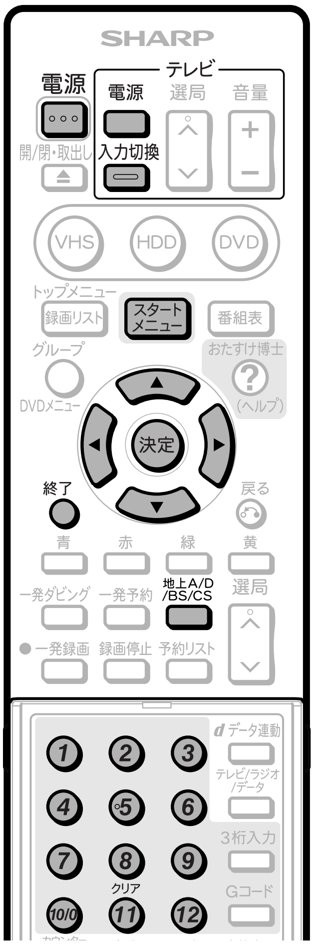
「数字ボタン」
登録先のリモコン数字ボタンを変更します。

「枝番」
チャンネル番号の４桁目（枝番）を変更します。

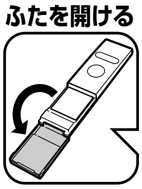
「スキップ」
選局（∧順／∨逆）ボタンでの選局時に、スキップするかしないかを設定します。

例）地上デジタル放送のチャンネル個別設定画面

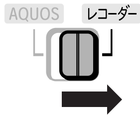




ふたを開ける



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合



● ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。

登録されたチャンネルを確認する

●登録された放送チャンネルを一覧表示します。

操作

1 地上デジタル放送を選局する

●アクオス兼用リモコンで操作するときは［地上D］を押します。

2 「チャンネル設定」を選ぶ

① ［スタートメニュー］を押す

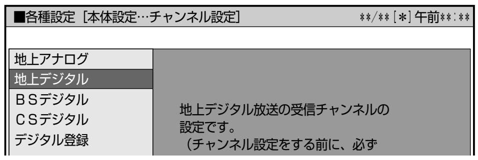
●アクオス兼用リモコンで操作するときは［各種設定］を押します。☞ ③へ

② ［▲］［▼］［◀］［▶］で「各種設定」を選び、［決定］を押す

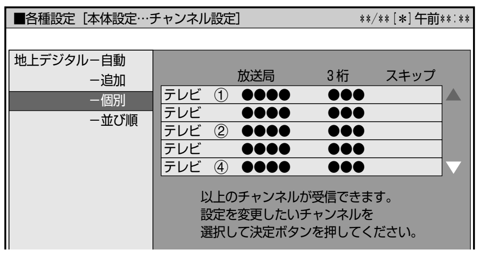
③ ［◀］［▶］で「本体設定」を選ぶ

④ ［▲］［▼］で「チャンネル設定」を選び、［決定］を押す

3 ［▲］［▼］で「地上デジタル」を選び、［決定］を押す



4 ［▲］［▼］で「地上デジタルー個別」を選び、［決定］を押す



●確認だけの場合は、［終了］を押して設定を終了します。

5 ［▲］［▼］で変更したい放送チャンネルを選び、［決定］を押す

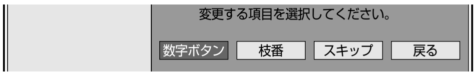


次ページの手順へつづく

登録先の数字ボタンを変更する

●放送チャンネルが登録されているリモコンの数字ボタンを、他の数字ボタンに変更します。

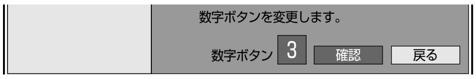
6 ◀▶で「数字ボタン」を選び、決定を押す



7 変更する数字ボタンの番号を、リモコンの数字ボタン（①〜⑫）で入力し、決定を押す

●入力した数字が他のチャンネルの数字ボタンと重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。数字ボタンを置き換えますか」の確認画面が表示されます。置き換える場合は「確認」で決定を押してください。

8 ◀▶で「確認」を選び、決定を押す



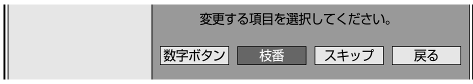
●数字ボタンの登録内容が変更されます。

●操作を終えるときは、終了を押します。

枝番を変更する

●受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁目（枝番）を変えて区別できます。

6 ◀▶で「枝番」を選び、決定を押す



7 変更する枝番の数字を、リモコンの数字ボタン（①〜⑫）で入力し、決定を押す

●入力した枝番の数字が他のチャンネルの枝番と重複している場合は、「枝番を置き換えますか」の確認画面が表示されます。置き換える枝番の数字を入力して決定を押してください。

お知らせ

●枝番が初めから「0」になっている場合は、変更できません。

8 ◀▶で「確認」を選び、決定を押す

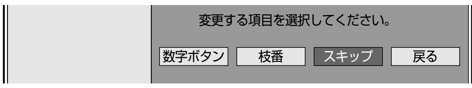
●チャンネルの枝番が変更されます。

●操作を終えるときは、終了を押します。

視聴しないチャンネルをスキップする

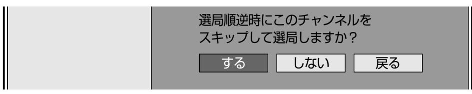
●選局（∧順／∨逆）ボタンでチャンネル選局をしたときに、視聴しない放送チャンネルなどを飛ばして選局したいときに行う設定です。

6 ◀▶で「スキップ」を選び、決定を押す



7 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

●スキップしないときは、◀▶で「しない」を選び、決定を押します。



●放送チャンネル一覧表示のスキップ欄に、「する」が表示されます。



8 終了を押し、通常画面に戻す

地上デジタル放送のチャンネル番号と枝番について

●地上デジタル放送では、チャンネルボタン（リモコンの①〜⑫）のチャンネル番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。

●3桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は7地域）ではそれぞれ別番号になっています。したがって、通常は3桁で放送番組を特定できます。
ただし、本機をお使いになる地域によっては、隣接する地域の放送も同じチャンネル番号で受信できることがあります。この場合は、さらにもう1桁を入力して選局することになります。その1桁の番号を「枝番」といいます。

地上デジタル放送のチャンネルを追加する

●自動設定で登録した後に新しく放送が開始された場合など、放送チャンネルを追加するときに行う設定です。

操作

1 地上デジタル放送を選局する

2 「チャンネル設定」を選ぶ

① スタートメニューを押す
●アクオス兼用リモコンで操作するときは各種設定を押します。☞ ③へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

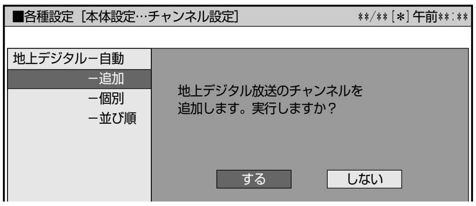
③ ◀▶で「本体設定」を選ぶ

④ ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

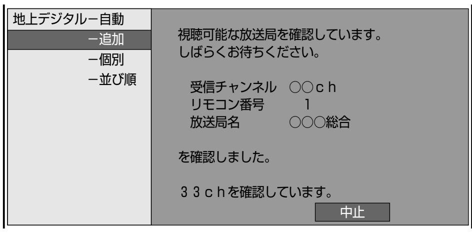
3 ▲▼で「地上デジタル」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「地上デジタル－追加」を選び、決定を押す

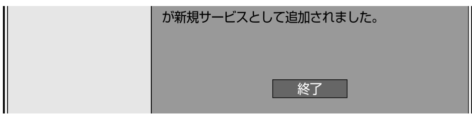
5 ◀▶で「する」を選び、決定を押す



●追加設定が開始され、確認中の画面が表示されます。



●追加設定が終了すると、追加終了の画面が表示されます。



6 「終了」で決定を押す

7 終了を押し、通常画面に戻す

地上デジタル放送のリモコン番号の並び順を変更する

●リモコン番号の並び順を地上アナログ放送と同等の並びなどに変更できます。

操作

1 地上デジタル放送を選局する

2 「チャンネル設定」を選ぶ

① スタートメニューを押す
●アクオス兼用リモコンで操作するときは各種設定を押します。☞ ③へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

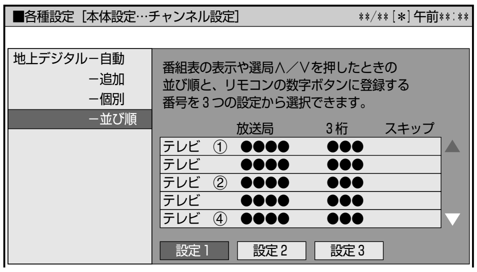
③ ◀▶で「本体設定」を選ぶ

④ ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「地上デジタル」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「地上デジタル－並び順」を選び、決定を押す

5 ◀▶で「設定１」「設定２」「設定３」のいずれかを選び、決定を押す



「設定 1」
●リモコン番号　：放送局推奨の番号。
●並び順　：放送局推奨の並び順。

「設定 2」
●リモコン番号　：地上アナログ放送と同等。
●並び順　：地上アナログ放送と同等。

「設定 3」
●リモコン番号　：放送局推奨の番号。
●並び順　：リモコン番号の若い順。

●リモコン番号と並び順が変わります。

6 終了を押し、通常画面に戻す

BS・110度CSデジタル放送のチャンネルを設定する

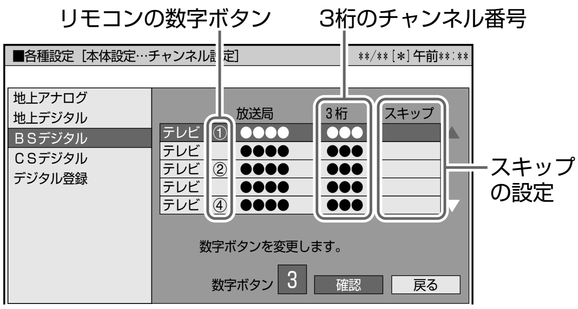
はじめに

● リモコンの数字ボタンに対するBSデジタル放送または110度CSデジタル放送の登録状態が確認できます。

「数字ボタン」
登録先のリモコン数字ボタンを変更します。

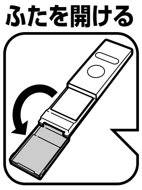
「スキップ」
選局（∧順／∨逆）ボタンでの選局時に、スキップするかしないかを設定します。

例）BSデジタル放送のチャンネル設定画面

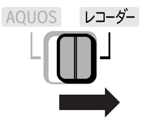




ふたを開ける



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合
● AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



重要

● 工場出荷時、110度CSデジタル放送、ラジオ放送、データ放送は、リモコンの数字ボタン①～⑫に登録されていません。

登録されたチャンネルを確認する

● 登録された放送チャンネルを一覧表示します。

操作

1 BSデジタル放送または110度CSデジタル放送を選局する

● アクオス兼用リモコンで操作するときは［BS］または［CS］を押します。

2 「チャンネル設定」を選ぶ

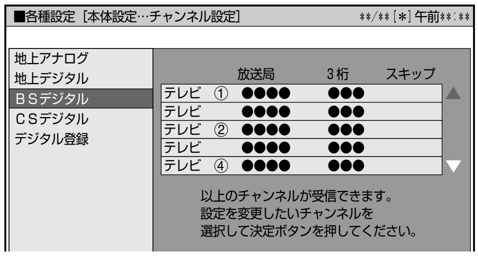
① ［スタートメニュー］を押す
　● アクオス兼用リモコンで操作するときは［各種設定］を押します。☞ ③へ

② ［▲］［▼］［◀］［▶］で「各種設定」を選び、［決定］を押す

③ ［◀］［▶］で「本体設定」を選ぶ

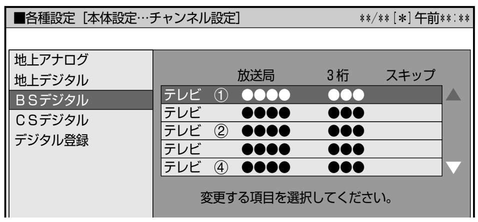
④ ［▲］［▼］で「チャンネル設定」を選び、［決定］を押す

3 ［▲］［▼］で「BSデジタル」または「CSデジタル」を選び、［決定］を押す



● 確認だけの場合は、［終了］を押して設定を終了します。

4 ［▲］［▼］で変更したい放送チャンネルを選び、［決定］を押す



次ページの手順へつづく

登録先の数字ボタンを変更する

●放送チャンネルが登録されているリモコンの数字ボタンを、他の数字ボタンに変更します。

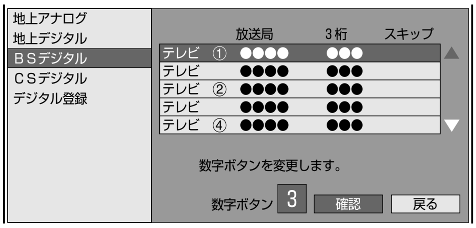
5 ◀▶で「数字ボタン」を選び、決定を押す



6 変更する数字ボタンの番号を、リモコンの数字ボタン（①～⑫）で入力し、決定を押す

●入力した数字が他のチャンネルの数字ボタンと重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。数字ボタンを置き換えますか」の確認画面が表示されます。置き換える場合は「確認」で決定を押してください。

7 ◀▶で「確認」を選び、決定を押す



●数字ボタンの登録内容が変更されます。

●操作を終えるときは、終了を押します。

視聴しないチャンネルをスキップする

●選局（∧順／∨逆）ボタンでチャンネル選局をしたときに、視聴しない放送チャンネルなどを飛ばして選局したいときに行う設定です。

5 ◀▶で「スキップ」を選び、決定を押す

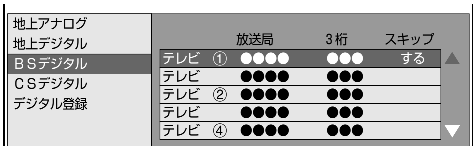


6 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

●スキップしないときは、◀▶で「しない」を選び、決定を押します。



●放送チャンネル一覧表示のスキップ欄に、「する」が表示されます。



7 終了を押し、通常画面に戻す

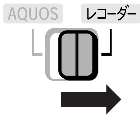
リモコンに登録されているデジタル放送のチャンネルを確認する

はじめに

- リモコンの数字ボタンに登録されているチャンネルを確認できます。
- 登録されていないチャンネルを追加登録することもできます。
- チャンネル登録画面を表示中に テレビ/ラジオ/データ を押すと、放送の種類が切り換わり、登録されているチャンネルを確認できます。

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



チャンネルを確認する

操作

1 確認したい放送を選ぶ

- 地上デジタル放送のチャンネルを確認するときは、地上A/D/BS/CS を何回か押して「地上デジタル放送」を選び、決定を押します。
- **アクオス兼用リモコンで操作するときは 地上D を押します。**
- BSデジタル放送のチャンネルを確認するときは、地上A/D/BS/CS を何回か押して「BSデジタル放送」を選び、決定を押します。
- **アクオス兼用リモコンで操作するときは BS を押します。**
- 110度CSデジタル放送のチャンネルを確認するときは、地上A/D/BS/CS を何回か押して「CSデジタル放送」を選び、決定を押します。
- **アクオス兼用リモコンで操作するときは CS を押します。**
- **チャンネルを登録するときは、登録したいチャンネルを選局しておきます。**

2 「チャンネル設定」を選ぶ

① スタート/メニュー を押す

- アクオス兼用リモコンで操作するときは 各種設定 を押します。☞ ③へ

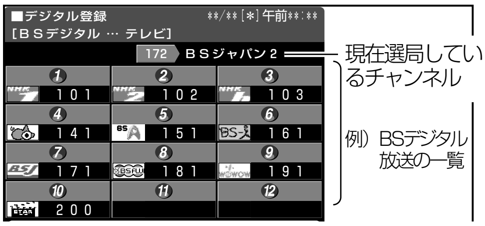
② ▲▼◀▶ で「各種設定」を選び、決定を押す

③ ◀▶ で「本体設定」を選ぶ

④ ▲▼ で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼ で「デジタル登録」を選び、決定を押す

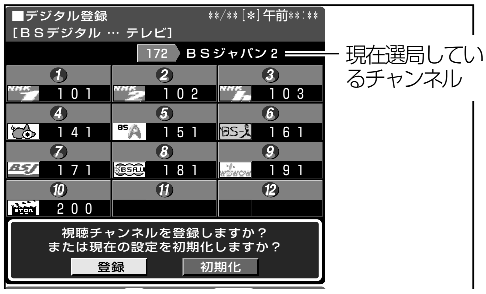
- 登録されているチャンネルの一覧が表示されます。



- テレビ/ラジオ/データ を押すと、放送の種類が切り換わります。
- 確認後、画面を消すときは 終了 を押します。

チャンネルを登録する

4 ◀▶ で「登録」を選び、決定を押す



ヒント

- 「初期化」を選んで決定を押すと、設定が工場出荷時の状態に戻ります。

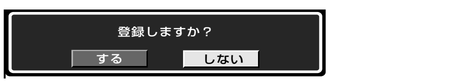
5 登録したいチャンネルボタン（リモコンの①～⑫）を押す

- ▲▼◀▶ でも選べます。選択後、決定を押します。

［例］「BSジャパン2」（172チャンネル）を選局している場合で、そのチャンネルを⑪に登録するときはチャンネルボタン⑪を押します。



6 ◀▶ で「する」を選び、決定を押す



7 終了 を押し、通常画面に戻す

双方向通信の設定をしよう（電話回線の接続と設定）

電話回線に接続する

はじめに

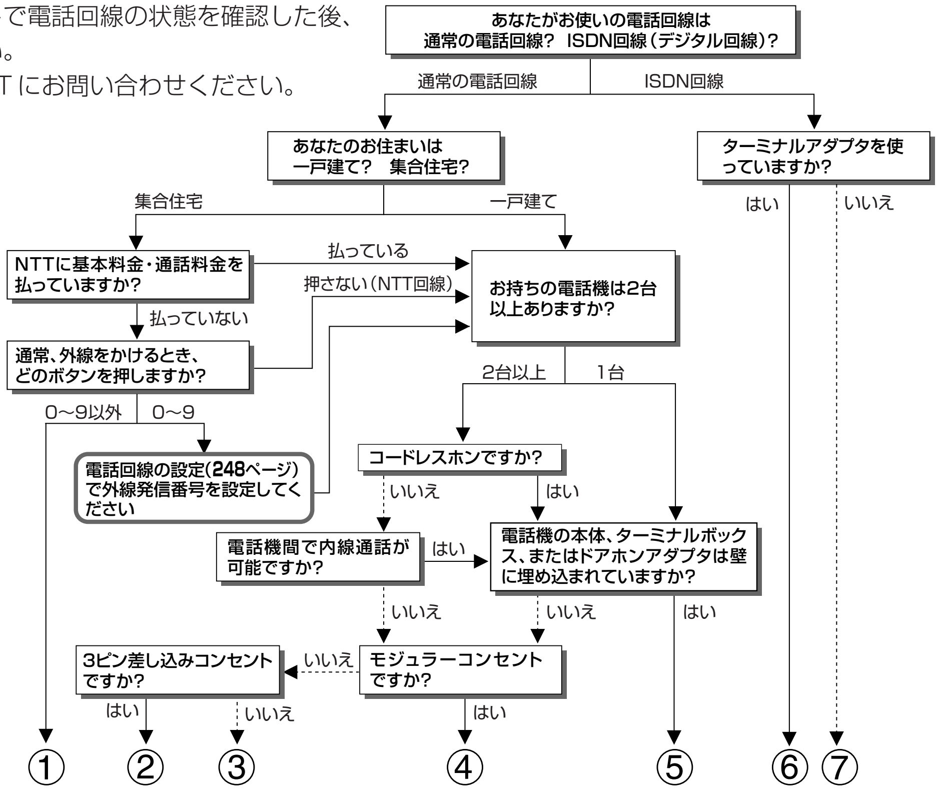
- 本機は、デジタル放送の双方向番組に参加したり、有料放送（ペイ・パー・ビュー）の受信情報を管理する場合に、電話回線を使います。双方向番組に参加する場合や有料放送（ペイ・パー・ビュー）を受信する場合は、必ず電話回線に接続してください。
  - 有料放送（ペイ・パー・ビュー）以外の放送は、電話線を接続しなくても視聴できます。
  - WOWOW 放送などの有料放送は、受信契約も必要です。
  - デジタルチューナー内蔵テレビをお使いの場合は、双方向通信番組などをお楽しみになりたい機器（テレビまたは本機のいずれか片方）に電話線を接続してください。

重要

- IP 電話をご使用の場合は、電話回線がご使用になれません。
- デジタル放送の双方向番組に参加するなどで電話回線を使用している間は、回線接続料（通話料）がかかります。

接続形態確認チャート

- 下の確認チャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。
  また、詳細は NTT にお問い合わせください。



①マンション交換機（PBX）を使用している可能性が高いので、交換機を通さない電話回線につないでください。

②市販の３ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプタをお求めください。

③専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。

④付属の電話線とモジュラー分配器のみで接続可能です。（**247** ページ）

⑤専門業者による分岐工事が必要です。

⑥本機をターミナルアダプタに直接つないでください。

⑦ターミナルアダプタ（市販品）を使用し、本機をターミナルアダプタに直接つないでください。
詳しくは、お使いのターミナルアダプタの取扱説明書をご覧ください。

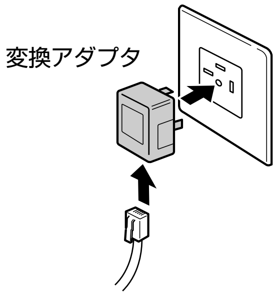
※③、⑤ についての詳細は、お近くのNTT 営業窓口にお問い合わせください。

つぎの電話回線では注意が必要です。

■電話回線がモジュラージャックでない場合は

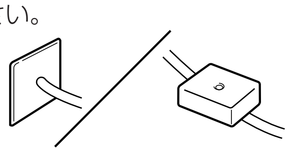
3ピンプラグの場合

市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプタをお求めください。



直結配線方式の場合

簡単な工事が必要です。
詳細はお近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。



■構内電話（ビジネスホン／ホームテレホン）では

そのままでご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。
詳細は電話設置会社にご相談ください。

■キャッチホンでは

通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。
詳細はNTT営業窓口にお問い合わせください。

■直接、デジタル回線に接続することはできません

会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線（アナログ）であることをご確認のうえご利用ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプタ（TA）等の端末器を介して接続してください。

お知らせ

- 視聴記録データの自動送信中は電話機を使用しないでください。
  視聴記録データの自動送信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音（ピーヒョロヒョロ…）が聞こえますので、その間は電話をしないでください。
- 本機が放送局と通信しているとき、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合がありますが、異常ではありません。

接続のしかた

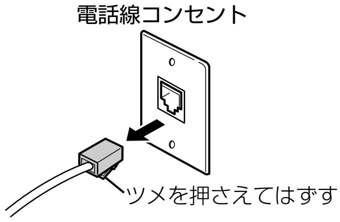
重要

- 電話線のプラグは奥まで完全に差し込んでください。
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。
- 電話線のプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

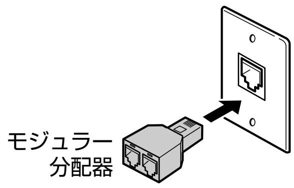
操作

1 本機と電話機の電源を切る

2 電話機の接続線（モジュラー線）を電話線コンセントからはずす

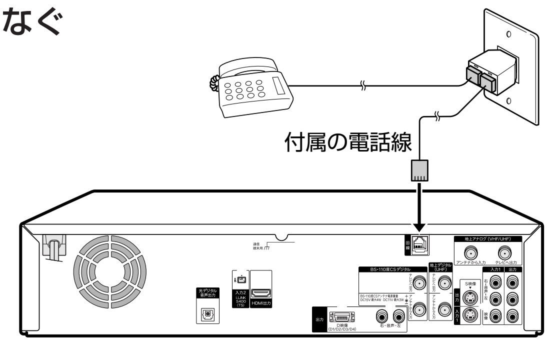


3 付属のモジュラー分配器を電話線コンセントに差し込む



4 電話機の接続線（モジュラー線）をモジュラー分配器の一方に差し込む

5 付属の電話線をモジュラー分配器のもう一方と本機背面の電話回線端子につなぐ



▲本機背面

電話回線の設定をする

はじめに

● 初めて受信登録するときや引っ越しなどで、本機を使う地域が変わった場合に設定します。

お知らせ

- 電話回線のテスト実行には、回線接続料（通話料）がかかります。
- IP電話をご使用の場合は、電話回線を接続しても、設定ができません。

電話回線の自動設定をする

操作

1 「通信設定」を選ぶ

① [スタートメニュー]を押す
- アクオス兼用リモコンで操作するときは[各種設定]を押します。☞ ③へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、[決定]を押す

③ ◀▶で「デジタル設定」を選ぶ

④ ▲▼で「通信設定」を選び、[決定]を押す

2 電話回線のテストをする

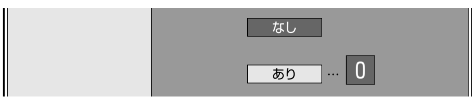
① ▲▼で「電話回線設定・自動」を選び、[決定]を押す

② 「テスト実行」で[決定]を押す
- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
「テスト終了」で[決定]を押してください。

外線発信番号の設定をする

- 電話回線の自動判定が連続してできなかった場合は、外線発信番号の設定画面が表示されます。

3 ▲▼で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、[決定]を押す



「なし」
- 外線交換機を使用しない場合（主な一般家庭）

「あり」
- 電話交換機などをご使用の場合

- 「あり」を選んだ場合は、リモコンの数字ボタン（[1]～[10/0]）で外線発信番号を入力してから、[決定]を押します。

4 「テスト実行」で[決定]を押す

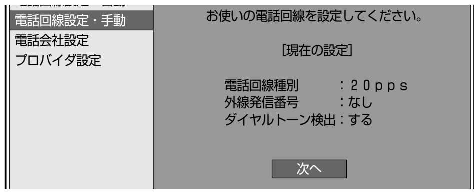
- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、手順**3**に戻ります。
どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、[戻る]を押し、「**電話回線を手動で設定する**」（手順**5**）を行ってください。

電話回線を手動で設定する

5 電話回線を手動で設定する

① ▲▼で「電話回線設定・手動」を選び、[決定]を押す

② 「現在の設定」を確認し、「次へ」で[決定]を押す



6 ▲▼でご契約の電話回線種別を選び、[決定]を押す

- 契約している電話回線種別（ダイヤル方式）がわからない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。



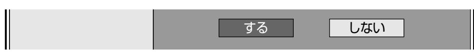
7 外線発信番号を設定する

① ▲▼で外線発信番号「なし」または「あり」を選ぶ
- 「あり」を選んだ場合は、リモコンの数字ボタン（[1]～[10/0]）で外線発信番号を入力してから、[決定]を押します。

② [決定]を押す

8 ◀▶でダイヤルトーン検出「する」または「しない」を選び、[決定]を押す

- NTT回線に直結している場合は「する」を選んでください。
- 交換機を中継する場合は、交換機の機種により「する」または「しない」を選んでください。



9 [終了]を押し、通常画面に戻す

ヒント

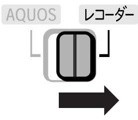
- 「双方向サービス設定」（**210**ページ）で電話回線への接続を禁止することもできます。

利用する電話会社を選ぶ

はじめに

- 電話回線を使って通信する際の、電話会社の選択や発信者番号の通知に関する設定です。
- **通常は設定する必要はありません。**

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合
- AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



発信者番号通知を設定する

- 通信時に、放送局などの相手先に電話番号を通知するかしないかの設定です。

操作

1 「通信設定」を選ぶ

① スタートメニューを押す
- アクオス兼用リモコンで操作するときは各種設定を押します。☞ ③へ

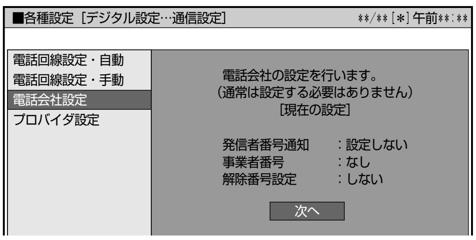
② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

③ ◀▶で「デジタル設定」を選ぶ

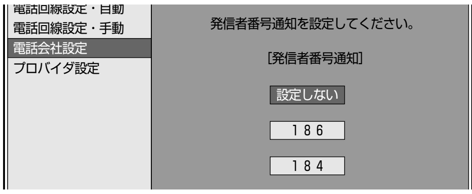
④ ▲▼で「通信設定」を選び、決定を押す

2 ▲▼で「電話会社設定」を選び、決定を押す

3 「現在の設定」を確認し、「次へ」で決定を押す



4 ▲▼で「設定しない」「186」「184」のいずれかを選び、決定を押す



「設定しない」
- 「186」「184」のどちらにも設定しません。

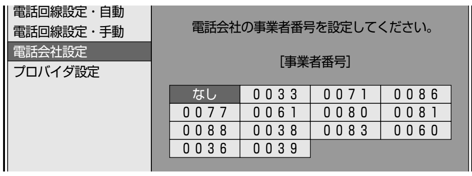
「186」
- 番号を通知します。

「184」
- 番号を通知しません。

事業者番号を設定する

- 通信に利用する電話会社の事業者番号を登録します。

5 ▲▼◀▶で利用している電話会社の「事業者番号」を選び、決定を押す

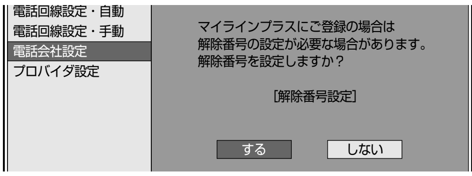


- 事業者番号がわからないときは、電話会社にお問い合わせください。

解除番号を設定する

- マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信するように設定できます。

6 ◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す



「する」
- マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。

「しない」
- マイラインプラスを解除しないで発信します。

7 終了を押し、通常画面に戻す

プロバイダ設定を行う

はじめに

- パソコンなどで契約しているプロバイダを使って、インターネット経由でデジタル放送の双方向サービスを利用する場合に必要な設定です。
- デジタル放送の双方向サービスを行っているかどうかは、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。
- この設定では、プロバイダから提供される情報を入力します。設定の前に、次の情報がそろっているか、ご確認ください。
  - アクセスポイントの電話番号
  - ユーザー名
  - パスワード
  - DNS の IP アドレス
  - ヘッダ圧縮機能に対応しているか
  - ソフトウェア圧縮に対応しているか

重要

- プロバイダと契約していない場合は、双方向サービスが楽しめません。

ヒント

- 文字入力画面については **194** ページをご覧ください。

スタートメニュー画面について

- スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約１分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

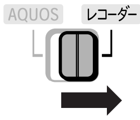


IP アドレスとは

- IPアドレスは、データのやりとりに使われる、3桁の数字４組で表された番号です。
  「プライマリ」：１番目の番号
  「セカンダリ」：２番目の番号

アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合

- ＡＱＵＯＳ ／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



IP アドレス	：TCP/IP ネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に振り割られた識別番号です。
ネットマスク	：TCP/IP ネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別するしくみです。
ゲートウェイ	：ネットワーク上で、異なるネットワークへの通信を可能にする機器の識別番号です。
DNS	：DNS とは、Domain Name System の略です。文字列（名前）で表されるインターネット上の場所の（Domain Name）を数字で表される実アドレス（IP アドレス）に変換する仕組みです。
プロキシ	：プロキシとは、「代理」の意味で、この機能が提供されている場合、プロキシを設定すると、インターネットの閲覧（ブラウジング）を行うときに、プロキシサーバと呼ばれる機器を経由して閲覧が行われます。サーバーの種類により、セキュリティの向上や、閲覧スピードが改善されるなどの効果があります。

操作

1 「通信設定」を選ぶ

① スタートメニューを押す
- ●アクオス兼用リモコンで操作するときは各種設定を押します。☞ ③へ

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

③ ◀▶で「デジタル設定」を選ぶ

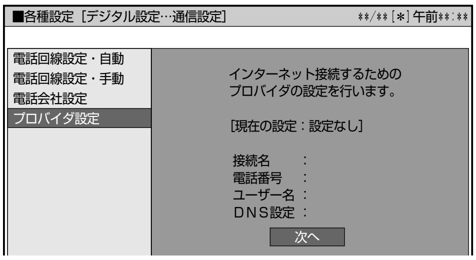
④ ▲▼で「通信設定」を選び、決定を押す

接続名と電話番号を設定する

2 プロバイダ設定を選ぶ

① ▲▼で「プロバイダ設定」を選び、決定を押す

② 「次へ」で決定を押す

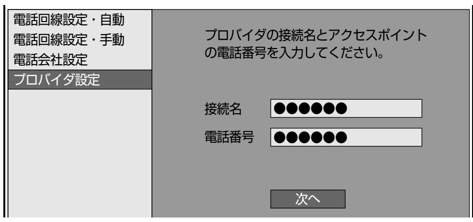


3 接続名と電話番号を入力する

① 決定を押して文字入力画面（194ページ）を表示し、接続名を入力する
- ●通常は、契約しているプロバイダの事業者名を入力します。（お好みの名前を入力してください。）
- ●カーソルが「電話番号」の欄に移動します。

② 決定を押して文字入力画面（194ページ）を表示し、アクセスポイントの電話番号を入力する
- ●契約しているプロバイダの電話番号を入力します。

③ 「次へ」で決定を押す



ユーザー名とパスワードを設定する

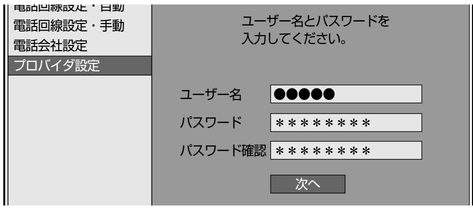
4 ユーザー名とパスワードを設定する

① 決定を押して文字入力画面（194ページ）を表示し、ユーザー名を入力する
- ●プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。
- ●カーソルが「パスワード」の欄に移動します。

② 決定を押して文字入力画面（194ページ）を表示し、パスワードを入力する
- ●プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。
- ●カーソルが「パスワード確認」の欄に移動します。

③ 決定を押して文字入力画面（194ページ）を表示し、同じパスワードをもう一度入力する

④ 「次へ」で決定を押す



DNSのIPアドレスを設定する

5 ◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す



「する」
- ●「次へ」で決定を押し、次ページの手順**7**に進みます。

「しない」
- ●プロバイダと契約した際に提供されたDNSのIPアドレスを入力します。手順**6**に進みます。

6 IPアドレスを入力する

① 決定を押し、文字入力画面（194ページ）を表示する

② DNSの「プライマリ」のIPアドレスを文字入力画面（194ページ）で入力する
- ●①、②を繰り返し、各入力欄に3桁の数字を入力します。



③ プライマリと同様に、DNSの「セカンダリ」のIPアドレスを文字入力画面（194ページ）で入力する

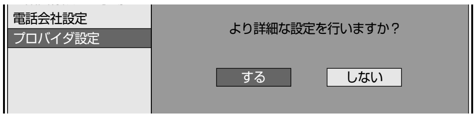
④ 「次へ」で決定を押す

次ページの手順へつづく

詳細な設定をする

- 手順**8**では、通信速度を向上させるか、させないかの設定をします。契約しているプロバイダがこれに対応していない場合は「しない」に設定してください。
- 手順**9**では、一定時間無通信だった場合に回線を切断するまでの時間を設定します。その時間に通信がなければ、回線を切断します。

7 で「する」または「しない」を選び、を押す



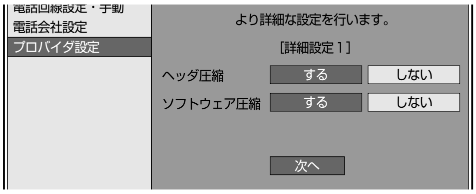
「する」	☞	手順 **8** へ
「しない」	☞	手順 **10** へ

8 通信速度を速める設定をする

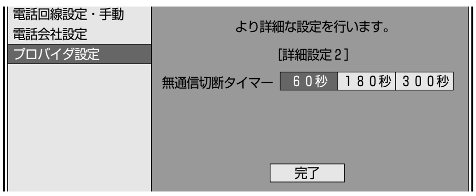
① でヘッダ圧縮を「する」または「しない」を選び、を押す

② でソフトウェア圧縮を「する」または「しない」を選び、を押す

③「次へ」でを押す



9 で「60秒」「180秒」「300秒」のいずれかを選び、を押す



10「完了」でを押す

11 終了 を押し、通常画面に戻す

こんなときは

もくじ　ページ

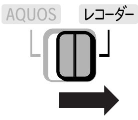
放送局からのお知らせを見よう

はじめに

- 放送局から視聴者に向けて発信されたメッセージを読むことができます。
- 有料放送に関するレポートやB-CASカード番号なども確認できます。



アクオス兼用リモコンで本機を操作する場合
- AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側に切り換えて操作してください。



受信メッセージを見る

- 放送局から発信されたメッセージなどを見ることができます。常時更新されていますので、「NEW」のマークが表示され、「未読の受信メッセージがあります。」の表示が出ているときは、メッセージをお読みください。

［例］加入登録のお知らせを見る

操作

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面にする

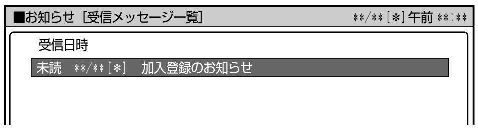
2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、決定を押す



3 ▲▼で「受信メッセージ一覧」を選び、決定を押す

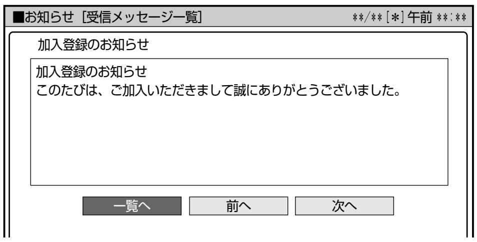


4 ▲▼で見たいメッセージを選び、決定を押す



5 メッセージの内容を確認する

6 ◀▶で「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、決定を押す



「一覧へ」
- 受信メッセージが一覧表示されます。

「前へ」
- 前のメッセージが見られます。

「次へ」
- 次のメッセージが見られます。

7 終了を押し、終了する

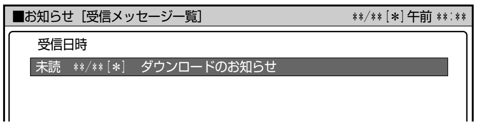
ダウンロードを手動で行う

●「デジタル設定」の「ダウンロード設定」（**209** ページ）で、ソフトウェアの自動更新を「しない」に設定している場合は、「お知らせ」受信メッセージ一覧でソフトウェアを更新することができます。
（自動更新を「する」に設定している場合は、手順**4**の画面メッセージと選択の「実行」は表示されません。）

操作

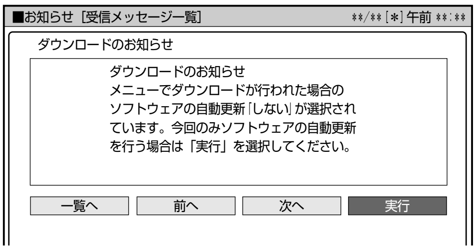
1 **254 ページ「受信メッセージを見る」の手順 1 ～ 3 までを行う**

2 ▲▼で「ダウンロードのお知らせ」を選び、決定を押す



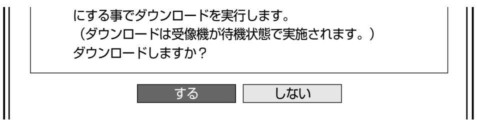
3 メッセージの内容を確認する

4 ◀▶で「実行」を選び、決定を押す



5 メッセージの内容を確認する

6 ◀▶で「する」を選び、決定を押す



● DVD ディスク、CD が本機にセットされている場合はディスクを取り出し、リモコンの電源で本機の電源を「切」にします。（電源待機状態にします。）

ヒント

●ダウンロード中は、本体表示部に「DL」と表示されます。
●「一発起動（クイック起動）」が設定されている状態で「ダウンロードサービス」を行うとき、ダウンロードサービスを開始する５分前になると、一時的に「一発起動（クイック起動）」設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。

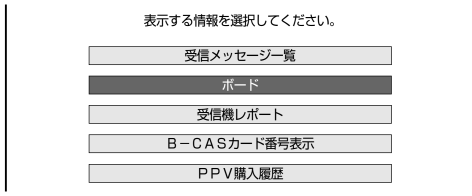
ボードを表示して情報を見る

●CS 各ネットワークから送られてくる掲示板（ボード情報）のタイトルを一覧表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。

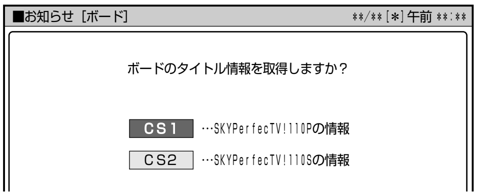
操作

1 **254 ページ「受信メッセージを見る」の手順 1 ～ 2 までを行う**

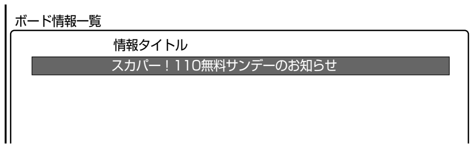
2 ▲▼で「ボード」を選び、決定を押す



3 ▲▼で表示したいネットワークを選び、決定を押す



4 メッセージの内容を確認する



5 ◀▶で「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、決定を押す

6 終了を押し、終了する

お知らせ

●ボード情報は、そのとき送られてくるものを表示します。消去することはできません。

受信機レポートを見る

- B-CAS カードが壊れたときや、課金情報のアップロード（視聴履歴の送信）に失敗したとき、予約を実行できなかったときなど、受信機に関係したレポートを読むことができます。

［例］アップロード失敗のレポートを見る

操作

1 254 ページ「受信メッセージを見る」の手順 1 ～ 2 までを行う

2 ▲▼で「受信機レポート」を選び、決定を押す

受信メッセージ一覧
ボード
受信機レポート
B－CASカード番号表示
PPV購入履歴

3 ▲▼で見たいレポートを選び、決定を押す

4 レポートの内容を確認する

5 ◀▶で「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、決定を押す

6 終了を押し、終了する

お知らせ

- アップロードに失敗したときは、「再発信」を選んで決定を押すと、アップロードし直すことができます。

B-CASカード番号を見る

- 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためにB-CASカード番号を表示するものです。

操作

1 254 ページ「受信メッセージを見る」の手順 1 ～ 2 までを行う

2 ▲▼で「B-CASカード番号表示」を選び、決定を押す

3 「実行」で決定を押し、B-CAS カード番号表示を実行する

4 B-CAS カード番号を確認する

カード識別　カードＩＤ
Ｍ００２　　００００－３０００－０３２６－４６０２－３３１４

カード識別　グループＩＤ
設定されていません

Ｂ－ＣＡＳカードのカード番号が確認できました。
戻る

「カード識別」
メーカー識別用のアルファベット1文字と3文字の数字からなります。

「カードID」
カード固有の番号です。

「グループID」
複数セットで同一契約が可能になります。このときに同一のグループIDが、異なるB-CASカードに書き込まれます。

5 「戻る」で決定を押す

6 終了を押し、終了する

PPV購入履歴を見る

- 購入した最新 24 個の PPV 番組の購入日時、チャンネル、番組名、購入金額を画面に表示して確認することができます。

操作

1 254 ページ「受信メッセージを見る」の手順 1 ～ 2 までを行う

2 ▲▼で「PPV購入履歴」を選び、決定を押す

3 画面を確認する

購入日時	ＣＨ	番組名	購入金額
/[*]午前10:00	ＢＳ　１０１	●●●●　●●●●	500円
/[*]午後11:00	ＢＳ　１４１	●●●●　●●●●	500円
/[*]午後11:00	ＢＳ　１４１	●●●●　●●●●	500円
/[*]午後11:00	ＢＳ　１４１	●●●●　●●●●	500円

本日までに購入したＰＰＶ番組を最新２４番組表示します。
確認

4 「確認」で決定を押す

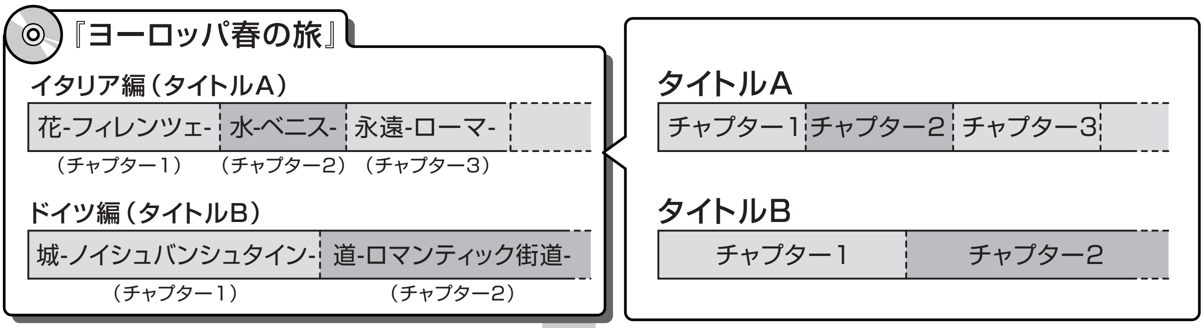
5 終了を押し、終了する

HDD（ハードディスク）やDVDに録画した番組の構成について

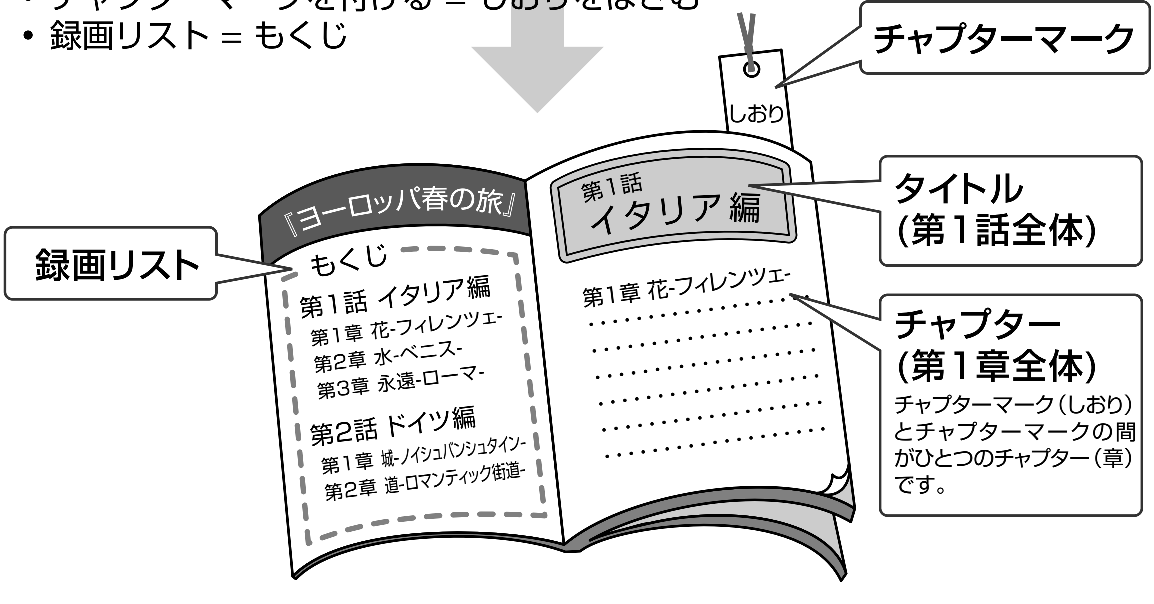
録画した内容の構成

HDD（ハードディスク）やDVDディスクに録画した番組は、「タイトル（録画した番組）」という単位でディスクに記録されます。タイトルは、さらに「チャプター（章）」という単位で構成されています。

- HDD（ハードディスク）、DVD-RW/-Rディスクに録画した場合は、1回の録画が1タイトルとなります。
  また、「オートチャプター設定」（**204**ページ）をした場合は、設定した時間ごとにチャプターが区切られます。
- DVDビデオの映画ソフトなどでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。（ディスクによって構成が異なる場合があります。）
- ビデオCDや音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。一般的には1曲が1つのトラックに対応していますが、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。



これを短編小説に例えると、次のような関係になります。
- タイトル = 話
- チャプター = 章
- チャプターマークを付ける = しおりをはさむ
- 録画リスト = もくじ



本機で使えるディスクについて

本機で再生できるディスク

ディスクの種類	再生できる条件	ディスクの大きさ	録画方式（フォーマット）	再生できる内容
DVDビデオ	リージョン番号 ALL または 2 の含まれるディスク	12cm盤 / 8cm盤	ビデオフォーマット	音声＋映像（動画）
DVD-RW　DVD-R		12cm盤 / 8cm盤	VRフォーマット ビデオフォーマット（ファイナライズ済ディスク）	音声＋映像（動画）
DVD+RW DVD+R		12cm盤 / 8cm盤	ビデオフォーマット（ファイナライズ済ディスク）	音声＋映像（動画）
DVD-RAM［カートリッジからディスクを取り出せるタイプ］	4.7/9.4 GB	12cm盤 / 8cm盤	VRフォーマット	音声＋映像（動画）
ビデオCD		12cm盤 / 8cm盤	ビデオCDフォーマット	音声＋映像（動画）
音楽用CD		12cm盤 / 8cm盤	音楽用CDフォーマット	音声
CD-R　CD-RW		12cm盤 / 8cm盤	音楽用CDフォーマット	音声
			ビデオCDフォーマット	音声＋映像（動画）

DVD ビデオについて

- DVD ビデオにはいろいろな機能があり、つぎのようなマークでパッケージに表記されています。

音声トラック数：②　1:英　語（オリジナル）ドルビーデジタル・ドルビーサラウンド　2:日本語（吹　　替）ドルビーデジタル・5.1chサラウンド

画面サイズ：16:9 LB シネマスコープサイズ

収録時間：約166分

字幕：2　1:日 本 語 字 幕　2:日本語吹替用字幕

リージョン番号：② NTSC 日本市場向

本機で再生できないディスク

- 本機で再生できるディスクでも、次のような場合はまったく再生できないか、正常な再生ができないことがあります。

DVDビデオ	● リージョン番号「ALL」、「2」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク） ● PAL方式、SECAM方式のディスク（海外で製造されたディスク） ● 無許諾のディスク（海賊版のディスク） ● 業務用のディスク
DVD-RW DVD+RW DVD-RAM DVD-R DVD+R	● データが記録されていないディスク ● 記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。 ● 他機でビデオフォーマット録画して、ファイナライズされていないディスク **次のディスクは再生できない場合があります。** ● 本機以外で録画したDVD-R（VRフォーマット）ディスク ● 本機以外で録画したDVD-R DL（2層）ディスク ● DVD+R DL（2層）ディスク
ビデオCD CD-R CD-RW	● データが記録されていないディスク ● ファイナライズされていないディスク ● ビデオCD/音楽CDフォーマット以外のフォーマットで記録されたディスクや、JPEGファイルのデータが記録されたディスク ● 音楽や映画などと静止画（JPEGファイル）が混在したディスクは、静止画（JPEGファイル）を再生できません。
音楽用CD	● 著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入ったCDは再生できない場合があります。 **本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。**

本機で録画・再生できるディスク

ディスクの種類 ＼ ディスクの特長		録画と再生ができるディスク（必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをお使いください。）							
		DVD-RW				DVD-R			
録画フォーマット		VRフォーマット		ビデオフォーマット		VRフォーマット		ビデオフォーマット	
ディスク盤の大きさ	12cm	○		○		○		○	
	8cm※1	再生のみ可能		再生のみ可能		再生のみ可能		再生のみ可能	
繰り返し録画		○		○※2		×		×	
追加録画		○		○※2		○※3		○※3	
ディスクのバージョン		Ver.1.0 Ver.1.1	CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.1/2× Ver.1.2/4× Ver.1.2/6×	Ver.1.1	CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.1/2× Ver.1.2/4× Ver.1.2/6×	Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8×	CPRM対応 Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8× Ver.2.1/4× Ver.2.1/8× Ver.2.1/16×	Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8×	CPRM対応 Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8× Ver.2.1/4× Ver.2.1/8× Ver.2.1/16×
デジタル放送をDVDに録画する場合	録画可能	×	○	×		×	○	×	
	1回だけ録画可能	×	○	×		×	○	×	
	録画禁止	×	×	×		×	×	×	
デジタル放送をHDDに録画し、DVDにダビングする場合	録画可能	○コピー	○コピー	○コピー		○コピー	○コピー	○コピー	
	1回だけ録画可能	×	○移動（ムーブ）	×		×	○移動（ムーブ）	×	
	録画禁止	×	×	×		×	×	×	
新品のディスクを使うとき		VRフォーマットで初期化が必要です。		ビデオフォーマットで初期化が必要です。		VRフォーマットで初期化が必要です。※4		初期化の必要はありません。	
再初期化		○		○		×		×	
プレイリスト作成		○		×		○		×	
本機で録画した内容を他の機器で再生する		DVD-RW対応DVDプレーヤーでのみ再生できます。※5		本機で録画後にファイナライズ処理をすることで、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。		DVD-R（VRフォーマット）対応機器でのみ再生できます。※6		本機で録画後にファイナライズ処理をすることで、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。	

上記ロゴマークがディスクレーベル面に入った、JIS規格に合格したディスクをご使用ください。
規格外のディスクを使用された場合には、再生の保証はいたしかねます。また、再生できても、画質・音質の保証はいたしかねます。

※1 ● DVD 8cm盤ディスクは、本機での録画は行えません。
※2 ● ファイナライズ処理をすると、録画ができなくなります。（ファイナライズ解除をすると、再び録画ができるようになります。）
※3 ● ディスクに残量がある限り、録画ができます。ただし、ファイナライズ処理をすると以降の録画ができなくなります。（ファイナライズ解除はできません。）
※4 ● VRフォーマットで初期化せずに録画をすると、ビデオフォーマットで録画されます。（デジタル放送は録画できません。）
※5 ● ファイナライズ処理が必要な場合もあります。
● DVD-RW対応のDVDプレーヤーには、右記の表示が付いています。
● DVD-RW（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生できます。
● DVDプレーヤーによっては再生できないものもあります。

RW COMPATIBLE　これは、DVD レコーダーで VR（ビデオレコーディング）フォーマット記録されたDVD-RWが再生できる機能を示しています。

※6 ● DVD-RをVRフォーマットで初期化して録画したディスクは、DVD-R VRフォーマット対応のDVDプレーヤーで再生できます。DVD-R VRフォーマット対応のDVDプレーヤーでも再生できないときは、ファイナライズをしてください。
● DVD-R（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生できます。（再生できない機器もあります。）

移動（ムーブ）：HDDに録画した「1回だけ録画可能」の番組をDVDへダビングする場合は、移動（HDDの録画内容は消去）となります。
（DVDに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、HDDへダビングできません。）

DVD-R DL（2 層）ディスクについて

- 本機の場合、DVD-R DL（2層）ディスクはビデオフォーマットでのみご使用いただけます。（VRフォーマットではご使用になれません。）
- 本機以外で録画した DVD-R DL（2 層）ディスクは、記録状態によっては再生できない場合があります。
- 本機以外で録画したディスクは、ファイナライズされていなくても本機での追加録画は行えません。

ファイナライズ後のディスクについて

DVD-RW(VRフォーマット)をファイナライズしても… ➡	**録画が行えます。**
DVD-RW(ビデオフォーマット)または**DVD-R**をファイナライズすると… ➡	**再生専用のディスク**になります。（録画は行えません。）

本機で録画・再生できないディスク

- 次のディスクは、本機で録画・再生はできません。再生できても正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

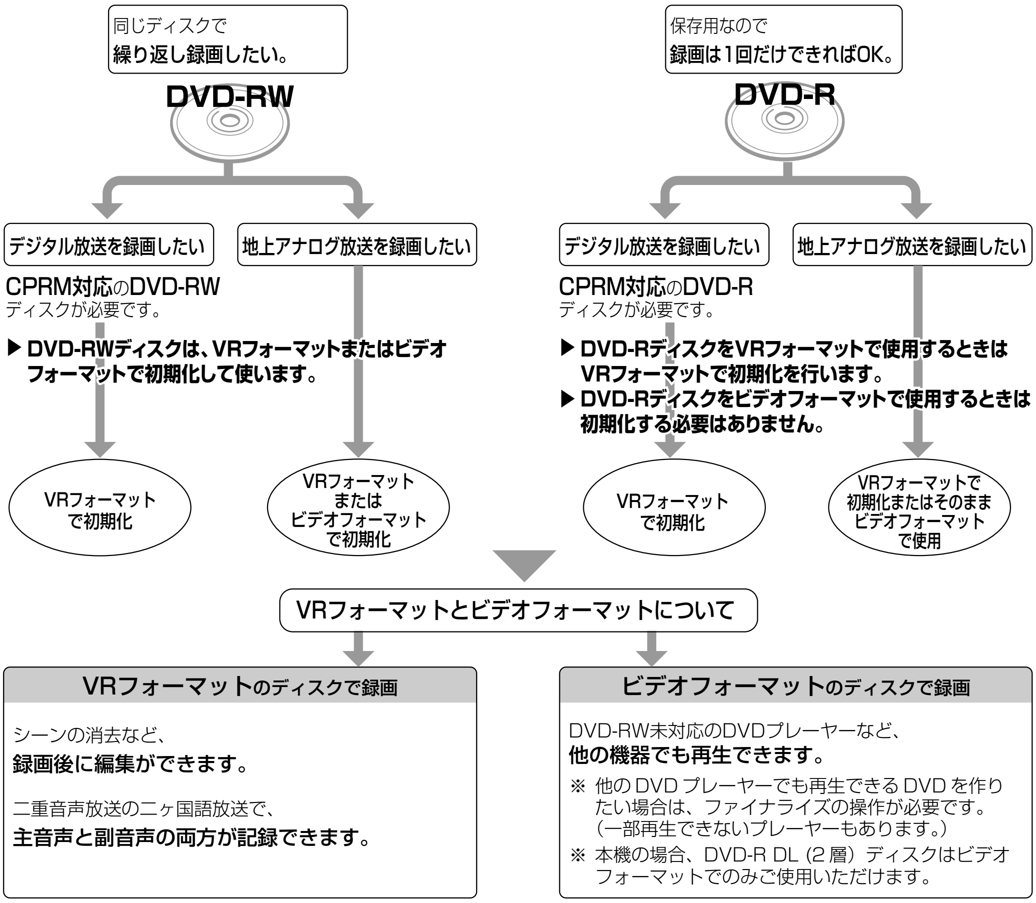
CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVDオーディオ、DVD-RW（JPEGファイル）、BD（ブルーレイディスク）、BD-ROMなど

その他、特殊な形のディスク（♡ハート型や⬡六角形のディスクなど）

DVD ディスクについて

ディスクの種類とフォーマットについて

●DVD-RW/-R ディスクとフォーマットの種類を、お使いになる目的に合わせてお選びください。



※ DVD-R DL（2層）ディスクは、2005年2月にDVDフォーラムで承認された新しい規格です。
そのため、機器によっては、ファイナライズを行ったディスクでも再生できない場合があります。

推奨ディスク

●必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。
●ディスクによっては本機の性能を十分に発揮できない場合があります。
本機との相性が確認されている次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。

DVD-RW(Ver.1.1/1×-2×、Ver.1.2/2×-6×)に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー		
Ver.1.1/2×	日本ビクター(JVC)	三菱化学メディア	TDK
Ver.1.2/4×	日本ビクター(JVC)	三菱化学メディア	

DVD-R(for General Ver.2.0/1×-8×、Ver.2.1/4×-16×)に準拠したディスク

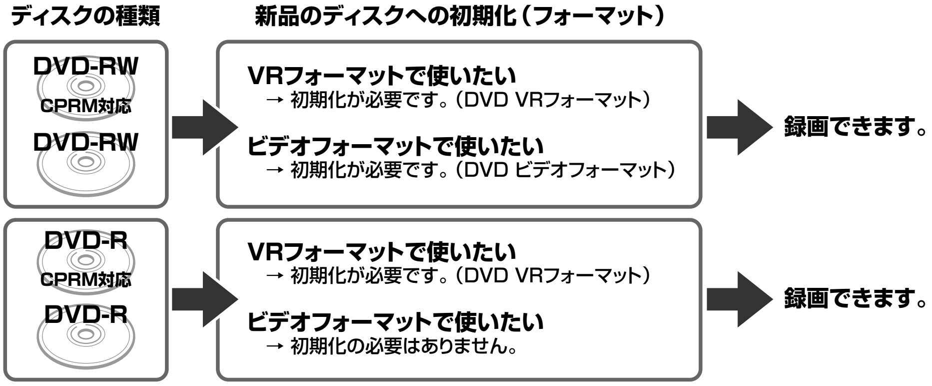
ディスクのバージョン	メーカー		
Ver.2.0/4×	太陽誘電(That's)	三菱化学メディア	日立マクセル
Ver.2.0/8×	太陽誘電(That's)	三菱化学メディア	
Ver.2.1/4×	太陽誘電(That's)	三菱化学メディア	日立マクセル
Ver.2.1/8×	太陽誘電(That's)	三菱化学メディア	
Ver.2.1/16×	太陽誘電(That's)		

お知らせ

●上記推奨メーカー製のディスクにつきましては、実際にテストを行い、動作の確認ができたものですが、ディスクごとの相性に対して動作を保証するものではありません。
●デジタル放送などのコピー制御信号の含まれた番組を録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-RディスクをVRフォーマットで使用してください。

新品のディスクを使う前に（初期化）

●新品のディスクを使うときは、録画をする前に「初期化」という操作が必要です。



DVD-RW を使うとき

- 初めに「初期化」という操作を行い、録画をするための準備をします。初期化をするときに、録画フォーマット（VRフォーマットまたはビデオフォーマット）を選びます。
  初期化のしかたについては、**199** ページをご覧ください。
- 本機をお買いあげの時点では、新品のDVD-RWをセットすると自動的に VR フォーマットで初期化されます。
- DVD-RW をおもにビデオフォーマットで使いたいときは、セットしたDVD-RWを自動的にビデオフォーマットで初期化するように設定できます。設定のしかたは、「DVD自動初期化設定」（**205** ページ）をご覧ください。
- 録画したディスクを新品同様に使いたいときは、もう一度初期化します。

※ 初期化すると、録画した内容はすべて消去されます。

DVD-R を使うとき

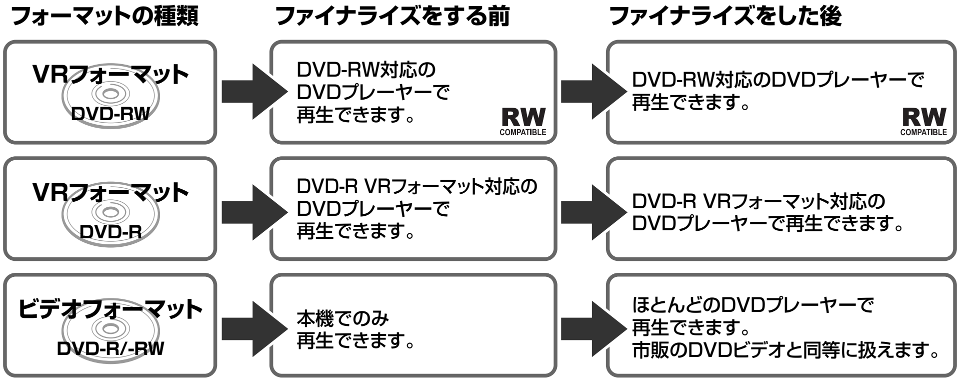
- 新品の DVD-R をビデオフォーマットで使うときは、「初期化」の操作は必要ありません。販売時からビデオフォーマットで初期化されています。

DVD-R VR フォーマットについて

- 新品の DVD-R は、VR フォーマットで初期化できます。
- DVD-R をVR フォーマットで初期化できるのは、未使用の状態で、1 回だけです。（ビデオフォーマットに初期化し直すことはできません。）
- 本機の場合、DVD-R DL（2 層）ディスクは、ビデオフォーマットでのみご使用いただけます。
- 編集で不用なタイトルやチャプターを削除できますが、削除した分のデータ容量は復帰しません。

他の DVD プレーヤーで再生するときは（ファイナライズ）

●録画した後に「ファイナライズ」という操作をすると、他の DVD プレーヤーでも再生できる（互換性のある）ディスクができあがります。



●ファイナライズのしかたについては **200** ページをご覧ください。

DVD-RW に録画したとき

- DVD-RW にビデオフォーマットで録画したときは、「ファイナライズ」という操作を行います。ファイナライズをすることによって、本機で録画したディスクを他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。（再生できない機器もあります。）
- DVD-RWにVRフォーマットで録画したときは、DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生してください。ファイナライズをしなくても再生できます。DVD-RW 対応の DVD プレーヤーでも再生できないときは、ファイナライズをしてください。
  DVD-RW（CPRM 対応）に録画した「1 回だけ録画可能」の番組は、CPRM 対応のDVD プレーヤーで再生できます。

DVD-R に録画したとき

- DVD-Rを初期化しないで録画したディスクは、ファイナライズをすると、市販のDVDビデオと同じように扱うことができ、ほとんどの DVD プレーヤーで再生できます。（再生できない機器もあります。）
- DVD-R をVR フォーマットで初期化して録画したディスクは、DVD-R VR フォーマット対応の DVD プレーヤーで再生できます。DVD-R VR フォーマット対応の DVD プレーヤーでも再生できないときはファイナライズをしてください。DVD-R（CPRM 対応）に録画した「1 回だけ録画可能」の番組は CPRM 対応の DVD プレーヤーで再生できます。（再生できない機器もあります。）

故障かな?と思ったら

● 次のような現象は故障でない場合がありますので、修理サービスをお申しつけになる前に次のことをお確かめください。

● 「よくあるお問い合わせ」(**275** ページ)も、あわせてご覧ください。

映像が映らない ― チャンネルや番組を変えても映像が映らない場合

画面が映らない。

- 接続が正しいか確認してください。(**34** ~ **42** ページ)
- テレビまたはAVアンプ側で、本機をつないだ入力端子を選択してください。
- HDCPに対応していないDVI機器には映像が映らない場合があります。(本機のHDMI出力端子は、HDMI機器との接続を目的に設計されています。)
- 映像端子の設定を間違えて画面が映らなくなったときは、接続設定をリセットしてください。(**214**ページ)
- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。
- 電源「切」の状態になっていませんか。

放送の映像も音声も出ない。

- 外部入力が選択されていませんか。本体表示部の表示(**21** ページ)を確認してください。
- 外部機器との接続は正しいですか。(**36**、**42**~**43** ページ)
- 映像、音声のない放送ではありませんか。

放送の映像が出ず、音だけ出る。

- 映像出力の接続ケーブルがはずれていませんか。(**39** ~ **40** ページ)

テレビの1chまたは2chで本機の映像が見られない。

- AV 入力端子付きテレビでお楽しみください。

D映像出力端子/HDMI出力端子でテレビと接続している場合は。

- D映像出力端子でハイビジョン対応テレビと接続しているときは、「ハイビジョン対応テレビ」(**51**、**215** ページ)でテレビ側の端子の設定をしてください。
- テレビに装備されている D 映像入力端子には「D1/D2/D3/D4」の種類があります。本機の D 映像出力端子と接続したテレビの入力端子に合わせて、本機の「D映像出力設定」(**205**ページ)を変更してください。
- D 映像出力端子と HDMI 出力端子の両方でテレビと接続している場合、信号はどちらか一方からしか出力されません。

  [HDMI切換]を押し続けると本体表示部に出力端子が表示されるので、「D-out」(D 映像出力端子)または「HD-out」(HDMI 出力端子)を選択してください。
- D 映像出力端子または HDMI 出力端子を接続している場合、S 映像・映像出力端子からはスタートメニューや録画リストなどの画面表示が表示されません。

映像が映らない ― 特定の放送やタイトル(録画した番組)で映らない場合

デジタル放送の画面が映らない。

- B-CASカードがセットされているか確認してください。
- 「BS・CS アンテナ電源」(**235** ページ)が「切」になっていませんか。
- 映像、音声のない放送ではありませんか。

BSアンテナを接続したが、BS放送が映らない。

- 個人で BS・110 度 CS アンテナを接続した場合は、「BS・CS アンテナ電源」(**235** ページ)を「入」に設定してください。

地上デジタル放送が映らない。

- 地上デジタル放送がお住まいの地域で始まっているときは、UHF アンテナを接続し、受信するための設定を行ってください。(**34**~**36**、**234**、**237**~**242**、**245** ページ)
- 「地上デジタル-自動」(**237** ページ)で、地上デジタル放送の自動チャンネル設定を行ってください。

地上アナログ放送のチャンネル設定を地域番号を使って設定したが、放送が受信できない。

- 「地上アナログ-個別」(**222** ページ)で、個別に設定をしてください。

今まで視聴できていた放送が、受信できない。

- はじめてB-CAS カードをセットしたときは、有料放送番組でも、一定期間だけ視聴できる自動仮視聴サービスを行っている放送局があります。そのため、自動仮視聴期間が過ぎたあとに受信契約を行わないと受信できなくなる放送があります。

DVDディスクの画面が映らない。

- DVD ディスクをクリーニングしてください。(**19** ページ)

映像が正常に映らない

横長の映像や縦長の映像になる/画面の上下に黒い帯が出る。

- 「画面サイズ設定」(**205**ページ)は、接続されているテレビに合っていますか。
- ワイドテレビの場合、「画面サイズ設定」(**205**ページ)が「16：9(ワイド)」に設定してありますか。ただし、「16：9(ワイド)」に設定しても、「録画画質をLP～EP(またはMN25～MN01)に設定し、HDD(ハードディスク)に高速ダビング優先またはDVD-RW/-Rディスクにビデオフォーマットで録画したタイトル」はレターボックスやパンスキャンの表示ができません。
- HDMI出力端子/D映像出力端子でテレビと接続している場合、画面サイズを16：9に設定していると、S映像出力端子/映像出力端子からは16：9(スクイーズ)縦長の映像が出力されます。

画面に四角のノイズ(モザイク)が出る。

- デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの速い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。

映像が停止する。

- 本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。
- HDD(ハードディスク)の特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。

電波状態が悪く、映像が乱れる(正常に見えない)。

- BS・110度CS放送用アンテナの向きを調整してください。
- アンテナケーブルが正しく接続されているか確認してください。

左右に黒帯がついた映像になる(D映像出力端子でテレビと接続している場合)。

- D映像出力設定が「1125i優先」時は、16：9の映像を受信すると、4：3映像は左右に黒帯をつけて出力します。

外部入力の映像が乱れる(正常に見えない)。

- 「3次元Y／C分離設定」(**206**ページ)を「しない」に設定してください。
- コピーガード入りの映像(信号)をご覧になるときは、本機を通さず、外部機器を直接テレビに接続してください。

外部入力の映像がワイド画面に切り換わらない。

- 本機のS映像入力端子は、アスペクト信号(ID-1)に対応してワイド切り換えを行います。そのため接続されている機器がID-1に対応していない場合は、ワイドにならない場合があります。テレビ側で切り換えてください。

HDMIケーブルでテレビと接続しているが映像が映らない、正常な映像が映らない。

- 電源を入れた状態でHDMIケーブルを抜き差ししていませんか。電源を入れた状態でHDMIケーブルを抜き差しすると、映像が映らなくなったり、正しく映らない場合があります。
  電源を入れた状態で誤ってHDMIケーブルを抜いたときは、電源を切ってからHDMIケーブルを接続し直し、電源を入れてください。

音声

スピーカーから音が出ない、音が歪む。

- 一時停止またはスロー再生／早送り／早戻し中は、音声が出ません。
- 接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。
- テレビまたはAVアンプなどの音量が「MIN(最小)」になっている場合はボリュームを上げてください。
- DTS収録のDVD音声は、光デジタル音声出力端子からのみ出力されます。本機の光デジタル音声出力端子をDTS対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。(**43**ページ)
- 接続プラグや端子が汚れていたら拭いてください。
- DVDディスクをクリーニングしてください。(**19**ページ)
- DVDディスクに記録されている音声に、オーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど音声の記録状態によっては、音声が出ない場合があります。

音が左右逆になる／片方しか音が出ない。

- 音声ケーブルが左右逆に接続されたり、片方がはずれたりしていませんか。(**39**、**40**、**42**ページ)

2つの音が混ざって聞こえる。

- 音声切換が間違っていませんか。シンプルリモコンふた内の[音声]を押し、音声を切り換えます。(**85**、**138**、**151**ページ)ただし、ダビング時は、デジタル音声出力は音声切換できません。
- アクオス兼用リモコンで操作するときは、ふた内の[音声切換]を押します。

電子番組表

地上デジタル放送の電子番組表(EPG)が表示されない。

- 「番組表取得設定」（**238**ページ）を「する」に設定してください。その後、電源を切ると自動的に番組表を取得します。（「番組表取得設定」にかかわらず、放送を受信するとその放送局の番組表は表示されます。）

１１０度ＣＳデジタル放送の電子番組表(EPG)が表示されない。

- １１０度CSデジタル放送は、「CS1」「CS2」それぞれの放送を受信しないと電子番組表（EPG）が表示されません。表示されない放送局があるときは、一度放送を受信すると表示されます。

地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)が表示されない。

- 電子番組表（Gガイド）は番組表データを受信しないと表示されません。
  番組表データの受信については、**231**ページをご覧ください。
- 電子番組表（Gガイド）データ受信時刻の10分以上前に電源を「切」にしましたか。
- 電子番組表（Gガイド）データが送られてくる時刻に、画面表示、スタートメニュー画面を表示させる、などの操作をした場合は、電子番組表（Gガイド）データは取得されません。（TBS系列の放送局を受信している場合は取得できます。）
- 録画予約設定中や予約録画実行中は、電子番組表（Gガイド）データの取得は行われません。
- チャンネル設定を変更したり「ホスト局設定」（**207**ページ）でホスト局を変更すると、電子番組表（Gガイド）データが消去されます。
- ケーブルテレビ（CATV）を受信しているときは、電子番組表（Gガイド）データが受信できない場合があります。（ケーブルテレビ局側で放送局の電波を改変しないで再送信している場合は、電子番組表（Gガイド）が利用できます。ケーブルテレビ会社にご確認ください。）
- 電子番組表（Gガイド）データの送信時間と送信回数は、変更されることがあります。そのようなときは、「データ受信時刻設定」（**207**ページ）を設定し直してください。
- 本機をリセット（**274**ページ）すると、電子番組表（Gガイド）データが消去される場合があります。
- 「設定リセット」（**207**ページ）や「個人情報初期化」（**207**ページ）を行うと工場出荷状態になりますので、電子番組表も消去されます。

HDD(ハードディスク)への録画

録画が中断されている。

- HDDの録画中に停電などで録画が中断された場合は、その番組は保存されません。

録画したが何も録画されていない。

- 映像がないデジタル放送を「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画したときは何も録画されません。
- 放送のない（放送が終了している）チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態で録画される場合があります。

録画ができない、録画が途中で止まる。

- HDDの残量は足りていますか。
- HDD内に記録できるタイトル（オリジナルのタイトル）やチャプターの限界は下記のとおりです。次の限界に１つでも当てはまる場合、それ以上HDDへ録画することはできません。
  - 録画画質「HD/SD（放送画質）」のタイトルは、999まで。
  - 録画画質「HD/SD（放送画質）」以外のタイトルは、999まで。
  - 録画画質「HD/SD（放送画質）」のタイトルでは、１つのタイトルにつきチャプターは99まで。
  - 録画画質「HD/SD（放送画質）」以外のタイトルでは、１つのタイトルにつきチャプターは999まで。
  - 録画画質「HD/SD（放送画質）」のすべてのタイトルに設定されているチャプターの合計は、4000まで。
  - 録画画質「HD/SD（放送画質）」以外のすべてのタイトルに設定されているチャプターの合計は、4000まで。
- 録画を始めた状態、録画中の状態をご確認ください。
  - HDDの再生中、DVDディスクへの録画中や再生中、VHSテープへの録画中や再生中、ダビング中は、録画できません。
  - 本機がHDDを判別し終える前に、録画の操作を始めませんでしたか。HDDモード選択ボタンが白色点灯するまで、操作はお待ちください。
  - 録画中に電源プラグを抜いてしまったり、停電になったりしませんでしたか。
- 録画が禁止された映像は録画できません。（**16**、**32**ページ）
- デジタル放送のラジオ放送、データ放送は記録できません。

外部機器から録画中、別の放送が視聴できない。

- 録画中は、録画中の映像（放送）のみ視聴できます。
- i.LINK入力録画中の映像はご覧いただけません。

ワンタッチ録画ができない。HDMIコントロール機能で録画しようとしたが録画されない。

- 「ワンタッチ録画」とは、今テレビで見ている番組をHDMIコントロール機能を使って録画する機能です。ワンタッチ録画は本機が停止状態のときに働きます。
- 本機が録画中、予約録画中、ダビング中、再生中などの動作中は、ワンタッチ録画が行えません。テレビ画面には「録画が失敗しました。」と表示されます。
- HDMIコントロール対応のシャープ製テレビ（アクオス）と接続してください。

ＨＤＭＩコントロールの録画停止が働かない。（テレビのリモコン、またはアクオス兼用リモコンで録画停止ができない。）

- HDMIコントロールを使った録画停止は、ワンタッチ録画、HDMI予約録画など、HDMIコントロール機能を使った録画を停止するものです。
- HDMIコントロールを使った録画（予約録画）が停止しないときは、シンプルリモコンの［録画停止］を押します。
  アクオス兼用リモコンで操作するときは、AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側にして［録画停止］を押します。

DVDディスクへの録画

録画が中断されている。

- DVD-RW/-Rディスクに傷や汚れなどがあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。
  - VR フォーマットの DVD-RW/-R ディスクの場合は、録画が再開されるとその開始部分がチャプターとして記録されます。
  - ビデオフォーマットの DVD-RW/-R ディスクの場合は、録画は再開されません。
- 停電などで録画が中断された場合、録画が中断された時点より前の部分の内容が数分ぶん損なわれることがあります。

録画したが何も録画されていない。

- 放送のない（放送が終了している）チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態で録画される場合があります。
- DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（**19** ページ）

録画ができない、録画が途中で止まる。

- 本機で録画できるDVDディスクをセットしてありますか。
  - 本機で録画できる D V D ディスクについては、**259**、**260** ページをご覧ください。
  - DVD-RW/-R ディスクの残量は足りていますか。（**31** ページ）
  - デジタル放送は、ビデオフォーマットのDVD-RW/-R ディスクには録画できません。
  - ファイナライズされた DVD-RW/-R ディスクに録画しようとしていませんか。残量がある DVD-RW の場合、ファイナライズを解除すれば録画をすることができます。（**200** ページ）
  - DVD ディスクが保護されていませんか。（**191** ページ）
  - Ver.1.0 の DVD-RW ディスクにはビデオフォーマットでの録画はできません。Ver.1.1 以降の DVDディスクを使用してください。（バージョンは DVD ディスクのジャケットの裏面などに表示されています。）
  - DVD-RW/-R ディスクをクリーニングしてください。（**19** ページ）
- 録画を始めた状態、録画中の状態をご確認ください。
  - HDD への録画中や再生中、DVD ディスクの再生中、VHS テープへの録画中や再生中、ダビング中は、録画できません。
  - 本機が DVD を判別し終える前に、録画の操作を始めませんでしたか。DVD モード選択ボタンが白色点灯するまで、操作はお待ちください。
  - 録画中に電源プラグを抜いてしまったり、停電になったりしませんでしたか。
- 1 つの DVD 内に記録できるタイトル（オリジナルのタイトル）やチャプターの限界は下記のとおりです。下記の限界に1つでも当てはまる場合、それ以上その DVD へ録画することはできません。
  - 1 つのディスク内にタイトルは、99 まで。
  - 1 つのディスク内にチャプターは、999 まで。
- 録画が禁止された映像は録画できません。（**16**、**32** ページ）
- デジタル放送のラジオ放送、データ放送は記録できません。
- 傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な録画ができない場合があります。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加や消去を1タイトルあたり 51 回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

DVD-R DL（2層）ディスクに録画がうまくできない。

- 本機では、DVD-R DL（2 層）ディスクは、ビデオフォーマットでのみご使用になれます。VR フォーマットでは初期化できません。
- 録画や予約録画で 1 層目と 2 層目にまたがる録画をしたときは、1層目と2層目が別タイトルとして記録されます。

外部機器から録画中、別の放送が視聴できない。

- 録画中は、録画中の映像（放送）のみ視聴できます。

VHSテープへの録画

録画ができない、録画が途中で止まる。

- VHSテープの空き時間は足りているか確認してください。
- 録画用VHSテープが入っているかどうか確認してください。（ツメの折れているVHSテープには録画できません。）
- HDD（ハードディスク）またはDVDディスクとVHSテープのダビング中、HDD（ハードディスク）または DVD ディスクの再生中は、録画できません。

VHSテープとHDD（ハードディスク）またはDVDディスクの同時録画ができない。

- VHS テープと HDD（ハードディスク）または DVD ディスクの同時録画はできません。別々の時間帯で録画や予約をしてください。

画面に表示された情報が録画されてしまう。

- S 映像・映像コードでテレビと接続しているときに、デジタル放送を録画すると、画面表示も録画されます。HDMI ケーブル（19ピン／市販品）または D 映像ケーブル（市販品）を使用して接続することをおすすめします。

予約録画

予約したのに録画されていない、途中で切れている。

●録画先（HDDまたはDVD）の状態を確認してください。（**264**ページの「HDD（ハードディスク）への録画」の「録画ができない、録画が途中で止まる。」・**265**ページの「DVDディスクへの録画」の「録画ができない、録画が途中で止まる。」をご覧ください。）
●録画開始時間に下記の状態であった場合は、録画されません。
- 録画中（録画開始時刻の３分前までに、操作を終えてください。）
- ダビング中（録画開始時刻の３分前までに、操作を終えてください。）
- DVD-RW/-R ディスクを録画先にしている場合、DVD ディスクの再生中（録画開始時刻の３分前までに、操作を終えてください。）

※「代理録画設定」（**205**ページ）を「する」に設定してある場合は、DVDディスクを再生しているとDVD の代わりに HDD に録画されます。
- DVD-RW/-Rディスクの編集中（録画開始時刻の3分前までに、操作を終えてください。）

●予約待機中 / 録画中に停電がありませんでしたか。HDD の録画中に停電などで録画が中断された場合は、その番組は保存されません。
●停電などで録画が中断された場合、録画が中断された時点より前の部分の内容が数分ぶん損なわれることがあります。
●録画先の残量は充分でしたか。残量が少ない場合、不用なタイトル（番組）を消去してください。（**122**、**192**ページ）
●録画予約を「休止」にしていませんでしたか。（**121**ページ）
●放送時間が変更されていませんか。
●番組が延長されていませんでしたか。
●電波状態が悪い番組では、途中で録画が停止する場合があります。
●温度の低い場所で使用すると、HDD（ハードディスク）が準備状態になることがあります。予約実行前しばらくの間、電源を「入」のままにしておきます。
●電源プラグがコンセントから抜けていませんでしたか。
●「お知らせ」の「受信機レポート」を確認してください。（**256**ページ）
●途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。
●DVD ディスクの場合、クリーニングしてください。（**19**ページ）
●予約した番組の前の番組が時間延長になりませんでしたか。予約を開始しようとしたときに、放送局から送られてくる番組の開始時刻の情報が正しく更新されていない場合があります。この場合は予約が失敗となります。前の番組が延長しそうな場合は最大延長時間を加味し、日時指定予約することをおすすめします。

予約ができない。

●HDDとDVDであわせて65番組まで予約できます。（電子番組表予約、G コード予約、日時指定予約、ダビング予約、予約休止、視聴予約の合計）

予約録画の開始・終了時刻が微妙にずれる。

●連続した予約の設定をしている場合、次の番組の先頭から録画を開始するため、前の番組は予約録画終了時刻よりも早く録画が終了します。

予約した番組と録画された番組が合っていない。

●電子番組表（G ガイド）が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。

「番組延長設定」をしたのに、途中で番組が終わっている。

●デジタル放送の場合、放送局から番組延長の情報が送られてこないと番組延長機能が働きません。

録画予約した番組が消されている。

●毎週・毎日録画予約した番組を詳細設定の「保存設定」（**116**、**117**ページ）で「重ね録り」に設定しませんでしたか。「重ね録り」に設定した番組は、自動的に上書き録画されます。

BSデジタル放送のラジオ放送、データ放送が記録されていない。

●ラジオ放送、データ放送は記録できません。

VHSテープに予約録画できない。

●本機は VHS テープへの予約録画機能はありません。

アクオスの電子番組表(EPG)からHDMIコントロール予約をしたが予約録画が働かない。

●アクオスの電子番組表（EPG）を使ったHDMI コントロール予約は、本機が停止状態のときに働く機能です。
●本機が録画中、予約録画中、ダビング中、再生中などの動作中は、HDMI コントロール予約が行えません。テレビ画面には「録画に失敗しました。」と表示されます。

連続した番組を予約録画したときに、1つのタイトルとして録画される、番組の最初が録画されない。

●シャープ製のテレビ（アクオス）とi.LINK 接続して、連続した番組を「（例）午後 7:00 ～ 8:00 までの番組と午後 8:00 ～ 9:00 の番組など」を予約したときは次のように録画されます。
- 予約した番組が同じチャンネルの場合は1つのタイトルとして録画されます。
- 予約した番組が別のチャンネルの場合は2つのタイトルとして録画されます。このとき前の番組の予約録画終了後に一度録画停止を行うため、後ろの番組の先頭が数秒間録画されません。

HDD(ハードディスク)／DVDディスクの再生

DVDディスクが再生できない。

- DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。（**258**ページ）
- DVD-RW/-Rディスクへ録画しながら、そのDVD-RW/-Rディスクを再生することはできません。
- デジタル放送をHDD（ハードディスク）に「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画しているときは、再生ができません。
- DVDディスクをクリーニングしてください。（**19**ページ）
- DVDディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**29**ページ）
- 本機内部の結露（つゆつき）を除去してください。（**17**ページ）
- PAL/SECAM方式のディスクは再生できません。
- ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な再生ができない場合があります。

市販のDVDビデオが再生できない。

- 本機で市販のDVDビデオを再生すると、「D映像出力設定」を「1125i優先」（または「750p優先」）に設定してあっても、525i（または525p：「プログレッシブ設定」を「する」に設定した状態）の信号が出力されます。そのためテレビやプロジェクターが1125i／750p専用の場合は、市販のDVDビデオの再生映像が楽しめません。

本機で録画したDVD-RW/-Rディスクを他のDVDプレーヤーで再生できない。

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクの場合は、ファイナライズを行ってください。（**198**、**200**ページ）
- 再生できないDVDプレーヤーがあります。
- VRフォーマットのDVD-RWディスクは、RW対応のDVDプレーヤー以外では再生できません。ファイナライズが必要なこともあります。（**200**、**261**ページ）
- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。

市販のDVDビデオをセットしたが再生が自動的に始まらない。

- HDDモードのときは自動再生されません。DVDモードに切り換えてください。
- DVDビデオが自動再生に対応しているか確認してください。

市販のDVDビデオを再生中、吹き替え音声が切り替わってしまう。

- 市販のDVDビデオによっては、テレビ放映当時の音声をそのまま収録しているものがあります。そのため、吹き替えの音源がない部分は、オリジナルの音源になりますので、日本語と外国語が交互に切り換わる動作をする場合があります。

他のＤＶＤレコーダーで録画・編集したDVDディスクが途中で再生されなくなる。

- 他のDVDレコーダーで編集したディスクのプレイリストは、12時間以上再生できません。
- 本機以外で録画したDVD-R DL（2層）ディスクは再生できない場合があります。

つづき再生が働かない。

- DVDディスクのつづき再生は、ディスクを取り出すと働かなくなります。
- 市販のDVDビデオ、ファイナライズしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスク、ビデオCD、音楽用CDは、ディスクを取り出す、HDD（ハードディスク）/DVDディスクの切り換え操作をする、電源を切る、などの操作を行うと、つづき再生されません。
- その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。

二ヶ国語の音声が切り換えられない。

- 下記のタイトル（録画した番組）は、録画時に「主音声」または「副音声」のいずれか1つのみが記録されているので、音声を切り換えることはできません。なお、どちらの音声が記録されているかは、録画時の「二ヶ国語音声設定」（**204**ページ）によります。
  - ビデオフォーマットで録画されたタイトル
  - HDD（ハードディスク）に「高速ダビング設定」（**205**ページ）が「する」で録画されたタイトル
  - HDD（ハードディスク）に「高速ダビング優先」（**118**ページ）が「する」で予約録画されたタイトル
  - 録画画質が「XP（高画質）」で、「音声記録方式設定」（**204**ページ）が「リニアPCM」で記録されたタイトル
  - 外部機器から「外部入力音声設定」（**204**ページ）が「ステレオ」でダビングされた二重音声のタイトル
- オーディオ機器とデジタル接続して使用している場合は、アンプ側で音声切換の操作を行ってください。アンプ側に音声切換機能がないときは、アナログ接続して本機側で切り換えてください。
- ダビング中は音声の切り換えはできません。

録画リスト(録画番組一覧)が表示されない。

- HDMI出力端子またはD映像出力端子を接続している場合、S映像出力端子・映像出力端子からは録画リストが表示されません。
- タイムシフト視聴中や追いかけ再生中は、録画リストを表示できません。［■停止］を押し、現在放送中の画面に戻ってから操作してください。
- 温度の低い場所で使用すると、HDD（ハードディスク）が準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。
- 本機をリセット（**274**ページ）してください。
- 上記を確認しても表示されない場合は、HDD（ハードディスク）の異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（**286**ページ）にご連絡ください。

DVD映像をVHSテープに録画すると、再生画面が乱れる。

- 本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。コピー禁止信号が入っているDVDディスクの場合、VHSテープに録画して再生するとコピーガードにより正常に再生されません。

録画リストのタイトル名に「＊」や「GG」が表示される。

- 他のDVDレコーダーで付けたタイトル名で本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」（最大32文字分）と表示されます。
- 電子番組表（Gガイド）のデータを取得している場合、DVDディスクに録画・予約録画・ダビングすると、タイトルの後ろに自動的に「GG」が付きます。

録画リストに「XP」や「SP」などの画質表示が出ない。

- DVDディスクの場合、ディスクをトレイから取り出すと画質表示は出なくなります。
- 高速ダビングしたタイトルには画質表示は出ません。

録画した最後の数秒間が再生されない。

- 再生した番組の終了位置は、録画時に録画を停止した位置と多少ずれることがあります。

スキップ（前 ⏮ 次 ⏭）が働かない。

- タイムシフト視聴中は働きません。
- HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルをまたぐ頭出しはできません。最後のチャプター（トラック）まで進むと画面にENDが表示されます。

静止画再生／コマ送り（戻し）再生がうまくいかない。

- DVD-RW/-Rディスク（VRフォーマット）以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。
- 市販のDVDビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送りの操作が禁止されているものがあります。

早送り／早戻しがうまくいかない。

- 早送り／早戻し中は、字幕は再生されません。（早見・早聞き視聴、音楽用CDを除く）
- ディスクや再生しているシーンによっては、早送りサーチをしたとき、本書に記載のスピードにならない場合があります。
- HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルの最後までサーチされると、再生が停止します。
- タイトルをまたぐサーチはできません。（音楽用CDは除く。）DVDディスクの場合は、再生状態になります。

スロー再生がうまく行かない。

- タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。
- タイトルをまたぐスロー再生はできません。
- 逆スロー再生またはスロー再生をするときは、一時停止をした後、前 ⏮ または 次 ⏭ を2秒以上押し続けます。

再生できない/再生が中断される。

- HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画予約しているときに再生している場合は、録画開始時刻になると自動的に再生が停止します。
- デジタル放送をHDD（ハードディスク）に「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画しているときは、再生ができません。
- デジタル放送をDVDディスクに録画しているときは、再生はできません。
- HDD（ハードディスク）とDVDディスク、VHSテープの同時再生はできません。
- VHSテープへの録画中は、HDD（ハードディスク）またはDVDディスクの再生はできません。

録画中に再生すると、画像や音声が乱れる。

- 録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。

再生できないタイトルがある。

- 正常に録画できなかった映像は再生できません。
- 録画時間が短い場合は、再生できないことがあります。

データ放送が視聴できない、字幕などが表示できない、スロー再生などの特殊再生ができない。

- 多チャンネルの放送（マルチビュー放送など）をHDD（ハードディスク）に録画して主映像以外の映像を再生すると、データ放送が視聴できない、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。

VHSテープの再生

VHSテープの再生が停止する。

- HDD（ハードディスク）またはDVDディスクへの予約録画がある場合、予約録画開始時刻になるとVHSテープの再生が停止します。

再生できない

- HDD（ハードディスク）とDVDディスク、VHSテープの同時再生はできません。
- HDD（ハードディスク）またはDVDディスクへの録画中は、VHSテープの再生はできません。

追いかけ再生／タイムシフト視聴

追いかけ再生が自動的に解除された。

- 追いかけ再生時に早送り視聴（早送りサーチ）をしたとき、現在録画されている番組の手前になると自動的に追いかけ再生が解除され、現在放送中の画面に戻ります。自動的に現在放送中の画面に戻るタイミングは、早送りスピードや録画画質により異なります。

タイムシフト視聴ができない。

- タイムシフト視聴中に、予約録画の開始5分前になると、メッセージが表示されます。予約録画開始の2分前になるとタイムシフト視聴が解除されます。
- 番組によっては、著作権保護により、タイムシフト視聴ができないものがあります。
- タイムシフト視聴ができるようになるまで、多少時間がかかることがあります。
- タイムシフト視聴中に放送が録画禁止になったときは、タイムシフト視聴のための録画を停止します。
- DVDモード、VHSモード、ラジオ放送／データ放送では、タイムシフト視聴はできません。

編集

消去や編集ができない。

- ダビング予約（**188**ページ）待機中は、ダビング元の編集操作はできません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。
- i.LINK入力録画中は消去や編集ができません。

シーン(部分)消去ができない。

- 3秒より短い範囲は設定できません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、「シーン（部分）消去」ができません。
- 1タイトル（番組）あたりシーン（部分）消去できる回数は50回までです。
- 1度の操作で「シーン（部分）消去」ができるのは、1シーンまでです。2つ以上のシーンを1度の操作で消去することはできません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。
- i.LINK入力録画中は「シーン（部分）消去」ができません。

シーン(部分)追加ができない。

- 「オリジナル」のタイトルには、「シーン（部分）追加」ができません。
- 3秒より短いシーンは追加できません。
- 「シーン（部分）追加」をした結果12時間を超えるタイトルには、シーン（部分）追加ができません。
- 1タイトルあたり「シーン（部分）追加」ができる回数は50回までです。
- 1回の操作で「シーン（部分）追加」ができるのは1シーンです。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。
- i.LINK入力録画中はシーン（部分）追加ができません。

チャプター(章)分割ができない。

- 3秒より短い間隔では分割できません。
- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画したタイトルと「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画したタイトルそれぞれにチャプター（章）が4000あるとき、またはDVDディスクにチャプター（章）が999あるときは、それ以上分割することはできません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。
- i.LINK入力録画中はチャプター（章）分割ができません。

チャプター(章)結合ができない。

- 「シーン（部分）消去」（**162**ページ）または「シーン（部分）追加」（**166**ページ）で自動的に記録されたチャプターは結合できません。
- i.LINK入力録画中はチャプター（章）結合ができません。

シーン(部分)消去でコマーシャルを削除したのに、早戻しすると削除した映像の一部が一瞬映る。

- 消去終了地点を設定した箇所によっては、早戻しした際にシーン消去した映像の一部が一瞬映ることがあります。これは、映像データを特定の単位で処理するために起こるもので、故障ではありません。

編集が中断される。

- HDD（ハードディスク）の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。
- i.LINK入力録画中は編集できません。

次ページへつづく ▶▶▶

HDD(ハードディスク)とDVDディスク間のダビング

HDDからDVDディスクにダビングしたら、HDDからタイトルが消えてしまった。

●ダビングしたタイトルが「1回だけ録画可能」のものではありませんか。「1回だけ録画可能」のタイトルは複製が禁止されているので、DVDディスクへダビングすると複製ではなく移動となり、HDDからは消去されます。
●デジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組をダビングしているときにダビングを途中で止めた場合は、ダビングしたところまでがHDDから消去されます。

HDDからDVDディスクへダビングできない。

●「1回だけ録画可能」のタイトルをダビングする場合は、CPRM対応のDVD-RW/-RディスクにVRフォーマットでダビングしてください。
なお、「1回だけ録画可能」のタイトルは複製が禁止されているので、DVDディスクへダビングすると複製ではなく移動となり、HDDからは消去されます。
●HDDまたはDVDが、録画中または再生中の場合は、ダビングできません。
●DVDの状態を確認してください。（**265**ページの「DVDディスクへの録画」の「録画ができない、録画が途中で止まる。」をご覧ください。）
●高速ダビング時の制限事項があります。「高速ダビングができない。」（**271**ページ）をご覧ください。
●アナログ放送のみ受信している場合は、あらかじめ時計合わせをしてください。（**54**ページ）（デジタル放送受信時は、自動的に時計合わせが行われています。）

DVDディスクからHDDにダビングできない。

●通常、市販のDVDビデオにはコピー防止信号が入っているので、HDDにダビングできません。
●DVDディスクに録画した「1回だけ録画可能」のタイトルは、HDDにダビングできません。
●HDDまたはDVDディスクが、録画中または再生中の場合は、ダビングできません。
●HDDの状態を確認してください。（**264**ページの「HDD（ハードディスク）への録画」の「録画ができない、録画が途中で止まる。」をご覧ください。）
●DVDディスクからHDDへダビングできるタイトルは、シャープ製DVDレコーダーで録画したものです。それ以外で録画したタイトルは、ダビングできない場合があります。
●他機で録画したビデオフォーマットのDVDディスクをダビングしようとした場合、メッセージが表示されることがあります。その場合は、メッセージに従って操作してください。
●高速ダビング時の制限事項があります。「高速ダビングができない。」（**271**ページ）をご覧ください。
●アナログ放送のみ受信している場合は、あらかじめ時計合わせをしてください。（**54**ページ）（デジタル放送受信時は、自動的に時計合わせが行われています。）

ダビング予約ができない。

●ダビング予約は、1件のみ可能です。
●録画先（HDDまたはDVD）の状態を確認してください。（**264**ページの「HDD（ハードディスク）への録画」の「録画ができない、録画が途中で止まる。」・**265**ページの「DVDディスクへの録画」の「録画ができない、録画が途中で止まる。」をご覧ください。）
●HDDとDVDディスクで番組予約の合計が65番組（電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約、予約休止、視聴予約を含む。）になっているときは、ダビング予約ができません。このときは、「予約リスト」で不用な予約を取り消してください。（**121**ページ）
●DVD-RW/-Rディスクに録画した「1回だけ録画可能」のタイトル（録画した番組）やコピー禁止信号が入っているタイトルは、HDDにダビング予約できません。
●VHSテープを使ったダビングでは、ダビング予約ができません。

ダビング予約したのにダビングされていない。

●ダビング開始時間に下記の状態であった場合は、ダビングされません。
• 録画中（ダビング開始時刻の3分前までに、操作を終えてください。）
• 再生中（ダビング開始時刻の3分前までに、操作を終えてください。）
• 予約録画実行中（ダビング開始時刻の3分前までに、録画が終了している必要があります。）
• ダビング中（ダビング開始時刻の3分前までに、操作を終えてください。）
●タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（録画した番組）は、ダビング予約を設定しても、ダビングできません。

ダビング中、2つの音声が混ざって聞こえる。

●「高速ダビング設定」（**205**ページ）を「しない」に設定して二重音声の番組を録画したタイトル（録画した番組）をダビングしているときは、主音声と副音声が混ざって聞こえます。このとき「主」「副」の切り換えはできません。

ダビング元とダビング先でチャプターの位置がずれる。

●アクオス兼用リモコンふた内の チャプターマーク や「チャプター（章）分割」（**164**ページ）の操作を行い、チャプターを分割し直してください。
●ビデオフォーマットのディスクに録画画質変換ダビング（**173**ページ）した場合は、ダビング元のチャプターマークがコピーされません。

DVDディスクへハイビジョン画質でダビングできない。

- ハイビジョン番組はDVDディスクにダビングすると、録画画質が変換されます。(ハイビジョン画質で録画できるのはHDDのみです。)

HDDからビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクにダビングすると、映像の縦横比がおかしくなる。

- 16:9(ワイド)の番組は、ダビングすると映像が縦長に見えることがあります。テレビで画面サイズの設定を変更して、見やすい映像にしてください。(テレビの設定についてはテレビの取扱説明書をご覧ください。)
- HDDからビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクにダビングしたときは、1つのタイトル内に16:9(ワイド)と4:3(ノーマル)の映像を混在させることはできません。タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズが継続されます。

DVD-R DL(2層)ディスクにダビングがうまくできない。

- 本機では、DVD-R DL(2層)ディスクは、ビデオフォーマットでのみご使用になれます。VRフォーマットでは初期化できません。
- 録画画質変換ダビングで1層目と2層目にまたがるダビングをしたときは、1層目と2層目が別タイトルとして記録されます。
- 高速ダビングで1層目と2層目にまたがるような番組をダビングしたときは、1つのタイトルとして記録されますが、再生したとき、1層目と2層目のまたがる部分で映像が止まる、または音声が途切れる場合があります。

高速ダビングができない。

- 下記の場合は、高速ダビングできません。(故障ではありません。)
  - プレイリストから、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクへの高速ダビング
  - ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクから、HDDへの高速ダビング
  - 「高速ダビング設定」(**205**ページ)を「しない」でHDDに録画したタイトルの、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクへの高速ダビング
  - HDD(ハードディスク)にHD/SD録画したデジタル放送
  - VHSテープと、HDD/DVD間のダビング
  - 高速記録対応DVD-RW/Rディスク以外への高速ダビング
    ※ 高速記録対応のディスク(2倍速、4倍速、8倍速)を使用してください。ディスクの種類や状態等によっては、高速記録対応のディスクでも速度を落としてダビングする場合があります。
- シャープ製DVDレコーダー以外で録画されたタイトルは、DVDディスクからHDDへの高速ダビングができない場合があります。この場合、ダビングは自動的に中止します。(複数のタイトルをダビングしている場合は、以降の高速ダビングも中止します。)

高速ダビングすると、動作音が大きくなる。

- 「高速ダビング(最大約65倍速)」時は、ディスクの回転数が上がるため、動作音が大きくなりますが故障ではありません。「高速ダビング(最大約16倍速)」または「録画画質変換ダビング(1倍速)」を選択すると、動作音は抑えられます。

VHSとHDD(ハードディスク)/DVDディスク間のダビング

HDD(ハードディスク)またはDVDディスクからVHSテープにダビングできない、ダビングした映像が乱れる。

- 本機以外の機器で録画·ファイナライズしたディスクでは、本機で再生はできても本体のボタンを使ってのダビングやスタートメニューからのダビングができない場合があります。
- 予約録画と時間が重なる長さのタイトルはダビングできません。
- コピー防止機能のついたディスクなどをVHSテープに記録すると、VHSテープを再生したときに映像が乱れます。
- ダビングの終了個所で映像が乱れる場合がありますが、録画に影響はありません。
- 再生映像の明るさが通常のHDD/DVDの再生時と異なる場合があります。

ダビング予約ができない。

- VHSテープを使ったダビングでは、ダビング予約ができません。

VHSテープからHDD(ハードディスク)またはDVDディスクにダビングできない、ダビングした映像の最後に黒い画面が入ったり、映像が乱れる。

- 録画できないDVDディスクがセットされていませんか。
- コピーガード対応のビデオソフトではありませんか。
- ダビングしたHDD(ハードディスク)またはDVDディスクの最後に黒い画面が記録されますが故障ではありません。停止する際、VHSテープとHDD(ハードディスク)またはDVDディスクに時間差が生じることがあります。その場合、黒い(信号のない)画面を記録するようになっているためです。
- ダビングの終了個所で映像が乱れる場合がありますが、録画に影響はありません。

VHSからHDD(ハードディスク)またはDVDディスクへのダビングが途中で止まってしまう。

- ダビング中、予約録画が始まるとダビングが休止します。

高速ダビングができない。

- VHSテープとHDD(ハードディスク)/DVDディスク間のダビングでは、高速ダビングはできません。

スタートメニュー

[スタートメニュー]を押してもスタートメニューが表示されない。

- VHSモードのときは、スタートメニューは表示されません。HDDモードまたはDVDモードにしてから、[スタートメニュー]を押してください。
- メッセージが表示されたときは、メッセージに従って操作してください。
- テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えてから、[スタートメニュー]を押してください。
- 再生中や追いかけ再生中、ダビング中は、スタートメニューを表示できません。

[スタートメニュー]を押すと、本体表示部には「MENU(メニュー)」と表示されるのに、テレビ画面にはスタートメニュー画面が表示されない

- HDMI出力端子またはD映像出力端子を接続しているときに、デジタル放送を受信すると、S映像出力端子/映像出力端子からはスタートメニューやチャンネル表示などの画面表示の信号を出力しません。（映像や音声の信号は出力します。また、このときS映像出力端子/映像出力端子は録画用端子となります。）
  そのため、テレビの入力でS映像出力端子/映像出力端子からの入力を選択していると、スタートメニュー画面はテレビ画面に表示されません。**HDMI出力端子またはD映像出力端子を接続している場合は、テレビの入力をHDMI出力端子またはD映像出力端子からの入力に切り換えてください。**
  HDMI出力端子とD映像出力端子は、どちらか一方からしか信号を出力しません。
  [HDMI切換]を押し続けると本体表示部に出力端子が表示されるので、「D-out」（D映像出力端子）または「HD-out」（HDMI出力端子）を選択してください。

本体の音／動作

電源を「切」にしたのに動作音がする。

- 録画予約、ダウンロード、番組表情報取得、B-CASカード内の契約情報の更新などを実行しているときは本体内部の電源が入っているため、動作音（放熱ファンが回転）がします。
- 一発起動（クイック起動）待機中は本体内部の電源が入っているため、動作音（放熱ファンが回転）がします。

ディスクトレイを閉めても出てきてしまう。

- 市販のDVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。（**258**ページ）
- 再生できるディスクかどうか、確認してください。（**258**ページ）
- DVDディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**29**ページ）
- DVDディスクをクリーニングしてください。（**19**ページ）

何も操作していないのに音がする。

- 電源が入った状態で一定時間何も操作していないとき、HDD（ハードディスク）の動作音がする場合があります。

録画時や再生時に「カチャ」や「コトコト」と音がする。

- 本機を使用していてしばらく操作をしていなかった場合は、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がする場合があります。本体の動作音で故障ではありません。
- HDD（ハードディスク）への録画時は本体から「コトコト」という音がする場合があります。HDD（ハードディスク）の動作音で故障ではありません。

ディスクトレイが出ない。

- 録画リストを表示させていませんか。録画リストを終了させてから操作してください。
- 本体表示部に「RESEt」が表示されるまで本体の電源ボタンを押し続けて、本機をリセットしてください。電源が切れ、待機ランプが点灯してから、本体のトレイ開／閉ボタンを押してください。
- 上記の操作を行ってもディスクトレイが出てこないときは、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**286**ページ）にお問い合わせください。

電源

電源が入らない。

- 電源プラグ（**45** ページ）をコンセントに正しく接続してください。それでも直らない場合は、本機をリセット（**274** ページ）してください。
- 電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、いったん電源プラグを抜き、約 1 分後にもう一度電源プラグを差し込んでから、電源を「入」にしてください。
- 電源ボタンは、待機ランプが点灯してから押してください。

電源が切れる。

- 「無操作オフ設定」（**207** ページ）が「する」に設定されていませんか。「する」に設定されている場合、何も操作していない状態（放送視聴状態）が３時間続くと自動的に電源が切れます。

一発起動（クイック起動）が設定されているのに電源がすぐに入らない。

- 一発起動（クイック起動）が設定されている状態でダウンロードサービスを行うとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的にクイック起動設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。

リモコン

リモコンで操作できない。

- リモコンの操作範囲内で使用してください。（**23**、**25** ページ）
- リモコンの乾電池を新しいものと交換してください。（**23**、**25** ページ）
- リモコンのリモコン番号と本体のリモコン番号が合っていることを確認してください。（**55**～**57** ページ）

画面が止まり、リモコンで操作できない。

- 本体の電源ボタンで電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。

本機のリモコンで操作すると、他のDVD機器（当社製）やテレビも動作してしまう。

- 他の DVD 機器（当社製）の場合は、リモコン番号を切り換えてください。（**55** ～ **57** ページ）
- ワイヤレスリモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。

HDMIコントロール機能

映像が映らない、正常な映像が映らない。

- HDMI ケーブルをお使いの場合は、電源を入れた状態でHDMI ケーブルを抜き差ししないでください。映像が映らなくなったり、正しく映らない場合があります。

HDMIコントロールが正常に働かない。

- 電源を入れた状態でHDMIケーブルを抜くと、HDMIコントロールが正常に働かない、正しく動作しない、などの場合があります。電源の入／切は、HDMIケーブルの接続が済んでから行ってください。
- HDMIコントロール機能が正常に働かなくなったときは、次の手順で接続と設定を確認してください。
  - 本機の電源を「切」にする
  - HDMI ケーブルの接続を確認する（**62** ページ）
  - 本機の電源を「入」にする
  - 「HDMIコントロール設定」を確認する（**63**ページ）

その他

本機の設定内容が消える。

- 停電や、電源プラグが抜かれた状態で 10 分以上放置したときは、設定内容が消えてしまう場合があります。
- 電源が入っている状態で、停電や電源プラグが抜かれて電源が切れたときは、番組情報や予約内容が消えたり、「各種設定」で設定した内容が工場出荷状態となる場合があります。また録画中は、録画していた内容が消去される場合があります。

使用中に本体が熱くなる。

- 本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットが若干熱くなりますが、故障ではありません。安心してお使いください。
- 「BS・CS アンテナ電源」（**235** ページ）を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットが若干熱くなります。

画面表示を押して残量表示を確認したとき、残量表示が増減する。

- タイムシフト視聴（**87** ページ）を設定しているときは、見ている放送の画質の違いにより、残量表示が増減する場合があります。（録画画質が低いほど、増減する量は増えます。）

操作ができない。

- 使用温度範囲内でお使いですか。（**288**ページ）極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD（ハードディスク）保護のため（暖機のため）にHDDの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、時間がかかりますのでしばらくお待ちください。
- リモコンの操作範囲内で使用してください。（**23**、**25** ページ）
- 操作ができなくなったときは、「本機のリセット操作について」（このページ）をご覧ください。

MDレコーダーとデジタル接続をしてCDからMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない。

- CD の曲間が短い場合は、CD と録音した MD の曲番が一致しないことがあります。
- 視聴メニューでトラックの指定を行った場合（**134** ページ）などは、CD と録音した MD の曲番が一致しないことがあります。

このようなときも故障ではありません

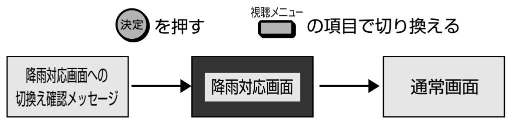
アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

- 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。



BSデジタル放送の降雨対応放送について

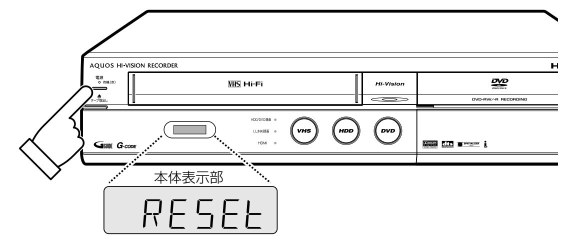
- BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できないことがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像・音声を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。



※降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ可能です。
※降雨等によって受信しにくくなった場合、自動的に録画が停止することがあります。
※通常画面に戻したいときは、視聴メニューの項目「アングル番号／映像切換」で切り換えます。

本機のリセット操作について

- 本機を使用中に、強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、本体表示部に「RESEt」が表示されるまで本体の電源ボタンを押し続けて、本機のマイコンをリセットしてください。
- 電源を入れた状態でリセット操作をした後は、いったん電源が「切」になります。再度電源を「入」にしてください。このとき、操作のための準備を行うためご使用になれるまで時間がかかる場合があります。本体電源ボタンの待機ランプが赤く点灯してから電源を入れてください。
  「ディスクを確認しています。完了まで10分以上かかる場合があります。」の表示が出たときは、本機の状態を確認しています。表示が消えるまでお待ちください。
- 本機のリセット操作をしても改善されないときは、電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも改善されないときはお買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**286**ページ）にお問い合わせください。
- 本機をリセットしても、録画したタイトルはそのまま保存されています。



よくあるお問い合わせ

● 「故障かな？と思ったら」（**262** ページ）も、あわせてご覧ください。

アンテナ／接続

110度CSデジタル放送は、チューナーを接続しなくても録画できますか?

- 本機は110度CSデジタルチューナーを内蔵していますので、放送各社と受信契約をすれば、110度CSデジタル放送をお楽しみいただけます。

ケーブルテレビ(CATV)で地上デジタル放送は受信できますか？

- CATVパススルー方式でサービスが行われていれば、受信できます。受信できるのは「UHF、VHF、ミッドバンド（MID：C13～C22）帯、スーパーハイバンド（SHB：C23～C63）帯」です。（トランスモジュレーション方式には対応しておりません。）

初期設定画面が表示されて、本機の操作ができない。

- 接続後、初めて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。
  設定を行って設定画面を終了させないと、本機の操作が行えません。

BSアンテナを接続したが、BS放送が映らない。

- BS用アンテナケーブルが正しく接続されているか、抜けかかっていないかなどをご確認ください。
- アンテナケーブルは「BS・110度CS放送用同軸ケーブル」（市販品）をお使いください。
- 「スタートメニュー」－「各種設定」－「本体設定」－「アンテナ設定」－「電源・受信強度表示」（**235** ページ）で下記①②を行ってください。
  ①ご自宅にアンテナを単独で設置された場合は、「BS・CSアンテナ電源」を「入」に設定してください。
  ②アンテナ受信強度が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。

地上デジタル放送が映らない、映りが悪い。

- お使いのアンテナはUHFアンテナですか。
  地上デジタル放送を受信するには、UHFアンテナが必要です。
- 地上デジタル放送を視聴するための準備（地域設定、チャンネル設定など）ができているか、ご確認ください。（**234**、**236**～**242**、**245** ページ）
- VHF/UHF用アンテナケーブルが正しく接続されているか、抜けかかっていないかなどをご確認ください。
- アンテナケーブルは「VHF/UHF用アンテナケーブル」（付属品または市販品）をお使いください。
- ケーブルテレビ（CATV）の会社で地上デジタル放送を配信している場合でも、トランスモジュレーション方式の地上デジタル放送には対応していません。

※状況が改善されない場合は、販売店にご相談ください。

ハイビジョン対応テレビとD映像ケーブルで接続したが、テレビがきれいに映りません。

- 「スタートメニュー」－「各種設定」－「かんたん設定」－「テレビとの接続」－「ハイビジョン対応テレビ」（**214**～**215** ページ）でテレビ側の端子の設定をしてください。

地上アナログ放送が映らない、映りが悪い。

- 地上アナログ放送のチャンネル設定ができているか、ご確認ください。（**219** ページ）
- VHF/UHF用アンテナケーブルが正しく接続されているか、抜けかかっていないかなどをご確認ください。
- アンテナケーブルは「VHF/UHF用アンテナケーブル」（付属品または市販品）をお使いください。

※状況が改善されない場合は、販売店にご相談ください。

テレビ画面にスタートメニューが出ない。

- テレビの電源を入れ、テレビの入力を本機を接続した入力（「入力1」など）に切り換えてください。

D映像出力端子またはHDMI出力端子にケーブルを接続したときは…

- S映像出力端子・映像出力端子からはスタートメニューや録画リストなどの画面表示が表示されません。スタートメニューなどを表示させたいときは、テレビの入力切換を、D映像出力端子またはHDMI出力端子を接続した外部入力に切り換えてお楽しみください。
- D映像出力端子とHDMI出力端子の両方にケーブルを接続すると、どちらかの端子しか使えません。リモコンふた内の［HDMI切換］を押し続けて、出力を切り換えてください。

次ページへつづく ▶▶▶

操作の途中で画面が止まり、操作ボタンを受けつけない。

- 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してください。
- 電源が切れない、または症状が改善しない場合は、本体表示部に「RESEt」が表示されるまで本体の電源ボタンを押し続けてリセットしてください。（※リセットしても、録画したタイトルや予約情報などはそのまま保存されています。ただし、録画途中や保存前の情報は、残らない場合があります。）
  電源ボタンを押し続けると電源が「切」になります。電源ボタンから手を離し、再度電源を入れ直してください。
- 本体の電源ボタンを押し続けてリセットしても改善されない場合は、本体表示部に「RESEt」が表示されるまで電源ボタンを押し続けて電源を「切」にします。その後、電源プラグをコンセントから抜き、再度差し込んでください。
- 「ディスクを確認しています。完了まで 10 分以上かかる場合があります。」のメッセージが表示されたときは、表示が消えるまでお待ちください。

※状況が改善されない場合は、販売店またはシャープ修理相談センター（**286**ページ）にご相談ください。

110度CSデジタル放送の電子番組表（EPG）が表示されない。

- 110 度 CS デジタル放送の番組表データは、ネットワーク（CS1・CS2）ごとに取得する必要があります。そのため、番組表データが取得できていないチャンネルは電子番組表（EPG）を表示させたときに番組表内が何もない状態となります。
- 電子番組表（EPG）が表示されない放送局があるときは、その放送局を一度、受信してください。しばらくすると電子番組表（EPG）が表示されます。

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）が表示されない。

電子番組表（G ガイド）は、データを受信しないと表示されません。

- 時計合わせ（日付・時刻設定）は行いましたか。（**54** ページ）
- かんたん設定（**214** ページ）または地域番号によるチャンネル設定（**220** ページ）を行いましたか。
- 電子番組表（G ガイド）のホスト局（TBS 系列の放送局）は正しく設定されていますか。「地上アナログ番組表設定」（**207** ページ）でホスト局を設定します。
- 電子番組表（G ガイド）データ受信時刻の 10 分以上前に電源を切りましたか。本機は、番組表データが送信される時刻の10分以上前に電源を切っておかないと番組表データが受信できません。
- 電子番組表（Gガイド）データの受信については**231** ページをご覧ください。

地上デジタル放送の電子番組表（EPG）が表示されない。

- 「番組表取得設定」（**238** ページ）を「する」に設定してください。その後、電源を切ると自動的に番組表を取得します。（「番組表取得設定」にかかわらず、放送を受信するとその放送局の番組表は表示されます。）

チャンネル／リモコンの設定

使わないチャンネルをスキップさせたい。

- VHF/UHF（地上アナログ）放送は、「一局ずつ手動で設定する」（**222**ページ）でスキップを設定してください。
- 地上デジタル放送は、「地上デジタル放送のチャンネルを個別に設定する」（**240**ページ）でスキップ設定をしてください。
- BS・110度CSデジタル放送は、「BS・110度CSデジタル放送のチャンネルを設定する」（**243** ページ）でスキップ設定をしてください。

ケーブルテレビ（CATV）へ加入した場合に、C13ch、C14ch、C15chを見るには設定が必要ですか？

- 「地上アナログ－個別」（**222** ページ）で「受信チャンネル」をケーブルテレビ放送の受信チャンネルに設定します。

本機のリモコンでテレビの操作もしたい

- シンプルリモコンに、テレビのメーカー指定の設定をしてください。（**58** ページ）
- アクオス兼用リモコンはシャープ製のテレビ専用です。他社製のテレビは操作できません。

本機のリモコンで操作すると、他のDVD機器（当社製）も動作してしまう

- リモコン番号を変更してください。（**55**～**57**ページ）

録画／予約録画

ケーブルテレビ(CATV)ボックスから録画するには？

●シンプルリモコンの入力切換（アクオス兼用リモコンで操作するときは、AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側にして入力切換）を押して、ケーブルテレビ(CATV)ボックスを接続した「外部入力(L1)」に切り換えてください。

外部機器から録画するには?

●シンプルリモコンの入力切換（アクオス兼用リモコンで操作するときは、AQUOS／レコーダー切換スイッチを「レコーダー」側にして入力切換）を押して、外部機器を接続した「外部入力(L1)」に切り換えてください。

デジタル放送の5.1chの音声は記録はできますか?

●HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画した場合は可能です。

デジタル放送を日時指定予約で録画するには?

●「日時指定予約」（**112**ページ）を選び、日時指定予約を行います。このとき、チャンネルをデジタル放送のチャンネルに設定してください。

デジタル放送の録画予約時に「番組延長設定」する方法は?

●電子番組表（EPG）で番組を選んで決定を押し、◀▶で「延長」の項目を選び、▲▼で「入」にしてください。既に予約を完了している場合は、予約変更の操作後に予約変更画面で延長を「入」にしてください。

地上アナログ放送で「番組延長設定」したい。

●電子番組表（Gガイド）からの予約録画時に延長したい時間を指定して録画予約します。

番組録画予約で、時刻の重なる別のチャンネルの番組を録画予約できますか?

●シャープ製のテレビ（アクオス）とi.LINK接続することで、テレビのチューナーと本機のチューナーを利用した2番組同時録画が行えます。(テレビのチューナーから入力できるのはデジタル放送です。)

シャープ製のテレビ(アクオス)とi.LINK接続して予約録画するときに気をつけることは何ですか？

●連続した番組を「(例) 午後7:00～8:00までの番組と午後8:00～9:00など」を予約したときは次のように録画されます。
- 予約した番組が同じチャンネルの場合は1つのタイトルとして録画されます。
- 予約した番組が別のチャンネルの場合は2つのタイトルとして録画されます。このとき前の番組の予約録画終了後に一度録画停止を行うため、後ろの番組の先頭が数秒間録画されません。

ダビング

HDD(ハードディスク)に録画された「1回だけ録画可能」のタイトルをダビングするには？

●DVDディスクへのダビングはできますが、ダビングした時点でHDD（ハードディスク）のデータは消去されます（移動になります）。ダビングに使えるディスクは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクで、VRフォーマット録画方式に限ります。
「1回だけ録画可能」の番組のダビングについては、**170**ページをご覧ください。

ダビング中の表示を消すには?

●終了または画面表示を押してください。

ダビングの進行状況を示す表示が消えた場合は？

●画面表示を押してください。

編集

チャプターマークを消去したい。

- 「チャプター（章）結合」（**165**ページ）で、チャプター結合の操作をしてください。この操作は、HDD（ハードディスク）または VR フォーマットの DVD-RW/-R ディスクに録画されたタイトルで行えます。

コマーシャルを削除したい。

- 録画終了後、「シーン（部分）消去」（**162**ページ）でコマーシャルなど不用な部分を削除します。（自動でコマーシャルの削除はできません。）
- ビデオフォーマットで録画した DVD-RW ディスクや DVD-R ディスクは、不用な部分の削除はできません。

再生

録画リストの静止画(インデックス画面)を変更したい。

- 「インデックス画面変更」（**163**ページ）の操作で変更してください。この操作は、HDD（ハードディスク）または VR フォーマットの DVD-RW/-R ディスクに録画されたタイトルで行えます。

再生中に、録画先をDVDディスクに設定した予約録画があるとき。

- 予約録画開始5分前になったときは、メッセージが表示されます。
  DVD ディスクの再生を停止して、録画用ディスクをセットしてください。
- DVD ディスク再生中に録画開始時刻になると、予約録画が解除されます。

その他

予約録画実行中、本体表示部が点灯しないようにしたい。

- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約した録画が始まると本体表示部が点灯します。本体表示部を消したいときは、「液晶設定」の「液晶バックライト」（**209**ページ）を「予約実行時のみ消灯」に設定します。

録画や再生の時間表示はどこまで正確ですか?

- ビデオフォーマットの DVD-RW/-R ディスクで録画した場合、本機での時間表示は、実際の録画･再生時間より0.1%ほど短く表示されます。放送などの映像は、1秒あたり29.9フレームの映像が送られますが、これを本機では便宜上30フレームを1秒として計算するためです。
  （1 時間録画した場合、「60 分×0.999＝59.94 分＝59 分 56 秒」と表示されます。）

二重音声放送の録画で気をつけることを教えてください。

- 下記の場合は、二重音声放送の主音声と副音声を同時に記録できません。録画の前に「二ヶ国語音声設定」（**204**ページ）で記録する音声を選んでください。また、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません。
  - 録画先をHDD（ハードディスク）にしていて、「高速ダビング設定」（**205**ページ）を「する」にして録画したとき。
  - 録画先をHDD（ハードディスク）にしていて、「高速ダビング優先」（**118**ページ）を「する」にして予約録画したとき。
  - 録画先をDVDディスクにしていて、使用しているディスクがビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクのとき。
  - 録画画質を「XP（高画質）」に設定していて、「音声記録方式設定」（**204**ページ）を「リニアPCM」にしているとき。
- 外部機器から二重音声を録画（ダビング）するときは、「外部入力音声設定」（**204**ページ）で「二ヶ国語」に設定してください。「ステレオ」に設定されているときは音声が切り換わりません。

HDD（ハードディスク）／DVDに関するメッセージ（例）

●録画または再生しようとしたディスクが正しくなかったり、操作を誤ったときは、テレビ画面に次のような表示が出ます。

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
このディスクは再生できません。	• 本機で再生できないディスクが入っているとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
規定外のディスクです。	• ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てきます	
この操作はできません。	• 誤った操作をしたとき	――――
このディスクは保護されています。	• ディスク保護されているディスクに録画や編集をしようとしたとき	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクを入れ直してください。
ディスクが修復できませんでした。	• DVD-RW/-Rディスクの録画中に停電があった場合、停電回復後データの修復を自動的に行いますが、ディスクに傷や汚れなどがあり修復できなかったとき	――――
ファイナライズできませんでした。 ／初期化できませんでした。	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
録画禁止の番組です。録画できません。	• コピーガード信号が入った映像が入力されたとき	• 録画できません。
タイトル（チャプター）が一杯です。 これ以上録画できません。	• タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えたとき • 記録できる上限 タイトル数： HDD（ハードディスク） HD/SD録画 999 HD/SD以外 999 DVD-RW/-Rディスク 99 チャプター数： HDD（ハードディスク） HD/SD録画 4000 HD/SD以外 4000 DVD-RW/-Rディスク 999	• 不用なタイトルを消去してください。 • 不用なチャプターを消去するかチャプターを結合してください。
ディスクが入っていません。	• ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てきます	• ディスクを確かめて入れ直してください。
このディスクは録画できません。	• 本機で録画できないディスク（CD-Rなど）や傷、汚れのあるディスクがセットされているとき	• 録画用ディスクをセットし直してください。
ディスクが満杯です。 録画ができません。	• ディスクの空き容量がないとき	• 空き容量のあるディスクを入れてください。 • 不用なタイトルを消去してください。
この映像はこのディスクでは録画できません。 デジタル放送の録画には、CPRM対応のDVDをVRに初期化してご使用ください。	• 「１回だけ録画機能」の番組をCPRMに対応していないディスクで録画しようとしたとき	• VRフォーマットで初期化したDVD-RW/-R（CPRM対応）ディスクを入れてください。
番組放送時間が変更されたため、予約の開始ができませんでした。	• 録画予約した番組の放送時間が変更されたため予約実行されなかったとき	――――
日付・時刻を設定してください。	• 本機の時計合わせをしていない状態で予約設定やダビング操作を行ったとき	• 時計合わせを行い、再度予約し直してください。
ディスクが満杯になりましたので 録画を停止しました。	• ディスクの空き容量がなくなりました	――――
ディスクを確認しています。 完了まで10分以上かかる場合があります。	• リセット操作により、電源を切った場合など • 停電などにより、DVD-RW/-Rディスクにディスク情報が正しく書き込まれない状態で録画が停止した場合など	• HDD（ハードディスク）またはDVD-RW/-Rディスクの確認が完了するまでお待ちください。 確認は10分以上かかる場合があります。
HD/SD 以外で デジタル放送を録画しているときは この操作はできません。	• HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画しているときに、再生の操作をしたり録画リストを表示させようとしたとき • DVD-RW/-Rディスクにデジタル放送を録画しているときに、再生の操作をしたり録画リストを表示させようとしたとき • HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画しているときに、タイムシフトの操作をしたとき • HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画しているときに、HDDモード／DVDモードの切り換え操作をしたとき • DVD-RW/-Rディスクにデジタル放送を録画しているときに、HDDモード／DVDモードの切り換え操作をしたとき	• 録画を停止してから再生などの操作をしてください。 • デジタル放送を録画しながら再生をしたいときは、HDD（ハードディスク）にデジタル放送を録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画してください。

次ページへつづく ▶▶▶

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
この映像はこのディスクでは録画できません。予約の開始ができませんでした。	• 「1回だけ録画可能」の映像を、CPRM非対応のDVD-RW/-Rディスクに録画予約しようとしたとき	• CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクに、VRフォーマットで録画してください。
ハードディスクにエラーが発生しましたので操作できません。ライブ視聴のみ可能です。お早めに最寄のご販売店又はシャープ修理相談センターまでご連絡ください。	• HDD（ハードディスク）に問題がある場合、特殊再生や録画など、HDD（ハードディスク）の動作が必要な操作を行ったとき	• 一度HDD（ハードディスク）を初期化してください。初期化しても改善されないときはなるべくお早めにお買い上げの販売店、またはもよりの修理相談センター（**286**ページ）にご連絡ください。
システムエラーが発生しました。電源を「切」にします。	• 電源「入」のときに、HDD（ハードディスク）に問題が生じたとき（自動的に電源が切れます。）	――――
ハードディスクを確認中です。確認完了までは、ライブ視聴のみ可能です。	• 停電の後や、電源「入」のまま電源プラグを抜き差ししたとき	• HDD（ハードディスク）の確認に1～2分かかる場合があります。その間は、放送視聴のみの動作となります。しばらくお待ちください。
録画禁止の番組です。タイムシフト視聴できません。	• 著作権保護のため、放送そのものが録画禁止になっていて、タイムシフト視聴ができないとき	• 放送中の映像のみ視聴いただけます。
録画禁止になりましたので、録画を停止しライブ放送に戻りました。	• 録画中に、著作権保護のため、放送そのものが録画禁止である番組が始まったとき	――――
録画禁止の番組です。録画できません。	• 著作権保護のため、放送そのものが録画禁止になっている番組を録画しようとしたとき	――――

■特殊再生時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
ハードディスクの状態が悪いので操作できません。	• HDD（ハードディスク）に異常があるときに、特殊再生などの操作を行ったとき	• HDD（ハードディスク）の修理が必要ですので、お早めにお買い上げの販売店、またはもよりの修理相談センター（**286**ページ）にご連絡ください。
ハードディスク準備中です。操作できません。	• HDD（ハードディスク）が準備中のときに、特殊再生や録画など、ハードディスクの動作が必要な操作を行ったとき	• 準備が終わるまでは放送視聴のみ可能です。操作可能になるまで、しばらくお待ちください。（寒い場所で使用している場合など、HDD（ハードディスク）の温度が低くなっていると、HDD（ハードディスク）の準備に時間がかかることがあります。）

■ダビング時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
録画制限のある番組のため、ダビングできません。	• 「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルを、CPRM非対応のDVD-RW/-Rディスクにダビングしようとしたとき	• CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクに、VRフォーマットでダビングしてください。
デジタル放送のダビングには、CPRM対応DVDをＶＲに初期化してご使用ください。	• 「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルを、CPRM非対応のDVD-RW/-Rディスクにダビングしようとしたとき	• CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクに、VRフォーマットでダビングしてください。
これ以上選択できません。	• ダビング元タイトルやチャプターを選択する画面で、11タイトル（チャプター）を選ぼうとしたとき	• 最大10タイトル（チャプター）ずつダビングしてください。
高速ダビング優先設定されていない番組はダビングされません。	• 「高速ダビング設定」をしていないタイトルを、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングしようとしたとき、または、「高速ダビング設定」を解除したタイトルを高速ダビングしようとしたとき	• 「録画画質変換ダビング」をしてください。
タイトル保護が設定されています。解除してからダビングしてください。	• 「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルで、タイトル保護をかけたものをダビングしようとしたとき	• 「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルは、オリジナルの移動のみ可能です。タイトル保護がかかったタイトルは、移動ができませんので、タイトル保護を解除してからダビング（移動）してください。
このディスクでは録画できないタイトルが含まれています。	• 「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルを、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rや、CPRM非対応のDVD-RW/-Rにダビングしようとしたとき	• CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクに、VRフォーマットでダビングしてください。
予約できる番組数を超えているため予約できません。	• 最大予約番組数を超えて予約しようとしたとき	• 予約を取り消してから（**121**ページ）、ダビング予約を設定してください。
このディスクはダビングできません。	• 録画不可ディスクが入っていたとき（タイトル・チャプター数オーバー、保護されたディスク、傷や汚れのあるディスクなど） • DVD-RW/-R以外のディスクが入っていたとき	• 録画可能なディスクに入れ換えてください。（**259**ページ）
未対応のフォーマットのため、ダビングを中断しました。	• プレイリストの編集で、シーン追加をして作成したタイトルをHDD（ハードディスク）に高速ダビングしようとしたとき、作成したタイトルによっては表示される場合があります	• 「高速ダビング」はできません。「録画画質変換ダビング」をしてください。
HDMI自動切換ができません。ライブ視聴に戻ってからリモコンで切換えてください。	• 録画中や再生中などにHDMI切換を行ったとき	• 録画中や再生中は、自動切換は働きません。停止してから切り換えてください。

■編集・消去時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
これ以上選択できません。	• タイトル選択消去で、20タイトル（チャプター）を超えて選択しようとしたとき	• 最大20タイトル（チャプター）ずつ消去してください。
この位置は指定できません。	• 3秒以内の範囲を指定して編集しようとしたとき	• 範囲を3秒以上に指定しなおしてください。
チャプターが一杯です。この操作はできません。	• 編集結果がチャプター数上限（HDDは録画画質「HD/SD（放送画質）」で録画した番組と「HD/SD（放送画質）」以外の録画画質で録画した番組それぞれ4000／DVDは999）を超えるとき	• チャプター結合により、不用なチャプターマークを消去してから編集してください。
結合できないチャプターです。	• 結合できないチャプターを結合しようとしたとき（1タイトル内でシーン消去やチャプター消去をした際にできるチャプターは結合できません）	――――

■その他のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
B-CAS カードを正しく装着してください。 [—]	• B-CAS カードの装着が不完全です。	• B-CAS カードを正しく挿入してください。
この B-CAS カードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 [A102]	• B-CASカードが割れているなど、破損していたり、IC チップが壊れている	• B-CAS カードを一度抜き差ししてみてください。それでもエラーが表示される場合は、B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。
この B-CAS カードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 [A107]	• ご覧のチャンネル用の B-CAS カードではありません。	• ご覧のチャンネル用の B-CAS カードを挿入してください。
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 [A103]	• WOWOW 放送や CS デジタル放送などの有料放送を無契約状態で選局した場合	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。
放送チャンネルではないため視聴できません。 [E200]	• このチャンネル(番組）は視聴できません。	• 別のチャンネルを選局してお楽しみください。
• ライブ放送の受信状態が回復しました。 • 降雨対応画面選択中です。 • 受信状態が悪くなっています。 [E201]	• 降雪や降雨障害などの電波障害またはアンテナの方向や角度がずれたことによりアンテナ信号が弱くなったとき	• アンテナの向きがずれていませんか。 • 降雪や降雨により電波障害が起こりアンテナ信号が弱くなる場合があります。
• 放送が受信できません。 • 放送が受信できないため 録画を停止しライブ放送に戻りました。 • 放送が受信できないため録画を停止しました。 • 受信状態が悪くなっていますので録画を停止しライブ放送に戻りました。 • ライブで放送が受信しにくくなっています。 • 放送が受信しにくくなっています。 [E202]	• アンテナが接続されていないときや、放送が受信できないとき • 電波状態が悪く放送が受信できないとき	• アンテナ線やチャンネル設定は正しいですか。
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。 [E203]	• 選ばれている放送局で、番組の放送が終了している。	• 選ばれている放送局で、番組が放送されていないときに表示されます。
○○ チャンネルが見つかりません。番組表などでチャンネルを確認してください。 [E204]	• 放送の無いチャンネルを選局したとき	• 番組表などでチャンネルを確認してください。
アンテナ線がショートしています。アンテナ電源を「切」にしました。アンテナ接続をご確認ください。 [E207]	• アンテナ線がショートしているため、アンテナ電源を内部的に「切」にしたとき	• アンテナ線の接続を確認してください。

次ページへつづく ▶▶▶

■その他のメッセージ（つづき）

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
アンテナ線がショートしています。アンテナとの接続を確認ください。 ［E209］	• アンテナ線がショートしているとき	• アンテナ線の接続を確認してください。
○○ チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。 ［E210］	• 本機で受信できないチャンネル（サービス）を受信しようとしたとき	• 別のチャンネルを選局してお楽しみください。
データが受信できません。 ［E400］	• 電波障害等によりデータを受信できない場合など	• 一度別のチャンネルを選局した後、もう一度エラー表示のでたチャンネルを選局し直してみてください。
対象地域外のため、データを表示できません。この受信機では、データを表示できません。 ［E401］	• 対象地域外のデータ放送を選局しているとき	• 別のチャンネルを選局してお楽しみください。
データの表示に失敗しました。 ［E402］	• 選んだチャンネルのデータの表示に失敗したとき	• 一度別のチャンネルを選局した後、もう一度エラー表示のでたチャンネルを選局し直してみてください。
アクセスできませんでした。 ［C000］	• 接続しましたが、サーバーへのアクセスができないとき	• 一度別のチャンネルを選局した後、もう一度エラー表示のでたチャンネルを選局し直してみてください。
番組で指定されたプロバイダへの接続に失敗しました。 ［C104］	• 電話回線の接続や電話回線の設定が正しくありません	• 電話回線の接続を確認した上で、電話回線の設定内容をご確認ください。
番組で指定されたプロバイダへの接続に失敗しました。 ［C105］	• 電話回線の接続や電話回線の設定が正しくありません	• 電話回線の接続を確認した上で、電話回線の設定内容をご確認ください。
番組で指定された情報センターへの接続に失敗しました。 ［C006］	• 電話回線の接続や電話回線の設定が正しくありません	• 電話回線の接続を確認した上で、電話回線の設定内容をご確認ください。
アクセスできませんでした。 ［C204］	• 接続しましたが、サーバーへのアクセスができないとき	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。
サーバー証明書が不正のため、アクセスを中断します。 ［C208］	• 放送で送られたルート証明書が信頼できないため、アクセスを中断したとき	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。
サーバー証明書に問題があり、アクセスを中断します。 ［C209］	• 放送で送られたルート証明書の形式が不正なため、アクセスを中断したとき	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまでご連絡ください。
• このネットワークにはテレビサービスはありません。 • このネットワークにはラジオサービスはありません。 • このネットワークにはデータサービスはありません。 ［―］	• 放送サービスの無い放送を選んだとき	• 別の放送に切り換えてお楽しみください。

接続に関する補足説明

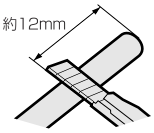
アンテナとの接続に関する補足説明

●アンテナ線がF型コネクターのついていない同軸ケーブルのときは、先端を加工してアンテナ線接続プラグ（市販品）を取り付けます。

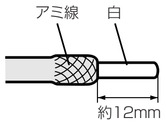
同軸ケーブルの先端加工のしかた

アミ線や芯線の長さは、取り付ける機器の説明書で確認してください。

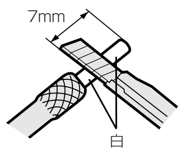
1 黒い被覆にすじを入れ、切り取る。



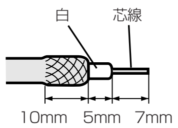
2 アミ線を折り返す。



3 芯線に傷が付かないように、白い被覆を切り取る。

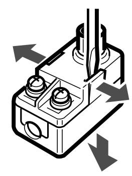


4 芯線を出す。

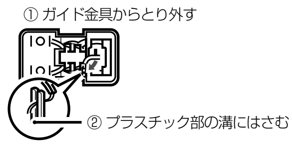


アンテナ線接続プラグの取り付け例

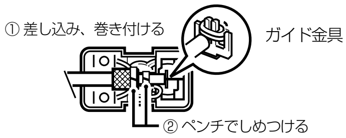
1 ツメを外側にひらき、カバーを外す。



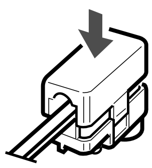
2 線をガイド金具から取り外し、プラスチックにはさむ。



3 同軸ケーブルの先端をガイド金具に巻き付ける。



4 カバーをもとどおりにはめ込む。



テレビとの接続に関する補足説明

●ここでは本機とテレビを接続したときの補足説明をします。

映像が乱れたり雑音が聞こえる場合は

●本機とテレビを接続しているコード類をアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
●機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるため、電源コードや他の接続コード類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。
●「プログレッシブ設定」（**206**ページ）を「する」に設定しているときは、DVDの再生映像が乱れて見える場合があります。そのようなときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「本体設定」－「映像・音声設定」－「プログレッシブ設定」を「しない」に設定し直してください。

お買い上げ後に初めて電源を入れたが、「初期設定」画面が表示されない

●接続後、初めて電源を入れたときに「初期設定」画面が表示されない場合は、次の操作をしてください。

設定をリセットする

① スタートメニューを押したあと、▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

② ◀▶で「本体設定」を選ぶ

③ ▲▼で「設定リセット」を選び、決定を押す

④ ◀▶で「する」を選び、決定を押す

● 設定がリセットされ、本機の電源が切れます。

⑤ 再度電源を入れ、「初期設定」画面を表示する

●「初期設定」（**49**ページ）にそって設定を進めてください。

次ページへつづく ▶▶▶

ケーブルテレビ（CATV）を受信して地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）をご使用になる場合について

- ケーブルテレビ（CATV）を受信しているときは、地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）データが受信できない場合があります。
  ケーブルテレビ側で放送局の電波を改変せずに再送信している場合は、地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）が利用できます。ケーブルテレビ会社にご確認ください。
- ケーブルテレビ局より地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）データも送信されている場合は、次のように操作してください。
  ① **お住まいの地域にもっとも近い地域番号を地域番号設定で入力する。**
  ② **個別設定で、放送が映るようにチャンネルを設定する。**

※ ホームターミナルなどを本機の外部入力端子へ接続して使用する場合は、地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）データは受信できない場合があります。

テレビのオートワイド機能が働かないとき

- テレビのコンポーネント映像入力端子に接続したときは、テレビのオートワイド機能は働きません。

外部機器との接続に関する補足説明

- ここでは本機と外部機器を接続したときの補足説明をします。

ディスクの再生時に音声が正常に聞こえないときは

- オーディオ機器と接続したときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「本体設定」－「映像・音声設定」－「DVD音声出力レベル」（**206**ページ）を「ノーマル」に設定することをおすすめします。「シフト」に設定すると、ディスク再生時に音声が正常に聞こえない場合があります。

「デジタル音声出力設定」の各項目の設定について

- 市販の光デジタルケーブルを使ってオーディオ機器と接続したときは、接続するプロセッサーやアンプ、オーディオ機器の種類に応じて、かんたん設定（**214**ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目	接続する機器			選ぶ内容	設定し直すとき
オーディオ機器	2chオーディオ機器	―――	―――	ステレオオーディオ	「スタートメニュー」－「各種設定」－「かんたん設定」－「オーディオ機器との接続」（**217**ページ）で設定し直します。 •「各種設定」の「本体設定」－「映像・音声設定」－「デジタル音声出力設定」（**206**ページ）でも設定し直すことができます。
	5.1ch オーディオ機器	「AACデコーダー」	内蔵している	「5.1chオーディオ」－「AACデコーダー対応」	
			内蔵していない	「5.1chオーディオ」－「AACデコーダー非対応」	
		「ドルビーデジタルデコーダー」	内蔵している	「5.1chオーディオ」－「ドルビーデジタルデコーダー対応」	
			内蔵していない	「5.1chオーディオ」－「ドルビーデジタルデコーダー非対応」	

正しく設定されていないと、正常な音声が出力されません。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

● 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

●保証期間
お買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。（**286**ページ）

補修用性能部品の保有期間

● 当社は、ハードディスク･DVD･ビデオ一体型デジタルハイビジョンレコーダーの補修用性能部品を、製品の製造打切後8年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

● 「故障かな?と思ったら」（**262**ページ）、「よくあるお問い合わせ」（**275**ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　　名：ハードディスク・DVD・ビデオ一体型デジタルハイビジョンレコーダー
- 形　　　名：DV-ACV32
- お買い上げ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけくわしく）
- ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください）
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

長年ご使用のハードディスク・DVD・ビデオ一体型デジタルハイビジョンレコーダーの点検を！
こんな症状はありませんか？
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- ● 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ
- ● 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ……………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

ナビダイヤル®

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

（注）PHS・IP電話からは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ PHS・IP電話でのご利用は …………………	（一般電話）	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は …………………	（Ｆ Ａ Ｘ）	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水区鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄·奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

フリーダイヤル®　**0120 - 078 - 178**

○ フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…

	TEL	FAX	所在地
東日本相談室	043 - 351 - 1821	043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

●FAX送信される場合は、お客様へのスムーズな対応のため、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（06.09）

シャープ商品の修理・お取り扱い・お手入れのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

※なお、転居されたり贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス

「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品について電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

ナビダイヤル　【0570-02-4649】

• 受付時間　月曜～土曜:午前　9時～午後6時
　　　　　　日曜／祝日:午前10時～午後5時

年末・年始・当社指定の休日および天災などやむをえない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、予めご了承ください。

• ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。
  • PHS・IP電話からは、下記電話におかけください。
• ファクシミリを送信される方は、下記FAX受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
専用FAX	043-299-3865	06-6792-3221

電話番号をお確かめの上、お間違えのないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者（ヤマト運輸）がお引き取りに伺います。

• お引き取り時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。
  AM／12時～14時／14時～16時
  16時～18時／18時～21時
• お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
• 18時～21時の時間帯は土、日、祝日は除きます。
• 交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

• ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
• ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
• サービス料金（修理料金+利用料）をヤマト運輸に現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。

仕様

品名				ハードディスク・DVD・ビデオ一体型デジタルハイビジョンレコーダー
形名				DV-ACV32
一般	ハードディスク容量			250GB(ギガバイト)
一般	電源電圧			AC 100V、50/60 Hz
一般	外形寸法			幅430mm、奥行343mm、高さ95mm (突起部を除く)
一般	本体質量			6.9kg
一般	使用温度範囲			+5℃～+35℃
一般	使用湿度範囲			10%～80%(結露なきこと)
一般	動作姿勢			水平
記録	録画可能ディスク			DVD-RW、DVD-R、DVD-R DL(2層)※1
記録	録画可能VHSテープ			VHSタイプビデオカセットテープ
記録	記録圧縮方式 (HDD)		映像 音声	MPEG(リアルタイムVBR) MPEG AAC／ドルビーデジタル(2ch)／リニアPCM(2ch)(録画画質「XP」時)
記録	記録圧縮方式 (DVD-RW/-R)		映像 音声	MPEG2(リアルタイムVBR) ドルビーデジタル(2ch)／リニアPCM(2ch)(録画画質「XP」時)
記録	記録方法 (VHS テープ)		映像	輝度信号：FM変調方式 カラー信号：低域変換直接記録方式
記録	記録方法 (VHS テープ)		Hi-Fiサウンド特性	ダイナミックレンジ：90dB 周波数特性：20Hz～20kHz ワウフラッター：0.007%
記録	※2 録画時間 (HDD)	デジタル放送	HD (BSハイビジョン画質)	約22時間10分
記録	※2 録画時間 (HDD)	デジタル放送	HD (地上D/CSハイビジョン画質)	約31時間20分
記録	※2 録画時間 (HDD)	デジタル放送	SD(標準画質)	約66時間50分
記録	※2 録画時間 (HDD)	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	XP(高画質)	約60時間20分
記録	※2 録画時間 (HDD)	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	SP(標準画質)	約106時間30分
記録	※2 録画時間 (HDD)	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	LP(2倍長時間)	約213時間
記録	※2 録画時間 (HDD)	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	EP(3倍長時間)	約319時間40分
記録	※2 録画時間 (HDD)	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	MN(マニュアル)	65段階(MN65(XP相当)～MN01から選択可能)
記録	※2 録画時間 (HDD)	連続録画可能時間		最大12時間
記録	※2 録画時間 (DVD-RW/-R: 4.7GB時)		XP(高画質) SP(標準画質) LP(2倍長時間) EP(3倍長時間) MN01	約1時間 約2時間 約4時間 約6時間 約8時間
記録	※2 録画時間 (DVD-RW/-R: 4.7GB時)		MN(マニュアル)	65段階(MN65(XP相当)～MN01から選択可能)
記録	録画時間(ビデオ)			最大9時間(T-180使用時)
再生	再生可能ディスク			DVDビデオ、DVD-RW、DVD-R、DVD-R DL(2層) DVD+RW(ビデオフォーマットファイナライズ済)、DVD+R(ビデオフォーマットファイナライズ済) DVD-RAM(ケースから取り出せるもの) 音楽CD、ビデオCD CD-R (ビデオCDフォーマット／音楽CDフォーマット) CD-RW (ビデオCDフォーマット／音楽CDフォーマット)
再生	再生可能VHSテープ			VHSタイプビデオカセットテープ
チューナー	受信チャンネル	BSデジタル		000～999ch
チューナー	受信チャンネル	110度CSデジタル		000～999ch
チューナー	受信チャンネル	地上デジタル		000～999ch
チューナー	受信チャンネル	VHF		1～12ch
チューナー	受信チャンネル	UHF		13～62ch
チューナー	受信チャンネル	CATV		C13～C63ch
タイマー	予約番組数			1年65番組

※１ 本機の場合、DVD-R DL(2層)ディスクは、ビデオフォーマットでのみご使用になれます。

※２ **録画可能時間は目安です。**テレビ画面に表示される「残時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など(ビットレートの高い映像)が録画できる時間の目安です。
実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残時間」よりも長く録画することができます。

	形名	DV-ACV32
接続端子	映像入力	入力1の1系統 ピンジャック：1 V p-p（75Ω）
	S映像入力	入力1の1系統 4ピンミニDIN： Y＝1 V p-p（75Ω） C＝0.286 V p-p（75Ω）
	音声入力	入力1の1系統 ピンジャック（L/R）：2 V rms （入力インピーダンス 22kΩ以上）
	i.LINK（アクオス用）入力端子	1系統（i.LINK/IEEE1394準拠）
	HDMI出力	1系統
	D1/D2/D3/D4映像出力	出力1の1系統 Y：1.0 V p-p（75Ω） 1系統 C_B、C_R：0.7 V p-p（75Ω）
	映像出力	出力1の1系統 ピンジャック：1 V p-p（75Ω）
	S映像出力	出力1の1系統 4ピンミニDIN： Y＝1 V p-p（75Ω） C＝0.286 V p-p（75Ω）
	音声出力	出力1（D映像出力側）と出力2（映像・音声出力側）の2系統 ピンジャック（L/R）：2 V rms （1kHz 0dB、出力インピーダンス 1.5kΩ以下）
	光デジタル音声出力	1系統 光コネクタ：角形光ジャック
	BS・110度CSアンテナ入出力	入力と出力のそれぞれ1系統 75ΩF型コネクター
	VHF/UHFアンテナ入出力	VHF/UHF1軸　入力と出力のそれぞれ1系統 75ΩF型コネクター
	地上デジタルアンテナ入出力	入力と出力のそれぞれ1系統 75ΩF型コネクター
	電話回線端子	モジュラー式　V.90（56Kbps）
付属品	シンプルリモコン、アクオス兼用リモコン、単4形乾電池4個、映像・音声コード、アンテナケーブル（両側F接栓ケーブル）2本、電話線、モジュラー分配器、B-CASカード（B-CASユーザー登録はがき、B-CASカード使用許諾契約約款付き）、取扱説明書（本書）※、かんたん!!ガイド※、接続・設定ガイド※、保証書	

※ 日本語以外の説明書はありません。

消費電力※		46W
待機時消費電力※	クイック起動「する（設定1）」および「する（設定2）」時	30W
	クイック起動「する（設定2）」時の2時間以降	2.2W（時計表示点灯）／1.1W（時計表示消灯）
	クイック起動「しない」	2.2W（時計表示点灯）／1.1W（時計表示消灯）

※ **消費電力、待機時消費電力はBS・110度CSデジタルアンテナ電源供給「切」時の値です。**

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 海外では使用できません。このデジタルハイビジョンレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。<This Digital Hi-Vision Recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.>
- あなたがテレビ（ラジオ）放送や録画（レコード録音）物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

用語の解説

アルファベット

AAC
音声圧縮方式の一つで国際的な標準規格である、Advanced Audio Coding の略です。
地上デジタル/BSデジタル/CSデジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4倍ほど圧縮効率が高くなっています。

CATV
ケーブルテレビ（有線放送）のことです。

CPRM（Content Protection for Recordable Media）
デジタルメディアに対する著作権保護技術のことです。
デジタル放送の「1回だけ録画可能」などの録画制限のある番組を録画・ダビングするには、CPRM対応の録画用DVDが必要です。

D映像端子
コンポーネントと呼ばれる3本の輝度・色差信号（Y/Cb/Cr および Y/Pb/Pr）のコード接続を、1本のコードで行えるように考案された端子です。D端子は、色差信号の他にも、走査線、アスペクト比、インターレース／プログレッシブの情報を送ることができます。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサーやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

DVD音声出力レベル
DVDビデオディスクの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音声を上げるかどうかを設定する機能です。

HDMI
High Definition Multimedia Interfaceの略で、ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるデジタルAVインターフェースです。デジタル信号を圧縮せずに転送するので、高品位な画質・音質をシンプルな接続で楽しむことができます。

HDMIコントロール機能
HDMIコントロール機能とは、HDMI CEC（**C**onsumer **E**lectronics **C**ontrol）を使用し、HDMIで規格化されているテレビやDVDレコーダー、AVアンプを制御するためのコントロール機能です。テレビのリモコンでレコーダーを再生したり、録画、予約録画などが行えます。

HD/SD録画（当社独自の呼称です。）
デジタル放送をそのままの画質でハードディスク（HDD）に録画する方式です。録画した後の編集操作に制限はありますが、デジタル放送ならではの美しい映像を録画することができます。
ハイビジョン放送を録画するときは「HD録画」になります。
スタンダード放送を録画するときは「SD録画」になります。

i.LINK録画
シャープ製のテレビ（アクオス）のデジタルチューナーを利用し、デジタル放送を録画する機能です。

TS
TSとはトランスポートストリーム（Transport Stream）の略で、多重信号形式の1つです。映像や音声、データなどの個別のストリームを、アプリケーションや伝送路の種類によらずに共通の信号形式で扱い、1つのストリームとして伝送できるシステムのことです。

VBR コントロール
Variable Bit Rateコントロールの略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当てて、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート（一定時間に転送する符号量）を可変で制御することです。

VRフォーマット
タイトル（録画した番組）を編集できる便利な録画方式です。

あ行

インターレース（とび越し走査）
テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。（この1画面を1フィールドといいます。）つぎに偶数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像（この画像を1フレームといいます。）を作っていく方式のことです。

追いかけ再生
HDD（ハードディスク）に録画しながら、録画中の番組を再生して見ることができます。

オリジナル／プレイリスト
オリジナル
テレビ放送や外部入力などを録画した映像（タイトル）を「オリジナル」と呼びます。

プレイリスト
オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。（オリジナルタイトルはそのまま残ります。）

か行

高速ダビング
パソコン上でのデータコピーのように、タイトル（録画された番組）を画質を劣化させることなく、そのままの画質でダビングする機能です。

高速ダビング優先
- HDD（ハードディスク）に録画する際、高速ダビング優先を「する」に設定して録画すると、ビデオフォーマットのDVDディスクへ高速ダビングできるようになります。
- 予約録画時は詳細設定の「高速ダビング優先」で設定します。

コピーガード（コピー制御信号）
複製防止機能のことです。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

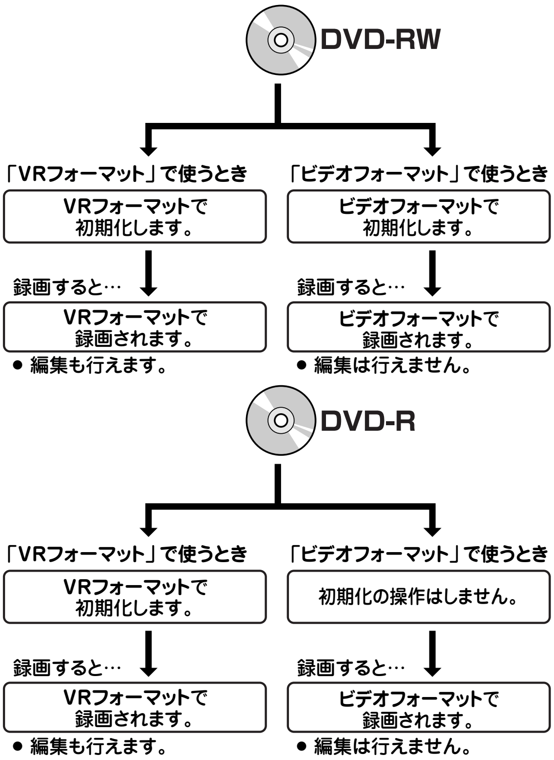
さ行

視聴制限（パレンタルレベル）
デジタル放送やDVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、放送やディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのような放送やディスクを視聴したときの規制レベルを設定することができます。

ジャストダビング
HDD（ハードディスク）からDVDディスクへダビングするとき、1枚のディスクに収まるようにタイトルの記録時間に合わせて録画画質を選択し、録画する機能です。

ジャスト録画
DVDに予約録画するとき、設定された録画画質では録画しきれない番組を、1枚のDVDに収まるように録画画質を変えて録画する機能です。

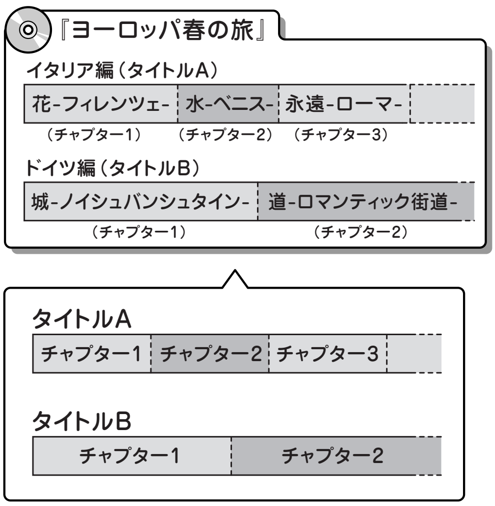
初期化
DVD-RW/-Rディスクを録画／ダビングできるようにすることです。
DVD-RW/-Rの初期化には「VRフォーマット」と「ビデオフォーマット」の2種類があります。



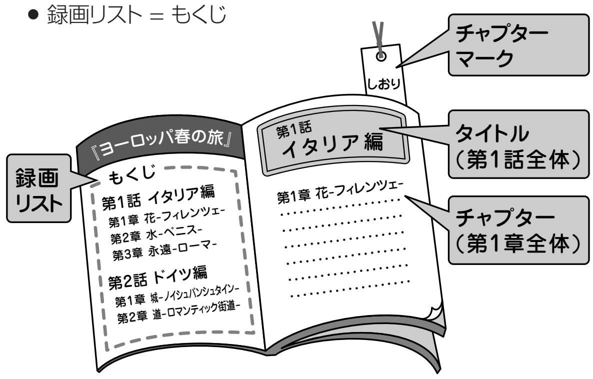
スキップ
選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。

た行

タイトルとチャプター、ディスク内の構成
HDD（ハードディスク）やDVDディスクに録画した番組のことを「タイトル（録画した番組）」といいます。
タイトルは、さらに「チャプター（章・区切り）」という単位で構成されています。
実際には、次のような構成になっています。



タイトルとチャプターを短編小説に例えると、次のような関係になります。
- タイトル ＝ 話
- チャプター ＝ 章
- チャプターマークを付ける ＝ しおりをはさむ
- 録画リスト ＝ もくじ



タイムシフト
本機は放送視聴中に、タイムシフト視聴設定で設定した一定時間ぶんを自動で録画しています。これにより、後から放送をさかのぼって視聴することができます。

地上アナログ放送
従来のUHF･VHF 放送（アナログ放送）のことです。
地上デジタル放送と対比した呼び方です。

チャプター
ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。

つづき再生
ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機が記憶し、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

デジタルスーパーピクチャー
ディスクの映像を細部までくっきりと再現する機能です。

電子番組表
テレビ画面に表示される番組表のことです。テレビ画面で、視聴したい番組や予約録画したい番組を選べます。
- 地上アナログ放送の電子番組表を、本機では「Gガイド」と呼んでいます。
- デジタル放送の電子番組表を、本機では「EPG」と呼んでいます。

同時録画再生
録画しながら、録画済みの番組を再生して見ることができる機能です。（ただし、DVD録画中のDVD再生および、VHS録画中のVHS再生はできないなど、同時録画再生ができない組み合わせがあります。）

トラッキング
VHSテープ再生時の画面にノイズが出たとき、そのノイズを少なくして最適な画面に調整することです。

ドルビーデジタル（5.1ch）
ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル（5.1ch）対応プロセッサーやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。

ドルビーバーチャルサラウンド
テレビやオーディオ機器などの2つのフロントスピーカーだけでも、広がりのある音声が楽しめるサラウンド機能です。

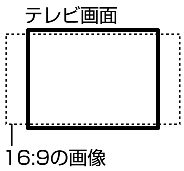
次ページへつづく ▶▶▶

は行

パンスキャン

4：3 PS

4:3のテレビと本機を接続しワイド（16:9）記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4:3のサイズにする機能です。

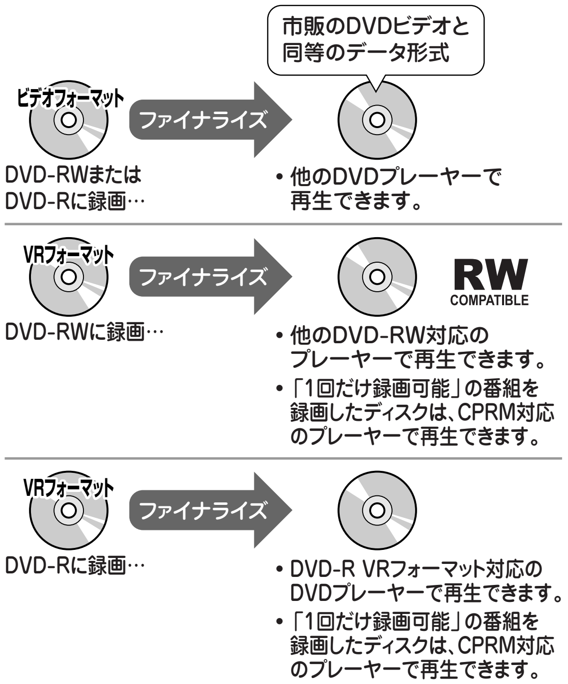


ビデオフォーマット

市販のDVDプレーヤーで再生できる録画方式です。市販のDVDプレーヤーなどで再生するには、ファイナライズという処理が必要です。

ファイナライズ

DVD-RWやDVD-Rに対応した他のDVDプレーヤーで、本機で録画したディスク（ビデオフォーマット）を再生できるようにすることです。（全てのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）
DVD-RW（VRフォーマット）のディスクを再生できるDVDプレーヤーは RW COMPATIBLE 表示の付いたDVDプレーヤーです。



プレイバックコントロール（PBC）

ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。

プログレッシブ

とび越し走査（インターレース）しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。

ブロックノイズリダクション

低い録画画質で録画した番組の再生時、動きの速い部分で生じるブロック状のノイズを軽減します。

ま行

マルチアングル

DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。（マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。）

マルチ音声

デジタル放送やDVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。

モスキートノイズリダクション

画像の輪郭部分等で生じるチラツキを軽減します。

ら行

リージョン番号（再生可能地域番号）

DVDビデオは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
本機では、リージョン番号「2」または「ALL」のソフトが再生できます。

リニアPCM音声

音楽用CDに用いられている信号記録方式です。

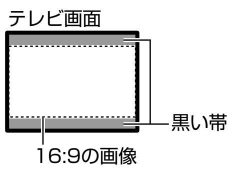
リモコン番号

本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコン番号は、「リモコン番号1」「リモコン番号2」「リモコン番号3」の3種類があります。

レターボックス

4：3 LB

4:3のテレビと本機を接続しワイド（16:9）記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。



録画画質

- 録画するときの画質を設定することができます。
- 本機はHDD（ハードディスク）またはDVDディスクに録画する場合、6つの録画画質があります。HD/SD（AUTO）、XP（高画質）、SP（標準画質）、LP（2倍長時間）、EP（3倍長時間）の5段階と、さらに細かく段階を選べるMN（マニュアル）の画質です。HD/SD（AUTO）に設定すると、デジタル放送の画質を劣化させることなく、そのままの放送画質で録画することができます。
- 録画の画質が良くなるほど、録画可能時間は短くなります。これは、記録するデータの量が多くなるからです。
- 録画の画質を低くすると長時間（例えば、4.7GBの片面1層DVDディスクの場合1枚に最長約8時間）の録画ができます。
- VHSテープに録画する場合は、SP（標準）とEP（3倍）の2つの録画画質があります。

録画画質変換ダビング

ダビングする際に、録画画質を変更してダビングする機能です。
（ダビング元の映像より高画質になることはありません。）

録画リスト

録画した番組が一覧で確認できるリスト画面です。録画リストは、画面リストとタイトル名リストが選択できます。

さくいん

英数字

あ行

次ページへつづく ▶▶▶

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

ハードディスク・DVD・ビデオ一体型デジタルハイビジョンレコーダー

DV-ACV32

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ　**省スペース／低消費電力**

ハードディスク、DVDドライブの2つのドライブとビデオを搭載しつつ、幅430mm×奥行き343mm×高さ95mmのコンパクト設計。（突起部含まず。）
また、消費電力も動作時46W、待機時1.1W（BS・110度CSデジタルアンテナ電源供給切時・本体時計表示切時）の業界トップクラスの低消費電力を実現しました。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎自動的に電源を切る設定を

① 当機では、予約録画実行中に録画開始地点から再生できる「追いかけ再生」をしたり、別のタイトルを再生したりといった同時操作が可能です。
予約実行中にこのような操作を行ったときは、同時動作終了後に「電源」ボタンを1回押すと、予約録画実行後に自動的に電源を切ることができますので、効率的な省エネになります。

② 各種設定内の「無操作オフ設定」により、操作をしない状態が約3時間続くと自動的に電源が切れるように設定できます。

● 製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター

0120 - 078 - 178 ®

フリーダイヤルがご利用いただけない場合は

東日本相談室	TEL **043 - 351 - 1821**	FAX **043 - 299 - 8280**
西日本相談室	TEL **06 - 6792 - 1582**	FAX **06 - 6792 - 5993**

《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

● 修理のご相談は・・　**286**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ　http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

Printed in Malaysia

TINSJA130WJQZⒺ
06P09-MA-NK